東京都電線共同溝整備マニュアル

標準構造図集

令和　8　年　4　月

東京都建設局

許可なく複製、転載を禁ずる。

－問い合わせ先－

東京都建設局道路管理部安全施設課
無電柱化技術担当　TEL03-5320-7941（直通）

東京都電線共同溝整備マニュアル標準構造図集取扱要領

（目的）

第１　東京都電線共同溝整備マニュアル標準構造図集（以下、「標準構造図集」という。）は、「東京都電線共同溝整備マニュアル」で定められている構造図のうち使用ひん度が高いものを収録したもので、工事の設計、積算、契約、施工等における事務の合理化を図ることを目的とする。なお、別冊【参考資料】についてはこの要領によらない。

（用語の定義）

第２　この要領において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

(1) 標準構造図とは、この標準構造図集に収録してある図面をいう。

(2) 構造図番号とは、標準構造図の右下にある番号をいう。

(3) 略称番号とは、電線共同溝構造図番号一覧表（別記第１号様式）における第１列目の番号をいう。

（構造図番号の記入）

第３　標準構造図を採用した場合（現地に適合する場合に限る）は、工事設計書に次項に定めるところにより構造図番号を記入しなければならない。

（構造図番号の記入方法）

第４　構造図番号の記入方法は、次の各号による。

(1) 構造図番号一覧表の作成

設計図面（平面図）に電線共同溝構造図番号一覧表（別記第１号様式）を付する。ただし、その量が多く設計図面（平面図）付しがたい場合は、その旨を記入して電線共同溝構造図番号一覧表を別に添付してもさしつかえない。

(2) 略称番号記入

設計図面に構造物の位置を示すなどのために構造物の名称を記入した時は、その名称の直前に略称番号を記入し〇印で囲む。

（特記仕様書）

第５　特記仕様書には、標準構造図を採用した旨及び標準構造図の供覧場所を明示しなければならない。

（添付の省略）

第６　標準構造図は、工事設計書及び契約書に添付する必要はない。

（取扱要領の準用）

第７　この取扱要領は、委託設計において標準構造図を採用する箇所についても準用する。

（修正又は追加に関する提案）

第８　部（所）長は、この標準構造図の修正又は追加すべきものが生じたときは、この標準構造図にならい図面を作成し、道路管理部安全施設課に提案するものとする。

附則

（適用期日）

この要領は令和８年４月１日から適用する。

別記第１号様式

電線共同溝構造図番号一覧表

略称番号	種別	名称	規格	構造図番号（No）	頁	作成年度
1 2 3 4						

注　略称番号は一連の通し番号で付すること。

使用上の注意事項

１　寸法はとくにことわらない限りミリ単位である。

２　ほぼ同じ機能を果すものであるにもかかわらずメーカーによって詳細寸法が異なるものについては、どの製品でも使えるようになっている。

３　構造図番号について

参考までに構造図番号のつけ方を次に記す。

(1) 種別

電線共同溝材料の機能別の分類を示している。

(2) 名称

種別ごとの詳細な構造区分を示している。

(3) 構造図番号

名称により区分された工種うち、大きさ等によって図面を分類するために設けた。

(4) 作成年度

これは改訂された場合、旧版と新版を区別するために設けた。

「鉄筋コンクリート」

目　次 1/3　　＜構造図集＞

種　別	名　称	寸 法（W×H×L）	No.	頁
電力桝 ［111］	電力分岐桝（小）（歩車道兼用）	450×　370×　900	11111	01
	〃　　（大）（歩車道兼用）	550×　500×1200	11112	02
	〃　　（大）（歩車道兼用）	550×　800×1200	11113	03
	電力分岐桝Ｔ－Ｂ型（歩道用）	550×　480×1500	11103	04
	電力分岐桝Ｔ－Ｂ型（車道用）	550×　480×1500	11104	05
地上機器桝 ［112］ （浅層タイプ）	直上1基用	900×　480×2200	11201	06
	直上2基用	900×　480×3600	11202	07
	横置1基用	900×　480×2200	11203	08
	横置2基用	900×　480×3600	11204	09
	横置機器部ハンドホール（蓋無） 横置機器部ハンドホール（蓋有）	395×　550×　995 810×　480×　995	11205	10
	横置機器部連結ダクト（鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ・鋼製）	900×　450×Ｌ	11206	11
	横置連結ダクト（ハンドホール）（歩道用）	900×　450×Ｌ	11207	12
	〃　　（車道用）	900×　450×Ｌ	11208	13
特殊部Ⅱ型(電力用)［113］ （地上機器桝と兼用）	直上1基用	900×1000×1500	11301	14
	〃	900×1200×1500	11302	15
	〃	900×1400×1500	11303	16
	〃	900×1000×2000	11304	17
	〃	900×1200×2000	11305	18
	〃	900×1400×2000	11306	19
	〃	900×1600×2000	11307	20
	直上2基用	900×1000×3000	11308	21
	〃	900×1200×3000	11309	22
	〃	900×1400×3000	11310	23
	〃	900×1600×3000	11311	24
地上機器桝［114］	横置1基用	900×1000×2000	11401	25
	〃	900×1200×2000	11402	26
	〃	900×1400×2000	11403	27
	〃	900×1600×2000	11404	28
	横置2基用	900×1000×3000	11405	29
	〃	900×1200×3000	11406	30
	〃	900×1400×3000	11407	31
	〃	900×1600×3000	11408	32
特殊部Ⅱ型（電力用） ［115］	箱形（車道用）	900×1600×2000	11501	33
	〃	900×1800×2000	11502	34
	〃	900×1600×3000	11503	35
	〃	900×1800×3000	11504	36
	箱形（歩道用）	900×1600×2000	11505	37
	〃	900×1800×2000	11506	38
	〃	900×1600×3000	11507	39
	〃	900×1800×3000	11508	40
通信接続桝 ［121］	（小）（歩車道兼用）	600×1100×1200	12101	41
	（大）（歩道用）	500×1050×2000	12102	42
	（大）（車道用）	500×1050×2000	12103	43

種　別	名　称	寸 法（W×H×L）	No.	頁
特殊部Ⅰ型 ［131］	Ｕ形（歩道用）	1200×1000×3000	13101	44
	〃	1200×1200×3000	13102	45
	〃	1200×1400×3000	13103	46
	〃	1200×1600×3000	13104	47
	箱形（車道用）	1200×1600×3000	13105	48
	〃	1200×1800×3000	13106	49
	Ｕ形（集約横断用）	1200×1000×4500	13107	50
	〃	1200×1200×4500	13108	51
	〃	1200×1400×4500	13109	52
	〃	1200×1600×4500	13110	53
	箱形（車道用）（集約横断用）	1200×1600×4500	13111	54
	〃	1200×1800×4500	13112	55
	箱形（歩道用）（集約横断用）	1200×1600×3000	13113	56
	〃	1200×1600×4500	13114	57
	〃	1200×1800×4500	13115	58
特殊部Ⅱ型（通信用） ［122］	Ｕ形	900×1000×3000	12201	59
	〃	900×1200×3000	12202	60
	〃	900×1400×3000	12203	61
	〃	900×1600×3000	12204	62
	Ｕ形（横断用）	900×1000×3000	12205	63
	〃	900×1200×3000	12206	64
	〃	900×1400×3000	12207	65
	〃	900×1600×3000	12208	66
	Ｕ形（両棚タイプ）	1200×1000×3000	12209	67
	箱形（歩道用）	900×1500×2200	12210	68
	箱形（車道用）	900×1500×2200	12211	69
	箱形（横断　歩道用）	900×1500×2200	12212	70
	箱形（横断　車道用）	900×1500×2200	12213	71

目　次 2/3　　＜構造図集＞

種　別	名　称	寸 法（W×H×L）	No.	頁
鋳鉄蓋 特殊部Ⅰ型用 ［142］、［144］	受枠一体型（歩道-ILB舗装）	1200×3000	14208	72
	〃	1200×4500	14209	73
	（歩道-As舗装）	1200×3000	14401	74
	〃	1200×4500	14402	75
鋳鉄蓋 特殊部Ⅱ型用 ［141］、［143］、［149］	受枠一体型（電力用）　直上1基用 （歩道-ILB舗装）	900×1500	14119	76
	〃	900×2000	14120	77
	受枠一体型（電力用）　直上2基用 （歩道-ILB舗装）	900×3000	14121	78
	受枠一体型（通信用）（歩道-ILB舗装）	900×3000	14912	79
	横置1基用（歩道-As舗装）	900×2000	14301	80
	横置2基用（歩道-As舗装）	900×3000	14302	81
	直上1基用（歩道-As舗装）	900×1500	14303	82
	〃	900×2000	14311	83
	直上2基用（歩道-As舗装）	900×3000	14312	84
鋳鉄蓋 分岐桝用［145］	電力用分岐桝（小）用（歩車道兼用）	450×　900	14503	85
	電力用分岐桝（大）用（歩車道兼用）	600×1200	14504	86
	分岐桝Ｔ－Ｂ型用（歩道）	550×1500	14502	87
	分岐桝Ｔ－Ｂ型用（車道）	600×1500	14505	88
鋳鉄蓋 地上機器桝用［146］	直上用	900×2200, 900×3600用	14601	89
	横置用	900×2200, 900×3600用	14602	90
鋳鉄蓋 通信接続桝用［147］	（小）（歩車道兼用）	600×1200用	14703	91
	（大）（歩道）	500×2000用	14702	92
	（大）（車道）	500×2000用	14704	93
丸蓋　［148］	（歩車道兼用）	φ750	14801	94
鋳鉄蓋 半地下式地上機器用［140］	直上1基用	900×2000	14001	95
	直上2基用	900×3000	14002	96

種　別	名　称	寸 法（W×H×L）	No.	頁
電力系管路 ［151］	電力系管路材（ＥＣＶＰ・ＣＣＶＰ管）		15101	97
	角型多条電線管（一般標準構成図）		15111	98
	角型多条電線管（管路材標準構成図）		15112	99
	電力系管路材スペーサー		15103	100
	電力系ケーブル保護管（ＳＦＶＰ）		15121	101
通信系管路 ［152］	通信系管路材（ＶＰ管）		15201	102
	通信系管路材（共用ＦＡ管）		15202	103
	通信系管路材（ボディ管）		15203	104
	通信系管路材（１管セパレート管）		15204	105
	通信系管路材（ボディ管内さや管）		15205	106
	通信系管路材（スペーサー）		15206	107
	通信系管路材（ＰＶ管）		15207	108
その他［19］	金物等詳細図（1/5）特殊部Ⅱ型（通信用）箱形	H=1500用	19301	109
	金物等詳細図（2/5）特殊部Ⅱ型（電力用）箱形	H=1600用, H=1800用	19302	110
	金物等詳細図（3/5）通信接続桝		19303	111
	金物等詳細図（4/5）特殊部Ⅰ・Ⅱ型（通信用）Ｕ形		19304	112
	金物等詳細図（5/5）特殊部Ⅰ・Ⅱ型（電力用）Ｕ形		19305	113
	雑品詳細図 （引込分散継手・防護板・埋設標示, 鋲, 管明示テープ）		19401	114
	横断用サイドボックス	800×600×650	20901	115
	敷板コンクリート二次製品	900型	20601	116
	〃	1200型	20602	117
	蓋高調整材（コンクリートブロック）t=80, 100	L=1200	19501	118
	〃	L=1500	19502	119
	〃	L=2000	19503	120
	〃	分岐桝Ｔ－Ｂ型用 （車道用）	19504	121
	〃	分岐桝Ｔ－Ｂ型用 （歩道用）	19505	122
	〃	地上機器桝用	19506	123
	蓋高調整材　電力分岐桝用（継胴タイプ）	（小）用（h=150） （大）用（h=100）	19507	124
	蓋高調整材　通信接続桝用（継胴タイプ）	（大）用（h=80）	19508	125
	蓋高調整材　通信接続桝用（樹脂タイプ）	（小）用（h=50）	19509	126

「レジンコンクリート」

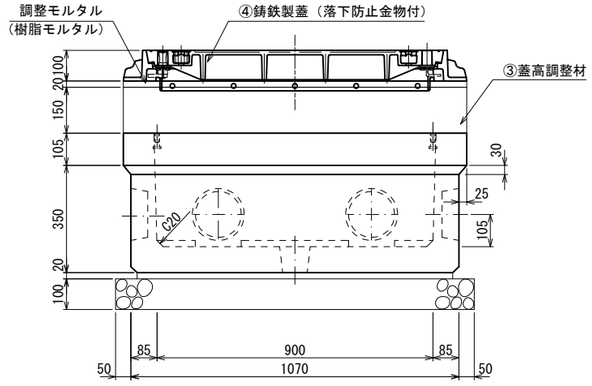
目　次 3/3　　＜構造図集＞

種　別	名　称	寸 法（W×H×L）	No.	頁
電力桝 ［311］	電力分岐桝（小）（歩車道兼用）	450×　370×　900	31101	127
	〃　　（大）（歩車道兼用）	550×　500×1200	31102	128
	〃　　（大）（歩車道兼用）	550×　800×1200	31103	129
	電力分岐桝Ｔ－Ｂ型（歩道用）	550×　480×1500	31104	130
	電力分岐桝Ｔ－Ｂ型（車道用）	550×　480×1500	31105	131
地上機器桝 ［312］ （浅層タイプ）	直上1基用	900×　480×2200	31201	132
	直上2基用	900×　480×3600	31202	133
	横置1基用	900×　480×2200	31203	134
	横置2基用	900×　480×3600	31204	135
	横置機器部ハンドホール（蓋無） 横置機器部ハンドホール（蓋有）	400×　700×1000 710×　630×1000	31205	136
	横置機器部連結ダクト（ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ・鋼製）	900×　380×Ｌ	31206	137
	横置連結ダクト（ハンドホール）	710×　Ｈ　×1000 900×　450×Ｌ	31207	138
特殊部Ⅱ型(電力用)［313］ （地上機器桝と兼用）	直上1基用	900×1000×1500	31301	139
	〃	900×1200×1500	31302	140
	〃	900×1400×1500	31303	141
	〃	900×1000×2000	31304	142
	〃	900×1200×2000	31305	143
	〃	900×1400×2000	31306	144
	〃	900×1600×2000	31307	145
	直上2基用	900×1000×3000	31308	146
	〃	900×1200×3000	31309	147
	〃	900×1400×3000	31310	148
	〃	900×1600×3000	31311	149
地上機器桝 ［314］	横置1基用	900×1000×2000	31401	150
	〃	900×1200×2000	31402	151
	〃	900×1400×2000	31403	152
	〃	900×1600×2000	31404	153
	横置2基用	900×1000×3000	31405	154
	〃	900×1200×3000	31406	155
	〃	900×1400×3000	31407	156
	〃	900×1600×3000	31408	157
特殊部Ⅱ型（電力用)［315］	箱形（車道用）	900×1600×2000	31501	158
	〃	900×1800×2000	31502	159
	〃	900×1600×3000	31503	160
	〃	900×1800×3000	31504	161
	箱形（歩道用）	900×1600×2000	31505	162
	〃	900×1800×2000	31507	163
	〃	900×1600×3000	31506	164
	〃	900×1800×3000	31508	165
通信接続桝 ［321］	（小）（歩車道兼用）	600×1100×1200	32101	166
	（大）（歩道用）	500×1050×2000	32102	167
	（大）（車道用）	500×1050×2000	32103	168

種　別	名　称	寸 法（W×H×L）	No.	頁
特殊部Ⅰ型 ［331］	U形（歩道用）	1200×1000×3000	33101	169
	〃	1200×1200×3000	33102	170
	〃	1200×1400×3000	33103	171
	〃	1200×1600×3000	33104	172
	箱形（車道用）	1200×1600×3000	33111	173
	〃	1200×1800×3000	33105	174
	U形（集約横断用）	1200×1000×4500	33106	175
	〃	1200×1200×4500	33107	176
	〃	1200×1400×4500	33108	177
	〃	1200×1600×4500	33109	178
	箱形（車道用）（集約横断用）	1200×1600×4500	33112	179
	〃	1200×1800×4500	33110	180
	箱形（歩道用）（集約横断用）	1200×1600×3000	33113	181
	〃	1200×1600×4500	33114	182
	〃	1200×1800×4500	33115	183
特殊部Ⅱ型（通信用） ［322］	U形	900×1000×3000	32201	184
	〃	900×1200×3000	32202	185
	〃	900×1400×3000	32203	186
	〃	900×1600×3000	32204	187
	U形（横断用）	900×1000×3000	32205	188
	〃	900×1200×3000	32206	189
	〃	900×1400×3000	32207	190
	〃	900×1600×3000	32208	191
	U形（両棚タイプ）	1200×1000×3000	32209	192
	箱形（歩道用）	900×1500×2200	32210	193
	箱形（車道用）	900×1500×2200	32215	194
	箱形（横断　歩道用）	900×1500×2200	32212	195
	箱形（横断　車道用）	900×1500×2200	32216	196

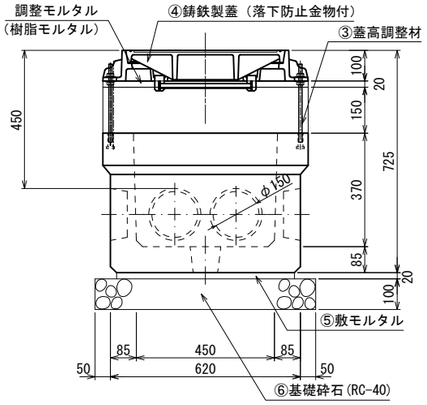
電力分岐桝（小）構造図　S=1/20
（歩車道兼用）450×370×900

車道側内面図
Ⓔ－Ⓔ



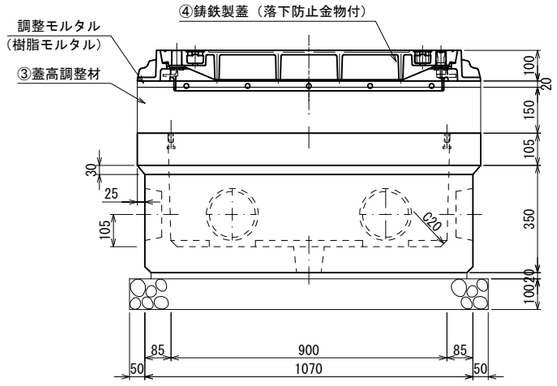
車道側

断面図
Ⓔ－Ⓕ



民地側

民地側内面図
Ⓕ－Ⓕ

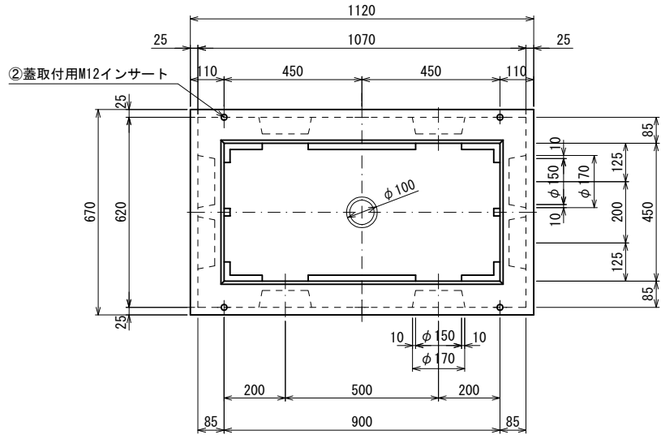


設計条件

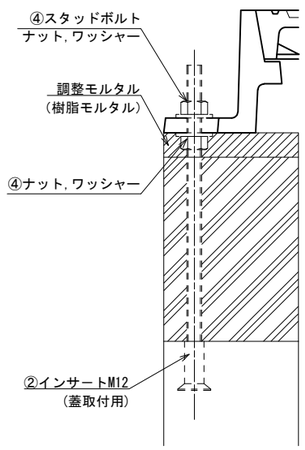
設計荷重	活荷重	T-25 1輪 100kN
	衝撃	i＝0.4
構造型式		工場製品　鉄筋コンクリート箱型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		450×370×900
土の単位重量		γ＝19 kN/m^3
土圧係数		Ka＝0.5
使用材料	コンクリート	設計基準強度　f'ck＝40 N/mm^2 以上
	鉄筋	SD 295
参考質量	桝（1個当り）	320kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

平面図



高さ調整部詳細 S=1/5



材料表

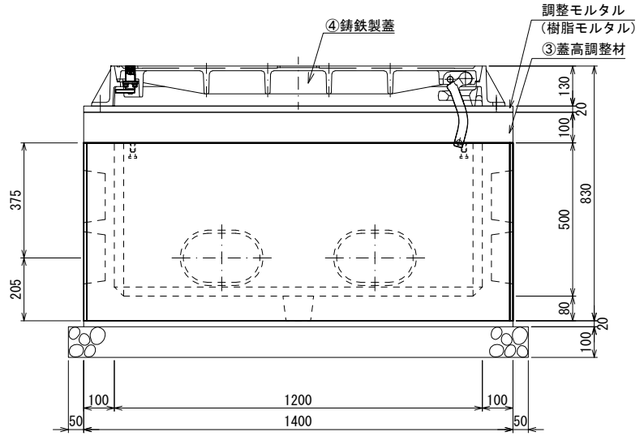
番号	種　別		規　格	数量	備　考
1	本体		450×370×900	1個	
2		インサート（蓋取付用）	SUS304　M12	4個	
5	基礎工	敷モルタル	1:3	0.012m^3	
6		基礎砕石	RC-40	0.084m^3	
3	蓋高調整材		450×900用 継胴タイプ　H=150	1個	
4	鋳鉄製蓋		450×900用（落下防止金物付）	1組	
		スタッドボルト，ナット，ワッシャー	SUS304　M12×240	4組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルも用いることも可能。

NO	作成年度	電力分岐桝（小）構造図 （歩車道兼用）450×370×900
11111	R8	

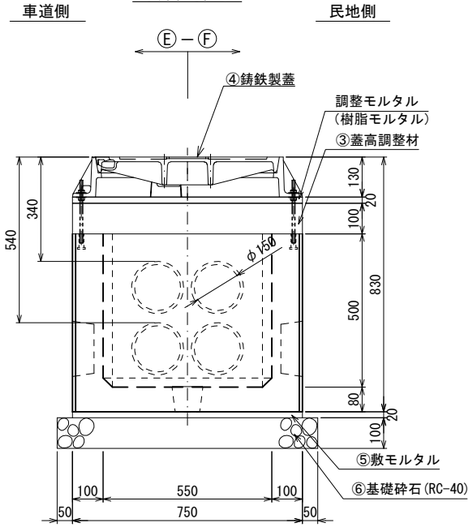
電力分岐桝（大）構造図　S=1/20
（歩車道兼用）550×500×1200

車道側内面図
Ⓔ－Ⓔ

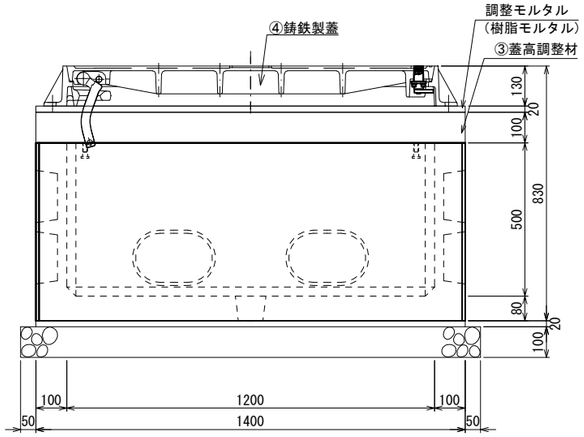


断面図
車道側　　民地側

Ⓔ－Ⓕ



民地側内面図
Ⓕ－Ⓕ

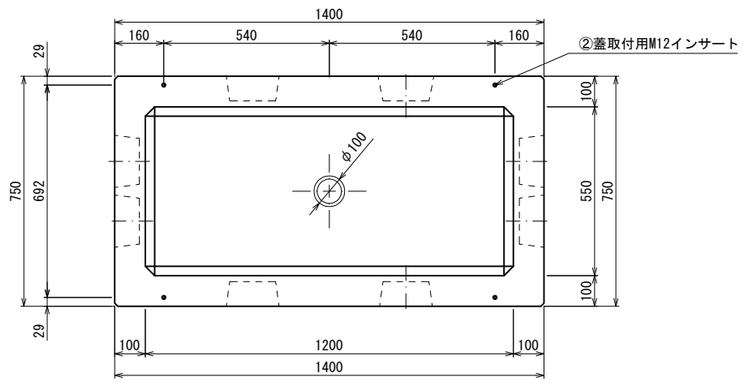


設計条件

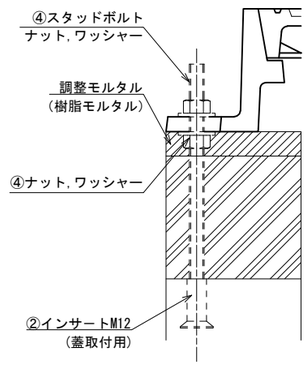
設計荷重	活荷重	T-25 1輪 100kN
	衝撃	i＝0.4
構造型式		工場製品　鉄筋コンクリート箱型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		550×500×1200
土の単位重量		γ＝19 kN/m^3
土圧係数		Ka＝0.5
使用材料	コンクリート	設計基準強度　f'ck＝40 N/mm^2 以上
	鉄筋	SD 295
参考質量	桝（1個当り）	700kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

平面図



高さ調整部詳細 S=1/5



材料表

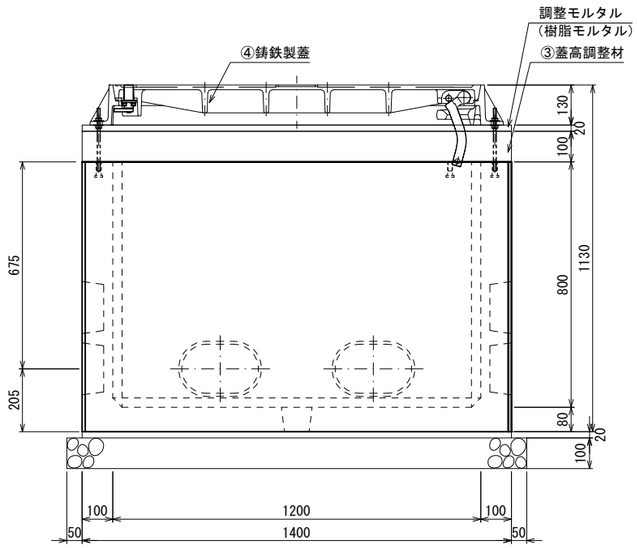
番号	種別		規格	数量	備　考
1	本体		550×500×1200	1個	
2		インサート(蓋取付用)	SUS304　M12	4個	
5	基礎工	敷モルタル	1:3	0.020m^3	
6		基礎砕石	RC-40	0.128m^3	
3	蓋高調整材		600×1200用継胴タイプ　H=100	1個	
4	鋳鉄製蓋		600×1200用	1組	
		スタッドボルト,ナット,ワッシャー	SUS304　M12×190	4組	(ナット×2, ワッシャー×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルも用いることも可能。

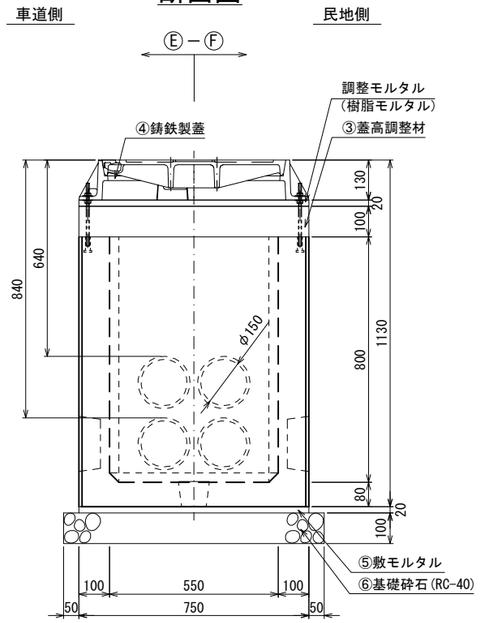
NO	作成年度	電力分岐桝（大）構造図 （歩車道兼用）550×500×1200
11112	R8	

電力分岐桝（大）構造図　S=1/20
（歩車道兼用）550×800×1200

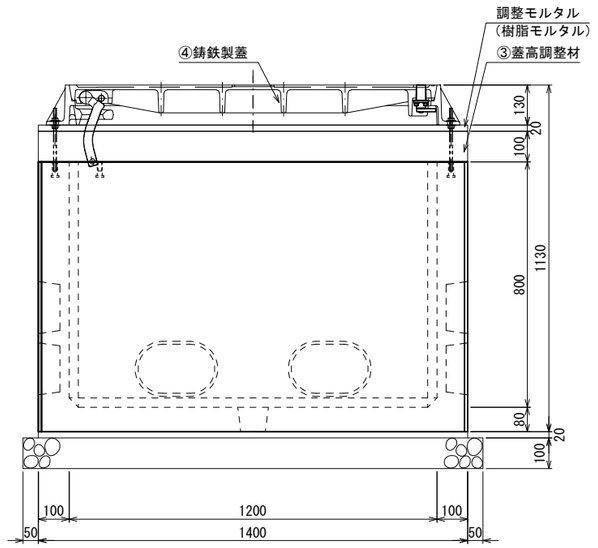
車道側内面図
Ⓔ－Ⓔ



断面図
車道側　Ⓔ－Ⓕ　民地側



民地側内面図
Ⓕ－Ⓕ

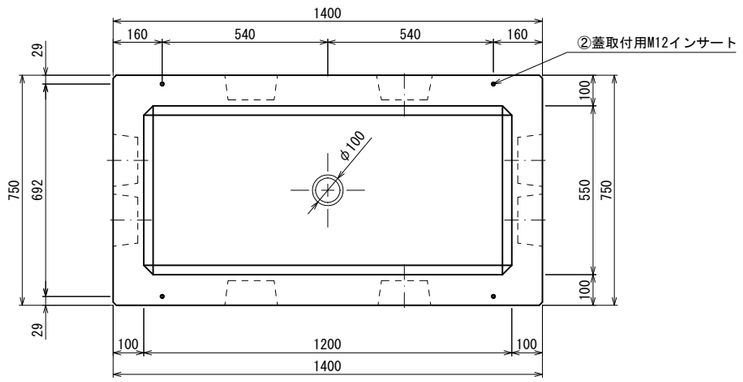


設計条件

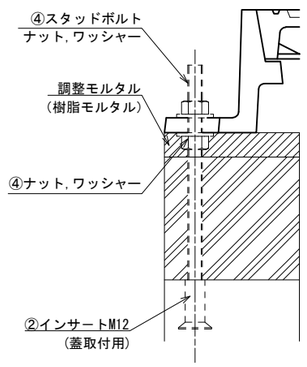
設計荷重	活荷重	T-25 1輪 100kN
	衝撃	i＝0.4
構造型式		工場製品　鉄筋コンクリート箱型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		550×800×1200
土の単位重量		γ＝19 kN/m^3
土圧係数		Ka＝0.5
使用材料	コンクリート	設計基準強度　f'ck＝40 N/mm^2 以上
	鉄筋	SD 295
参考質量	桝（1個当り）	990 kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

平面図



高さ調整部詳細 S=1/5



材料表

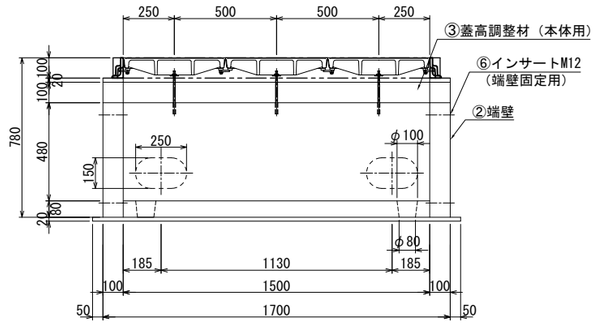
番号	種　別		規　格	数量	備　考
1	本体		550×800×1200	1個	
2		インサート（蓋取付用）	SUS304　M12	4個	
5	基礎工	敷モルタル	1:3	0.020m^3	
6		基礎砕石	RC-40	0.128m^3	
3	蓋高調整材		600×1200用 継胴タイプ　H=100	1個	
4	鋳鉄製蓋		600×1200用	1組	
		スタッドボルト，ナット，ワッシャー	SUS304　M12×190	4組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルも用いることも可能。

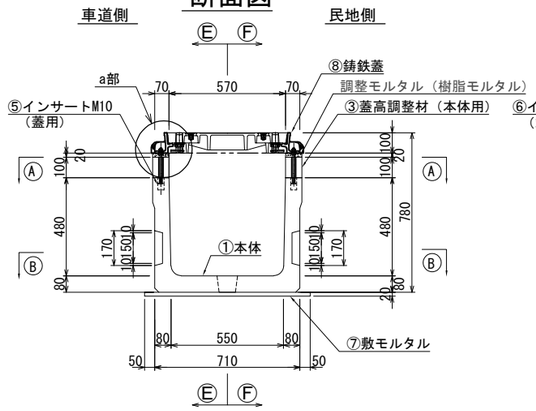
NO	作成年度	電力分岐桝（大）構造図 （歩車道兼用）550×800×1200
11113	R8	

電力分岐桝Ｔ－Ｂ型　構造図　S=1/30
（歩道用）550×480×1500

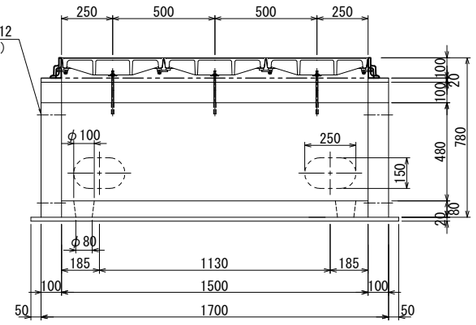
車道側内面図
Ⓔ－Ⓔ



断面図



民地側内面図
Ⓕ－Ⓕ

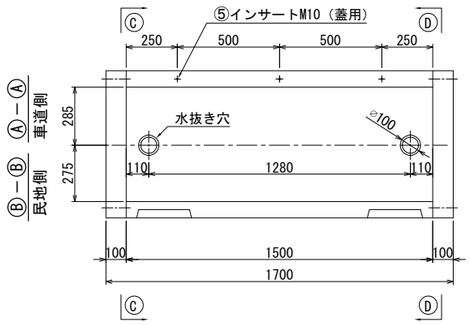


設計条件

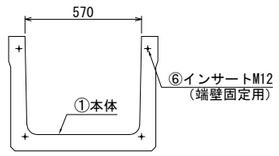
設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50kN
	衝撃	側壁 i＝0　底版 i＝0.1
構造型式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		550×480×1500
土の単位重量		γ＝19 kN/m^3
土圧係数		Ka＝0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度　f'ck＝35 N/mm^2 以上
	鉄筋	SD 295
参考質量	桝本体	510kg
	端壁（1個当り）	100kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

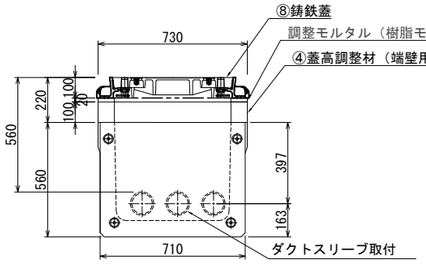
平面図



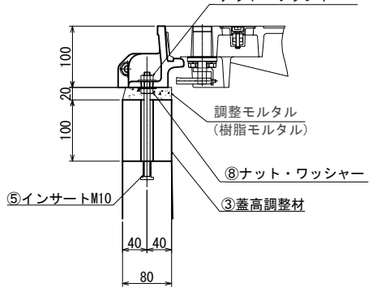
端壁取付断面図
Ⓒ－Ⓒ　Ⓓ－Ⓓ



端壁取付参考図



a部詳細図　S=1:10



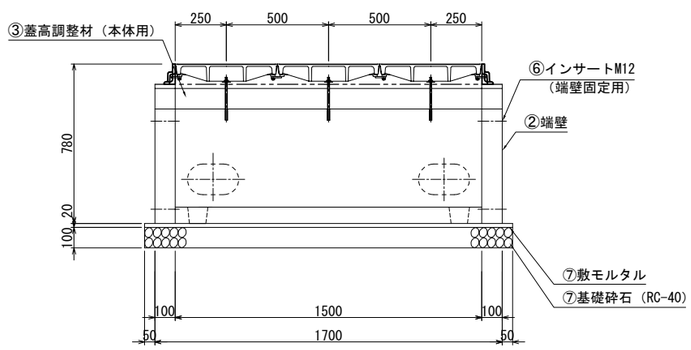
材料表

番号	種　別		規　格	数量	備　考
1	U形本体		550×480×1500	1個	
2		端壁	710×560×100	2個	
5		インサート　（蓋用）	SUS304　M10	6個	
6		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M12	8個	
		六角ﾎﾞﾙﾄ、ﾅｯﾄ、ﾜｯｼｬｰ	メッキ仕上げ　M12	8組	
7	基礎工	敷モルタル	1:3	0.029m^3	
		基礎砕石	RC-40	0.150m^3	
3	蓋高調整材（本体用）		80×1500用　H=100	2個	
4	蓋高調整材（端壁用）		100×730用　H=100	2個	
8	鋳鉄蓋		600×1500用	1組	
		ｽﾀｯﾄﾞﾎﾞﾙﾄ、ﾅｯﾄ、ﾜｯｼｬｰ	SUS304　M10	6組	（ナット×2，ワッシャー×2）

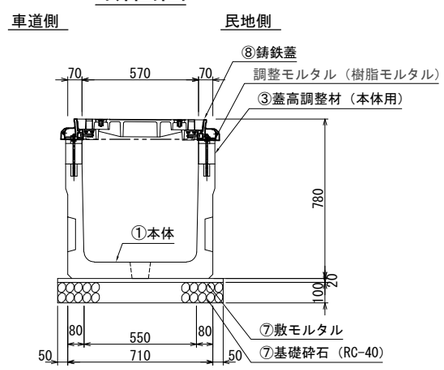
注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルも用いることも可能

下部に管路を設置しない場合

車道側内面図



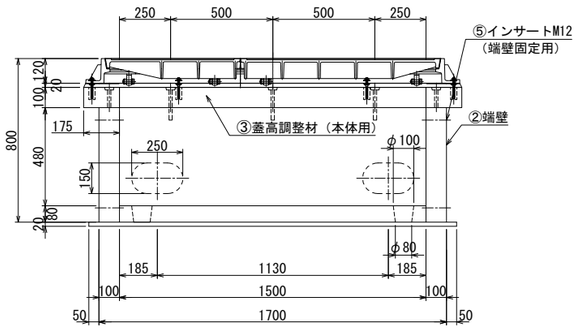
断面図



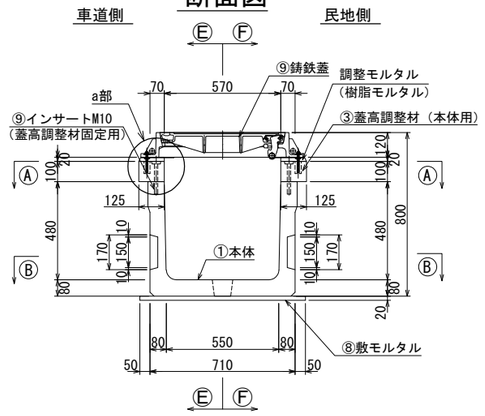
NO	作成年度	電力　分岐桝Ｔ－Ｂ型　構造図 （歩道用）550×480×1500
11103	R8	

電力分岐桝Ｔ－Ｂ型 構造図　S=1/30
（車道用）550×480×1500

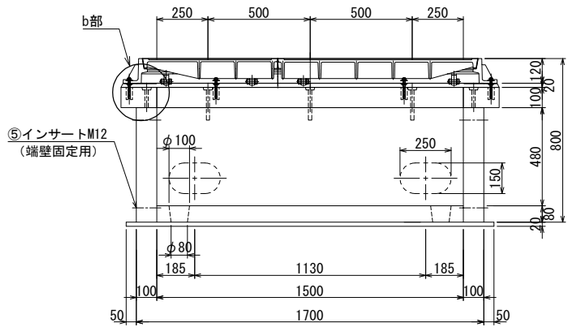
車道側内面図
Ⓔ－Ⓔ



断面図



民地側内面図
Ⓕ－Ⓕ

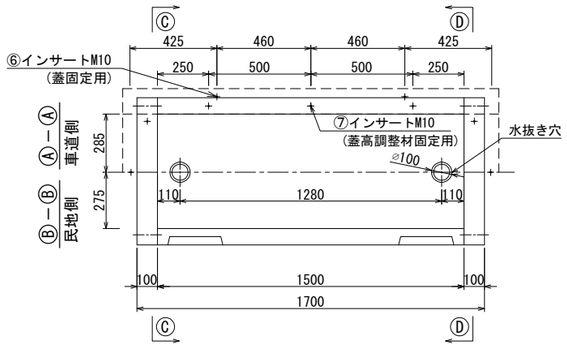


設計条件

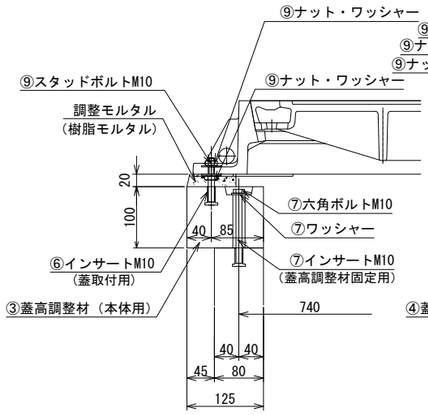
設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50kN
	衝撃	側壁 i＝0　底版 i＝0.4
構造型式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		550×480×1500
土の単位重量		γ＝19 kN/m³
土圧係数		Ka＝0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度　f'ck＝40 N/mm² 以上
	鉄筋	SD 295
参考質量	桝本体	510kg
	端壁（1個当り）	100kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

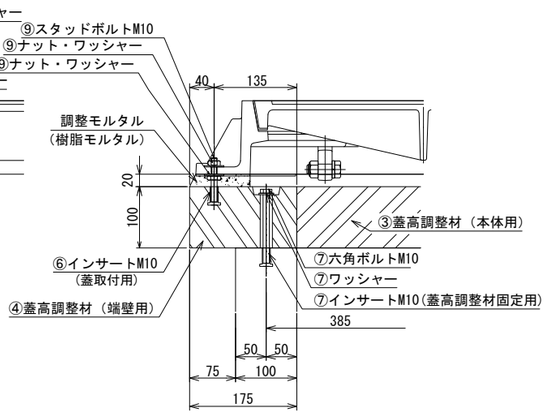
平面図



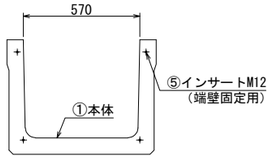
a部詳細図 S=1/10



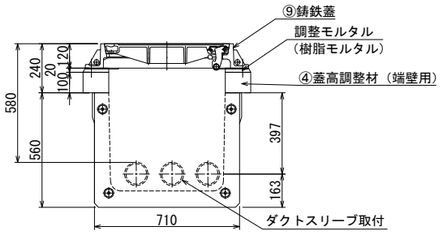
b部詳細図 S=1/10



端壁取付断面図
Ⓒ－Ⓒ　Ⓓ－Ⓓ

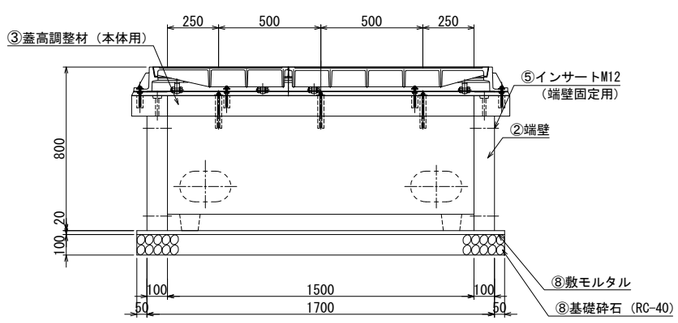


端壁取付参考図

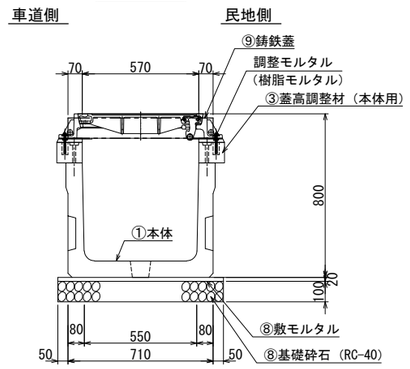


下部に管路を設置しない場合

車道側内面図



断面図



材料表

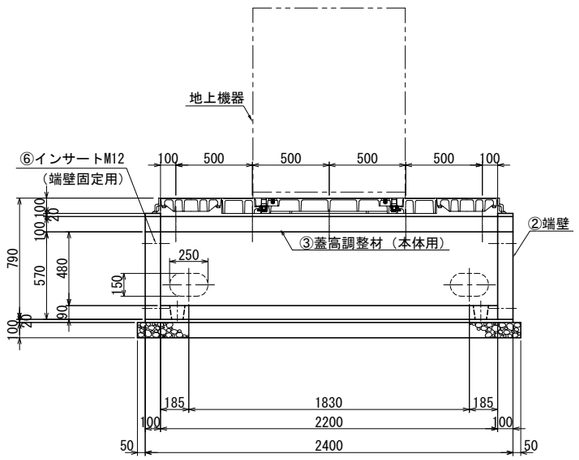
番号	種　別		規　格	数量	備　考
1	U形本体		550×480×1500	1個	
2		端壁	710×560×100	2個	
5		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M12	8個	
		六角ﾎﾞﾙﾄ、ﾅｯﾄ、ﾜｯｼｬｰ	メッキ仕上げ　M12	8組	
6		インサート（蓋取付用）	SUS304　M10	6個	
7		インサート**（蓋高調整材固定用）**	メッキ仕上げ　M10	10個	
		六角ﾎﾞﾙﾄ、ﾅｯﾄ、ﾜｯｼｬｰ	メッキ仕上げ　M10	10組	
8	基礎工	敷モルタル	1:3	0.029m³	
		基礎砕石	RC-40	0.150m³	
3	蓋高調整材（本体用）		125×1500用　H=100	2個	
4	蓋高調整材（端壁用）		175×　820用　H=100	2個	
9	錆鉄製蓋		600×1500用	1組	
		ｽﾀｯﾄﾞﾎﾞﾙﾄ、ﾅｯﾄ、ﾜｯｼｬｰ	SUS304　M10	6組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルも用いることも可能

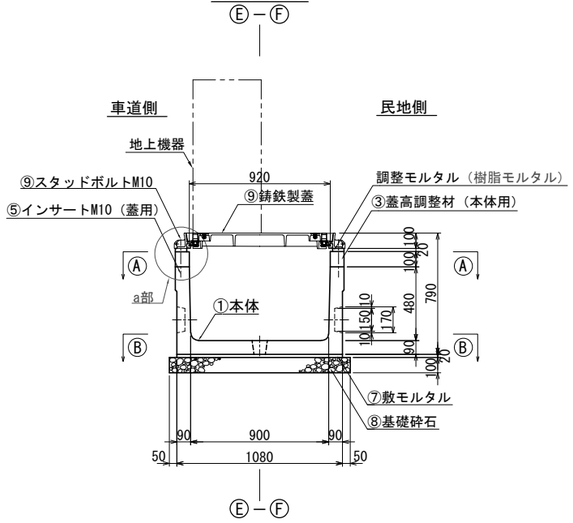
NO	作成年度	電力分岐桝Ｔ－Ｂ型 構造図 （車道用）550×480×1500
11104	R8	

地上機器桝 直上1基用 構造図　S=1/40
（浅層タイプ）　900×480×2200

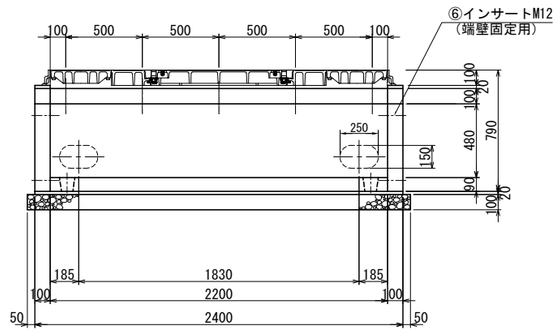
内側側面図
Ⓔ－Ⓔ



断面図
Ⓔ－Ⓕ



内側側面図
Ⓕ－Ⓕ

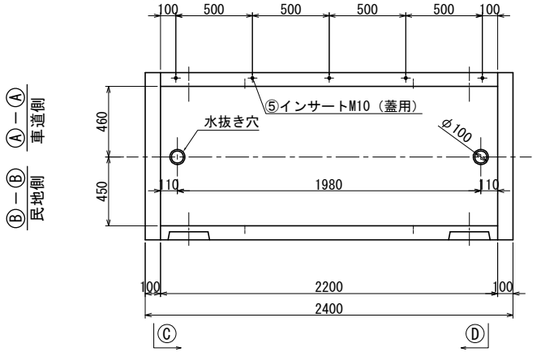


設計条件

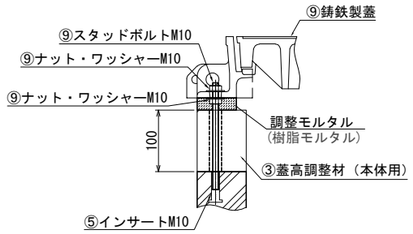
設計荷重	活荷重	T-25　1輪　50 kN
	衝　撃	側壁　i=0　底版　i=0.1
構造形式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×480×2200
土の単位重量		γ＝19 kN/m^3
土圧係数		Ka＝0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm^2 以上
	鉄　筋	SD295
参考質量	本　体	950～1000kg（L=2200）
	端壁（1個当り）	154～160kg
	蓋（1個当り）	225kg～474kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

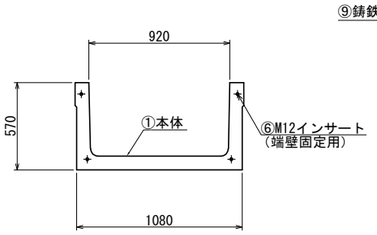
平面図



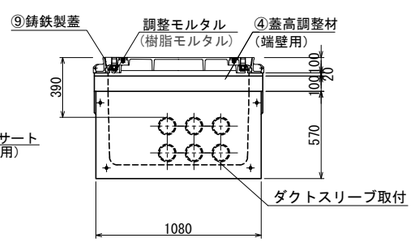
a部詳細図　S=1/10



端壁取付断面図
Ⓒ－Ⓒ　Ⓓ－Ⓓ



端壁取付形状参考図



材料表

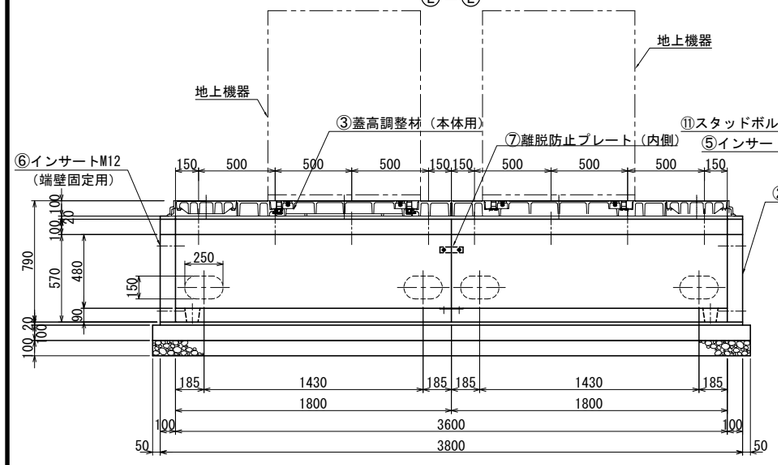
番号	種　別		規　格	数量	備　考
1	U形本体		900×480×2200	1個	
2		端壁	1080×570×100	2個	
5		インサート（蓋用）	SUS304　M10	10個	
6		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M12	8個	
		六角ボルト、ナット、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	8組	
7	基礎工	敷モルタル	1:3	0.052m^3	
8		基礎砕石	RC-40	0.295m^3	
3	蓋高調整材（本体用）		90×100×2200	2個	
4	蓋高調整材（端壁用）		100×100×1100	2個	
9	鋳鉄製蓋		FCD600以上	1組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ナット、ワッシャー	SUS304　M10	10組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルも用いることも可能。

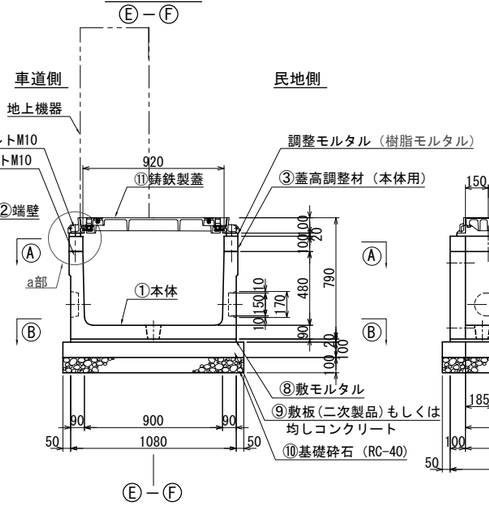
NO	作成年度	地上機器桝 直上1基用 構造図 （浅層タイプ）　900×480×2200
11201	R8	

地上機器桝 直上2基用 構造図　S=1/40
（浅層タイプ）　900×480×3600

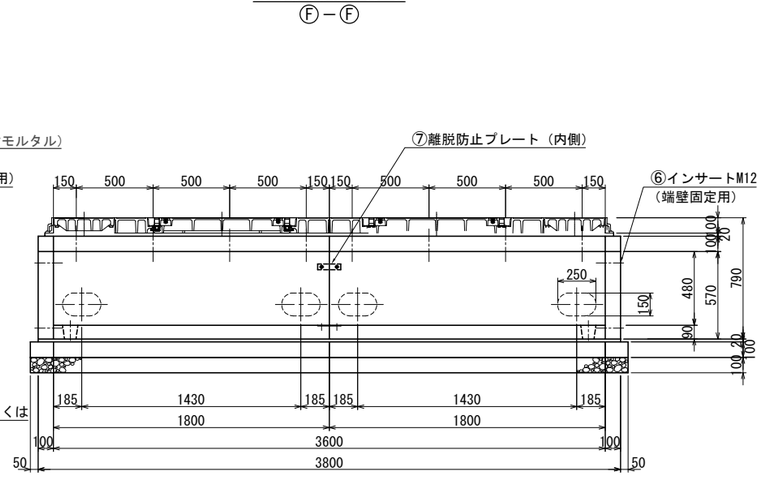
内側側面図
Ⓔ－Ⓔ



断面図
Ⓔ－Ⓕ



内側側面図
Ⓕ－Ⓕ

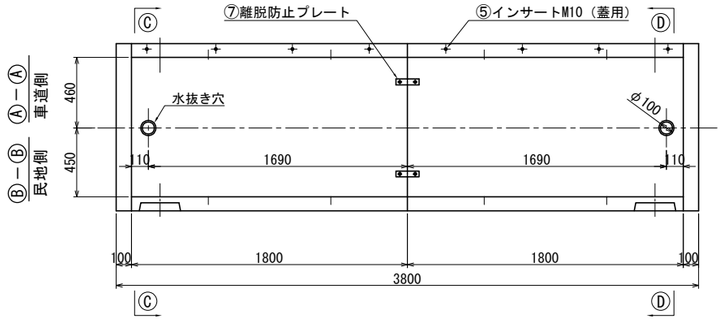


設計条件

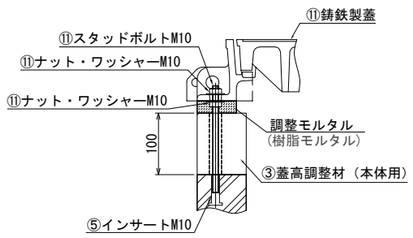
設計荷重	活荷重	T-25　1輪　50 kN
	衝　撃	側壁　i=0　底版　i=0.1
構造形式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×480×3600
土の単位重量		γ＝19 kN/m^3
土圧係数		Ka＝0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm^2 以上
	鉄　筋	SD295
参考質量	本　体	755～820kg（L=1800）
	端壁(1個当り)	154～160kg
	蓋（1個当り）	734kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

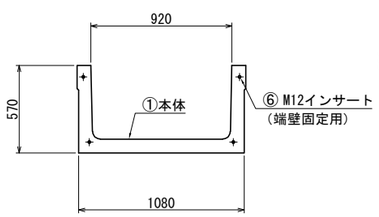
平面図



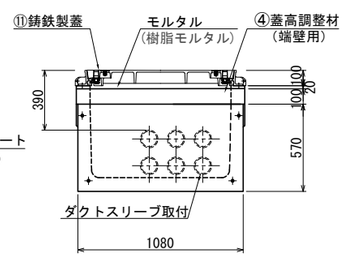
a部詳細図　S=1/10



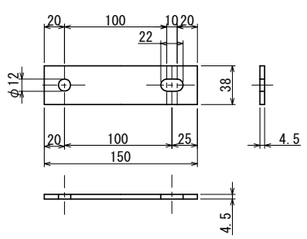
端壁取付断面図
Ⓒ－Ⓒ　Ⓓ－Ⓓ



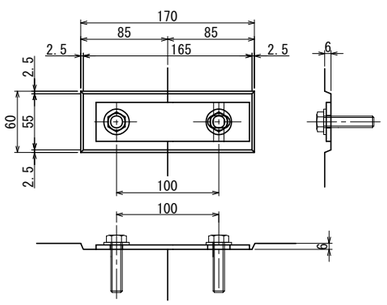
端壁取付形状参考図



⑦ 離脱防止プレート詳細　S=1/6



切欠形状詳細　S=1/6



材料表

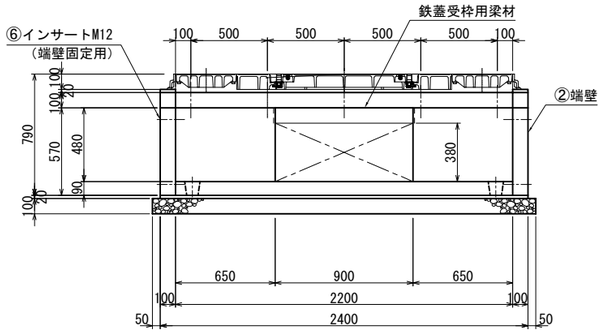
番号	種　別		規　格	数量	備　考
1	U形本体		900×480×1800	2個	
2		端壁	1080×570×100	2個	
5		インサート（蓋用）	SUS304　M10	16個	
6		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M12	8個	
		六角ボルト、ナット、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	8組	
7		離脱防止用プレート	SUS304	4個	
		インサート（離脱防止用）	SUS304	8個	
		六角ボルト、ナット、ワッシャー	SUS304	8組	
8	基礎工	敷モルタル	1:3	0.082m^3	
9		均しコンクリート	f'ck=18N/mm^2	0.460m^3	
		敷板(二次製品)	f'ck=21N/mm^{2}以上	1組	
10		基礎砕石	RC-40	0.460m^3	均しコンクリートの場合
			RC-40	0.643m^3	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材（本体用）		90×100×1800	4個	
4	蓋高調整材（端壁用）		100×100×1100	2個	
11	鋳鉄製蓋		FCD600以上	1組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ナット、ワッシャー	SUS304　M10	16組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルも用いることも可能。

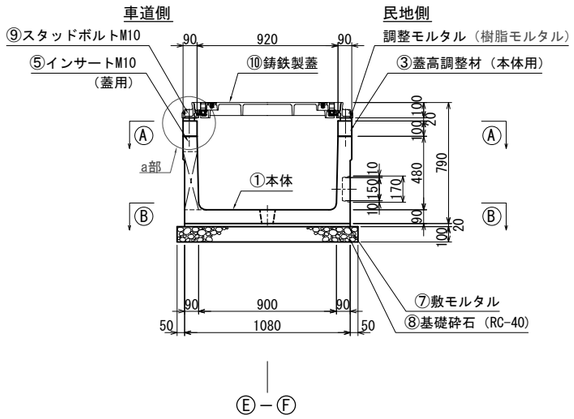
NO	作成年度	
11202	R8	地上機器桝 直上2基用 構造図 （浅層タイプ）　900×480×3600

地上機器桝 横置1基用 構造図　S=1/40
（浅層タイプ）　900×480×2200

内側側面図
Ⓔ－Ⓔ

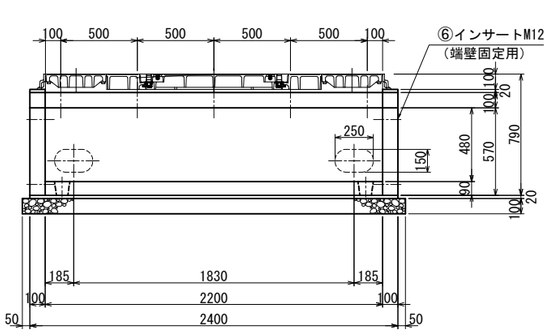


断面図
Ⓔ－Ⓕ

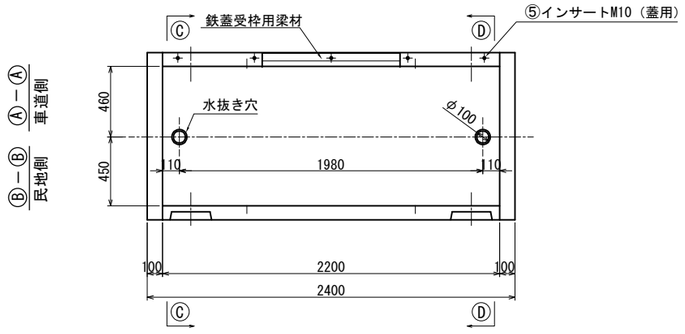


Ⓔ－Ⓕ

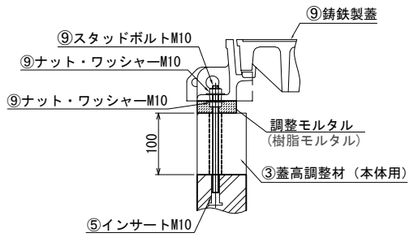
内側側面図
Ⓕ－Ⓕ



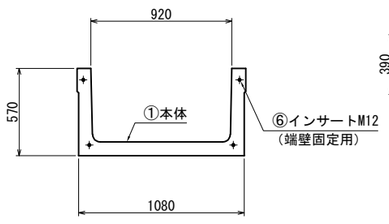
平面図



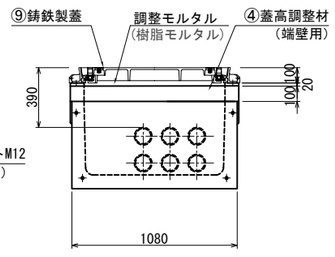
a部詳細図　S=1/10



端壁取付断面図
Ⓒ－Ⓒ　Ⓓ－Ⓓ



端壁取付形状参考図



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25　1輪　50 kN
	衝　撃	側壁 i=0　底版 i=0.1
構造形式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法(幅×高さ×長さ)		900×480×2200
土の単位重量		γ＝19 kN/m^3
土圧係数		Ka＝0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm^2 以上
	鉄　筋	SD295
参考質量	本　体	950～1000kg（L=2200）
	端壁(1個当り)	154～160kg
	蓋（1個当り）	474kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

材料表

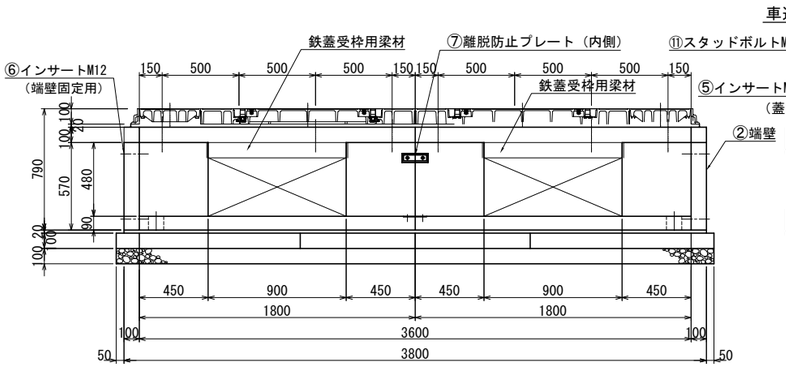
番号	種　別		規　格	数量	備　考
1	U形本体		900×480×2200	1個	
2		端壁	1080×570×100	2個	
5		インサート（蓋用）	SUS304　M10	10個	
6		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M12	8個	
		六角ボルト、ナット、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	8組	
7	基礎工	敷モルタル	1:3	0.052m^3	
8		基礎砕石	RC-40	0.295m^3	
3	蓋高調整材（本体用）		90×100×2200	2個	
4	蓋高調整材（端壁用）		100×100×1100	2個	
9	鋳鉄製蓋		FCD600以上	1組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ナット、ワッシャー	SUS304　M10	10組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルも用いることも可能。

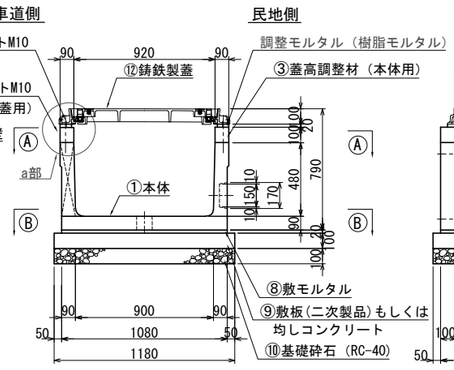
NO	作成年度	地上機器桝 横置1基用 構造図 （浅層タイプ）　900×480×2200
11203	R8	

地上機器桝 横置2基用 構造図　S=1/40
（浅層タイプ）　900×480×3600

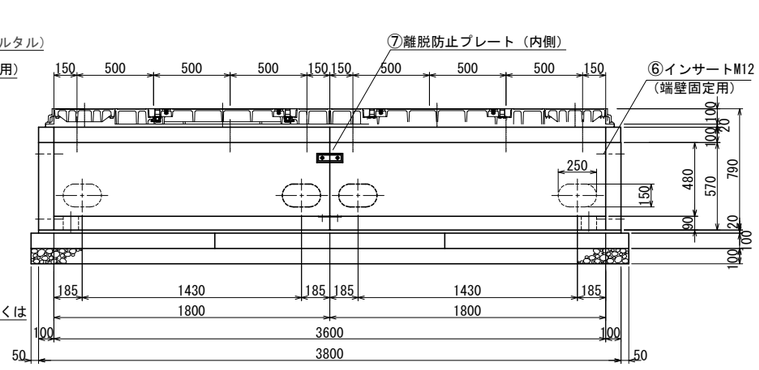
内側側面図
Ⓔ－Ⓔ



断面図
Ⓔ－Ⓕ



内側側面図
Ⓕ－Ⓕ



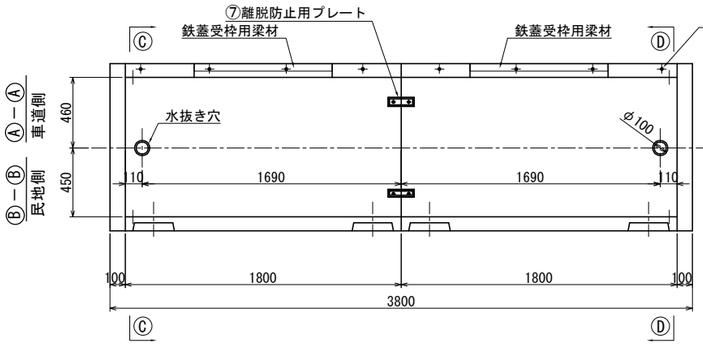
※　開口部は補強枠にて補強を行う。

設計条件

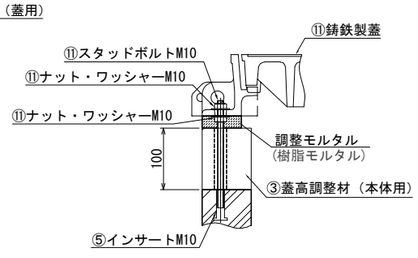
設計荷重	活荷重	T-25　1輪　50 kN
	衝　撃	側壁　i=0　底版　i=0.1
構造形式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法(幅×高さ×長さ)		900×480×3600
土の単位重量		γ＝19 kN/m^3
土圧係数		Ka＝0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm^2 以上
	鉄　筋	SD295
参考質量	本　体	750～755kg（L=1800）
	端壁(1個当り)	154～160kg
	蓋（1個当り）	734kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

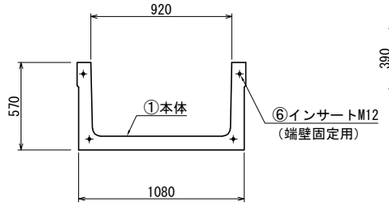
平面図



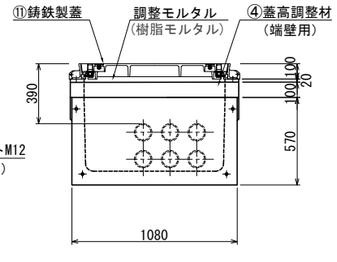
a部詳細図　S=1/10



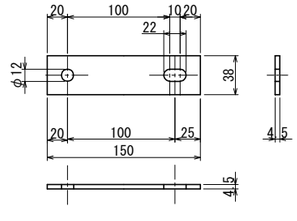
端壁取付断面図
Ⓒ－Ⓒ　Ⓓ－Ⓓ



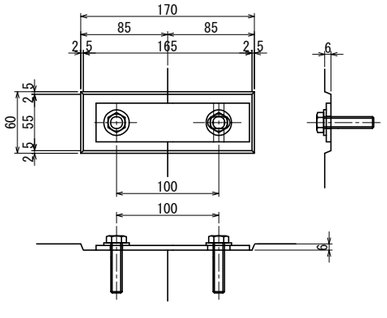
端壁取付形状参考図



⑦離脱防止プレート詳細　S=1/6



切欠形状詳細　S=1/6



材料表

番号	種　別		規　格	数量	備　考
1	U形本体		900×480×1800	2個	
2		端壁	1080×570×100	2個	
5		インサート（蓋用）	SUS304　M10	16個	
6		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M12	8個	
		六角ボルト、ナット、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	8組	
7		離脱防止用プレート	SUS304	4個	
		インサート（離脱防止用）	SUS304	8個	
		六角ボルト、ナット、ワッシャー	SUS304	8組	
8	基礎工	敷モルタル	1:3	0.082m^3	
9		均しコンクリート	f'ck=18N/mm^2	0.460m^3	
		敷板(二次製品)	f'ck=21N/mm^{2}以上	1組	
10		基礎砕石	RC-40	0.460m^3	均しコンクリートの場合
				0.643m^3	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材（本体用）		90×100×1800	4個	
4	蓋高調整材（端壁用）		100×100×1100	2個	
11	鋳鉄製蓋		FCD600以上	1組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ナット、ワッシャー	SUS304　M10	16組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルも用いることも可能。

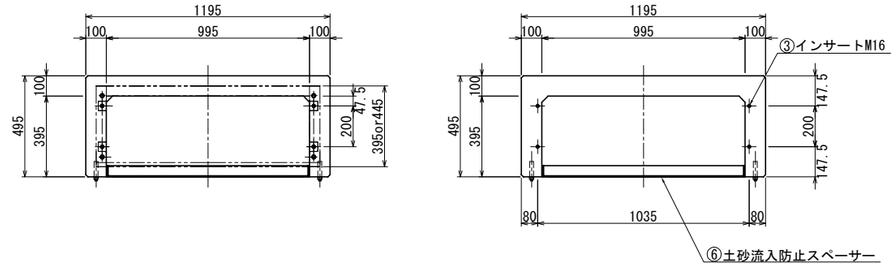
NO	作成年度	地上機器桝 横置2基用 構造図 （浅層タイプ）　900×480×3600
11204	R8	

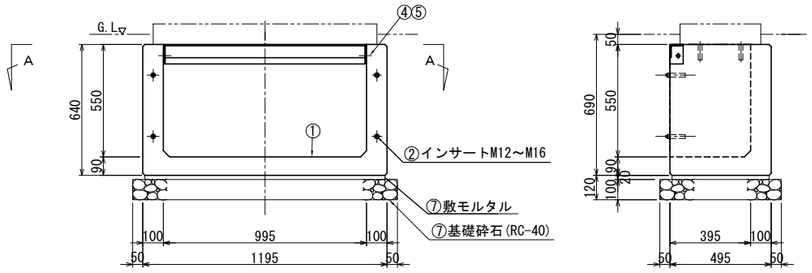
地上機器桝 横置機器部ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ 構造図　S=1/30

395×550×995(蓋無)，810×480×995(蓋有)

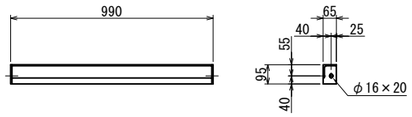
395×550×995(蓋無)

A-A 断面図





⑥土砂流入防止スペーサー



設計条件

設計荷重	活荷重	T-8(1輪 32kN)
	衝　撃	側壁 i=0　底版 i=0.1
構造形式		工場製品鉄筋コンクリート
内空寸法(幅×高さ×長さ)		395×550×995
土の単位重量		γ＝19 kN/m³
土圧係数		Ka＝0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=30 N/mm² 以上
	鉄　筋	SD295
参考質量		410kg

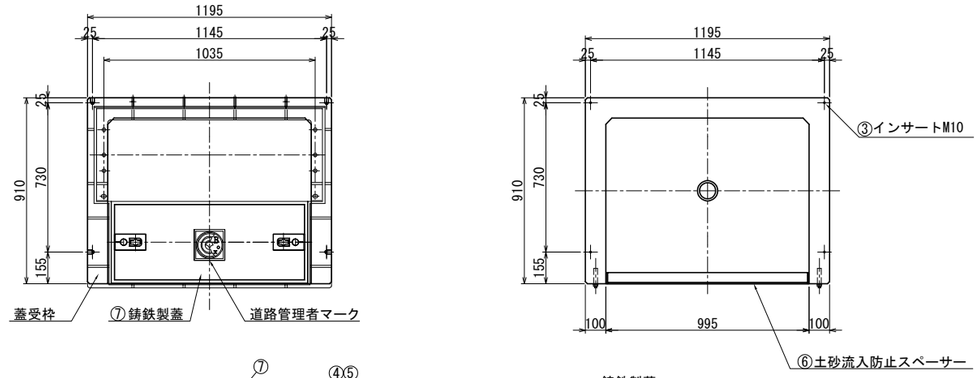
注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

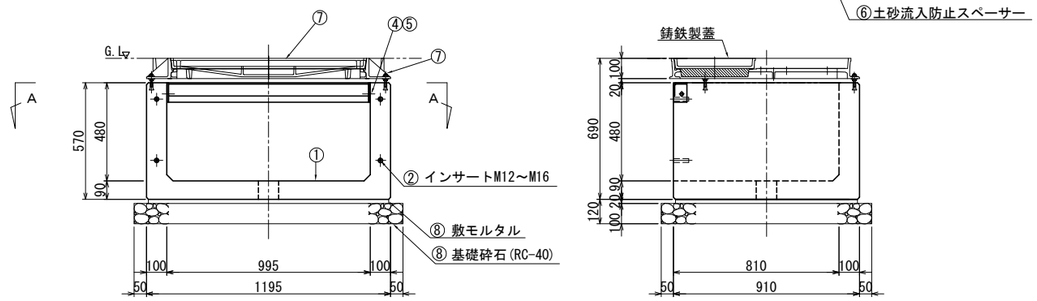
材料表

番号	種　別		規　格	数量	備　考
1	本体		395×550×995	1個	
2		インサート（取付枠用）	SUS　M12～M16	4個	
3		〃　（地上機器ブロック固定用）	SUS　M16	4個	
4		〃　（スペーサー固定用）	メッキ仕上げ　M12	2個	
5		六角ボルト W（スペーサー固定用）	メッキ仕上げ　M12×30	2組	
6		土砂流入防止スペーサー	L65×65×6	1個	
7	基礎工	敷モルタル	1:3	0.011m³	
		基礎砕石	RC-40	0.077m³	

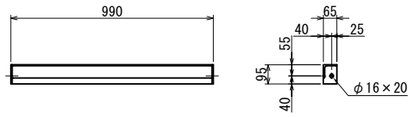
810×480×995(蓋有)

A-A 断面図





⑥土砂流入防止スペーサー



設計条件

設計荷重	活荷重	T-8(1輪 32kN)
	衝　撃	側壁 i=0　底版 i=0.1
構造形式		工場製品鉄筋コンクリート
内空寸法(幅×高さ×長さ)		810×480×995
土の単位重量		γ＝19 kN/m³
土圧係数		Ka＝0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=30 N/mm² 以上
	鉄　筋	SD295
参考質量		585kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

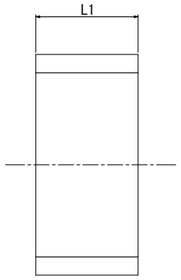
材料表

番号	種　別		規　格	数量	備　考
1	本体		810×480×995	1個	
2		インサート（取付枠用）	SUS　M12～M16	4個	
3		〃　（地上機器ブロック固定用）	SUS　M10	4個	
4		〃　（スペーサー固定用）	メッキ仕上げ　M12	2個	
5		六角ボルト W（スペーサー固定用）	メッキ仕上げ　M12×30	2組	
6		土砂流入防止スペーサー	L65×65×6	1個	
7	鋳鉄製蓋（枠付）		FCD600以上（マークボックスFC200含む）	1組	
		高さ調整ボルト（鋳物蓋固定用）	SUS　M10×100	4組	（ナット×2，ワッシャー×2）
8	基礎工	敷モルタル	1:3	0.021m³	
		基礎砕石	RC-40	0.131m³	

NO	作成年度	地上機器桝 横置機器部ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ 構造図 395×550×995(蓋無)，810×480×995(蓋有)
11205	R8	

地上機器桝 横置機器部連結ダクト 構造図　S=1/30
（鉄筋コンクリート・鋼製）900×450×L

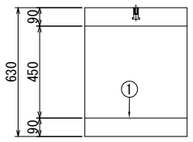
＜鉄筋コンクリート＞

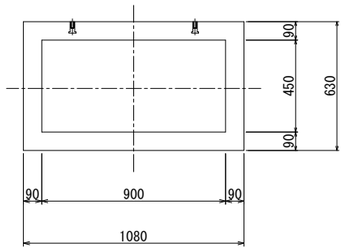


RCダクト寸法表

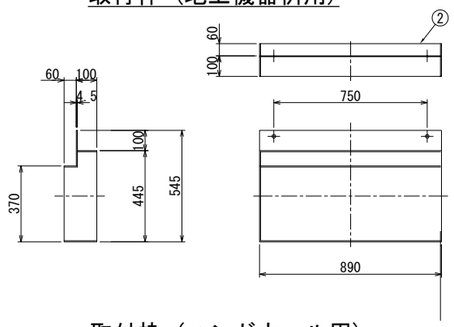
離隔寸法 L	本体寸法 L1	参考質量(kg)
500	400	280
585	500	350

※離隔寸法が500を超える場合は蓋構造のハンドホールを使用する。

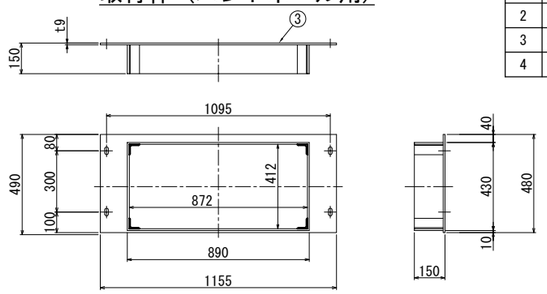




取付枠（地上機器桝用）



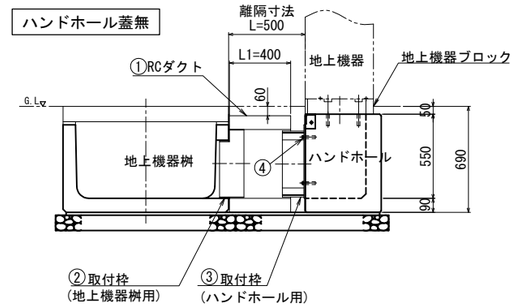
取付枠（ハンドホール用）

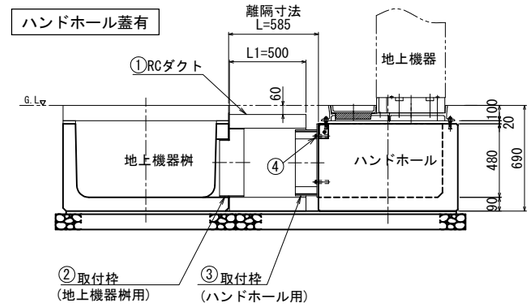


設　計　条　件	
耐　荷　重	T-8　1輪　32KN
材　質	鉄筋コンクリート
設計基準強度	f'ck=30N/mm² 以上
内　空　寸　法	900×450
鉄　筋	SD295

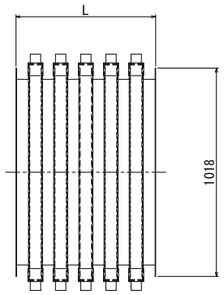
番号	種　　別	規　　格	数　量
1	本体(RCダクト)	RC	1 個
2	本体(地上機器桝用)	SS400	1 個
3	本体(ハンドホール用)	SS400	1 個
4	固定ボルト	SWCH　M16×40 W付	2 組

横置機器部ハンドホール設置参考図　S=1/40





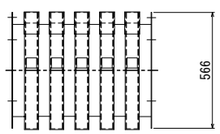
＜鋼　製＞

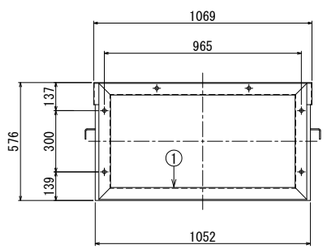


鋼製ダクト寸法表

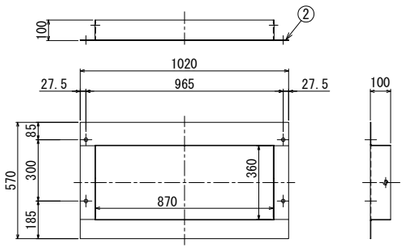
種　類	L（最大）	L（最小）	山　数	参考質量(kg)
L- 300	310	210	2 山	70
L- 400	430	280	3 山	100
L- 500	560	360	4 山	130
L- 600	680	430	5 山	160
L- 800	800	510	6 山	185
L-1000	1050	660	8 山	245

※離隔寸法が500を超える場合は蓋構造のハンドホールを使用する。

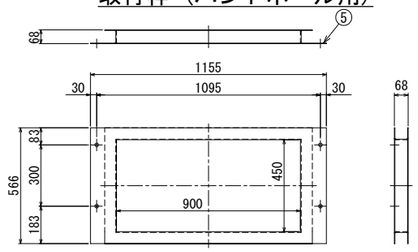




取付枠（地上機器桝用）



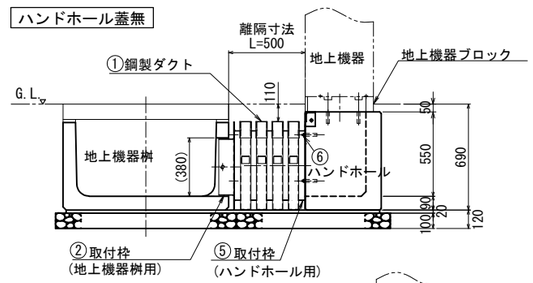
取付枠（ハンドホール用）

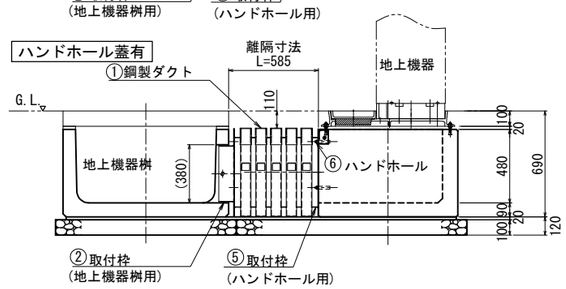


設　計　条　件	
耐　荷　重	T-8　1輪　32KN
材　質	SS400 HDZT63
内　空　寸　法	900×450

番号	種　　別	規　　格	数　量
2	本体(地上機器桝用)	SS400 HDZT63	1 個
3	六角ボルト N、W2	SUS　M12×20	4 組
4	皿ボルト	メッキ仕上げ　M12×30	2 個
5	本体(ハンドホール用)	SS400 HDZT63	1 個
6	ネジ棒 N、W	SUS　M12×50	4 組

横置機器部ハンドホール設置参考図　S=1/40



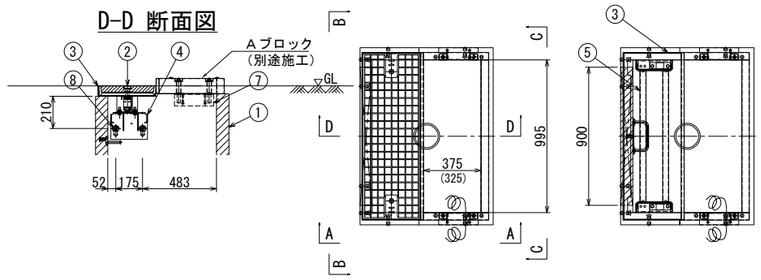


NO	作成年度	地上機器桝 横置機器部連結ダクト 構造図 （鉄筋コンクリート・鋼製）900×　450×L
11206	R8	

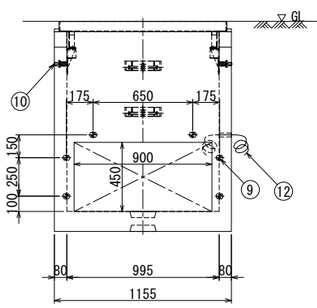
地上機器桝 横置連結ダクト(ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ)(歩道用) 構造図　S=1/40

900×450×L

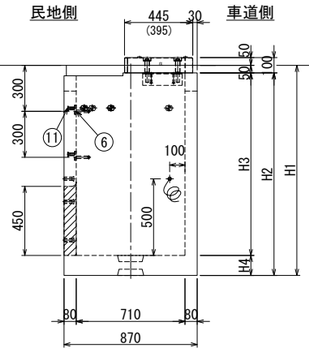
平面図



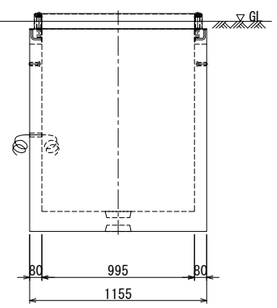
B-B 断面図



A-A 断面図



C-C 断面図



本体寸法表・質量表

種別＼高さ		H1	H2	H3	H4	質　量	備考
U型	1000用	1360	1310	1190	120	1110kg	
	1200用	1570	1520	1390	130	1280kg	
	1400用	1780	1740	1590	140	1460kg	
	1600用	1990	1940	1790	150	1630kg	2分割

(1) 内空高さ (H3) が1700を超える場合は、本体ブロックを分割とする。
(2) 表中の底版 (H4) は、特殊部底版寸法を参照。

本体材料表

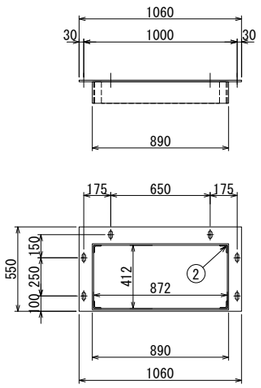
番号	部　品　名	数量	材　質	備　考
1	本体ブロック	1 個	高強度RC	鉄筋 D10
2	鋳鉄製蓋	1 個	FCD600以上	防錆樹脂塗装（マーク無し）
3	蓋受枠	1 個	SS400	溶融亜鉛メッキ
4	受枠固定金具	2 個	SS400	溶融亜鉛メッキ
5	落下防止金具	1 個	SS400	□40×30，溶融亜鉛メッキ
6	取付式足場金物	2 個	SS400	M12×30，溶融亜鉛メッキ
7	機器補強金具	2 個	SS400	PL4.5t　溶融亜鉛メッキ
8	埋め込みインサートM20	4 個	SUS	M20×30（SUS），W付
9	埋め込みインサートM16	6 個	SUS	鋼製ダクト取付用
10	埋め込みインサートM16	4 個	SUS	アイボルト吊り
11	埋め込みインサートM12	2 個	SUS	足場金物取付用
12	接地線	1 個	IV線	38sq,2.1M
名　称	横置機器部ハンドホール（小）			

※　Aブロックは別途施工

コンクリート連結ダクト材料表

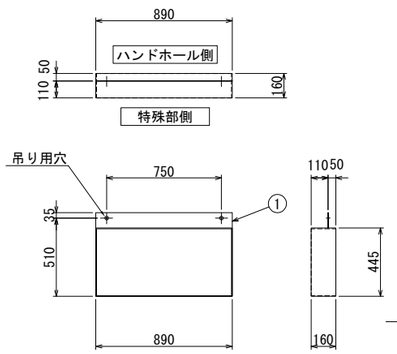
番号	部　品　名	数　量	材　質	備　考
1	本体ブロック	1 個	高強度RC	鉄筋　D10，D13
2	蓋ブロック	1 個	高強度RC	鉄筋　D10，D13
3	ズレ止め金具	2 個	SS400	ホゾ、キャップ
4	埋め込みインサート M16（本体）	4 個	SUS	吊り用
5	埋め込みインサート M16（蓋）	4 個	SUS	吊り用
名　称	コンクリート連結ダクト			

鋼製ダクト



L1	質　量
150（標準）	44kg
200	54kg
250	64kg
300	73kg

取付ダクト



鋼製ダクト材料表

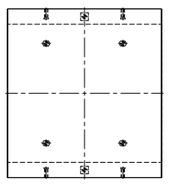
番号	部　品　名	数量	材　質	備　考
1	本体（PL9t）	1 個	SS400	溶融亜鉛メッキ
2	L50×6	4 個	SS400	〃
3	ボルトM16×40W付	6 組	SS400	〃

取付ダクト材料表

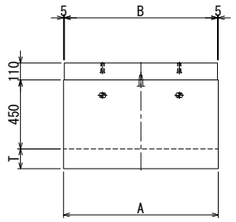
番号	部　品　名	数量	材　質	備　考
1	本体（PL4.5t）	1 個	SS400	溶融亜鉛メッキ
				重量：　18kg

コンクリート連結ダクト

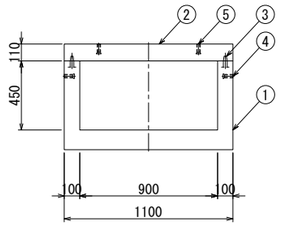
平面図



側面図



断面図



コンクリート連結ダクト寸法表・質量表

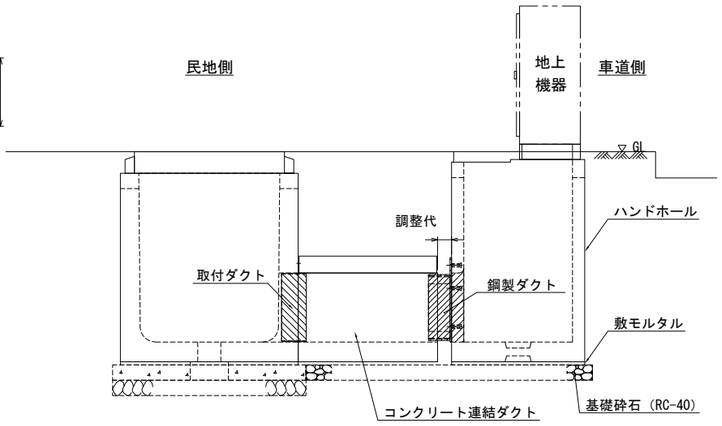
L:離隔寸法	調整代	A：本体寸法	B：蓋寸法	本体質量	蓋質量	質量合計
400	90	310	300	180kg	90kg	270kg
500	90	410	400	240kg	120kg	360kg
600	90	510	500	300kg	150kg	450kg
700	90	610	600	360kg	180kg	540kg
800	90	710	700	410kg	210kg	620kg
900	90	810	800	470kg	240kg	710kg
1000	90	910	900	530kg	270kg	800kg
1100	90	1010	1000	590kg	300kg	890kg
1200	90	1110	1100	650kg	330kg	980kg
1300	90	1210	1200	700kg	360kg	1060kg
1400	90	1310	1300	760kg	390kg	1150kg
1500	90	1410	1400	820kg	420kg	1240kg
1600	90	1510	1500	880kg	450kg	1330kg

(1) 1600kgを超える場合は、本体ブロックを分割とする。
(2) 底版厚さは、ハンドホール本体と合わせる。
(3) 上記表は、底版厚さT＝130で算出。

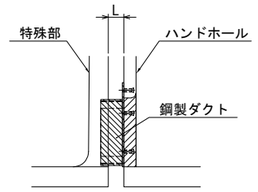
設計条件

設計荷重	活荷重	T-8　1輪　32kN
	衝　撃	側壁 i＝0　底版 i＝0.1
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck＝30N/mm²
	鉄　筋	SD295

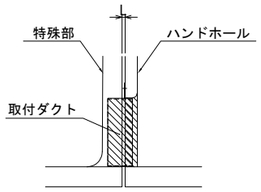
ハンドホール設置参考図



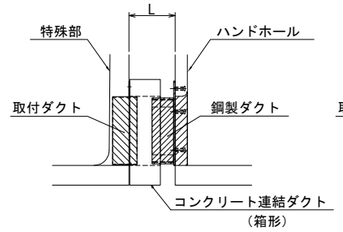
鋼製ダクト
L=20以上、250未満



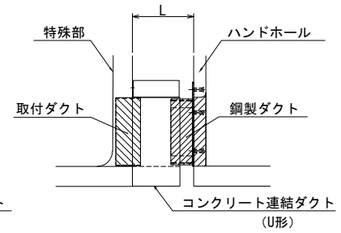
取付ダクト
L=20未満



コンクリート連結ダクト(箱形)
鋼製･取付ダクト
L=250以上、400未満



コンクリート連結ダクト (U形蓋付)
鋼製･取付ダクト L=400以上



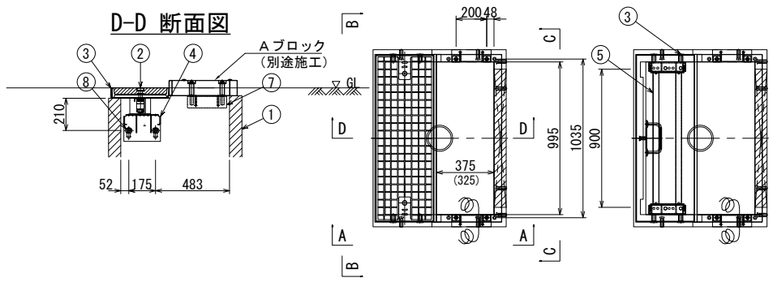
(1) 離隔L寸法250未満の場合は鋼製ダクト又は取付ダクトを使用する。
(2) 離隔L寸法250以上の場合は鋼製ダクトとコンクリートダクトを併用する。

NO	作成年度	地上機器桝　横置連結ダクト(ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ)(歩道用)構造図
11207	R8	900×450×L

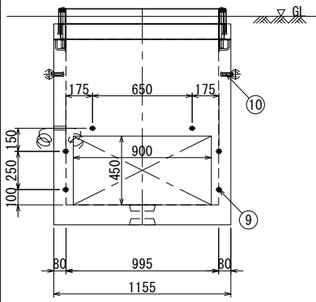
地上機器桝 横置連結ダクト(ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ)(車道用) 構造図　S=1/40

900×450×L

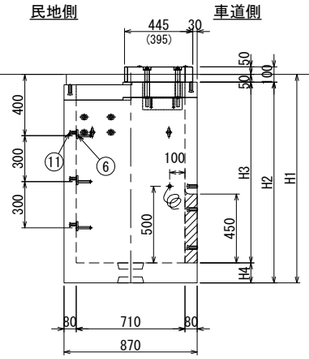
平面図



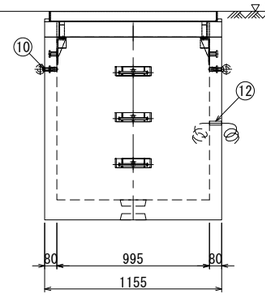
B-B 断面図



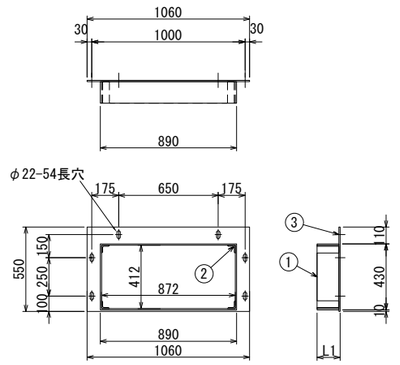
A-A 断面図



C-C 断面図

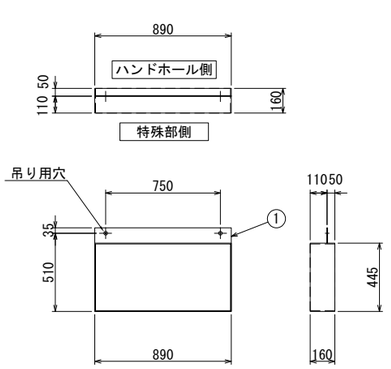


鋼製ダクト



L1	質　量
150（標準）	44kg
250	64kg
300	73kg

取付ダクト



鋼製ダクト材料表

番号	部　品　名	数量	材　質	備　考
1	本体（PL9t）	1 個	SS400	溶融亜鉛メッキ
2	L50×6	4 個	SS400	〃
3	ボルトM16×40W付	6 組	SS400	〃

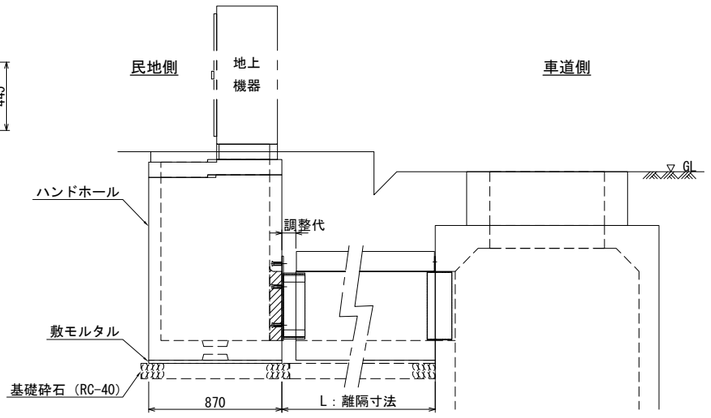
取付ダクト材料表

番号	部　品　名	数量	材　質	備　考
1	本体（PL4.5t）	1 個	SS400	溶融亜鉛メッキ
				重量： 18kg

設計条件

設計荷重	活荷重	1輪　100kN
	衝　撃	側壁 i＝0　底版 i＝0.4
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck＝60N/mm²
	鉄　筋	SD295

ハンドホール設置参考図



本体寸法表・質量表

種別＼高さ		H1	H2	H3	H4	質　量	備考
BOX	1500用	1930	1780	1650	130	1550kg	
型	1800用	2230	2080	1950	130	1770kg	2分割

(1) 内空高さ（H3）が1700を超える場合は、本体ブロックを分割とする。
(2) 表中の底版（H4）は、特殊部底版寸法を参照。
(3) 重量は調整ブロックを含む。

本体材料表

番号	部　品　名	数量	材　質	備　考
1	本体ブロック	1 個	高強度RC	鉄筋 D10
2	鋳鉄製蓋	1 個	FCD700	防錆樹脂塗装（マーク無し）
3	蓋受枠	1 個	SS400	溶融亜鉛メッキ
4	受枠固定金具	2 個	SS400	溶融亜鉛メッキ
5	落下防止金具	1 個	STKR400	□40×40，溶融亜鉛メッキ
6	取付式足場金物	3 個	SS400	M12×30，溶融亜鉛メッキ
7	機器補強金具	2 個	SS400	PL4.5t　溶融亜鉛メッキ
8	埋め込みインサートM20	4 個	SS400	M20×30（SUS），W付
9	埋め込みインサートM16	6 個	SUS	鋼製ダクト取付用
10	埋め込みインサートM16	4 個	SUS	M16アイボルト（SS400）吊り
11	埋め込みインサートM12	3 個	SUS	足場金物取付用
12	接地線	1 個	IV線	38sq，2.1m
名　称	横置機器部ハンドホール（小）			

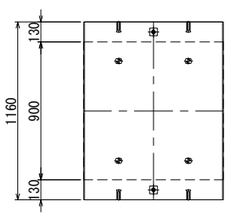
※　Aブロックは別途施工

コンクリート連結ダクト材料表

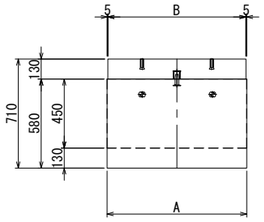
番号	部　品　名	数　量	材　質	備　考
1	本体ブロック	1 個	高強度RC	鉄筋　D10，D13
2	蓋	1 個	高強度RC	鉄筋　D10，D13
3	ズレ止め金具	2 個	SS400	ホゾ、キャップ
4	埋め込みインサート M16（本体）	4 個	SUS	吊り用
5	埋め込みインサート M16（蓋）	4 個	SUS	吊り用
名　称	コンクリート連結ダクト			

コンクリート連結ダクト

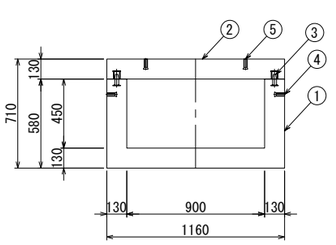
平面図



側面図



断面図

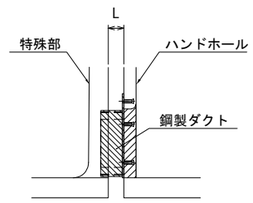


コンクリート連結ダクト寸法表・質量表

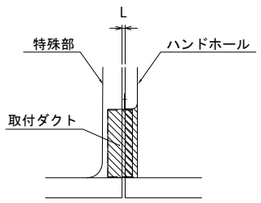
L:離隔寸法	調整代	A：本体寸法	B：蓋寸法	本体質量	蓋質量	質量合計
300	90	210	—	220kg	—	220kg
400	90	310	300	210kg	110kg	320kg
500	90	410	400	270kg	150kg	420kg
600	90	510	500	340kg	190kg	530kg
700	90	610	600	410kg	230kg	640kg
800	90	710	700	480kg	260kg	740kg
900	90	810	800	540kg	300kg	840kg
1000	90	910	900	610kg	340kg	950kg
1100	90	1010	1000	680kg	380kg	1060kg
1200	90	1110	1100	740kg	410kg	1150kg
1300	90	1210	1200	810kg	450kg	1260kg
1400	90	1310	1300	880kg	490kg	1370kg
1500	90	1410	1400	940kg	530kg	1470kg
1600	90	1510	1500	1010kg	570kg	1580kg

(1) 1600kgを超える場合は、本体ブロックを分割とする。

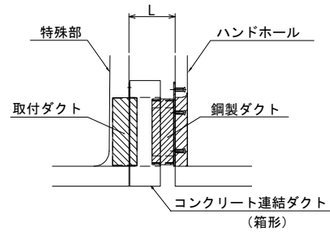
鋼製ダクト
L=20以上、250未満



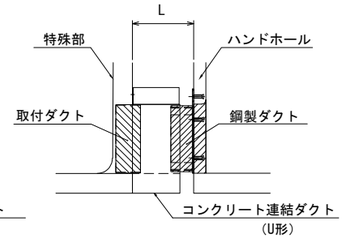
取付ダクト
L=20未満



コンクリート連結ダクト(箱形)
鋼製･取付ダクト
L=250以上、400未満



コンクリート連結ダクト(U形蓋付)
鋼製･取付ダクト L=400以上

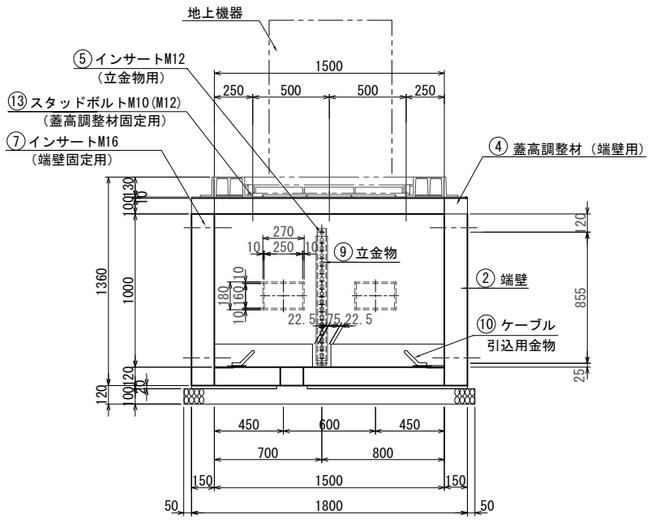


(1) 離隔L寸法250未満の場合は鋼製ダクト又は取付ダクトを使用する。
(2) 離隔L寸法250以上の場合は鋼製ダクトとコンクリートダクトを併用する。

NO	作成年度	地上機器桝 横置連結ダクト(ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ)(車道用) 構造図
11208	R8	900×450×L

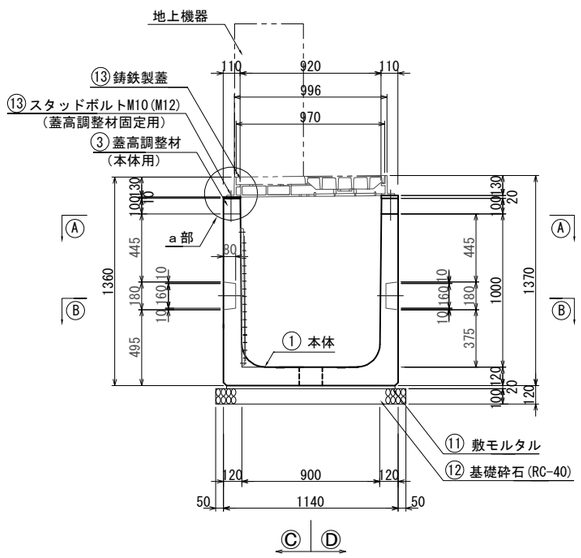
特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図　S=1/40
（地上機器桝と兼用）900×1000×1500

車道側内面図
Ⓒ－Ⓒ

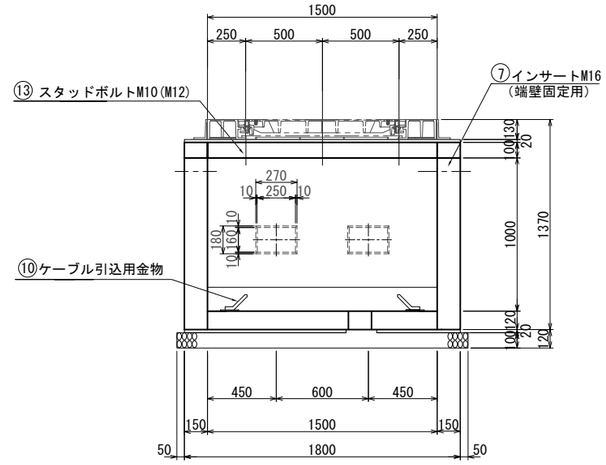


断面図
Ⓒ Ⓓ

車道側　　民地側



民地側内面図
Ⓓ－Ⓓ

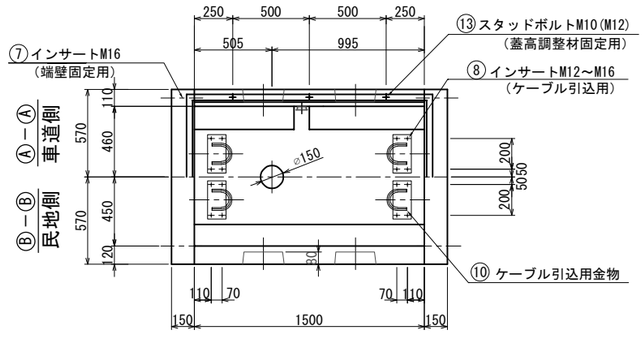


設計条件

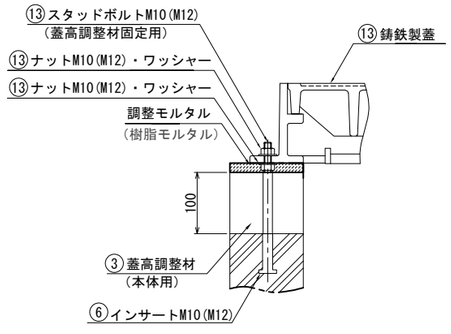
設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50kN
	衝撃	側壁 i=0　底版 i=0.1
構造型式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1000×1500
土の単位重量		γ＝19 kN/m^3
土圧係数		Ka＝0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm^2 以上
	鉄筋	SD 295
参考質量	**U型本体（1個当り）**	1320kg
	蓋（1個当り）	480kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

平面図



a部詳細図 S=1/10



材料表

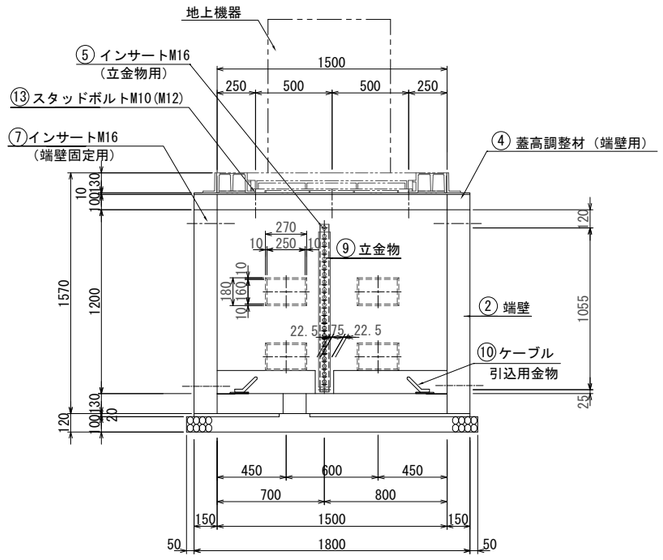
番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		900×1000×1500	1 個	
2		端壁	1140×1120×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	2 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	2 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10(M12)	6(4) 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 893×75×24.5×4.5	1 個	
10	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
11	基礎工	敷モルタル	1:3	0.039m^3	
12		基礎砕石	RC-40	0.236m^3	
3	蓋高調整材（U形本体用）		110×100×1500	2 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1140	2 個	
13	鋳鉄製蓋		FCD600以上 900×1500用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10(M12)×190	6(4) 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。
　　規格、数量の（ ）内の数値は、鋳鉄蓋受枠一体型を使用した場合を示す。

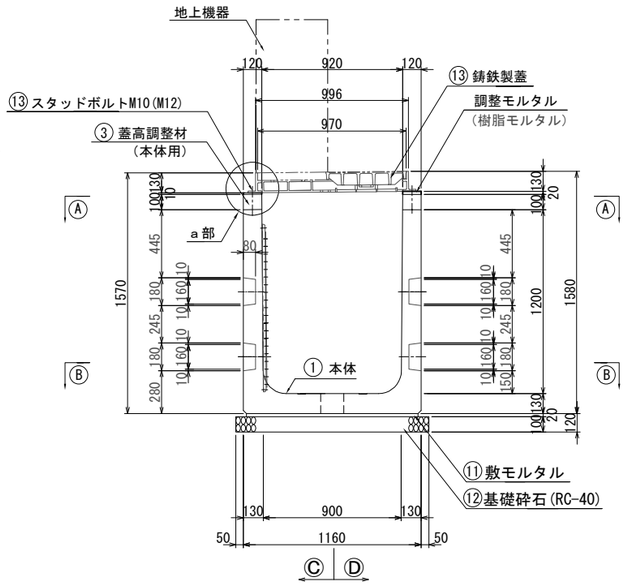
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図 （地上機器桝と兼用）900×1000×1500
11301	R8	

特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図　S=1/40
（地上機器桝と兼用）900×1200×1500

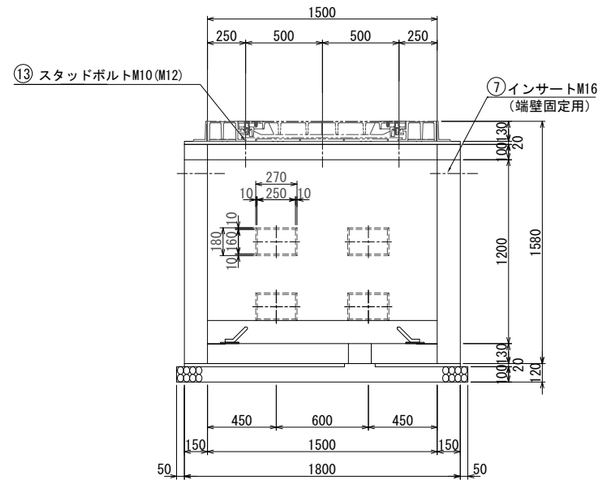
車道側内面図
Ⓒ－Ⓒ



断面図
車道側　Ⓒ　Ⓓ　民地側



民地側内面図
Ⓓ－Ⓓ

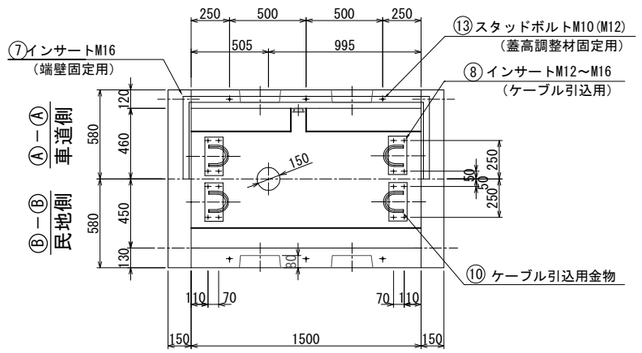


設計条件

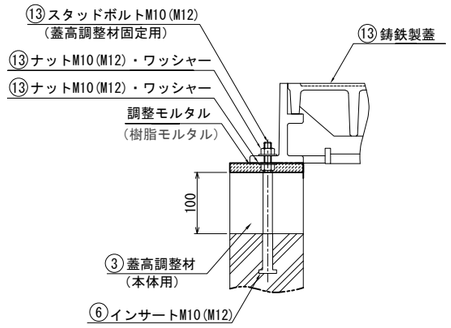
設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50kN
	衝撃	側壁 i=0　底版 i=0.1
構造型式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1200×1500
土の単位重量		γ＝19 kN/m^3
土圧係数		Ka＝0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm^2 以上
	鉄筋	SD 295
参考質量	**U型本体（1個当り）**	1650kg
	端壁（1個当り）	580kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

平面図



a部詳細図 S=1/10



材料表

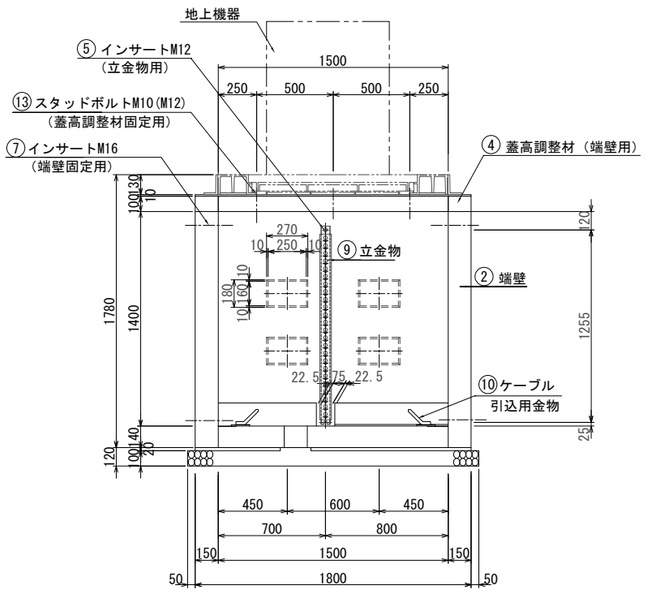
番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		900×1200×1500	1 個	
2		端壁	1160×1330×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	2 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	2 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10(M12)	6(4) 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1093×75×24.5×4.5	1 個	
10	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZZ77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
11	基礎工	敷モルタル	1:3	0.040m^3	
12		基礎砕石	RC-40	0.240m^3	
3	蓋高調整材（U形本体用）		120×100×1500	2 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1160	2 個	
13	鋳鉄製蓋		FCD600以上 900×1500用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10(M12)×190	6(4) 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。
　　規格、数量の（ ）内の数値は、鋳鉄蓋受枠一体型を使用した場合を示す。

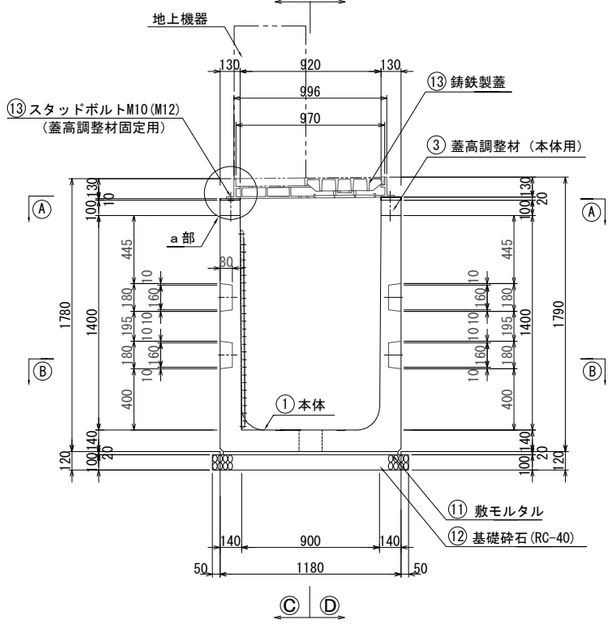
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図 （地上機器桝と兼用）900×1200×1500
11302	R8	

特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図　S=1/40
（地上機器桝と兼用）900×1400×1500

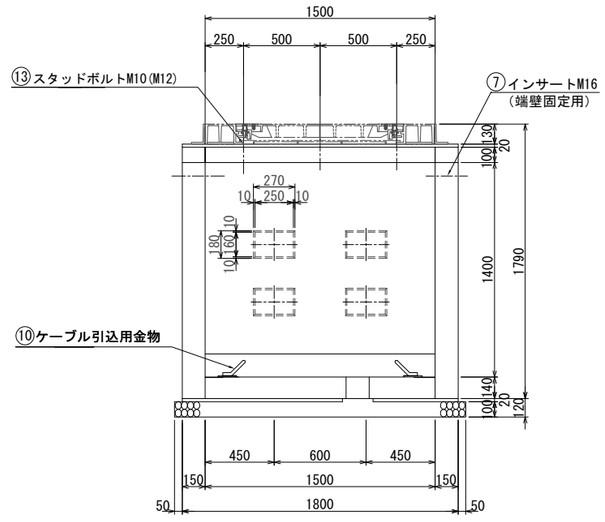
車道側内面図
Ⓒ－Ⓒ



断面図
車道側　Ⓒ　Ⓓ　民地側



民地側内面図
Ⓓ－Ⓓ

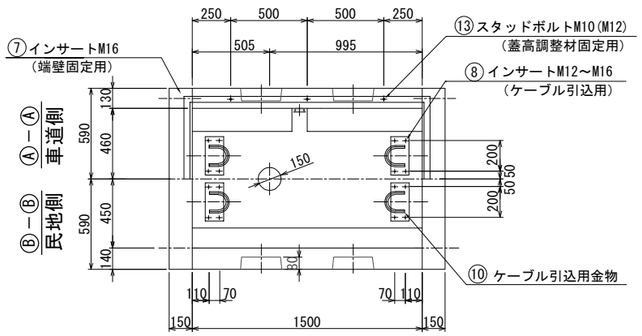


設計条件

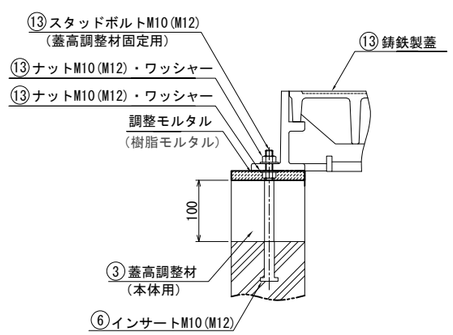
設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50kN
	衝撃	側壁 i=0　底版 i=0.1
構造型式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1400×1500
土の単位重量		γ＝19 kN/m^3
土圧係数		Ka＝0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm^2 以上
	鉄筋	SD 295
参考質量	**U型本体（1個当り）**	1950kg
	端壁（1個当り）	680kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

平面図



a部詳細図 S=1/10



材料表

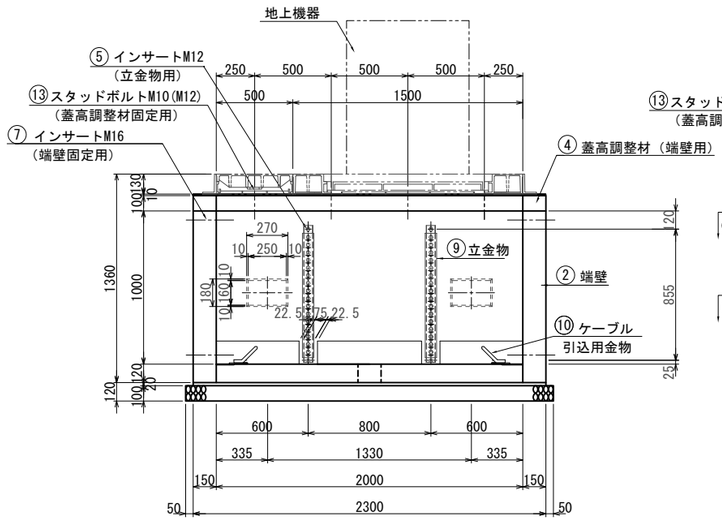
番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		900×1400×1500	1 個	
2		端壁	1180～1500×1540～1750×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	2 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	2 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10(M12)	6(4) 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1293×75×24.5×4.5	1 個	
10	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZZ77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
11	基礎工	敷モルタル	1:3	0.040m^3	
12		基礎砕石	RC-40	0.244m^3	
3	蓋高調整材（U形本体用）		130×100×1500	2 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1180	2 個	
13	鋳鉄製蓋		FCD600以上 900×1500用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10(M12)×190	6(4) 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。
　　規格、数量の（ ）内の数値は、鋳鉄蓋受枠一体型を使用した場合を示す。

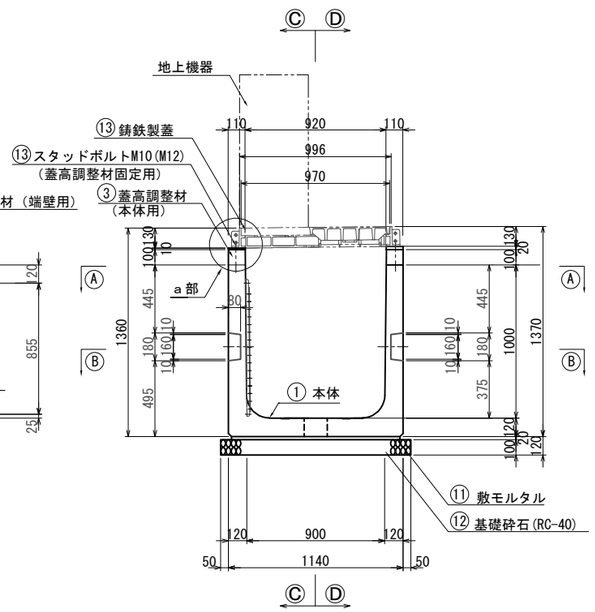
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図 （地上機器桝と兼用）900×1400×1500
11303	R8	

特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図　S=1/40
（地上機器桝と兼用）900×1000×2000

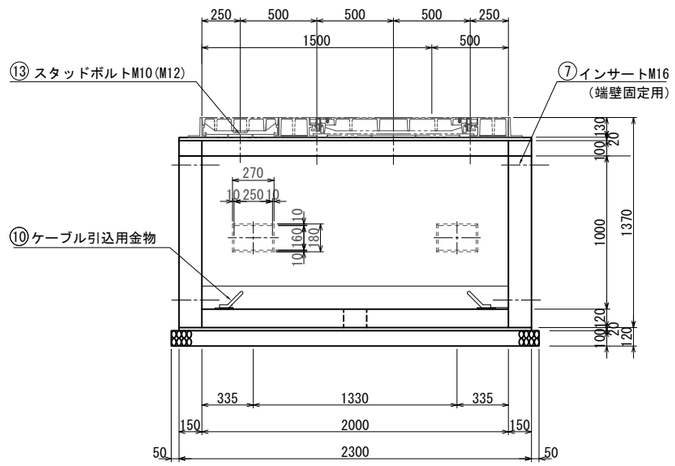
車道側内面図
Ⓒ－Ⓒ



断面図



民地側内面図
Ⓓ－Ⓓ

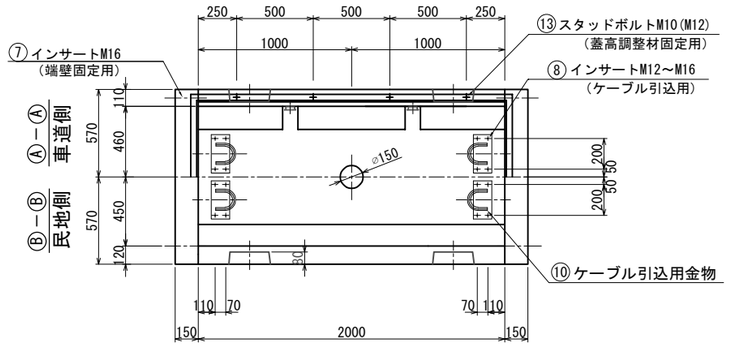


設計条件

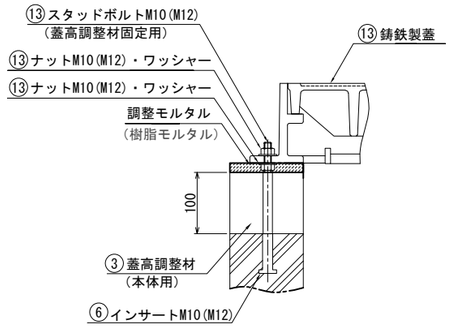
設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50kN
	衝撃	側壁 i=0　底版 i=0.1
構造型式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1000×2000
土の単位重量		γ＝19 kN/m^3
土圧係数		Ka＝0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm^2 以上
	鉄筋	SD 295
参考質量	**U型本体（1個当り）**	1760kg
	蓋（1個当り）	480kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

平面図



a部詳細図 S=1/10



材料表

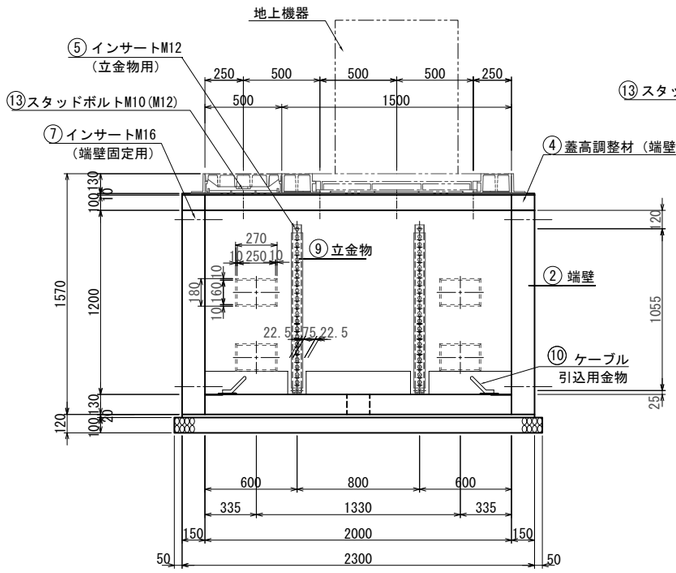
番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		900×1000×2000	1 個	
2		端壁	1140×1120×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	4 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	4 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10(M12)	8(6) 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 893×75×24.5×4.5	2 個	
10	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
11	基礎工	敷モルタル	1:3	0.052m^3	
12		基礎砕石	RC-40	0.298m^3	
3	蓋高調整材（U形本体用）		110×100×2000	2 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1140	2 個	
13	鋳鉄製蓋		FCD600以上 900×2000用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10(M12)×190	8(6) 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。
　　規格、数量の（ ）内の数値は、鋳鉄蓋受枠一体型を使用した場合を示す。

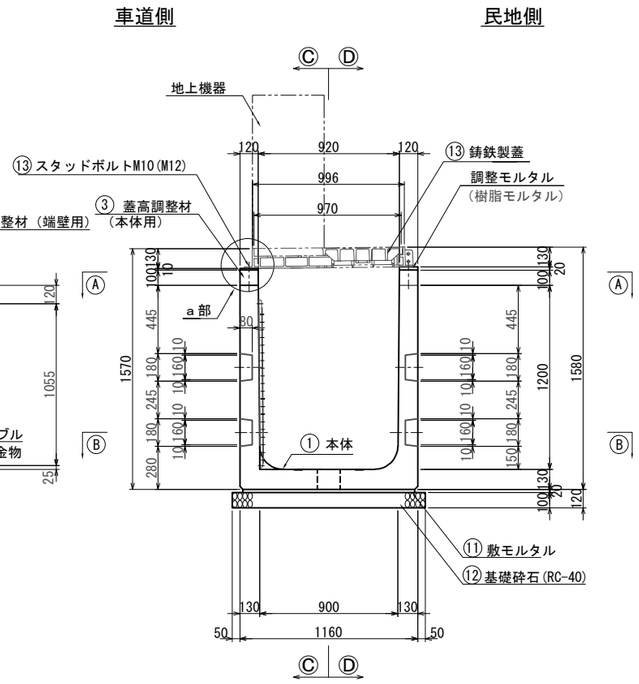
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図 （地上機器桝と兼用）900×1000×2000
11304	R8	

特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図　S=1/40
（地上機器桝と兼用）900×1200×2000

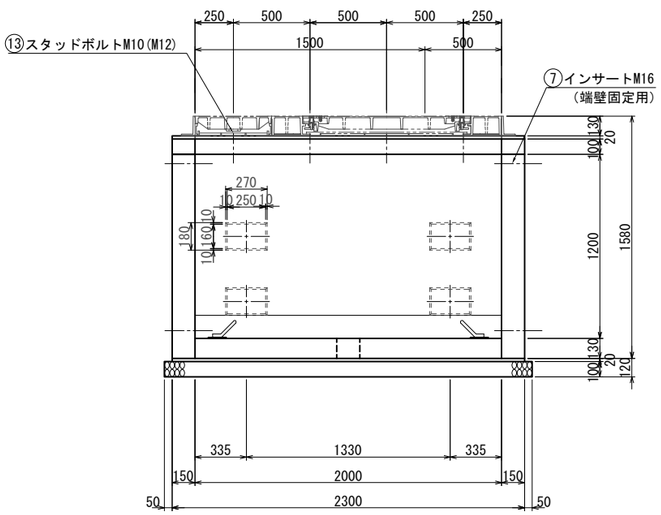
車道側内面図
Ⓒ－Ⓒ



断面図



民地側内面図
Ⓓ－Ⓓ

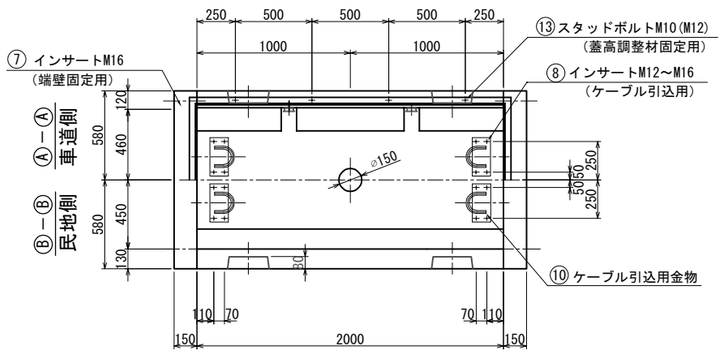


設計条件

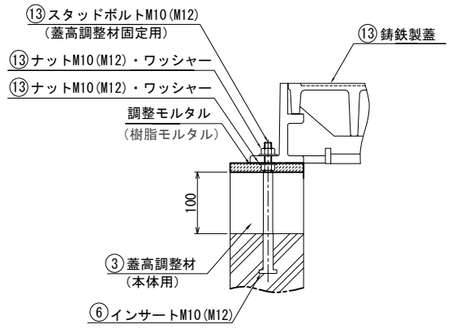
設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50kN
	衝撃	側壁 i=0　底版 i=0.1
構造型式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1200×2000
土の単位重量		γ＝19 kN/m^3
土圧係数		Ka＝0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm^2 以上
	鉄筋	SD 295
参考質量	**U型本体（1個当り）**	2190kg
	端壁（1個当り）	580kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

平面図



a部詳細図 S=1/10



材料表

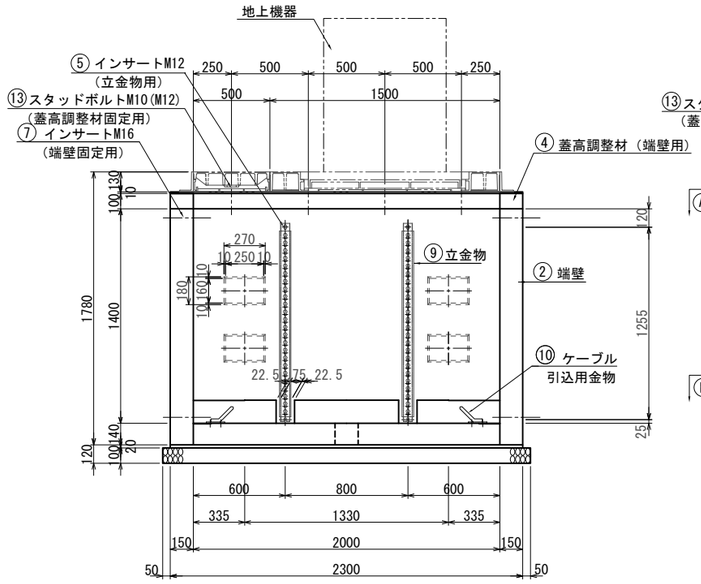
番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		900×1200×2000	1 個	
2		端壁	1160×1330×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	4 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	4 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10(M12)	8(6) 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1093×75×24.5×4.5	2 個	
10	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
11	基礎工	敷モルタル	1:3	0.053m^3	
12		基礎砕石	RC-40	0.302m^3	
3	蓋高調整材（U形本体用）		120×100×2000	2 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1160	2 個	
13	鋳鉄製蓋		FCD600以上 900×2000用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10(M12)×190	8(6) 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。
　　規格、数量の( )内の数値は、鋳鉄蓋受枠一体型を使用した場合を示す。

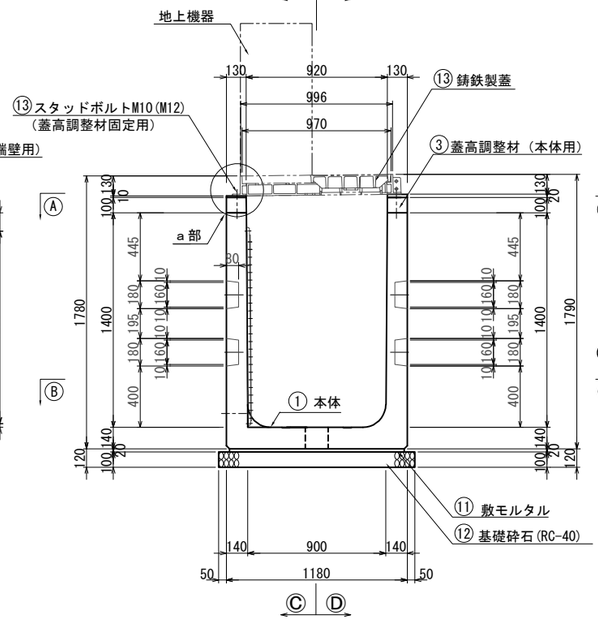
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図 （地上機器桝と兼用）900×1200×2000
11305	R8	

特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図　S=1/40
（地上機器桝と兼用）900×1400×2000

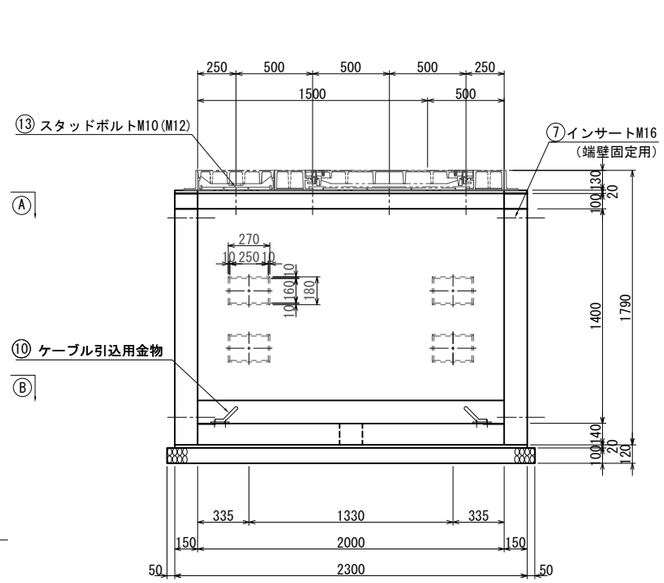
車道側内面図
Ⓒ－Ⓒ



断面図
車道側　Ⓒ　Ⓓ　民地側



民地側内面図
Ⓓ－Ⓓ

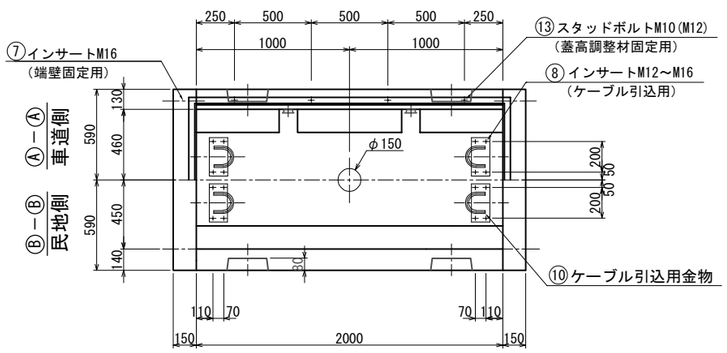


設計条件

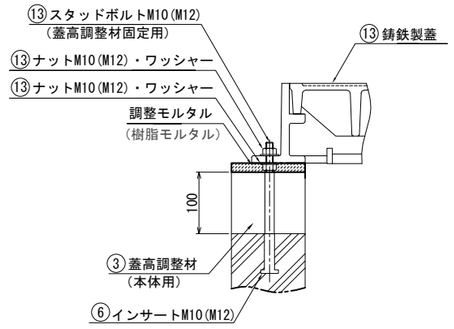
設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50kN
	衝撃	側壁 i=0　底版 i=0.1
構造型式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1400×2000
土の単位重量		γ＝19 kN/m^3
土圧係数		Ka＝0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm^2 以上
	鉄筋	SD 295
参考質量	**U型本体（1個当り）**	1760kg
	端壁（1個当り）	480kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

平面図



a部詳細図 S=1/10



材料表

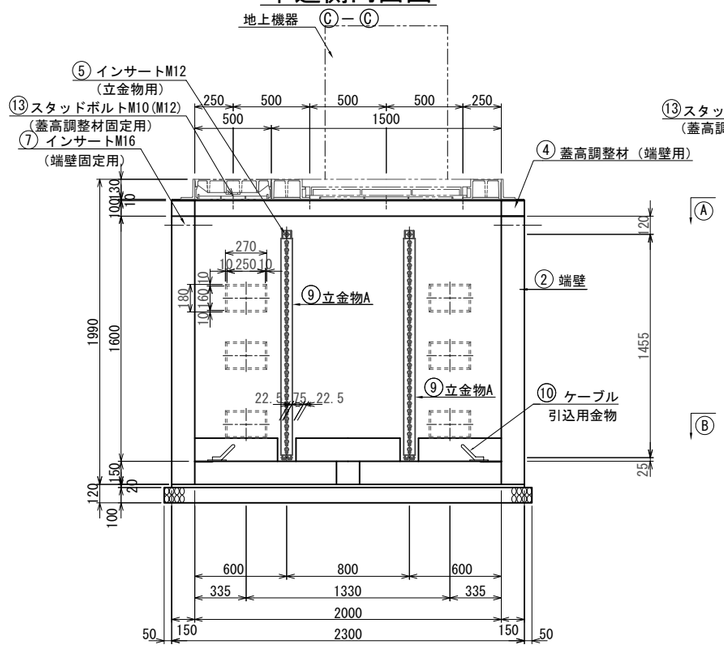
番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		900×1400×2000	1 個	
2		端壁	1180×1540×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	4 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	4 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10(M12)	8(6) 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1293×75×24.5×4.5	2 個	
10	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
11	基礎工	敷モルタル	1:3	0.054m^3	
12		基礎砕石	RC-40	0.307m^3	
3	蓋高調整材（U形本体用）		130×100×2000	2 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1180	2 個	
13	鋳鉄製蓋		FCD600以上 900×2000用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10(M12)×190	8(6) 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。
　　規格、数量の（ ）内の数値は、鋳鉄蓋受枠一体型を使用した場合を示す。

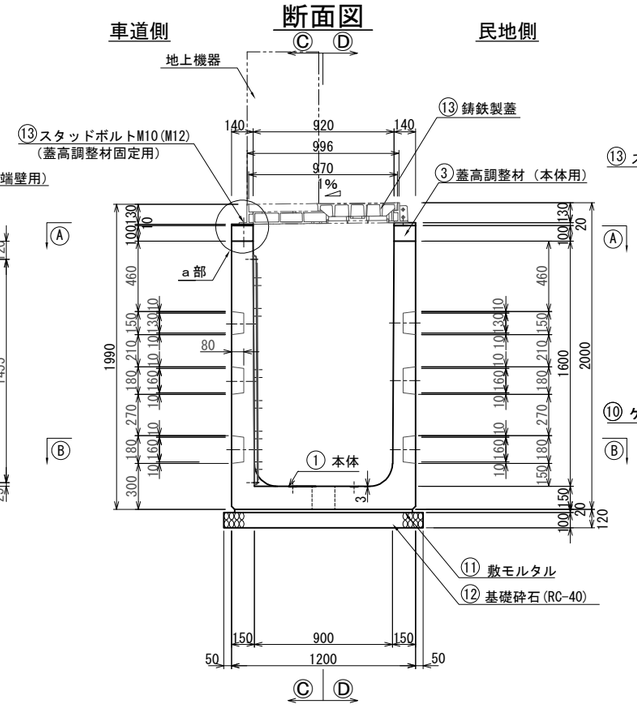
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図 （地上機器桝と兼用）900×1400×2000
11306	R8	

特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図　S=1/40
（地上機器桝と兼用）900×1600×2000

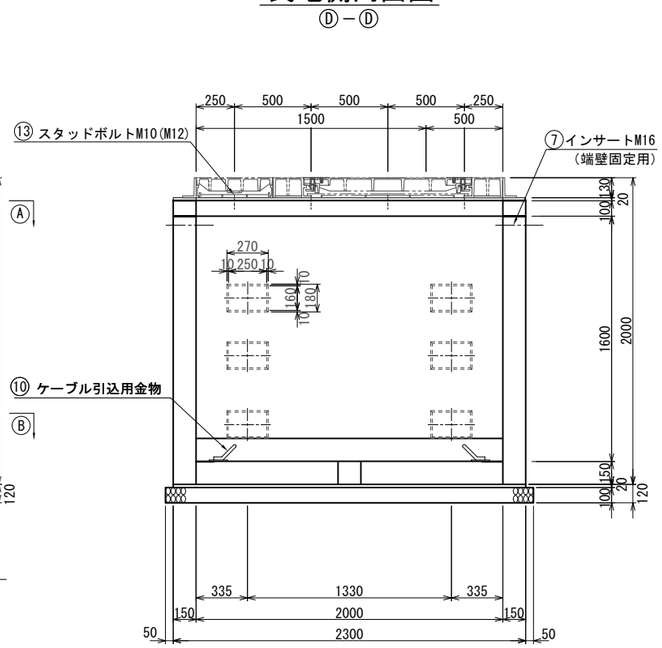
車道側内面図



断面図



民地側内面図

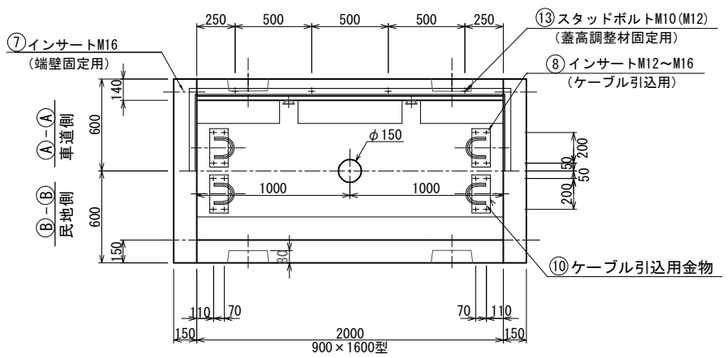


設計条件

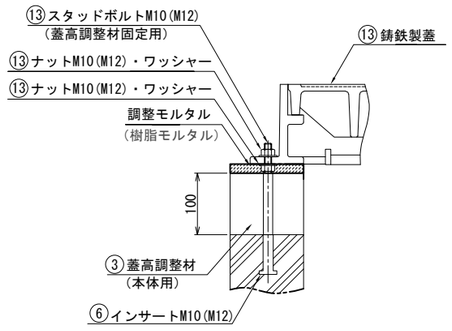
設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50kN
	衝撃	側壁 i=0　底版 i=0.1
構造型式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1600×2000
土の単位重量		γ＝19 kN/m^3
土圧係数		Ka＝0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm^2 以上
	鉄筋	SD 295
参考質量	**U型本体（1個当り）**	3110kg
	蓋壁（1個当り）	790kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

平面図



a部詳細図 S=1/10



材料表

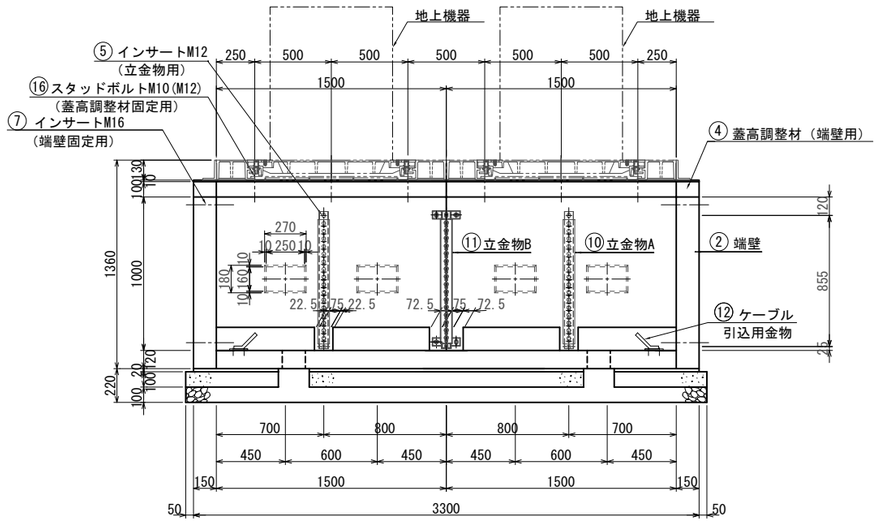
番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		900×1600×2000	1 個	
2		端壁	1200×1750×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	4 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	4 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10(M12)	8(6) 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1493×75×24.5×4.5	2 個	
10	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
11	基礎工	敷モルタル	1:3	0.055m^3	
12		基礎砕石	RC-40	0.312m^3	
3	蓋高調整材（U形本体用）		140×100×2000	2 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1200	2 個	
13	鋳鉄製蓋		FCD600以上 900×2000用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10(M12)×190	8(6) 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。
　　規格、数量の（ ）内の数値は、鋳鉄蓋受枠一体型を使用した場合を示す。

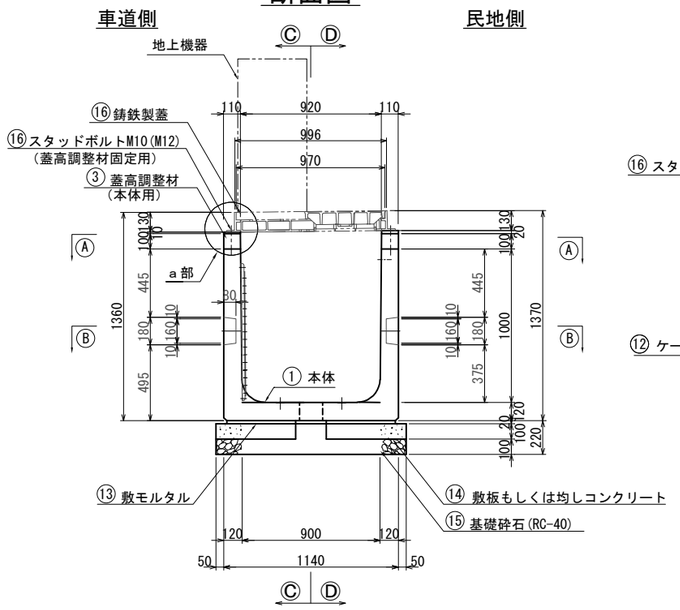
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図 （地上機器桝と兼用）900×1600×2000
11307	R8	

特殊部Ⅱ型（電力用）直上2基用 構造図　S=1/40
（地上機器桝と兼用）900×1000×3000

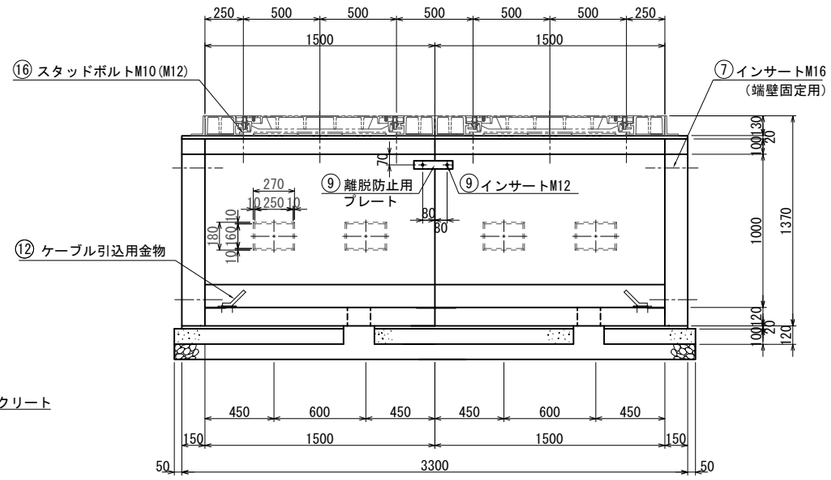
車道側内面図
Ⓒ－Ⓒ



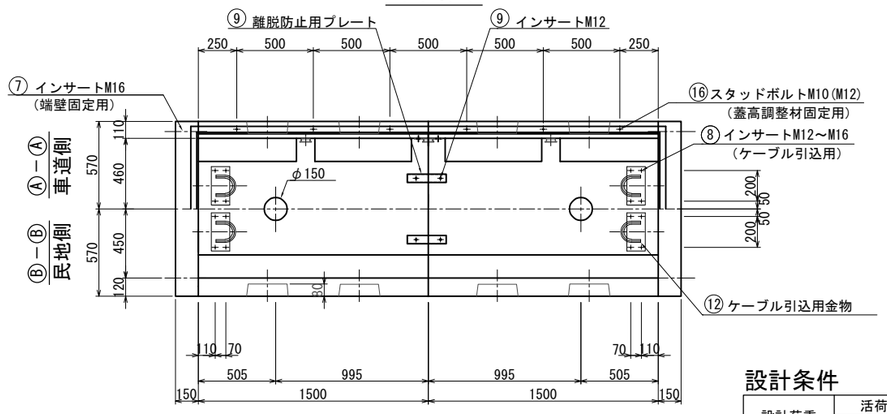
断面図



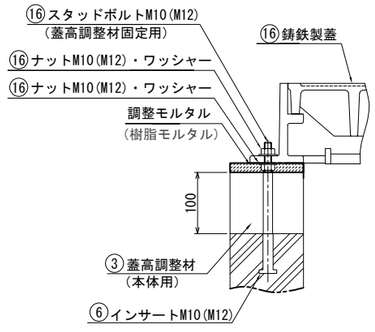
民地側内面図
Ⓓ－Ⓓ



平面図



a部詳細図 S=1/10



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50kN
	衝撃	側壁 i=0　底版 i=0.1
構造型式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1000×3000
土の単位重量		γ＝19 kN/m^3
土圧係数		Ka＝0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm^2 以上
	鉄筋	SD 295
参考質量	**U型本体（1個当り）**	1320kg(L=1500)
	端壁（1個当り）	480kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

材料表

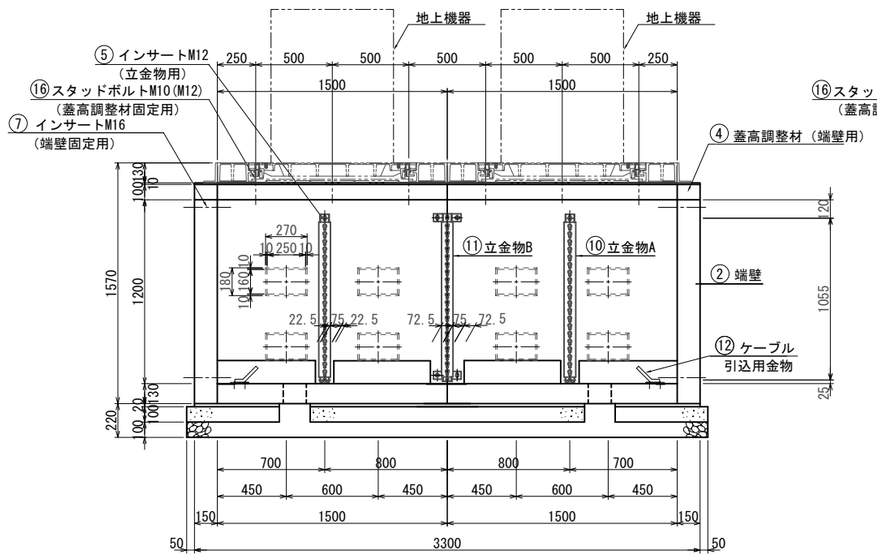
番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		900×1000×1500	2 個	
2		端壁	1140×1120×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	8 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10(M12)	12(8) 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		離脱防止用プレート	SS400 HDZT77 M12	3 個	
		インサート（離脱防止用）	メッキ仕上げ　M12	6 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	6 組	
10		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 893×75×24.5×4.5	2 個	
11		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63 893×75×24.5×4.5	1 個	
12	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
13	基礎工	敷モルタル	1:3	0.074m^3	
14		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm^2	0.415m^3	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm^2 以上	1 組	
15		基礎砕石	RC-40	0.428m^3	均しコンクリートの場合
				0.448m^3	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材（U形本体用）		110×100×1500	4 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1140	2 個	
16	鋳鉄製蓋		FCD600以上 900×3000用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10(M12)×190	12(8) 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。
　　規格、数量の（ ）内の数値は、鋳鉄蓋受枠一体型を使用した場合を示す。

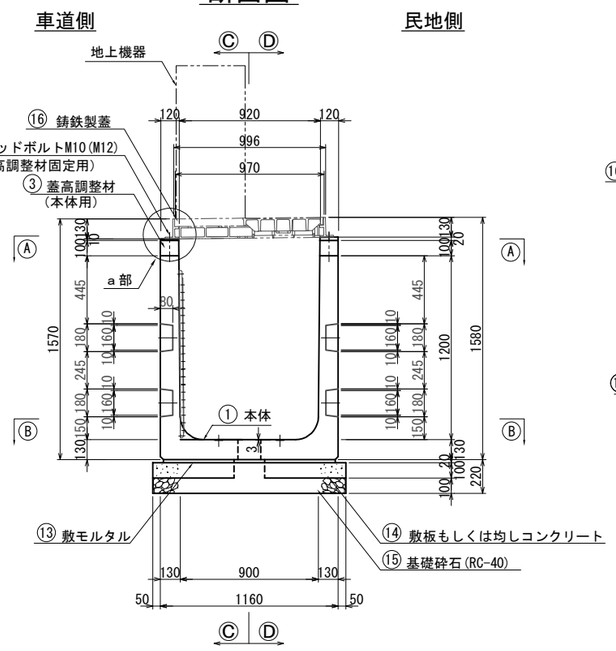
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上2基用 構造図 （地上機器桝と兼用）900×1000×3000
11308	R8	

特殊部Ⅱ型（電力用）直上2基用 構造図　S=1/40
（地上機器桝と兼用）900×1200×3000

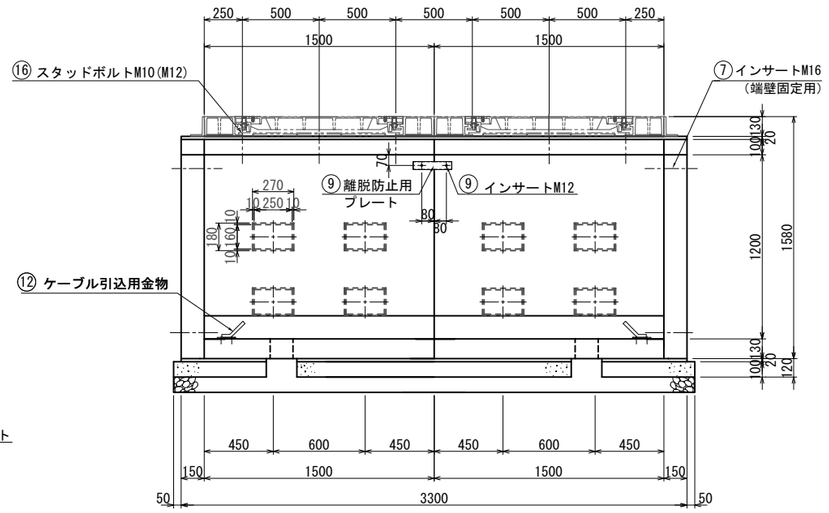
車道側内面図
Ⓒ－Ⓒ



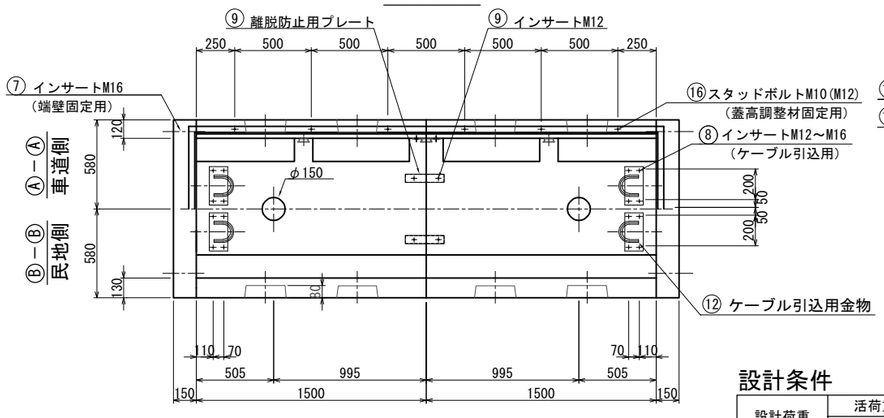
断面図



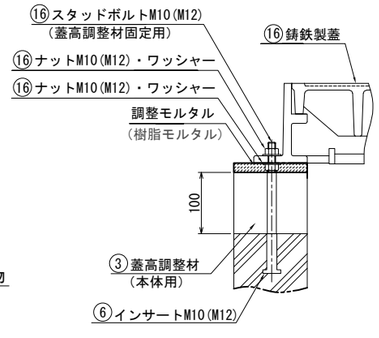
民地側内面図
Ⓓ－Ⓓ



平面図



a部詳細図 S=1/10



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50kN
	衝撃	側壁 i=0　底版 i=0.1
構造型式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1200×3000
土の単位重量		γ＝19 kN/m^3
土圧係数		Ka＝0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm^2 以上
	鉄筋	SD 295
参考質量	**U型本体（1個当り）**	1630kg(L=1500)
	端壁（1個当り）	580kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

材料表

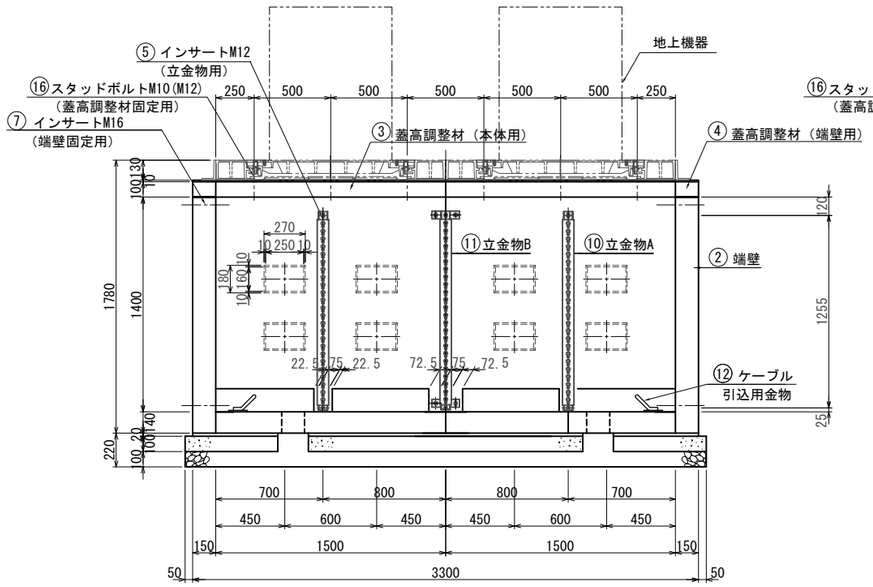
番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		900×1200×1500	2 個	
2		端壁	1160×1330×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	8 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10(M12)	12(8) 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		離脱防止用プレート	SS400 HDZT77 M12	3 個	
		インサート（離脱防止用）	メッキ仕上げ　M12	6 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	6 組	
10		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1093×75×24.5×4.5	2 個	
11		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63 1093×75×24.5×4.5	1 個	
12	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
13	基礎工	敷モルタル	1:3	0.075m^3	
14		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm^2	0.422m^3	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm^2 以上	1 組	
15		基礎砕石	RC-40	0.435m^3	均しコンクリートの場合
				0.448m^3	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材（U形本体用）		120×100×1500	4 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1180	2 個	
16	鋳鉄製蓋		FCD600以上 900×3000用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10(M12)×190	12(8) 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。
　　規格、数量の（ ）内の数値は、鋳鉄蓋受枠一体型を使用した場合を示す。

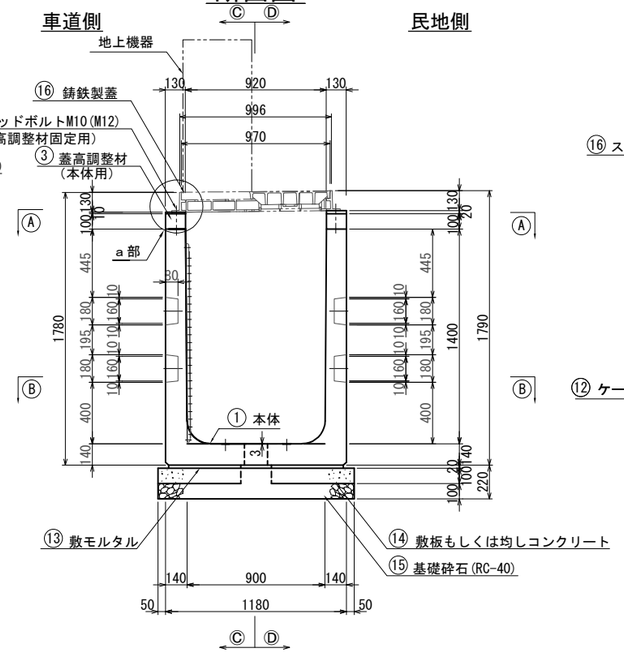
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上2基用 構造図 （地上機器桝と兼用）900×1200×3000
11309	R8	

特殊部Ⅱ型（電力用）直上2基用 構造図　S=1/40
（地上機器桝と兼用）900×1400×3000

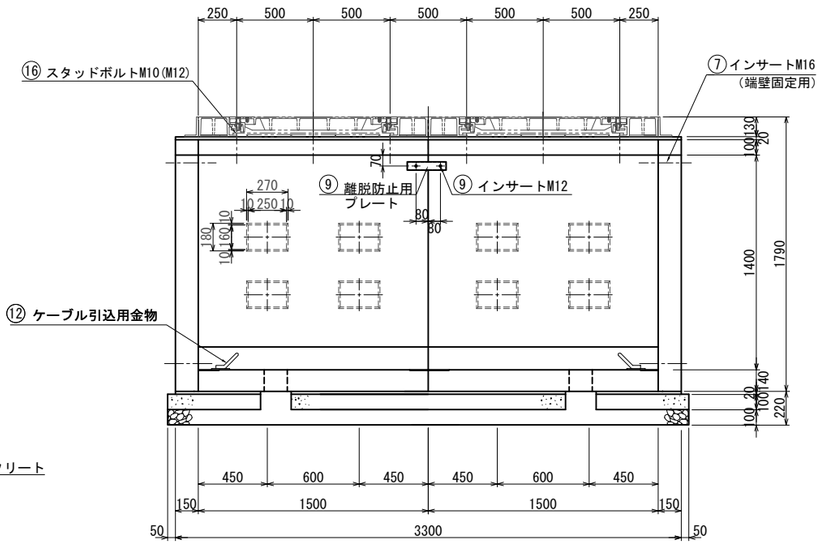
車道側内面図
Ⓒ－Ⓒ



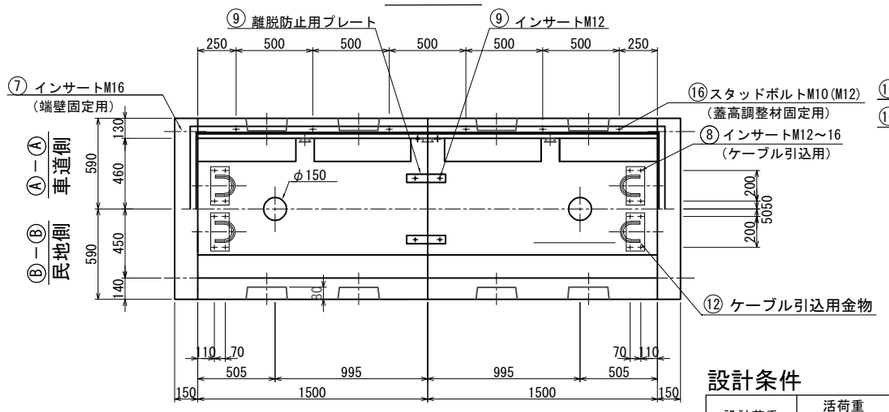
断面図



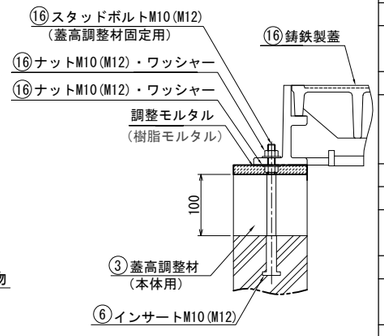
民地側内面図
Ⓓ－Ⓓ



平面図



a部詳細図 S=1/10



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50kN
	衝撃	側壁 i=0　底版 i=0.1
構造型式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1400×3000
土の単位重量		γ＝19 kN/m^3
土圧係数		Ka＝0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm^2 以上
	鉄筋	SD 295
参考質量	**U型本体（1個当り）**	1940kg(L=1500)
	端壁（1個当り）	690kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

材料表

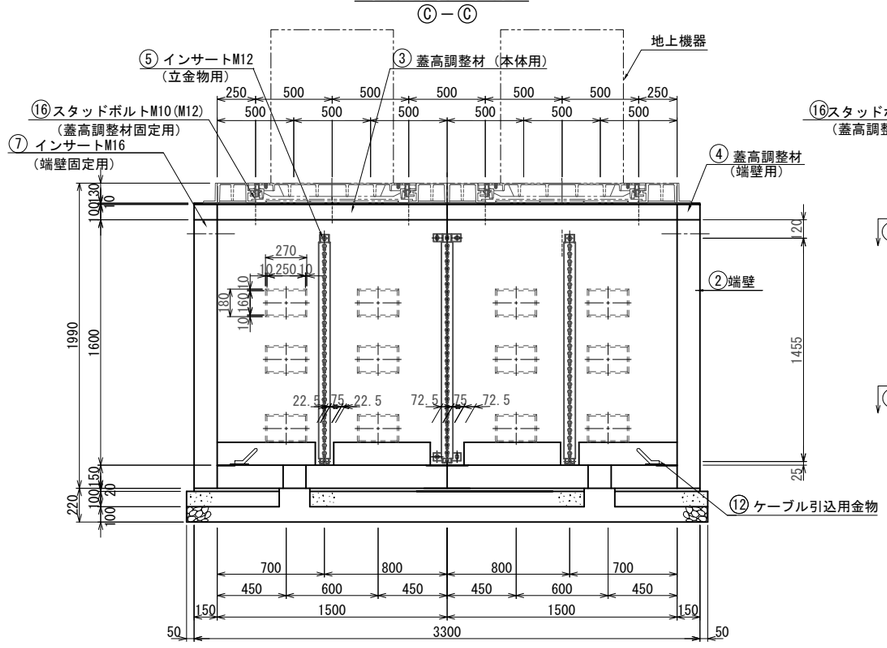
番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		900×1400×1500	2 個	
2		端壁	1180×1540×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	8 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10(M12)	12(8) 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		離脱防止用プレート	SS400 HDZT77 M12	3 個	
		インサート（離脱防止用）	メッキ仕上げ　M12	6 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	6 組	
10		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1293×75×24.5×4.5	2 個	
11		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63 1293×75×24.5×4.5	1 個	
12	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
13	基礎工	敷モルタル	1:3	0.077m^3	
14		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm^2	0.429m^3	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm^2 以上	1 組	
15		基礎砕石	RC-40	0.441m^3	均しコンクリートの場合
				0.448m^2	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材（U形本体用）		130×100×1500	4 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1180	2 個	
16	鋳鉄製蓋		FCD600以上 900×3000用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10(M12)×190	12(8) 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。
　　規格、数量の（）内の数値は、鋳鉄蓋受枠一体型を使用した場合を示す。

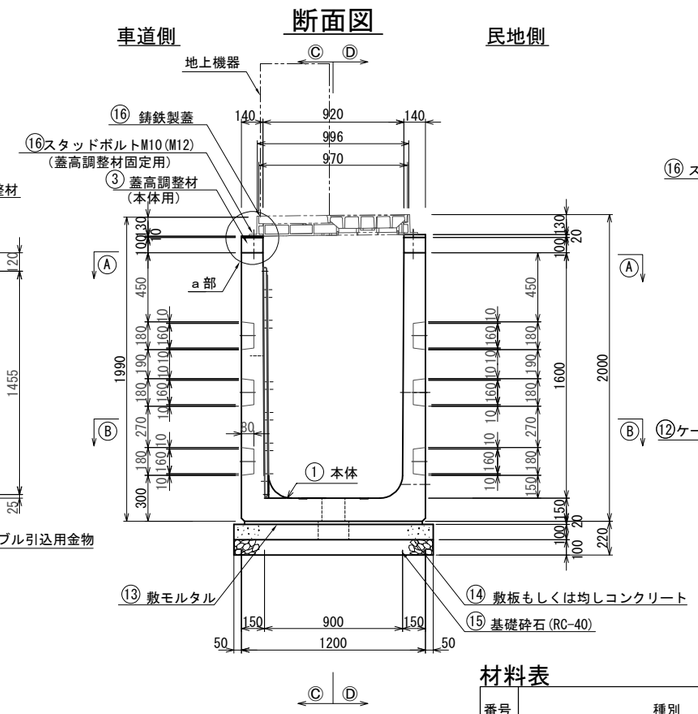
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上2基用 構造図 （地上機器桝と兼用）900×1400×3000
11310	R8	

特殊部Ⅱ型（電力用）直上2基用 構造図　S=1/40
（地上機器桝と兼用）900×1600×3000

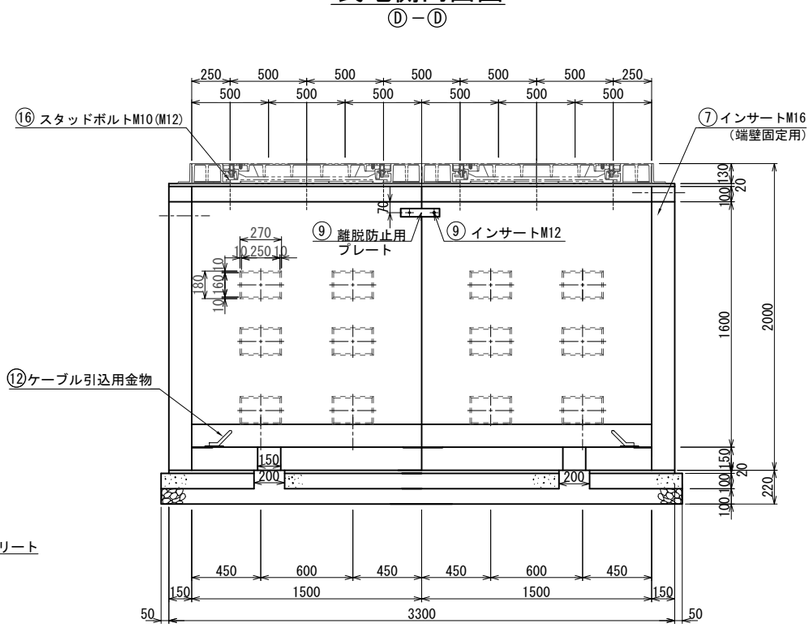
車道側内面図
Ⓒ－Ⓒ



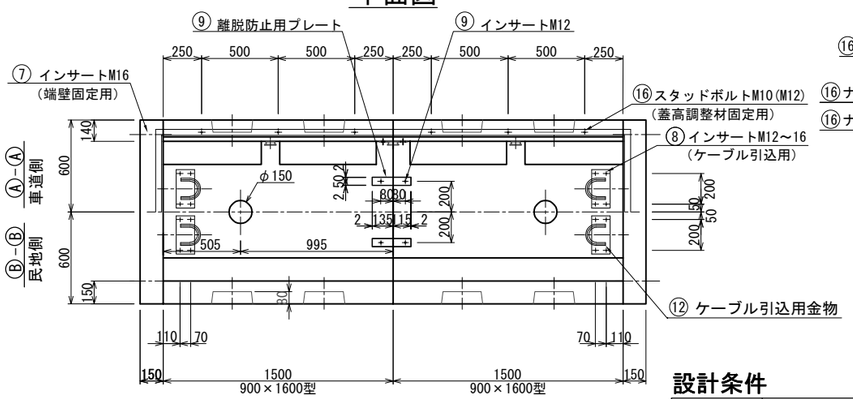
断面図



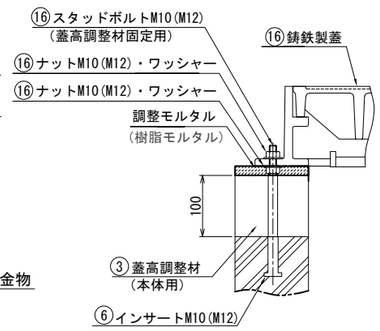
民地側内面図
Ⓓ－Ⓓ



平面図



a部詳細図 S=1/10



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50kN
	衝撃	側壁 i=0　底版 i=0.1
構造型式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1600×3000
土の単位重量		γ＝19 kN/m^3
土圧係数		Ka＝0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm^2 以上
	鉄筋	SD 295
参考質量	**U型本体（1個当り）**	2300kg
	端壁（1個当り）	790kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		900×1600×1500	2 個	
2		端壁	1200×1750×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	8 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10(M12)	12(8) 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		離脱防止用プレート	SS400 HDZT77 M12	3 個	
		インサート（離脱防止用）	メッキ仕上げ　M12	6 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	6 組	
10		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1493×75×24.5×4.5	2 個	
11		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63 1493×75×24.5×4.5	1 個	
12	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
13	基礎工	敷モルタル	1:3	0.078m^3	
14		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm^2	0.436m^3	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm^2 以上	1 組	
15		基礎砕石	RC-40	0.448m^3	均しコンクリートの場合
				0.448m^3	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材（U形本体用）		140×100×1500	4 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1200	2 個	
16	鋳鉄製蓋		FCD600以上 900×3000用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10(M12)×190	12(8) 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。
　　規格、数量の（ ）内の数値は、鋳鉄蓋受枠一体型を使用した場合を示す。

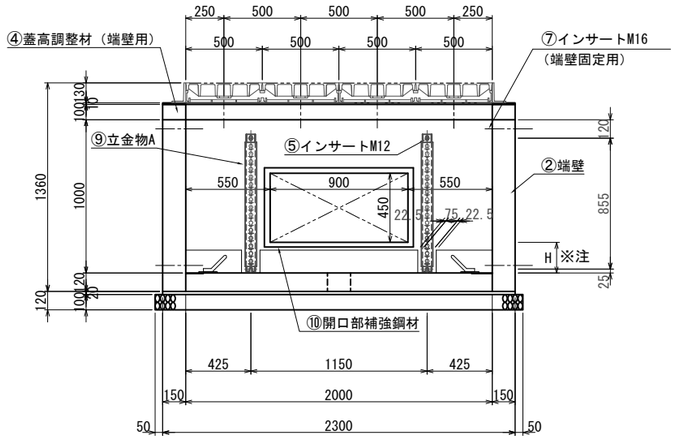
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上2基用 構造図 （地上機器桝と兼用）900×1600×3000
11311	R8	

地上機器桝（電力用）横置1基用 構造図　S=1/40

900×1000×2000

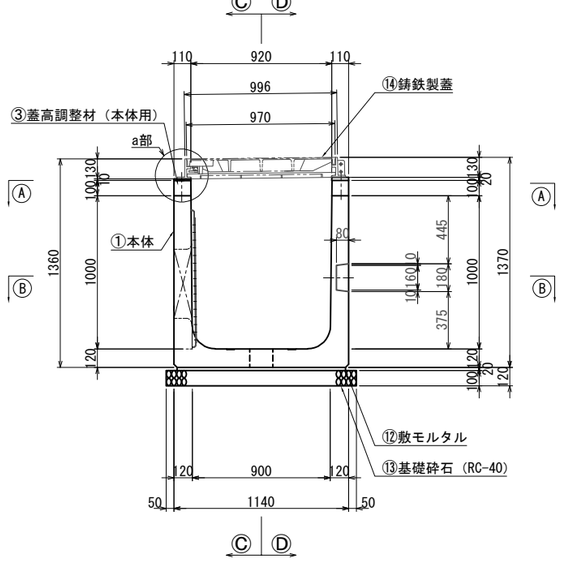
車道側内面図

Ⓒ－Ⓒ



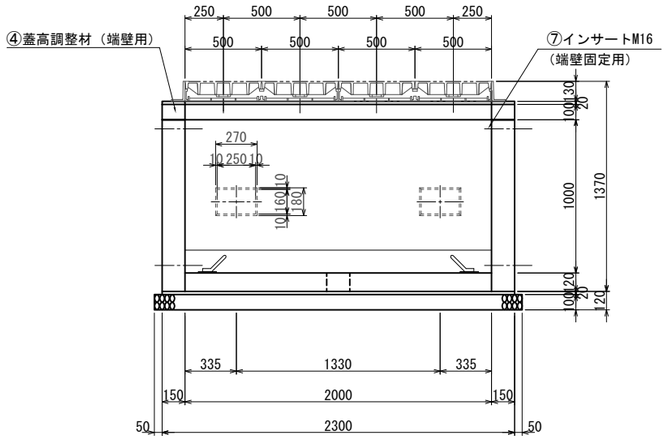
断面図

車道側　Ⓒ　Ⓓ　民地側



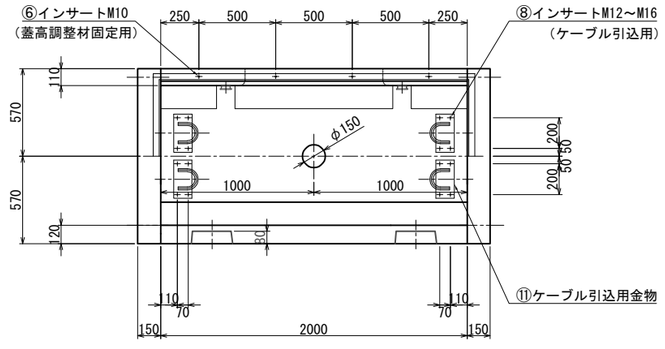
民地側内面図

Ⓓ－Ⓓ

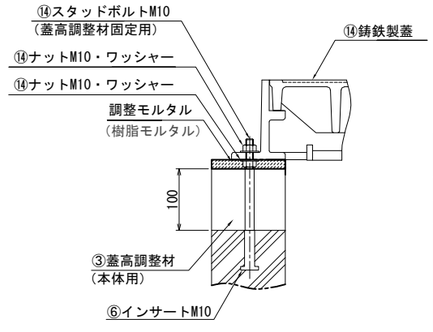


平面図

Ⓑ－Ⓑ 民地側　Ⓐ－Ⓐ 車道側

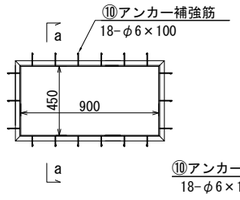


a部詳細図 S=1/10

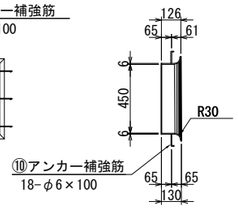


開口部補強鋼材R加工　参考図

正面図



a-a 断面図



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50kN
	衝　撃	側壁 i=0　底版 i=0.1
構　造　型　式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1000×2000
土の単位重量		γ＝19 kN/m^3
土　圧　係　数		Ka＝0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm^2 以上
	鉄　筋	SD 295
参考質量	U型本体	1660～1700kg（L=2000）
	端壁	480kg

注）H寸法は、通線・埋設回避・強度等を考慮して検討するものとする。
水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		900×1000×2000	1 個	
2		端壁	1140×1120×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	4 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	4 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10	8 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 893×75×24.5×4.5	2 個	
10		開口部補強鋼材	SS400 HDZT77・PL6x900x450	1 組	
		アンカー補強筋	φ6×100	18 個	
11	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
12	基礎工	敷モルタル	1:3	0.052m^3	
13		基礎砕石	RC-40	0.298m^3	
3	蓋高調整材（U型本体用）		110×100×2000	2 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1140	2 個	
14	錆鉄製蓋		FCD600以上 900×2000用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10×190	8 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

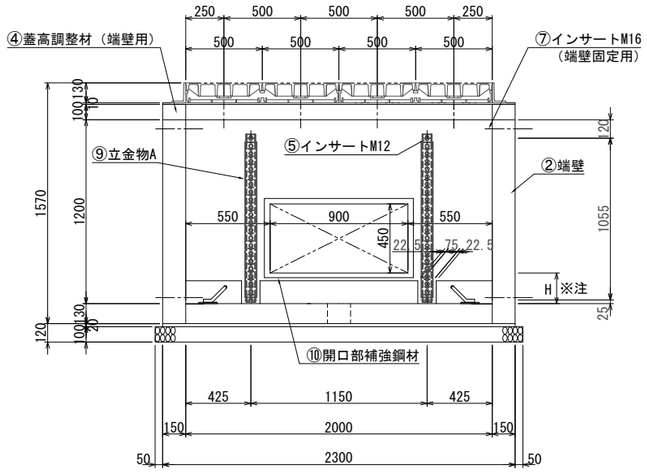
NO	作成年度	地上機器桝（電力用）横置1基用 構造図 900×1000×2000
11401	R8	

地上機器桝（電力用）横置1基用 構造図　S=1/40

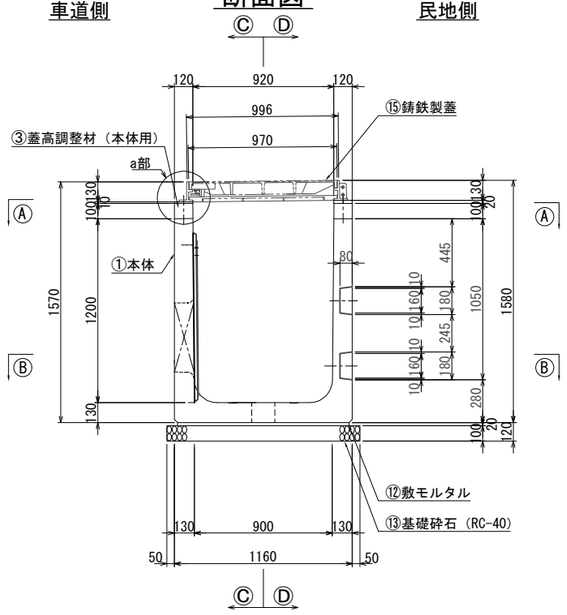
900×1200×2000

車道側内面図

Ⓒ－Ⓒ

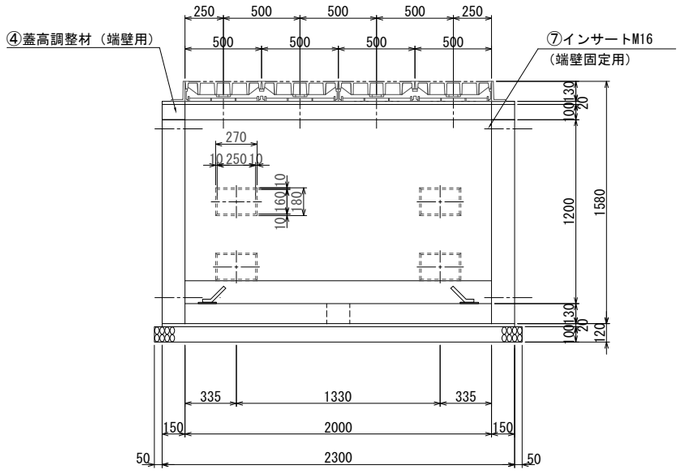


断面図

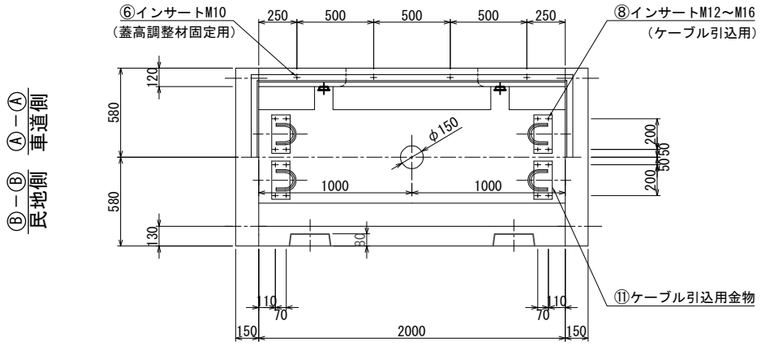


民地側内面図

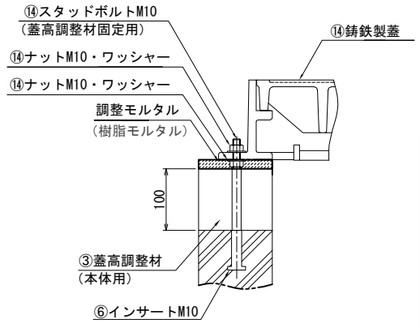
Ⓓ－Ⓓ



平面図

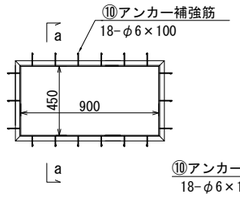


a部詳細図 S=1/10

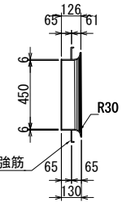


開口部補強鋼材R加工　参考図

正面図



a-a 断面図



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50kN
	衝　撃	側壁 i=0　底版 i=0.1
構　造　型　式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1200×2000
土の単位重量		γ＝19 kN/m^3
土　圧　係　数		Ka＝0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm^2 以上
	鉄　筋	SD 295
参考質量	U型本体	2060～2110kg（L=2000）
	端壁	580kg

注）H寸法は、通線・埋設回避・強度等を考慮して検討するものとする。
水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		900×1200×2000	1 個	
2		端壁	1160×1330×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	4 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	4 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10	8 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1093×75×24.5×4.5	2 個	
10		開口部補強鋼材	SS400 HDZT77・PL6x900x450	1 組	
		アンカー補強筋	φ6×100	18 個	
11	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
12	基礎工	敷モルタル	1:3	0.053m^3	
13		基礎砕石	RC-40	0.302m^3	
3	蓋高調整材（U型本体用）		120×100×2000	2 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1160	2 個	
14	鋳鉄製蓋		FCD600以上 900×2000用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10×190	8 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

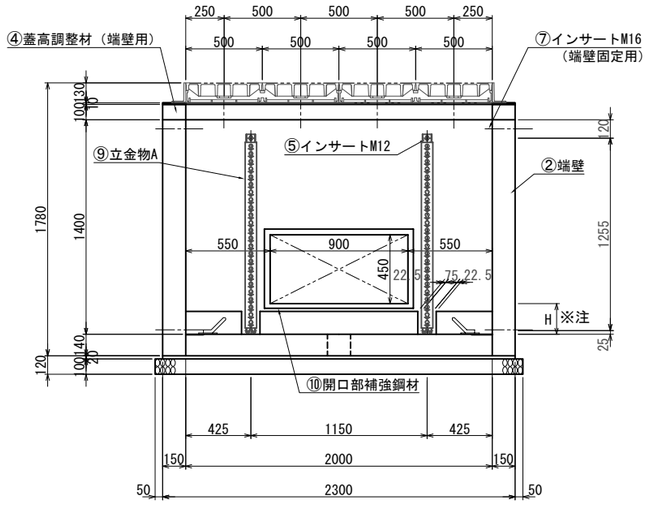
NO	作成年度	地上機器桝（電力用）横置1基用 構造図 900×1200×2000
11402	R8	

地上機器桝（電力用）横置1基用 構造図　S=1/40

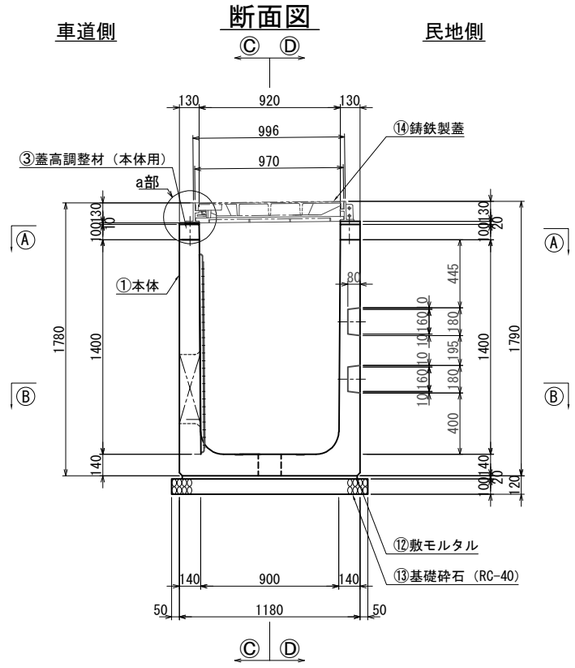
900×1400×2000

車道側内面図

Ⓒ－Ⓒ

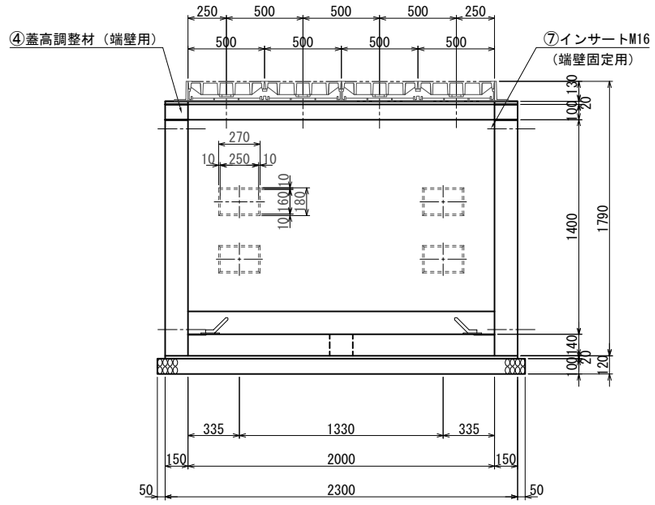


断面図

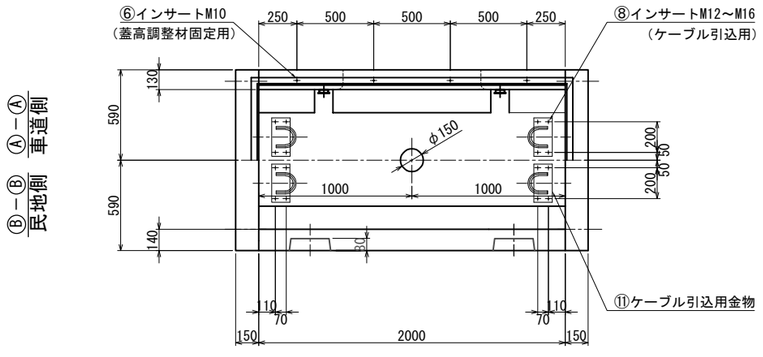


民地側内面図

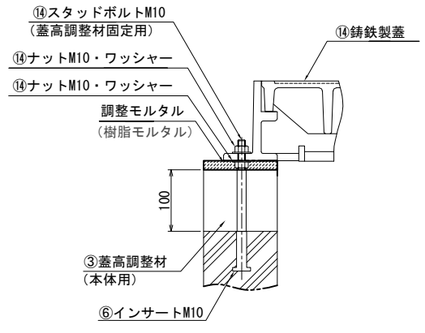
Ⓓ－Ⓓ



平面図



a部詳細図 S=1/10



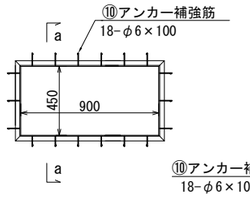
材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		900×1400×2000	1 個	
2		端壁	1180×1540×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	4 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	4 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10	8 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1293×75×24.5×4.5	2 個	
10		開口部補強鋼材	SS400 HDZT77・PL6x900x450	1 組	
		アンカー補強筋	φ6×100	18 個	
11	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
12	基礎工	敷モルタル	1:3	0.054m³	
13		基礎砕石	RC-40	0.307m³	
3	蓋高調整材（U型本体用）		130×100×2000	2 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1180	2 個	
14	鋳鉄製蓋		FCD600以上 900×2000用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10×190	8 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

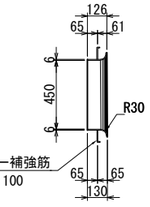
注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

開口部補強鋼材R加工　参考図

正面図



a-a 断面図



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50kN
	衝　撃	側壁 i=0　底版 i=0.1
構　造　型　式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1400×2000
土の単位重量		γ＝19 kN/m³
土　圧　係　数		Ka＝0.251
使用材料	**コンクリート**	設計基準強度 f'ck=35 N/mm² 以上
	鉄　筋	SD 295
参考質量	U型本体	2470～2540kg（L=2000）
	端壁	690kg

注）H寸法は、通線・埋設回避・強度等を考慮して検討するものとする。
水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

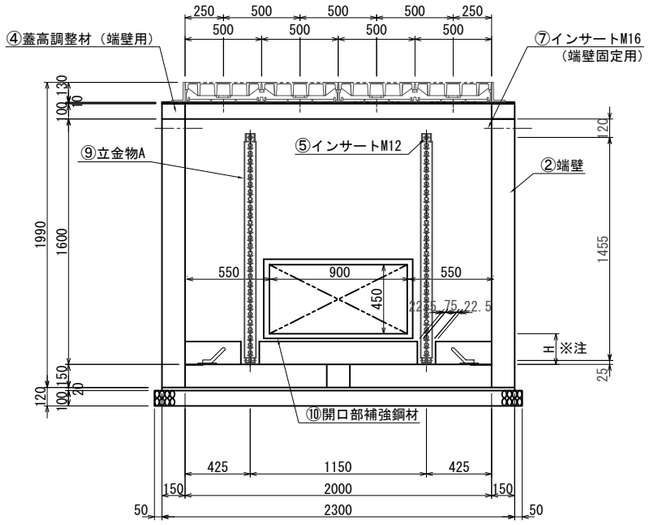
NO	作成年度	地上機器桝（電力用）横置1基用 構造図 900×1400×2000
11403	R8	

地上機器桝（電力用）横置1基用 構造図　S=1/40

900×1600×2000

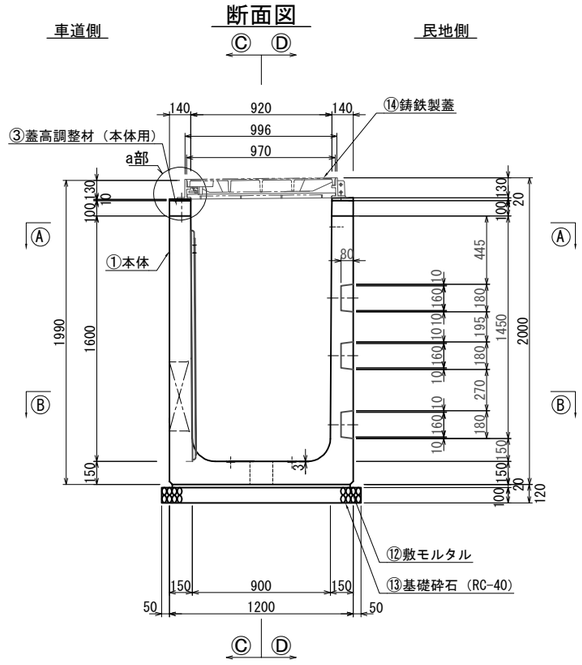
車道側内面図

Ⓒ－Ⓒ



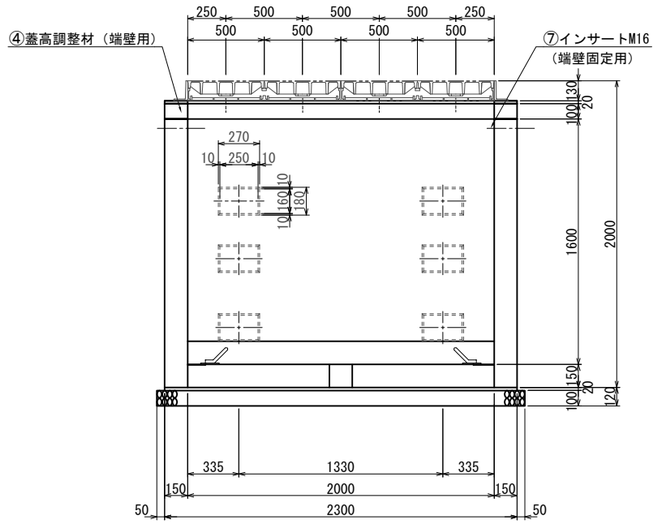
断面図

Ⓒ Ⓓ

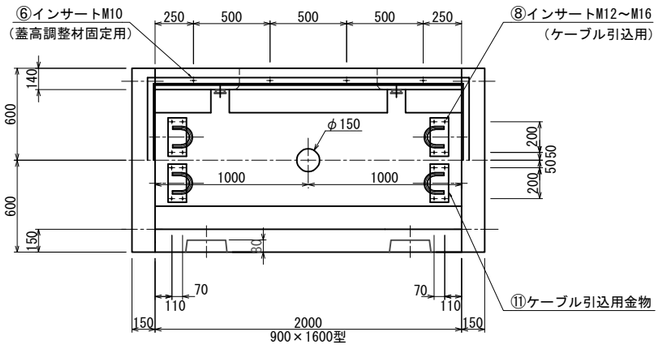


民地側内面図

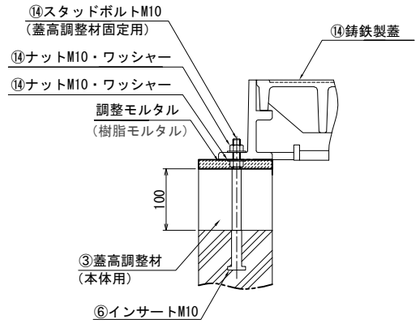
Ⓓ－Ⓓ



平面図

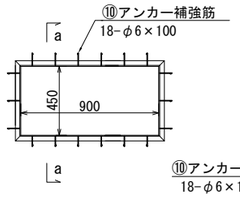


a部詳細図　S=1/10

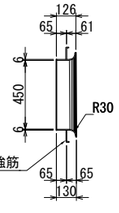


開口部補強鋼材R加工　参考図

正面図



a-a 断面図



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50kN
	衝　撃	側壁 i=0　底版 i=0.1
構　造　型　式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1600×2000
土の単位重量		γ＝19 kN/m³
土　圧　係　数		Ka＝0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm² 以上
	鉄　筋	SD 295
参考質量	U型本体（1個当り）	3020kg
	蓋壁（1個当り）	790kg

注）H寸法は、通線・埋設回避・強度等を考慮して検討するものとする。
水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		900×1600×2000	1 個	
2		端壁	1200×1750×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	4 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	4 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10	8 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1493×75×24.5×4.5	2 個	
10		開口部補強鋼材	SS400 HDZT77・PL6x900x450	1 組	
		アンカー補強筋	φ6×100	18 個	
11	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
12	基礎工	敷モルタル	1:3	0.055m³	
13		基礎砕石	RC-40	0.312m³	
3	蓋高調整材（U形本体用）		140×100×2000	2 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1200	2 個	
14	鋳鉄製蓋		FCD600以上 900×2000用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10×190	8 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

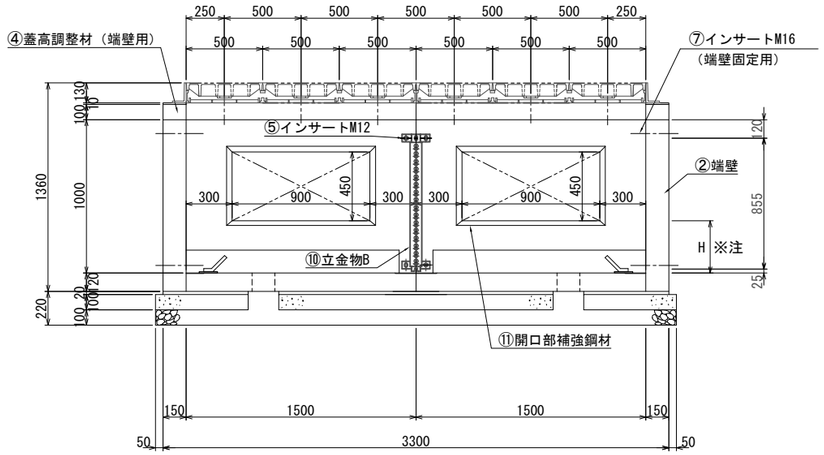
NO	作成年度	地上機器桝（電力用）横置1基用 構造図 900×1600×2000
11404	R8	

地上機器桝（電力用）横置2基用 構造図　S=1/40

900×1000×3000

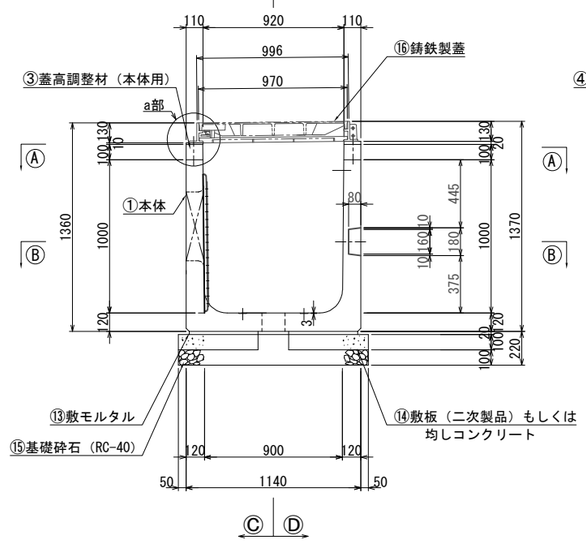
車道側内面図

Ⓒ－Ⓒ



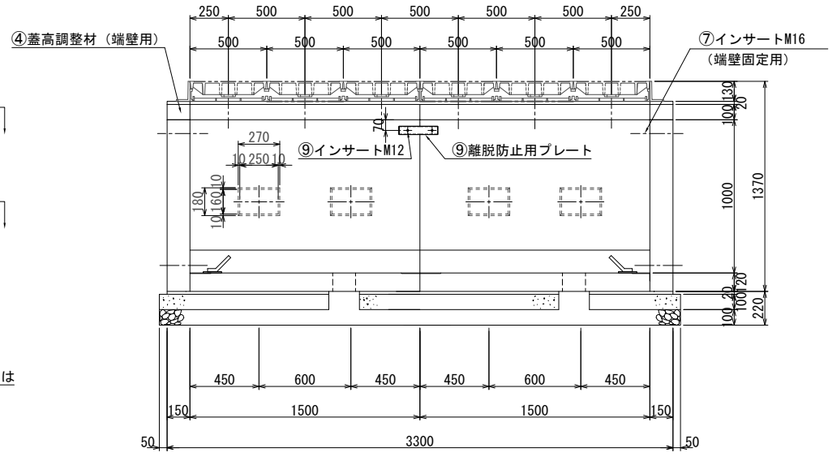
断面図

車道側　Ⓒ Ⓓ　民地側

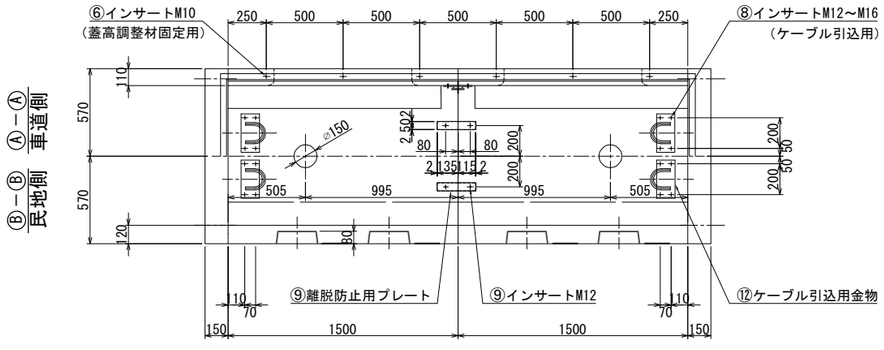


民地側内面図

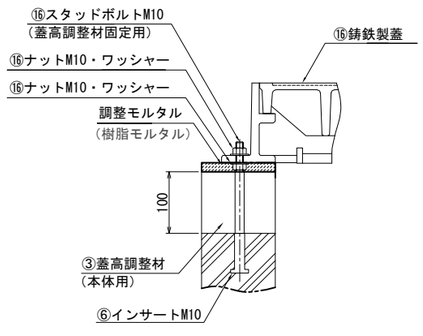
Ⓓ－Ⓓ



平面図



a部詳細図 S=1/10



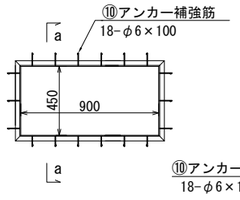
材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		900×1000×1500	2 個	
2		端壁	1140×1120×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	4 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	4 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10	12 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		離脱防止用プレート	SS400 HDZT77	3 個	
		インサート（離脱防止用）	メッキ仕上げ　M12	6 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	6 組	
10		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63 893×75×24.5×4.5	1 個	
11		開口部補強鋼材	SS400 HDZT77・PL6x900x450	2 組	
		アンカー補強筋	φ6×100	36 個	
12	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
13	基礎工	敷モルタル	1:3	0.074m³	
14		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm²	0.415m³	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm² 以上	1 組	
15		基礎砕石	RC-40	0.428m³	均しコンクリートの場合
				0.448m³	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材（U形本体用）		110×100×1500	4 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1140	2 個	
16	鋳鉄製蓋		FCD600以上 900×3000用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10×190	12 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

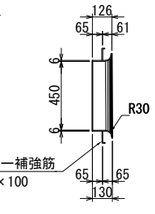
注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

開口部補強鋼材R加工　参考図

正面図



a-a 断面図



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50kN
	衝　撃	側壁 i=0　底版 i=0.1
構　造　型　式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1000×3000
土の単位重量		γ＝19 kN/m³
土　圧　係　数		Ka＝0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm² 以上
	鉄　筋	SD 295
参考質量	U型本体	1200～1290kg（L=1500）
	端壁	480kg

注）H寸法は、通線・埋設回避・強度等を考慮して検討するものとする。
水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

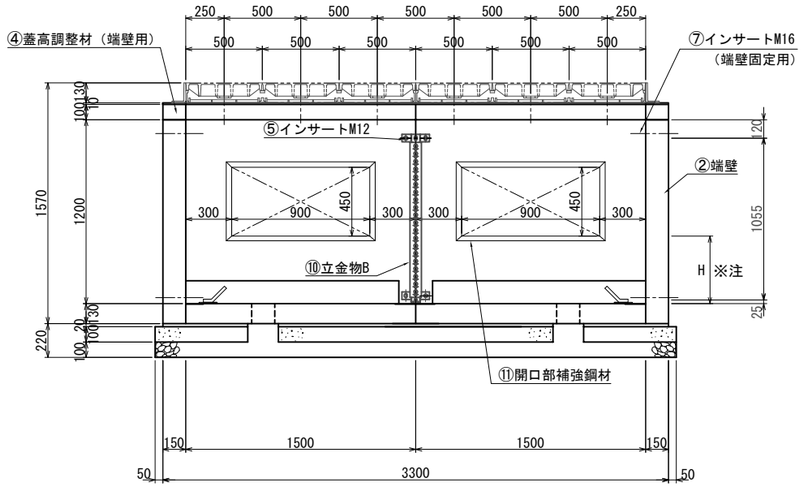
NO	作成年度	地上機器桝（電力用）横置2基用 構造図 900×1000×3000
11405	R8	

地上機器桝（電力用）横置2基用 構造図　S=1/40

900×1200×3000

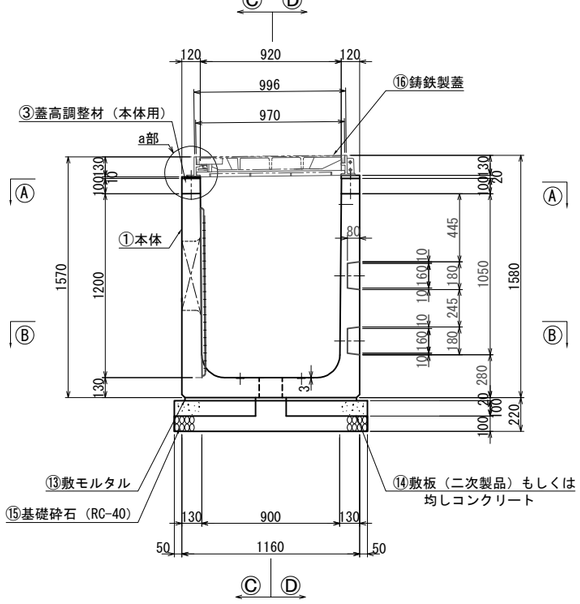
車道側内面図

Ⓒ－Ⓒ



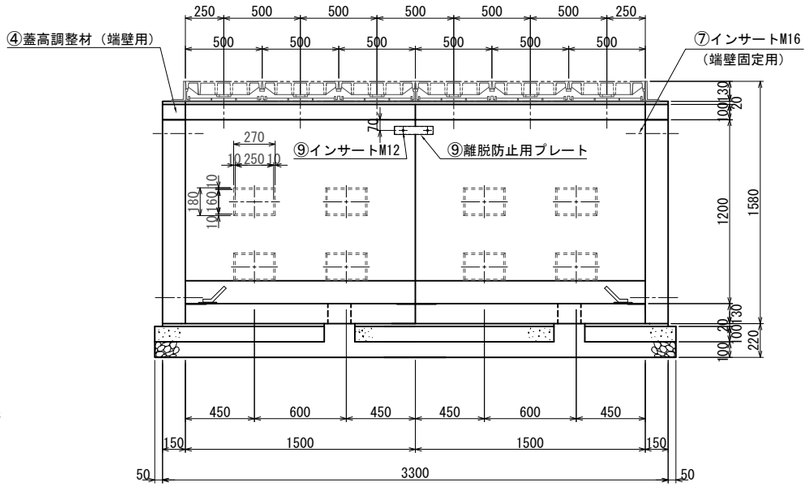
断面図

車道側　Ⓒ　Ⓓ　民地側

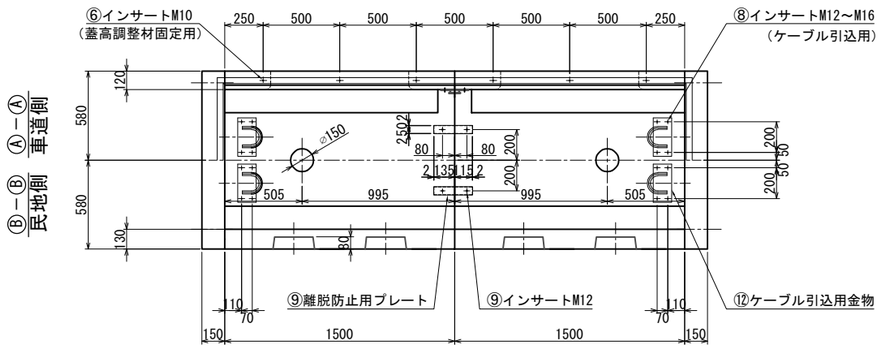


民地側内面図

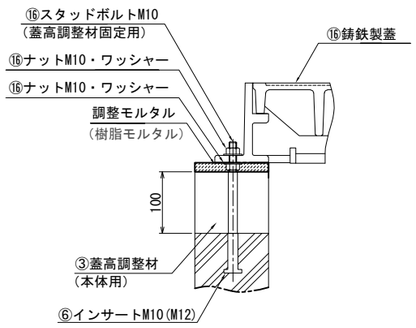
Ⓓ－Ⓓ



平面図

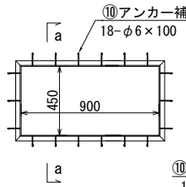


a部詳細図 S=1/10

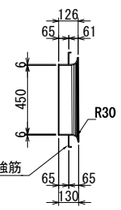


開口部補強鋼材R加工　参考図

正面図



a-a 断面図



材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		900×1200×1500	2 個	
2		端壁	1160×1330×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	4 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	4 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10	12 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		離脱防止用プレート	SS400 HDZT77	3 個	
		インサート（離脱防止用）	メッキ仕上げ　M12	6 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	6 組	
10		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63 1093×75×24.5×4.5	1 個	
11		開口部補強鋼材	SS400 HDZT77・PL6x900x450	2 組	
		アンカー補強筋	φ6×100	36 個	
12	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
13	基礎工	敷モルタル	1:3	0.075m³	
14		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm²	0.422m³	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm² 以上	1 組	
15		基礎砕石	RC-40	0.435m³	均しコンクリートの場合
				0.448m³	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材（U形本体用）		120×100×1500	4 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1160	2 個	
16	鋳鉄製蓋		FCD600以上 900×3000用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10×190	12 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50kN
	衝　撃	側壁 i=0　底版 i=0.1
構　造　型　式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1200×3000
土の単位重量		γ＝19 kN/m³
土　圧　係　数		Ka＝0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm² 以上
	鉄　筋	SD 295
参考質量	U型本体	1500～1600kg（L=1500）
	端壁	580kg

注）　H寸法は、通線・埋設回避・強度等を考慮して検討するものとする。
　　水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

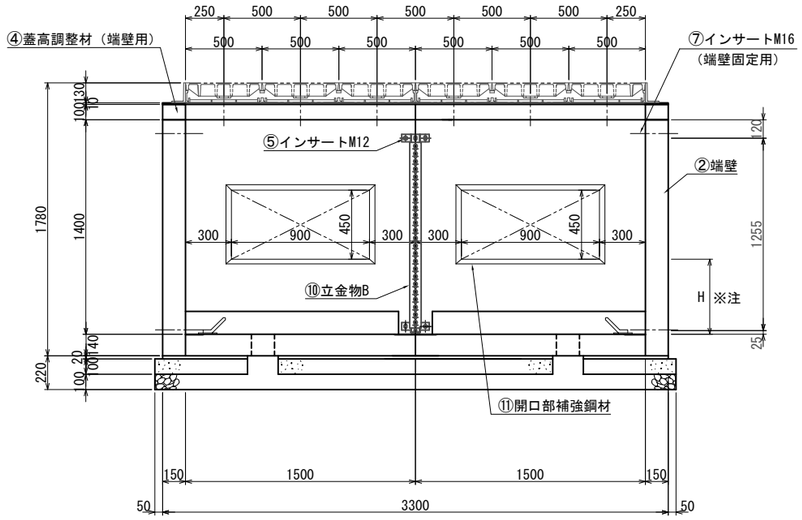
NO	作成年度	地上機器桝（電力用）横置2基用 構造図 900×1200×3000
11406	R8	

地上機器桝（電力用）横置2基用 構造図　S=1/40

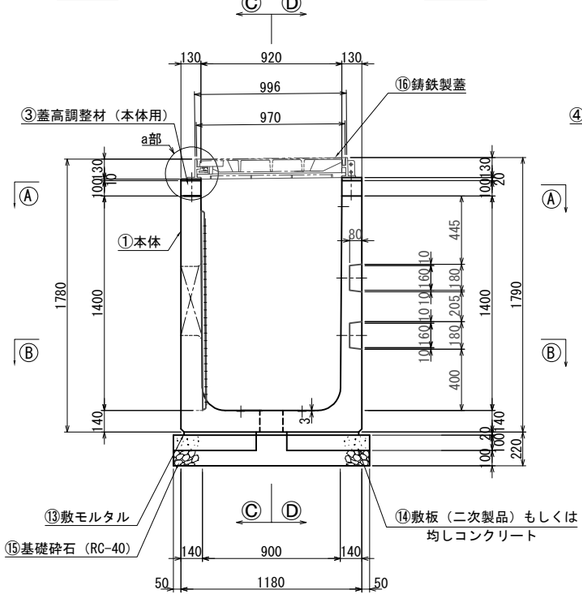
900×1400×3000

車道側内面図

Ⓒ－Ⓒ

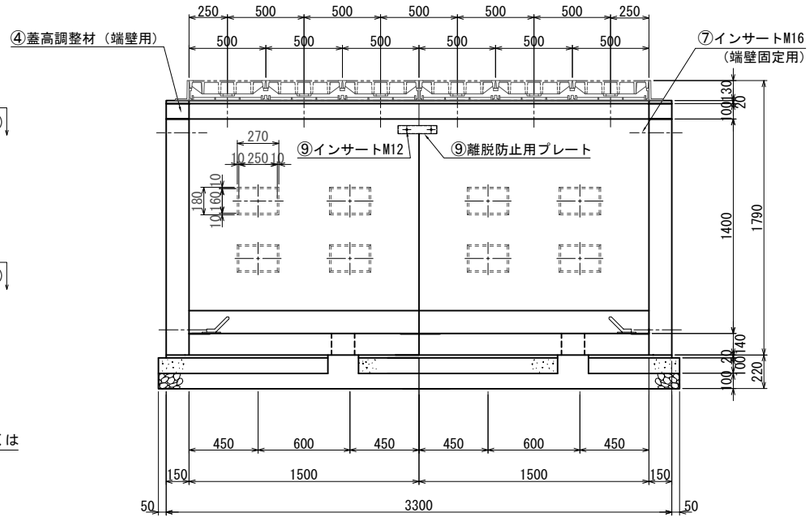


断面図

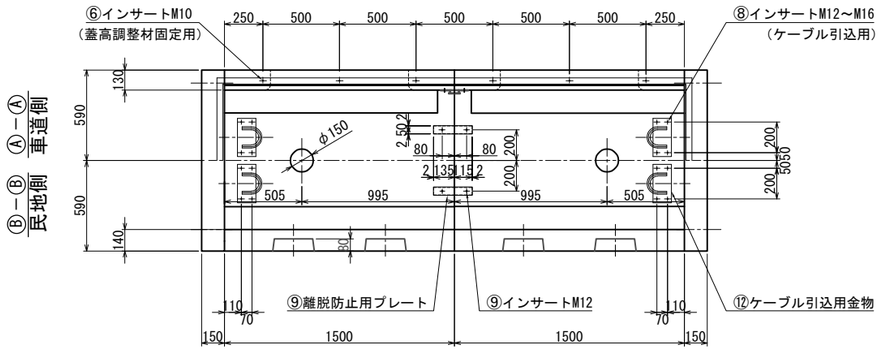


民地側内面図

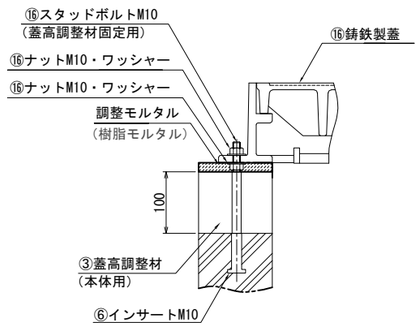
Ⓓ－Ⓓ



平面図



a部詳細図 S=1/10



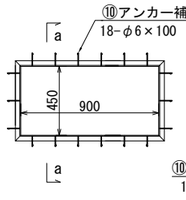
材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		900×1400×1500	2 個	
2		端壁	1180×1540×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	4 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	4 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10	12 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		離脱防止用プレート	SS400 HDZT77	3 個	
		インサート（離脱防止用）	メッキ仕上げ　M12	6 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	6 組	
10		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63 1293×75×24.5×4.5	1 個	
11		開口部補強鋼材	SS400 HDZT77・PL6x900x450	2 組	
		アンカー補強筋	φ6×100	36 個	
12	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
13	基礎工	敷モルタル	1:3	0.077m³	
14		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm²	0.429m³	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm² 以上	1 組	
15		基礎砕石	RC-40	0.441m³	均しコンクリートの場合
				0.448m³	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材（U形本体用）		130×100×1500	4 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1180	2 個	
16	錆鉄製蓋		FCD600以上 900×3000用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10×190	12 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

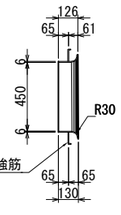
注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

開口部補強鋼材R加工　参考図

正面図



a-a 断面図



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50kN
	衝　撃	側壁 i=0　底版 i=0.1
構　造　型　式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1400×3000
土の単位重量		γ＝19 kN/m³
土　圧　係　数		Ka＝0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm² 以上
	鉄　筋	SD 295
参考質量	U型本体	1800～1920kg（L=1500）
	端壁	690kg

注）H寸法は、通線・埋設回避・強度等を考慮して検討するものとする。
水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

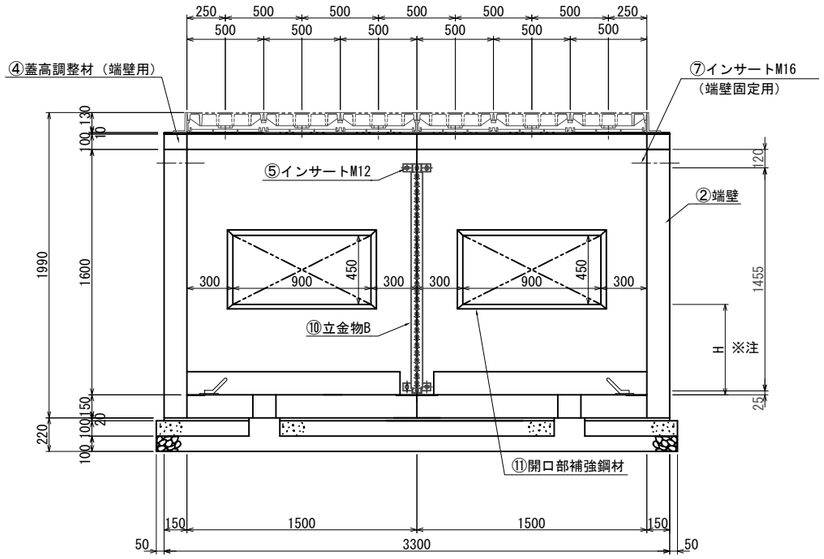
NO	作成年度	地上機器桝（電力用）横置2基用 構造図 900×1400×3000
11407	R8	

地上機器桝（電力用）横置2基用 構造図　S=1/40

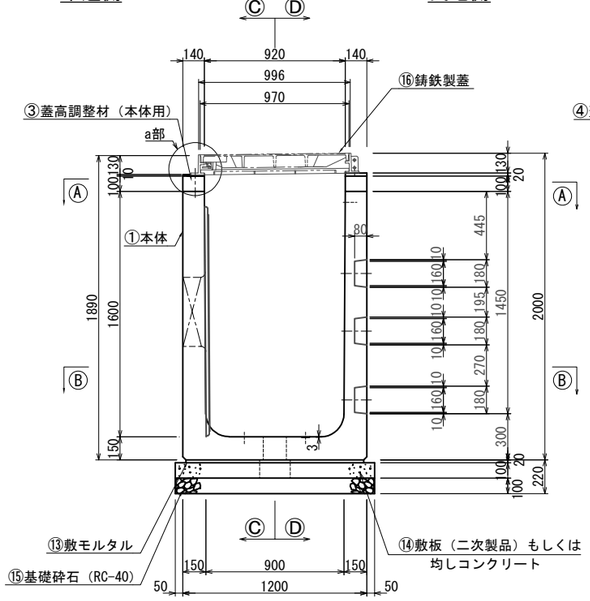
900×1600×3000

車道側内面図

Ⓒ－Ⓒ

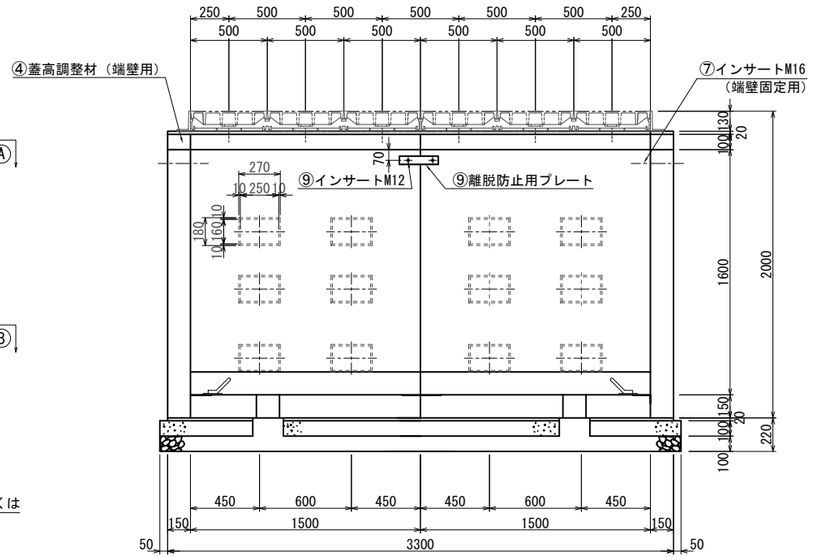


断面図

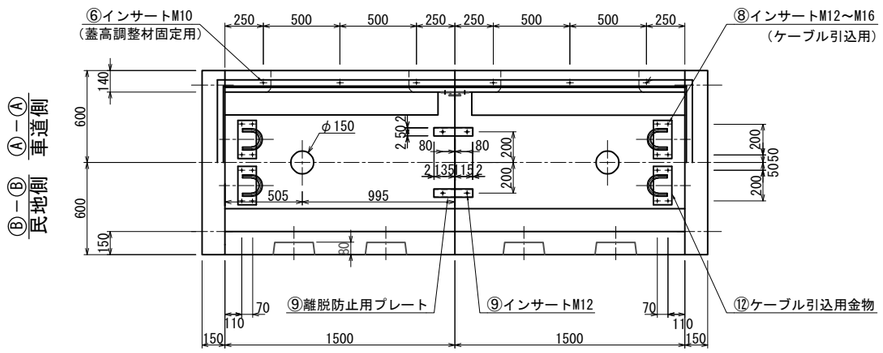


民地側内面図

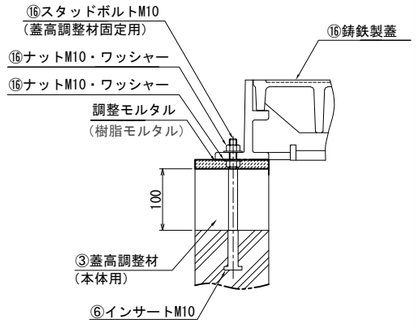
Ⓓ－Ⓓ



平面図

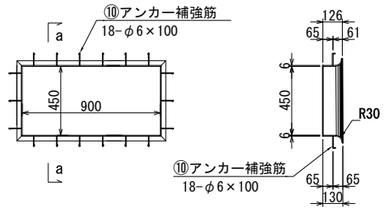


a部詳細図 S=1/10



開口部補強鋼材R加工　参考図

正面図



a-a 断面図

材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		900×1600×1500	2 個	
2		端壁	1200×1750×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	4 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	4 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10	12 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		離脱防止用プレート	SS400 HDZT77	3 個	
		インサート（離脱防止用）	メッキ仕上げ　M12	6 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	6 組	
10		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63 1493×75×24.5×4.5	1 個	
11		開口部補強鋼材	SS400 HDZT77・PL6x900x450	2 組	
		アンカー補強筋	φ6×100	36 個	
12	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
13	基礎工	敷モルタル	1:3	0.078m³	
14		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm²	0.436m³	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm² 以上	1 組	
15		基礎砕石	RC-40	0.448m³	均しコンクリートの場合
				0.448m³	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材（U形本体用）		140×100×1500	4 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1200	2 個	
16	鋳鉄製蓋		FCD600以上 900×3000用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10×190	12 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

設計条件

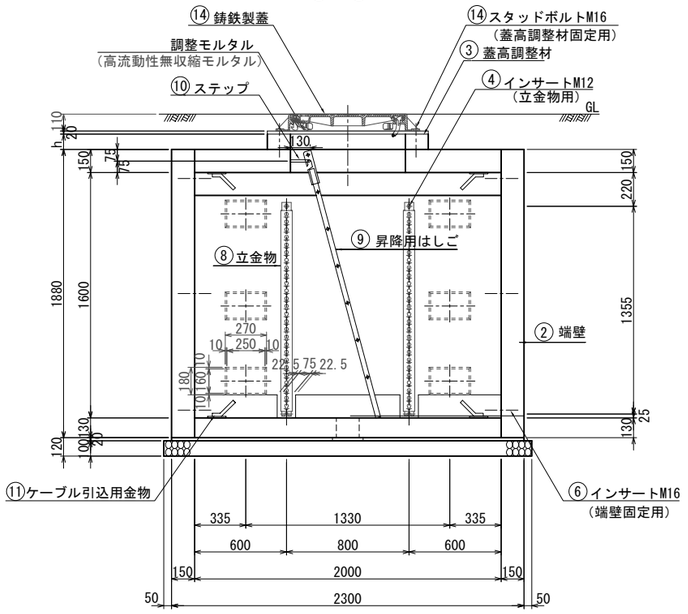
設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50kN
	衝　撃	側壁 i=0　底版 i=0.1
構　造　型　式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1600×3000
土の単位重量		γ＝19 kN/m³
土　圧　係　数		Ka＝0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm² 以上
	鉄　筋	SD 295
参考質量	U型本体（1個当り）	2280kg
	蓋壁（1個当り）	790kg

注）　H寸法は、通線･埋設回避･強度等を考慮して検討するものとする。
　　水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

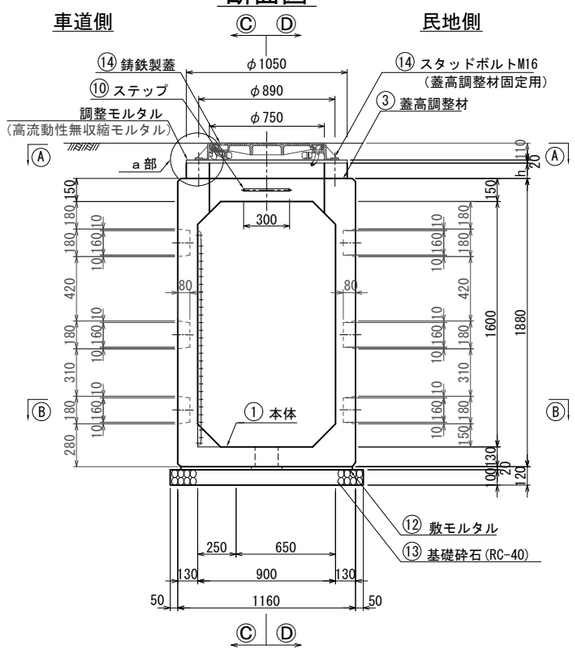
NO	作成年度	地上機器桝（電力用）横置2基用 構造図 900×1600×3000
11408	R8	

特殊部Ⅱ型（電力箱形）構造図　S=1/40
（車道用）900×1600×2000

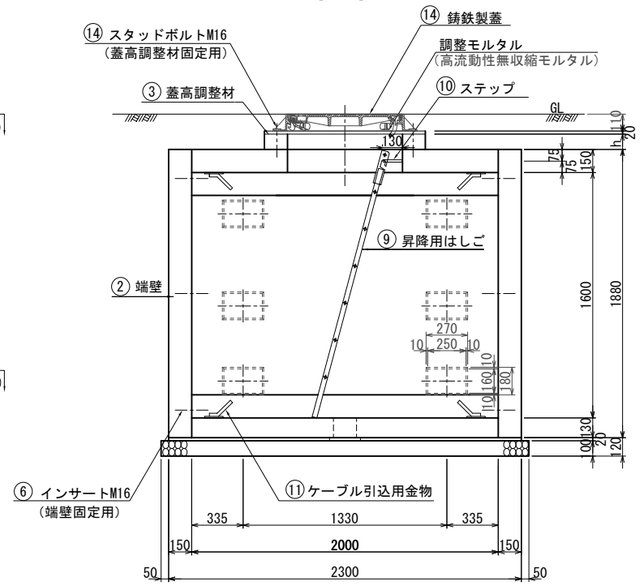
車道側内面図
Ⓒ－Ⓒ



断面図



民地側内面図
Ⓓ－Ⓓ

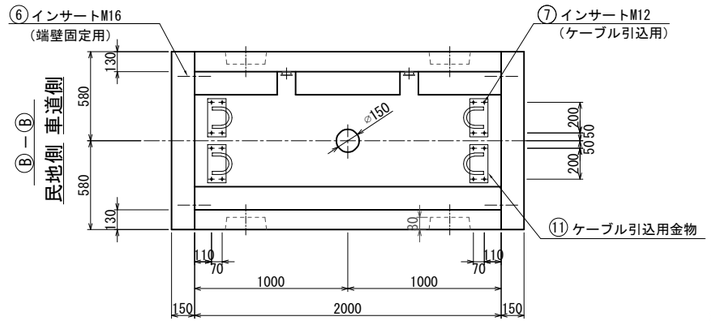


設計条件

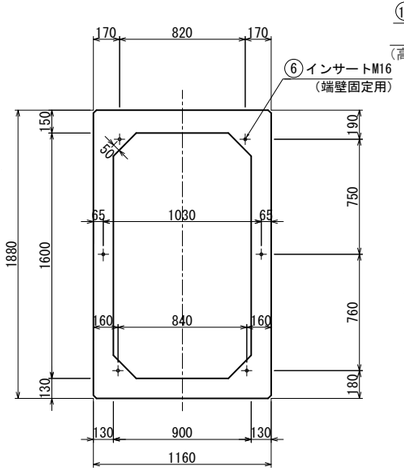
設計荷重	活荷重	T-25　1輪　100 kN
	衝撃	側壁　i=0，底版　i=0.4
構造型式		工場製品 鉄筋コンクリート箱型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1600×2000
土の単位重量		γ＝19 kN/m^3
土圧係数		Ka＝0.5
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm^2 以上
	鉄筋	SD295
参考質量	箱型本体	3630kg～3680kg
	端壁（1個当り）	730kg～740kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

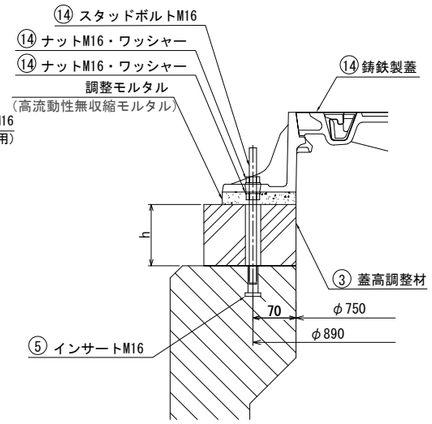
平面図



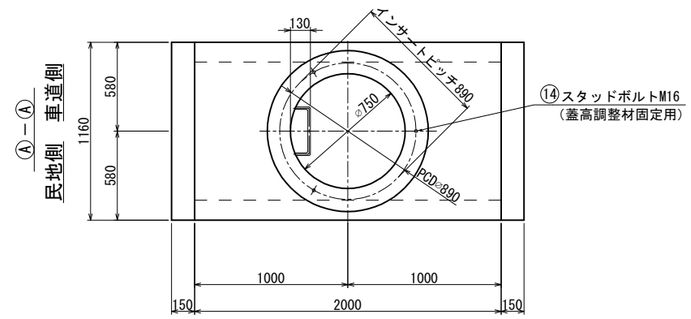
端壁取付インサート位置図



a部詳細図 S=1/10



上部平面図



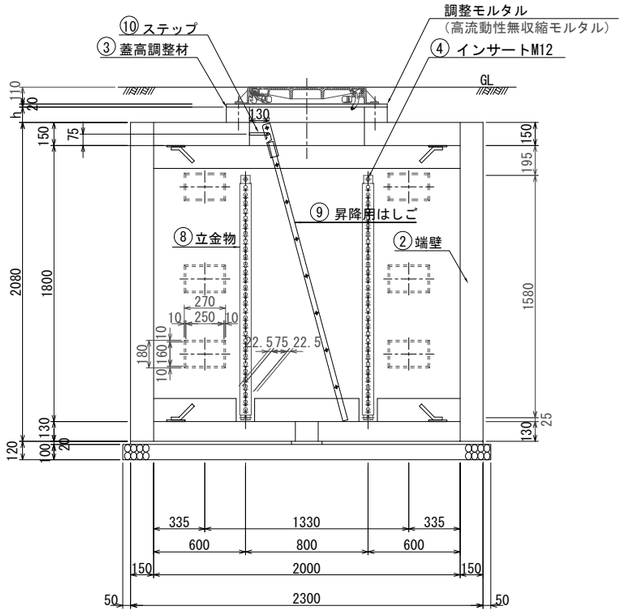
材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	BOX本体		900×1600×2000（φ750孔付）	1 個	
2		端壁	1160×1880×150	2 個	
4		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	4 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	4 組	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M16	3 個	
6		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	12 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	12 組	
7		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12	32 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
8		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1393×75×24.5×4.5	2 個	
9		昇降用はしご	SS400 HDZT77 幅250×長さ1800	1 個	
10		はしご取付用ステップ	φ16 SS400 HDZT77	1 個	
11	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	8 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12	32 組	
12	基礎工	敷モルタル	1:3	0.051m^3	
13		基礎砕石	RC-40	0.303m^3	
3	蓋高調整材		φ1050／φ750	- 組	
14	鋳鉄製蓋		FCD600以上　φ750用	1 組	
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M16×(h+100)	3 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

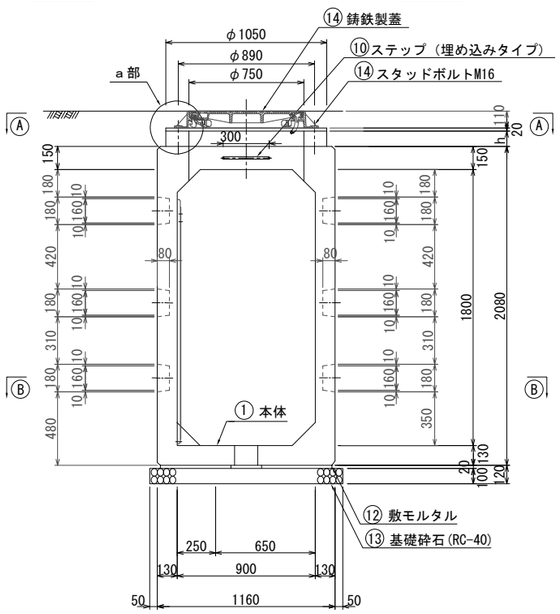
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力箱形）構造図 （車道用）900×1600×2000
11501	R8	

特殊部Ⅱ型（電力箱形）構造図 S=1/40
（車道用）900×1800×2000

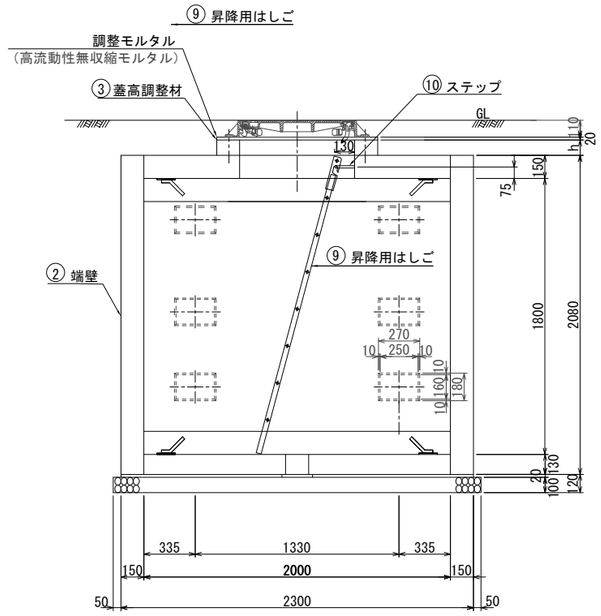
車道側内面図



断面図



民地側内面図

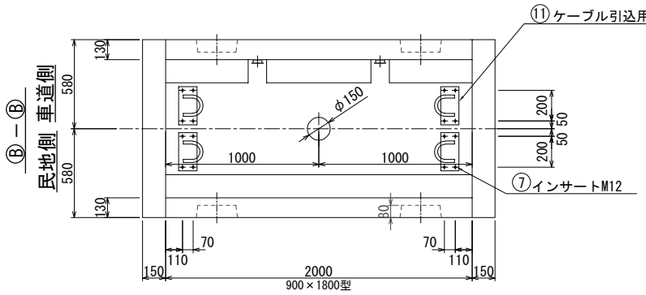


設計条件

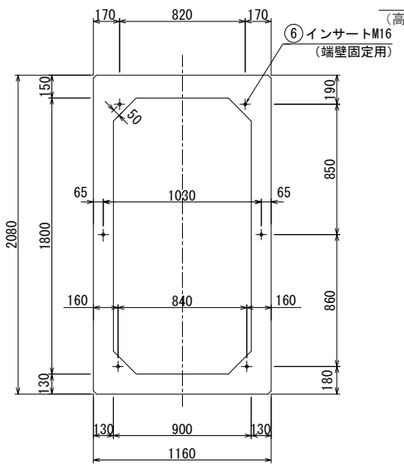
設計荷重	活荷重	T-25 1輪 100 kN
	衝撃	側壁 i=0 ， 底版 i=0.4
構造型式		工場製品 鉄筋コンクリート箱型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1800×2000
土の単位重量		γ＝19 kN/m^3
土圧係数		Ka＝0.5
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm^2 以上
	鉄筋	SD295
参考質量	箱型本体	3930kg
	蓋類（1個当り）	900kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

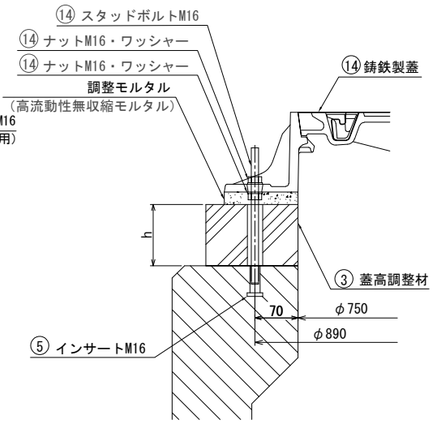
平面図



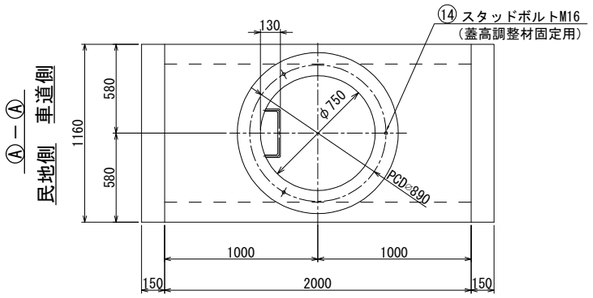
端壁取付インサート位置図



a部詳細図 S=1/10



上部平面図



材料表

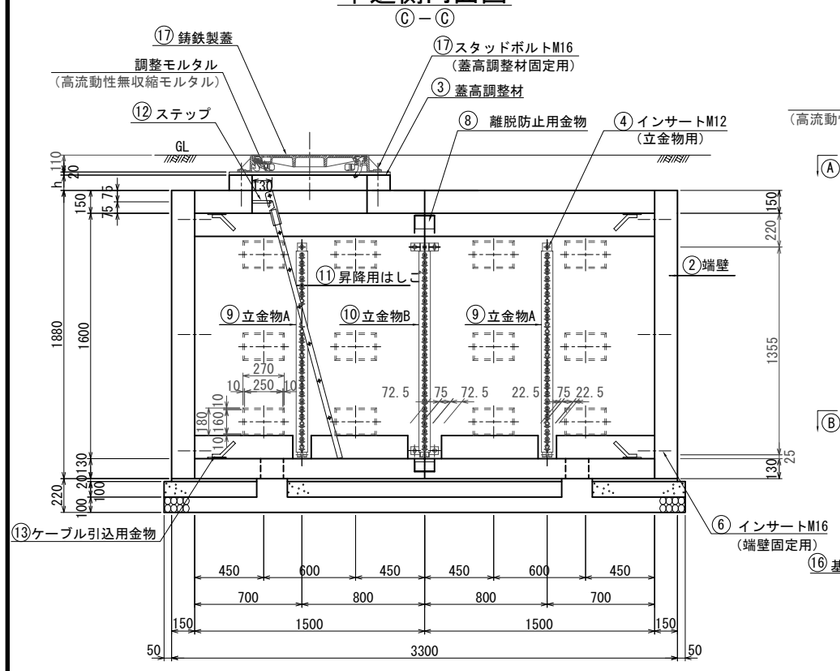
番号	種別		規格	数量	備考
1	BOX本体		900×1800×2000（φ750孔付）	1 個	
2		端壁	1160×2080×150	2 個	
4		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ M12	4 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ M12	4 組	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304 M16	3 個	
6		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ M16	12 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ M16×150	12 組	
7		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304 M12	32 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
8		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1593×75×24.5×4.5	2 組	
9		昇降用はしご	SS400 HDZT77 幅250×長さ2000	1 個	
10		はしご取付用ステップ	φ16 SS400 HDZT77	1 個	
11	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	8 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304 M12	32 組	
12	基礎工	敷モルタル	1:3	0.051m^3	
13		基礎砕石	RC-40	0.303m^3	
3	蓋高調整材		φ1050／φ750	－ 組	
14	鋳鉄製蓋		FCD600以上 φ750用	1 組	
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304 M16×(h+100)	3 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力箱形）構造図 （車道用）900×1800×2000
11502	R8	

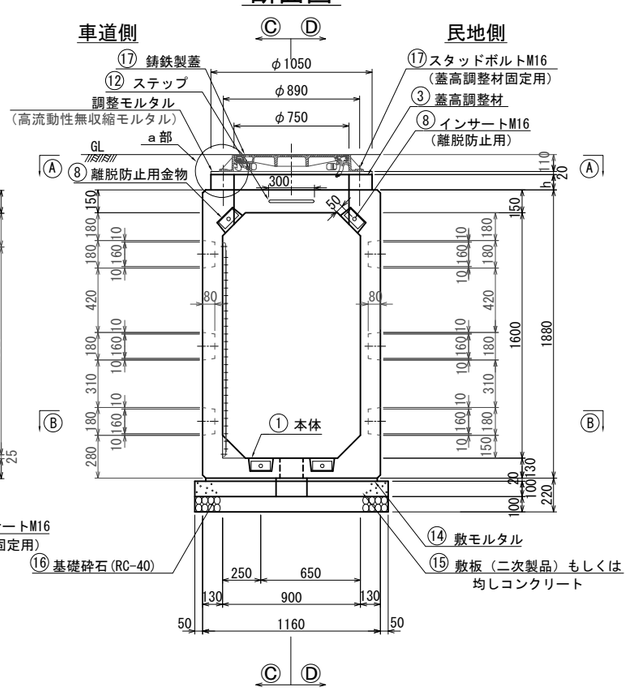
特殊部Ⅱ型（電力箱形）構造図　S=1/40

（車道用）900×1600×3000

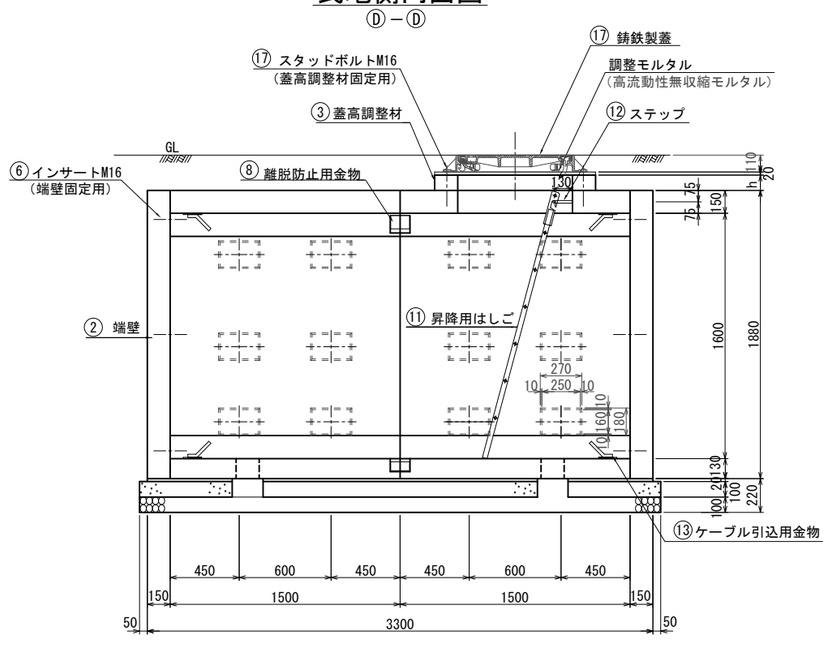
車道側内面図



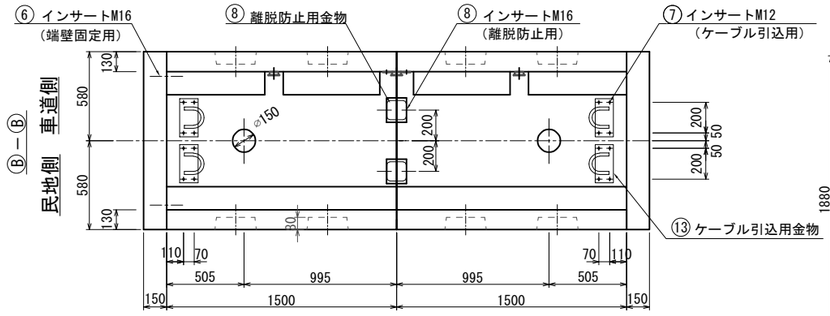
断面図



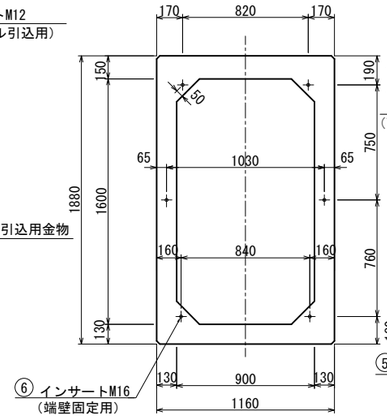
民地側内面図



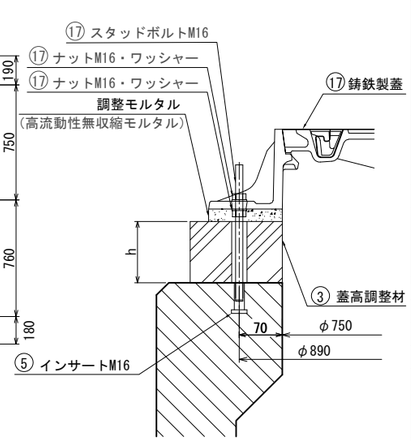
平面図



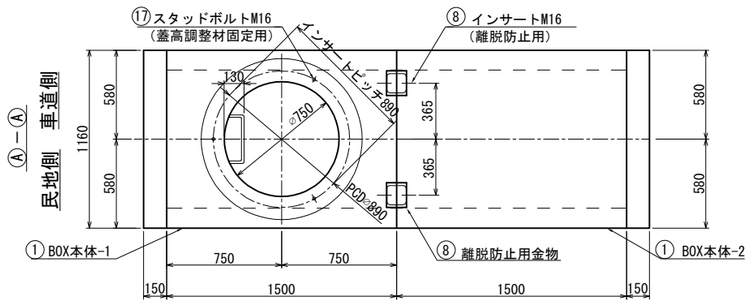
端壁取付インサート位置図



a部詳細図 S=1/10



上部平面図



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25　1輪　100 kN
	衝撃	側壁　i=0，底版　i=0.4
構造型式		工場製品 鉄筋コンクリート箱型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1600×3000
土の単位重量		γ＝19 kN/m^3
土圧係数		Ka＝0.5
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm^2 以上
	鉄筋	SD295
参考質量	箱型本体-1	2640kg～2690kg
	箱型本体-2	2860kg
	端壁（1個当り）	730kg～740kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

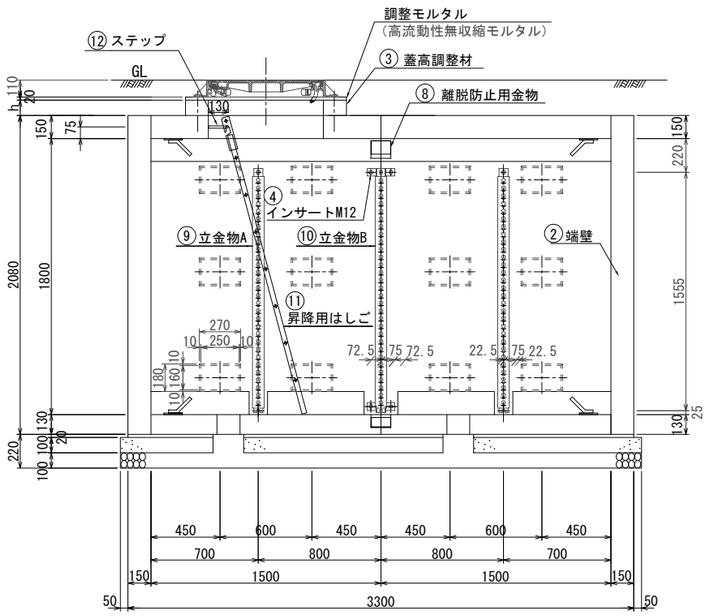
材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	BOX本体		900×1600×1500（φ750孔付）	1 個	
			900×1600×1500	1 個	
2		端壁	1160×1880×150	2 個	
4		インサート（立金物用）		8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	8 組	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M16	3 個	
6		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	12 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	12 組	
7		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12	32 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
8		離脱防止用金物	SS400 HDZT77 M16	4 個	
		インサート（離脱防止用）	SUS304　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	SUS304　M16	8 組	
9		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1393×75×24.5×4.5	2 個	
10		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63 1393×75×24.5×4.5	1 個	
11		昇降用はしご	SS400 HDZT77 幅250×長さ1800	1 個	
12		はしご取付用ステップ	φ16 SS400 HDZT77	1 個	
13	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	8 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12	32 組	
14	基礎工	敷モルタル	1:3	0.073m^3	
15		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm^2	0.422m^3	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm^2 以上	1 組	
16		基礎砕石	RC-40	0.435m^3	均しコンクリートの場合
				0.448m^3	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材		φ1050／φ750	－ 組	
17	鋳鉄製蓋		FCD600以上　φ750用	1 組	
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M16×(h+100)	3 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

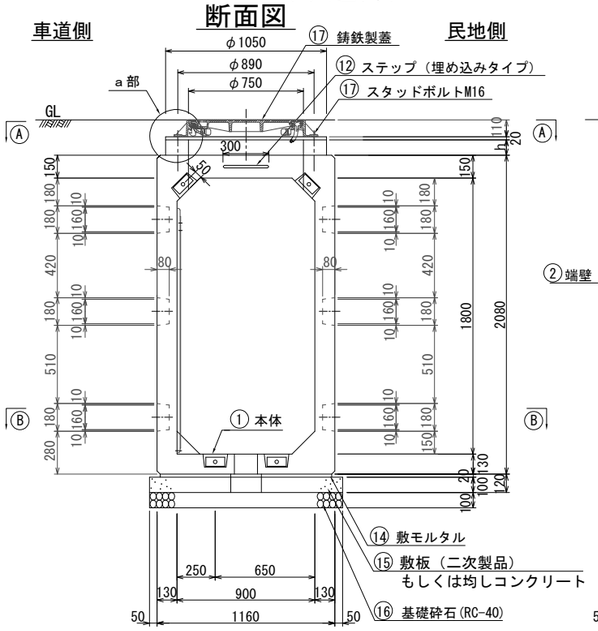
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力箱形）構造図 （車道用）900×1600×3000
11503	R8	

特殊部Ⅱ型（電力箱形）構造図　S=1/40
（車道部）900×1800×3000

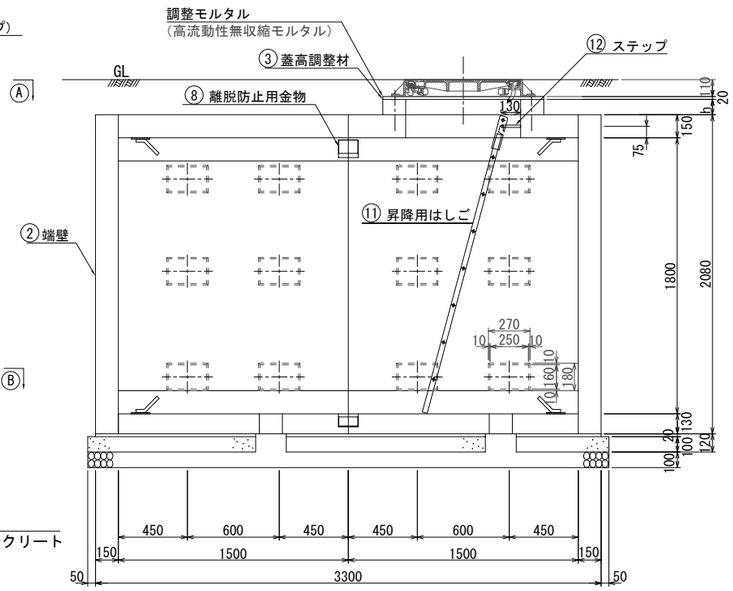
車道側内面図



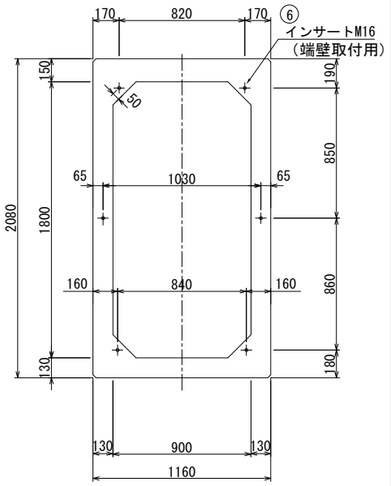
断面図



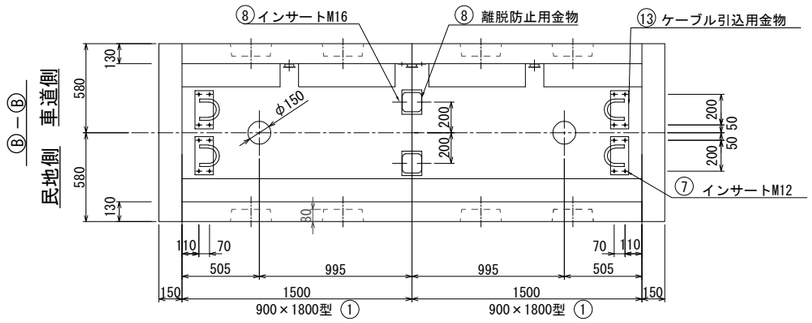
民地側内面図



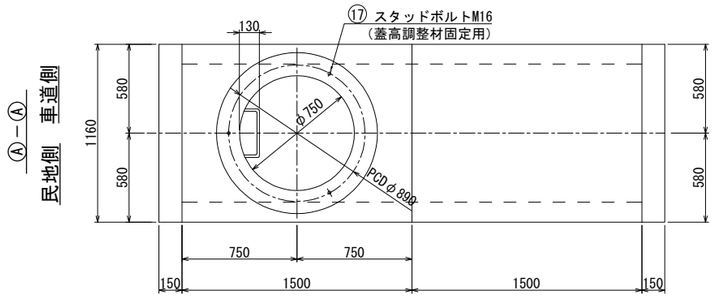
端壁取付インサート位置図



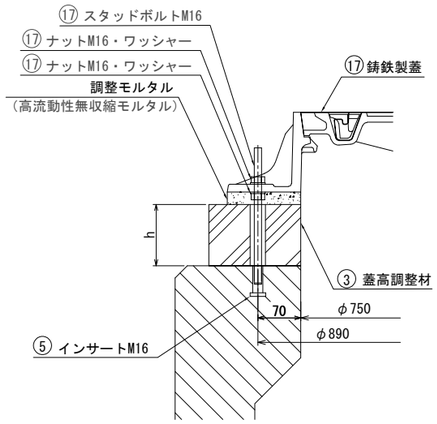
平面図



上部平面図



a部詳細図 S=1/10



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25　1輪　100 kN
	衝撃	側壁　i=0，底版　i=0.4
構造型式		工場製品 鉄筋コンクリート箱型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1800×3000
土の単位重量		γ=19 kN/m^3
土圧係数		Ka=0.5
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm^2 以上
	鉄筋	SD295
参考質量	箱型本体-1	2880kg
	箱型本体-2	3050kg
	端壁（1個当り）	900kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

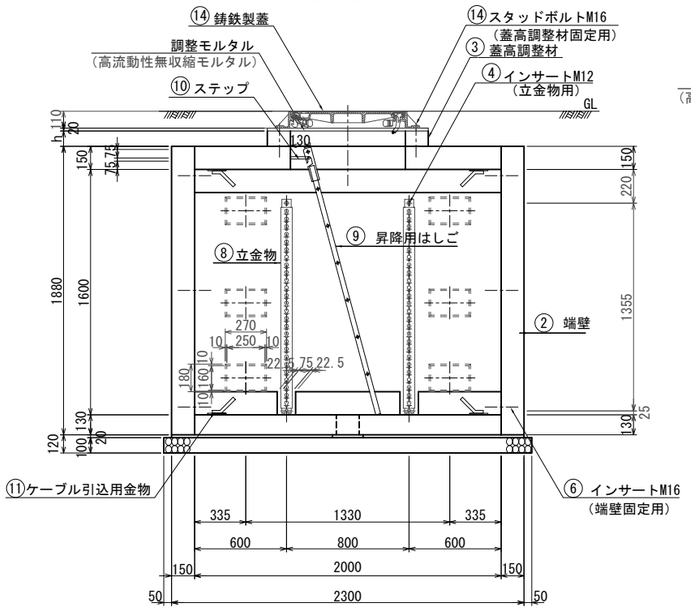
材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	BOX本体		900×1800×1500（φ750孔付）	1 個	
			900×1800×1500	1 個	
2		端壁	1160×2080×150	2 個	
4		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	8 組	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M16	3 個	
6		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	12 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	12 組	
7		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12	32 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
8		離脱防止用金物	SS400 HDZT77	4 個	
		インサート（離脱防止用）	SUS304　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	SUS304　M16×50	8 組	
9		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1593×75×24.5×4.5	2 個	
10		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63 1593×75×24.5×4.5	1 個	
11		昇降用ハシゴ	SS400 HDZT77 幅250×長さ2000	1 個	
12		ハシゴ取付用ステップ	φ16 SS400 HDZT77	1 個	
13	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	8 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12	32 組	
14	基礎工	敷モルタル	1:3	0.073m^3	
15		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm^2	0.422m^3	
		敷板	f'ck=21 N/mm^2 以上	1 組	
16		基礎砕石	RC-40	0.435m^3	均しコンクリートの場合
				0.448m^3	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材		φ1050／φ750	- 組	
17	鋳鉄製蓋		FCD600以上　φ750用	1 組	
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M16×(h+100)	3 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

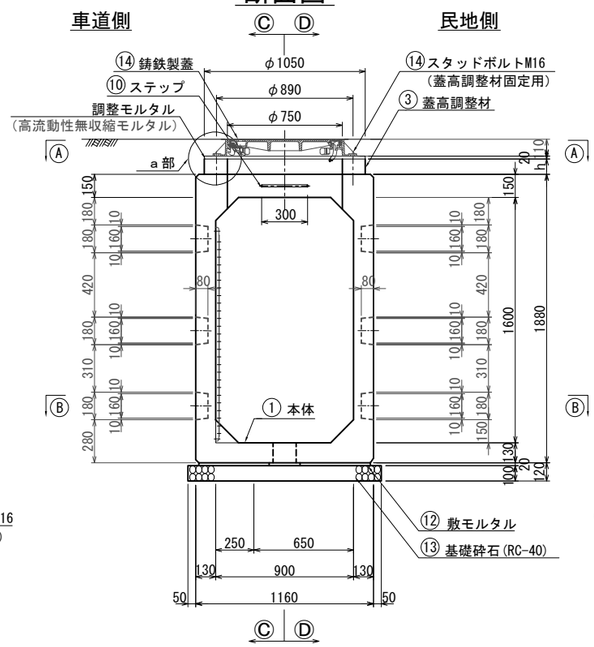
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力箱形）構造図 （車道部）900×1800×3000
11504	R8	

特殊部Ⅱ型（電力箱形）構造図　S=1/40
（歩道用）900×1600×2000

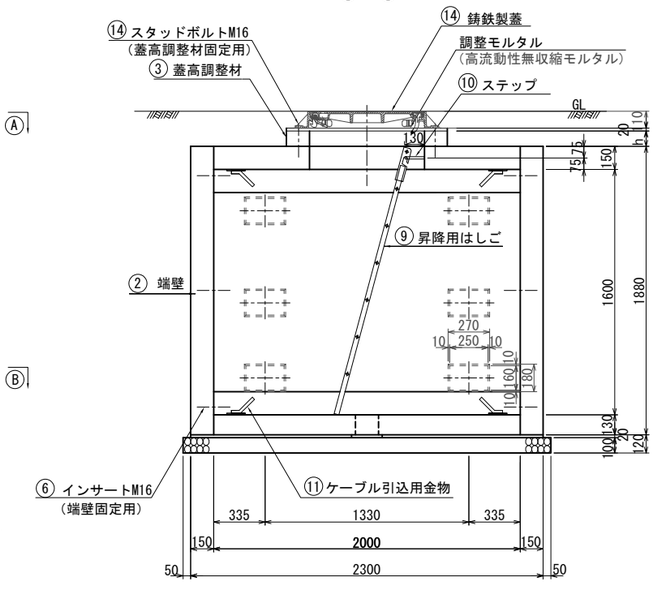
車道側内面図
Ⓒ－Ⓒ



断面図



民地側内面図
Ⓓ－Ⓓ

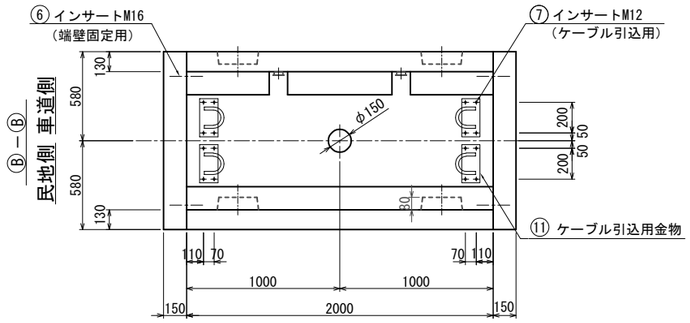


設計条件

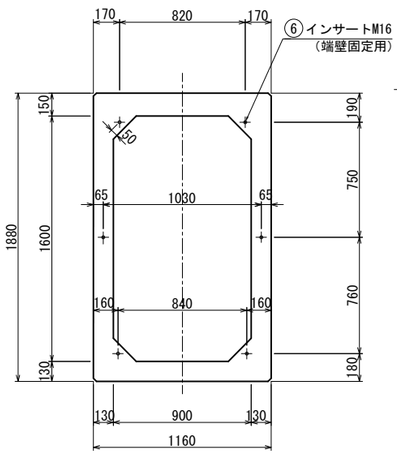
設計荷重	活荷重	T-25　1輪　50 kN
	衝撃	側壁　i=0，底版　i=0.1
構造型式		工場製品 鉄筋コンクリート箱型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1600×2000
土の単位重量		γ＝19 kN/m^3
土圧係数		Ka＝0.5
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm^2 以上
	鉄筋	SD295
参考質量	箱型本体	3630kg～3680kg
	蓋壁（1個当り）	730kg～740kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

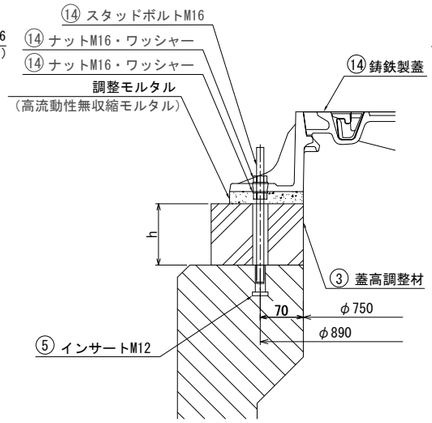
平面図



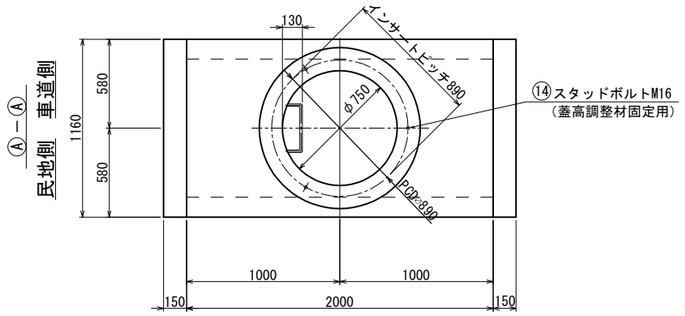
端壁取付インサート位置図



a部詳細図 S=1/10



上部平面図



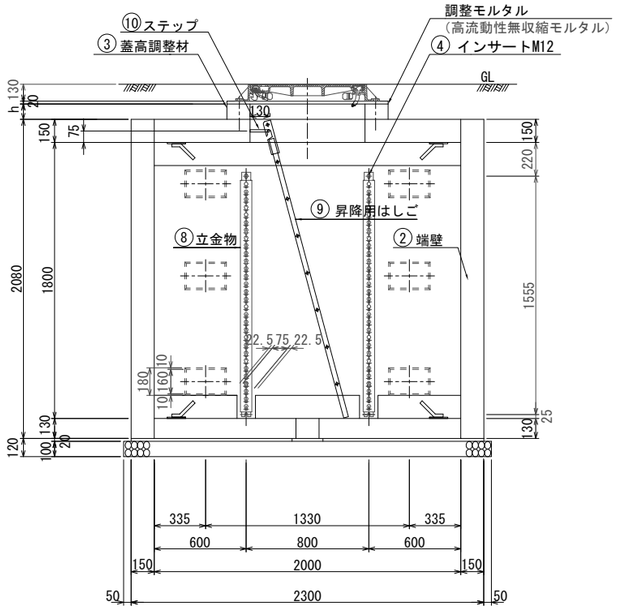
材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	BOX本体		900×1600×2000（φ750孔付）	1 個	
2		端壁	1160×1880×150	2 個	
4		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	4 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	4 組	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M16	3 個	
6		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	12 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	12 組	
7		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12	32 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
8		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1393×75×24.5×4.5	2 個	
9		昇降用はしご	SS400 HDZT77 幅250×長さ1800	1 個	
10		はしご取付用ステップ	φ16 SS400 HDZT77	1 個	
11	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	8 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12	32 組	
12	基礎工	敷モルタル	1:3	0.051m^3	
13		基礎砕石	RC-40	0.303m^3	
3	蓋高調整材		φ1050／φ750	－ 組	
14	鋳鉄製蓋		FCD600以上　φ750用	1 組	
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M16×(h+100)	3 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

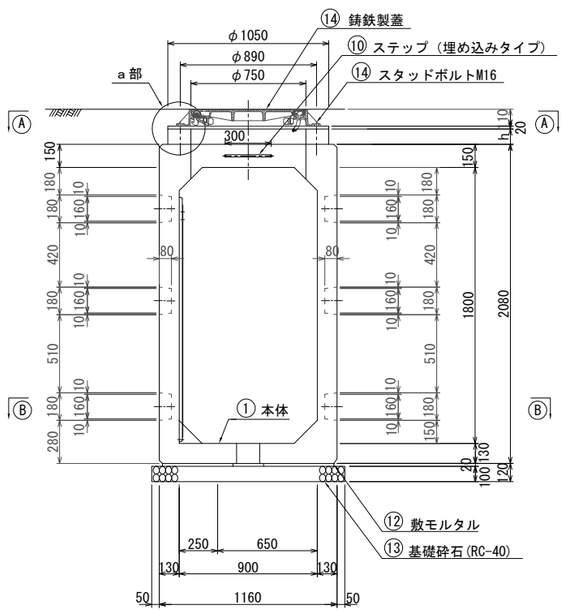
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力箱形）構造図 （歩道用）900×1600×2000
11505	R8	

特殊部Ⅱ型（電力箱形）構造図　S=1/40
（歩道用）900×1800×2000

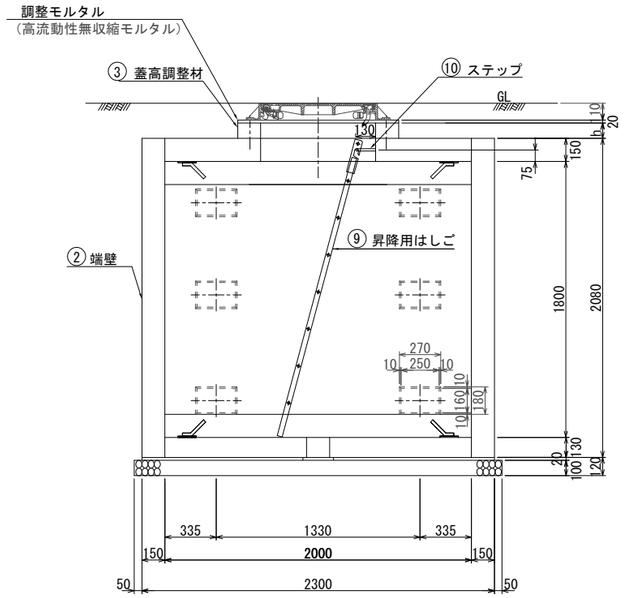
車道側内面図



断面図



民地側内面図

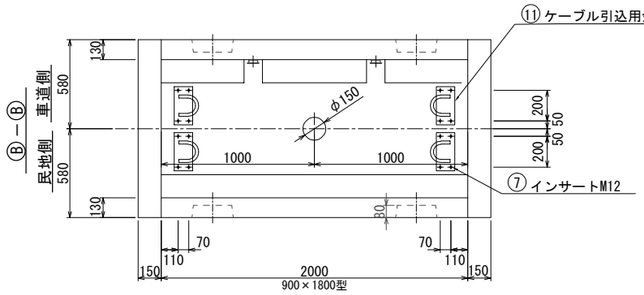


設計条件

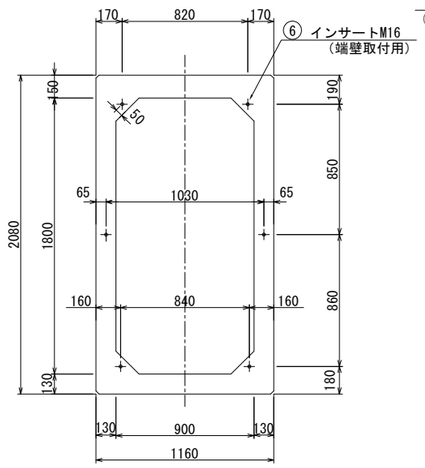
設計荷重	活荷重	T-25　1輪　50 kN
	衝撃	側壁　i=0，底版　i=0.1
構造型式		工場製品 鉄筋コンクリート箱型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1800×2000
土の単位重量		γ＝19 kN/m^3
土圧係数		Ka＝0.5
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm^2 以上
	鉄筋	SD295
参考質量	箱型本体	3930kg
	蓋（1個当り）	900kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

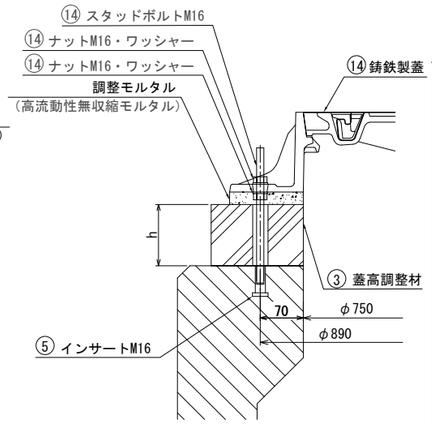
平面図



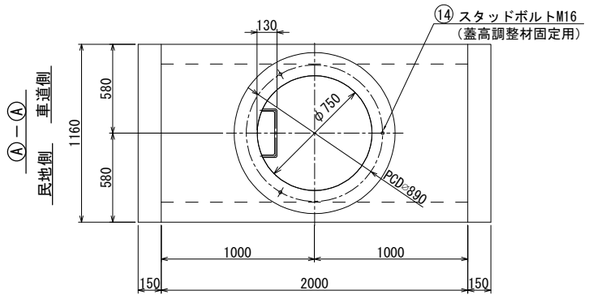
端壁取付インサート位置図



a部詳細図 S=1/10



上部平面図



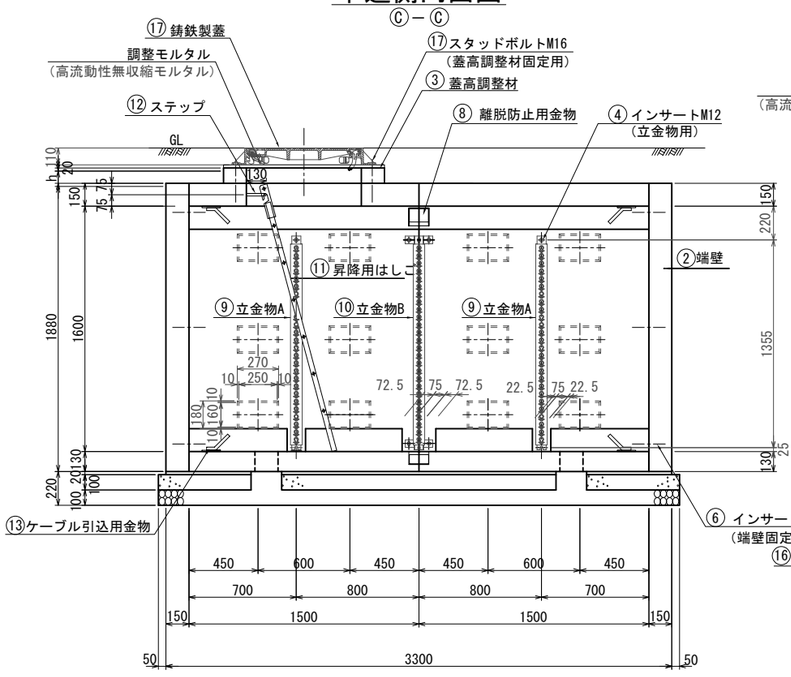
材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	BOX本体		900×1800×2000（φ750孔付）	1 個	
2		端壁	1160×2080×150	2 個	
4		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	4 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	4 組	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M16	3 個	
6		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	12 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	12 組	
7		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12	32 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
8		立金物Ａタイプ	SS400 HDZT63 1593×75×24.5×4.5	2 組	
9		昇降用ハシゴ	SS400 HDZT77　幅250×長さ2000	1 個	
10		ハシゴ取付用ステップ	φ16 SS400 HDZT77	1 個	
11	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	8 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12	32 組	
12	基礎工	敷モルタル	1:3	0.051m^3	
13		基礎砕石	RC-40	0.303m^3	
3	蓋高調整材		φ1050／φ750	－ 組	
14	鋳鉄製蓋		FCD600以上　φ750用	1 組	
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M16×(h+100)	3 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

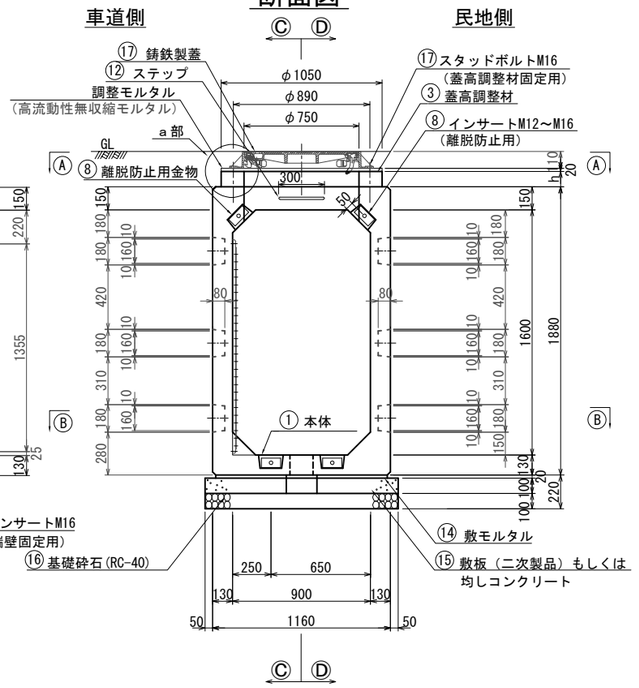
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力箱形）構造図 （歩道用）900×1800×2000
11506	R8	

特殊部Ⅱ型（電力箱形）構造図　S=1/40
（歩道用）900×1600×3000

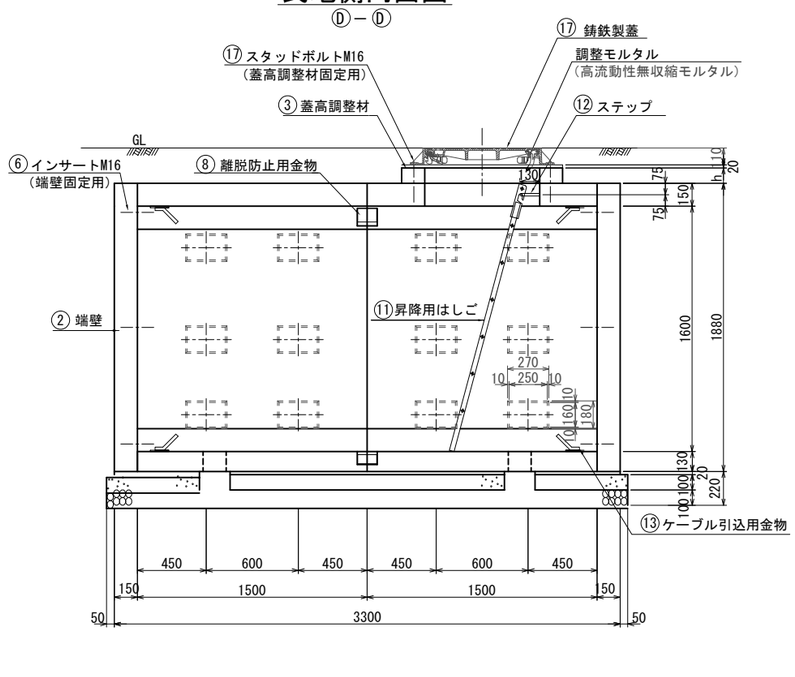
車道側内面図
Ⓒ－Ⓒ



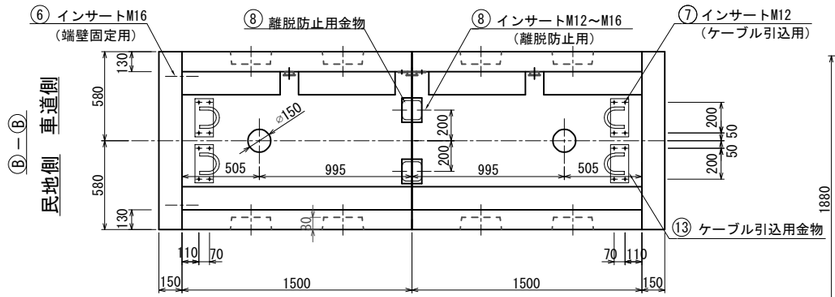
断面図
Ⓒ Ⓓ



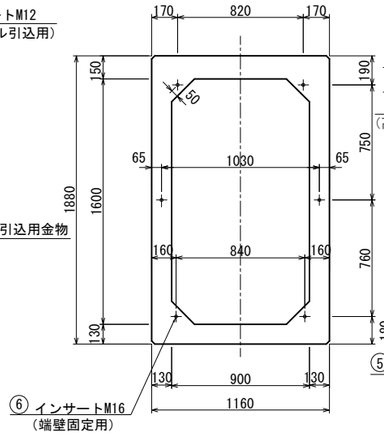
民地側内面図
Ⓓ－Ⓓ



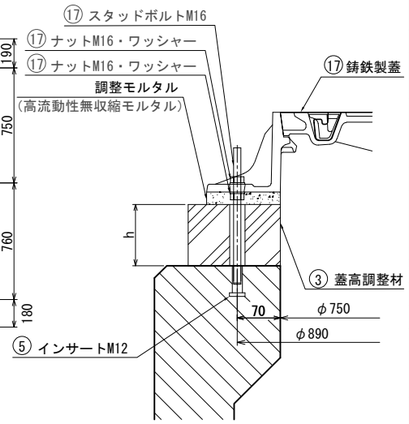
平面図



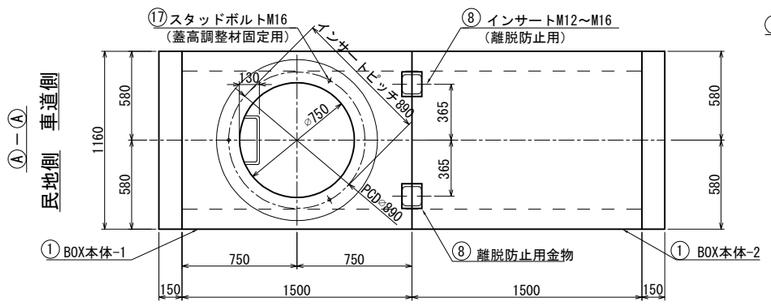
端壁取付インサート位置図



a部詳細図 S=1/10



上部平面図



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50 kN
	衝撃	側壁 i=0，底版 i=0.1
構造型式		工場製品 鉄筋コンクリート箱型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1600×3000
土の単位重量		γ=19 kN/m^3
土圧係数		Ka=0.5
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm^2 以上
	鉄筋	SD295
参考質量	箱型本体-1	2640kg～2690kg
	箱型本体-2	2860kg
	端壁（1個当り）	730kg～740kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

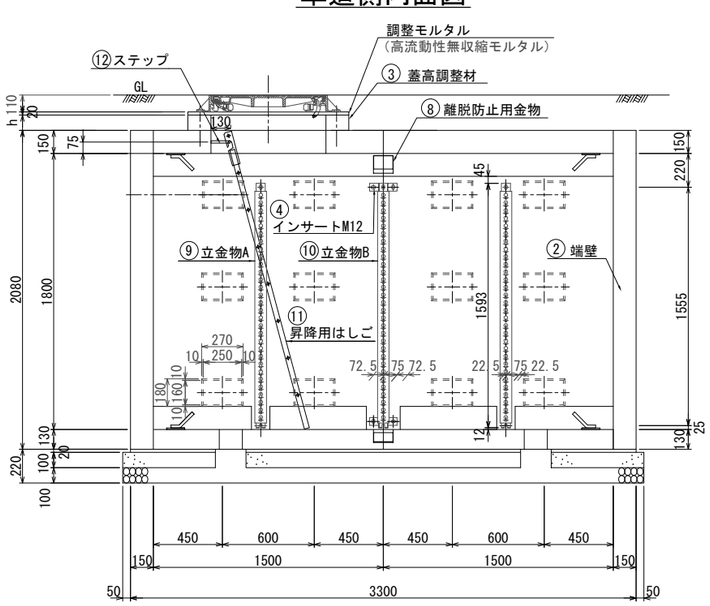
材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	BOX本体		900×1600×1500（φ750孔付）	1 個	
			900×1600×1500	1 個	
2		端壁	1160×1880×150	2 個	
4		インサート（立金物用）		8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ M12	8 組	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304 M16	3 個	
6		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ M16	12 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ M16×150	12 組	
7		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304 M12	32 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
8		離脱防止用金物	SS400 HDZT77	4 個	
		インサート（離脱防止用）	SUS304 M12～M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	SUS304 M12～M16	8 組	
9		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1393×75×24.5×4.5	2 個	
10		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63 1393×75×24.5×4.5	1 個	
11		昇降用はしご	SS400 HDZT77 幅250×長さ1800	1 個	
12		はしご取付用ステップ	φ16 SS400 HDZT77	1 個	
13	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	8 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304 M12	32 組	
14	基礎工	敷モルタル	1:3	0.073m^3	
15		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm^2	0.422m^3	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm^2 以上	1 組	
16		基礎砕石	RC-40	0.435m^3	均しコンクリートの場合
				0.448m^3	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材		φ1050／φ750	- 組	
17	鋳鉄製蓋		FCD600以上 φ750用	1 組	
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304 M16×(h+100)	3 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

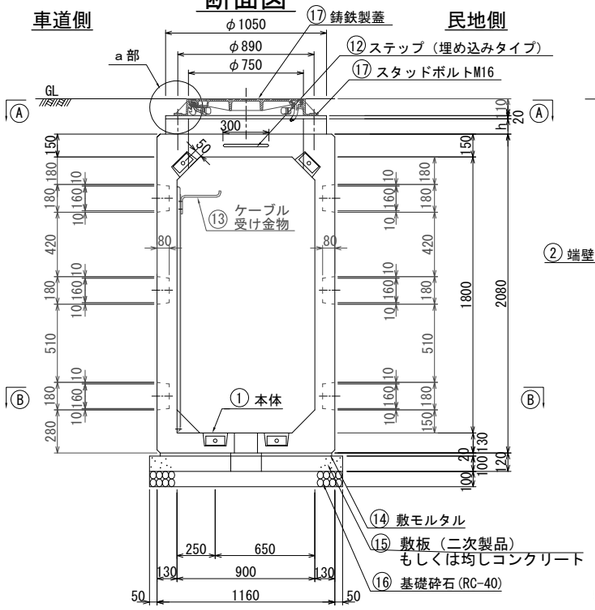
NO	作成年度	
11507	R8	特殊部Ⅱ型（電力箱形）構造図 （歩道用）900×1600×3000

特殊部Ⅱ型（電力箱形）構造図　S=1/40
（歩道用）900×1800×3000

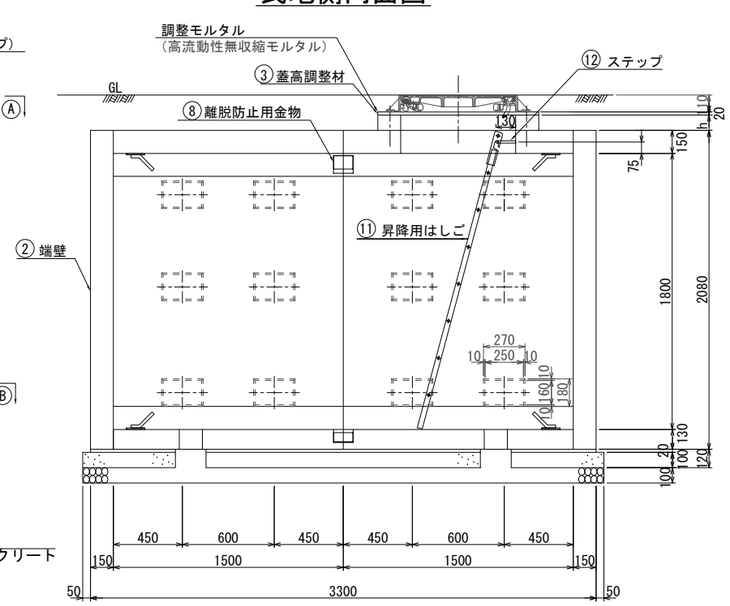
車道側内面図



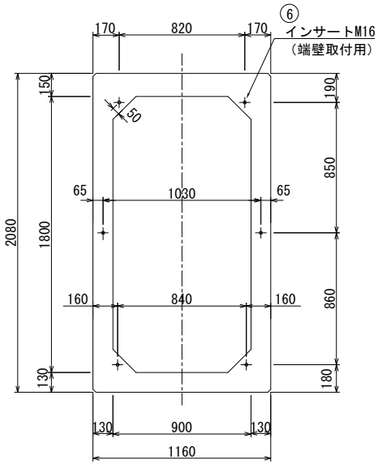
断面図



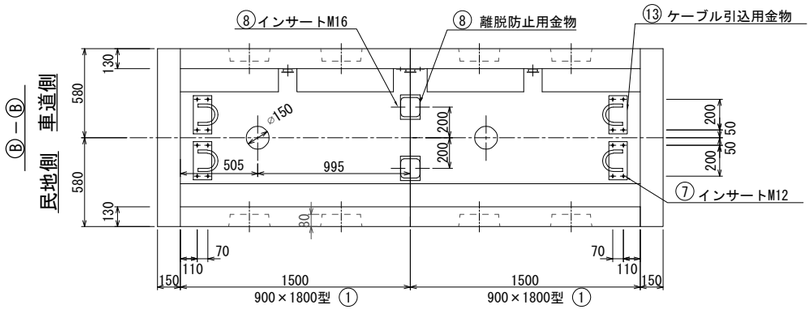
民地側内面図



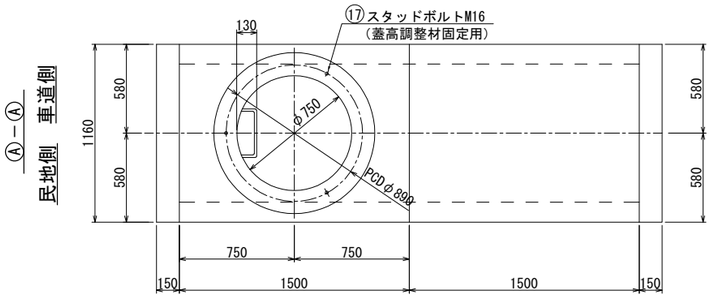
端壁取付インサート位置図



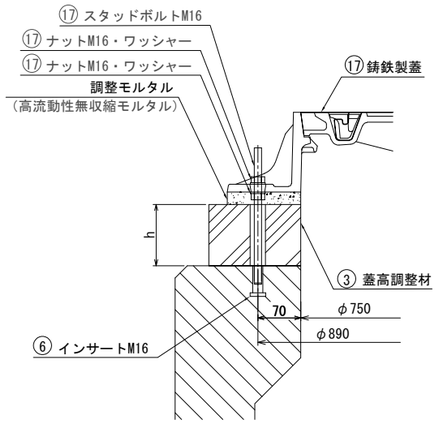
平面図



上部平面図



a部詳細図 S=1/10



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25　1輪　50 kN
	衝撃	側壁　i=0，底版　i=0.1
構造型式		工場製品 鉄筋コンクリート箱型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1800×3000
土の単位重量		γ=19 kN/m^3
土圧係数		Ka=0.5
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm^2 以上
	鉄筋	SD295
参考質量	箱型本体-1	2880kg
	箱型本体-2	3050kg
	端壁（1個当り）	900kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

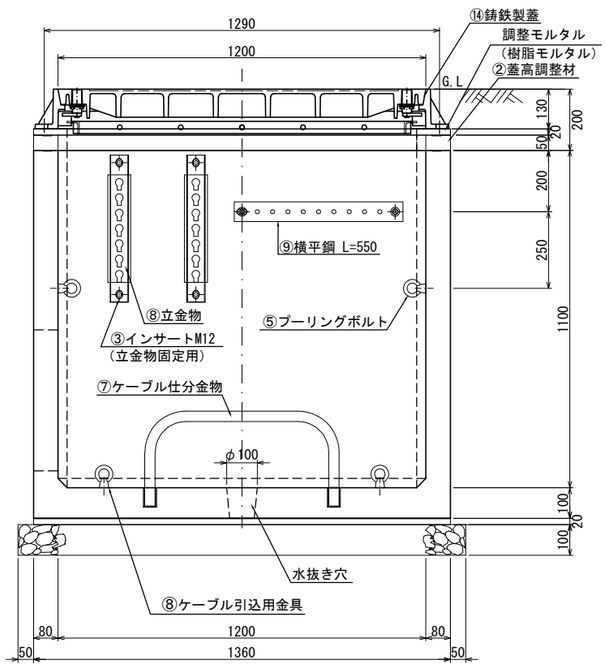
材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	BOX本体		900×1800×1500（φ750孔付）	1 個	
			900×1800×1500	1 個	
2		端壁	1160×2080×150	2 個	
4		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	8 組	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M16	3 個	
6		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	12 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	12 組	
7		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12	32 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
8		離脱防止用金物	SS400 HDZT77	4 個	
		インサート（離脱防止用）	SUS304　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	SUS304　M16×50	8 組	
9		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1593×75×24.5×4.5	2 個	
10		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63 1593×75×24.5×4.5	1 個	
11		昇降用ハシゴ	SS400 HDZT77 幅250×長さ2000	1 個	
12		ハシゴ取付用ステップ	φ16 SS400 HDZT77	1 個	
13	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	8 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12	32 組	
14	基礎工	敷モルタル	1:3	0.073m^3	
15		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm^2	0.422m^3	
		敷板	f'ck=21 N/mm^2 以上	1 組	
16		基礎砕石	RC-40	0.435m^3	均しコンクリートの場合
				0.448m^3	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材		φ1050／φ750	- 組	
17	鋳鉄製蓋		FCD600以上　φ750用	1 組	
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M16×(h+100)	3 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

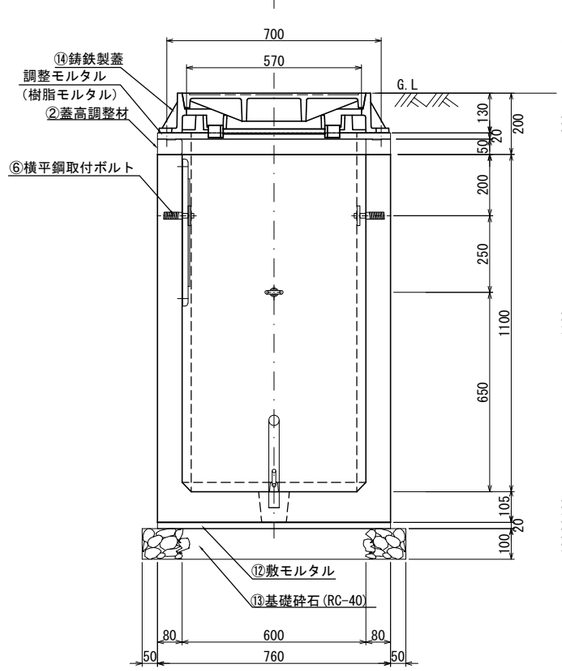
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力箱形）構造図 （歩道用）900×1800×3000
11508	R8	

通信接続桝（小）構造図　S=1/20
（歩車道兼用）600×1100×1200

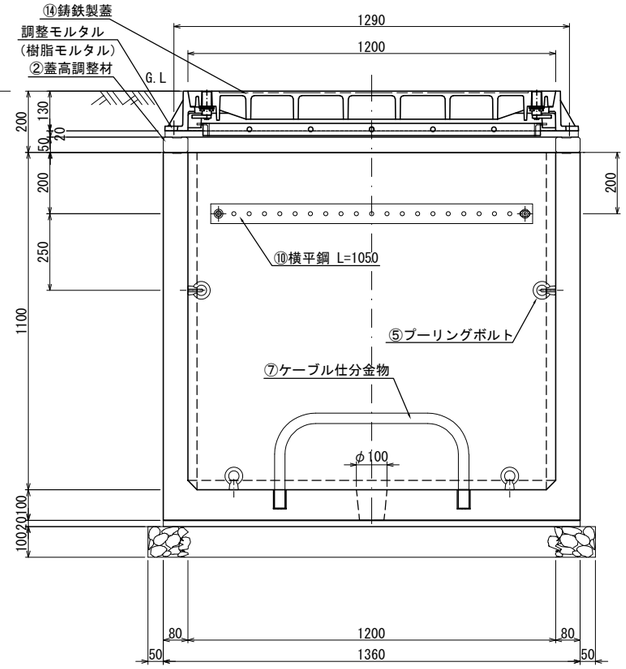
車道側内面図
Ⓔ－Ⓔ



断面図
車道側　Ⓔ　Ⓕ　民地側



民地側内面図
Ⓕ－Ⓕ

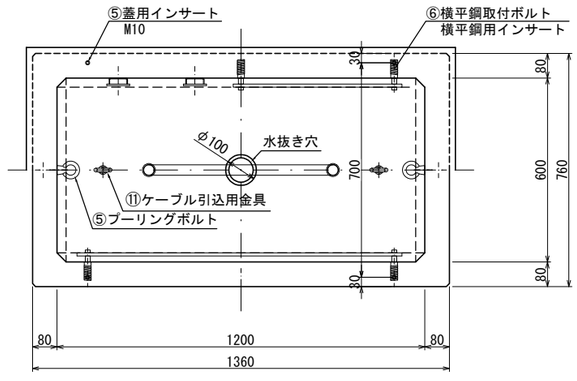


設計条件

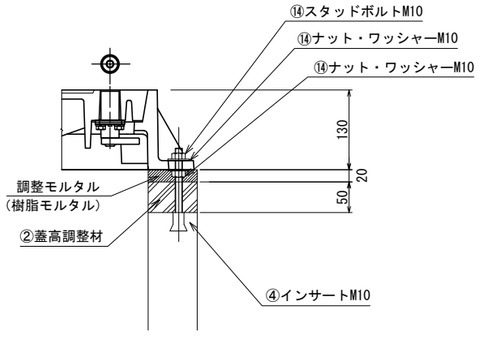
設計荷重	活荷重	T-25　1輪　50 kN
	衝　撃	i＝0.4
構　造　型　式		工場製品　鉄筋コンクリート箱型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		600×1100×1200
土の単位重量		γ＝19 kN/m^3
土　圧　係　数		Ko=0.5
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm^2 以上
	鉄　筋	SD295
参考質量		1130kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

平面図



a部詳細図　S=1/10



材料表

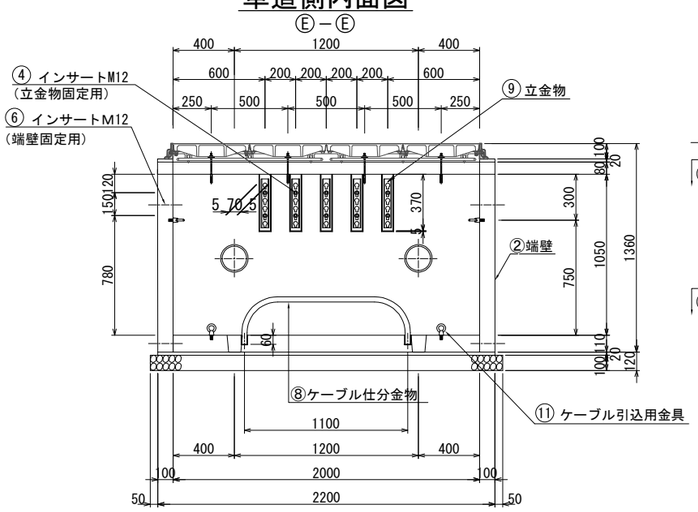
番号	種　別		規　格	数　量	備　考
1	本体		600×1100×1200	1 個	
3		インサート（立金物固定用）	SUS304　M12	4 個	
		六角ﾎﾞﾙﾄ、ﾅｯﾄ、ﾜｯｼｬｰ	SUS304　M12	4 組	
4		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10	4 個	
5		プーリングボルト	SUS304　M16 アイボルト	2 個	
6		インサート（横平鋼固定用）	SUS304　M16	4 個	
		ｽﾀｯﾄﾞﾎﾞﾙﾄ、ﾅｯﾄ、ﾜｯｼｬｰ	SUS304　M16	4 組	
7		ケーブル仕分金物	SGPめっき　φ34.0　L=600	1 個	
8		立金物	SS400 HDZT63、60×20×480	2 個	
9		横平鋼	SS400 HDZT77、550×65×9	1 個	
10		横平鋼	SS400 HDZT77、1050×65×9	1 個	
11	ケーブル引込用金具		SUS304　M16 アイボルト	2 個	入線企業者で用意する
12	基礎工	敷モルタル	1:3	0.021m^3	
13		基礎砕石	RC-40	0.126m^3	
2	蓋高調整材		600×1200用 継胴タイプ H=50	1 組	
3	鋳鉄製蓋		600×1200用	1 個	防錆樹脂塗装
		ｽﾀｯﾄﾞﾎﾞﾙﾄ、ﾅｯﾄ、ﾜｯｼｬｰ	SUS304　M10×140	4 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

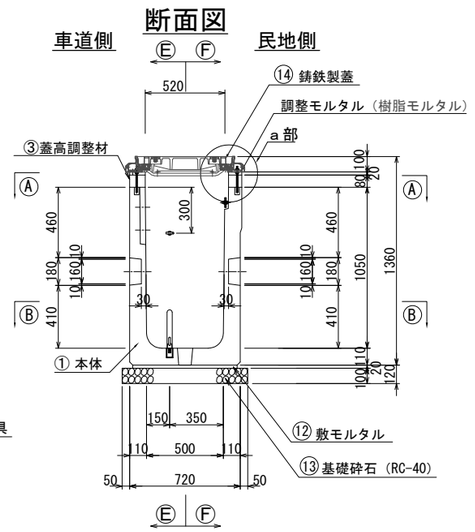
NO	作成年度	通信接続桝（小）構造図 （歩車道兼用）600×1100×1200
12101	R8	

通信接続桝（大）構造図　S=1/40
（歩道用）500×1050×2000

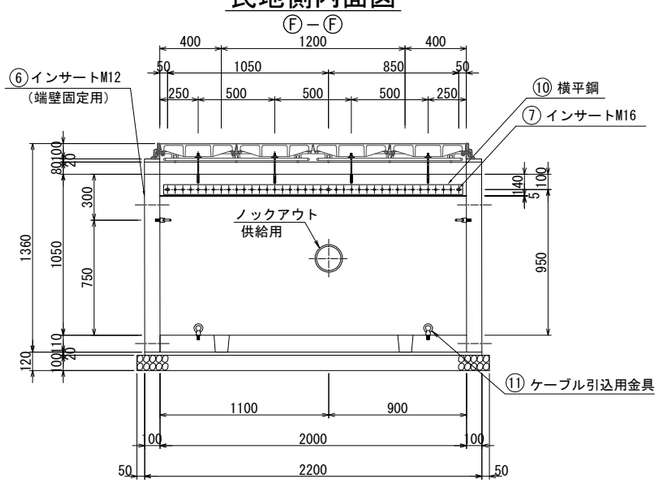
車道側内面図



断面図



民地側内面図

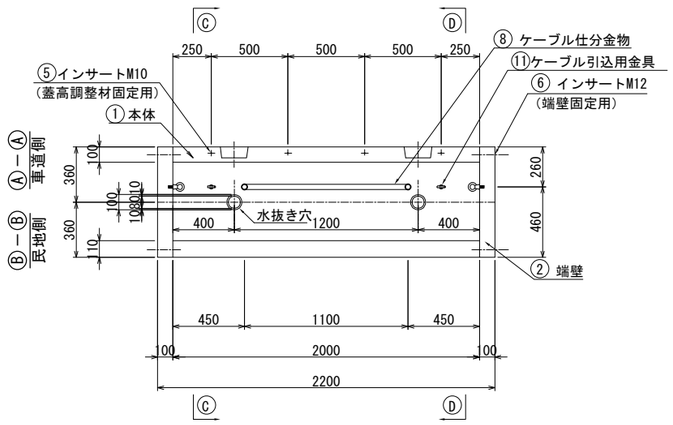


設計条件

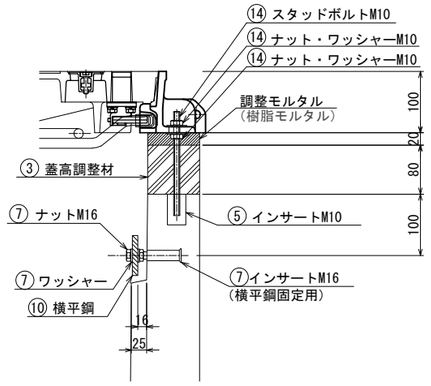
設計荷重	活荷重	T-25　1輪　50 kN
	衝　撃	側壁　i=0，底版　i=0.1
構　造　型　式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		500×1050×2000
土の単位重量		γ＝19 kN/m^3
土　圧　係　数		Ka=0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm^2 以上
	鉄　筋	SD295
参考質量（1個当り）	U型本体	1480～1540kg（L=2000）
	端壁	210kg×2個
	端壁	230～265kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

平面図

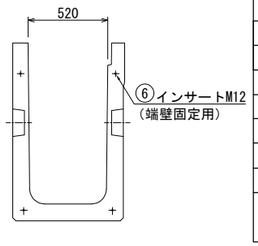


a部詳細図　S=1/10



端壁取付断面図

Ⓒ－Ⓒ Ⓓ－Ⓓ両面



材料表

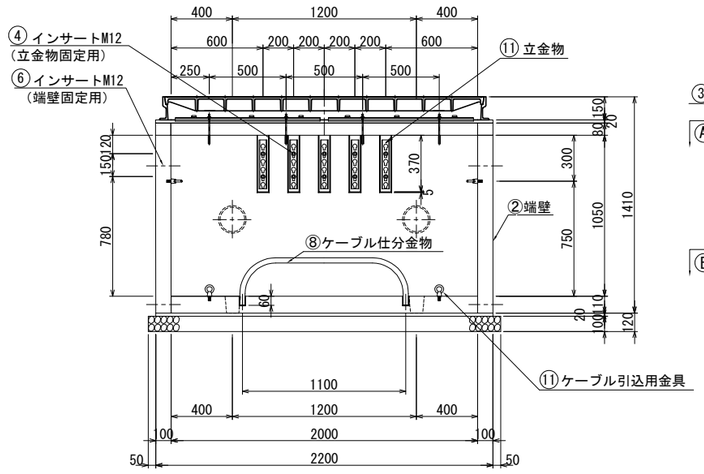
番号	種　別		規　格	数　量	備　考
1	U形本体		500×1050×2000	1 個	
2		端壁	720×1160×100	2 個	
4		インサート（立金物固定用）	SUS304　M12	10 個	
		六角ﾎﾞﾙﾄ、ﾅｯﾄ、ﾜｯｼｬｰ	SUS304　M12	10 組	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10	8 個	
6		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M12	8 個	
		六角ﾎﾞﾙﾄ、ﾅｯﾄ、ﾜｯｼｬｰ	メッキ仕上げ　M12	8 組	
7		インサート（横平鋼固定用）	SUS304　M16	3 個	
		ｽﾀｯﾄﾞﾎﾞﾙﾄ、ﾅｯﾄ、ﾜｯｼｬｰ	SUS304　M16	3 組	
8		ケーブル仕分金物	SGP HDZT63、φ34.0	1 個	
9		立金物	SS400 HDZT63、47×40×320	5 個	
10		横平鋼	SS400 HDZT77、1950×65×9	1 個	
11	ケーブル引込用金具		SUS304　M16　アイボルト	4 個	入線企業者で用意する
12	基礎工	敷モルタル	1:3	0.032m^3	
13		基礎砕石	RC-40	0.189m^3	
3	蓋高調整材		500×2000用（継胴タイプ）　H=80	1 組	
14	鋳鉄製蓋		500～620×1500用（落下防止金物付）	1 個	防錆樹脂塗装
		ｽﾀｯﾄﾞﾎﾞﾙﾄ、ﾅｯﾄ、ﾜｯｼｬｰ	SUS304　M10×170	8 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

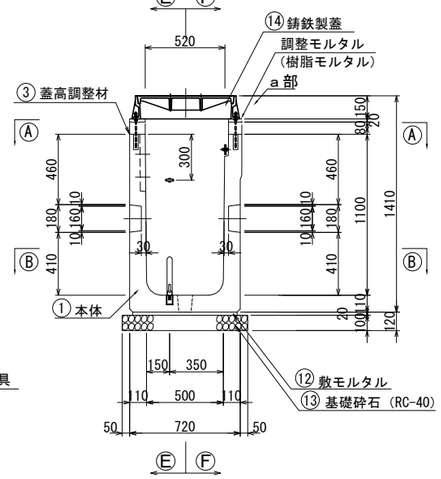
NO	作成年度	通信接続桝（大）構造図 （歩道用）500×1050×2000
12102	R8	

通信接続桝（大）構造図　S=1/40
（車道用）500×1050×2000

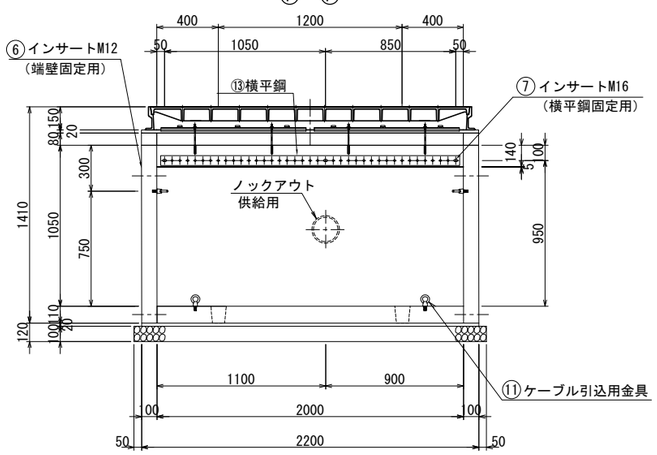
車道側内面図
Ⓔ－Ⓔ



断面図
車道側　Ⓔ　Ⓕ　民地側



民地側内面図
Ⓕ－Ⓕ

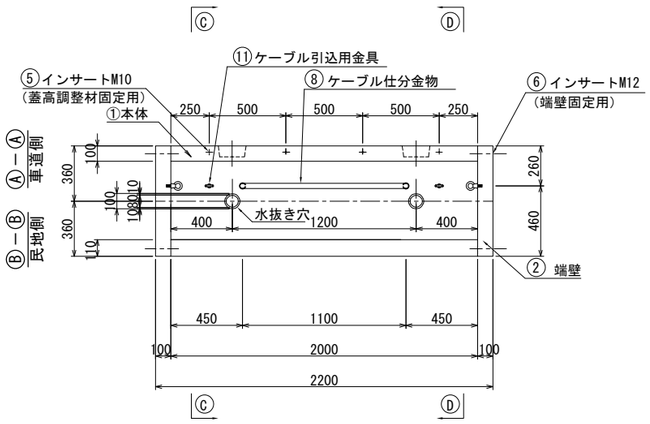


設計条件

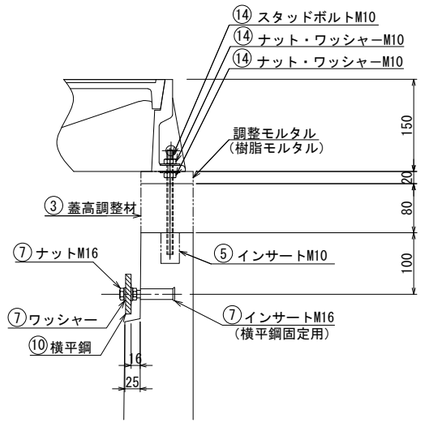
設計荷重	活荷重	T-25　1輪　50 kN
	衝　撃	側壁　i＝0　底版　i＝0.4
構　造　型　式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		500×1050×2000
土の単位重量		γ＝19 kN/m³
土　圧　係　数		Ka＝0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度　f'ck=35 N/mm² 以上
	鉄　筋	SD295
参考質量	本体	1540kg
	端壁(1個当り)	210kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

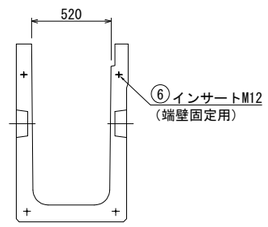
平面図



a部詳細図　S=1/10



端壁取付断面図
Ⓒ－Ⓒ Ⓓ－Ⓓ両面



材料表

番号	種　別		規　格	数　量	備考
1	U形本体		500×1050×2000	1 個	
2		端壁	720×1160×100	2 個	
4		インサート（立金物固定用）	SUS304　M12	10 個	
		六角ﾎﾞﾙﾄ、ﾅｯﾄ、ﾜｯｼｬｰ	SUS304　M12	10 組	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10	8 個	
6		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M12	8 個	
		六角ﾎﾞﾙﾄ、ﾅｯﾄ、ﾜｯｼｬｰ	メッキ仕上げ　M12	8 組	
7		インサート（横平鋼固定用）	SUS304　M16	3 個	
		ｽﾀｯﾄﾞﾎﾞﾙﾄ、ﾅｯﾄ、ﾜｯｼｬｰ	SUS304　M16	3 組	
8		ケーブル仕分金物	SGP HDZT63、φ34.0	1 個	
9		立金物	SS400 HDZT63、47×40×320	5 個	
10		横平鋼	SS400 HDZT77、1950×65×9	1 個	
11	ケーブル引込用金具		SUS304　M16 アイボルト	4 個	入線企業者で用意する
12	基礎工	敷モルタル	1:3	0.032m³	
13		基礎砕石	RC-40	0.189m³	
3	蓋高調整材		500×2000用 継胴タイプ　H=80	1 組	
14	鋳鉄製蓋		500×2000用（落下防止金物付）	1 個	防錆樹脂塗装
		ｽﾀｯﾄﾞﾎﾞﾙﾄ、ﾅｯﾄ、ﾜｯｼｬｰ	SUS304　M10×170	8 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

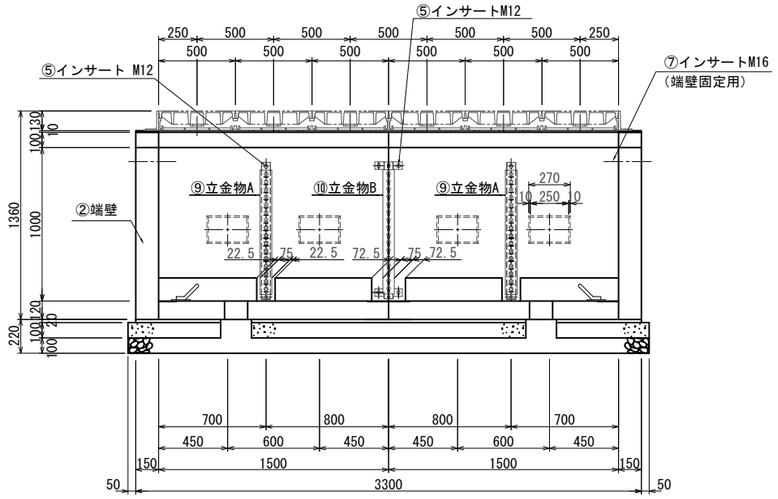
注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

NO	作成年度	通信接続桝（大）構造図 （車道用）500×1050×2000
12103	R8	

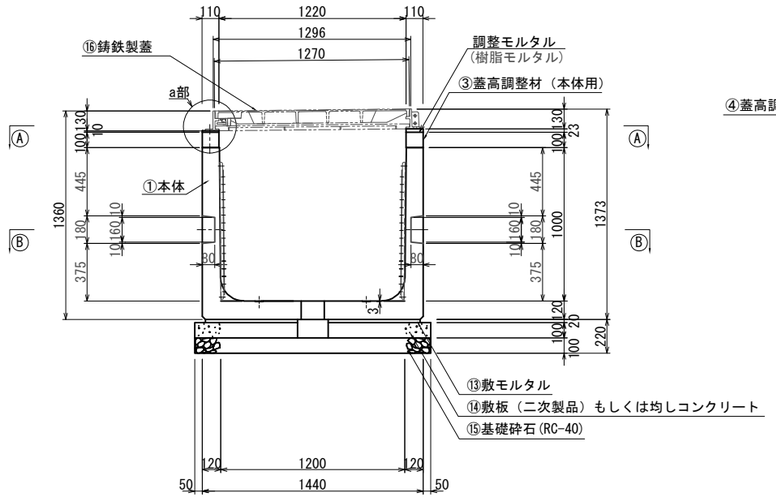
特殊部Ｉ型 Ｕ形（歩道用）構造図　S=1/40

1200×1000×3000

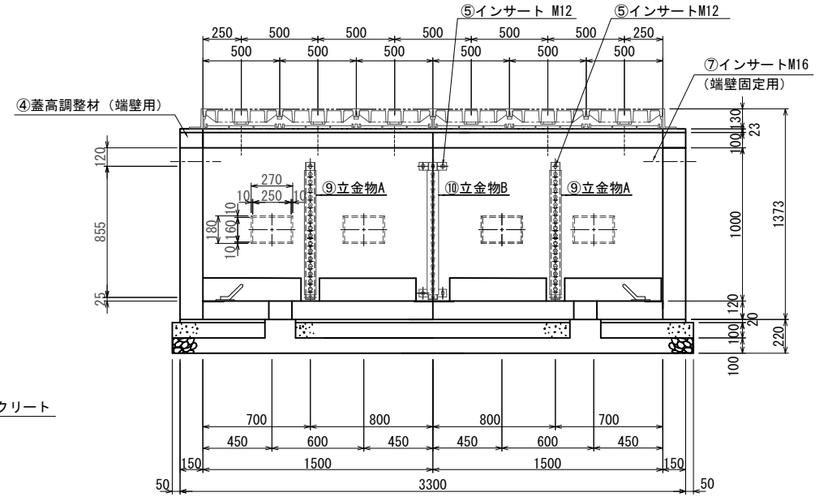
車道側内面図



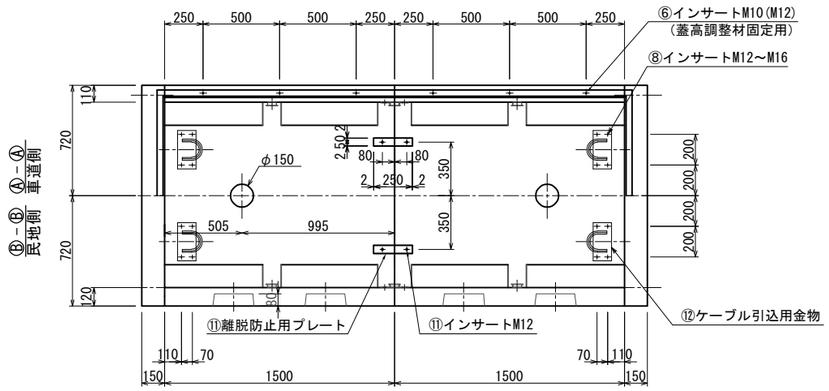
断面図



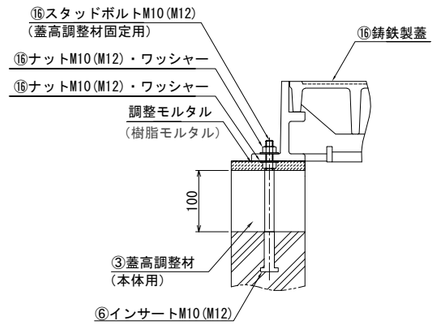
民地側内面図



平面図



a部詳細図 S=1/10



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25　１輪　50kN
	衝　撃	側壁：i=0　底版：i=0.1
構造形式		工場製品　鉄筋コンクリートＵ型断面
内空寸法（幅×高さ）		1200×1000
土の単位重量		γ=19.0 kN/m³
土圧係数		Ka =0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度f'ck=35 N/mm²以上
	鉄筋	SD295
参考重量	**U型本体(1個当り)**	1460kg
	端壁(1個当り)	610kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		1200×1000×1500	2 個	
2		端壁	1440×1120×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	16 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	16 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10(M12)	12(8) 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 893×75×24.5×4.5	4 個	
10		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63 893×75×24.5×4.5	2 個	
11		離脱防止用プレート	SS400 HDZT77	2 個	
		インサート（離脱防止用）	メッキ仕上げ　M12	4 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	4 組	
12	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
13	基礎工	敷モルタル	1:3	0.094m³	
14		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm²	0.517m³	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm²以上	1 組	
15		基礎砕石	RC-40	0.530m³	均しコンクリートの場合
				0.550m³	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材（U形本体用）		110×100×1500	4 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1440	2 個	
16	鋳鉄製蓋		FCD600以上 1200×3000用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10(M12)×190	12(8) 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。
　　規格、数量の（ ）内の数値は、鋳鉄蓋受枠一体型を使用した場合を示す。

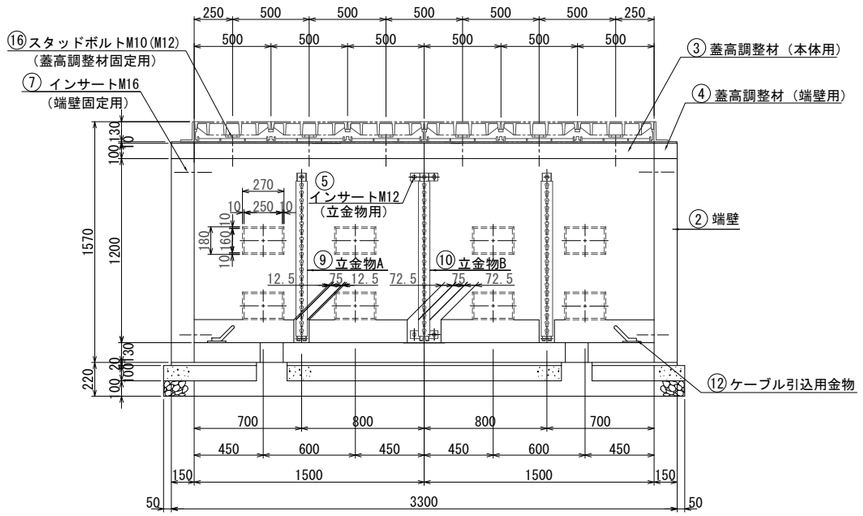
NO	作成年度	特殊部Ｉ型 Ｕ形（歩道用） 1200×1000×3000
13101	R8	

特殊部Ｉ型 Ｕ形（歩道用）構造図　S=1/40

1200×1200×3000

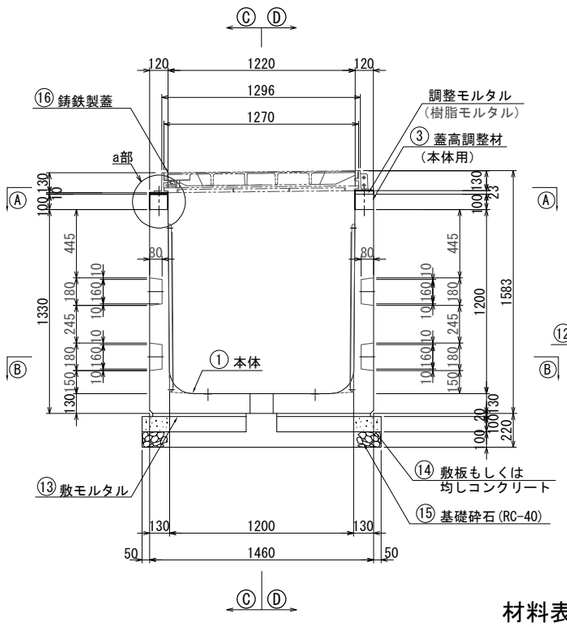
車道側内面図

Ⓒ－Ⓒ



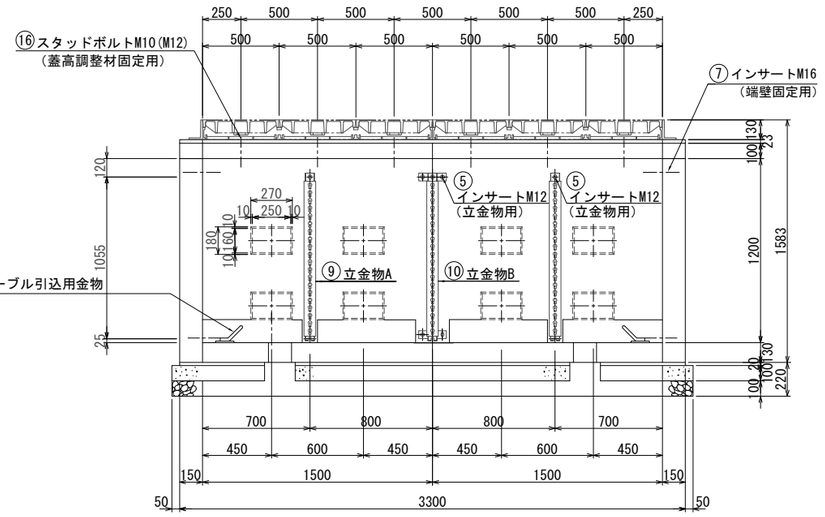
断面図

車道側　　民地側

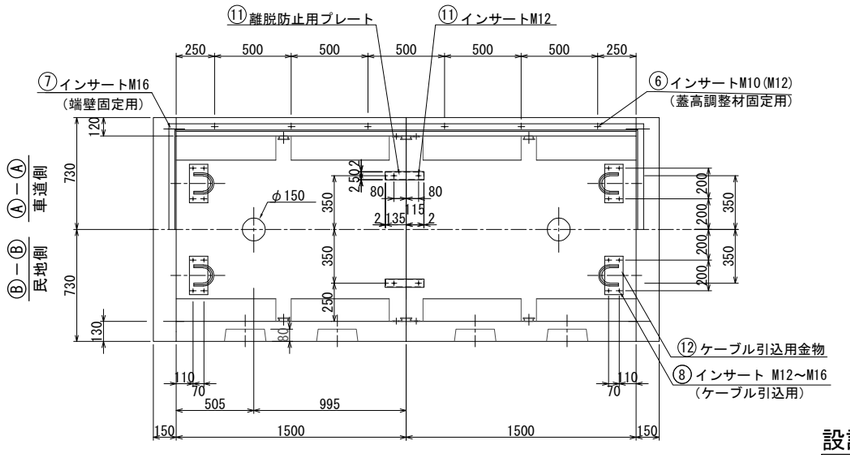


民地側内面図

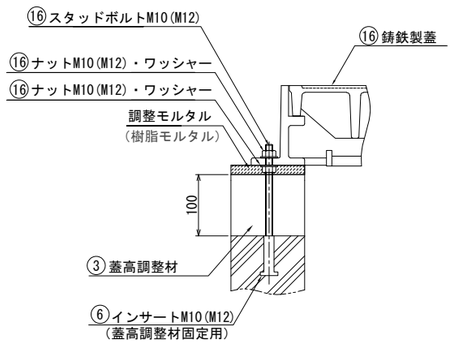
Ⓓ－Ⓓ



平面図



a部詳細図 S=1/10



材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		1200×1200×1500	2 個	
2		端壁	1460×1330×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	16 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	16 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10(M12)	12(8) 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63　1093×75×24.5×4.5	4 個	
10		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63　1093×75×24.5×4.5	2 個	
11		離脱防止用プレート	SS400 HDZT77	2 個	
		インサート（離脱防止用）	メッキ仕上げ　M12	4 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	4 組	
12	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
13	基礎工	敷モルタル	1:3	0.095m³	
14		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm²	0.524m³	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm² 以上	1 組	
15		基礎砕石	RC-40	0.537m³	均しコンクリートの場合
				0.550m³	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材（U形本体用）		120×100×1500	4 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1460	2 個	
16	鋳鉄製蓋		FCD600以上 1200×3000用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10(M12)×190	12(8) 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。
　　規格、数量の（）内の数値は、鋳鉄蓋受枠一体型を使用した場合を示す。

設計条件

設計荷重	活荷重	T-25　1輪　50kN
	衝　撃	側壁　i=0，底版　i=0.1
構　造　型　式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		1200×1200×3000
土の単位重量		γ =19 kN/m³
土　圧　係　数		Ka =0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm²以上
	鉄　筋	SD295
参考質量	U型本体（1個当り）	1770 kg（L=1500）
	端壁（1個当り）	730 kg

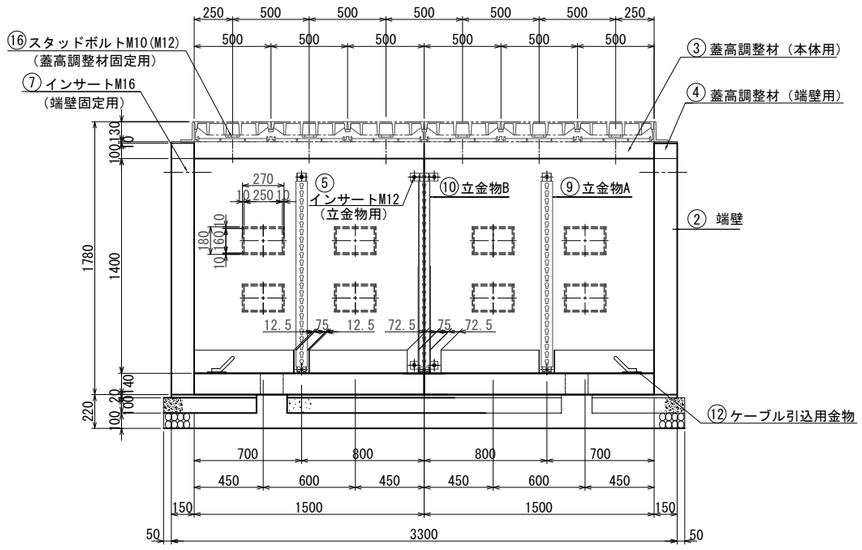
注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

NO	作成年度	特殊部Ｉ型 Ｕ形（歩道用）構造図 1200×1200×3000
13102	R8	

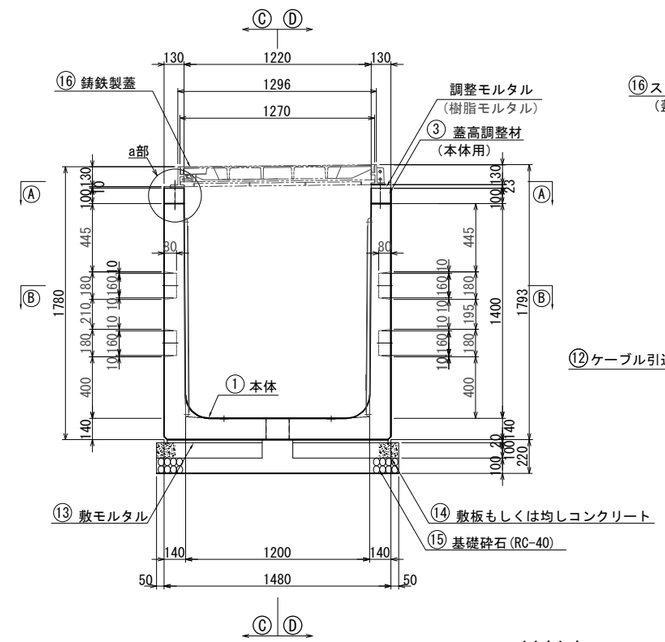
特殊部Ⅰ型 U形（歩道用）構造図　S=1/40

1200×1400×3000

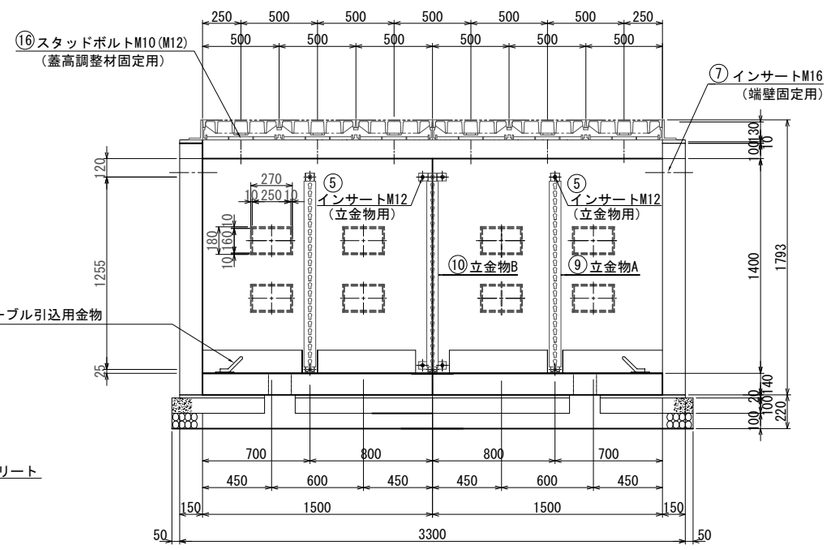
車道側内面図
Ⓒ－Ⓒ



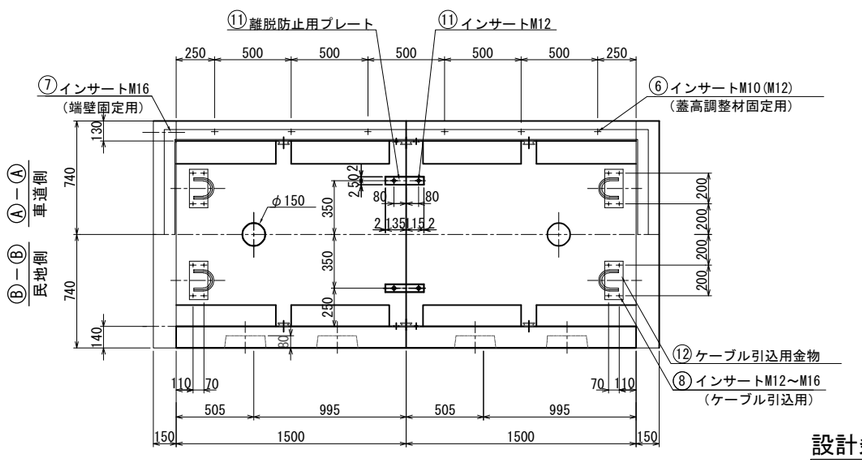
断面図



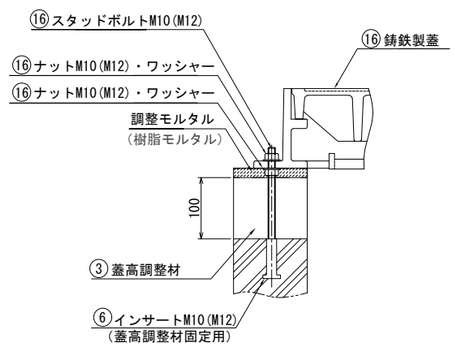
民地側内面図
Ⓓ－Ⓓ



平面図



a部詳細図　S=1/10



材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		1200×1400×1500	2 個	
2		端壁	1480×1540×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	16 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	16 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10(M12)	12(8) 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63　1293×75×24.5×4.5	4 個	
10		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63　1293×75×24.5×4.5	2 個	
11		離脱防止用プレート	SS400 HDZT77	2 個	
		インサート（離脱防止用）	メッキ仕上げ　M12	4 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	4 組	
12	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
13	基礎工	敷モルタル	1:3	0.096m³	
14		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm²	0.531m³	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm² 以上	1 組	
15		基礎砕石	RC-40	0.543m³	均しコンクリートの場合
				0.550m²	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材（U形本体用）		130×100×1500	4 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1480	2 個	
16	鋳鉄製蓋		FCD600以上 1200×3000用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10(M12)×190	12(8) 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。
　　規格、数量の（）内の数値は、鋳鉄蓋受枠一体型を使用した場合を示す。

設計条件

設計荷重	活荷重	T-25　1輪　50kN
	衝　撃	側壁　i=0，底版　i=0.1
構　造　型　式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		1200×1400×3000
土の単位重量		γ =19 kN/m³
土　圧　係　数		Ka =0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm²以上
	鉄　筋	SD295
参考質量	U型本体（1個当り）	2245 kg
	端壁（1個当り）	860 kg

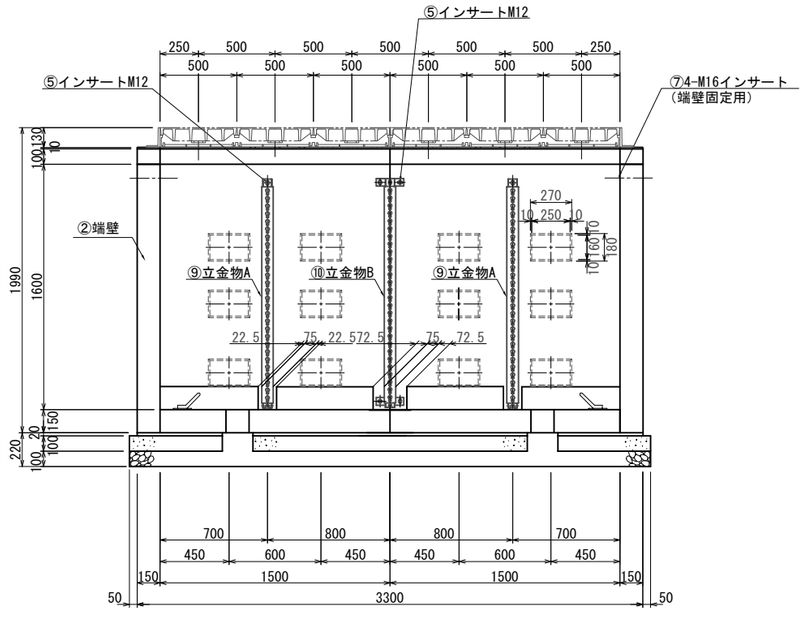
注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 U形（歩道用）構造図 1200×1400×3000
13103	R8	

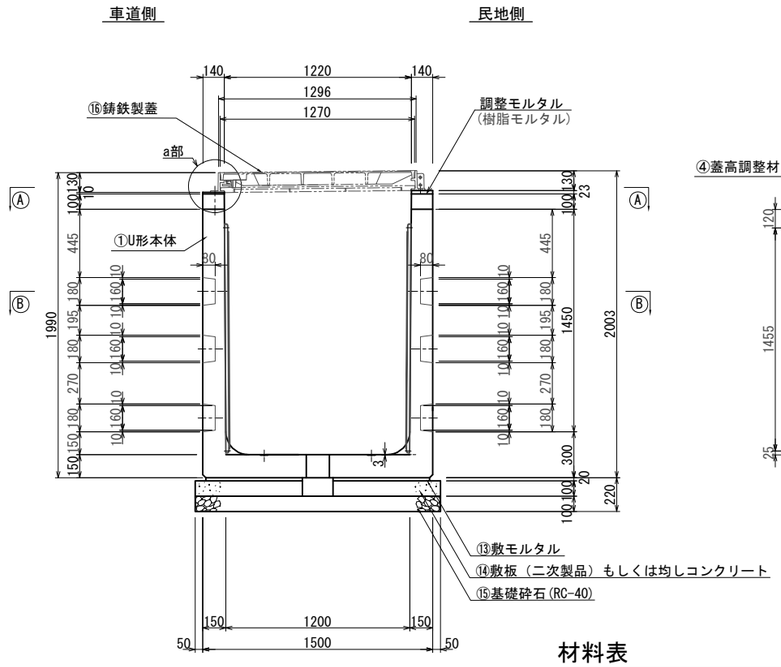
特殊部Ⅰ型 U形（歩道用）構造図　S=1/40

1200×1600×3000

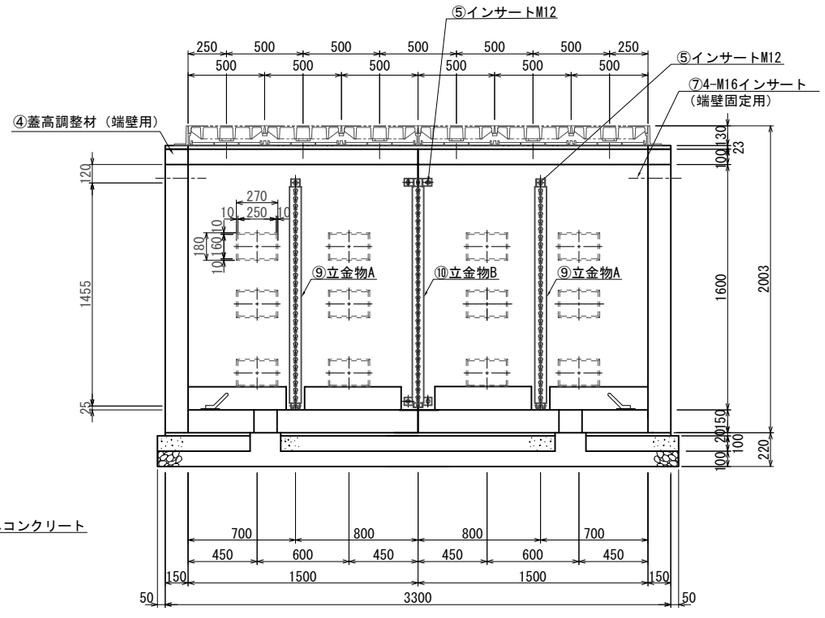
車道側内面図



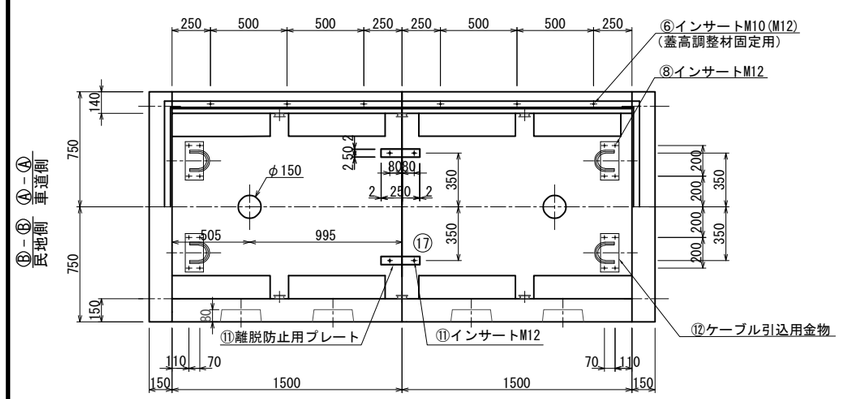
断面図



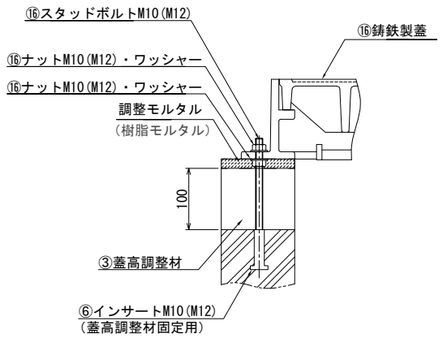
民地側内面図



平面図



a部詳細図　S=1/10



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25　1輪　50kN
	衝　撃	側壁：i=0　底版：i=0.1
構造形式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ）		1200x1600
土の単位重量		γ=19.0 kN/m^3
土圧係数		Ka =0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度f'ck=35 N/mm^{2}以上
	鉄筋	SD295
参考重量	U型本体(1個当り)	2470kg
	端壁(1個当り)	990kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		1200×1600×1500	2 個	
2		端壁	1500×1750×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	16 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	16 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10(M12)	12(8) 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63　1493×75×24.5×4.5	4 個	
10		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63　1493×75×24.5×4.5	2 個	
11		離脱防止用プレート	SS400 HDZT77	2 個	
		インサート（離脱防止用）	メッキ仕上げ　M12	4 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	4 組	
12	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
13	基礎工	敷モルタル	1:3	0.098m^3	
14		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm^2	0.538m^3	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm^2 以上	1 組	
15		基礎砕石	RC-40	0.550m^3	均しコンクリートの場合
				0.550m^3	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材（U形本体用）		140×100×1500	4 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1500	2 個	
16	鋳鉄製蓋		FCD600以上 1200×3000用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10(M12)×190	12(8) 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。
　　規格、数量の（ ）内の数値は、鋳鉄蓋受枠一体型を使用した場合を示す。

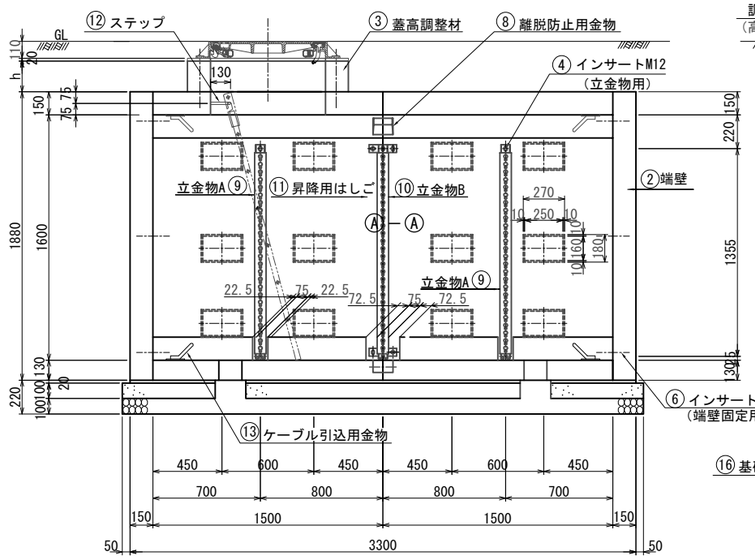
NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 U形（歩道用）構造図 1200×1600×3000
13104	R8	

特殊部Ⅰ型 箱形（車道用） 構造図 S=1/40

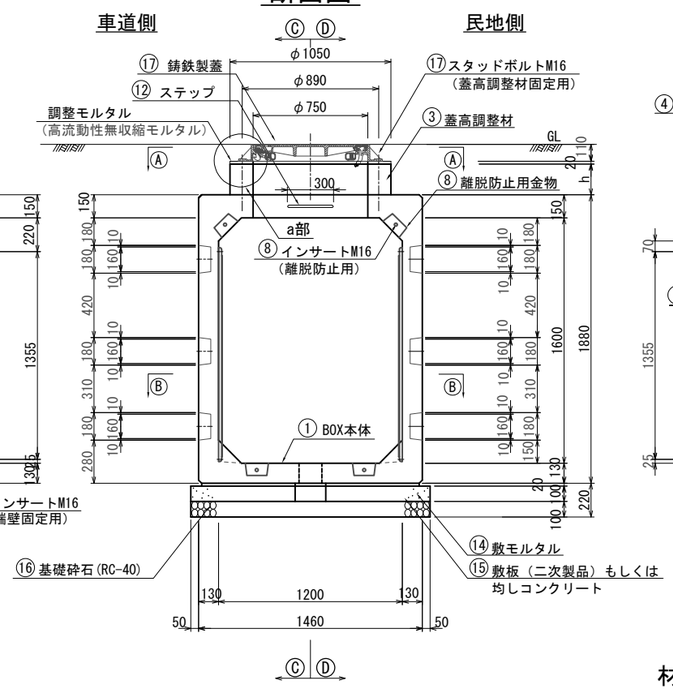
1200×1600×3000

車道側内面図

Ⓒ－Ⓒ

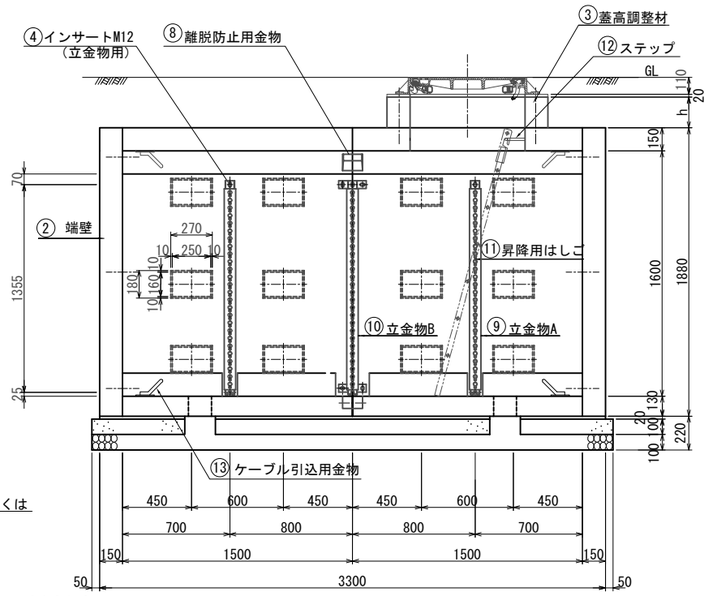


断面図

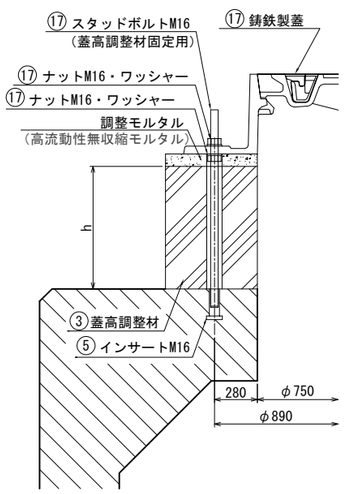


民地側内面図

Ⓓ－Ⓓ

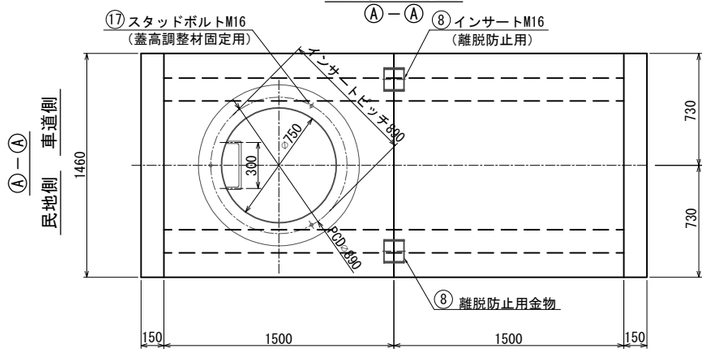


a部詳細図 S=1/10

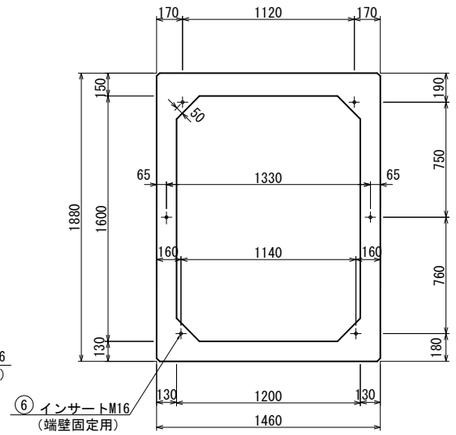


上部平面図

Ⓐ－Ⓐ

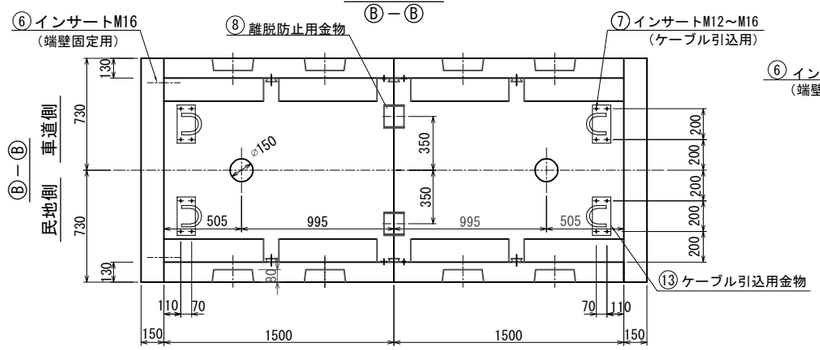


端壁取付インサート位置図



平面図

Ⓑ－Ⓑ



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 100kN
	衝 撃	側壁 i=0 , 底版 i=0.4
構 造 型 式		工場製品 鉄筋コンクリート箱型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		1200×1600×3000
土の単位重量		γ =19 kN/m³
土 圧 係 数		Ka =0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm²以上
	鉄 筋	SD295
参考質量	箱型本体（1個当り）	3140kg 2975kg（φ750真円開口）
	端壁（1個当り）	1030 kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

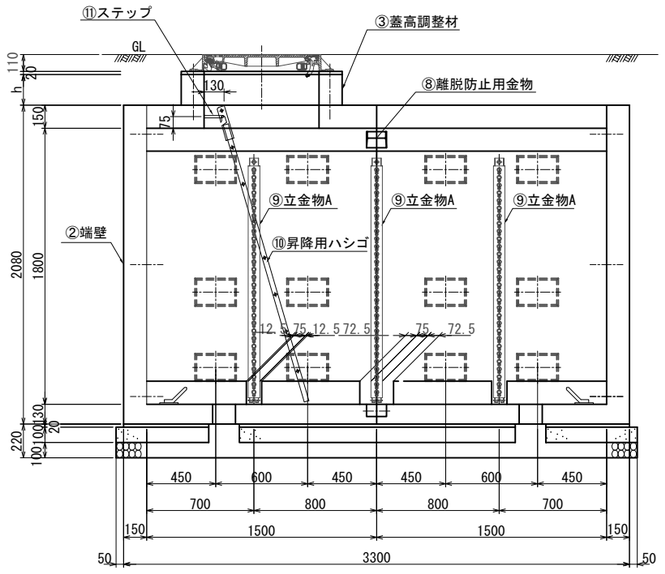
材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	BOX本体		1200×1600×1500（φ750孔付）	1 個	
			1200×1600×1500	1 個	
2		端壁	1460×1880×150	2 個	
4		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ M12	16 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ M12	16 組	
5		インサート（調整リング固定用）	SUS304 M16	3 個	
6		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ M16	12 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ M16×150	12 組	
7		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304 M12～M16	32 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
8		離脱防止用金物	SS400 HDZT77	4 個	
		インサート（離脱防止用）	SUS304 M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	SUS304 M16	8 組	
9		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1393×75×24.5×4.5	4 個	
10		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63 1393×75×24.5×4.5	2 個	
11		昇降用はしご	SS400 HDZT77 幅250×長さ1800	1 個	
12		はしご取付用ステップ	φ16 SS400 HDZT77	1 個	
13	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	8 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304 M12～M16	32 組	
14	基礎工	敷モルタル	1:3	0.092m³	
15		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm²	0.524m³	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm² 以上	1 組	
16		基礎砕石	RC-40	0.537m³	均しコンクリートの場合
				0.550m³	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材		φ1050／φ750	－ 組	
17	鋳鉄製蓋		FCD600以上 φ750用	1 組	
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304 M16×(h+100)	3 組	（ナット×2, ワッシャー×2）

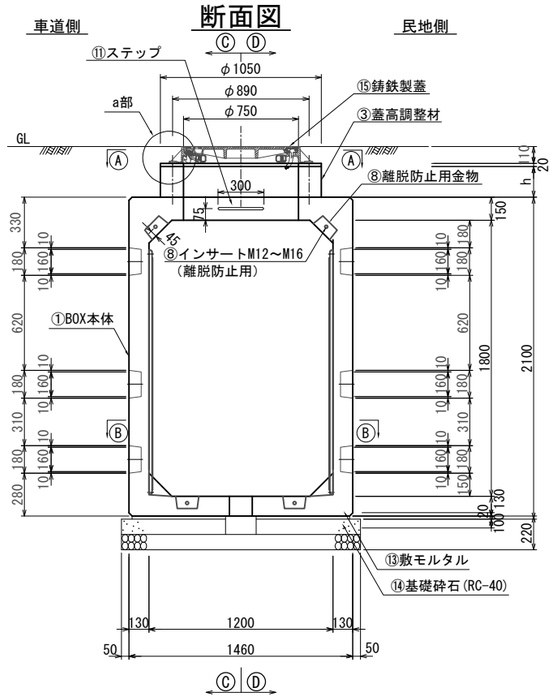
NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 箱形（車道用） 構造図 1200×1600×3000
13105	R8	

特殊部Ⅰ型 箱形（車道用） 構造図 S=1/40
1200×1800×3000

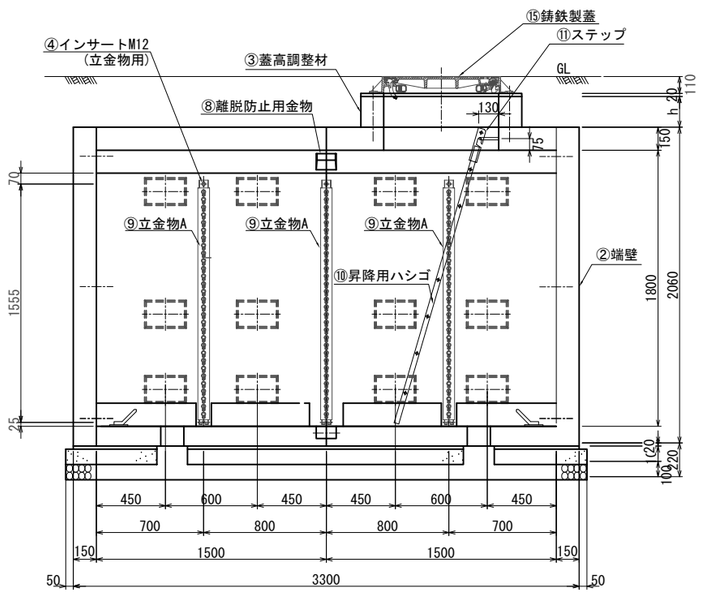
車道側内面図
Ⓒ－Ⓒ



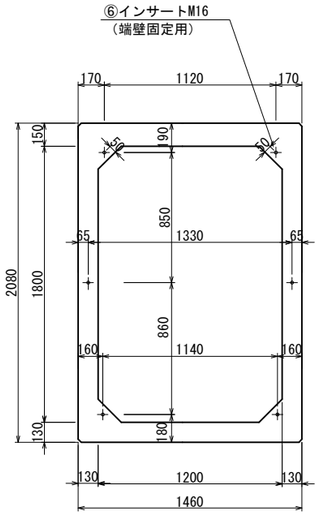
断面図



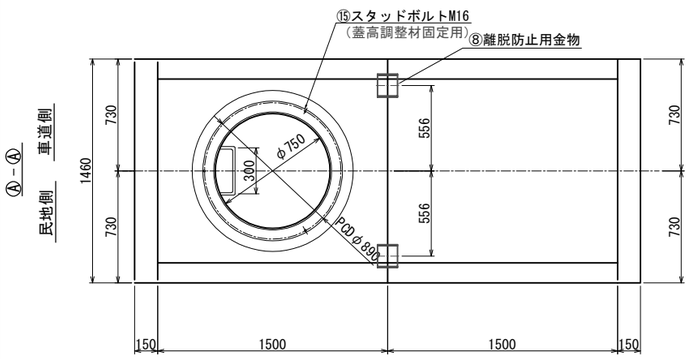
民地側内面図
Ⓓ－Ⓓ



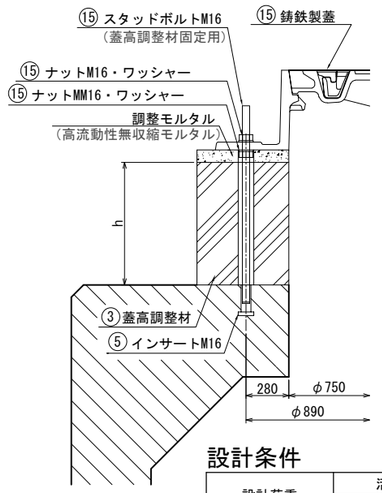
端壁取付インサート位置図



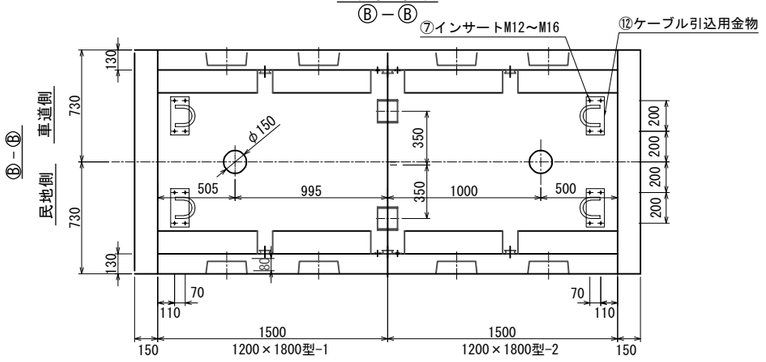
上部平面図
Ⓐ－Ⓐ



a部詳細図 S=1/10



平面図
Ⓑ－Ⓑ



材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	BOX本体		1200×1800×1500（φ750孔付）	1 個	
			1200×1800×1500	1 個	
2		端壁	1420×2040×120	2 個	
4		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ M12	12 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ M12	12 組	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304 M16	3 個	
6		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ M16	12 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ M16×150	12 組	
7		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304 M12～M16	32 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
8		離脱防止用金物	SS400 HDZT77	4 個	
		インサート（離脱防止用）	SUS304 M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	SUS304 M16	8 組	
9		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1593×75×24.5×4.5	6 個	
10		昇降用はしご	SS400 HDZT77 幅250×長さ2000	1 個	
11		はしご取付用ステップ	φ16 SS400 HDZT77	1 個	
12	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	8 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304 M12～M16	32 組	
13	基礎工	敷モルタル	1:3	0.089m³	
14		基礎砕石	RC-40	0.508m³	
3	蓋高調整材		φ1050／φ750	- 組	
15	鋳鉄製蓋		FCD600以上 φ750用	1 組	
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304 M16×(h+100)	3 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 100kN
	衝 撃	側壁 i=0，底版 i=0.4
構 造 型 式		工場製品 鉄筋コンクリート箱型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		1200×1800×3000
土の単位重量		γ =19 kN/m³
土 圧 係 数		Ka =0.5
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=40 N/mm²以上
	鉄 筋	SD295
参考質量	箱型本体（1個当り）	3340kg 3170kg（φ750真円開口）
	端壁（1個当り）	1140 kg

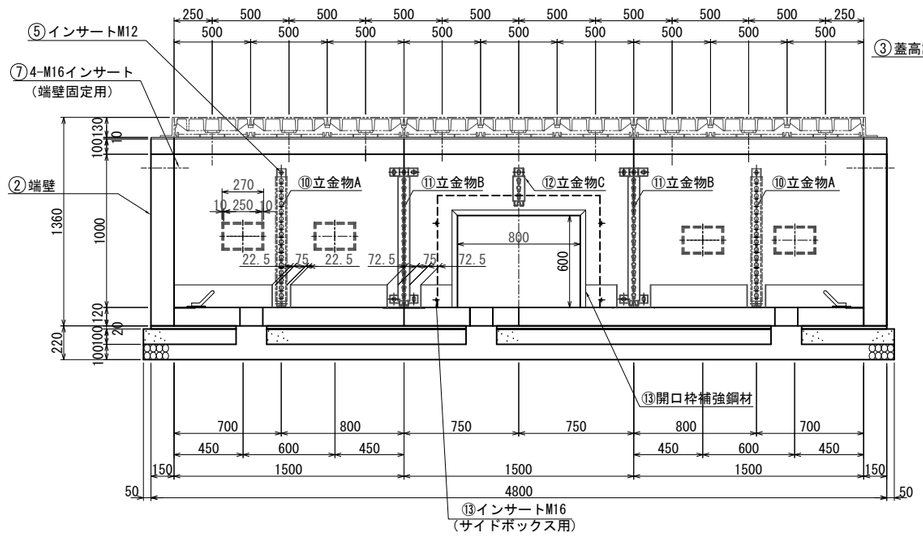
注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 箱形（車道用） 構造図 1200×1800×3000
13106	R8	

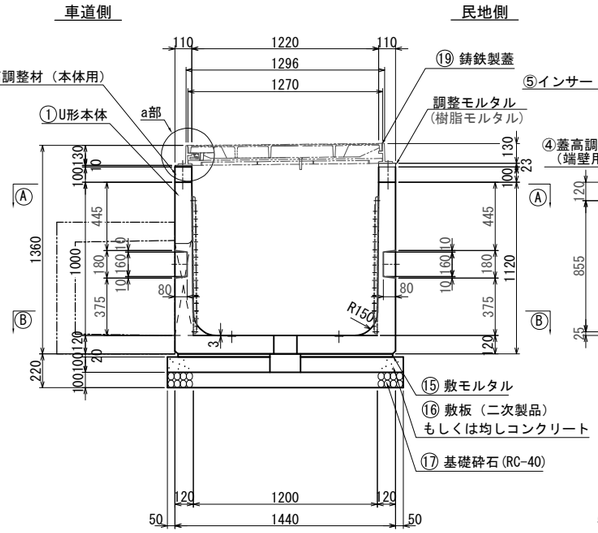
特殊部Ⅰ型 U形（集約横断用）構造図　S=1/40

1200×1000×4500

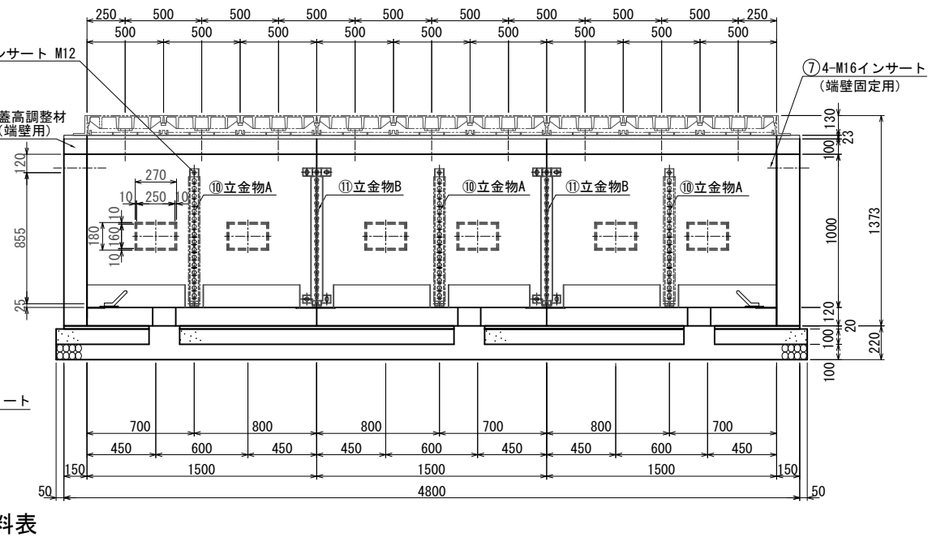
車道側内面図



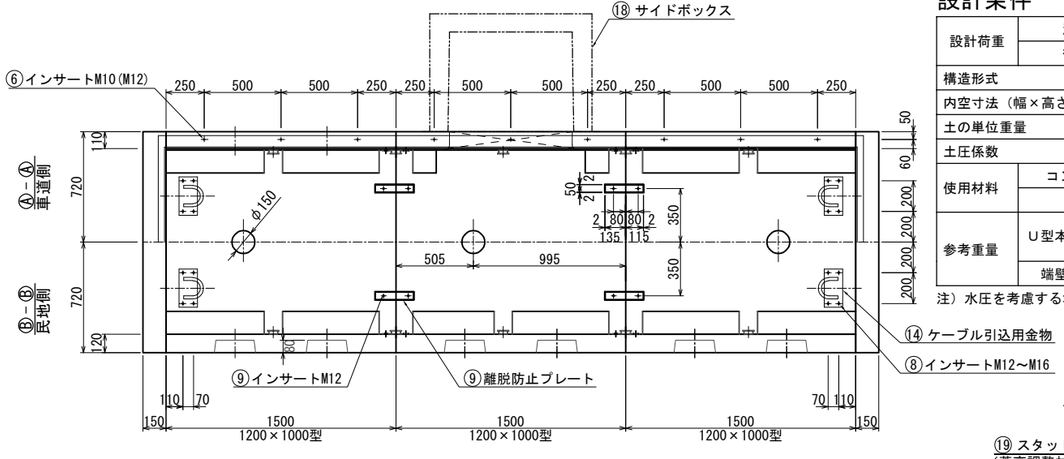
断面図



民地側内面図



平面図

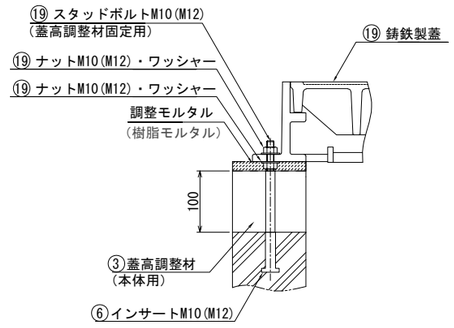


設計条件

設計荷重	活荷重	T-25　1輪　50kN
	衝　撃	側壁：i=0　底版：i=0.1
構造形式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ）		1200×1000
土の単位重量		γ=19.0 kN/m^3
土圧係数		Ka =0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度f'ck=35 N/mm^{2}以上
	鉄筋	SD295
参考重量	U型本体（1個当り）	1700kg 1580kg(開口有)
	端壁（1個当り）	610kg

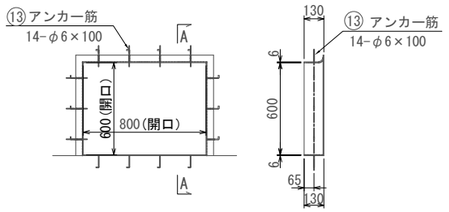
注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

a部詳細図　S=1/10



開口部補強鋼材R加工　参考図

A-A断面図



材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		1200×1000×1500	2 個	
			1200×1000×1500 （開口付）	1 個	
2		端壁	1440×1120×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	28 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	28 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10(M12)	18(12) 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		離脱防止用プレート	SS400 HDZT77	4 個	
		インサート（離脱防止用）	メッキ仕上げ　M12	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	8 組	
10		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63　893×75×24.5×4.5	5 個	
11		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63　893×75×24.5×4.5	4 個	
12		立金物Cタイプ	SS400 HDZT63　243×75×24.5×4.5	1 個	
13		開口部補強鋼材	SS400 HDZT77 PL6x800x600	1 組	
		アンカー補強筋	φ6×100	14 個	
		インサート（サイドボックス用）	メッキ仕上げ　M16	4 個	
14	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
15	基礎工	敷モルタル	1:3	0.136m^3	
16		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm^2	0.745m^3	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm^2 以上	1 組	
17		基礎砕石	RC-40	0.764m^3	均しコンクリートの場合
				0.790m^3	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材（U形本体用）		110×100×1500	6 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1440	2 個	
18	サイドボックス			1 個	
	六角ボルト、ワッシャー		メッキ仕上げ　M16	4 組	
19	鋳鉄製蓋		FCD600以上 1200×4500用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10(M12)×300	18(12)組	（ナット×2，ワッシャー×2）

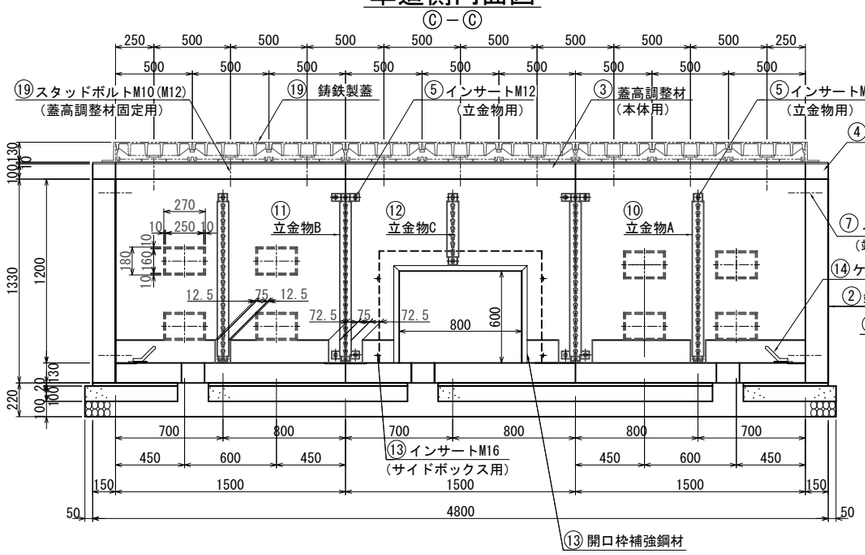
注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。
規格、数量の（ ）内の数値は、鋳鉄蓋受枠一体型を使用した場合を示す。

NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 U形（集約横断用）構造図 1200×1000×4500
13107	R5	

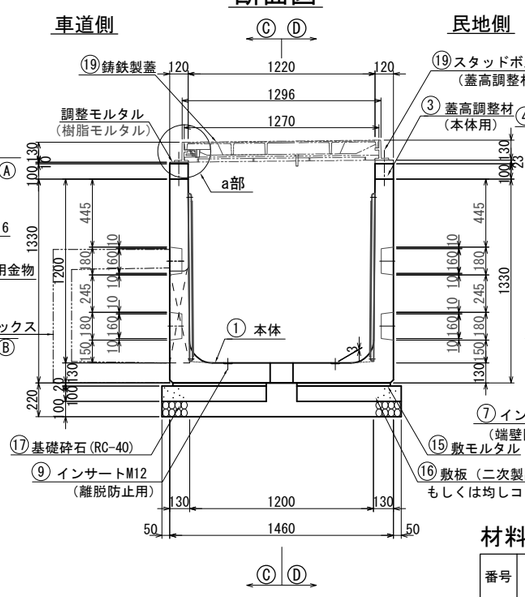
特殊部Ⅰ型 U形（集約横断用）構造図　S=1/40

1200×1200×4500

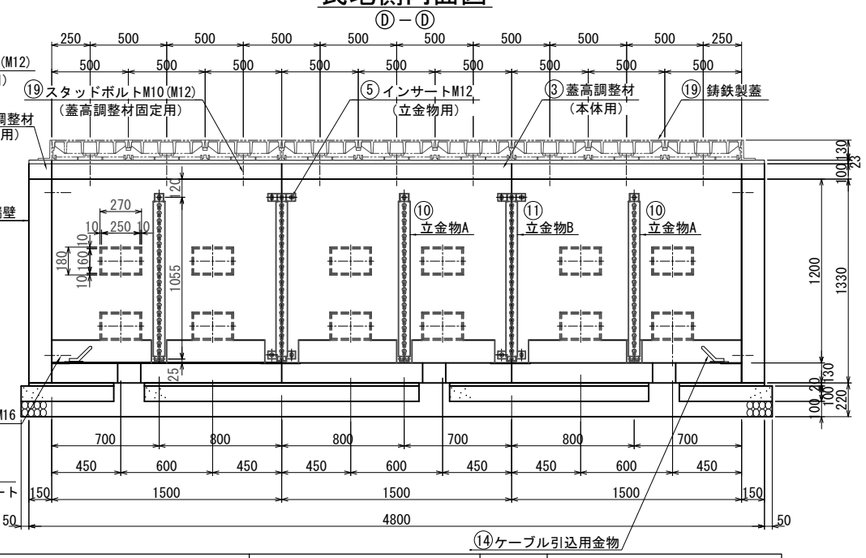
車道側内面図



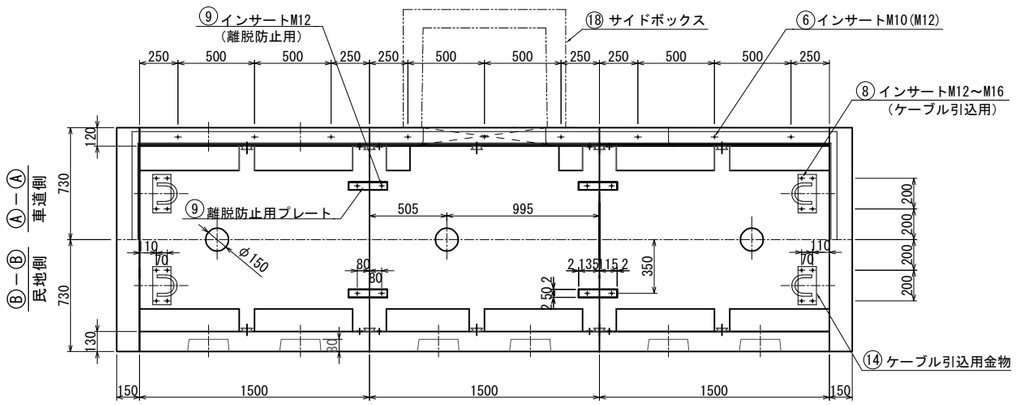
断面図



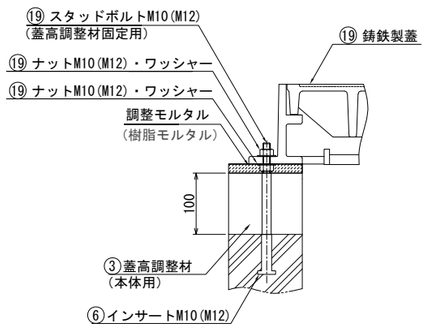
民地側内面図



平面図

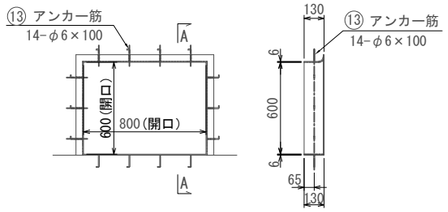


a部詳細図 S=1/10



開口部補強鋼材R加工　参考図

A-A断面図



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25　1輪　50kN
	衝　撃	側壁　i=0，底版　i=0.1
構　造　型　式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		1200×1200×4500
土の単位重量		γ =19 kN/m^3
土　圧　係　数		Ka =0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm^{2}以上
	鉄　筋	SD295
参考質量	U型本体（開口無し）	1790kg(L=1500)
	U型本体（開口あり）	1670kg(L=1500)
	端壁（1個当り）	730 kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		1200×1200×1500	2 個	
			1200×1200×1500　(開口付)	1 個	
2		端壁	1460×1330×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	28 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	28 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10(M12)	18(12) 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		離脱防止用プレート	SS400 HDZT77	4 個	
		インサート（離脱防止用）	メッキ仕上げ　M12	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	8 組	
10		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1093×75×24.5×4.5	5 個	
11		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63 1093×75×24.5×4.5	4 個	
12		立金物Cタイプ	SS400 HDZT63　465×75×24.5×4.5	1 個	
13		開口部補強鋼材	SS400 HDZT77 PL6x800x600	1 組	
		アンカー補強筋	φ6×100	14 個	
		インサート（サイドボックス用）	メッキ仕上げ　M16	4 個	
14	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
15	基礎工	敷モルタル	1:3	0.138m^3	
16		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm^2	0.755m^3	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm^2 以上	1 組	
17		基礎砕石	RC-40	0.774m^3	均しコンクリートの場合
				0.790m^3	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材（U形本体用）		120×100×1500	6 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1440	2 個	
18	サイドボックス			1 個	
	六角ボルト、ワッシャー		メッキ仕上げ　M16	4 組	
19	鋳鉄製蓋		FCD600以上 1200×4500用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10(M12)×190	18(12) 組	(ナット×2，ワッシャー×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。
　　規格、数量の( )内の数値は、鋳鉄蓋受枠一体型を使用した場合を示す。

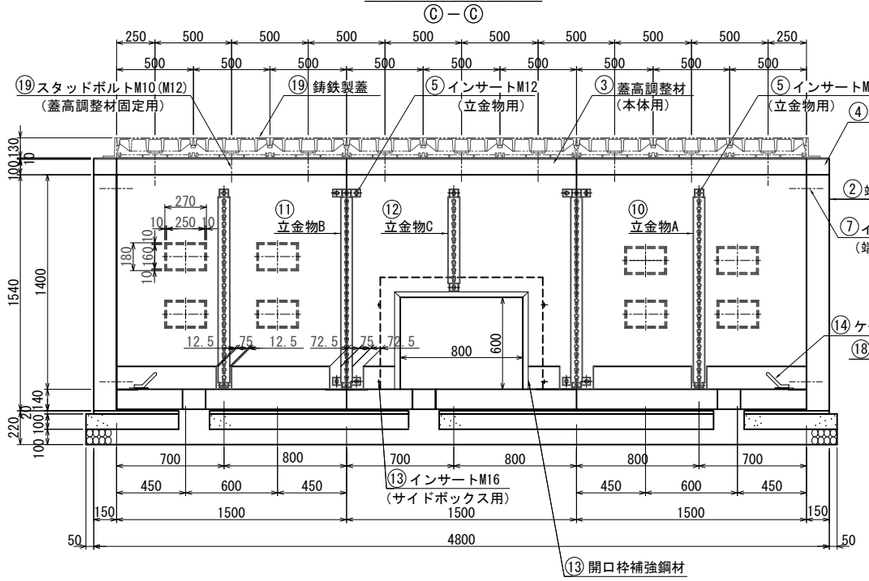
NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 U形（集約横断用）構造図 1200×1200×4500
13108	R8	

特殊部Ⅰ型 U形（集約横断用）構造図　S=1/40

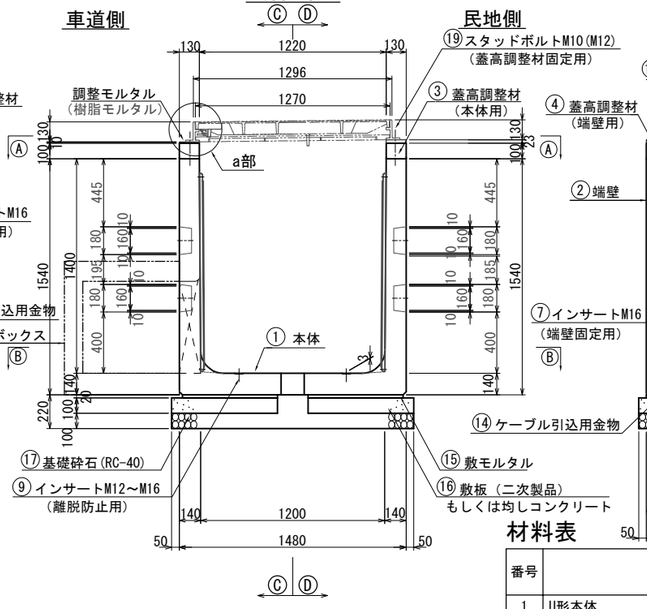
1200×1400×4500

車道側内面図

Ⓒ－Ⓒ

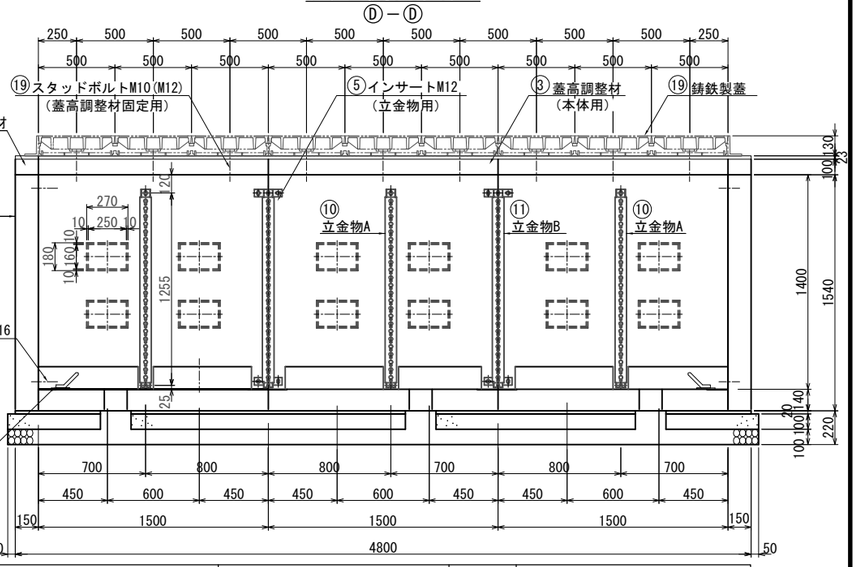


断面図

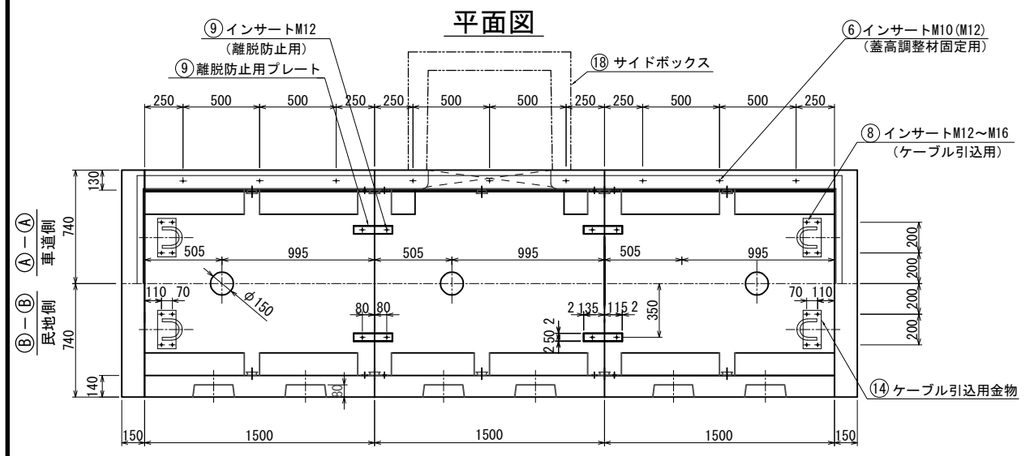


民地側内面図

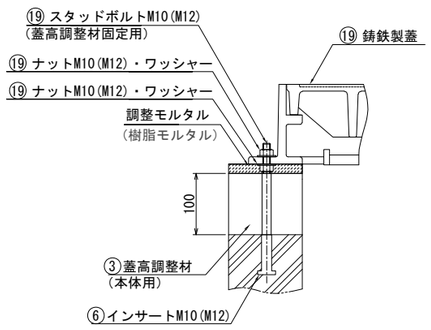
Ⓓ－Ⓓ



平面図

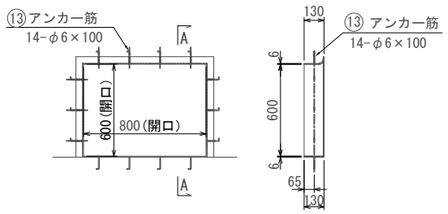


a部詳細図 S=1/10



開口部補強鋼材R加工　参考図

A-A断面図



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25　1輪　50kN
	衝　撃	側壁　i=0 ，底版　i=0.1
構　造　型　式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		1200×1400×4500
土の単位重量		γ =19 kN/m³
土　圧　係　数		Ka =0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm²以上
	鉄　筋	SD295
参考質量	U型本体（開口無し）	2150kg(L=1500)
	U型本体（開口あり）	2020kg(L=1500)
	端壁（1個当り）	860 kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		1200×1400×1500	2 個	
			1200×1400×1500　(開口付)	1 個	
2		端壁	1480×1540×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	28 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	28 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10(M12)	18(12) 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		離脱防止用プレート	SS400 HDZT77	4 個	
		インサート（離脱防止用）	メッキ仕上げ　M12	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	8 組	
10		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1293×75×24.5×4.5	5 個	
11		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63 1293×75×24.5×4.5	4 個	
12		立金物Cタイプ	SS400 HDZT63　665×75×24.5×4.5	1 個	
13		開口部補強鋼材	SS400 HDZT77 PL6x800x600	1 組	
		アンカー補強筋	φ6×100	14 個	
		インサート（サイドボックス用）	メッキ仕上げ　M16	4 個	
14	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
15	基礎工	敷モルタル	1:3	0.140m³	
16		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm²	0.765m³	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm² 以上	1 組	
17		基礎砕石	RC-40	0.784m³	均しコンクリートの場合
				0.790m²	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材（U形本体用）		130×100×1500	6 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1480	2 個	
18	サイドボックス			1 個	
	六角ボルト、ワッシャー		メッキ仕上げ　M16	4 組	
19	鋳鉄製蓋		FCD600以上 1200×4500用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10(M12)×190	18(12) 組	(ナット×2, ワッシャー×2)

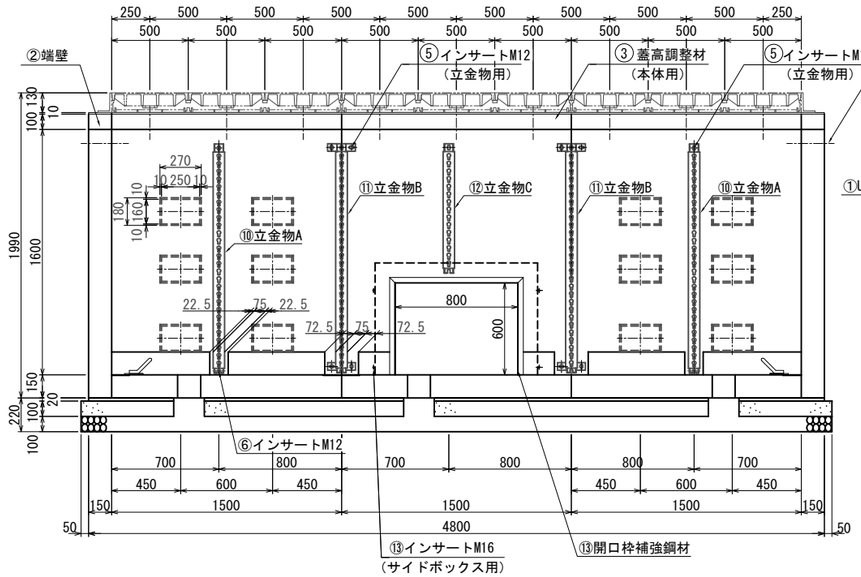
注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。
　　規格、数量の( )内の数値は、鋳鉄蓋受枠一体型を使用した場合を示す。

NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 U形（集約横断用）構造図 1200×1400×4500
13109	R8	

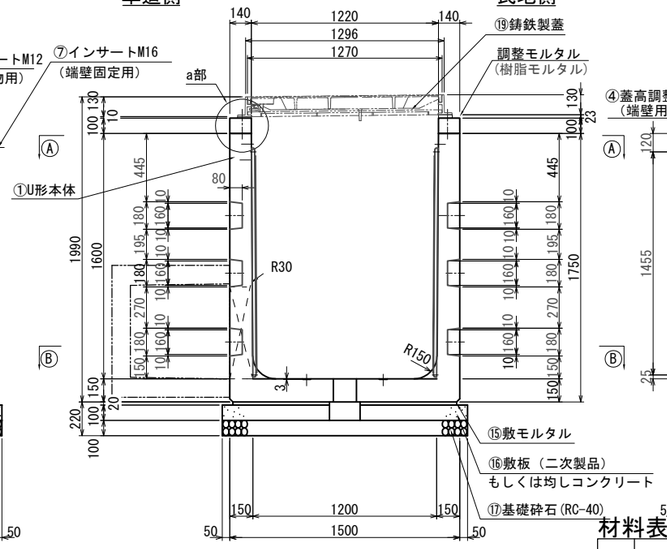
特殊部Ⅰ型 U形（集約横断用）構造図　S=1/40

1200×1600×4500

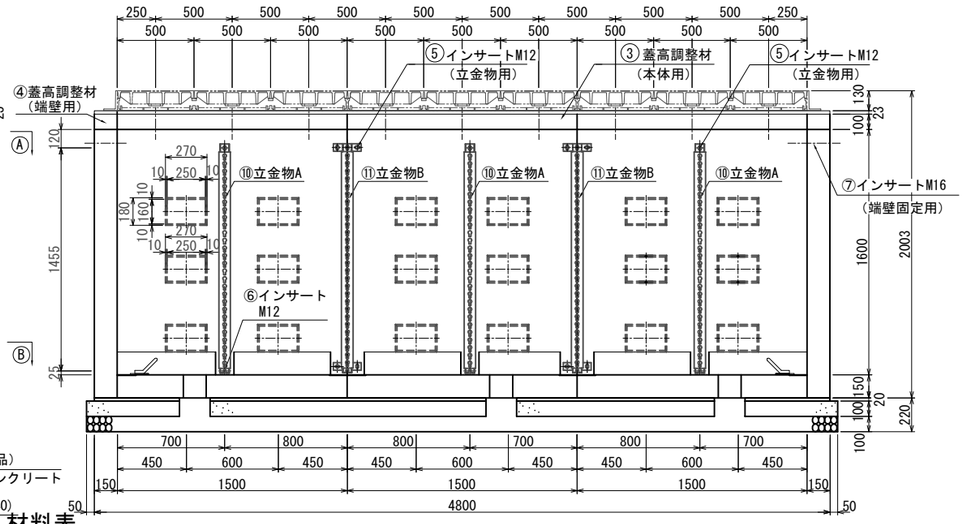
車道側内面図



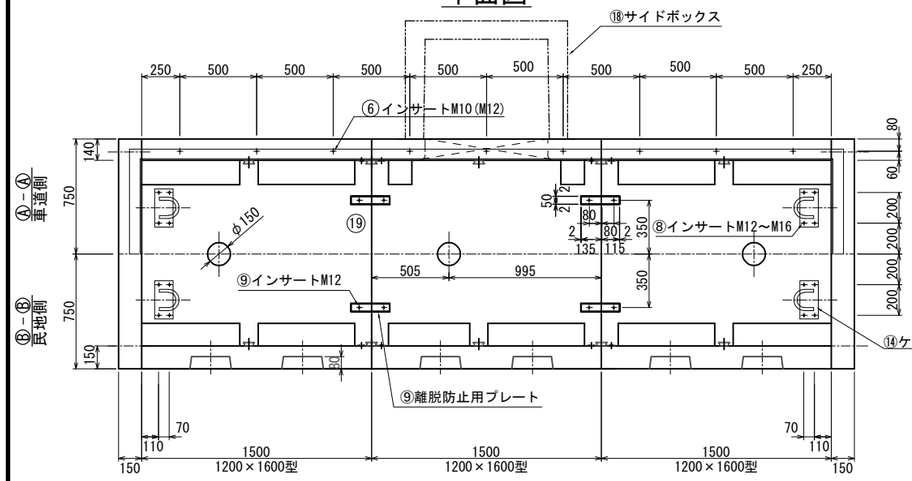
断面図



民地側内面図



平面図

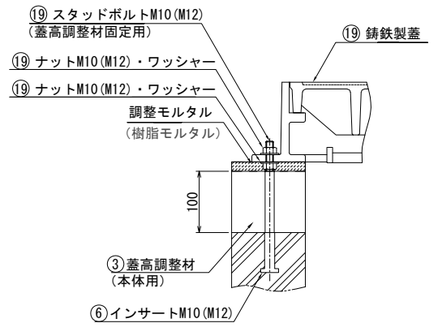


設計条件

設計荷重	活荷重	T-25　1輪　50kN
	衝　撃	側壁：i=0　底版：i=0.1
構造形式		**工場製品　鉄筋コンクリートU型断面**
内空寸法（幅×高さ）		1200×1600
土の単位重量		γ=19.0 kN/m^3
土圧係数		Ka =0.251
使用材料	**コンクリート**	設計基準強度f'ck=35 N/mm^{2}以上
	鉄筋	SD295
参考重量	**U型本体（1個当り）**	2540kg 2390kg（開口有）
	蓋（1個当り）	990kg

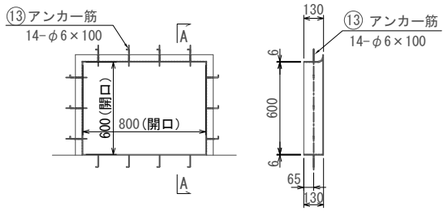
注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

a部詳細図　S=1/10



開口部補強鋼材R加工　参考図

A-A断面図



材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		1200×1600×1500	2 個	
			1200×1600×1500　（開口付）	1 個	
2		端壁	1500×1750×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	28 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	28 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10(M12)	18(12) 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		離脱防止用プレート	SS400 HDZT77	4 個	
		インサート（離脱防止用）	メッキ仕上げ　M12	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	8 組	
10		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1493×75×24.5×4.5	5 個	
11		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63 1493×75×24.5×4.5	4 個	
12		立金物Cタイプ	SS400 HDZT63　843×75×24.5×4.5	1 個	
13		開口部補強鋼材	SS400 HDZT77 PL6x800x600	1 組	
		アンカー補強筋	φ6×100	14 個	
		インサート（サイドボックス用）	メッキ仕上げ　M16	4 個	
14	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
15	基礎工	敷モルタル	1:3	0.142m^3	
16		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm^2	0.775m^3	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm^2 以上1200×4500用	1 組	
17		基礎砕石	RC-40	0.793m^3	均しコンクリートの場合
				0.790m^2	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材（U形本体用）		140×100×1500	6 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1500	2 個	
18	サイドボックス			1 個	
	六角ボルト、ワッシャー		メッキ仕上げ　M16	4 組	
19	鋳鉄製蓋		FCD600以上　1200×4500用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10(M12)×190	18(12) 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

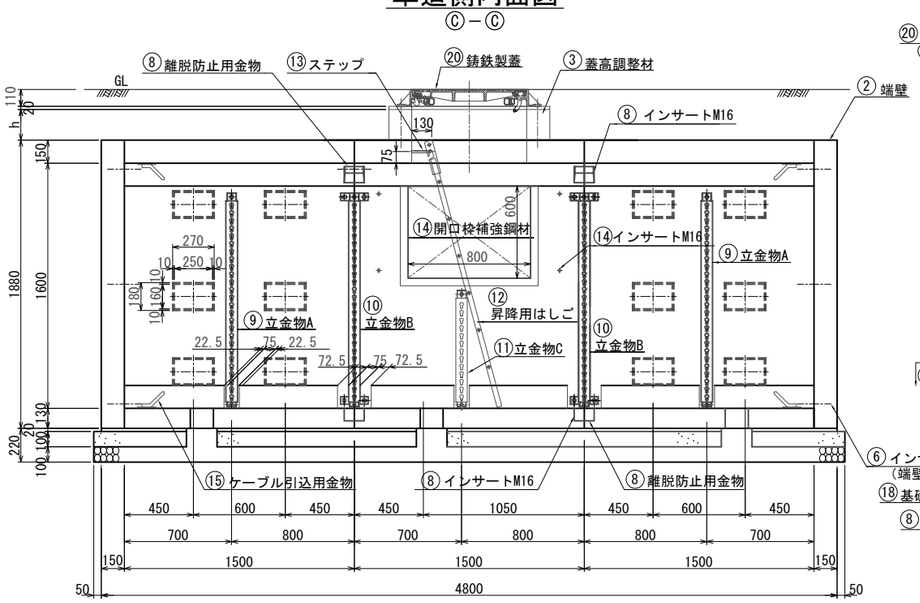
注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。
　　規格、数量の（）内の数値は、鋳鉄蓋受枠一体型を使用した場合を示す。

NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 U形（集約横断用）構造図 1200×1600×4500
13110	R8	

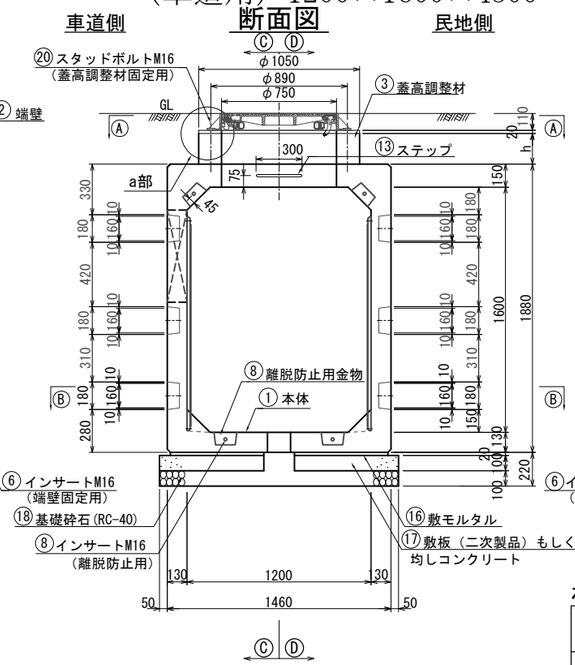
特殊部Ⅰ型 箱形（集約横断用）構造図　S=1/40

（車道用）1200×1600×4500

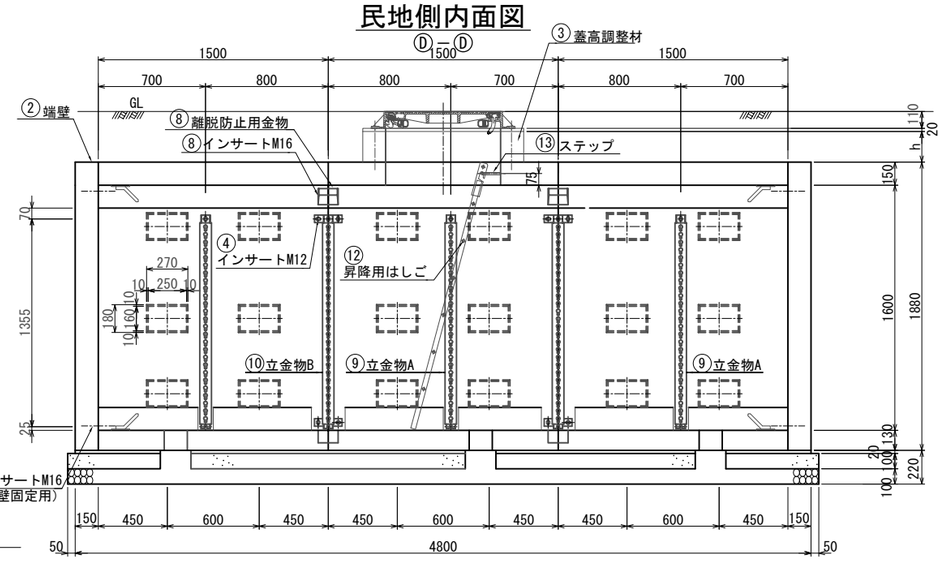
車道側内面図



断面図

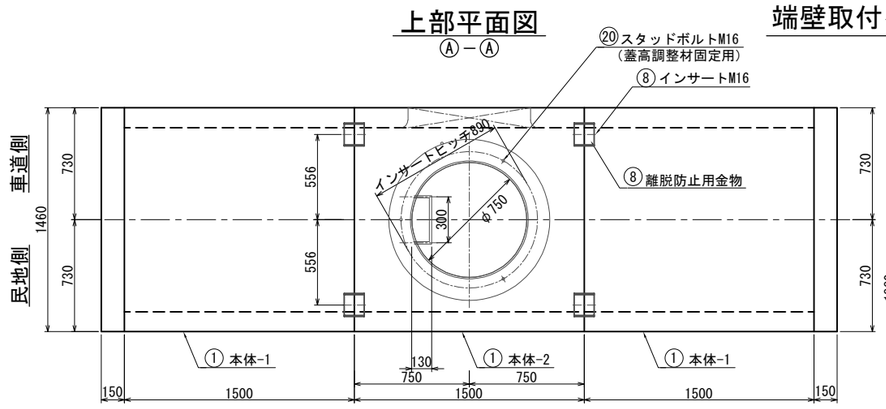


民地側内面図

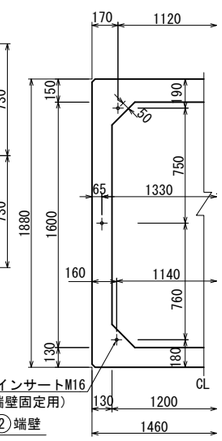


上部平面図

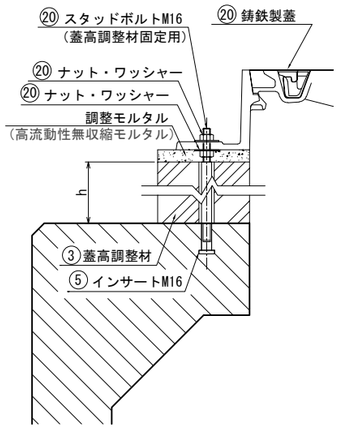
Ⓐ－Ⓐ



端壁取付インサート位置図

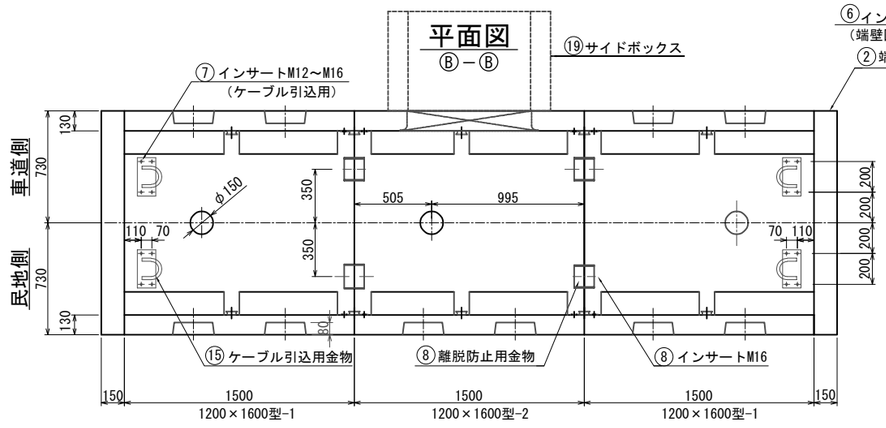


a部詳細図　S=1/10



平面図

Ⓑ－Ⓑ



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25　1輪　100kN
	衝　撃	側壁　i=0，底版　i=0.4
構　造　型　式		工場製品　鉄筋コンクリート箱型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		1200×1600×4500
土の単位重量		γ =19 kN/m^3
土　圧　係　数		Ka =0.5
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm^{2}以上
	鉄　筋	SD295
参考質量	箱型本体-1	2875kg（φ750 開口有）
	箱型本体-2	3140kg（開口無）
	端壁（1個当り）	1030 kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

材料表

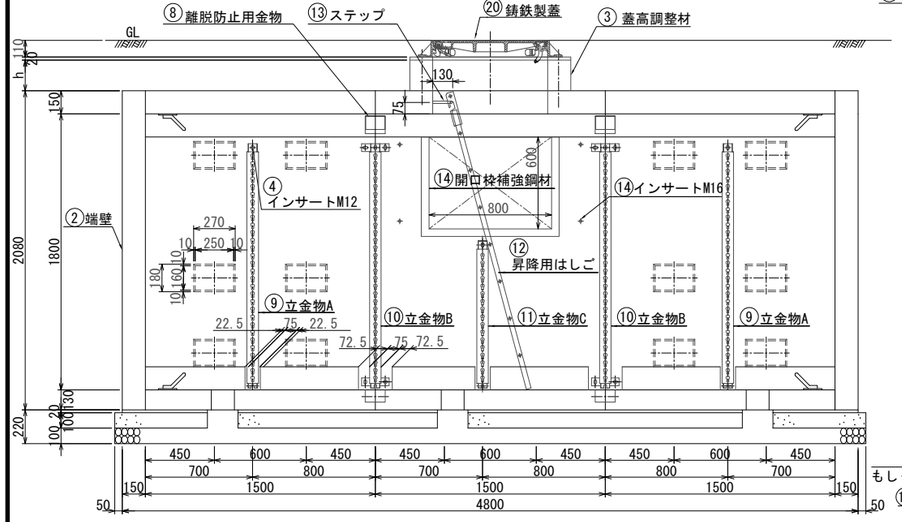
番号	種別		規格	数量	備考
1	BOX本体		1200×1600×1500	2 個	
			1200×1600×1500　（φ750孔付）	1 個	
2		端壁	1460×1880×150	2 個	
4		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	28 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	28 組	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M16	3 個	
6		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	12 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	12 組	
7		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	32 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
8		離脱防止用金物	SS400 HDZT77	16 個	
		インサート（離脱防止用）	メッキ仕上げ　M16	32 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16	32 組	
9		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1393×75×24.5×4.5	5 個	
10		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63 1393×75×24.5×4.5	4 個	
11		立金物Cタイプ	SS400 HDZT63　758×75×24.5×4.5	1 個	
12		昇降用はしご	SS400 HDZT77 幅250×長さ2000	1 個	
13		はしご取付用ステップ	φ16 SS400 HDZT77	1 個	
14		開口部補強鋼材	SS400 HDZT77 PL6x800x600	1 組	
		インサート（サイドボックス用）	メッキ仕上げ　M16	4 個	
15	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	8 個	
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	32 組	入線企業者で用意する
16	基礎工	敷モルタル	1:3	0.134m^3	
17		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm^2	0.755m^3	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm^2 以上	1 組	
18		基礎砕石	RC-40	0.774m^3	均しコンクリートの場合
				0.790m^3	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材		φ1050／φ750	- 組	
19	サイドボックス			1 個	
	六角ボルト、ワッシャー		メッキ仕上げ　M16	4 組	
20	錆鉄製蓋		FCD600以上 φ750用	1 組	
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M16×(h+100)	3 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 箱形（集約横断用） （車道用）1200×1600×4500
13111	R8	

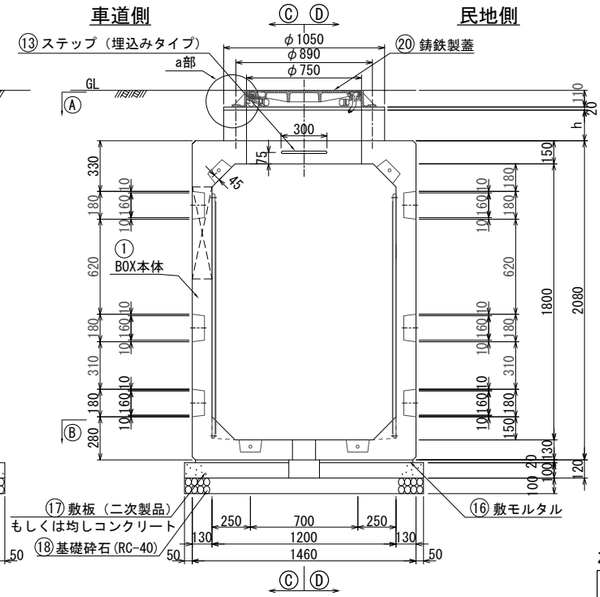
特殊部Ⅰ型 箱形（車道用）集約横断　構造図 S=1/40

1200×1800×4500

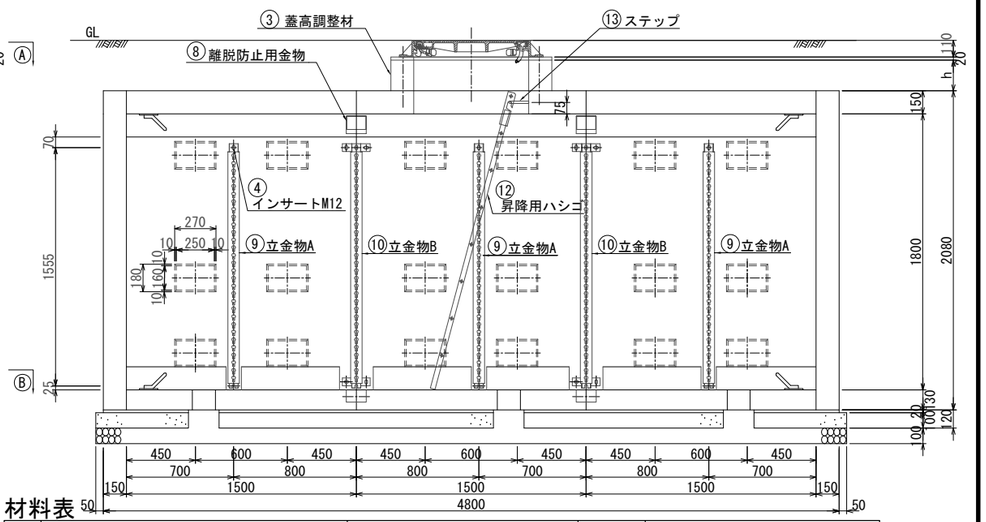
車道側内面図
Ⓒ－Ⓒ



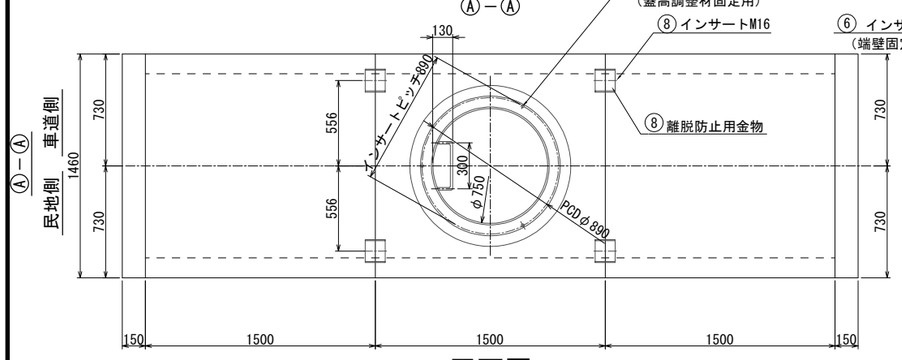
断面図
車道側　Ⓒ Ⓓ　民地側



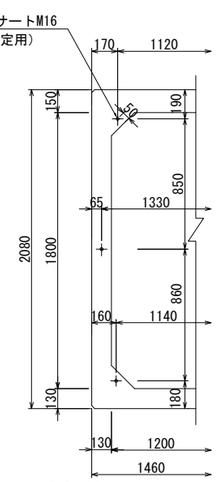
民地側内面図
Ⓓ－Ⓓ



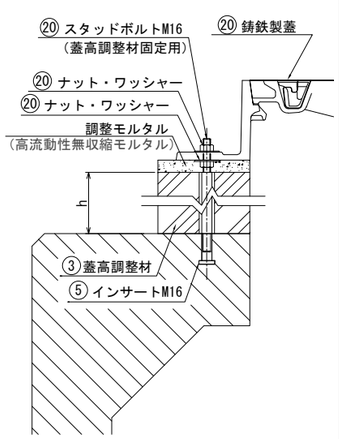
上部平面図
Ⓐ－Ⓐ



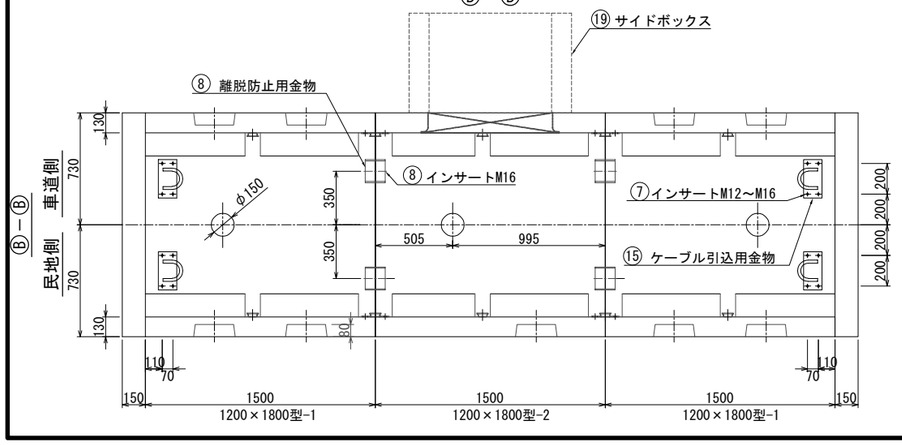
端壁取付インサート位置図



a部詳細図 S=1/10



平面図
Ⓑ－Ⓑ



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25　1輪　100kN
	衝　撃	側壁　i=0，底版　i=0.4
構　造　型　式		工場製品　鉄筋コンクリート箱型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		1200×1800×4500
土の単位重量		γ =19 kN/m^3
土　圧　係　数		Ka =0.5
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm^{2}以上
	鉄　筋	SD295
参考質量	箱型本体-1	3340kg
	箱型本体-2	3070kg(φ750 開口有)
	箱型本体-3	3340kg
	端壁（1個当り）	1140 kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

材料表

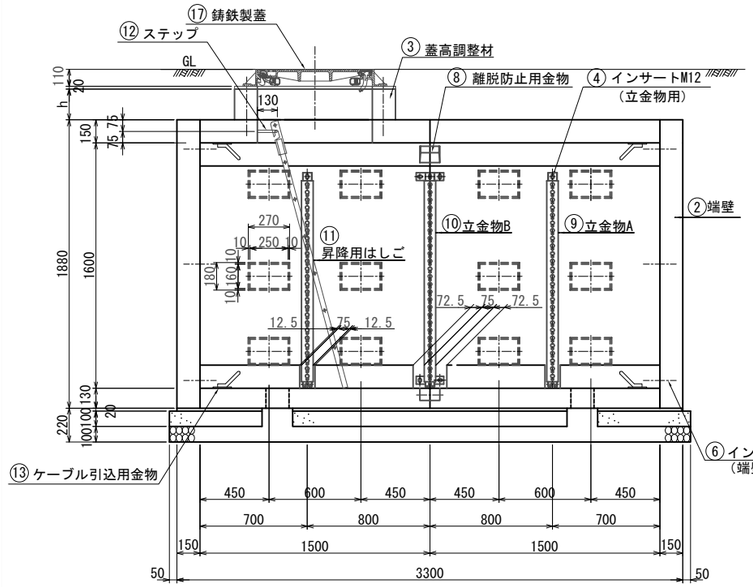
番号	種別		規格	数量	備考
1	BOX本体		1200×1800×1500	2 個	
			1200×1800×1500（φ750孔付）	1 個	
2		端壁	1460×2080×150	2 個	
4		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	28 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	28 組	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M16	3 個	
6		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	12 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	12 組	
7		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	32 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
8		離脱防止用金物	SS400 HDZT77	16 個	
		インサート（離脱防止用）	メッキ仕上げ　M16	32 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16	32 組	
9		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1593×75×24.5×4.5	5 個	
10		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63 1593×75×24.5×4.5	4 個	
11		立金物Cタイプ	SS400 HDZT63　958×75×24.5×4.5	1 個	
12		昇降用はしご	SS400 HDZT77 幅250×長さ2000	1 個	
13		はしご取付用ステップ	φ16 SS400 HDZT77	1 個	
14		開口部補強鋼材	SS400 HDZT77 PL6x800x600	1 組	
		インサート（サイドボックス用）	メッキ仕上げ　M16	4 個	
15	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	8 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	32 組	
16	基礎工	敷モルタル	1:3	0.134m^3	
17		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm^2	0.755m^3	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm^2 以上	1 組	
18		基礎砕石	RC-40	0.774m^3	均しコンクリートの場合
				0.790m^3	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材		φ1050／φ750	- 組	
19	サイドボックス			1 個	
	六角ボルト、ワッシャー		メッキ仕上げ　M16	4 組	
20	鋳鉄製蓋		FCD600以上　φ750用	1 組	
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M16×(h+100)	3 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 箱形（車道用）集約横断　構造図 1200×1800×4500
13112	R8	

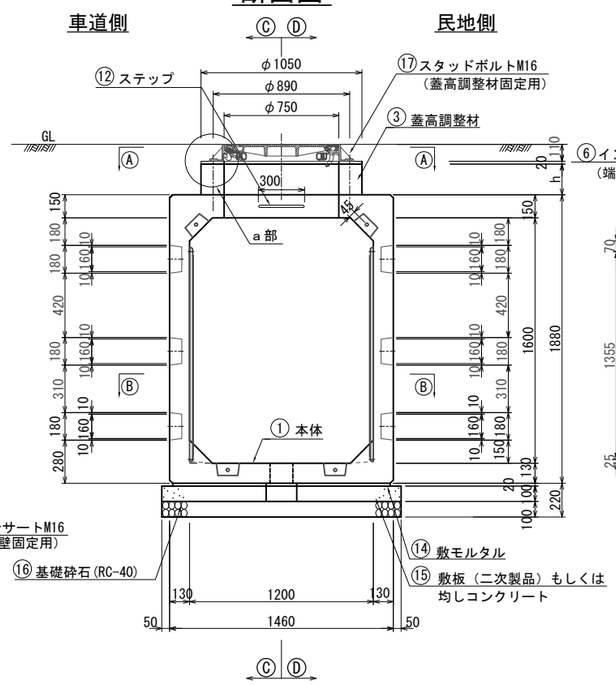
特殊部I型（箱形）歩道用　構造図 S=1/40

1200×1600×3000

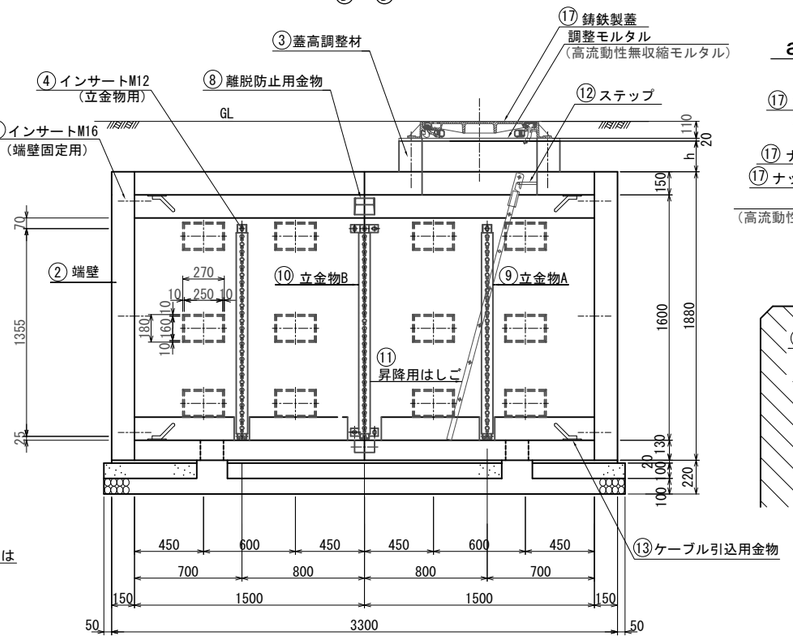
車道側内面図
Ⓒ－Ⓒ



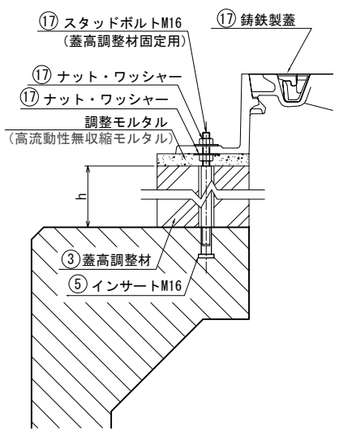
断面図



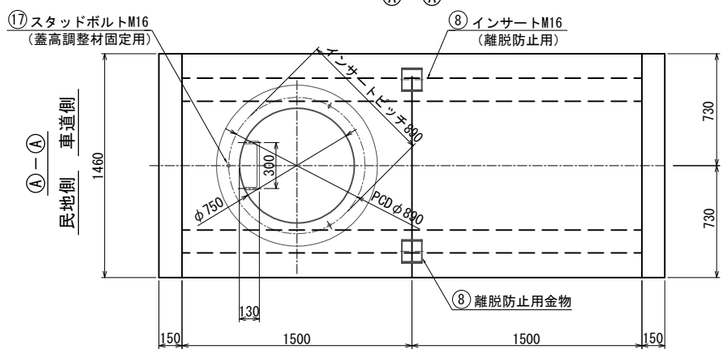
民地側内面図
Ⓓ－Ⓓ



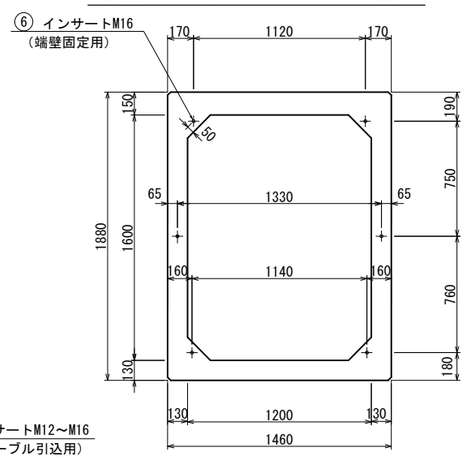
a部詳細図 S=1/10



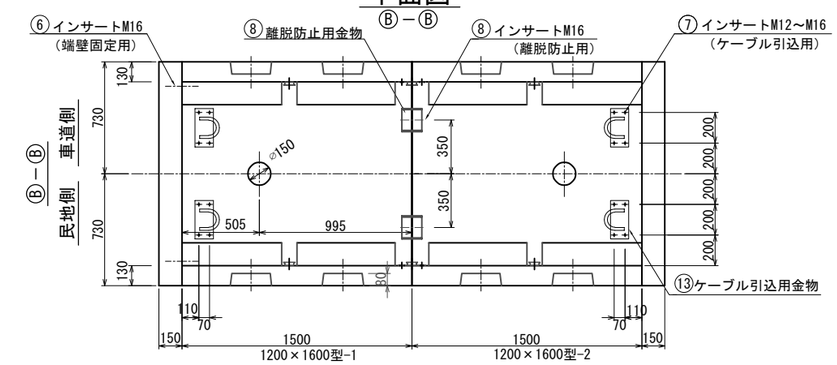
上部平面図
Ⓐ－Ⓐ



端壁取付インサート位置図



平面図
Ⓑ－Ⓑ



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50kN
	衝　撃	側壁 i=0，底版 i=0.1
構　造　型　式		工場製品　鉄筋コンクリート箱型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		1200×1600×3000
土の単位重量		γ =19 kN/m³
土　圧　係　数		Ka =0.5
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm²以上
	鉄　筋	SD295
参考質量	箱型本体-1	2875kg(φ750 開口有)
	箱型本体-2	3140kg
	端壁（1個当り）	1030 kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	BOX本体		1200×1600×1500（φ750孔付）	1 個	
			1200×1600×1500	1 個	
2		端壁	1460×1880×150	2 個	
4		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	16 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	16 組	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M16	3 個	
6		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	12 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	12 組	
7		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	32 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
8		離脱防止用金物	SS400 HDZT77	8 個	
		インサート（離脱防止用）	SUS304　M16	16 個	
		六角ボルト、ワッシャー	SUS304　M16×50	16 組	
9		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1393×75×24.5×4.5	4 個	
10		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63 1393×75×24.5×4.5	2 個	
11		昇降用はしご	SS400 HDZT77 幅250×長さ1800	1 個	
12		はしご取付用ステップ	φ16 SS400 HDZT77	1 個	
13	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	8 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	32 組	
14	基礎工	敷モルタル	1:3	0.092m³	
15		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm²	0.524m³	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm² 以上	1 組	
16		基礎砕石	RC-40	0.537m³	均しコンクリートの場合
				0.550m³	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材		φ1050／φ750	- 組	
17	鋳鉄製蓋		FCD600以上 φ750用	1 組	
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M16×(h+100)	3 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

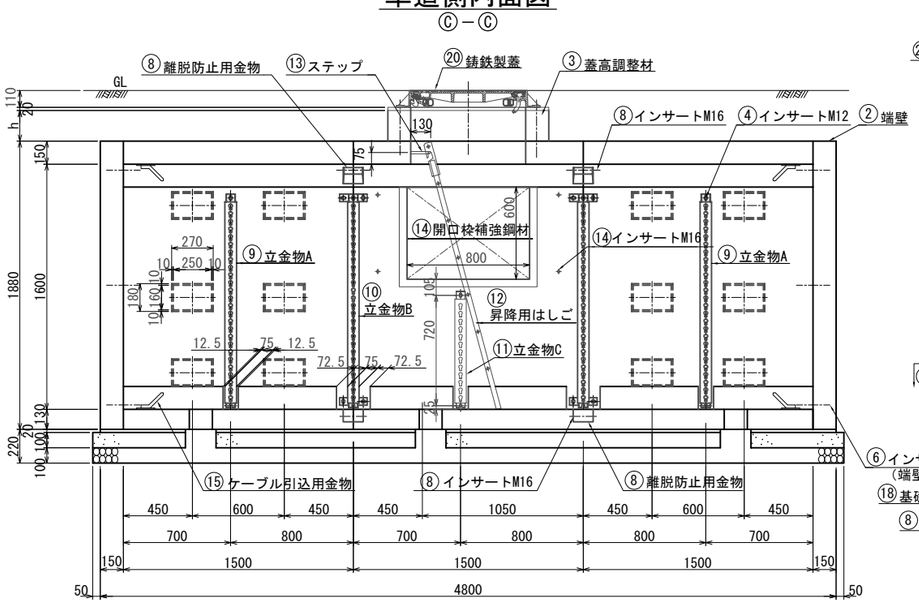
NO	作成年度	特殊部I型（箱形）歩道用　構造図 1200×1600×3000
13113	R8	

特殊部Ⅰ型（箱形）集約横断　歩道用　構造図 S=1/40

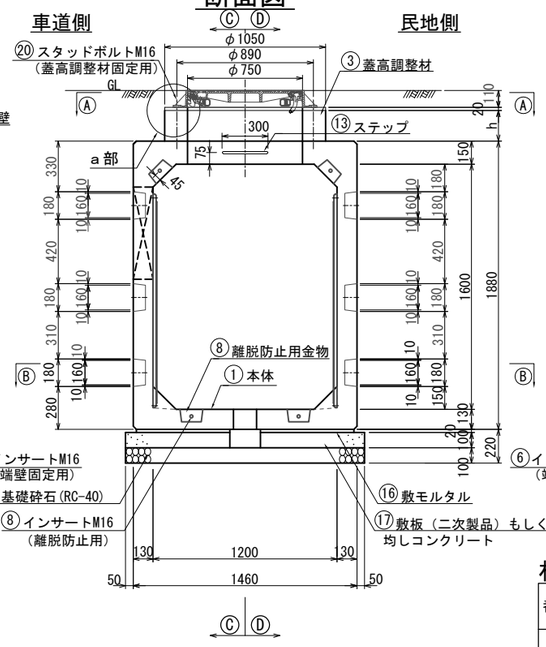
1200×1600×4500

車道側内面図

Ⓒ－Ⓒ

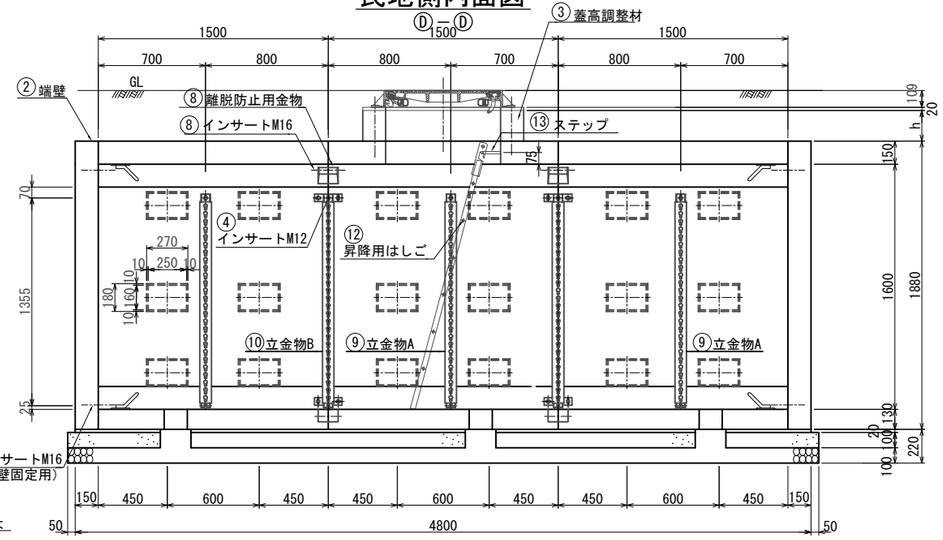


断面図



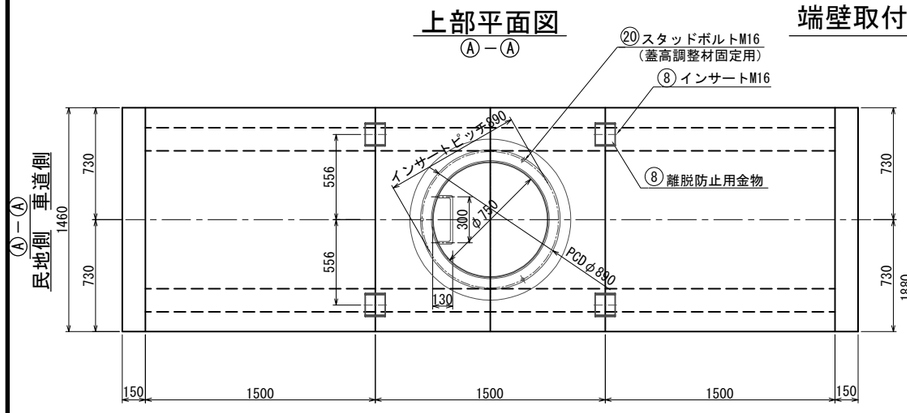
民地側内面図

Ⓓ－Ⓓ

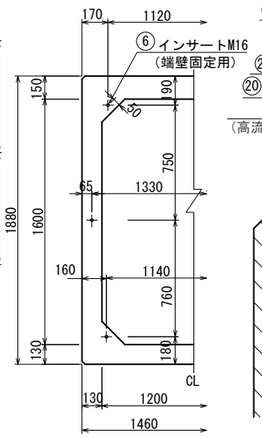


上部平面図

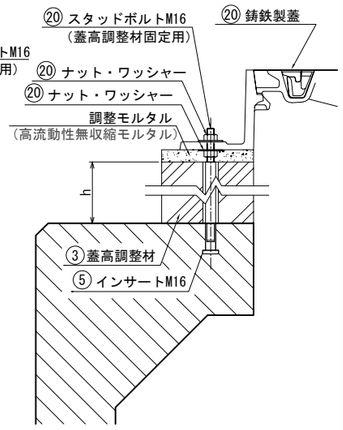
Ⓐ－Ⓐ



端壁取付インサート位置図

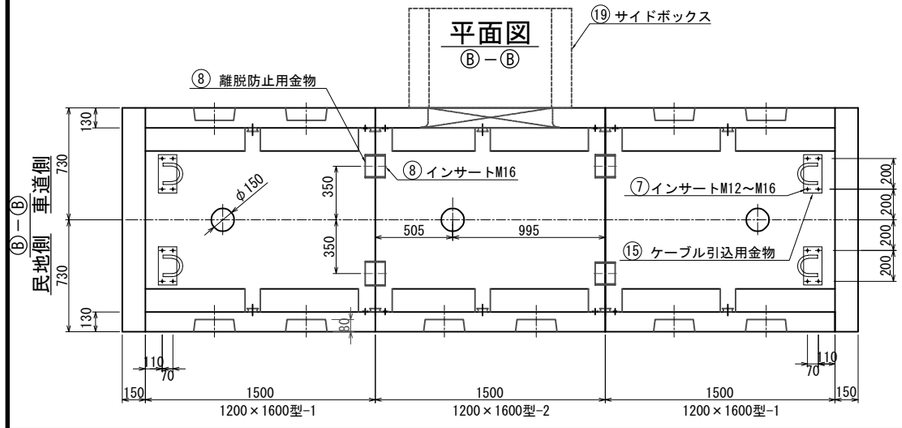


a部詳細図 S=1/10



平面図

Ⓑ－Ⓑ



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25　1輪　50kN
	衝　撃	側壁　i=0，底版　i=0.1
構　造　型　式		工場製品　鉄筋コンクリート箱型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		1200×1600×4500
土の単位重量		γ =19 kN/m³
土　圧　係　数		Ka =0.5
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm²以上
	鉄　筋	SD295
参考質量	箱型本体-1	3140kg
	箱型本体-2	2875kg(φ750 開口有)
	箱型本体-3	3140kg
	端壁（1個当り）	1030 kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

材料表

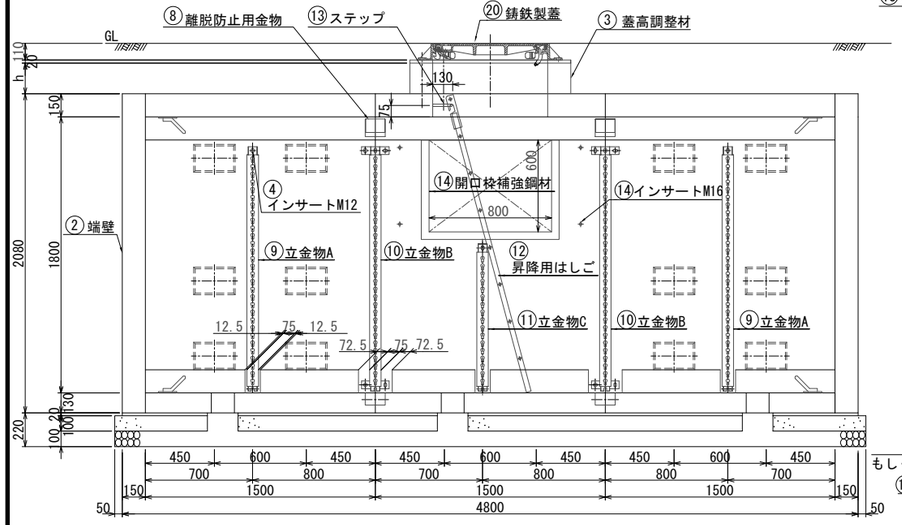
番号	種別		規格	数量	備考
1	BOX本体		1200×1600×1500	2 個	
			1200×1600×1500（φ750孔付）	1 個	
2		端壁	1460×1880×150	2 個	
4		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	28 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	28 組	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M16	3 個	
6		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	12 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	12 組	
7		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	32 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
8		離脱防止用金物	SS400 HDZT77	16 個	
		インサート（離脱防止用）	メッキ仕上げ　M16	32 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16	32 組	
9		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1393×75×24.5×4.5	5 個	
10		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63 1393×75×24.5×4.5	4 個	
11		立金物Cタイプ	SS400 HDZT63　758×75×24.5×4.5	1 個	
12		昇降用はしご	SS400 HDZT77 幅250×長さ2000	1 個	
13		はしご取付用ステップ	φ16 SS400 HDZT77	1 個	
14		開口部補強鋼材	SS400 HDZT77 PL6x800x600	1 組	
		インサート（サイドボックス用）	メッキ仕上げ　M16	4 個	
15	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	8 個	
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	32 組	入線企業者で用意する
16	基礎工	敷モルタル	1:3	0.134m³	
17		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm²	0.755m³	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm² 以上	1 組	
18		基礎砕石	RC-40	0.774m³	均しコンクリートの場合
				0.790m³	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材		φ1050／φ750	- 組	
19	サイドボックス			1 個	
	六角ボルト、ワッシャー		メッキ仕上げ　M16	4 組	
20	鋳鉄製蓋		FCD600以上 φ750用	1 組	
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M16×(h+100)	3 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

NO	作成年度	特殊部Ⅰ型（箱形）集約横断　歩道用　構造図 1200×1600×4500
13114	R8	

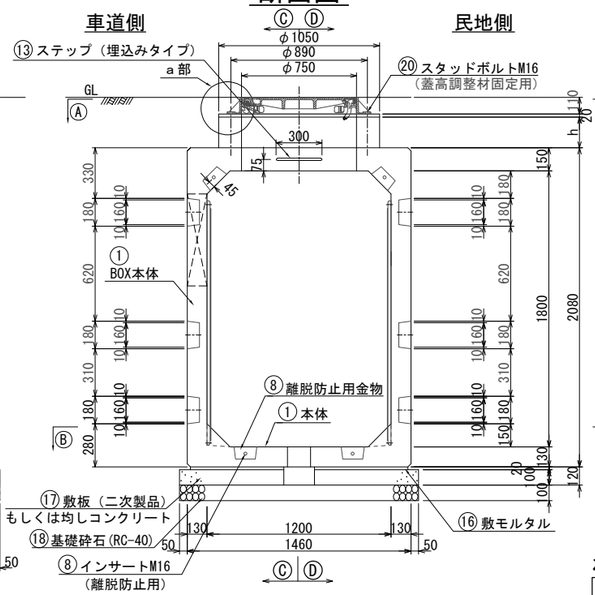
特殊部Ⅰ型（箱形）集約横断車道用　構造図 S=1/40

1200×1800×4500

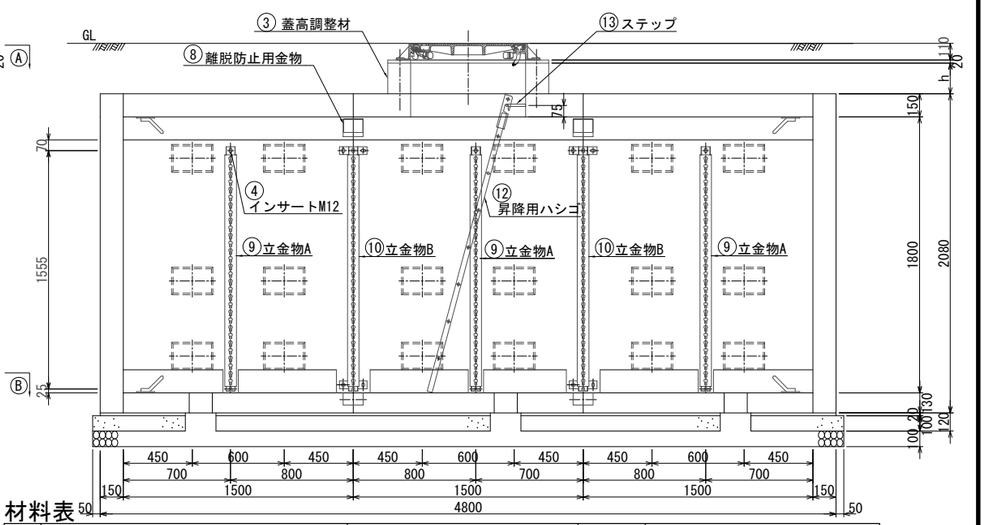
車道側内面図
Ⓒ－Ⓒ



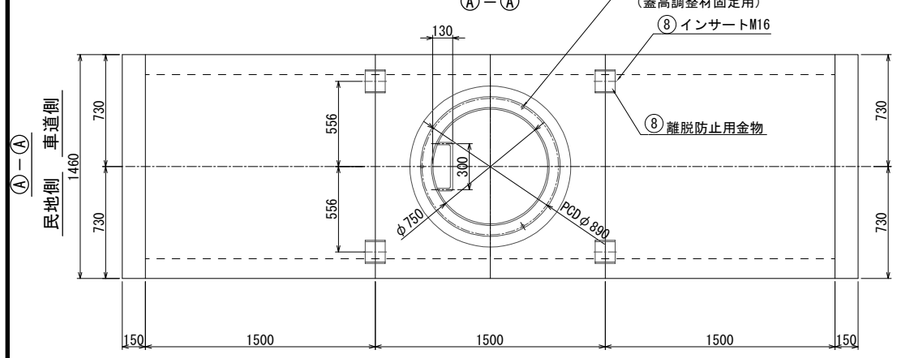
断面図



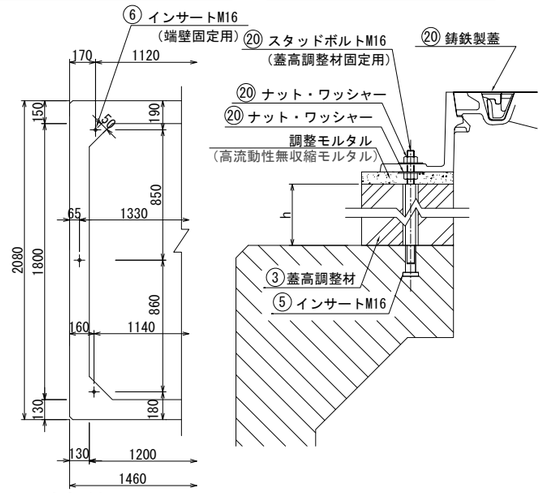
民地側内面図
Ⓓ－Ⓓ



上部平面図
Ⓐ－Ⓐ

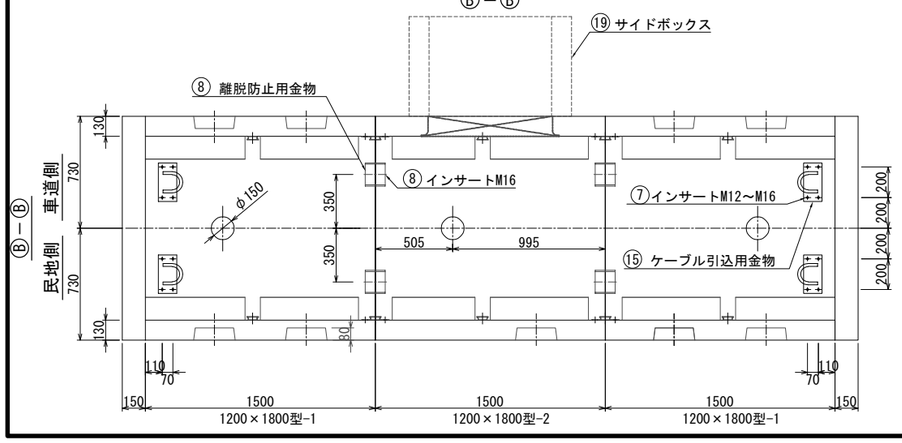


端壁取付インサート位置図



a部詳細図 S=1/10

平面図
Ⓑ－Ⓑ



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 1輪 50kN
	衝　撃	側壁 i=0，底版 i=0.1
構　造　型　式		工場製品　鉄筋コンクリート箱型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		1200×1800×4500
土の単位重量		γ =19 kN/m^3
土　圧　係　数		Ka =0.5
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm^{2}以上
	鉄　筋	SD295
参考質量	箱型本体-1	3340kg
	箱型本体-2	3070kg（φ750 開口有）
	箱型本体-3	3340kg
	端壁（1個当り）	1140 kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	BOX本体		1200×1800×1500	2 個	
			1200×1800×1500（φ750孔付）	1 個	
2		端壁	1460×2080×150	2 個	
4		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	28 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	28 組	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M16	3 個	
6		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	12 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	12 組	
7		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	32 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
8		離脱防止用金物	SS400 HDZT77	16 個	
		インサート（離脱防止用）	メッキ仕上げ　M16	32 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16	32 組	
9		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1593×75×24.5×4.5	5 個	
10		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63 1593×75×24.5×4.5	4 個	
11		立金物Cタイプ	SS400 HDZT63　958×75×24.5×4.5	1 個	
12		昇降用はしご	SS400 HDZT77 幅250×長さ2000	1 個	
13		はしご取付用ステップ	φ16 SS400 HDZT77	1 個	
14		開口部補強鋼材	SS400 HDZT77 PL6x800x600	1 組	
		インサート（サイドボックス用）	メッキ仕上げ　M16	4 個	
15	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	8 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	32 組	
16	基礎工	敷モルタル	1:3	0.134m^3	
17		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm^2	0.755m^3	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm^2 以上	1 組	
18		基礎砕石	RC-40	0.774m^3	均しコンクリートの場合
				0.790m^2	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材		φ1050／φ750	- 組	
19	サイドボックス			1 個	
	六角ボルト、ワッシャー		メッキ仕上げ　M16	4 組	
20	鋳鉄製蓋		FCD600以上 φ750用	1 組	
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M16×(h+100)	3 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

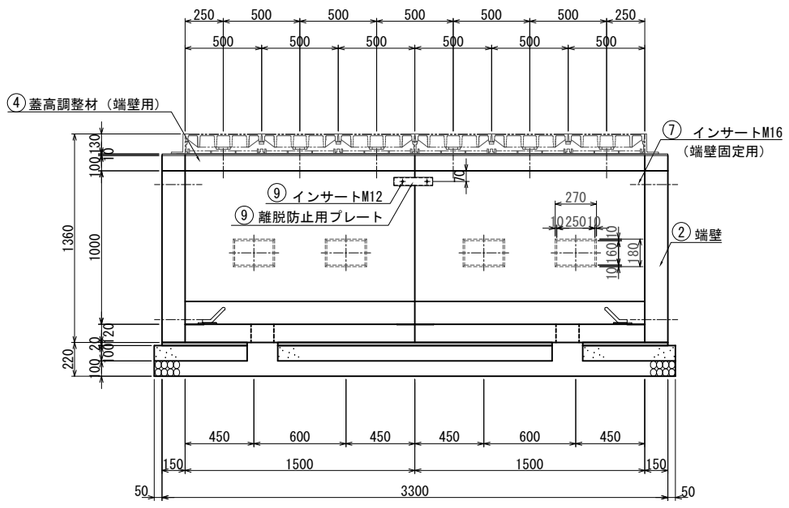
NO	作成年度	特殊部Ⅰ型（箱形）集約横断車道用　構造図 1200×1800×4500
13115	R8	

特殊部Ⅱ型（通信用）U形 構造図　S=1/40

900×1000×3000

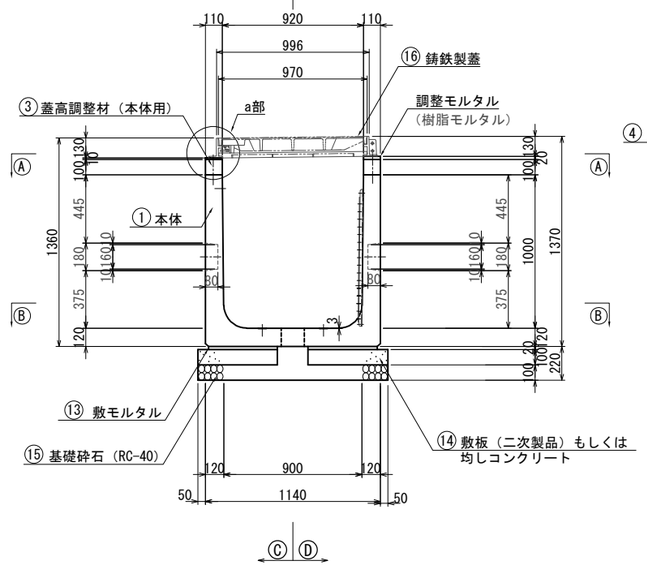
車道側内面図

Ⓒ－Ⓒ



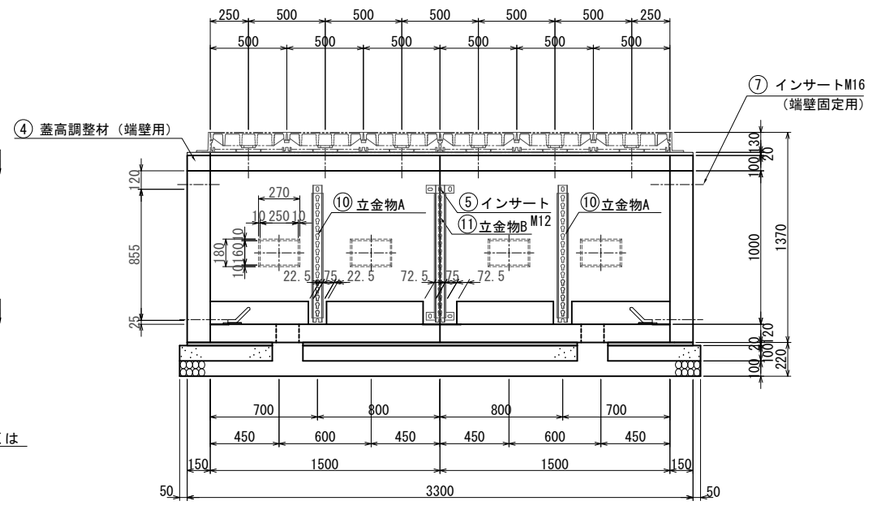
断面図

車道側　Ⓒ Ⓓ　民地側

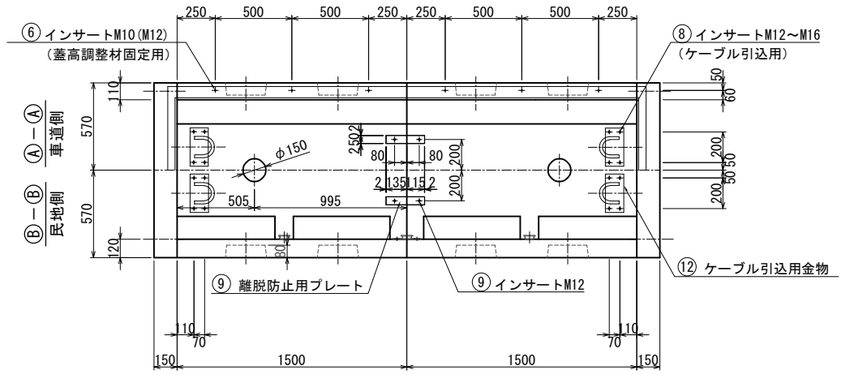


民地側内面図

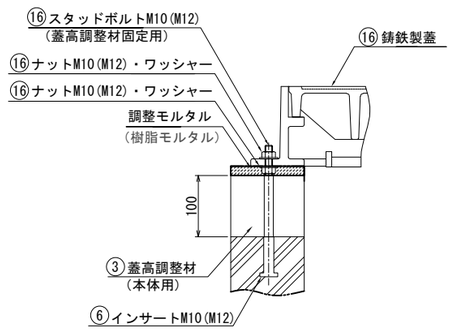
Ⓓ－Ⓓ



平面図



a部詳細図 S=1/10



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25　1輪　50 kN
	衝　撃	側壁　i＝0　，　底版　i＝0.1
構　造　型　式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1000×3000
土 の 単 位 重 量		γ=19 kN/m^3
土　圧　係　数		Ka ＝0.251
使 用 材 料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35N/mm^{2}以上
	鉄　　筋	SD295
参 考 質 量	U型本体	1320 kg (L=1500)
	端壁	480 kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		900×1000×1500	2 個	
2		端壁	1140×1120×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	8 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10(M12)	12(8) 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		離脱防止用プレート	SS400 HDZT77	3 個	
		インサート（離脱防止用）	メッキ仕上げ　M12	6 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	6 組	
10		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 893×75×24.5×4.5	2 個	
11		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63 893×75×24.5×4.5	1 個	
12	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
13	基礎工	敷モルタル	1:3	0.074m^3	
14		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm^2	0.415m^3	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm^2 以上	1 組	
15		基礎砕石	RC-40	0.428m^3	均しコンクリートの場合
				0.448m^3	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材（U形本体用）		110×100×1500	4 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1140	2 個	
16	鋳鉄製蓋		FCD600以上 900×3000用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10(M12)×190	12(8) 組	(ナット×2、ワッシャー×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。
　　規格、数量の( )内の数値は、鋳鉄蓋受枠一体型を使用した場合を示す。

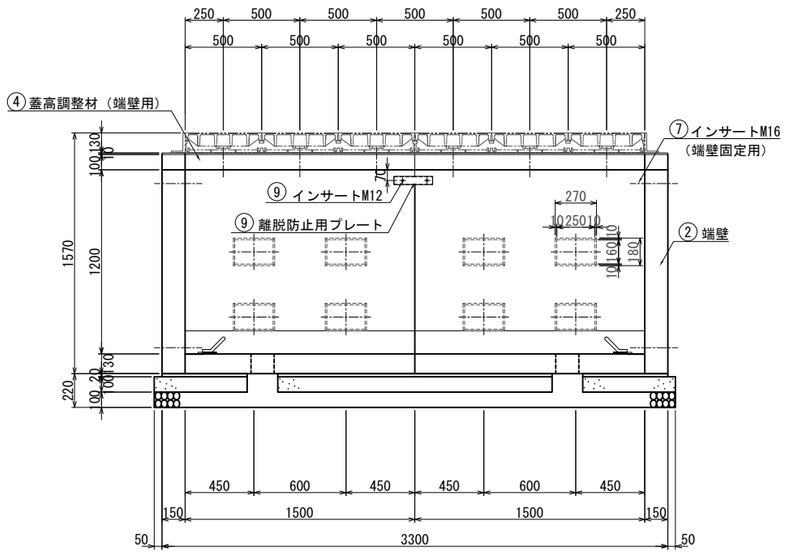
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信用）U形 構造図 900×1000×3000
12201	R8	

特殊部Ⅱ型（通信用）U形 構造図　S=1/40

900×1200×3000

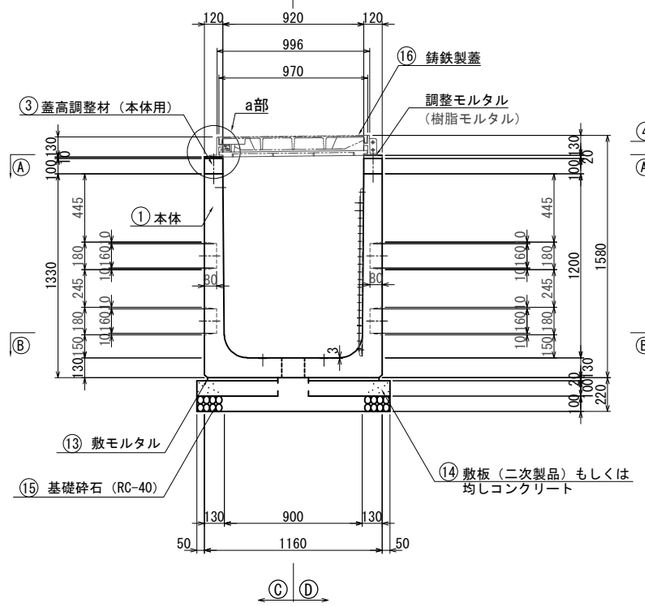
車道側内面図

Ⓒ－Ⓒ



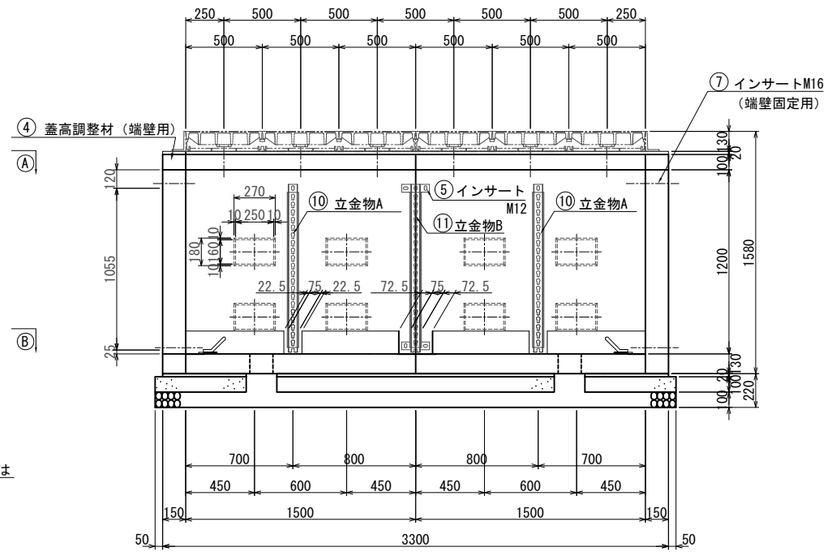
断面図

車道側　Ⓒ Ⓓ　民地側

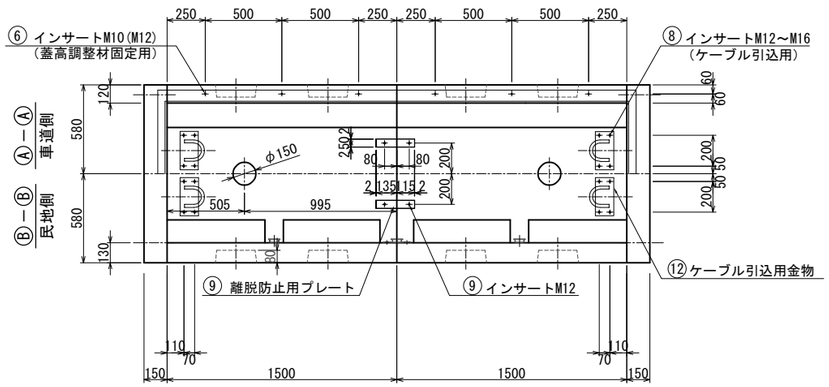


民地側内面図

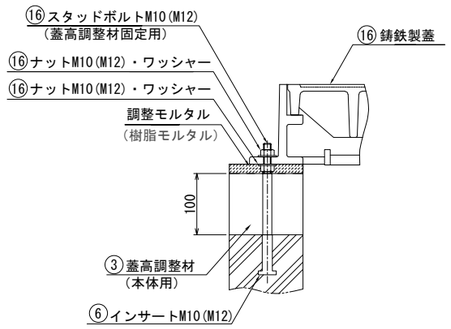
Ⓓ－Ⓓ



平面図



a部詳細図 S=1/10



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25　1輪　50 kN
	衝　撃	側壁　i＝0　，　底版　i＝0.1
構　造　型　式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1200×3000
土 の 単 位 重 量		γ=19 kN/m^3
土　圧　係　数		Ka ＝0.251
使 用 材 料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35N/mm^{2}以上
	鉄　　筋	SD295
参 考 質 量	U型本体	1630 kg (L=1500)
	端壁	580 kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		900×1200×1500	2 個	
2		端壁	1160×1330×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	8 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10(M12)	12(8) 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		離脱防止用プレート	SS400 HDZT77	3 個	
		インサート（離脱防止用）	メッキ仕上げ　M12	6 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	6 組	
10		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1093×75×24.5×4.5	2 個	
11		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63 1093×75×24.5×4.5	1 個	
12	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
13	基礎工	敷モルタル	1:3	0.075m^3	
14		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm^2	0.422m^3	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm^2 以上	1 組	
15		基礎砕石	RC-40	0.435m^3	均しコンクリートの場合
				0.448m^3	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材（U形本体用）		120×100×1500	4 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1160	2 個	
16	鋳鉄製蓋		FCD600以上 900×3000用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10(M12)×190	12(8) 組	（ナット×2、ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。
　　規格、数量の（）内の数値は、鋳鉄蓋受枠一体型を使用した場合を示す。

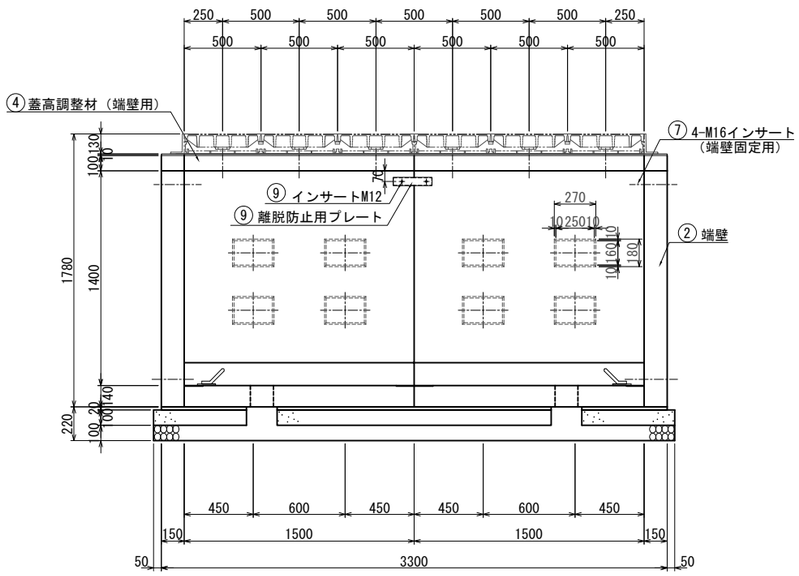
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信用）U形 構造図 900×1200×3000
12202	R8	

特殊部Ⅱ型（通信用）U形 構造図　S=1/40

900×1400×3000

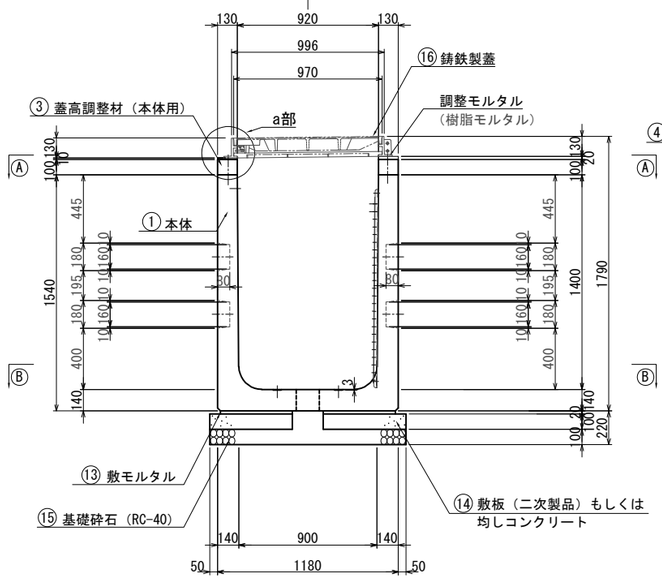
車道側内面図

Ⓒ－Ⓒ



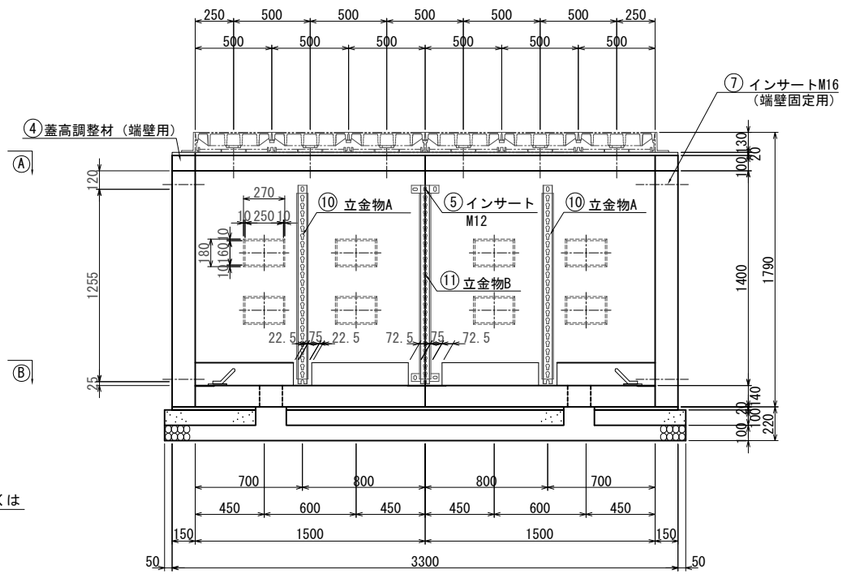
断面図

車道側　Ⓒ Ⓓ　民地側

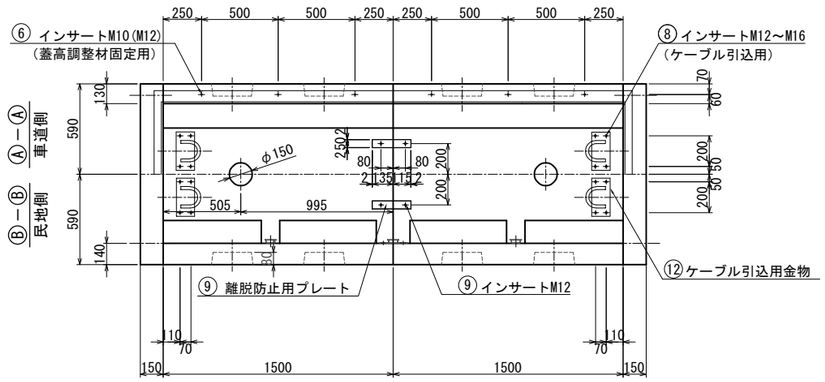


民地側内面図

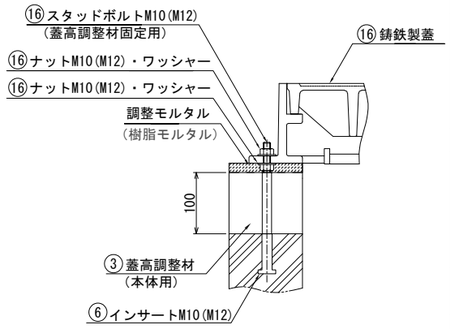
Ⓓ－Ⓓ



平面図



a部詳細図 S=1/10



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25　1輪　50 kN
	衝　撃	側壁　i＝0　，　底版　i＝0.1
構　造　型　式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1400×3000
土 の 単 位 重 量		γ=19 kN/m^3
土　圧　係　数		Ka ＝0.251
使 用 材 料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35N/mm^{2}以上
	鉄　　筋	SD295
参 考 質 量	U型本体	1960 kg (L=1500)
	端壁	690 kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		900×1400×1500	2 個	
2		端壁	1180×1540×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	8 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10(M12)	12(8) 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		離脱防止用プレート	SS400 HDZT77	3 個	
		インサート（離脱防止用）	メッキ仕上げ　M12	6 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	6 組	
10		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1293×75×24.5×4.5	2 個	
11		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63 1293×75×24.5×4.5	1 個	
12	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
13	基礎工	敷モルタル	1:3	0.077m^3	
14		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm^2	0.429m^3	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm^2 以上	1 組	
15		基礎砕石	RC-40	0.441m^3	均しコンクリートの場合
				0.448m^3	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材（U形本体用）		130×100×1500	4 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1180	2 個	
16	鋳鉄製蓋		FCD600以上 900×3000用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10(M12)×190	12(8) 組	（ナット×2、ワッシャー×2）

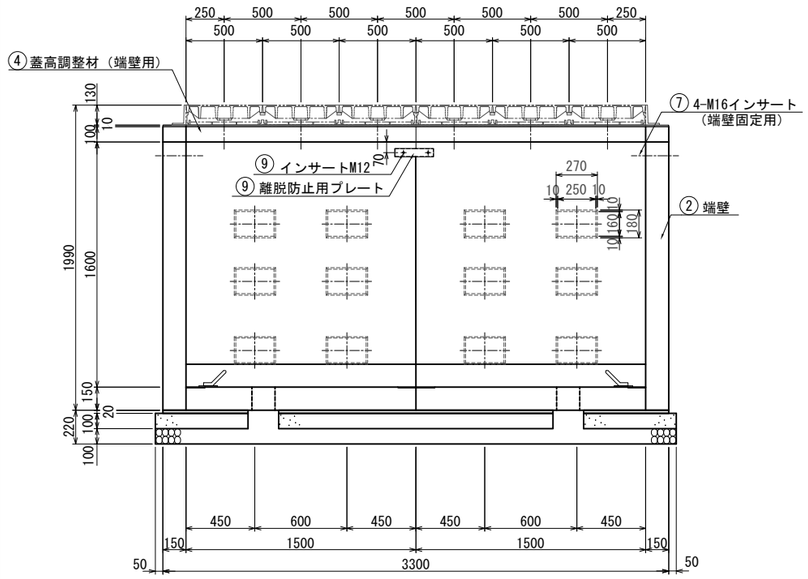
注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。
　　規格、数量の（ ）内の数値は、鋳鉄蓋受枠一体型を使用した場合を示す。

NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信用）U形 構造図 900×1400×3000
12203	R8	

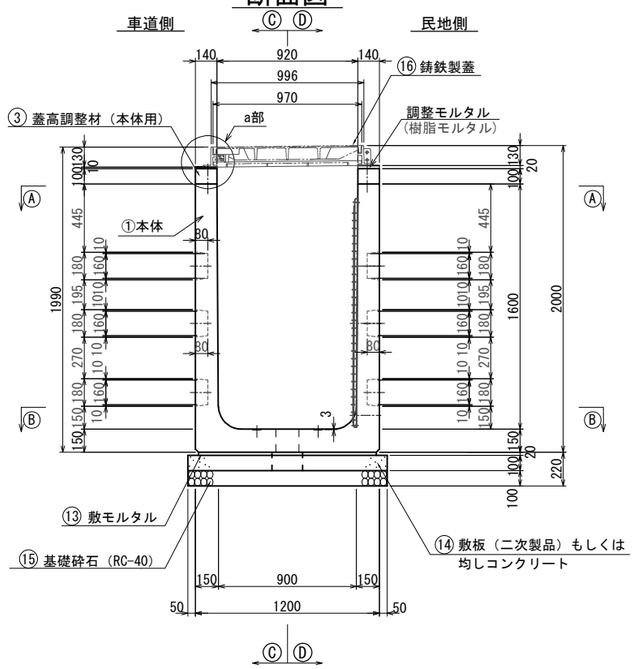
特殊部Ⅱ型（通信用）U形 構造図　S=1/40

900×1600×3000

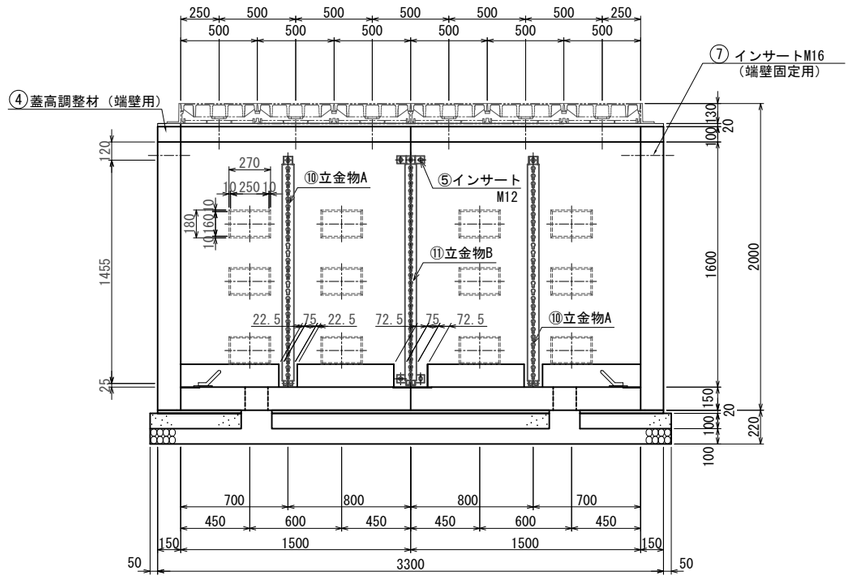
車道側内面図



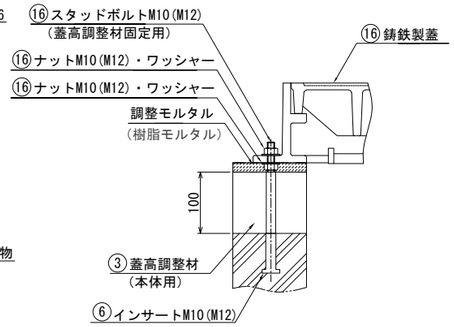
断面図



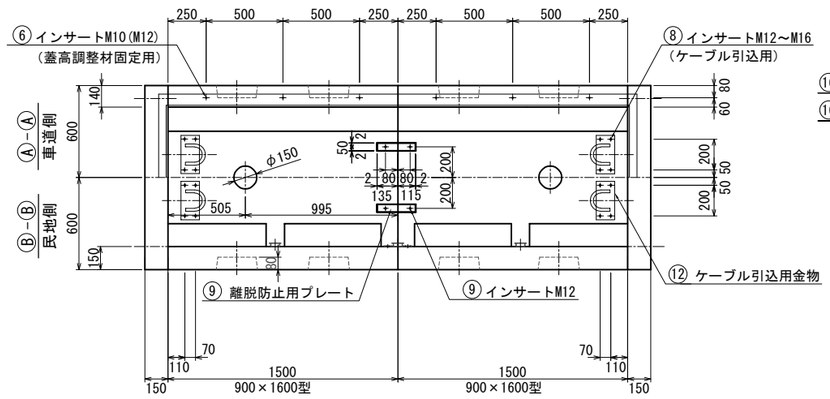
民地側内面図



a部詳細図　S=1/10



平面図



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25　1輪　50kN
	衝　撃	側壁：i=0　底版：i=0.1
構造形式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ）		900x1600
土の単位重量		γ=19.0 kN/m^3
土圧係数		Ka =0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度f'ck=35 N/mm^{2}以上
	鉄筋	SD295
参考重量	**U型本体(1個当り)**	2300kg
	端壁(1個当り)	790kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

材料表

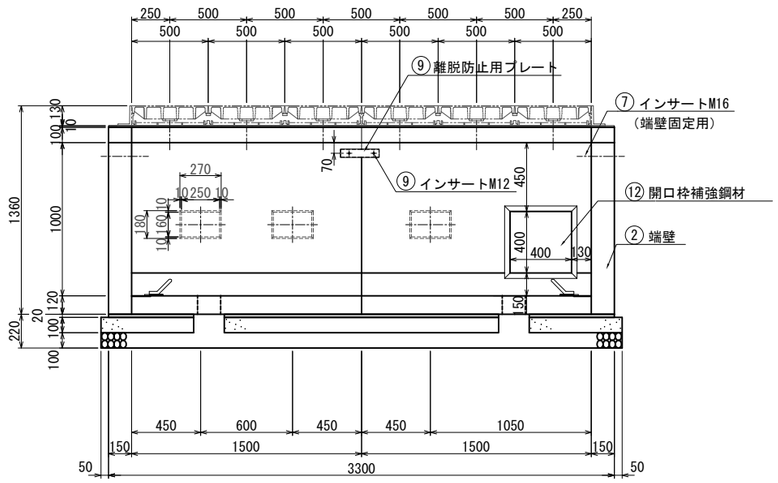
番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		900×1600×1500	2 個	
2		端壁	1200×1750×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	8 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10(M12)	12(8) 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込用）	SUS304　M12～M16	16 個	**下部は砂流入防止用キャップ等付き**
9		離脱防止用プレート	SS400 HDZT77	3 個	
		インサート（離脱防止用）	メッキ仕上げ　M12	6 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	6 組	
10		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1493×75×24.5×4.5	2 個	
11		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63 1493×75×24.5×4.5	1 個	
12	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
13	基礎工	敷モルタル	1:3	0.078m^3	
14		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm^2	0.436m^3	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm^2 以上	1 組	
15		基礎砕石	RC-40	0.448m^3	均しコンクリートの場合
				0.448m^3	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材（U形本体用）		140×100×1500	4 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1200	2 個	
16	鋳鉄製蓋		FCD600以上 900×3000用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10(M12)×190	12(8) 組	（ナット×2、ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。
　　規格、数量の（ ）内の数値は、鋳鉄蓋受枠一体型を使用した場合を示す。

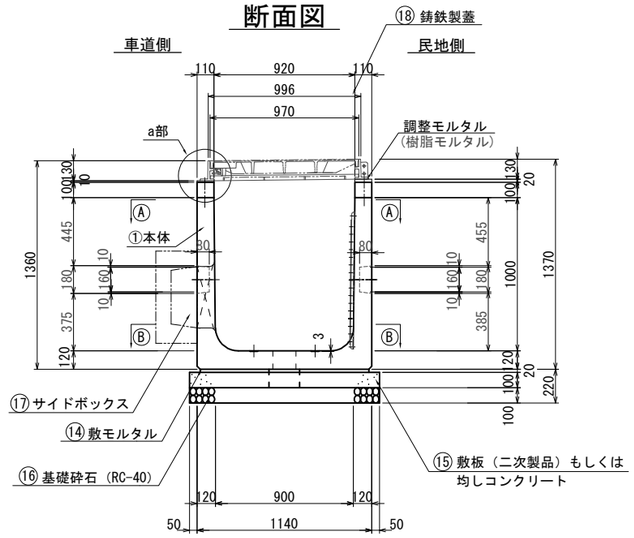
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信用）U形 構造図 900×1600×3000
12204	R8	

特殊部Ⅱ型（通信用）U形 構造図　S=1/40
（横断用）900×1000×3000

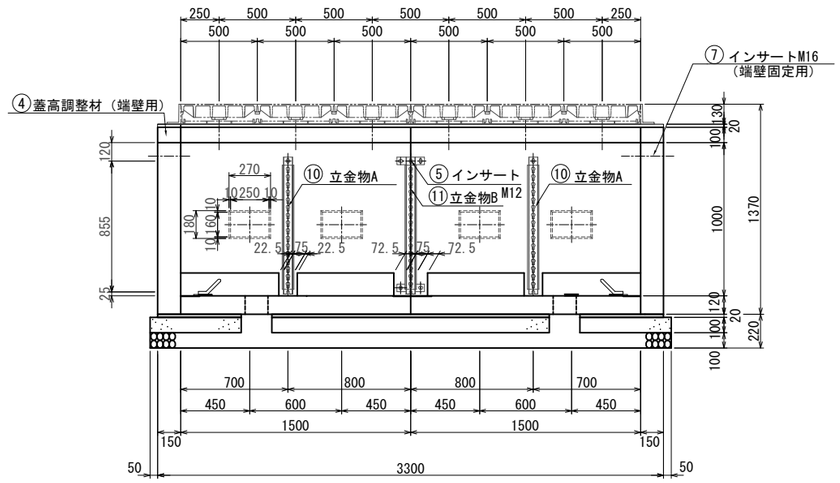
車道側内面図



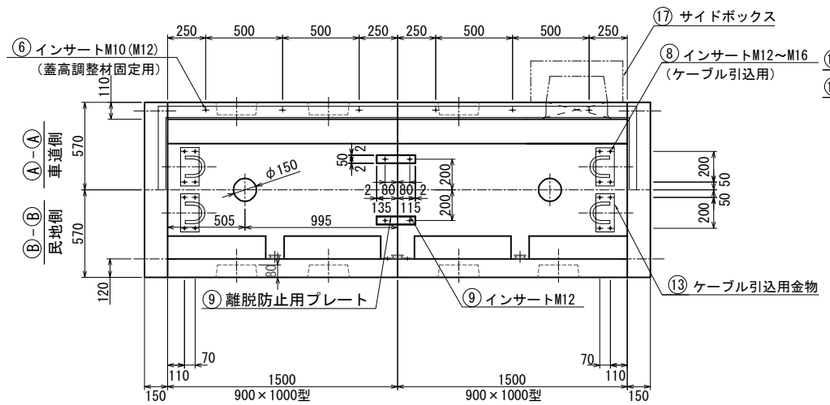
断面図



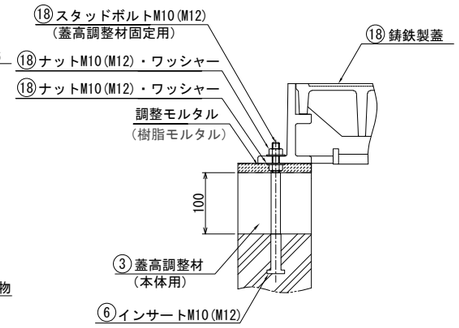
民地側内面図



平面図



a部詳細図 S=1/10



材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		900×1000×1500	2 個	
2		端壁	1140×1120×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	8 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10(M12)	12(8) 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		離脱防止用プレート	SS400 HDZT77	3 個	
		インサート（離脱防止用）	メッキ仕上げ　M12	6 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	6 組	
10		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 893×75×24.5×4.5	2 個	
11		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63 893×75×24.5×4.5	1 個	
12		開口枠補強鋼材	SS400 HDZT77 PL6×400×400	1 組	
13	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
14	基礎工	敷モルタル	1:3	0.074m³	
15		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm²	0.415m³	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm² 以上	1 組	
16		基礎砕石	RC-40	0.428m³	均しコンクリートの場合
				0.448m³	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材（U形本体用）		110×100×1500	4 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1140	2 個	
17	サイドボックス（別途計上）		400×400×170（ダクトスリーブ取付一体型）	1 個	
18	鋳鉄製蓋		FCD600以上 900×3000用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10(M12)×190	12(8) 組	（ナット×2、ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。
　　規格、数量の（）内の数値は、鋳鉄蓋受枠一体型を使用した場合を示す。

設計条件

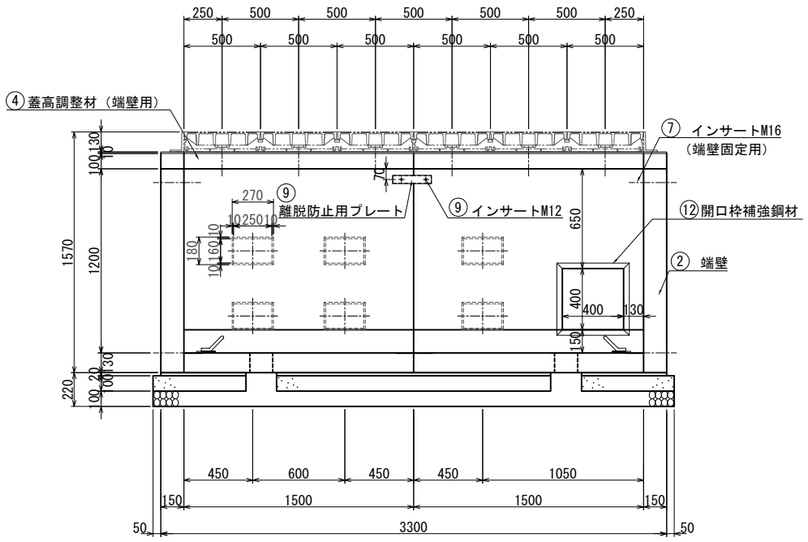
設計荷重	活荷重	T-25　1輪　50kN
	衝　撃	側壁：i=0　底版：i=0.1
構造形式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ）		900x1000
土の単位重量		γ=19.0 kN/m³
土圧係数		Ka =0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度f'ck=35 N/mm²以上
	鉄筋	SD295
参考重量	**U型本体(1個当り)**	1270kg
	端壁(1個当り)	480kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

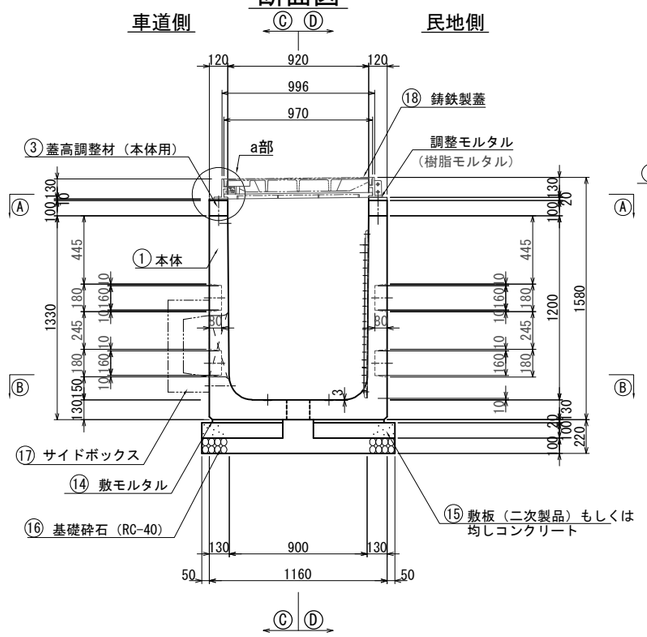
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信用）U形 構造図 （横断用）900×1000×3000
12205	R8	

特殊部Ⅱ型（通信用）U形 構造図　S=1/40
（横断用）900×1200×3000

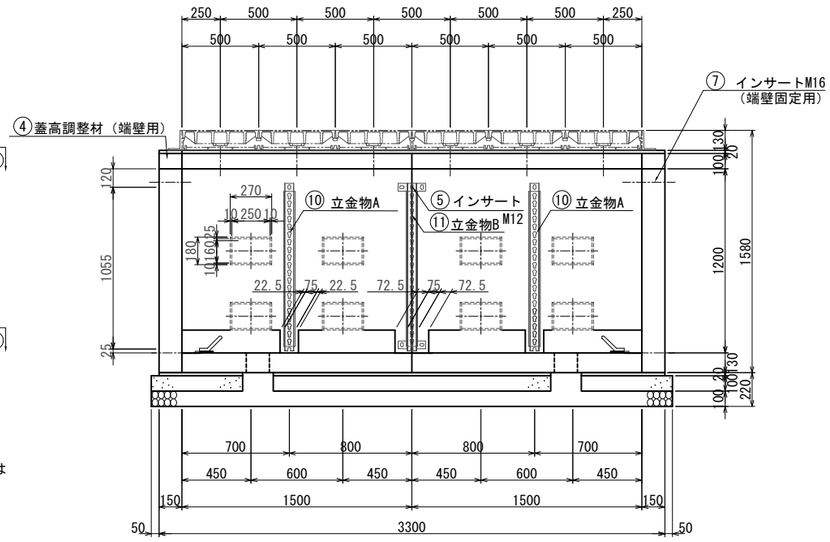
車道側内面図
Ⓒ－Ⓒ



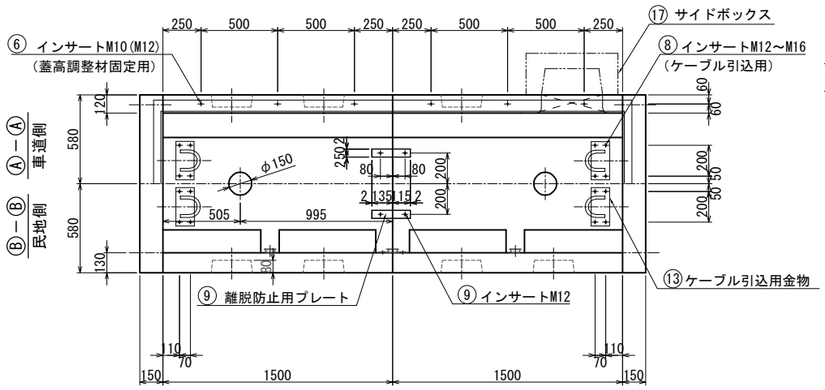
断面図



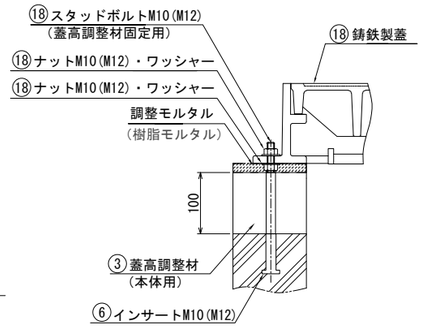
民地側内面図
Ⓓ－Ⓓ



平面図



a部詳細図 S=1/10



材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		900×1200×1500	2 個	
2		端壁	1160×1330×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	8 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10(M12)	12(8) 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		離脱防止用プレート	SS400 HDZT77	3 個	
		インサート（離脱防止用）	メッキ仕上げ　M12	6 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	6 組	
10		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1093×75×24.5×4.5	2 個	
11		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63 1093×75×24.5×4.5	1 個	
12		開口枠補強鋼材	SS400 HDZT77 PL6×400×400	1 個	
13	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
14	基礎工	敷モルタル	1:3	0.075m³	
15		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm²	0.422m³	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm² 以上	1 組	
16		基礎砕石	RC-40	0.435m³	均しコンクリートの場合
				0.448m³	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材（U形本体用）		120×100×1500	4 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1160	2 個	
17	サイドボックス（別途計上）		400×400×170（ダクトスリーブ取付一体型）	1 個	
18	鋳鉄製蓋		FCD600以上 900×3000用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10(M12)×190	12(8) 組	（ナット×2、ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。
　　規格、数量の（）内の数値は、鋳鉄蓋受枠一体型を使用した場合を示す。

設計条件

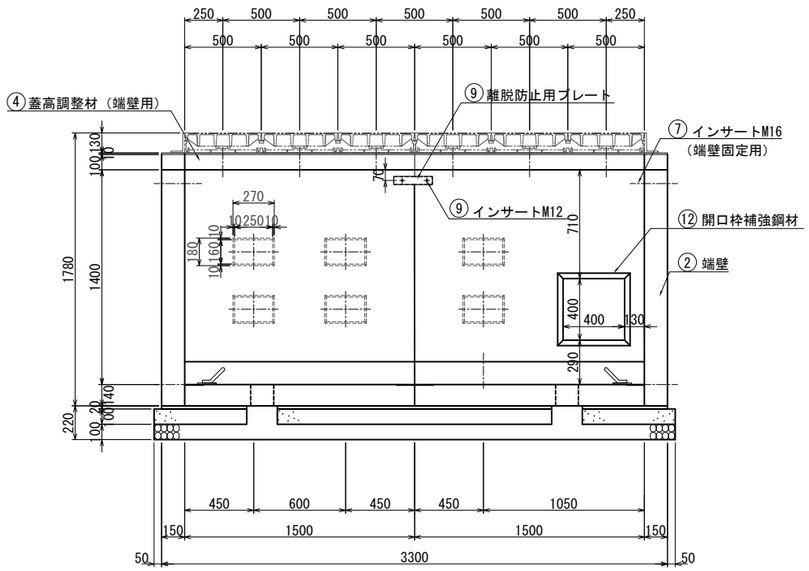
設計荷重	活荷重	T-25　1輪　50 kN
	衝　撃	側壁　i＝0　，　底版　i＝0.1
構　造　型　式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1200×3000
土の単位重量		γ=19 kN/m³
土　圧　係　数		Ka ＝0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35N/mm²以上
	鉄　筋	SD295
参考質量	U型本体	1580～1630 kg（L=1500）
	端壁	580 kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

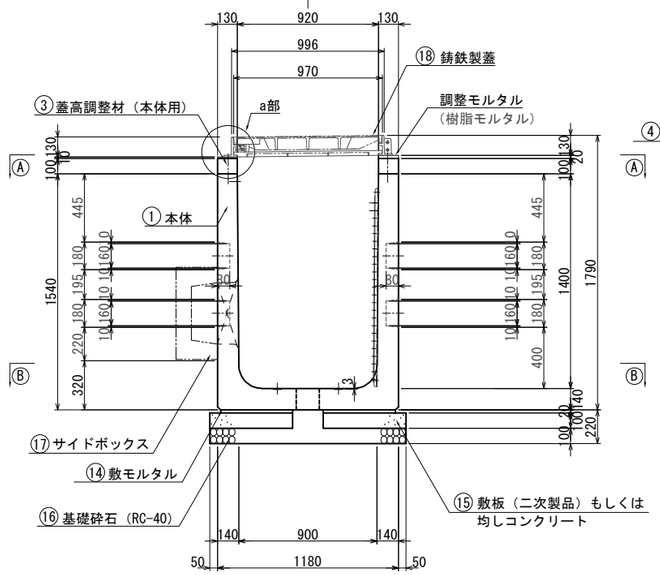
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信用）U形 構造図 （横断用）900×1200×3000
12206	R8	

特殊部Ⅱ型（通信用）U形 構造図　S=1/40
（横断用）900×1400×3000

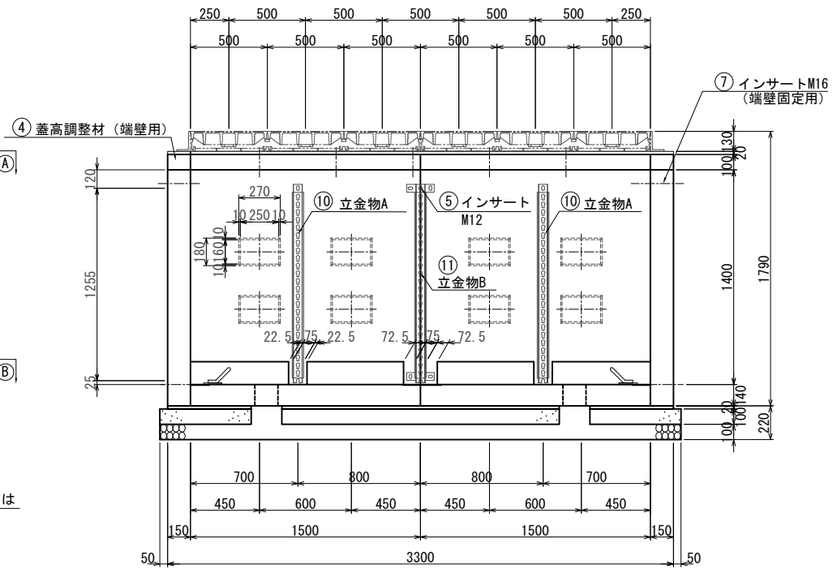
車道側内面図
Ⓒ－Ⓒ



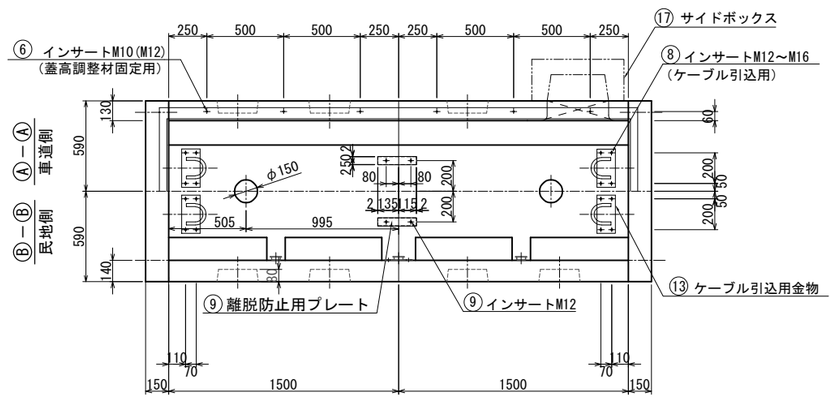
断面図
車道側　Ⓒ Ⓓ　民地側



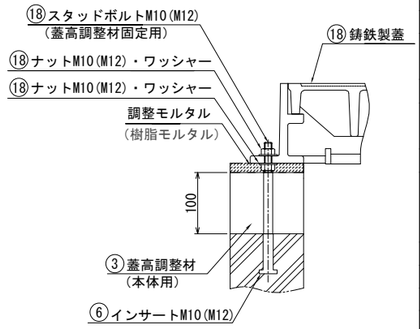
民地側内面図
Ⓓ－Ⓓ



平面図



a部詳細図 S=1/10



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25　1輪　50 kN
	衝　撃	側壁　i＝0　，　底版　i＝0.1
構　造　型　式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1400×3000
土 の 単 位 重 量		γ=19 kN/m^3
土　圧　係　数		Ka ＝0.251
使 用 材 料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35N/mm^{2}以上
	鉄　　筋	SD295
参 考 質 量	U型本体	1880～1940 kg (L=1500)
	端壁	690 kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

材料表

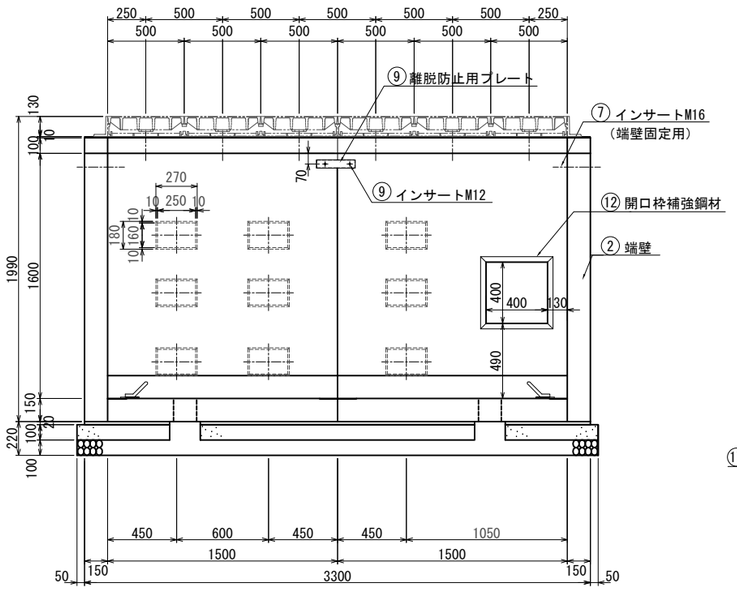
番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		900×1400×1500	2 個	
2		端壁	1180×1540×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	8 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10(M12)	12(8) 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		離脱防止用プレート	SS400 HDZT77	3 個	
		インサート（離脱防止用）	メッキ仕上げ　M12	6 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	6 組	
10		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1293×75×24.5×4.5	2 個	
11		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63 1293×75×24.5×4.5	1 個	
12		開口枠補強鋼材	SS400 HDZT77 PL6×400×400	1 個	
13	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
14	基礎工	敷モルタル	1:3	0.077m^3	
15		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm^2	0.429m^3	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm^2 以上	1 組	
16		基礎砕石	RC-40	0.441m^3	均しコンクリートの場合
				0.448m^3	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材（U形本体用）		130×100×1500	4 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1180	2 個	
17	サイドボックス（別途計上）		400×400×170（ダクトスリーブ取付一体型）	1 個	
18	鋳鉄製蓋		FCD600以上 900×3000用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10(M12)×190	12(8) 組	（ナット×2、ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。
　　規格、数量の（ ）内の数値は、鋳鉄蓋受枠一体型を使用した場合を示す。

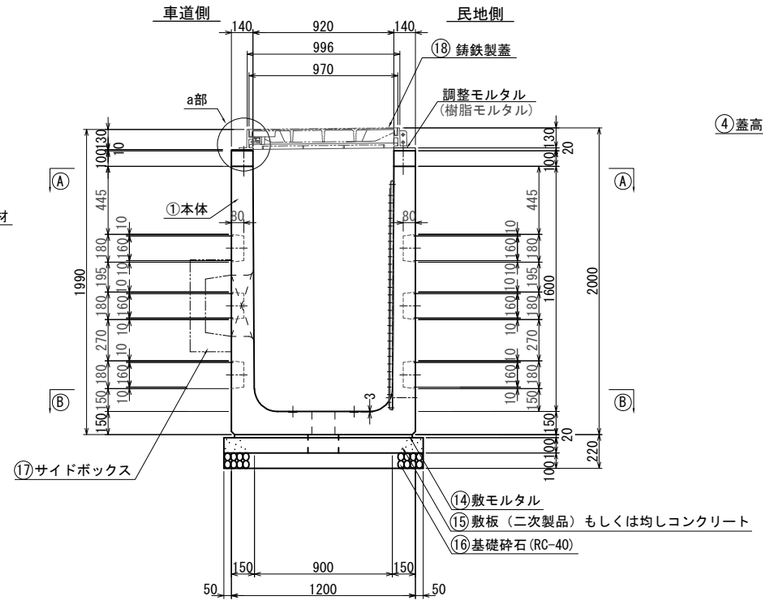
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信用）U形 構造図 （横断用）900×1400×3000
12207	R8	

特殊部Ⅱ型（通信用）U形 構造図　S=1/40
（横断用）900×1600×3000

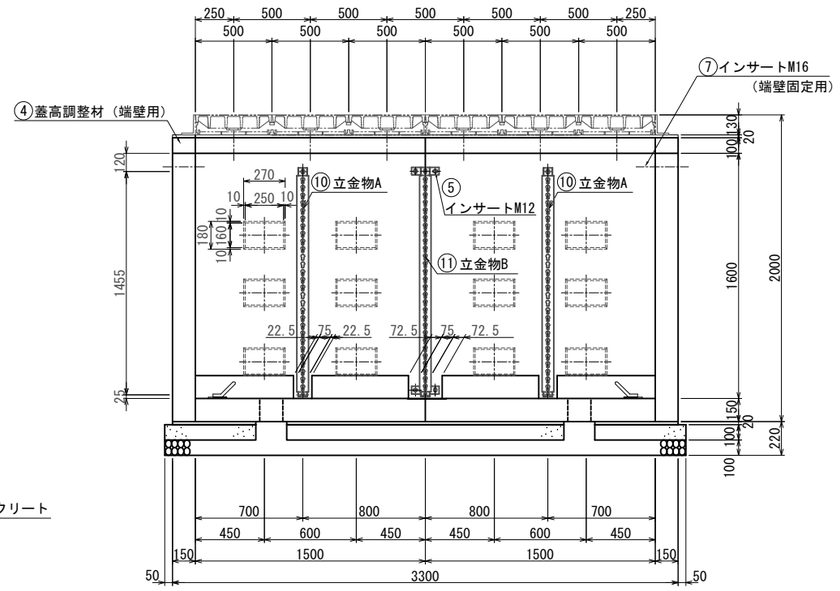
車道側内面図



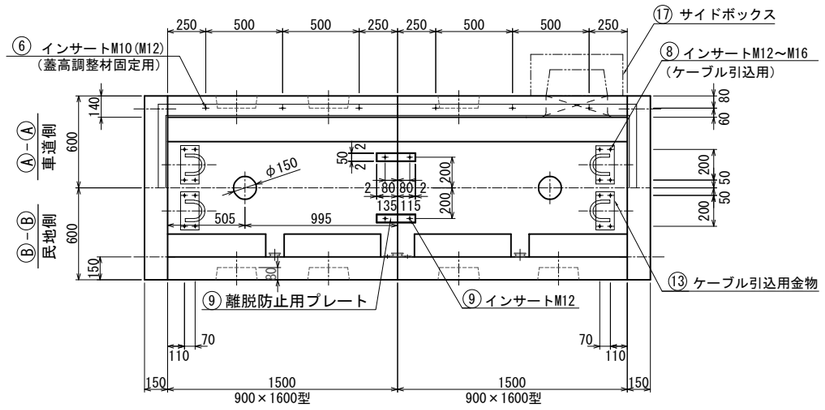
断面図



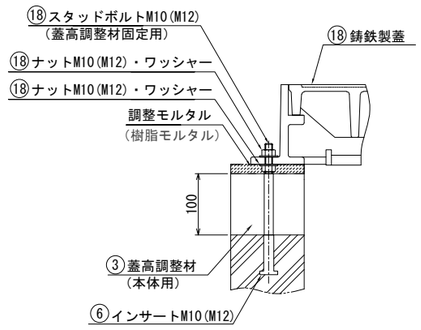
民地側内面図



平面図



a部詳細図 S=1/10



材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		900×1600×1500	2 個	
2		端壁	1200×1750×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	8 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10(M12)	12(8) 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		離脱防止用プレート	SS400 HDZT77	3 個	
		インサート（離脱防止用）	メッキ仕上げ　M12	6 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	6 組	
10		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1493×75×24.5×4.5	2 個	
11		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63 1493×75×24.5×4.5	1 個	
12		開口枠補強鋼材	SS400 HDZT77 PL6×400×400	1 個	
13	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
14	基礎工	敷モルタル	1:3	0.078m³	
15		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm²	0.436m³	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm² 以上	1 組	
16		基礎砕石	RC-40	0.448m³	均しコンクリートの場合
				0.448m³	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材（U形本体用）		140×100×1500	4 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1200	2 個	
17	サイドボックス（別途計上）		400×400×170（ダクトスリーブ取付一体型）	1 個	
18	鋳鉄製蓋		FCD600以上 900×3000用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10(M12)×190	12(8) 組	（ナット×2、ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。
　　規格、数量の( )内の数値は、鋳鉄蓋受枠一体型を使用した場合を示す。

設計条件

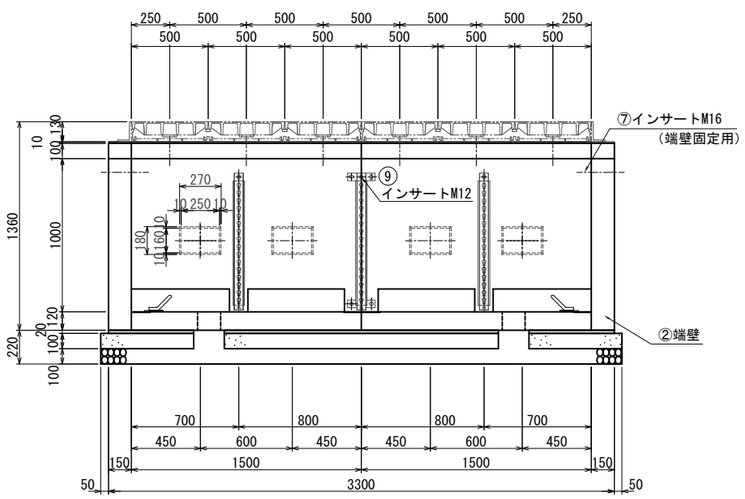
設計荷重	活荷重	T-25　1輪　50kN
	衝　撃	側壁：i=0　底版：i=0.1
構造形式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ）		900x1600
土の単位重量		γ=19.0 kN/m³
土圧係数		Ka =0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度f'ck=35 N/mm²以上
	鉄筋	SD295
参考重量	**U型本体(1個当り)**	2240kg
	端壁(1個当り)	790kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

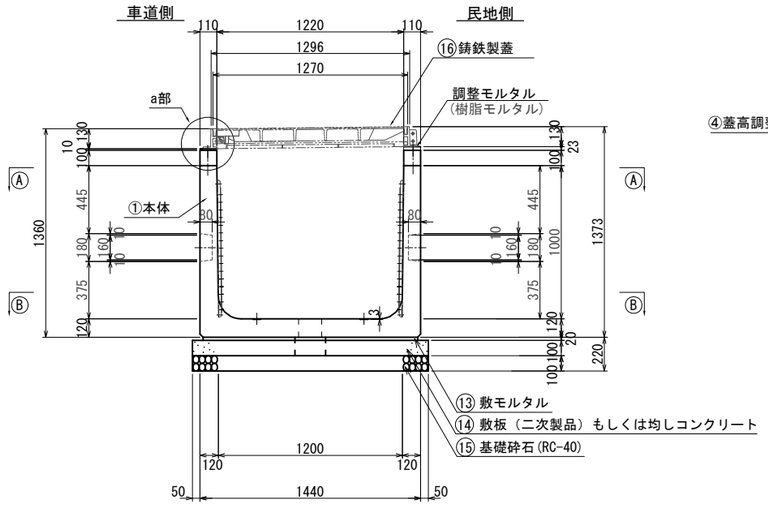
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信用）U形 構造図 （横断用）900×1600×3000
12208	R8	

特殊部Ⅱ型（通信用）U形 構造図　S=1/40
（両棚タイプ）1200×1000×3000

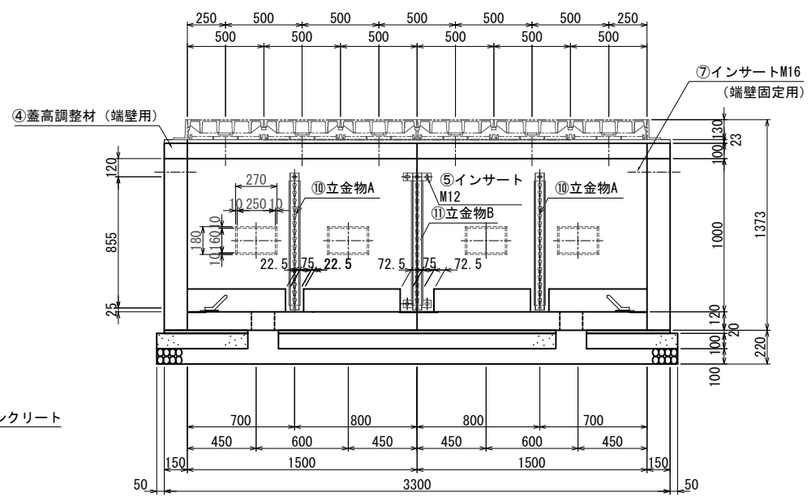
車道側内面図



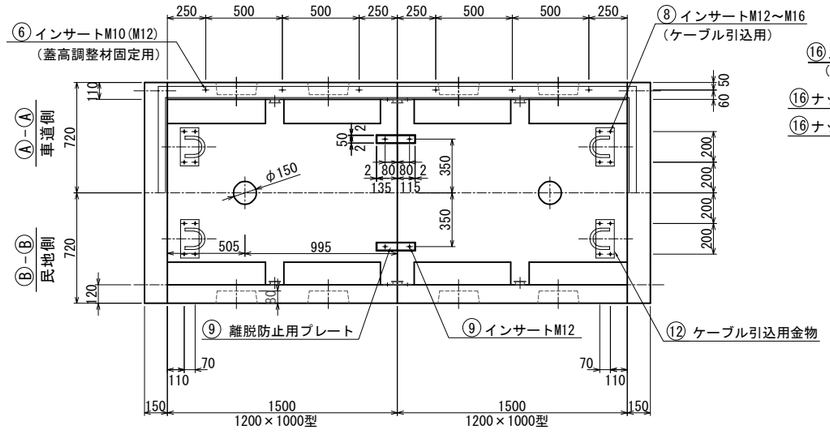
断面図



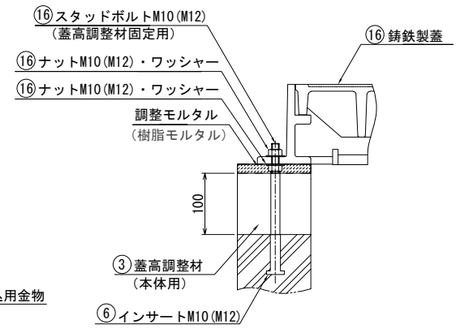
民地側内面図



平面図



a部詳細図 S=1/10



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25　1輪　50kN
	衝　撃	側壁：i=0　底版：i=0.1
構造形式		工場製品　鉄筋コンクリートU型断面
内空寸法（幅×高さ）		1200x1000
土の単位重量		γ=19.0 kN/m^3
土圧係数		Ka =0.251
使用材料	コンクリート	設計基準強度f'ck=35 N/mm^{2}以上
	鉄筋	SD295
参考重量	**U型本体(1個当り)**	1460kg
	端壁(1個当り)	610kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

材料表

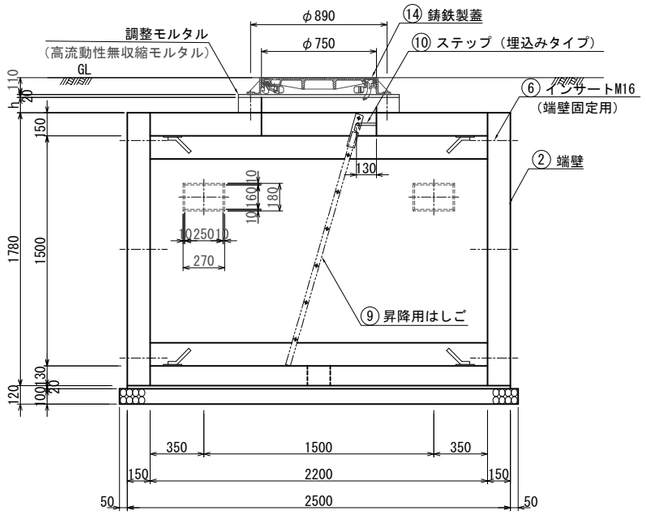
番号	種別		規格	数量	備考
1	U形本体		1200×1000×1500	2 個	
2		端壁	1440×1120×150	2 個	
5		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	16 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	16 組	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10(M12)	12(8) 個	
7		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×150	8 組	
8		インサート（ケーブル引込用）	SUS304　M12～M16	16 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
9		離脱防止用プレート	SS400 HDZT77	2 個	
		インサート（離脱防止用）	メッキ仕上げ　M12	4 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	4 組	
10		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 893×75×24.5×4.5	4 個	
11		立金物Bタイプ	SS400 HDZT63 893×75×24.5×4.5	2 個	
12	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	4 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	16 組	
13	基礎工	敷モルタル	1:3	0.094m^3	
14		均しコンクリート	f'ck=18 N/mm^2	0.517m^3	
		敷板（二次製品）	f'ck=21 N/mm^2 以上	1 組	
15		基礎砕石	RC-40	0.530m^3	均しコンクリートの場合
				0.550m^3	敷板（二次製品）の場合
3	蓋高調整材（U形本体用）		110×100×1500	4 個	
4	蓋高調整材（端壁用）		150×100×1440	2 個	
16	鋳鉄製蓋		FCD600以上 1200×3000用	1 組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10(M12)×190	12(8) 組	（ナット×2、ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。
　　規格、数量の( )内の数値は、鋳鉄蓋受枠一体型を使用した場合を示す。

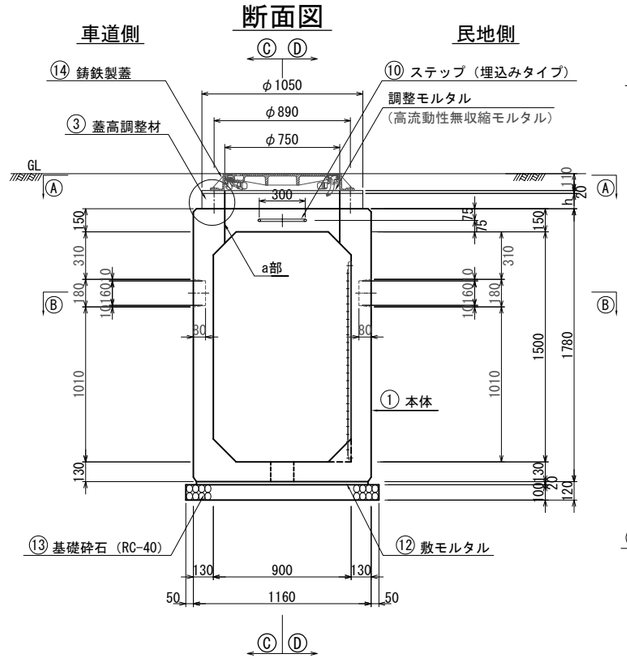
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信用）U形 構造図 （両棚タイプ）1200×1000×3000
12209	R8	

特殊部Ⅱ型（通信用）箱形 構造図　S=1/40
（歩道用）900×1500×2200

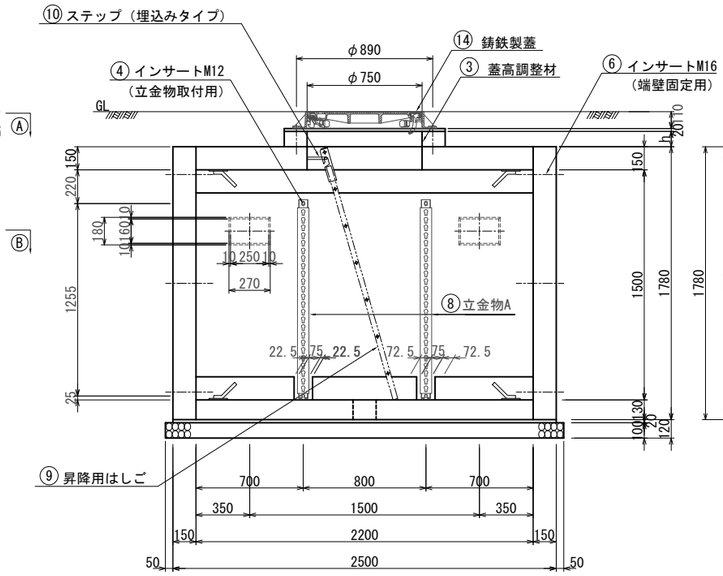
車道側内面図
Ⓒ－Ⓒ



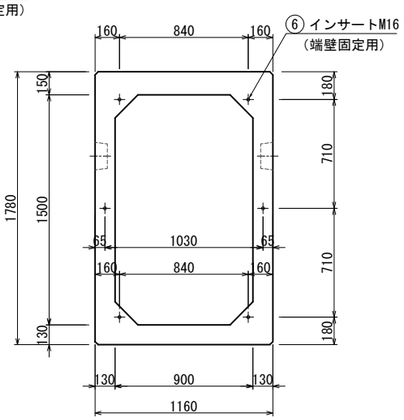
断面図
車道側　Ⓒ Ⓓ　民地側



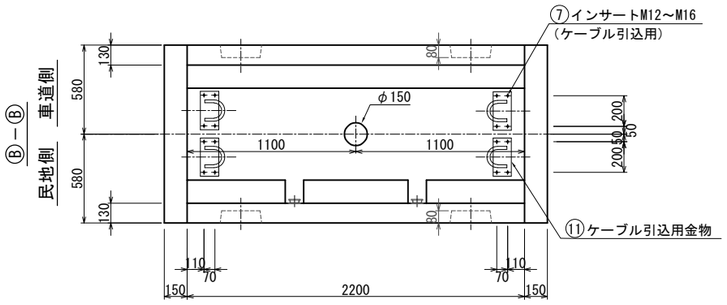
民地側内面図
Ⓓ－Ⓓ



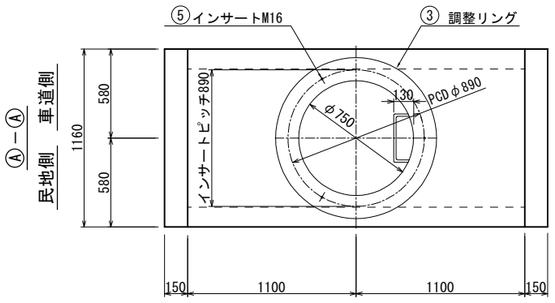
端壁取付インサート位置図



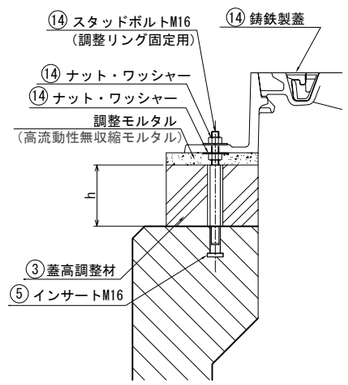
平面図



上部平面図



a部詳細図 S=1/10



材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	BOX本体		900×1500×2200（φ750孔付）	1 個	
2		端壁	1160×1780×150	2 個	
4		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	4 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	4 組	
5		インサート（調整リング固定用）	SUS304　M16	3 個	
6		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	12 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×200～250	12 組	
7		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	32 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
8		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1293×75×24.5×4.5	2 個	
9		昇降用はしご	SS400 HDZT77 幅250×長さ1700	1 個	
10		はしご取付用ステップ	φ16 SS400 HDZT77	1 個	
11	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	8 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	32 組	
12	基礎工	敷モルタル	1:3	0.058m³	
13		基礎砕石	RC-40	0.328m³	
3	蓋高調整材		φ1050／φ750	－ 組	
14	鋳鉄製蓋		FCD600以上　φ750用	1 組	
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M16×(h+100)	3 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

設計条件

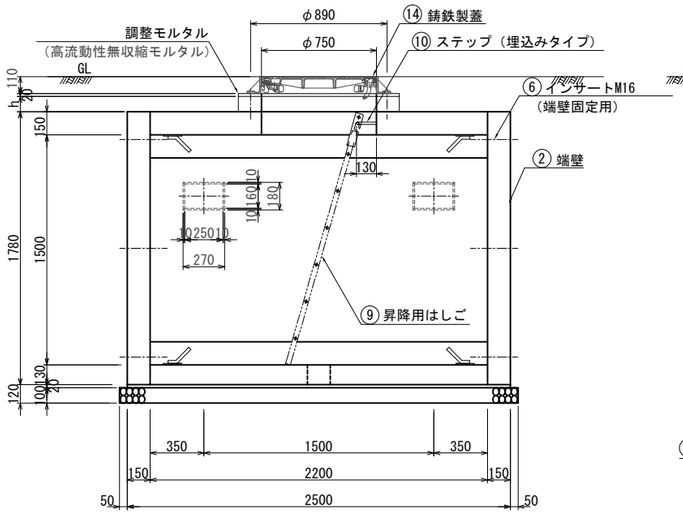
設計荷重	活荷重	T-25　1輪　50 kN
	衝　撃	側壁　i=0，底版　i=0.1
構　造　型　式		工場製品 鉄筋コンクリート箱型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1500×2200
土の単位重量		γ=19 kN/m³
土　圧　係　数		Ka=0.5
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm² 以上
	鉄　筋	SD295
参考質量	箱型本体(1個当り)	3960kg
	端壁(1個当り)	770kg～780kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

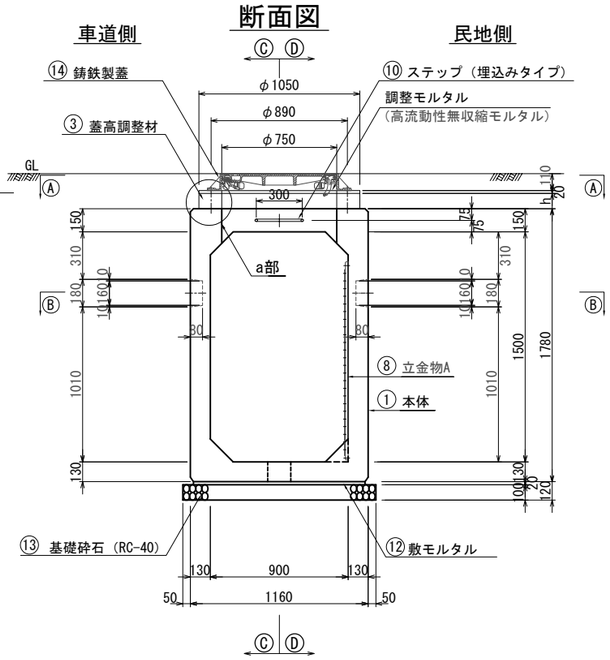
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信用）箱形 構造図 （歩道用）900×1500×2200
12210	R8	

特殊部Ⅱ型（通信用）箱形 構造図　S=1/40
（車道用）900×1500×2200

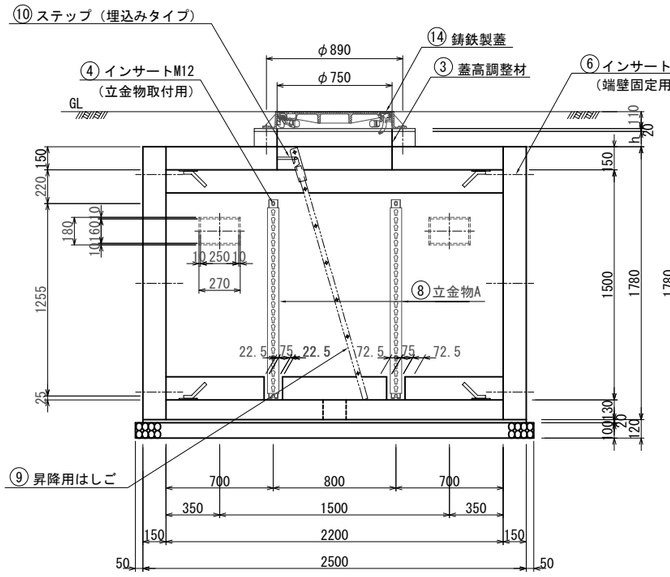
車道側内面図
Ⓒ－Ⓒ



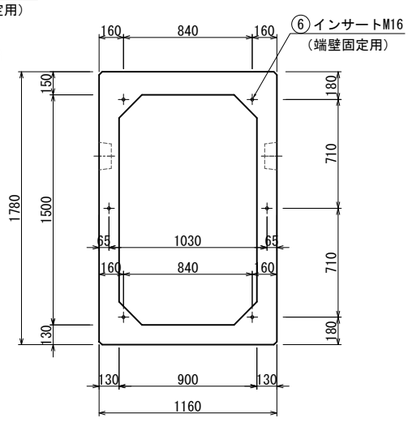
断面図
Ⓒ Ⓓ



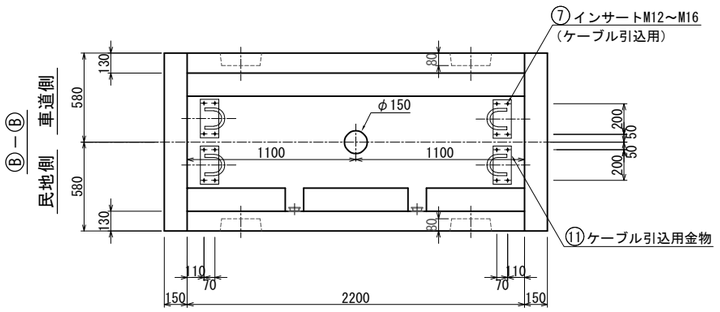
民地側内面図
Ⓓ－Ⓓ



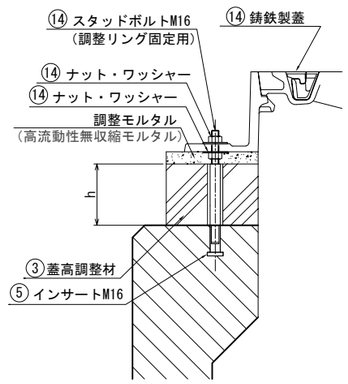
端壁取付インサート位置図



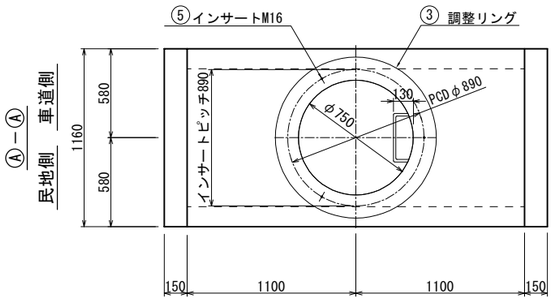
平面図



a部詳細図 S=1/10



上部平面図



材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	BOX本体		900×1500×2200（φ750孔付）	1 個	
2		端壁	1160×1780×150	2 個	
4		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	4 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	4 組	
5		インサート（調整リング固定用）	SUS304　M16	3 個	
6		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	12 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×200～250	12 組	
7		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	32 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
8		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1293×75×24.5×4.5	2 個	
9		昇降用はしご	SS400 HDZT77 幅250×長さ1700	1 個	
10		はしご取付用ステップ	φ16 SS400 HDZT77	1 個	
11	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	8 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	32 組	
12	基礎工	敷モルタル	1:3	0.058m³	
13		基礎砕石	RC-40	0.328m³	
3	蓋高調整材		φ1050／φ750	－ 組	
14	鋳鉄製蓋		FCD600以上　φ750用	1 組	
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M16×(h+100)	3 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

設計条件

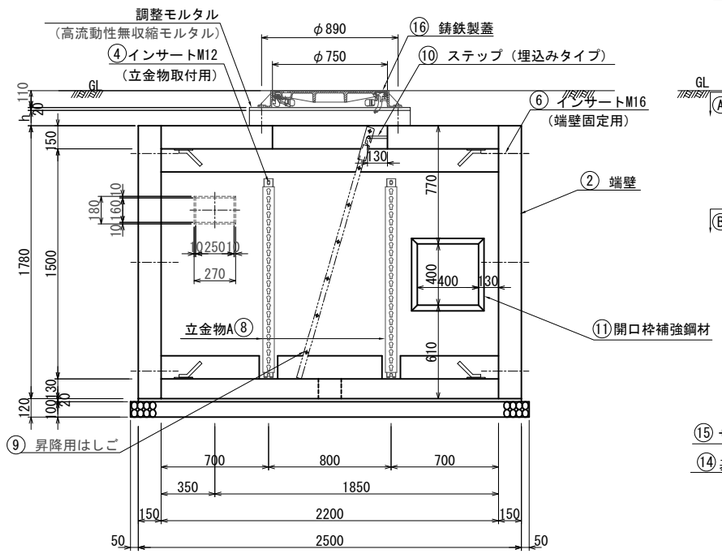
設計荷重	活荷重	T-25　1輪　100 kN
	衝　撃	側壁　i=0，底版　i=0.4
構　造　型　式		工場製品 鉄筋コンクリート箱型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1500×2200
土の単位重量		γ＝19 kN/m³
土　圧　係　数		Ka＝0.5
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm² 以上
	鉄　筋	SD295
参考質量	箱型本体(1個当り)	3960kg
	端壁(1個当り)	770kg～780kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

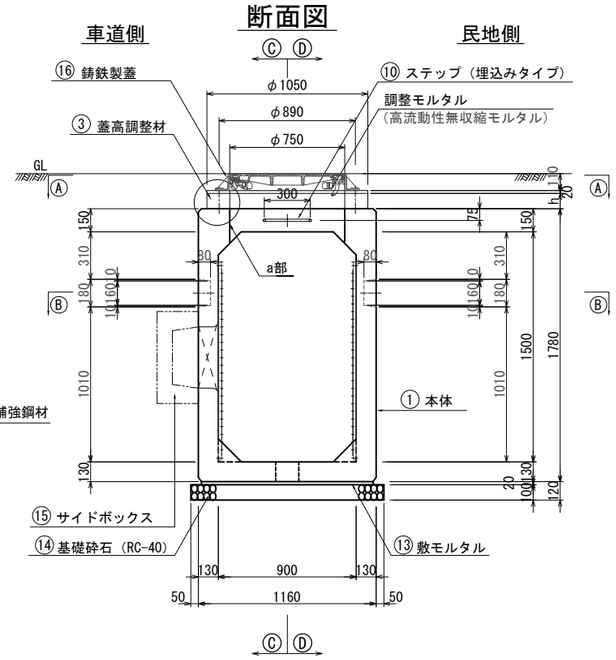
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信用）箱形 構造図 （車道用）900×1500×2200
12211	R8	

特殊部Ⅱ型（通信用）箱形 構造図　S=1/40
（横断　歩道用）900×1500×2200

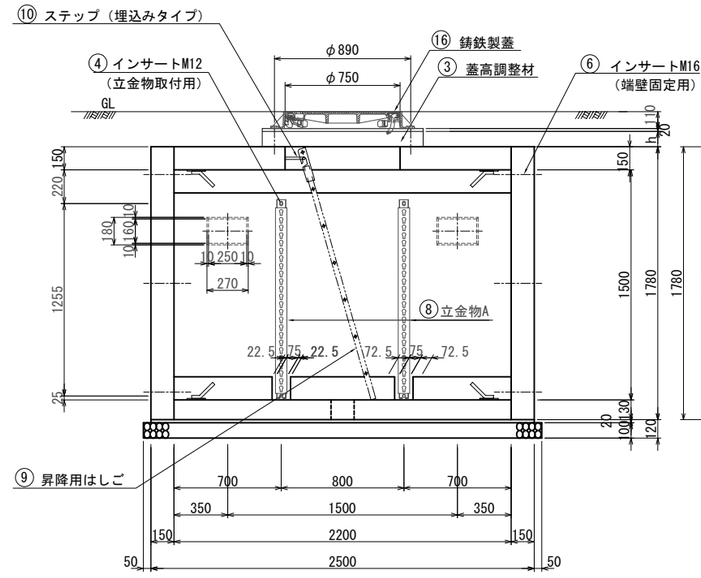
車道側内面図
Ⓒ－Ⓒ



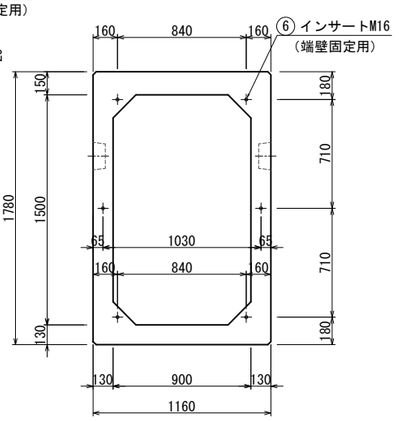
断面図



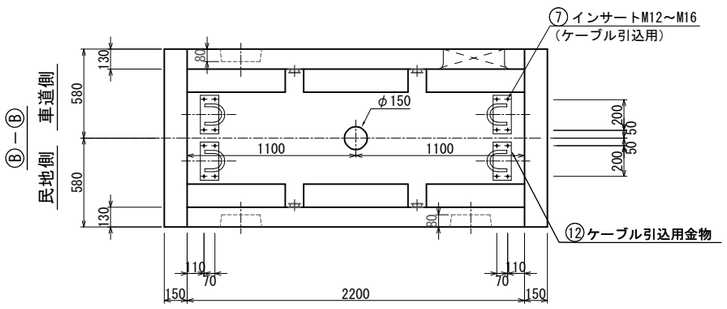
民地側内面図
Ⓓ－Ⓓ



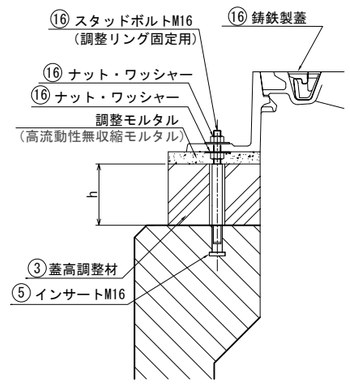
端壁取付インサート位置図



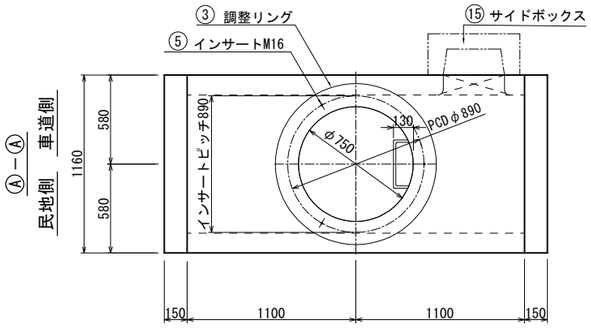
平面図



a部詳細図 S=1/10



上部平面図



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25　1輪　50 kN
	衝　撃	側壁　i＝0　，　底版　i＝0.1
構　造　型　式		工場製品　鉄筋コンクリート箱型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1500×2200
土の単位重量		γ=19 kN/m³
土　圧　係　数		Ka ＝0.5
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35N/mm²以上
	鉄　筋	SD295
参考質量	箱型本体(1個当り)	3890～3910 kg
	端壁(1個当り)	770～780 kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

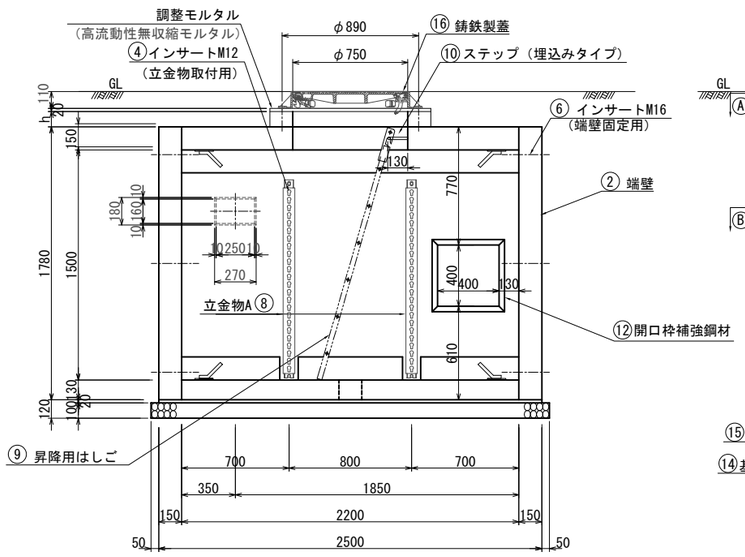
材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	BOX本体		900×1500×2200（φ750孔付）	1 個	
2		端壁	1160×1780×150	2 個	
4		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	8 組	
5		インサート（調整リング固定用）	SUS304　M16	3 個	
6		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	12 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×200～250	12 組	
7		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	32 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
8		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1293×75×24.5×4.5	4 個	
9		昇降用はしご	SS400 HDZT77 幅250×長さ1700	1 個	
10		はしご取付用ステップ	φ16 SS400 HDZT77	1 個	
11		開口枠補強鋼材	SS400 HDZT77 PL6×400×400	1 組	
12	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	8 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	32 組	
13	基礎工	敷モルタル	1:3	0.058m³	
14		基礎砕石	RC-40	0.328m³	
3	蓋高調整材		φ1050／φ750	－ 組	
15	サイドボックス（別途計上）		400×400×170（ダクトスリーブ取付一体型）	1 個	
16	鋳鉄製蓋		FCD600以上　φ750用	1 組	
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M16×(h+100)	3 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

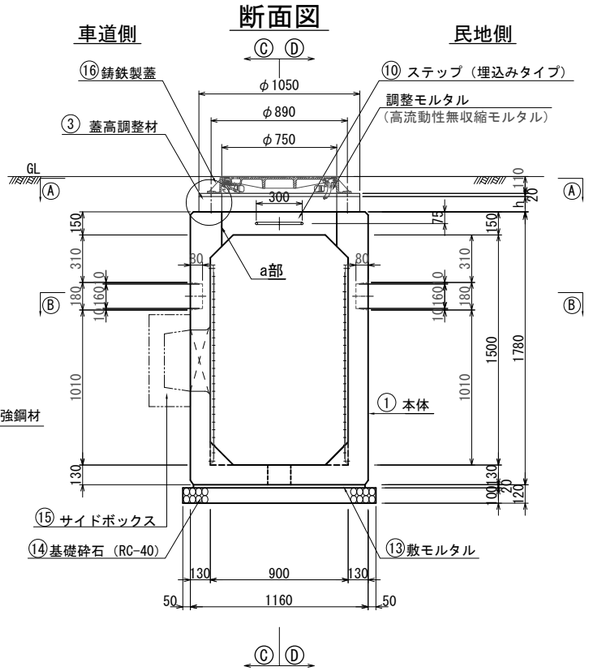
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信用）箱形 構造図 （横断　歩道用）900×1500×2200
12212	R8	

特殊部Ⅱ型（通信用）箱形 構造図　S=1/40
（横断　車道用）900×1500×2200

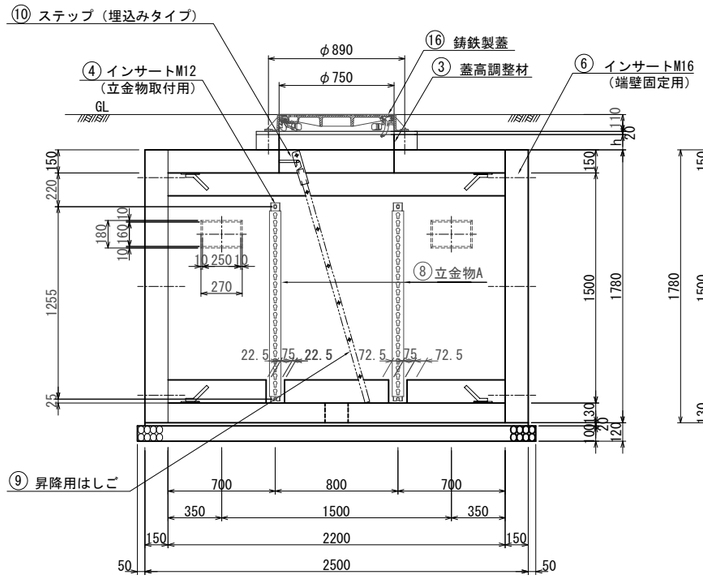
車道側内面図
Ⓒ－Ⓒ



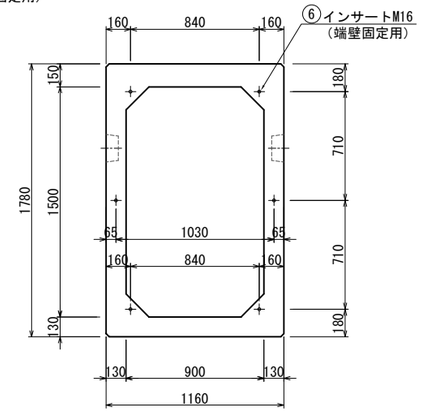
断面図



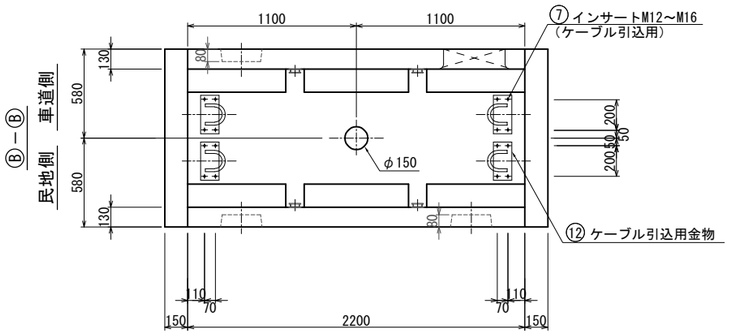
民地側内面図
Ⓓ－Ⓓ



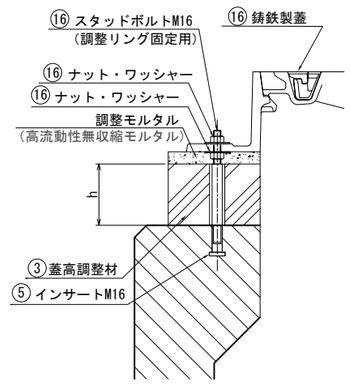
端壁取付インサート位置図



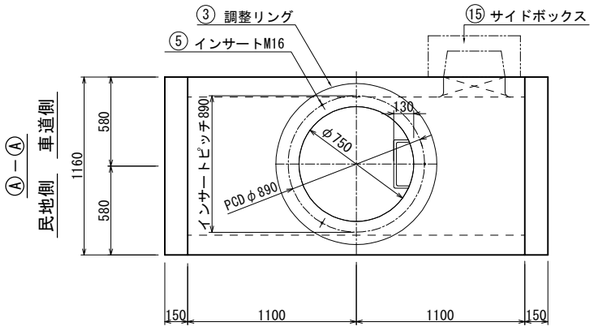
平面図



a部詳細図 S=1/10



上部平面図



材料表

番号	種別		規格	数量	備考
1	BOX本体		900×1500×2200（φ750孔付）	1 個	
2		端壁	1160×1780×150	2 個	
4		インサート（立金物用）	メッキ仕上げ　M12	8 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	8 組	
5		インサート（調整リング固定用）	SUS304　M16	3 個	
6		インサート（端壁固定用）	メッキ仕上げ　M16	12 個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M16×200～250	12 組	
7		インサート（ケーブル引込金物用）	SUS304　M12～M16	32 個	下部は砂流入防止用キャップ等付き
8		立金物Aタイプ	SS400 HDZT63 1293×75×24.5×4.5	4 個	
9		昇降用はしご	SS400 HDZT77 幅250×長さ1700	1 個	
10		はしご取付用ステップ	φ16 SS400 HDZT77	1 個	
11		開口枠補強鋼材	SS400 HDZT77 PL6×400×400	1 組	
12	ケーブル引込用金物		φ19 SS400 HDZT77	8 個	入線企業者で用意する
	六角ボルト、ワッシャー		SUS304　M12～M16	32 組	
13	基礎工	敷モルタル	1:3	0.058m³	
14		基礎砕石	RC-40	0.328m³	
3	蓋高調整材		φ1050／φ750	－ 組	
15	サイドボックス（別途計上）		400×400×170（ダクトスリーブ取付一体型）	1 個	
16	鋳鉄製蓋		FCD600以上　φ750用	1 組	
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M16×(h+100)	3 組	（ナット×2，ワッシャー×2）

設計条件

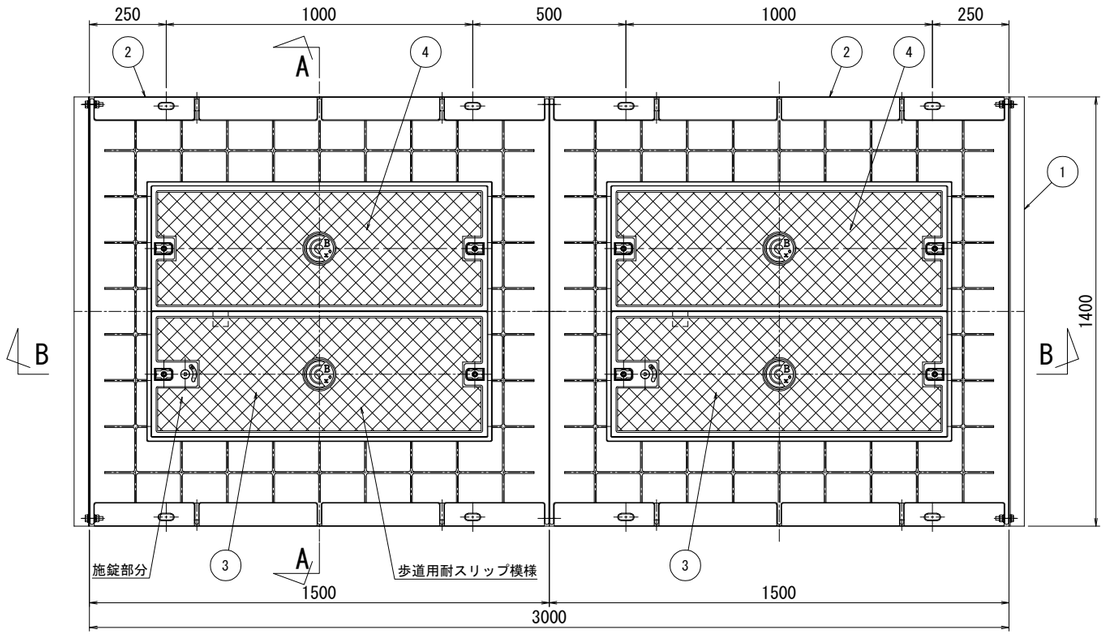
設計荷重	活荷重	T-25　1輪　100 kN
	衝　撃	側壁　i=0，底版　i=0.4
構　造　型　式		工場製品 鉄筋コンクリート箱型断面
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1500×2200
土の単位重量		γ=19 kN/m³
土　圧　係　数		Ka=0.5
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=35 N/mm² 以上
	鉄　筋	SD295
参考質量	箱型本体(1個当り)	3890～3910kg
	端壁(1個当り)	770kg～780kg

注）水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

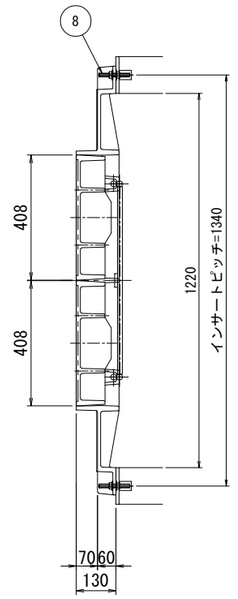
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信用）箱形 構造図 （横断　車道用）900×1500×2200
12213	R8	

鋳鉄蓋 特殊部Ⅰ型用 受枠一体型 構造図　S=1/20

（歩道-ILB舗装）1200×3000



A矢視



設計条件

設計荷重	
活荷重	T-25　1輪　50kN
衝撃	i=0.1

材料表

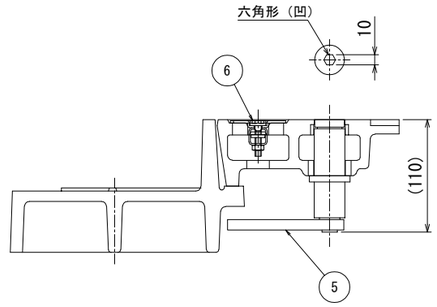
部番	部品名	数量	材質	備考
1	エンドフレーム	2 個	SS400	溶融亜鉛めっき
2	受枠一体型鋳鉄蓋	2 個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
3	上蓋(施錠用)	2 個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
4	上蓋(ｽﾗｲﾄﾞ用)	2 個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
5	施錠装置	2 個	SUS304	
6	ステンレスキャップ	8 個	SUS304	
7	落下防止金物	2 個	SS400	溶融亜鉛めっき
8	高さ調整ボルト M12	8 組	SUS304	(ナット×2,ワッシャー×2)

注）施錠フック付き箇所以外は、スライド方式とする。
　　耐スリップ仕様(BPN40以上)

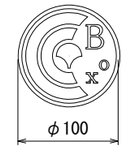
参考組質量

鋳鉄蓋(施錠用)	77.0kg
鋳鉄蓋(スライド用)	76.0kg
受枠	224.3kg
参考組質量	754.6kg

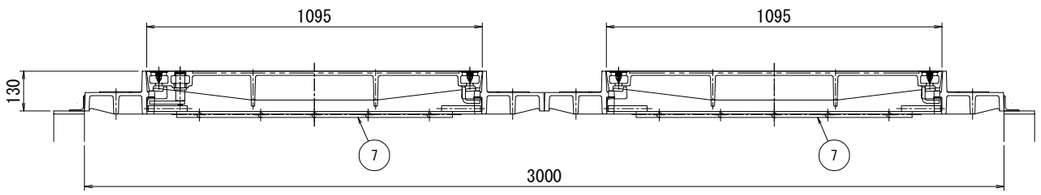
ロック装置詳細 S=1/6



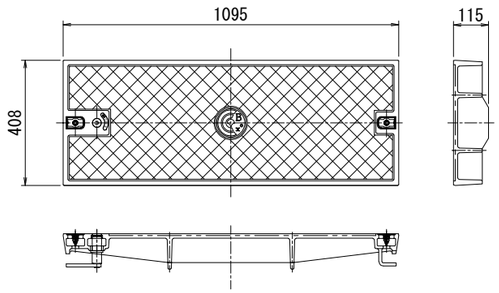
東京都マーク



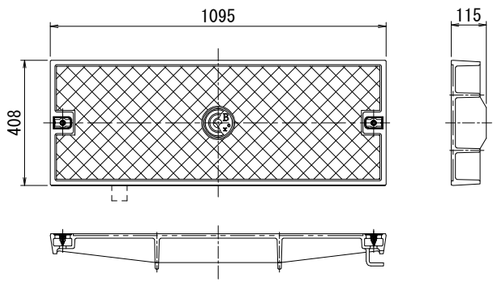
B矢視



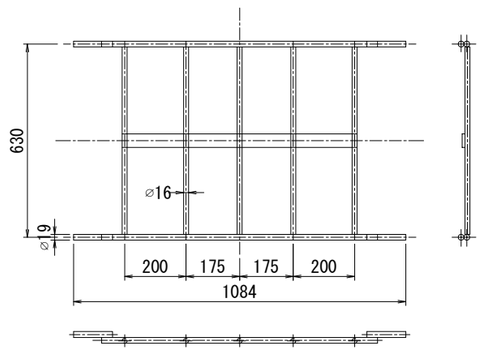
③上蓋（施錠用）



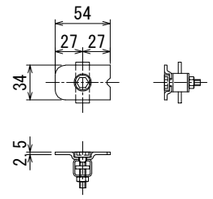
④上蓋（スライド用）



⑦落下防止金物

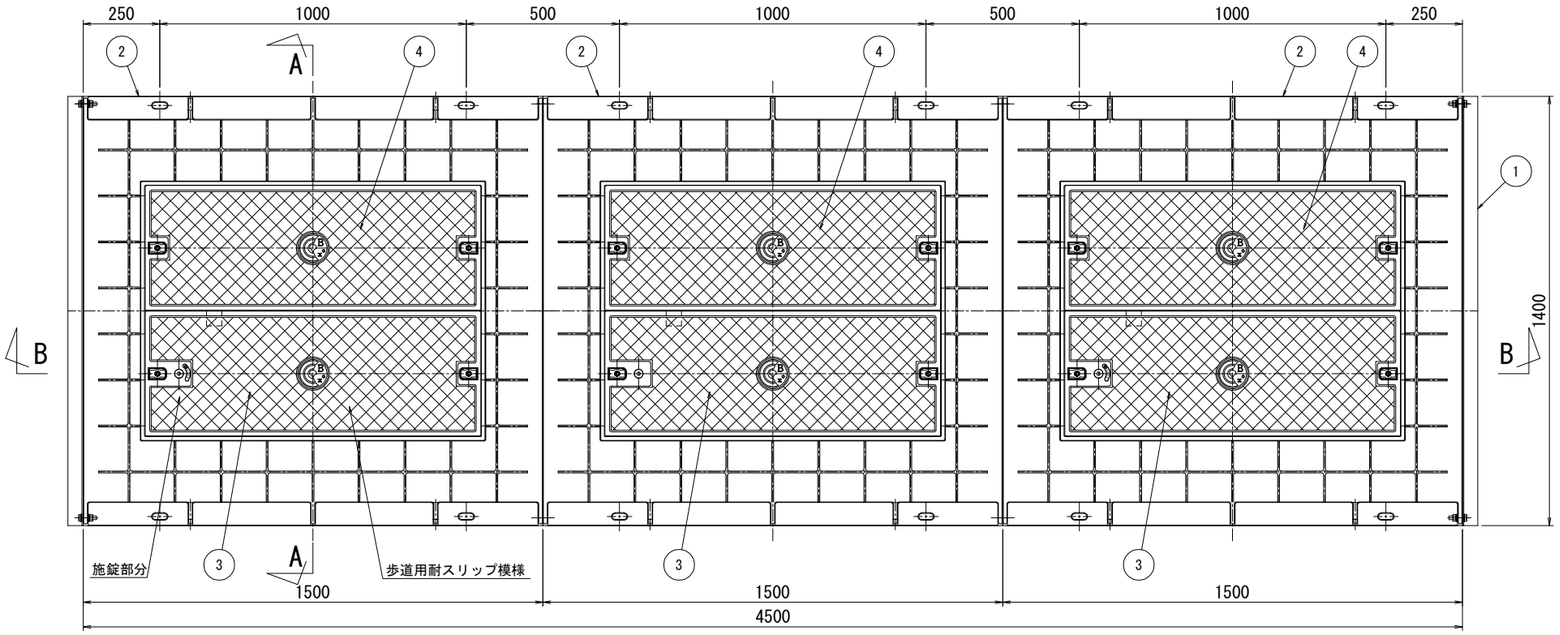


⑥ステンレスキャップ　S=1/6

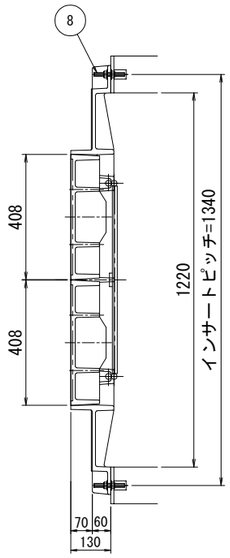


NO	作成年度	鋳鉄蓋 特殊部Ⅰ型用 受枠一体型 構造図 （歩道-ILB舗装）1200×3000
14208	R8	

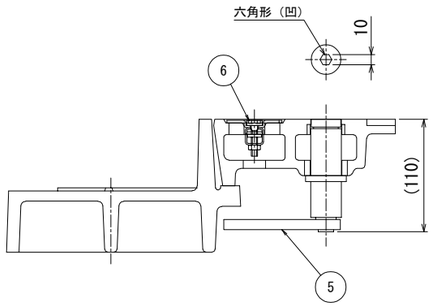
鋳鉄蓋 特殊部Ⅰ型用 受枠一体型 構造図　S=1/20
（歩道-ILB舗装） 1200×4500



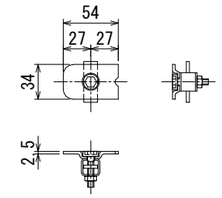
A矢視



ロック装置詳細　S=1/6



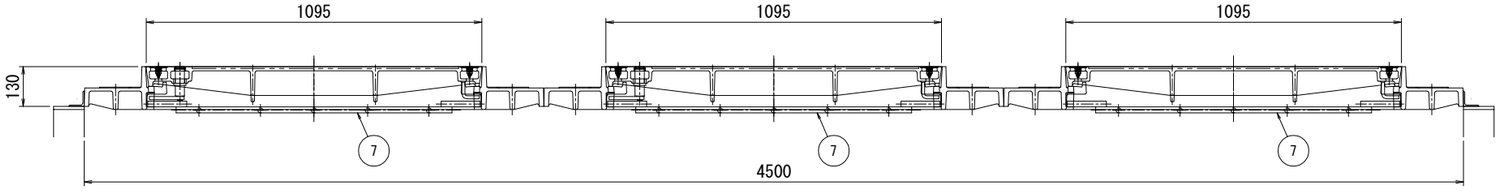
⑥ステンレスキャップ S=1/6



東京都マーク



B矢視



設計条件

設　計　荷　重	
活　荷　重	T-25　1輪　50kN
衝　　撃	i=0.1

材料表

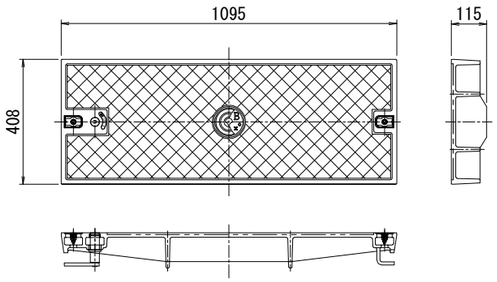
部番	部　品　名	数量	材　質	備　考
1	エンドフレーム	2 個	SS400	溶融亜鉛めっき
2	受枠一体型鋳鉄蓋	3 個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
3	上蓋(施錠用)	3 個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
4	上蓋(ｽﾗｲﾄﾞ用)	3 個	SUS304	防錆樹脂塗装
5	施錠装置	3 個	SUS304	
6	ステンレスキャップ	12 個	SUS304	
7	落下防止金物	3 個	SS400	溶融亜鉛めっき
8	高さ調整ボルト M12	12 組	SUS304	(ナット×2,ワッシャー×2)

注）施錠フック付き箇所以外は、スライド方式とする。
　　耐スリップ仕様(BPN40以上)

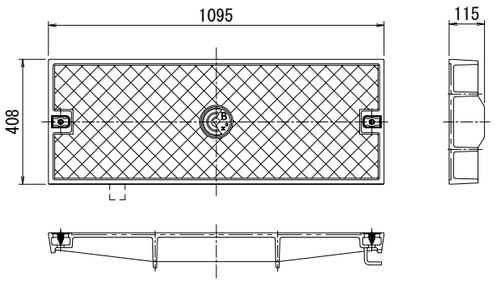
参考組質量

鋳鉄蓋(施錠用)	77.0kg
鋳鉄蓋(スライド用)	76.0kg
受枠	222.9kg
参考組質量	1127.7kg

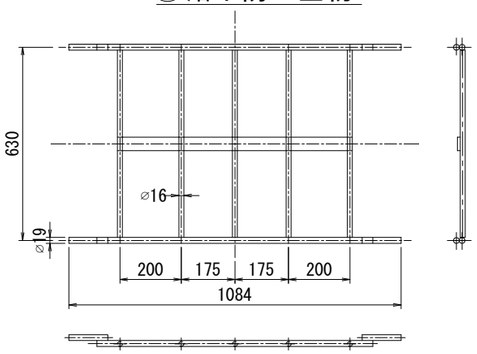
③上蓋（施錠用）



④上蓋（スライド用）

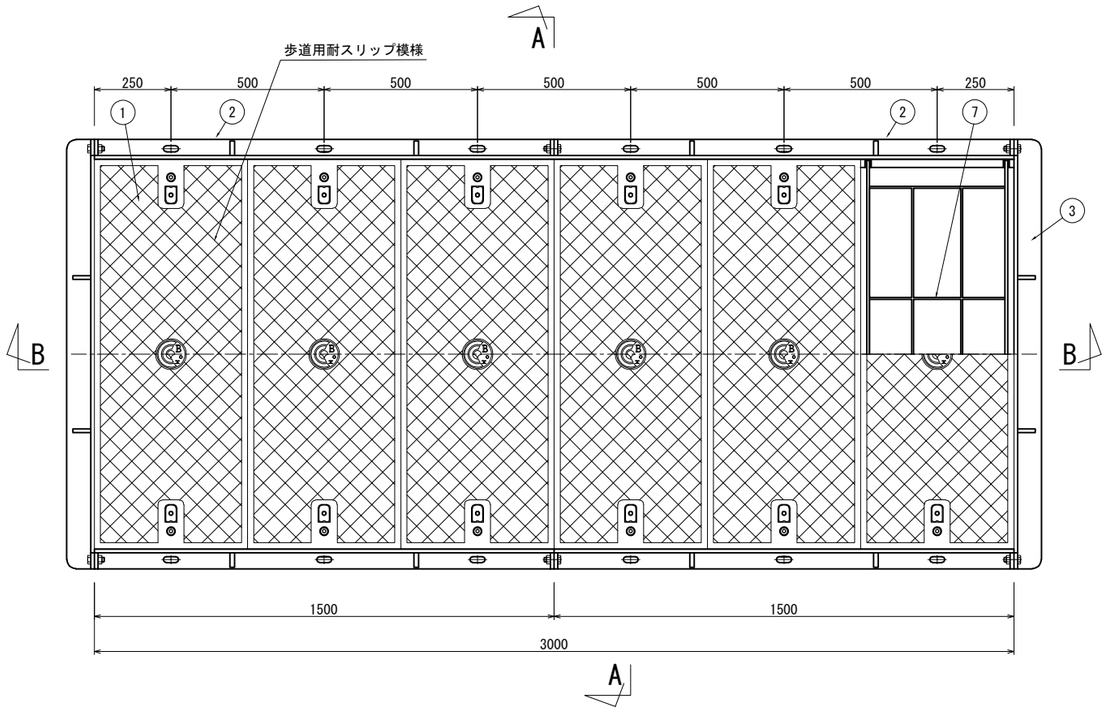


⑦落下防止金物

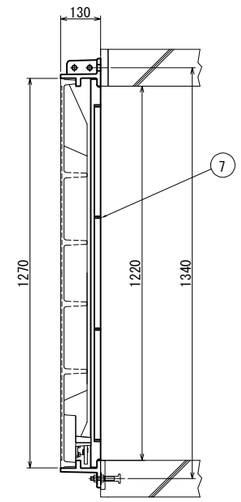


NO	作成年度	鋳鉄蓋 特殊部Ⅰ型用 受枠一体型 構造図 （歩道-ILB舗装） 1200×4500
14209	R8	

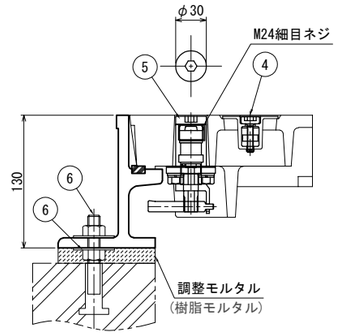
鋳鉄蓋 特殊部Ⅰ型用 構造図　S=1/20
（歩道-As舗装）1200×3000



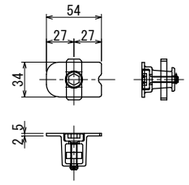
A-A断面



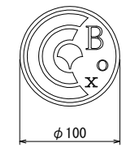
ロック装置部 詳細 S=1/6



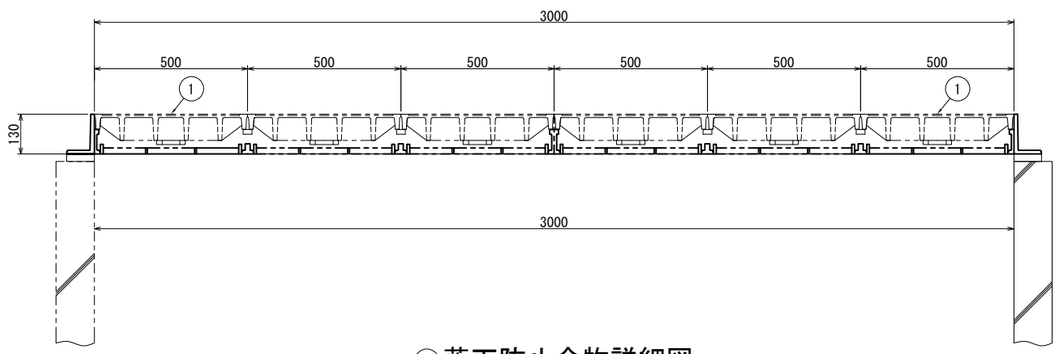
④ステンレスキャップ S=1/6



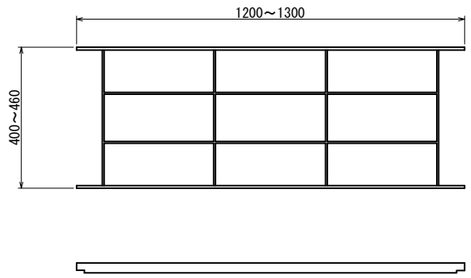
マーク詳細図 S=1/6



B-B断面



⑦落下防止金物詳細図



設計条件

設　計　荷　重	
活　荷　重	T-25 1輪　50kN
衝　　撃	i=0.1

材料表

番号	部　品　名	数量	材　質	備　考
1	鋳鉄蓋	6個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
2	受枠（A）	4個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
3	受枠（B）	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
4	ステンレスキャップ	12個	SUS304	(SCS13)
5	ロック装置	12個	SUS304	(SCS13)
6	高さ調整ボルト M10	12組	SUS304	(ナット×2,ワッシャー×2)
7	落下防止金物	6個	SS400	HDZT77

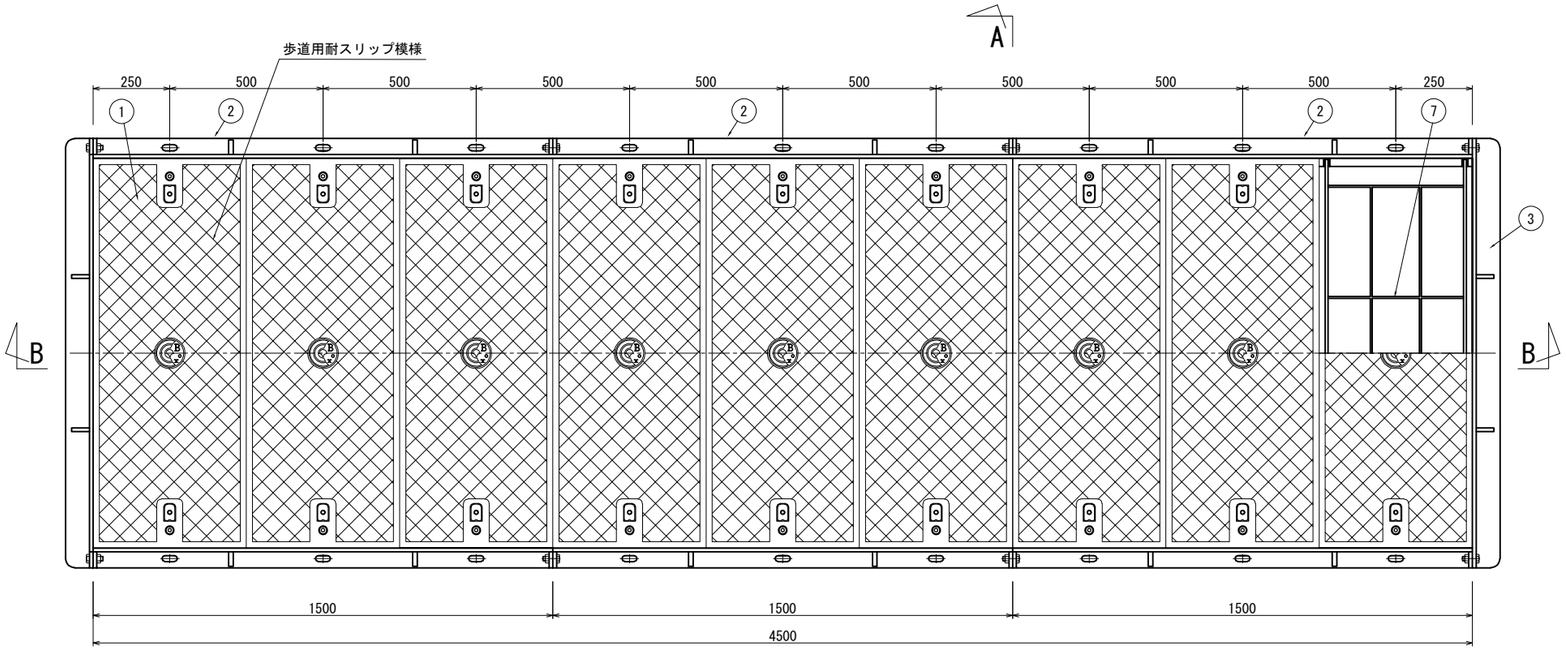
注）耐スリップ仕様(BPN40以上)
　　調整モルタルは、高流動性無収縮モルタルも用いることも可能。

参考組質量

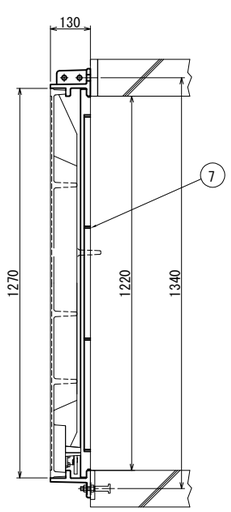
鋳鉄蓋	122.0 kg
受枠	168.0 kg
参考組質量	**900.0 kg**

NO	作成年度	鋳鉄蓋 特殊部Ⅰ型用 構造図 （歩道-As舗装）1200×3000
14401	R8	

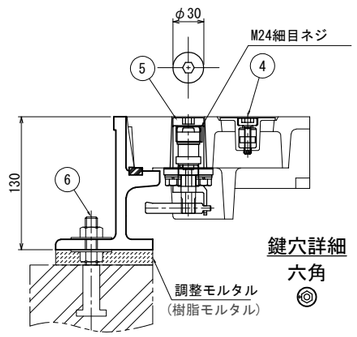
鋳鉄蓋 特殊部Ⅰ型用 構造図　S=1/20
（歩道-As舗装）1200×4500



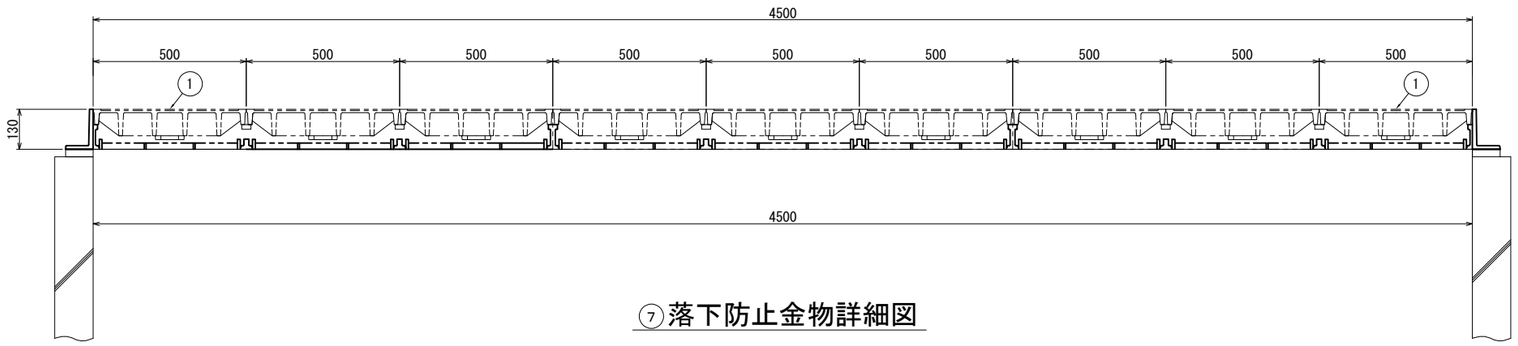
A-A断面



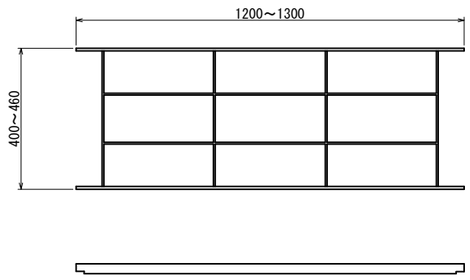
ロック装置部 詳細 S=1/6



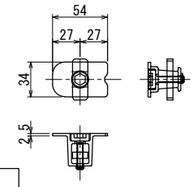
B-B断面



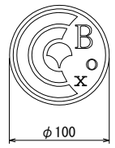
⑦落下防止金物詳細図



④ステンレスキャップ S=1/6



マーク詳細図 S=1/6



設計条件

設　計　荷　重	
活　荷　重	T-25 1輪　50kN
衝　　撃	i=0.1

材料表

番号	部　品　名	数量	材　質	備　考
1	鋳鉄蓋	9個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
2	受枠（A）	6個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
3	受枠（B）	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
4	ステンレスキャップ	18個	SUS304	(SCS13)
5	ロック装置	18個	SUS304	(SCS13)
6	高さ調整ボルト M10	18組	SUS304	(ナット×2,ワッシャー×2)
7	落下防止金物	9個	SS400	HDZT77

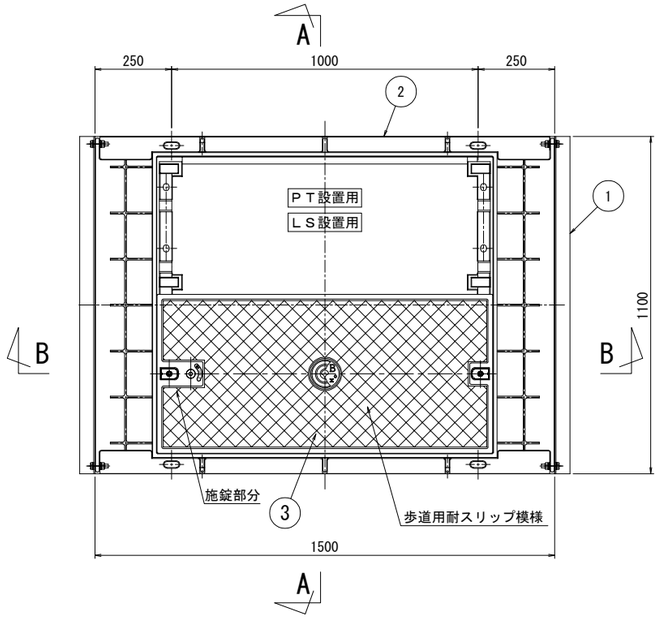
注）耐スリップ仕様(BPN40以上)
　　調整モルタルは、高流動性無収縮モルタルも用いることも可能。

参考組質量

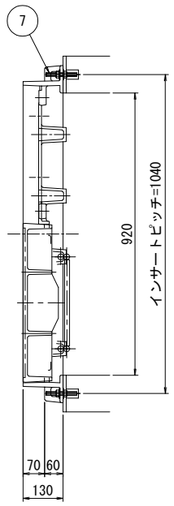
鋳鉄蓋	122.0 kg
受枠	242.0 kg
参考組質量	1340.0 kg

NO	作成年度	鋳鉄蓋 特殊部Ⅰ型用 構造図 （歩道-As舗装）1200×4500
14402	R8	

鋳鉄蓋 特殊部Ⅱ型用 受枠一体型（電力用）直上1基用 構造図　S=1/20
（歩道-ILB舗装）900×1500



A矢視(Aブロック445用)



設計条件

設　計　荷　重	
活　荷　重	T-25　1輪　50kN
衝　　撃	i=0.1

材料表

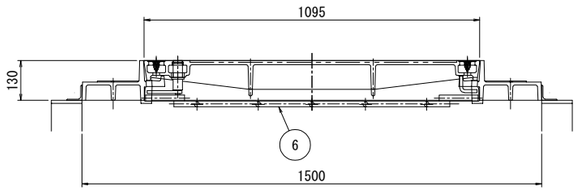
部番	部　品　名	数量	材　質	備　考
1	エンドフレーム	2 個	SS400	溶融亜鉛めっき
2	受枠一体型鋳鉄蓋	1 個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
3	上蓋(施錠用)　1095×518	1 個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
4	施錠装置	1 個	SUS304	
5	ステンレスキャップ	2 個	SUS304	
6	落下防止金物	1 個	SS400	溶融亜鉛めっき
7	高さ調整ボルト M12	4 組	SUS304	(ナット×2,ワッシャー×2)

注）耐スリップ仕様(BPN40以上)

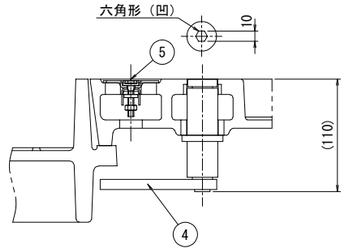
参考組質量

受枠一体型鋳鉄蓋	91.0kg
受枠	141.8kg
参考組質量	232.8kg

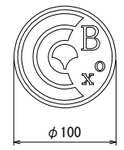
B矢視



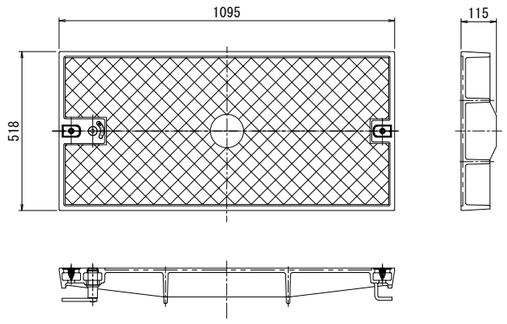
ロック装置詳細 S=1/6



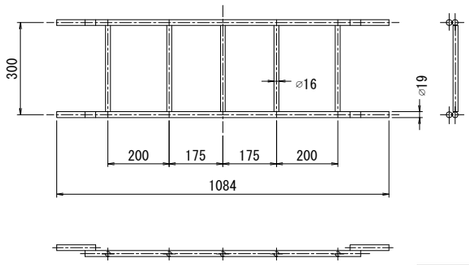
東京都マーク



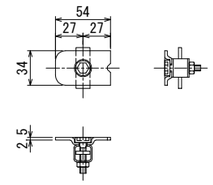
③　上蓋（施錠用）



⑥落下防止金物



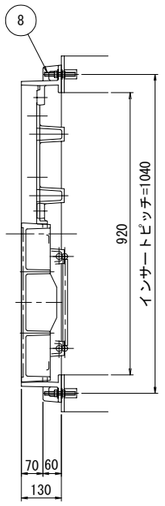
⑤ステンレスキャップ　S=1/6



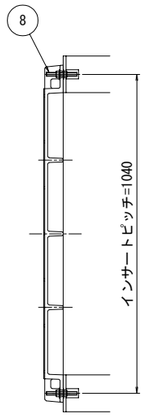
NO	作成年度	鋳鉄蓋 特殊部Ⅱ型用 受枠一体型（電力用）直上1基用 構造図 （歩道-ILB舗装）900×1500
14119	R8	

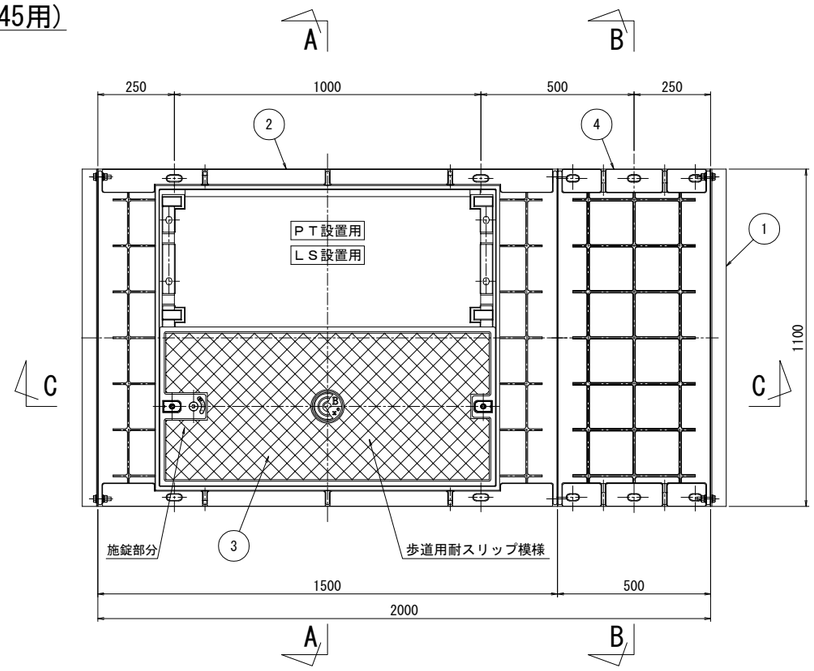
鋳鉄蓋 特殊部Ⅱ型用 受枠一体型（電力用）直上1基用 構造図　S=1/20
（歩道-ILB舗装）900×2000

A矢視(Aブロック445用)

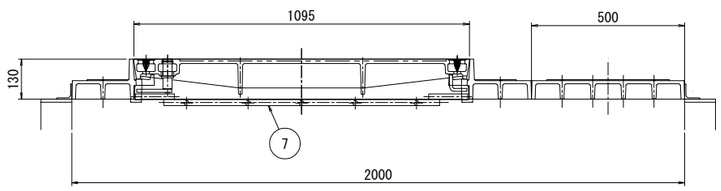


B矢視





C矢視



設計条件

設　計　荷　重	
活　荷　重	T-25　1輪　50kN
衝　　撃	i=0.1

材料表

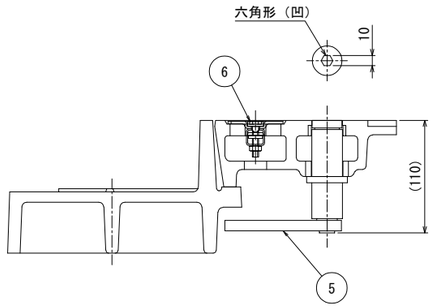
部番	部　品　名	数量	材　質	備　考
1	エンドフレーム	2 個	SS400	溶融亜鉛めっき
2	受枠一体型鋳鉄蓋	1 個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
3	上蓋(施錠用)	1 個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
4	上蓋(閉塞用)	1 個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
5	施錠装置	1 個	SUS304	
6	ステンレスキャップ	2 個	SUS304	
7	落下防止金物	1 個	SS400	溶融亜鉛めっき
8	高さ調整ボルト M12	6 組	SUS304	(ナット×2,ワッシャー×2)

注）耐スリップ仕様(BPN40以上)

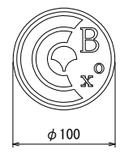
参考組質量

受枠一体型鋳鉄蓋	91.0kg
受枠	223.8kg
参考組質量	314.8kg

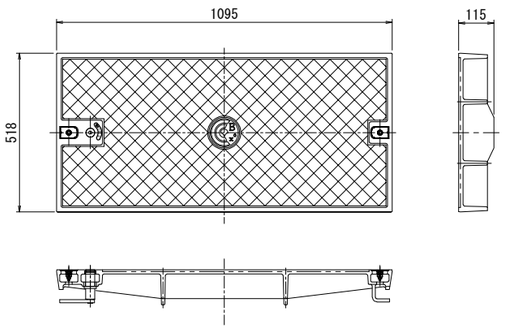
ロック装置詳細 S=1/6



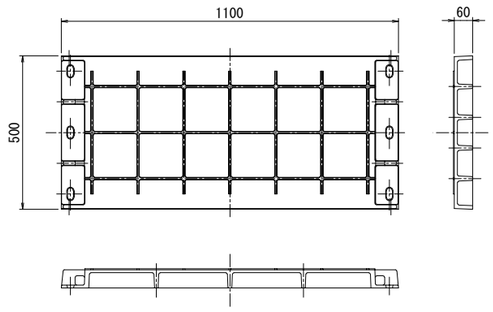
東京都マーク

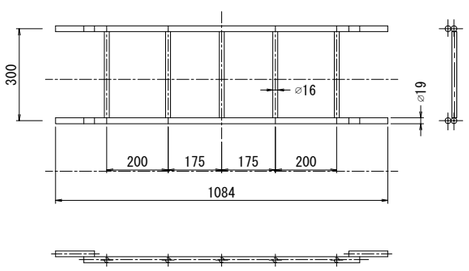


③上蓋（施錠用）

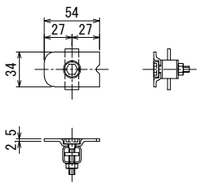


④上蓋（閉塞用）





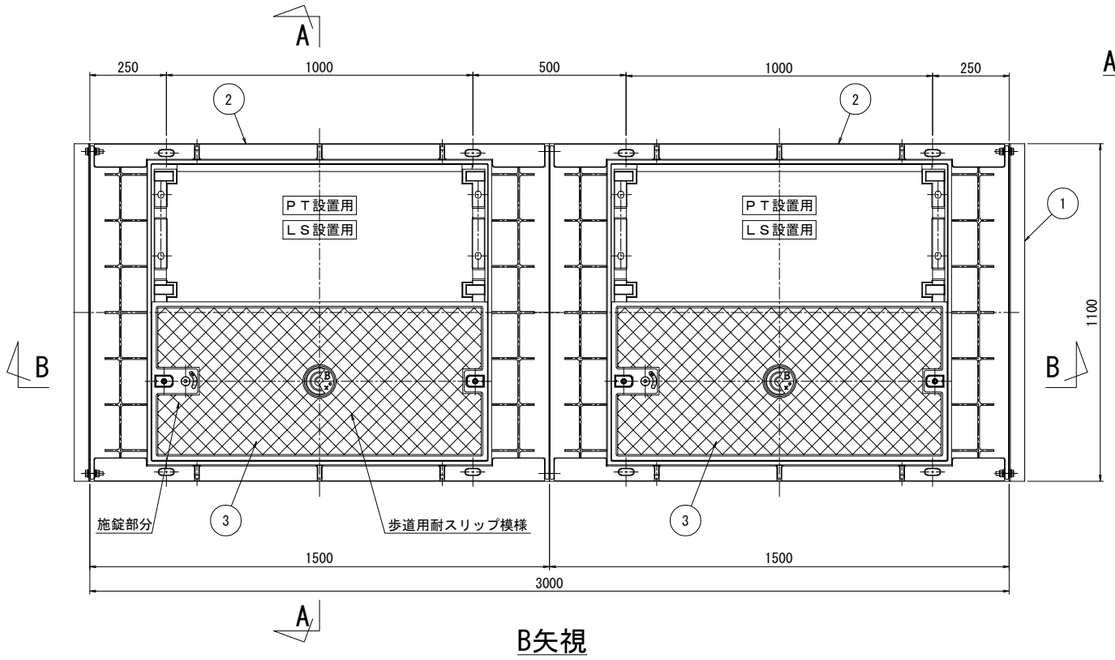
⑥ステンレスキャップ　S=1/6



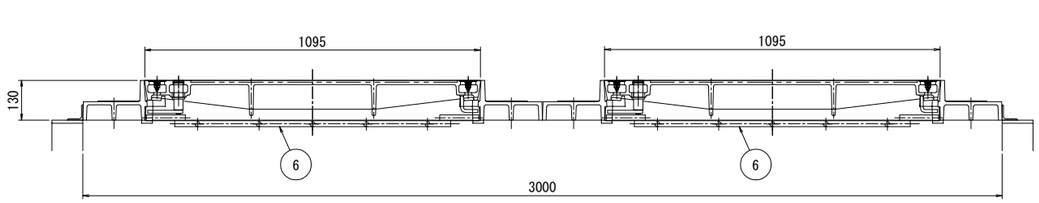
NO	作成年度	鋳鉄蓋 特殊部Ⅱ型用 受枠一体型（電力用）直上1基用 構造図 （歩道-ILB舗装）900×2000
14120	R8	

鋳鉄蓋 特殊部Ⅱ型用 受枠一体型（電力用）直上2基用 構造図　S=1/20

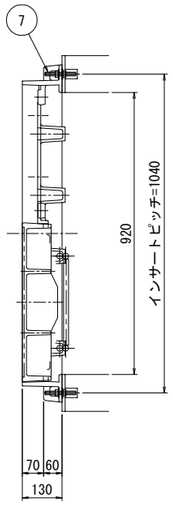
（歩道-ILB舗装）900×3000



B矢視



A矢視(Aブロック445用)



設計条件

設　計　荷　重	
活　荷　重	T-25　1輪　50kN
衝　　撃	i=0.1

材料表

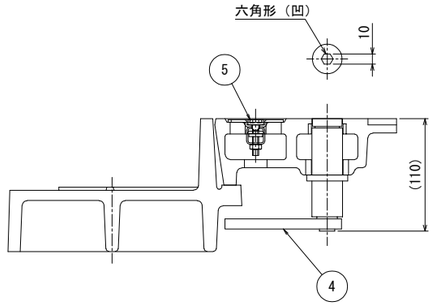
部番	部　品　名	数量	材　質	備　考
1	エンドフレーム	2 個	SS400	溶融亜鉛めっき
2	受枠一体型鋳鉄蓋	2 個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
3	上蓋(施錠用)	2 個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
4	施錠装置	2 個	SUS304	
5	ステンレスキャップ	4 個	SUS304	
6	落下防止金物	2 個	SS400	溶融亜鉛めっき
7	高さ調整ボルト M12	8 組	SUS304	(ナット×2,ワッシャー×2)

注）耐スリップ仕様(BPN40以上)

参考組質量

受枠一体型鋳鉄蓋	91.0kg
受枠	276.8kg
参考組質量	458.8kg

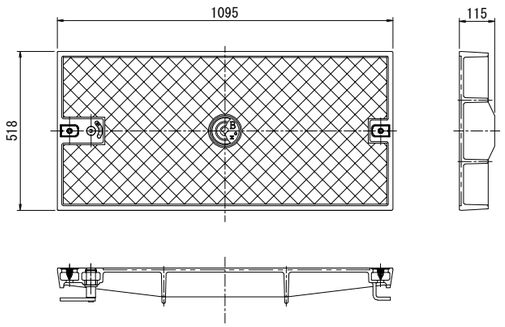
ロック装置詳細 S=1/6



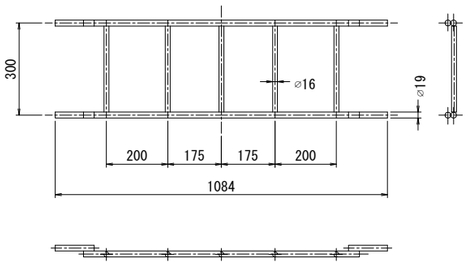
東京都マーク



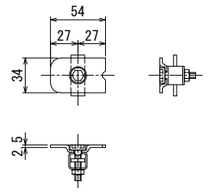
③上蓋（施錠用）



⑥落下防止金物

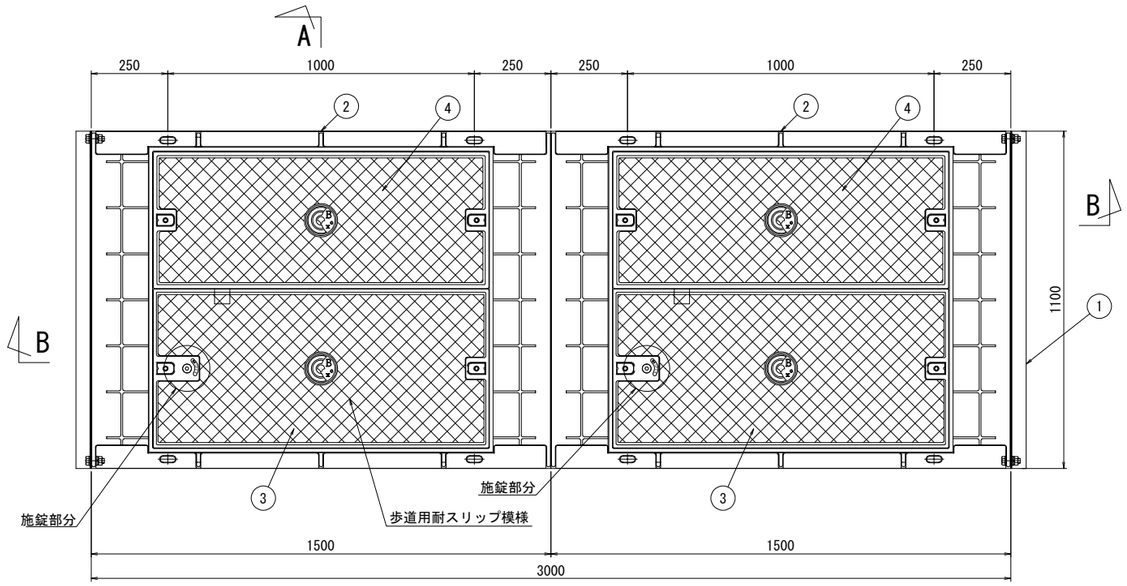


⑤ステンレスキャップ　S=1/6

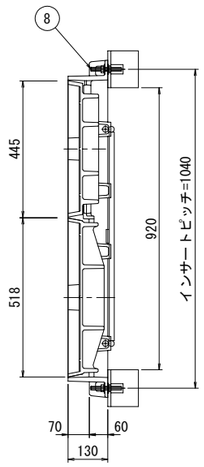


NO	作成年度	鋳鉄蓋 特殊部Ⅱ型用 受枠一体型（電力用）直上2基用 構造図 （歩道-ILB舗装）900×3000
14121	R8	

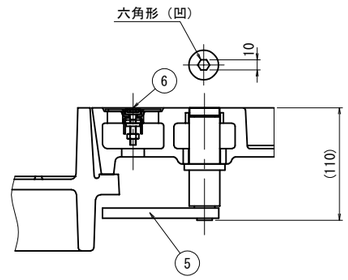
鋳鉄蓋 特殊部Ⅱ型用 受枠一体型（通信用）構造図　S=1/20
（歩道-ILB舗装）900×3000



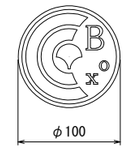
A矢視



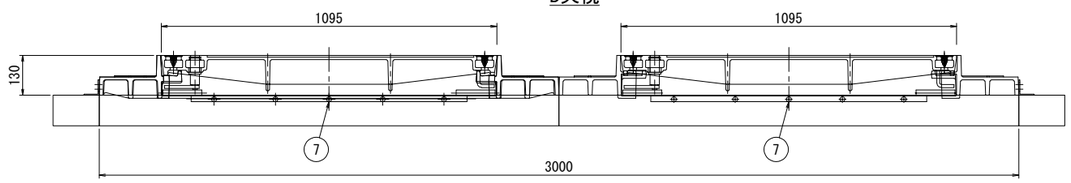
ロック装置詳細 S=1:3



東京都マーク



B矢視



設計条件

設　計　荷　重	
活　荷　重	T-25　1輪　50kN
衝　　撃	i=0.1

材料表

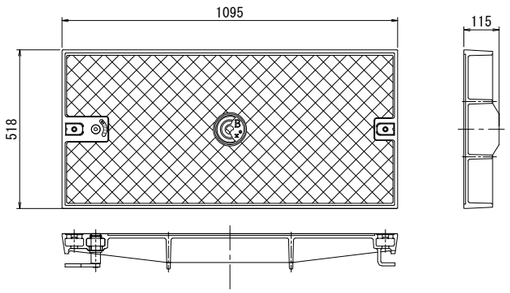
部番	部　品　名	数量	材　質	備　考
1	エンドフレーム	2 個	SS400	溶融亜鉛めっき
2	受枠一体型鋳鉄蓋	2 個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
3	上蓋(施錠用)	2 個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
4	上蓋(ｽﾗｲﾄﾞ用)	2 個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
5	施錠装置	2 個	SUS304相当	
6	ステンレスキャップ	8 個	SUS304相当	
7	落下防止金具	2 個	SS400	溶融亜鉛めっき
8	高さ調整ボルト M12	8 組	SUS304相当	(ナット×2,ワッシャー×2)

注）耐スリップ仕様(BPN40以上)

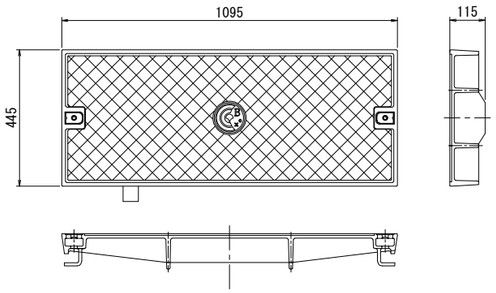
参考組質量

鋳鉄蓋（施錠用）	91.0kg
鋳鉄蓋（スライド用）	77.0kg
受枠	276.8kg
参考組質量	612.8kg

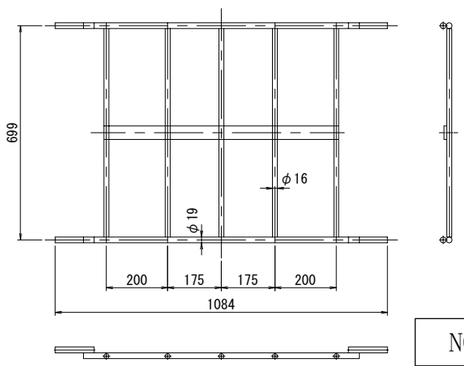
③上蓋（施錠用）



④上蓋（スライド用）



⑦落下防止金具

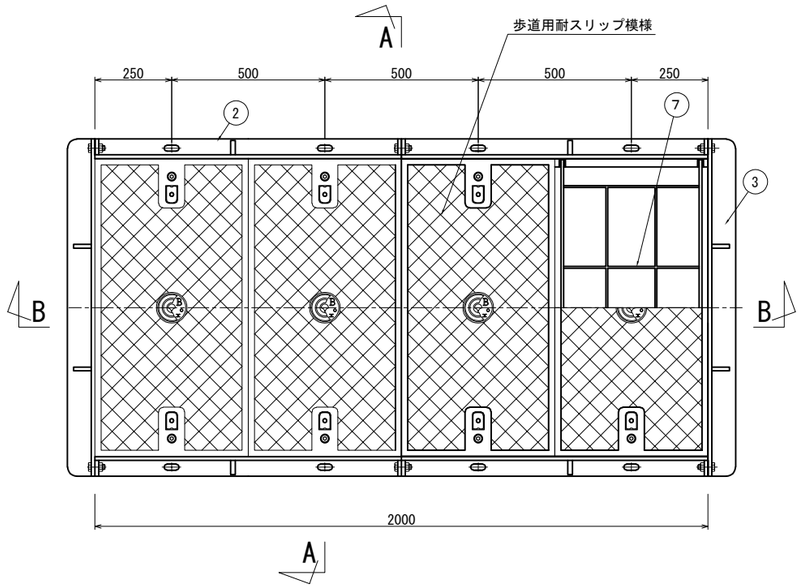


注)施錠フック付き箇所以外は、スライド方式とする。

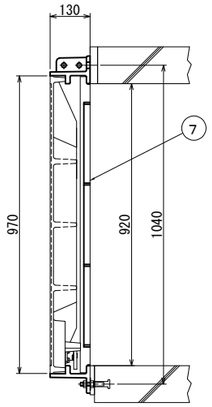
NO	作成年度	鋳鉄蓋 特殊部Ⅱ型用 受枠一体型（通信用）構造図 （歩道-ILB舗装）900×3000
14912	R8	

鋳鉄蓋 特殊部Ⅱ型用 地上機器桝 横置1基用 構造図　S=1/20

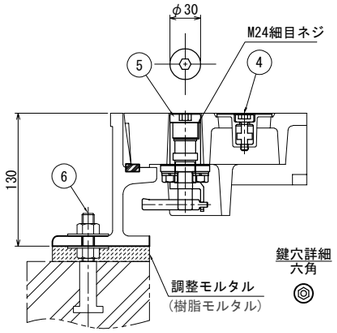
（歩道-As舗装） 900×2000



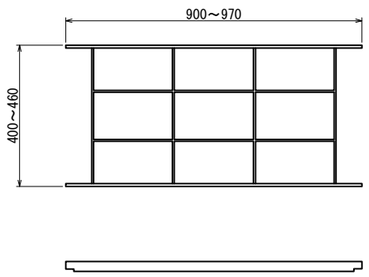
A-A断面



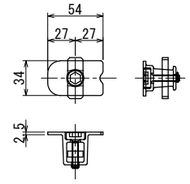
ロック装置部 詳細 S=1/6



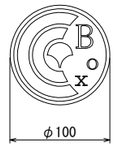
⑦落下防止金物詳細図



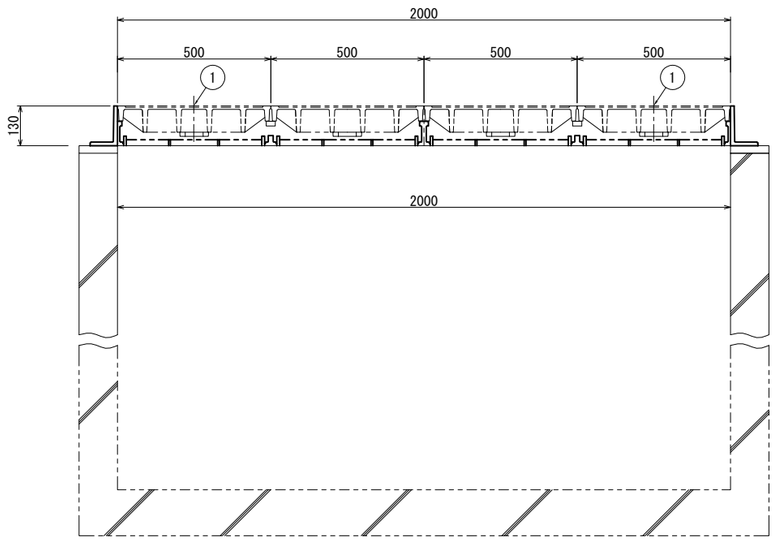
④ステンレスキャップ S=1/6



マーク詳細図 S=1/6



B-B断面



設計条件

設　計　荷　重	
活　荷　重	T-25 1輪　50kN
衝　　撃	i=0.1

数量表

番号	部　品　名	数量	材　質	備　考
1	蓋	4個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
2	受枠（A）	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
3	受枠（B）	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
4	ステンレスキャップ	8個	SUS304	(SCS13)
5	ロック装置	8個	SUS304	(SCS13)
6	高さ調整ボルト M10	8組	SUS304	(ナット×2,ワッシャー×2)
7	落下防止金物	4個	SS400	HDZT77

注）耐スリップ仕様(BPN40以上)
　　調整モルタルは、高流動性無収縮モルタルも用いることも可能。

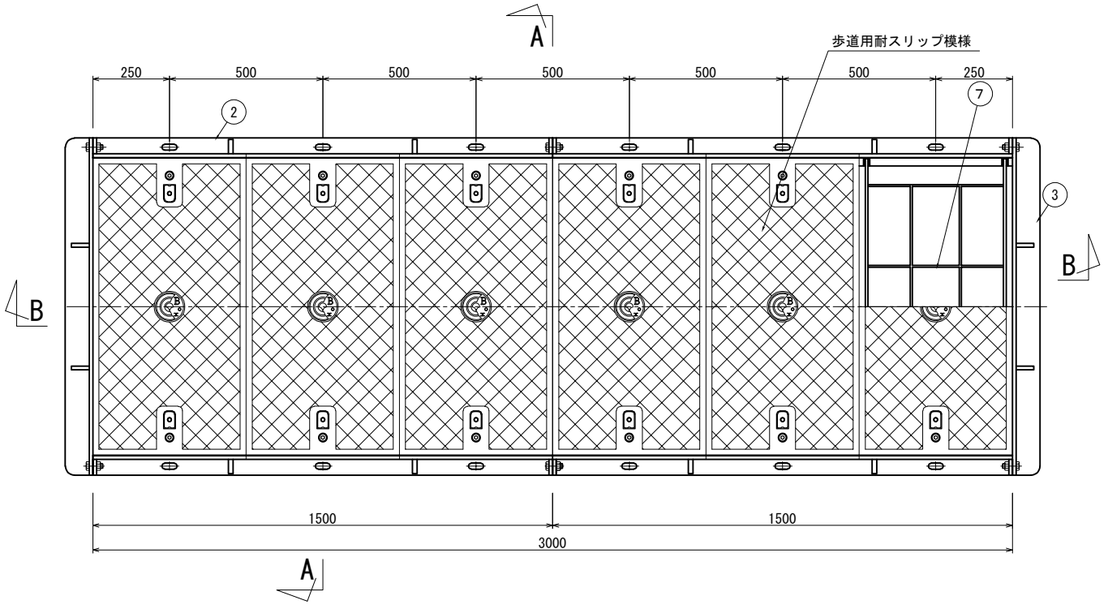
参考組質量

鋳鉄蓋	71.0 kg
受枠	216.0 kg
参考組質量	**500.0 kg**

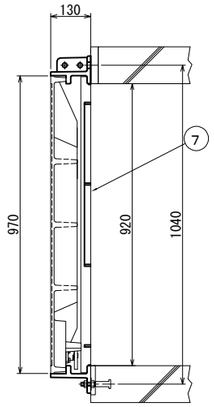
NO	作成年度	鋳鉄蓋 特殊部Ⅱ型用 地上機器桝 横置1基用 構造図 （歩道-As舗装） 900×2000
14301	R8	

鋳鉄蓋 特殊部Ⅱ型用 地上機器桝 横置2基用 構造図　S=1/20

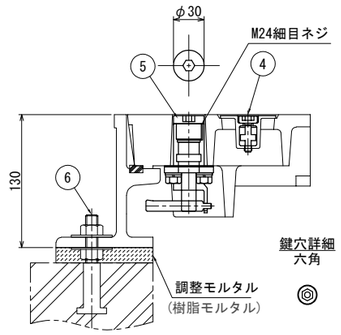
（歩道-As舗装） 900×3000



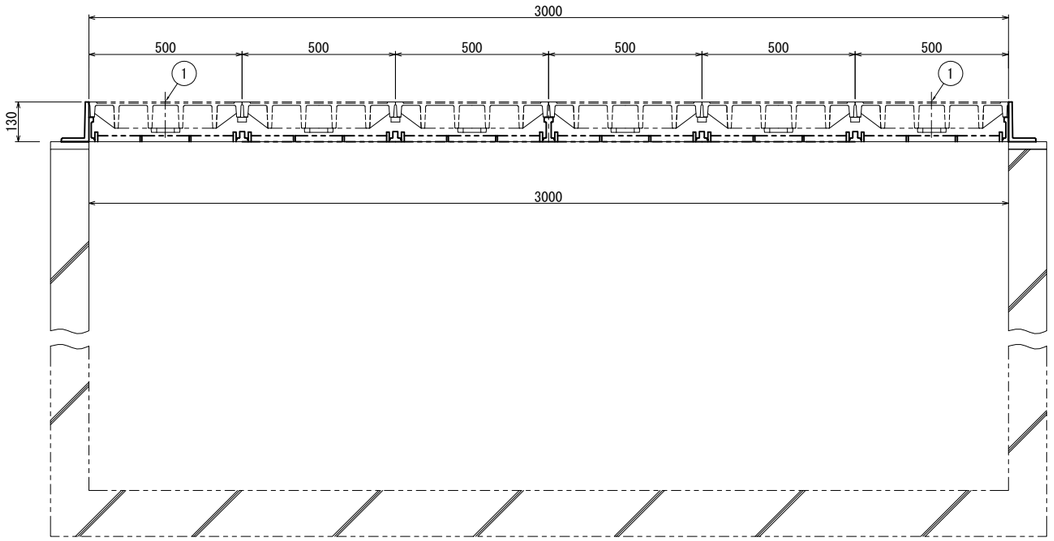
A-A断面



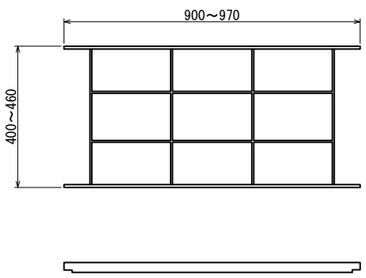
ロック装置部 詳細 S=1/6



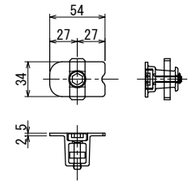
B-B断面



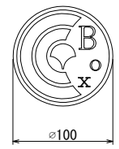
⑦落下防止金物詳細図



④ステンレスキャップ S=1/6



マーク詳細図 S=1/6



設計条件

設　計　荷　重	
活　荷　重	T-25 1輪　50kN
衝　　撃	i=0.1

数量表

番号	部　品　名	数量	材　質	備　考
1	蓋	6個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
2	受枠（A）	4個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
3	受枠（B）	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
4	ステンレスキャップ	12個	SUS304	(SCS13)
5	ロック装置	12個	SUS304	(SCS13)
6	高さ調整ボルト M10	12組	SUS304	(ナット×2,ワッシャー×2)
7	落下防止金物	6個	SS400	HDZT77

注）耐スリップ仕様(BPN40以上)
　　調整モルタルは、高流動性無収縮モルタルも用いることも可能。

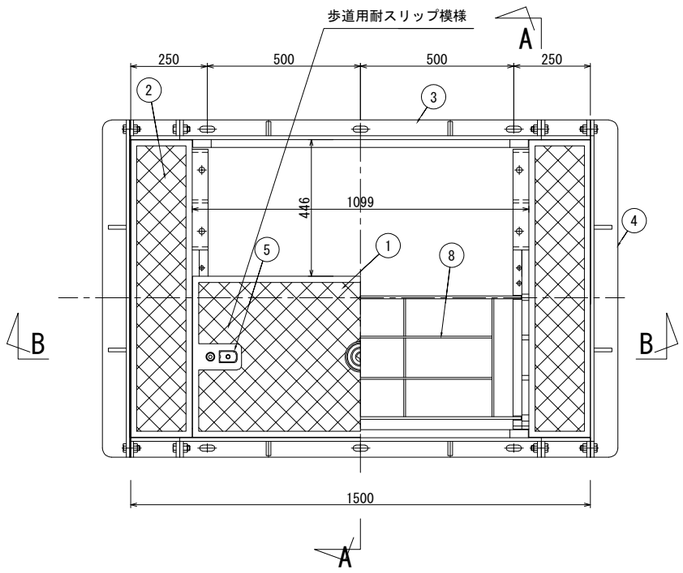
参考組質量

鋳鉄蓋	71.0 kg
受枠	304.0 kg
参考組質量	**730.0 kg**

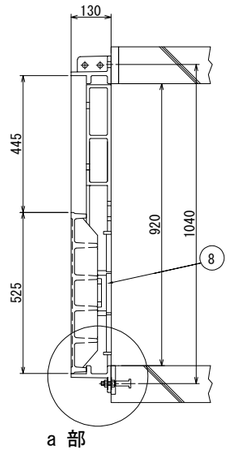
NO	作成年度	鋳鉄蓋 特殊部Ⅱ型用 地上機器桝 横置2基用 構造図 （歩道-As舗装） 900×3000
14302	R8	

鋳鉄蓋 特殊部Ⅱ型用 地上機器桝 直上1基用 構造図　S=1/20

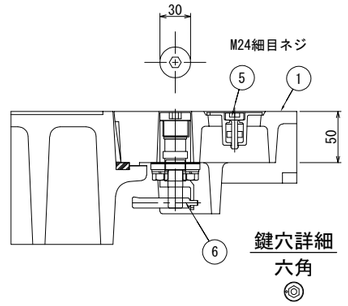
（歩道-As舗装） 900×1500



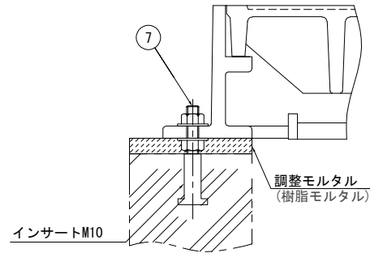
A-A断面



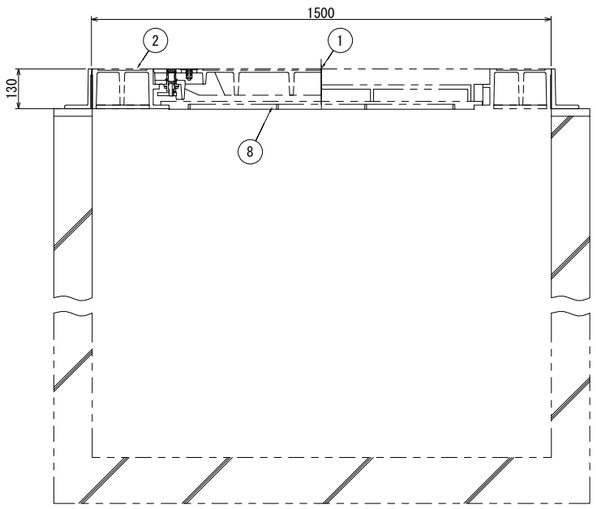
ロック装置部 詳細 S=1/6



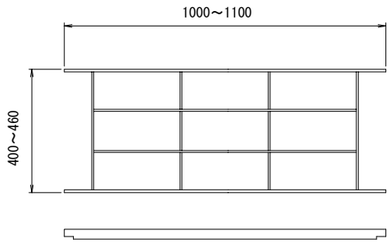
a詳細 S=1/6



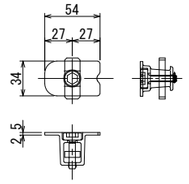
B-B断面



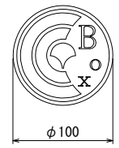
⑧落下防止金物詳細図



⑤ステンレスキャップ S=1/6



マーク詳細図 S=1/6



設計条件

設　計　荷　重	
活　荷　重	T-25 1輪　50kN
衝　　撃	i=0.1

数量表

番号	部　品　名	数量	材　質	備　考
1	蓋（A）	1個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
2	蓋（B）	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
3	受枠（A）	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
4	受枠（B）	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
5	ステンレスキャップ	2個	SUS304	(SCS13)
6	ロック装置	2個	SUS304	(SCS13)
7	高さ調整ボルト M10	6組	SUS304	(ナット×2,ワッシャー×2)
8	落下防止金物	1個	SS400	HDZ77

注）耐スリップ仕様(BPN40以上)
　　調整モルタルは、高流動性無収縮モルタルも用いることも可能。

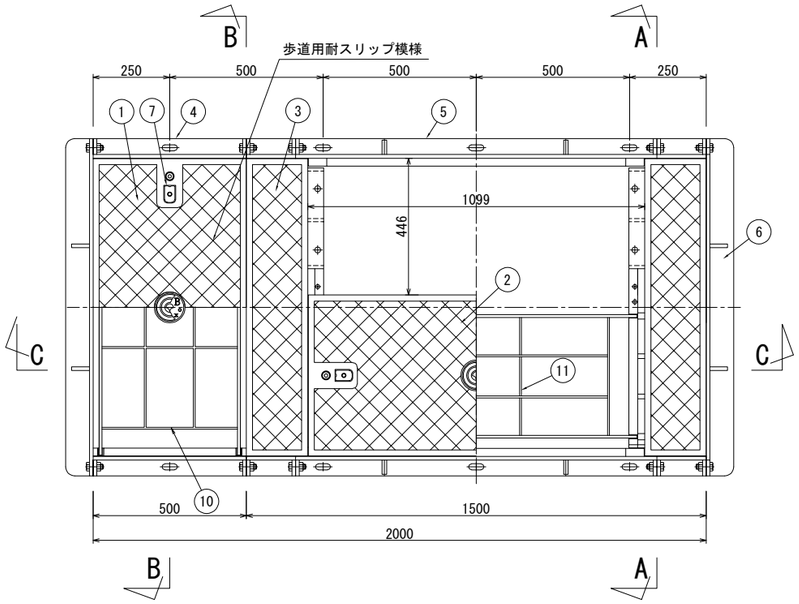
参考組質量

鋳鉄蓋(A)	91.0 kg
鋳鉄蓋(B)	35.0 kg
受枠	204.0 kg
参考組質量	**365.0 kg**

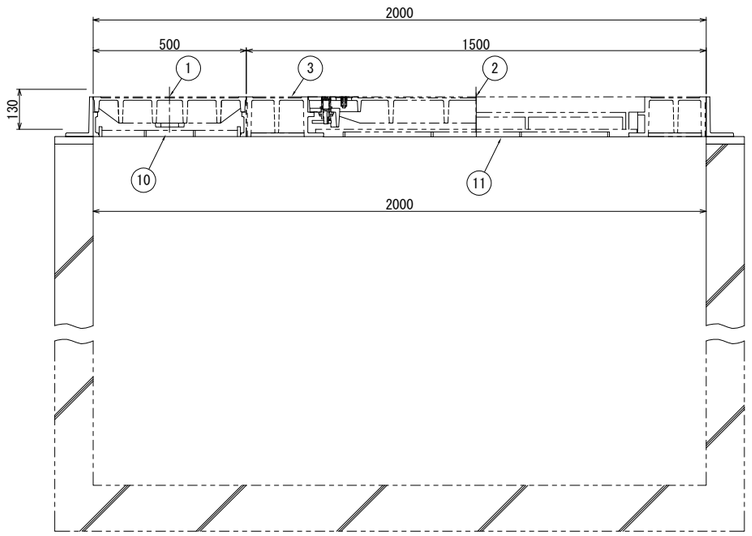
NO	作成年度	鋳鉄蓋 特殊部Ⅱ型用 地上機器桝　直上1基用 構造図 （歩道-As舗装） 900×1500
14303	R8	

鋳鉄蓋 特殊部Ⅱ型用 地上機器桝 直上1基用 構造図　S=1/20

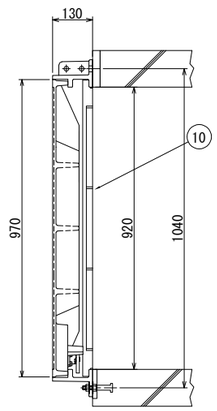
（歩道-As舗装） 900×2000



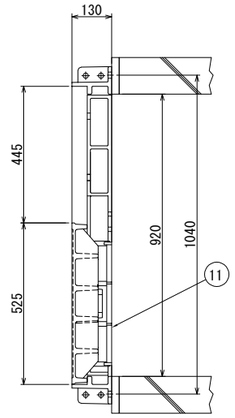
C-C断面



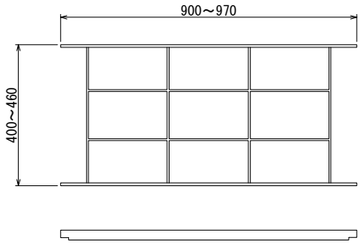
B-B断面



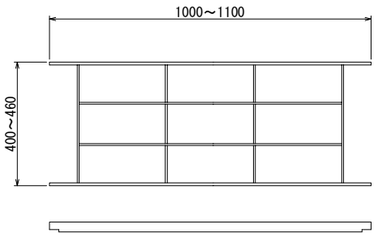
A-A断面



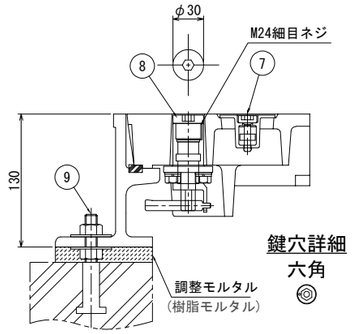
⑩落下防止金物（A）詳細図



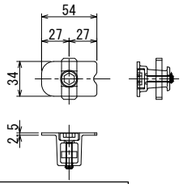
⑪落下防止金物（B）詳細図



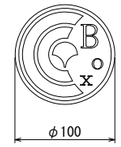
ロック装置部 詳細 S=1/3



⑦ステンレスキャップ S=1/3



マーク詳細図 S=1/3



設計条件

設　計　荷　重	
活　荷　重	T-25 1輪　50kN
衝　　撃	i=0.1

数量表

番号	部　品　名	数量	材　質	備　考
1	蓋（A）	1個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
2	蓋（B）	1個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
3	蓋（C）	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
4	受枠（A）	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
5	受枠（B）	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
6	受枠（C）	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
7	ステンレスキャップ	4個	SUS304	(SCS13)
8	ロック装置	4個	SUS304	(SCS13)
9	高さ調整ボルト M10	8組	SUS304	(ナット×2,ワッシャー×2)
10	落下防止金物（A）	1個	SS400	HDZT77
11	落下防止金物（B）	1個	SS400	HDZT77

注）耐スリップ仕様(BPN40以上)
　　調整モルタルは、高流動性無収縮モルタルも用いることも可能。

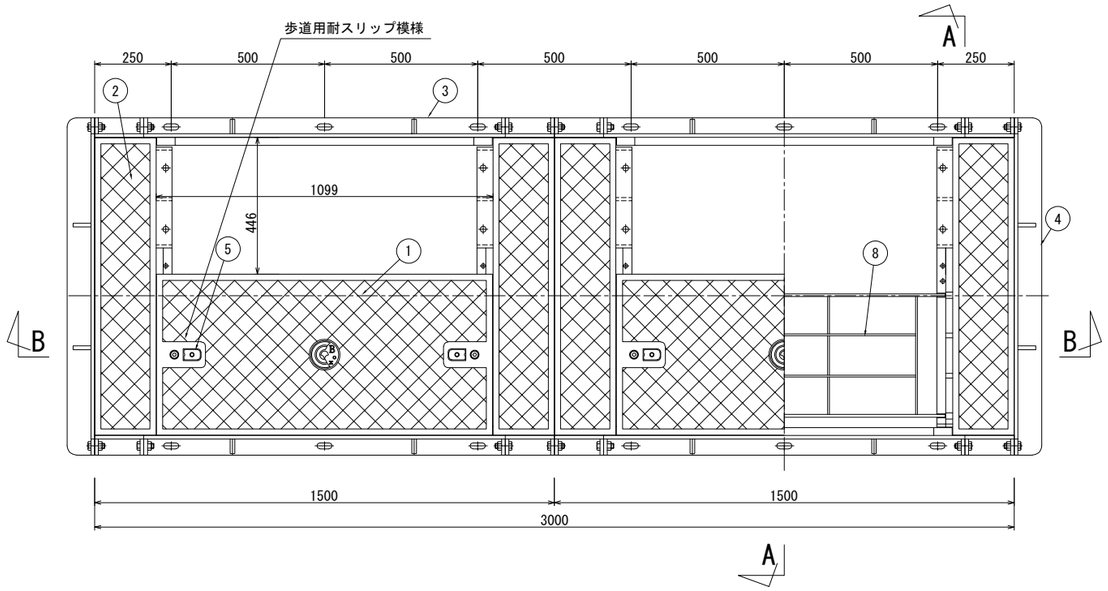
参考組質量

鋳鉄蓋(A)	71.0 kg
鋳鉄蓋(B)	91.0 kg
鋳鉄蓋(C)	35.0 kg
受枠	278.0 kg
参考組質量	**510.0 kg**

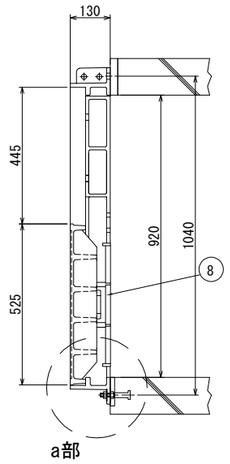
NO	作成年度	鋳鉄蓋 特殊部Ⅱ型用 地上機器桝 直上1基用 構造図 （歩道-As舗装） 900×2000
14311	R8	

鋳鉄蓋 特殊部Ⅱ型用 地上機器桝 直上2基用 構造図　S=1/20

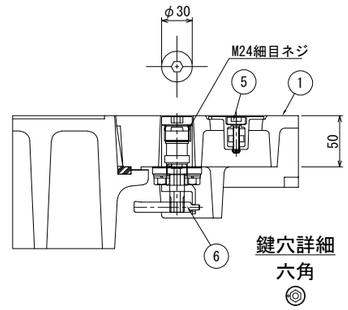
（歩道-As舗装） 900×3000



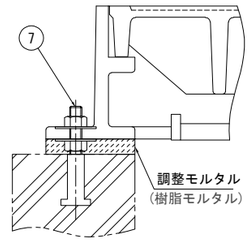
A-A断面



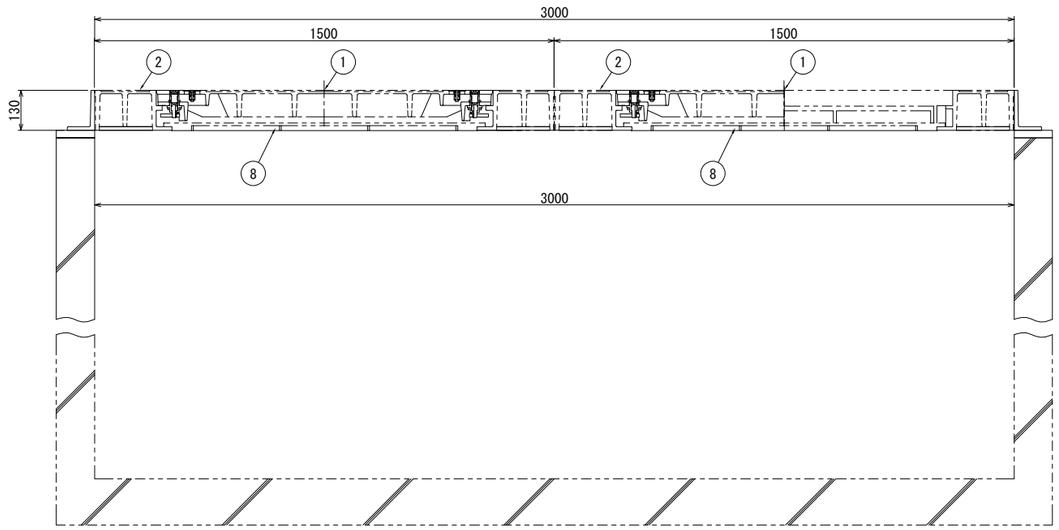
ロック装置部 詳細 S=1/6



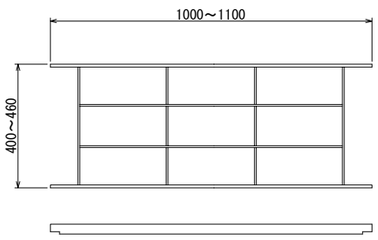
a部詳細図 S=1/6



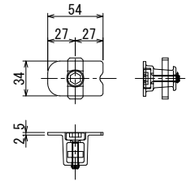
B-B断面



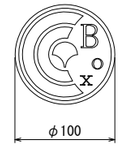
⑧落下防止金物詳細図



⑤ステンレスキャップ S=1/6



マーク詳細図 S=1/6



設計条件

設　計　荷　重	
活　荷　重	T-25 1輪　50kN
衝　　撃	i=0.1

数量表

番号	部　品　名	数量	材　質	備　考
1	蓋（A）	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
2	蓋（B）	4個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
3	受枠（A）	4個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
4	受枠（B）	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
5	ステンレスキャップ	4個	SUS304	(SCS13)
6	ロック装置	4個	SUS304	(SCS13)
7	高さ調整ボルト M10	12組	SUS304	(ナット×2,ワッシャー×2)
8	落下防止金物	2個	SS400	HDZT77

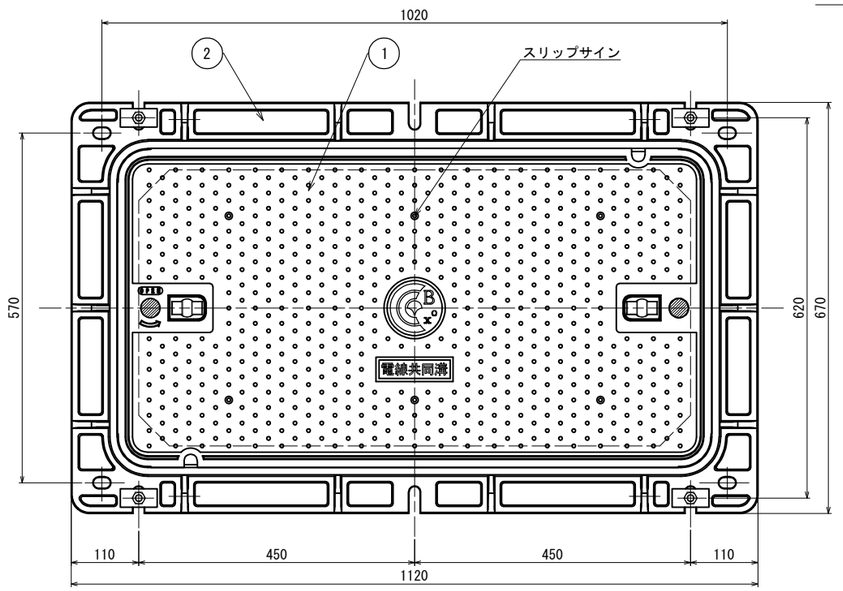
注）耐スリップ仕様(BPN40以上)
　　調整モルタルは、高流動性無収縮モルタルも用いることも可能。

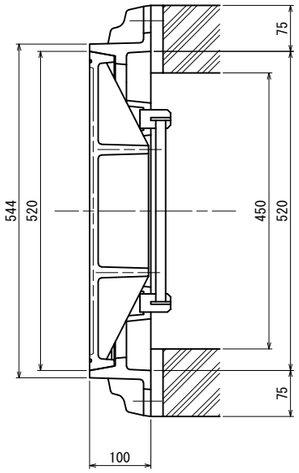
参考組質量

鋳鉄蓋(A)	71.0 kg
鋳鉄蓋(B)	91.0 kg
鋳鉄蓋(C)	35.0 kg
受枠	407.0 kg
参考組質量	**730.0 kg**

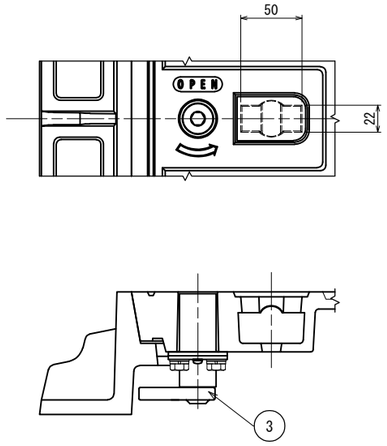
NO	作成年度	鋳鉄蓋 特殊部Ⅱ型用 地上機器桝 直上2基用 構造図 （歩道-As舗装） 900×3000
14312	R8	

鋳鉄蓋 電力用分岐桝(小)用 構造図 S=1/10
(歩車道兼用)450×900

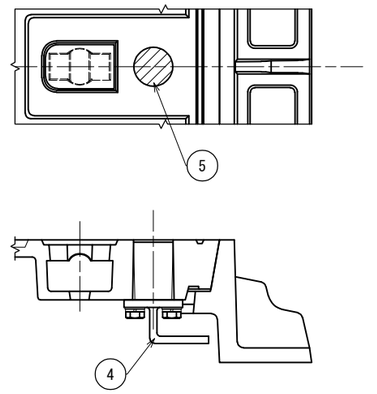


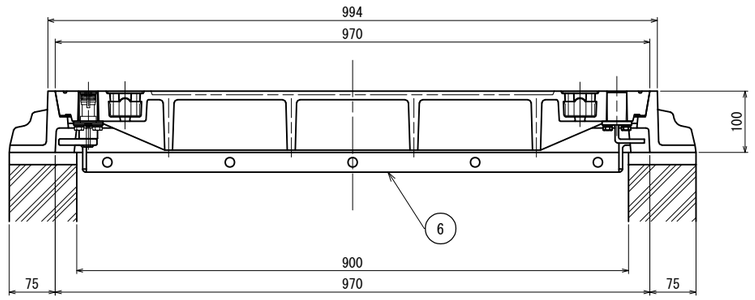


ロック部詳細 S=1/5

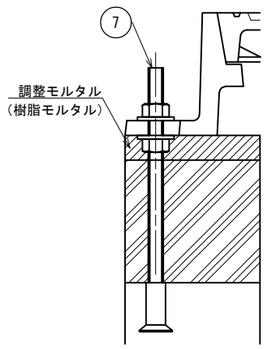


上り止め金具詳細 S=1/5

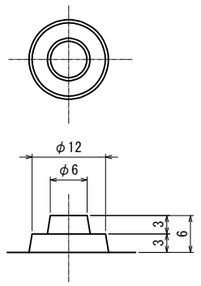




高さ調整部詳細 S=1/5



スリップサイン詳細図 S=1/1



設計条件

設 計 荷 重	
活 荷 重	T-25 1輪 50kN
衝 撃	i=0.4

材料表

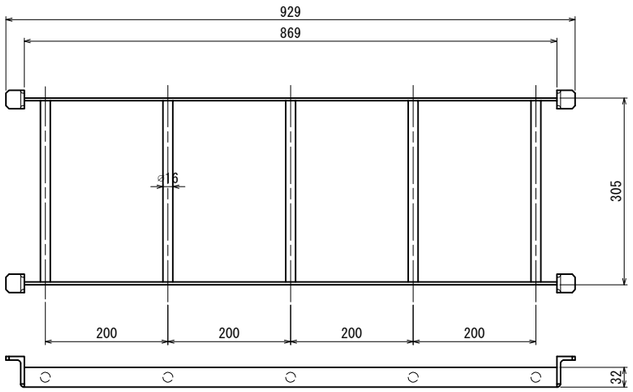
番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	鋳鉄蓋	1個	FCD700-2	
2	受枠	1個	FCD600-3	
3	ロック装置	1個	SCS13	
4	上り止め金具	1個	SCS13	
5	ゴム栓	1個	CR	
6	落下防止金物	1個	SUS400	溶融亜鉛メッキ
7	高さ調整ボルト M12	4組	SUS304	(ナット×2,ワッシャー×2)

注) 調整モルタルは、高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

参考組質量

鋳鉄蓋	82 kg
受枠	70 kg
参考組質量	152 kg

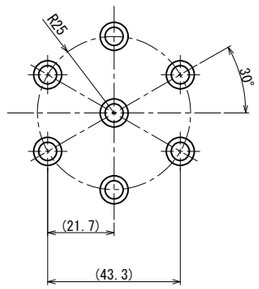
⑥落下防止金物

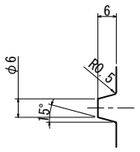


東京都マーク S=1/5



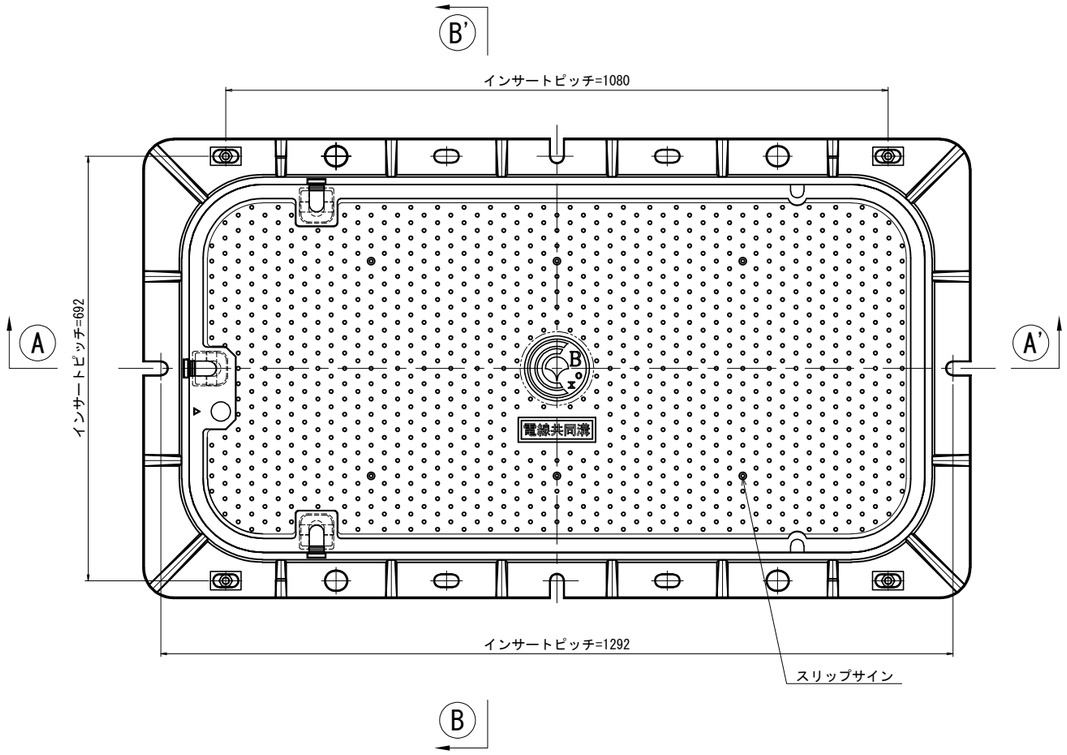
突起形状及びピッチ詳細図 S=1/2



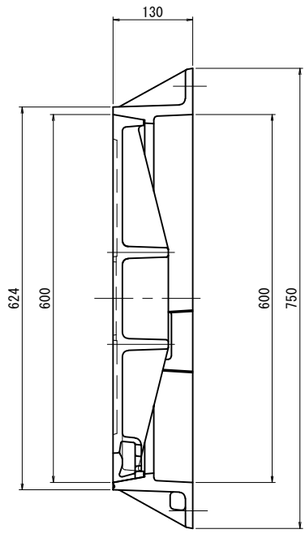


NO	作成年度	鋳鉄蓋 電力用分岐桝(小)用 構造図 (歩車道兼用)450×900
14503	R8	

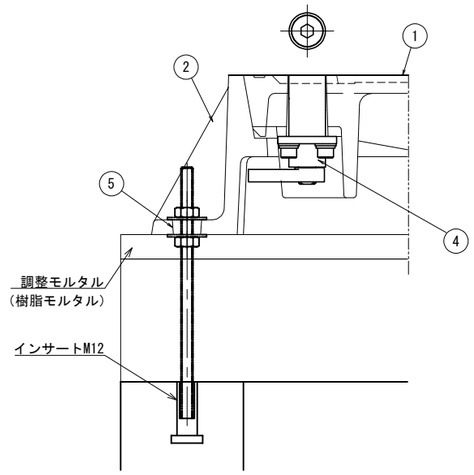
鋳鉄蓋 電力用分岐桝(大)用 構造図 S=1/10
(歩車道兼用)600×1200



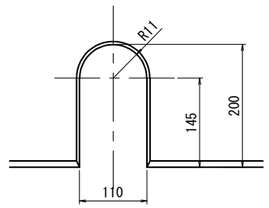
断面図
Ⓑ－Ⓑ'



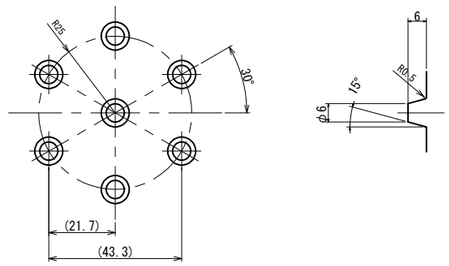
ロック部詳細図 S=1/2



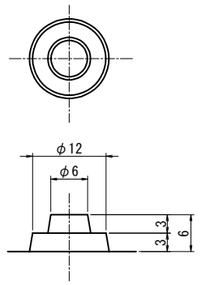
ｱﾝｶｰ切欠き寸法 S=1/1



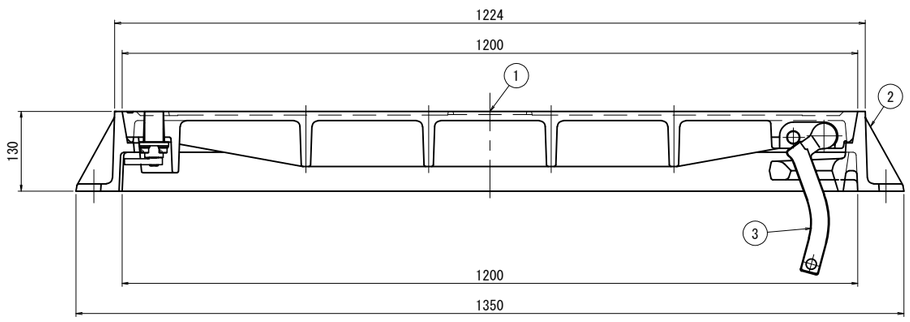
突起形状及びピッチ詳細図 S=1/2



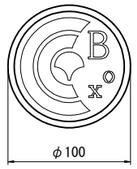
スリップサイン詳細図 S=1/1



断面図
Ⓐ－Ⓐ'



東京都マーク S=1/5



設計条件

設 計 荷 重	
活 荷 重	T-25 1輪 100kN
衝 撃	i =0.4

材料表

番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	鋳鉄蓋	1個	FCD700	
2	受枠	1個	FCD600	
3	蝶番金具	1個	FCD600	
4	ロック装置	1個	SUS304	
5	高さ調整ボルト M12	6組	SUS304	(ナット×2,ワッシャー×2)

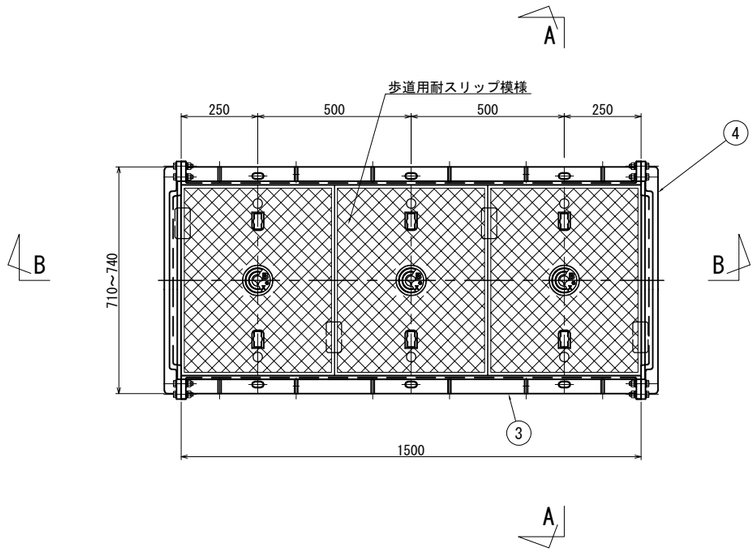
注) 調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

参考組質量

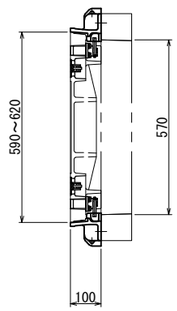
鋳鉄蓋	130 kg
受枠	100 kg
参考組質量	230 kg

NO	作成年度	鋳鉄蓋 電力用分岐桝(大)用 構造図 (歩車道兼用)600×1200
14504	R8	

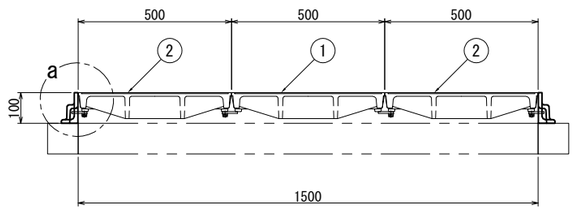
鋳鉄蓋 分岐桝T-B型用 構造図 S=1/20
(歩道)550×1500



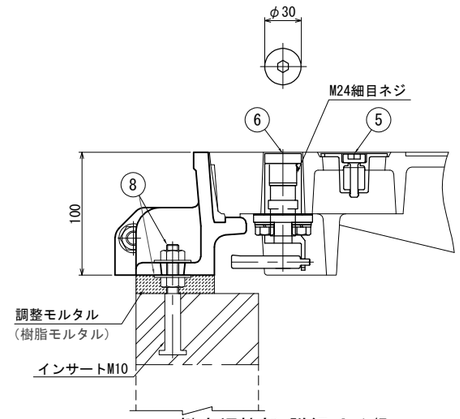
A-A 断面



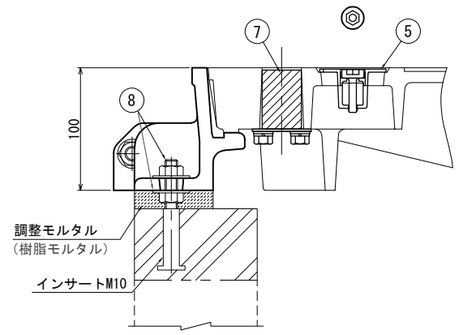
B-B 断面



ロック装置部 詳細 S=1/5



鍵穴埋栓部 詳細 S=1/5



設計条件

設 計 荷 重	
活 荷 重	T-25 1輪 50kN
衝 撃	i=0.1

材料表

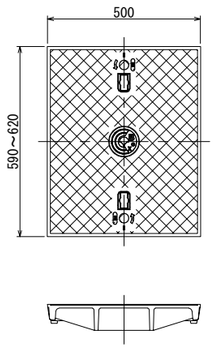
番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	上蓋 (ロック装置用)	1個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
2	上蓋 (鍵穴埋栓用)	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
3	受枠 メイン	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
4	受枠 サイド	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
5	ステンレスキャップ	6個	SUS304	(SCS13)
6	ロック装置	2個	SUS304	(SCS13)
7	鍵穴埋栓	4個	CR	
8	高さ調整ボルト M10	6組	SUS304相当	(ナット×2, ワッシャー×2)

注) 耐スリップ仕様(BPN40以上)
調整モルタルは高流動性無収縮モルタルも用いることも可能。

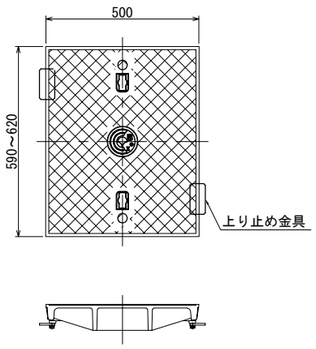
参考組質量

上蓋	84 kg
受枠	72 kg
参考組質量	240 kg

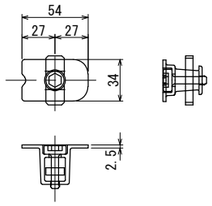
① 上蓋 (ロック装置用)



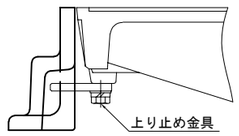
② 上蓋 (鍵穴埋栓用)



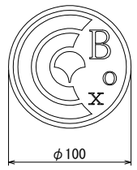
⑤ ステンレスキャップ S=1/5



a部 詳細 S=1/5



マーク詳細図 S=1/5

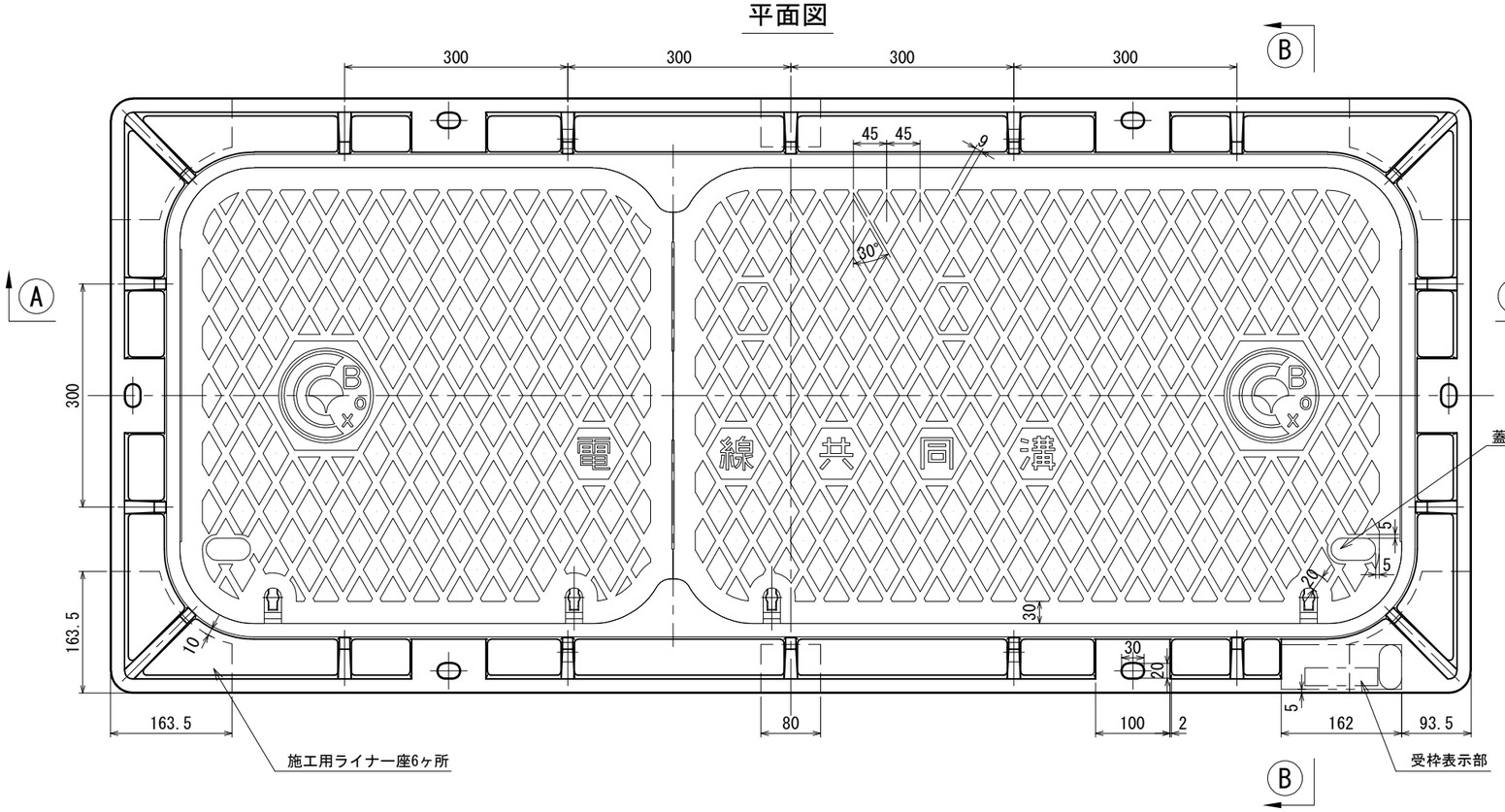


NO	作成年度	鋳鉄蓋 分岐桝T-B型用 構造図 (歩道)550×1500
14502	R8	

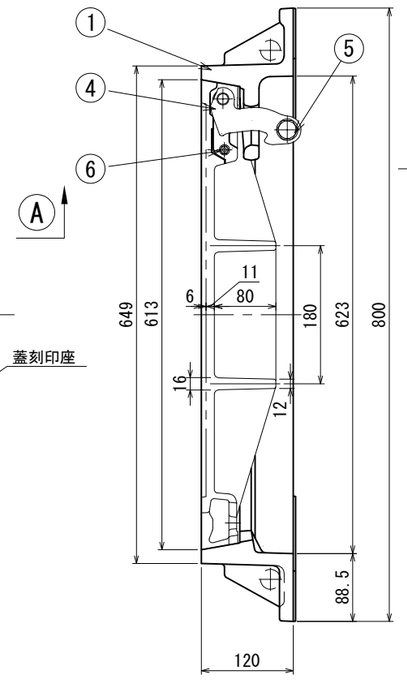
鋳鉄蓋 分岐桝T-B型用 構造図 S=1/8

(車道)600×1500

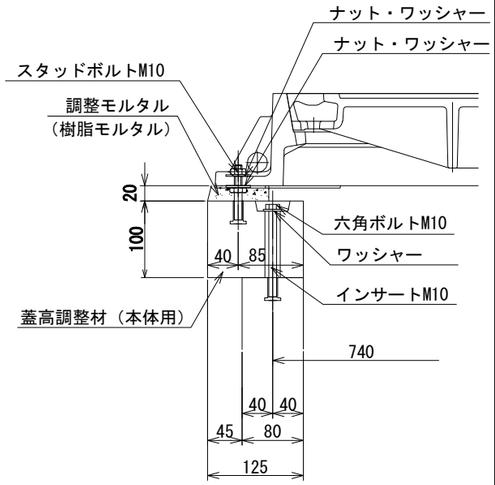
平面図



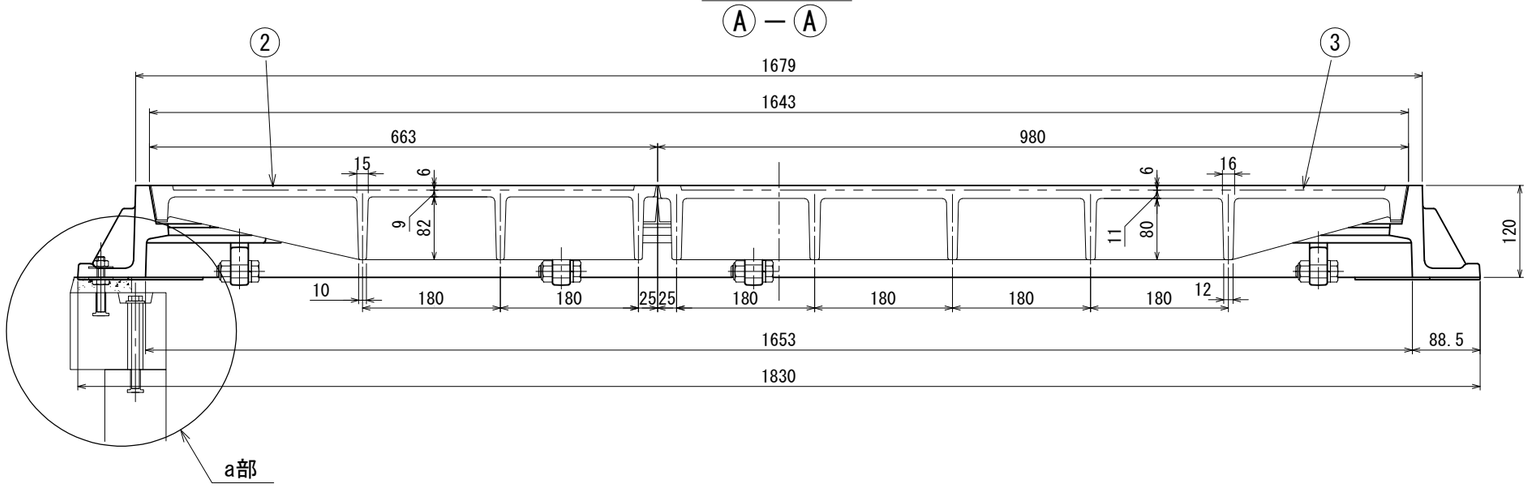
断面図 (B－B)



a部詳細図



断面図 (A－A)



設計条件

設 計 荷 重	
活 荷 重	T-25 1輪 50kN
衝 撃	i=0.4

材料表

番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	受枠	1個	FCD600	
2	蓋L	1個	FCD700	
3	蓋R	1個	FCD700	
4	蝶番金物	4個	FCD600	
5	ボルトナット・ばね座金	4組	ステンレス	六角ﾎﾞﾙﾄ・Uﾅｯﾄ M16×45
6	抜け止めボルトナット	4組	ステンレス	M6×100
7	高さ調整ボルト M10	6組	SUS304相当	(ナット×2, ワッシャー×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

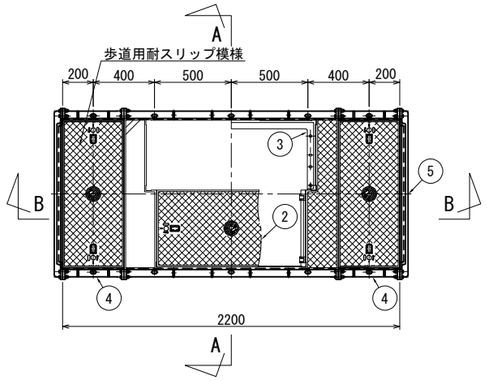
参考組質量

蓋L	61 kg
蓋R	101 kg
受枠	142 kg
参考組質量	303 kg

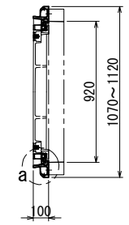
NO	作成年度	鋳鉄蓋 分岐桝T-B型用 構造図 (車道)600×1500
14505	R8	

鋳鉄蓋 地上機器桝 直上用 構造図 S=1/40
（歩道-As舗装）

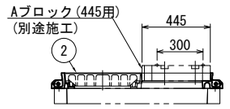
鋳鉄蓋 地上機器桝 直上1基用(歩道-As舗装)構造図
900×2200用(浅層タイプ)



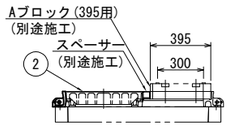
A-A 断面



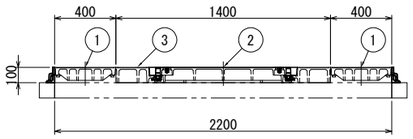
A-A 断面(Aブロック445用)



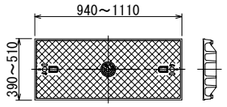
A-A 断面(Aブロック395用)



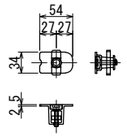
B-B 断面



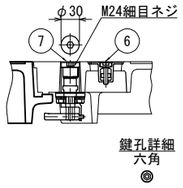
① 機器横蓋



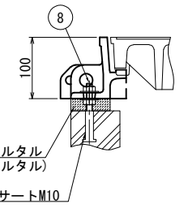
⑥ ステンレスキャップ S=1/10



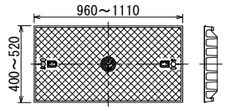
ロック装置部 詳細 S=1/10



a部 詳細 S=1/10



② 機器前鋳鉄蓋



マーク詳細図 S=1/10



設計条件

設計荷重	
活荷重	T-8 1輪 32kN
衝撃	i=0.1

参考組質量

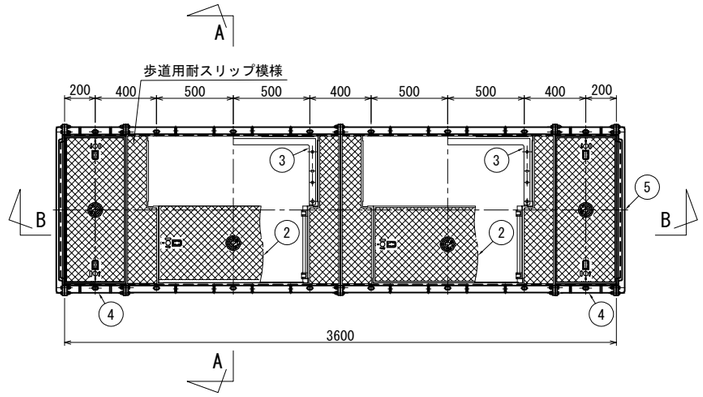
機器横蓋	102 kg
機器前鋳鉄蓋	90 kg
受枠	206 kg
参考組質量	490 kg

材料表

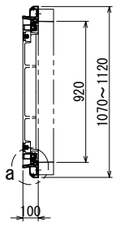
番号	部品名	数量	材質	備考
1	機器横蓋	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
2	機器前鋳鉄蓋	1個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
3	地上機器枠	1個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
4	受枠 メイン	4個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
5	受枠 サイド	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
6	ステンレスキャップ	6個	SUS304	(SCS13)
7	ロック装置	6個	SUS304	(SCS13)
8	高さ調整ボルト M10	10組	SUS304相当	(ナット×2,ワッシャー×2)

注）耐スリップ仕様(BPN40以上)
調整モルタルは、高流動性無収縮モルタルも用いることも可能

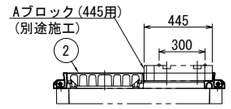
鋳鉄蓋 地上機器桝 直上2基用(歩道-As舗装)構造図
900×3600用(浅層タイプ)



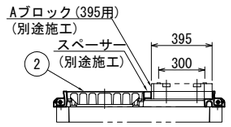
A-A 断面



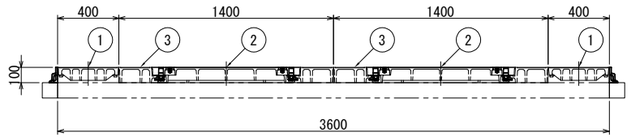
A-A 断面(Aブロック445用)



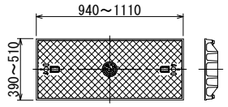
A-A 断面(Aブロック395用)



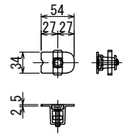
B-B 断面



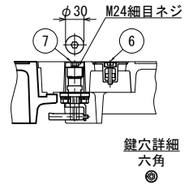
① 機器横蓋



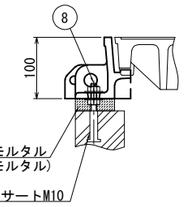
⑥ ステンレスキャップ S=1/10



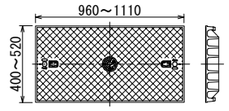
ロック装置部 詳細 S=1/10



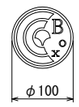
a部 詳細 S=1/10



② 機器前鋳鉄蓋



マーク詳細図 S=1/10



設計条件

設計荷重	
活荷重	T-8 1輪 32kN
衝撃	i=0.1

参考組質量

機器横蓋	102 kg
機器前鋳鉄蓋	90 kg
受枠	340 kg
参考組質量	770 kg

材料表

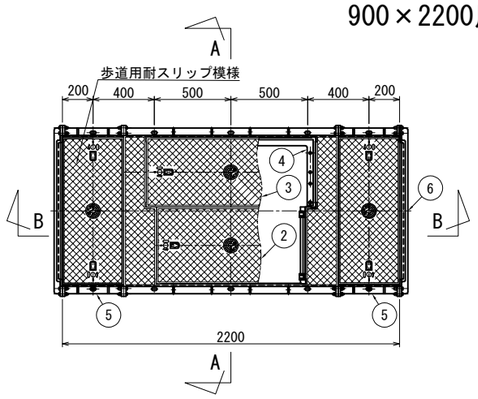
番号	部品名	数量	材質	備考
1	機器横蓋	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
2	機器前鋳鉄蓋	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
3	地上機器枠	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
4	受枠 メイン	4個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
5	受枠 サイド	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
6	ステンレスキャップ	8個	SUS304	(SCS13)
7	ロック装置	8個	SUS304	(SCS13)
8	高さ調整ボルト M10	16組	SUS304相当	(ナット×2,ワッシャー×2)

注）耐スリップ仕様(BPN40以上)
調整モルタルは、高流動性無収縮モルタルも用いることも可能

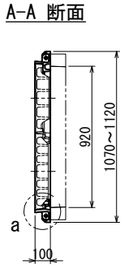
NO	作成年度	鋳鉄蓋 地上機器桝 直上用 構造図 (歩道-As舗装)900×2200、900×3600
14601	R8	

鋳鉄蓋 地上機器桝 横置用 構造図 S=1/40
（歩道-As舗装）

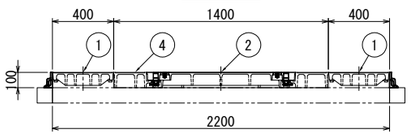
鋳鉄蓋 地上機器桝 横置1基用(歩道-As舗装)構造図
900×2200用(浅層タイプ)



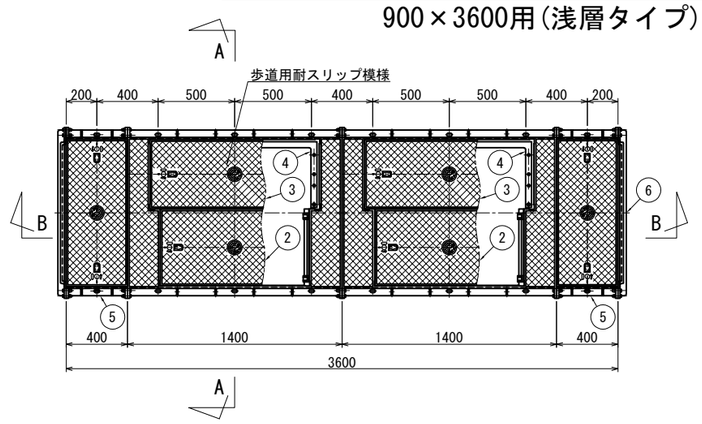
A-A 断面



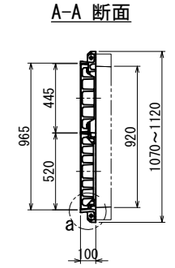
B-B 断面



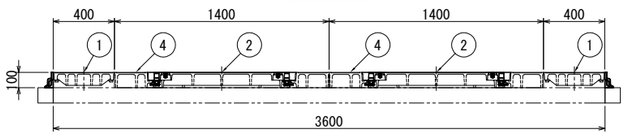
鋳鉄蓋 地上機器桝 横置2基用(歩道-As舗装)構造図
900×3600用(浅層タイプ)



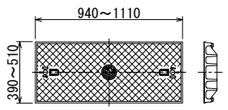
A-A 断面



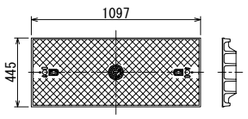
B-B 断面



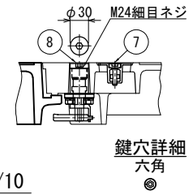
① 機器横蓋



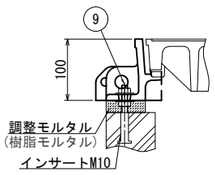
③ 機器前鋳鉄蓋B



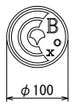
ロック装置部 詳細 S=1/10



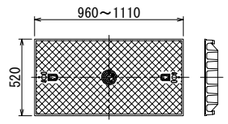
a部 詳細 S=1/10



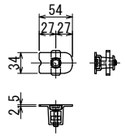
マーク詳細図 S=1/10



② 機器前鋳鉄蓋A



⑦ ステンレスキャップ S=1/10



設計条件

設計荷重	
活荷重	T-8 1輪 32kN
衝撃	i=0.1

参考組質量

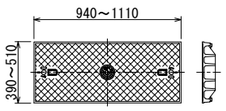
機器横蓋	102 kg
機器前鋳鉄蓋A	104 kg
機器前鋳鉄蓋B	88 kg
受枠	206 kg
参考組質量	**560 kg**

材料表

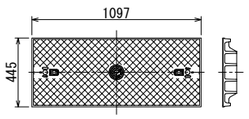
番号	部品名	数量	材質	備考
1	機器横蓋	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
2	機器前鋳鉄蓋A	1個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
3	機器前鋳鉄蓋B	1個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
4	地上機器枠	1個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
5	受枠 メイン L-400	4個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
6	受枠 サイド L-1080	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
7	ステンレスキャップ	8個	SUS304	(SCS13)
8	ロック装置	8個	SUS304	(SCS13)
9	高さ調整ボルト M10	10組	SUS304	(ナット×2,ワッシャー×2)

注）耐スリップ仕様(BPN40以上)
調整モルタルは、高流動性無収縮モルタルも用いることも可能

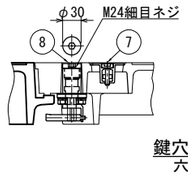
① 機器横蓋



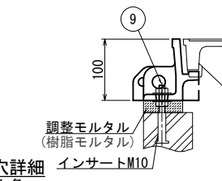
③ 機器前鋳鉄蓋B



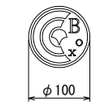
ロック装置部 詳細 S=1/10



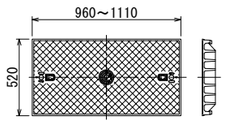
a部 詳細 S=1/10



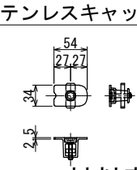
マーク詳細図 S=1/10



② 機器前鋳鉄蓋A



⑦ ステンレスキャップ S=1/10



設計条件

設計荷重	
活荷重	T-8 1輪 32kN
衝撃	i=0.1

参考組質量

機器横蓋	102 kg
機器前鋳鉄蓋A	104 kg
機器前鋳鉄蓋B	88 kg
受枠	340 kg
参考組質量	**890 kg**

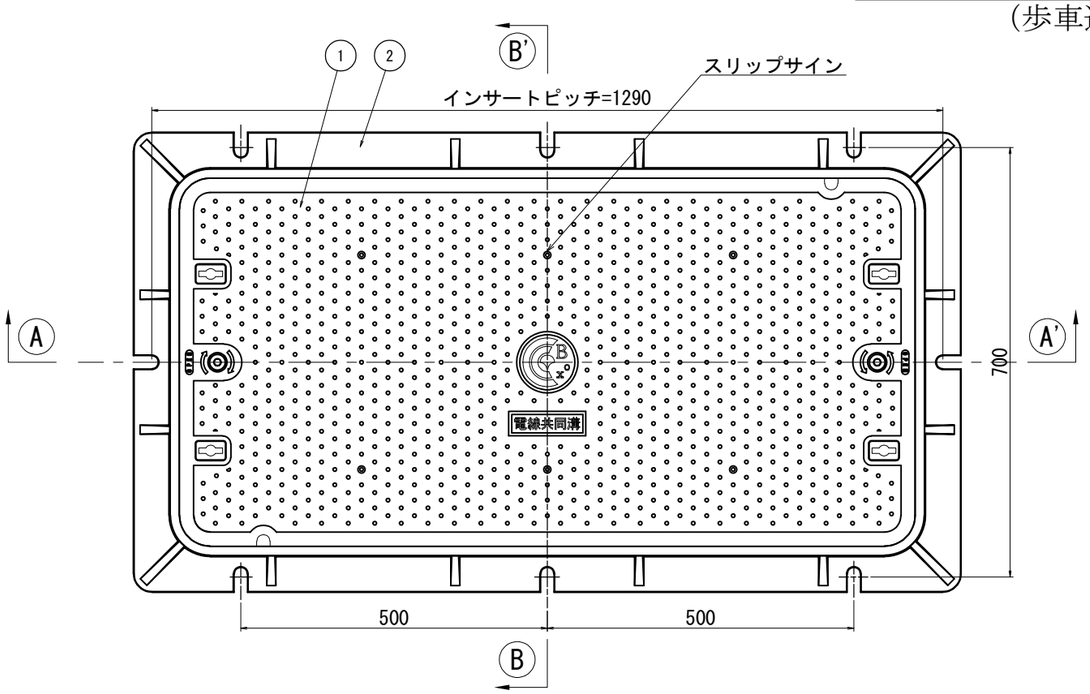
材料表

番号	部品名	数量	材質	備考
1	機器横蓋	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
2	機器前鋳鉄蓋A	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
3	機器前鋳鉄蓋B	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
4	地上機器枠	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
5	受枠 メイン L-400	4個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
6	受枠 サイド L-1080	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
7	ステンレスキャップ	12個	SUS304	(SCS13)
8	ロック装置	12個	SUS304	(SCS13)
9	高さ調整ボルト M10	16組	SUS304	(ナット×2,ワッシャー×2)

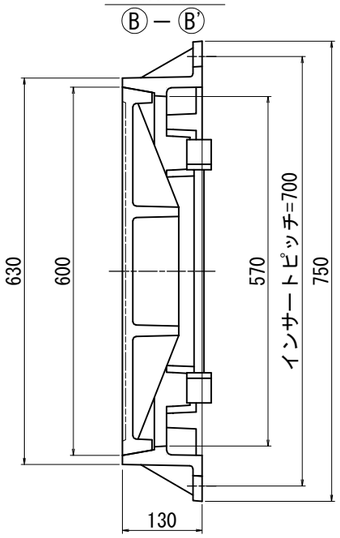
注）耐スリップ仕様(BPN40以上)
調整モルタルは、高流動性無収縮モルタルも用いることも可能

NO	作成年度	
14602	R8	鋳鉄蓋 地上機器桝 横置用 構造図 (歩道-As舗装)900×2200、900×3600

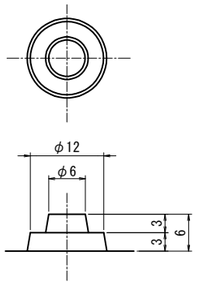
鋳鉄蓋　通信接続桝用(小) 構造図　S=1/10
(歩車道兼用)600×1200



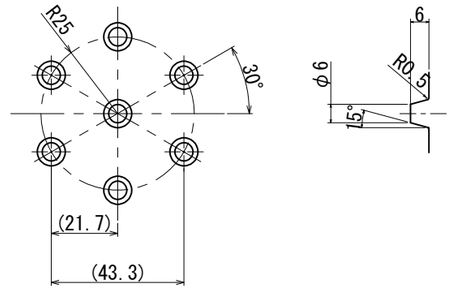
断面図
Ⓑ－Ⓑ'



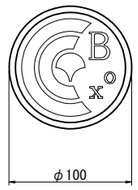
スリップサイン詳細図 S=1/1



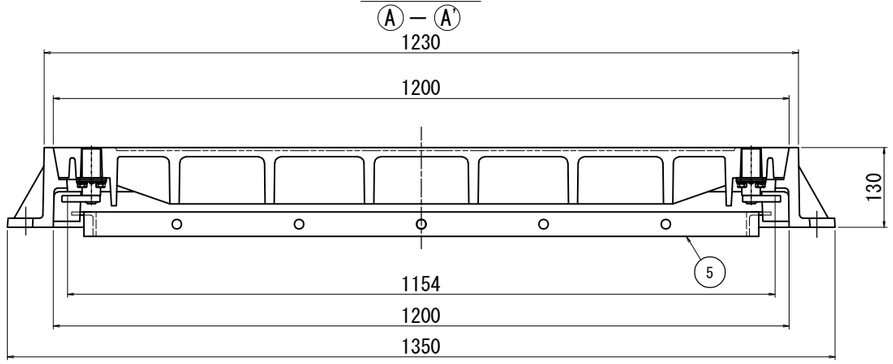
突起形状及びピッチ詳細図 S=1/2



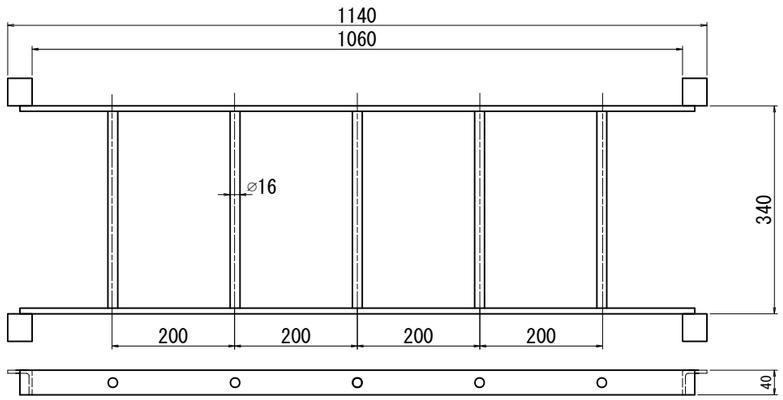
東京都マーク S=1/5



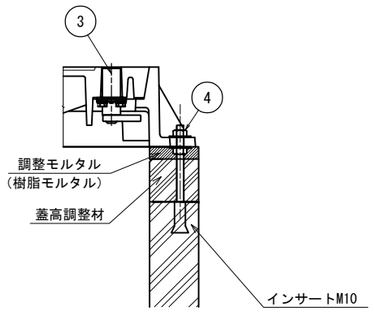
断面図
Ⓐ－Ⓐ'



⑤落下防止金物



高さ調整部詳細 S=1/10



設計条件

設　計　荷　重	
活　荷　重	T-25　1輪　100kN
衝　　撃	i=0.4

材料表

番号	部　品　名	数量	材　質	備　考
1	上蓋	1個	FCD700	
2	受枠	1個	FCD600	
3	ロック装置	2個	SUS304	
4	高さ調整ボルト　M10	4組	SUS304	(ナット×2,ワッシャー×2)
5	落下防止金物	1個	SS400	溶融亜鉛メッキ

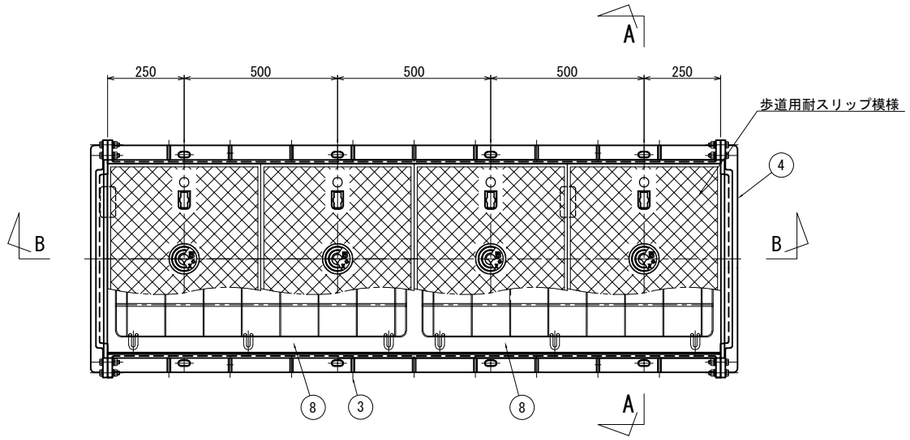
注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルも用いることも可能。

参考組質量

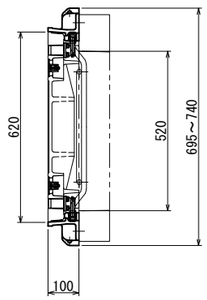
鋳鉄蓋	134 kg
受枠	85 kg
参考組質量	219 kg

NO	作成年度	鋳鉄蓋　通信接続桝用(小) 構造図 (歩車道兼用)600×1200
14703	R8	

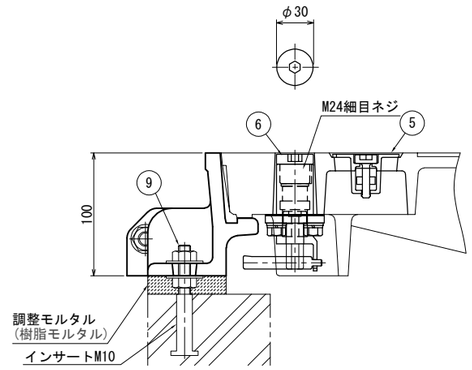
鋳鉄蓋 通信接続桝用(大) 構造図 S=1/20
(歩道)500×2000



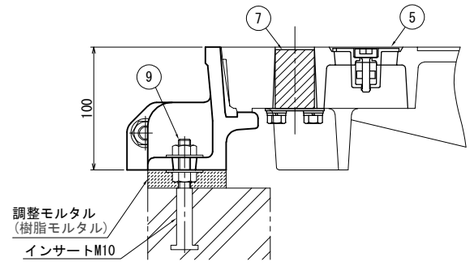
A-A 断面



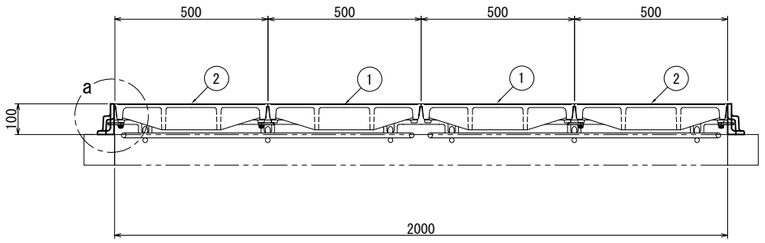
ロック部 詳細 S=1/5



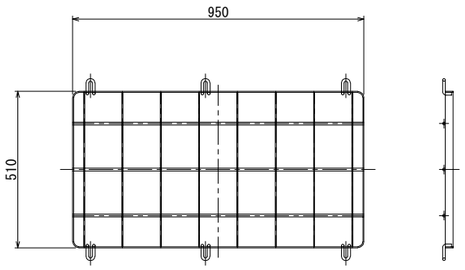
鍵穴埋栓部 詳細 S=1/5



B-B 断面



⑧ 落下防止金物



設計条件

設 計 荷 重	
活 荷 重	T-25　1輪　50kN
衝　　撃	i=0.1

材料表

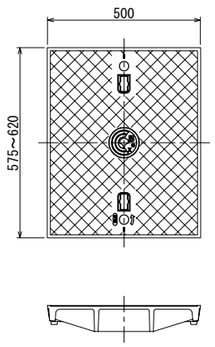
番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	鋳鉄蓋(ロック装置用)	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
2	鋳鉄蓋(鍵孔埋栓用)	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
3	受枠　メイン L-2000	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
4	受枠　サイド L- 740	2個	FCD600以上	防錆樹脂塗装
5	ステンレスキャップ	8個	SUS304	(SCS13)
6	ロック装置	4個	SUS304	(SCS13)
7	鍵穴埋栓	4個	CR	
8	落下防止金物	2組	SS400	HDZT77
9	高さ調整ボルト M10	8組	SUS304	(ナット×2,ワッシャー×2)

注) 耐スリップ仕様(BPN40以上)
　調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを使用することも可能。

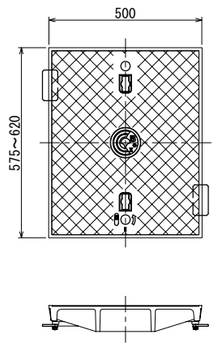
参考組質量

鋳鉄蓋(ロック装置)	60 kg
鋳鉄蓋(鍵穴埋栓)	60 kg
受枠	100 kg
参考組質量	**340 kg**

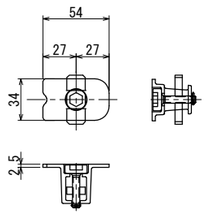
① 鋳鉄蓋 (ロック装置用)



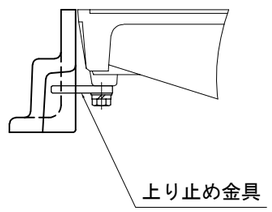
② 鋳鉄蓋 (鍵穴埋栓用)



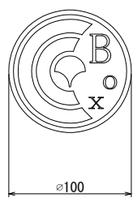
⑤ ステンレスキャップ S=1/5



a部 詳細 S=1/5



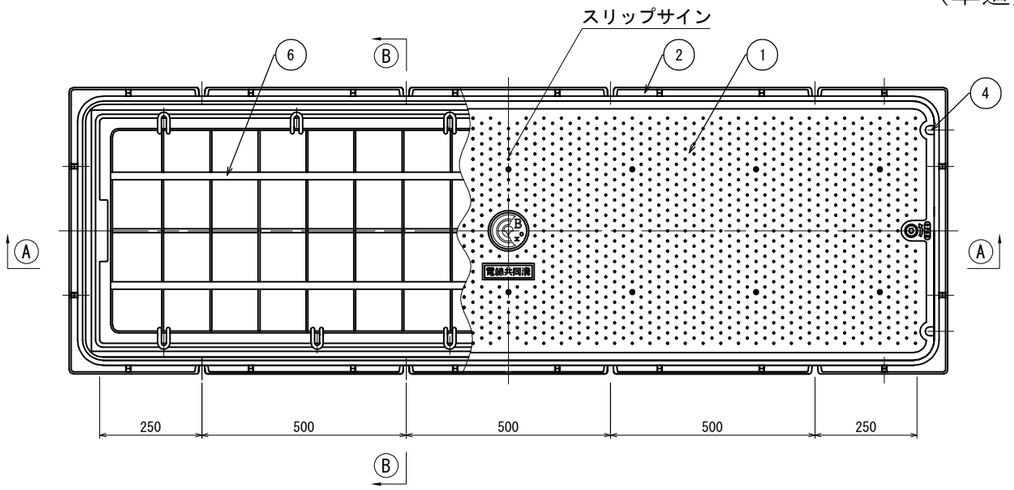
マーク詳細図 S=1/5



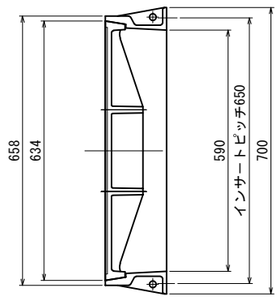
NO	作成年度	鋳鉄蓋 通信接続桝用(大) 構造図 (歩道)500×2000
14702	R8	

鋳鉄蓋 通信接続桝用(大) 構造図 S=1/15

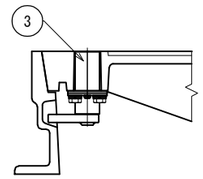
(車道)500×2000



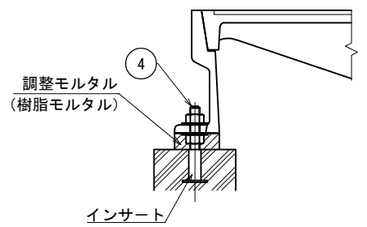
断面図
Ⓑ－Ⓑ



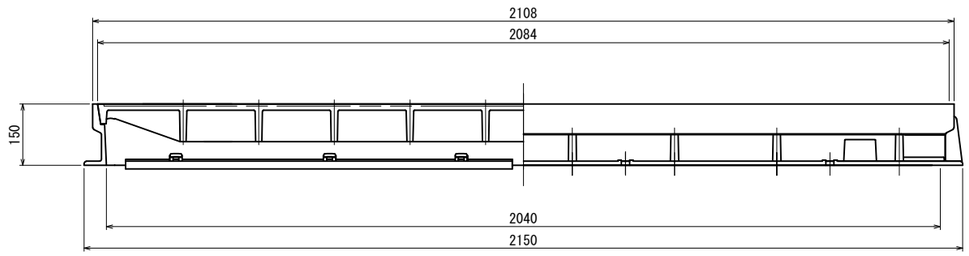
ロック部詳細 S=1/15



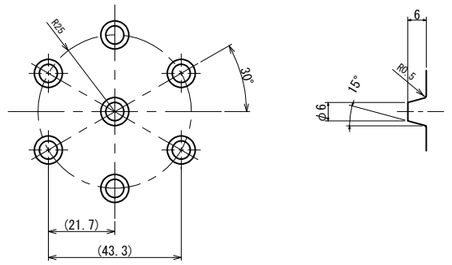
高さ調整部詳細 S=1/15



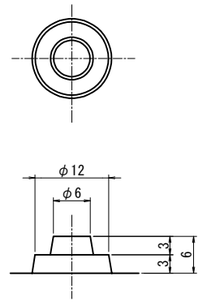
断面図
Ⓐ－Ⓐ



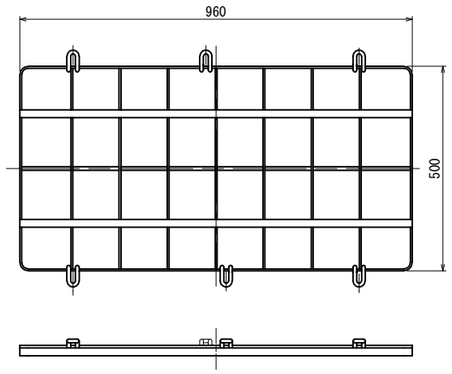
突起形状及びピッチ詳細図 S=1/2



スリップサイン詳細図 S=1/1



⑤落下防止金物



東京都マーク



設計条件

設 計 荷 重	
活 荷 重	T-25 1輪 100kN
衝 撃	i=0.4

材料表

番号	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	蓋	1個	FCD700-2	防錆樹脂塗装
2	受枠	1個	FCD600-3	防錆樹脂塗装
3	ロック装置	2個	SUS304 FCD	
4	高さ調整ボルトM10	8組	SUS304	(ナット×2,ワッシャー×2)
5	落下防止金物	2個	SS400	HDZT77

注) 調整モルタルは高流動性無収縮モルタルも用いることも可能。

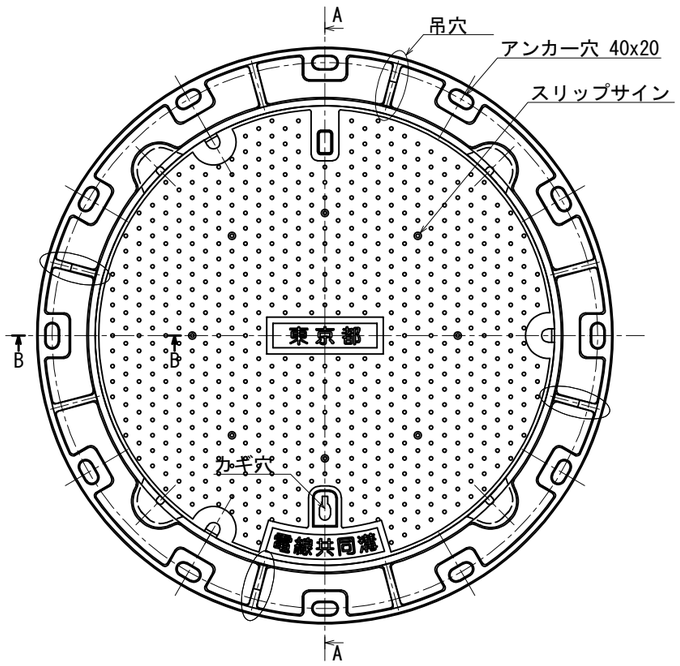
参考組質量

鋳鉄蓋	223 kg
受枠	118 kg
参考組質量	341 kg

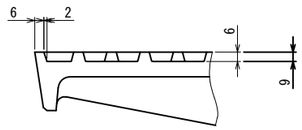
NO	作成年度	鋳鉄蓋 通信接続桝用(大) 構造図 (車道)500×2000
14704	R8	

鋳鉄丸蓋 構造図　S=1/10
（歩車道兼用）φ750

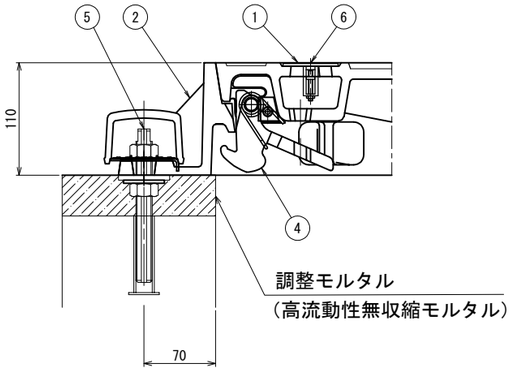
平面図



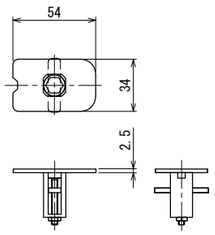
B-B断面 S=1/4



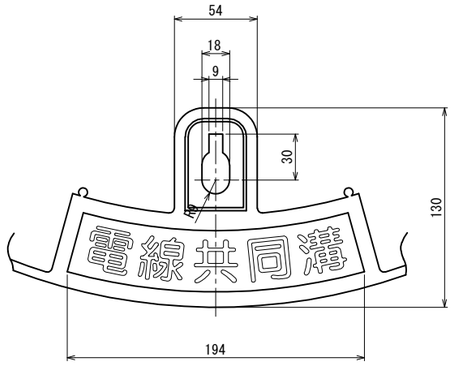
固定部ロック部詳細図 S=1/6



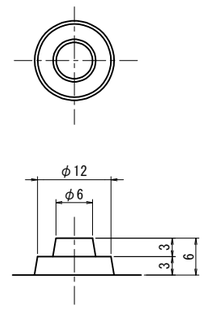
ステンレスキャップ詳細図 S=1/4
（歩道設置時使用）



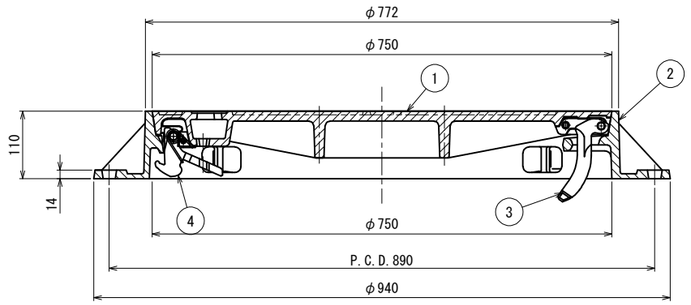
カギ穴及び文字座詳細図 S=1/4



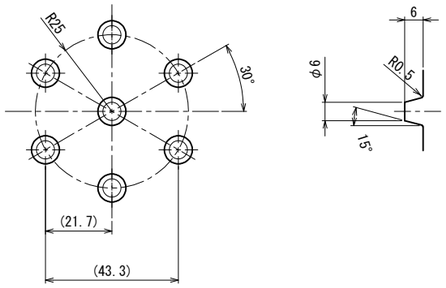
スリップサイン詳細図 S=1/1



A-A断面



突起形状及びピッチ詳細図 S=1/2



設計条件

設　計　荷　重	
活　荷　重	T-25　1輪　100kN
衝　　撃	i=0.4

材料表

番号	部　品　名	数量	材　質	備　考
1	蓋	1個	FCD700	防錆樹脂塗装
2	受枠	1個	FCD600	防錆樹脂塗装
3	蝶番	1個	FCD600	防錆樹脂塗装
4	ロック	1個	FCD600	防錆樹脂塗装
5	固定用ロックボルトM16	3組	SUS	保護キャップは鋳鉄製
6	ステンレスキャップ	(1個)	SUS	歩道設置のみ

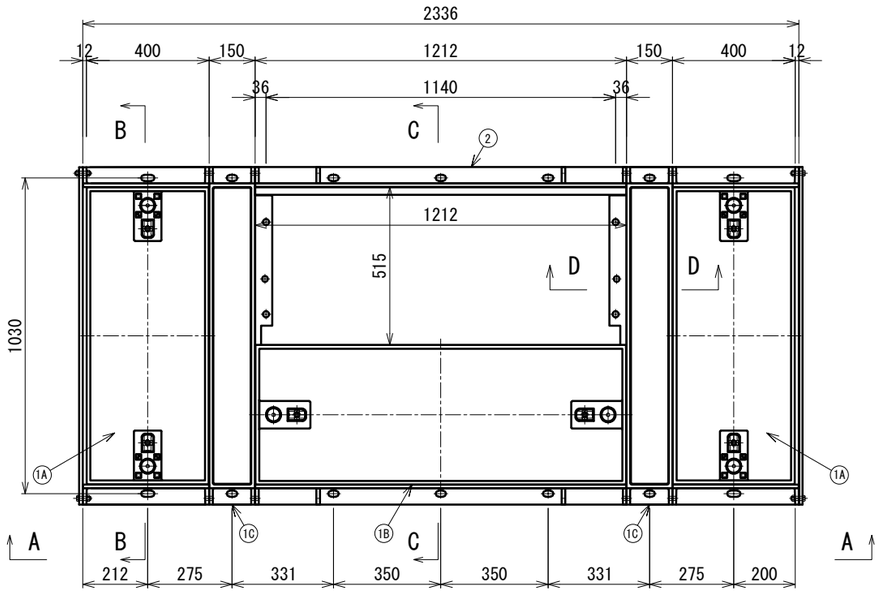
注）歩道または商店街等ではステンレスキャップを用いる。

参考組質量

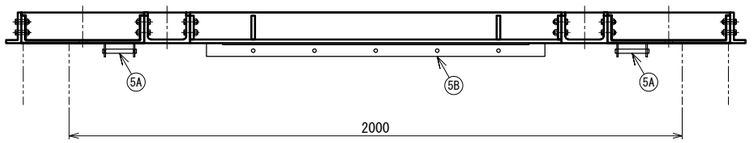
鋳鉄蓋	72 kg
受枠	60 kg
参考組質量	132 kg

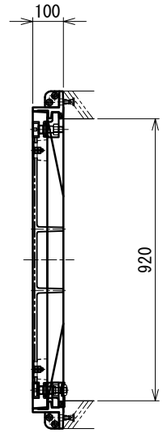
NO	作成年度	鋳鉄丸蓋 構造図 （歩車道兼用）φ750
14801	R8	

鋳鉄蓋 半地下式地上機器用 構造図　S=1/20
900×2000（直上1基用）

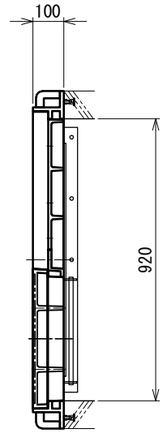


A-A矢視

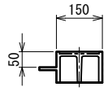




B-B矢視

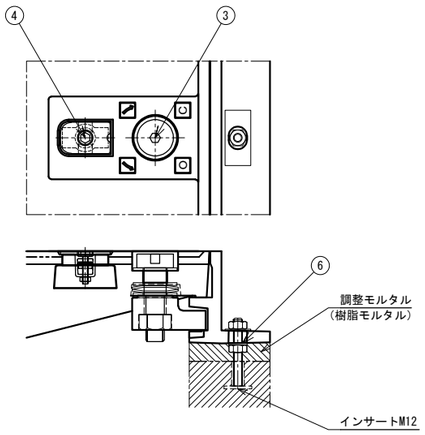


C-C矢視

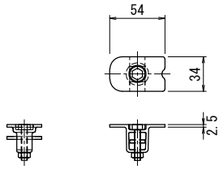


D-D矢視

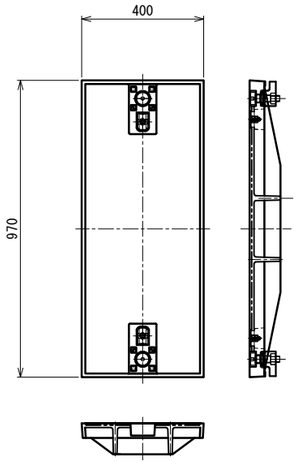
ロック部詳細図



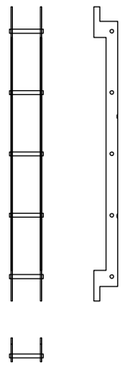
④ ステンレスキャップ S=1/6



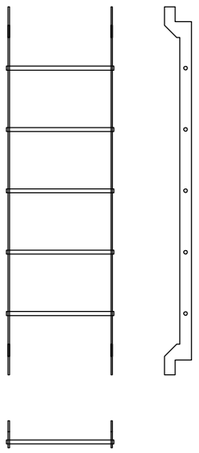
1A 蓋



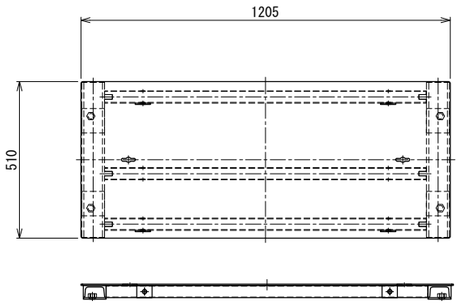
5A 落下防止金物A



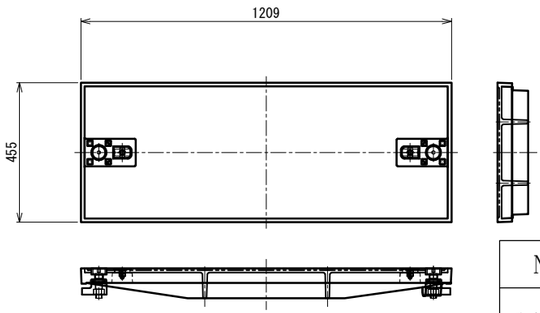
5B 落下防止金物B



7 仮蓋



1B 機器前蓋



設計条件

活荷重	T-25　1軸　50kN
衝　撃	i=0.1

材料表

番号	部　品　名	個数	材質	備考
1A	蓋	2	FCD700-2	防錆樹脂塗装
1B	機器前蓋	1	FCD700-2	防錆樹脂塗装
1C	側面蓋	2	FCD700-2	防錆樹脂塗装
2	受枠	1	FCD600-3	防錆樹脂塗装
3	施錠装置	6	SCS13	六角鍵
4	ステンレスキャップ	6	SUS	
5A	落下防止金物A	2	SS400	溶融亜鉛メッキ
5B	落下防止金物B	1	SS400	溶融亜鉛メッキ
6	高さ調整ボルトM12	14	SUS304	（ナット×2，ワッシャー×2）
7	仮蓋	1	SS400	溶融亜鉛メッキ

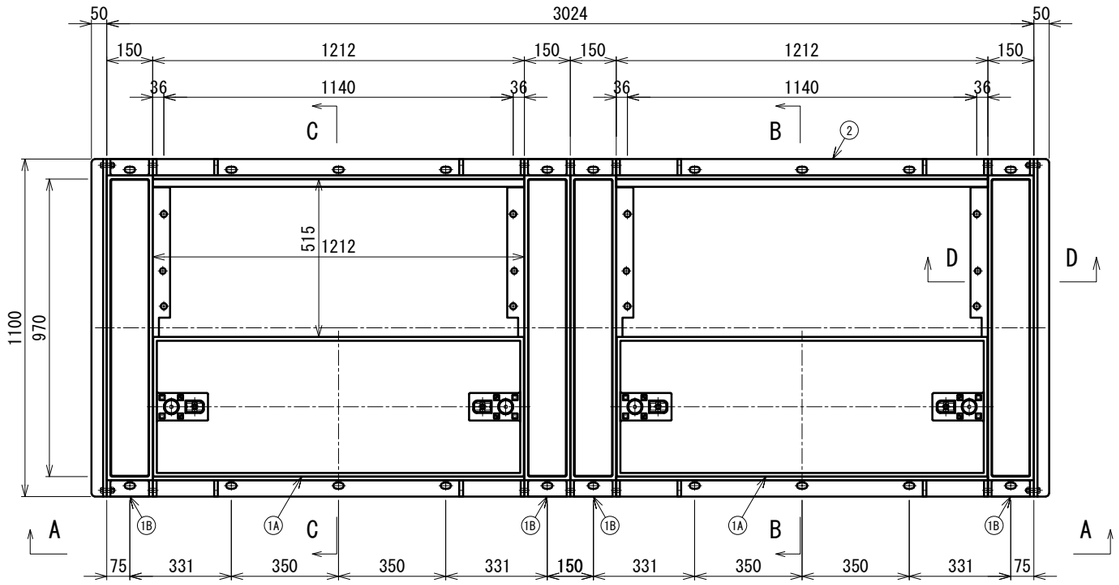
注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルも用いることも可能。

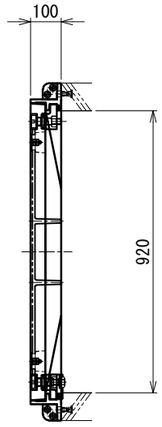
参考組質量

蓋	81 kg
機器前蓋	120 kg
側面蓋	68 kg
受枠	97 kg
参考組質量	515 kg

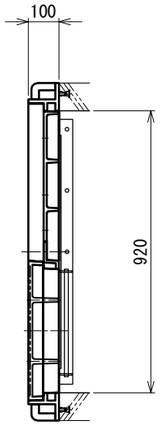
NO	作成年度	鋳鉄蓋 半地下式地上機器用 構造図 900×2000（直上1基用）
14001	R8	

鋳鉄蓋 半地下式地上機器用 構造図　S=1/20
900×3000（直上2基用）

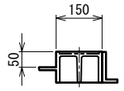




B-B矢視

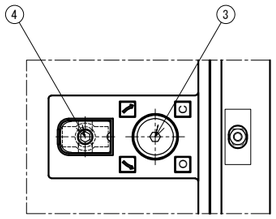


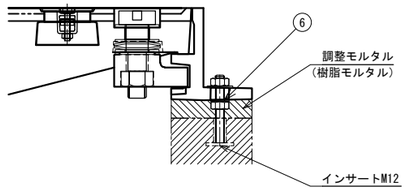
C-C矢視



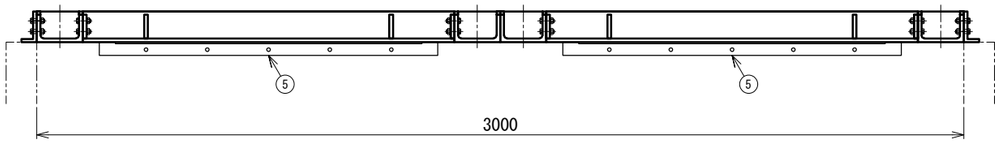
D-D矢視

ロック部詳細図

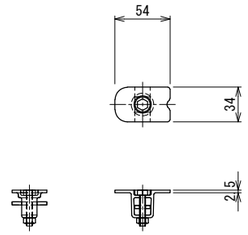




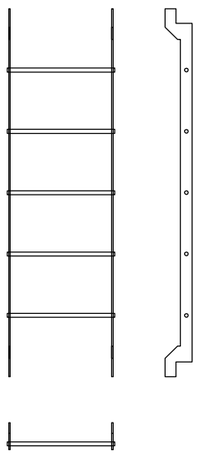
A-A矢視



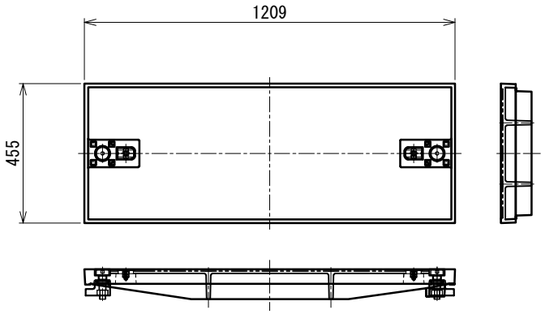
④ステンレスキャップ S=1/6



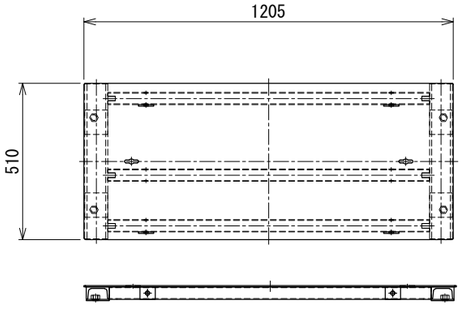
5 落下防止金物



1A 機器前蓋



7 仮蓋



設計条件

活荷重	T-25　1軸　50kN
衝　撃	i=0.1

材料表

品番	品名	個数	材質	備考
1A	機器前蓋	2	FCD700-2	防錆樹脂塗装
1B	側面蓋	4	FCD700-2	防錆樹脂塗装
2	受枠	1	FCD600-3	防錆樹脂塗装
3	施錠装置	4	SCS13	六角鍵
4	ステンレスキャップ	4	SUS	
5	落下防止金物	2	SS400	溶融亜鉛メッキ
6	高さ調整ボルトM12	20	SUS304	（ナット×2，ワッシャー×2）
7	仮蓋	2	SS400	溶融亜鉛メッキ

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルも用いることも可能。

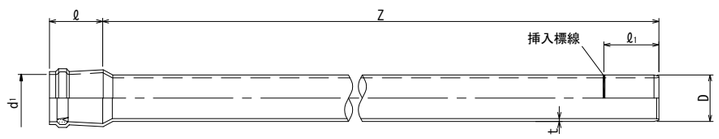
参考組質量

機器前蓋重量	120 kg
側面蓋	68 kg
受枠	113 kg
参考組質量	625 kg

NO	作成年度	鋳鉄蓋 半地下式地上機器用 構造図 900×3000（直上2基用）
14002	R8	

電力系管路材（ECVP・CCVP管）S=1/15

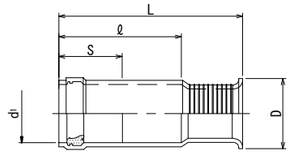
耐衝撃性硬質塩化ビニル管（ゴム輪片受直管）
（ECVP φ100、φ130）



単位：mm

呼び径	受口長さ	受口内径	差口長	外径	厚さ	有効長
	ℓ（最大）	d1	ℓ1	D	t	Z
100	135	115.5	132	114.0	7.1	5,000
130	143	149.0	138	147.5	8.9	

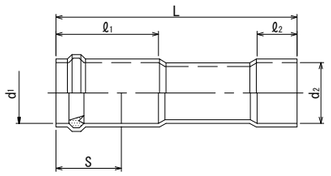
ダクトスリーブ
（CCVP φ100、φ130）



単位：mm

呼び径	受口内径	長さ	外径	挿入長	全長
	d1	ℓ	D	S	L
100	115.5	280	128	145	450
130	149.0	300	171	145	

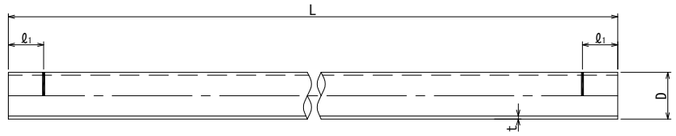
伸縮継手
（CCVP φ100、φ130）



単位：mm

呼び径	受口内径	受口内径	受口長	受口長	挿入長	全長
	d1	d2	ℓ1	ℓ2	S	L
100	115.5	114.7	260	84	162	590
130	149.0	148.4		100		

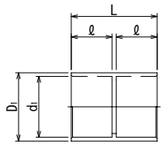
耐衝撃性硬質塩化ビニル管
（CCVP φ100、φ130）



単位：mm

呼び径	外径	差口長	厚さ	全長
	D	ℓ1	t	L
100	114.0	85	7.1	5,000
130	147.5	100	8.9	

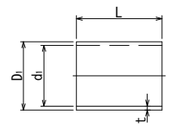
直線継手
（CCVP φ100、φ130）



単位：mm

呼び径	受口外径	受口内径	長さ	全長
	D1	d1	ℓ	L
100	130	114.7	85	180
130	167	148.4	100	210

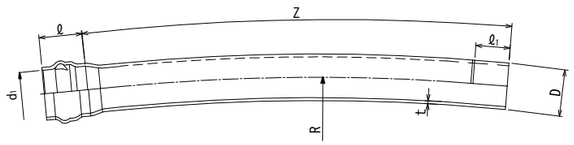
ヤリトリ継手
（CCVP φ100、φ130）



単位：mm

呼び径	受口外径	受口内径	全長
	D1	d1	L
100	130	114.7	180
130	167	148.4	210

耐衝撃性硬質塩化ビニル管（ゴム輪片受曲管）
（ECVP φ100、φ130）



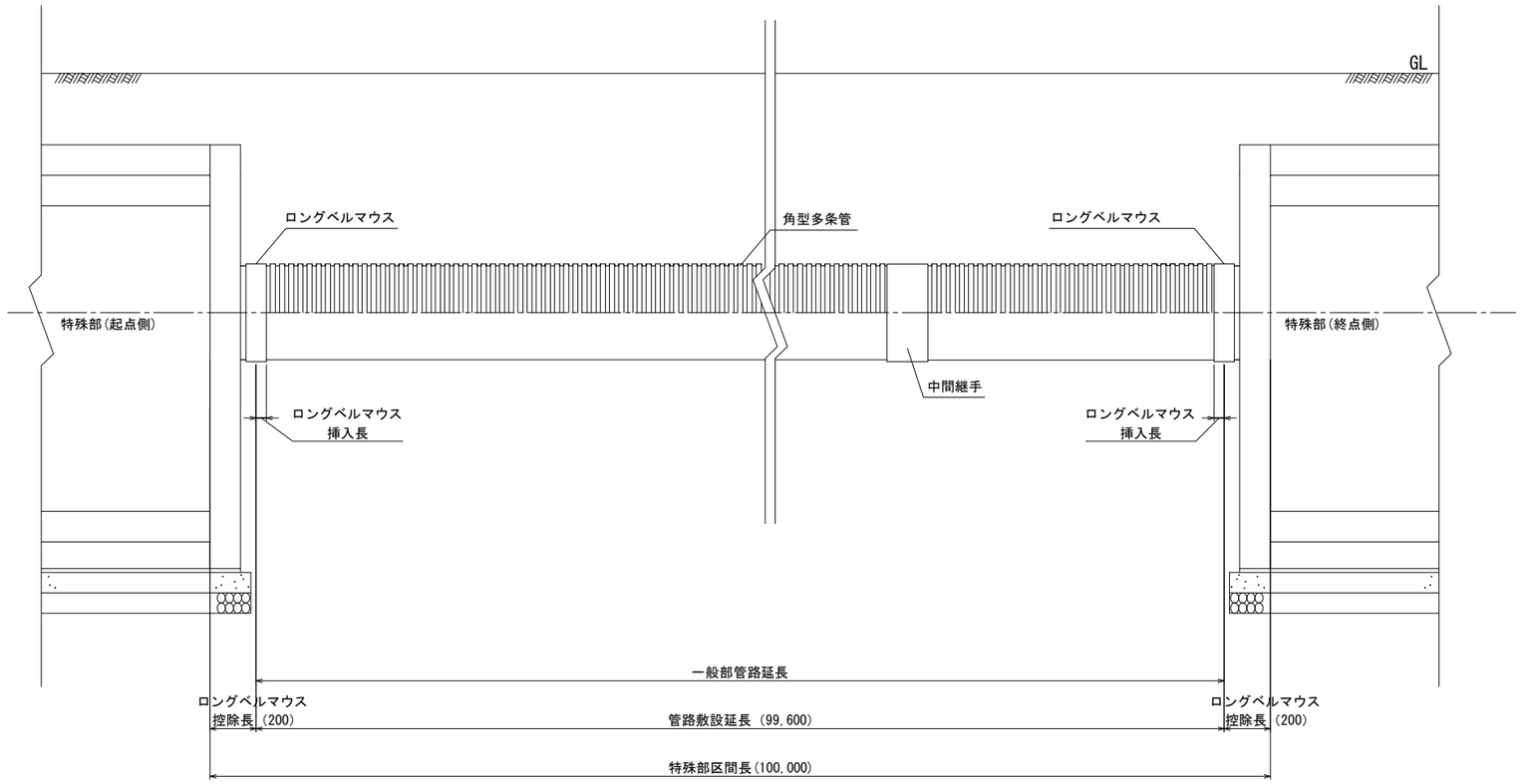
単位：mm

呼び径	受口長さ	受口内径	外径	差口長	厚さ	半径	有効長
	ℓ（最大）	d1	D	ℓ1	t	R	Z
100	135	115.5	114.0	132	7.1	5,000	1000
130	143	149.0	147.5	138	8.9	10,000	

（注：記載中の規定なき寸法は、基準値または参考値とする）

NO	作成年度	電力系管路材（ECVP・CCVP管）
15101	R8	

角型多条電線管(一般標準構成図)



材 料 表

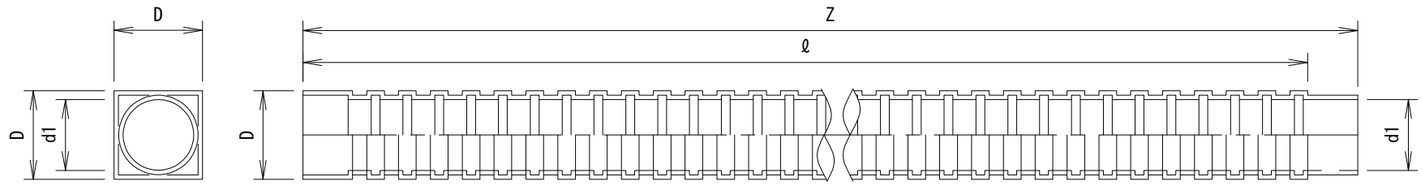
材料	規格	単位	数量	備考
角型多条電線管		m	99,600	100,000-2×200
ロングベルマウス		個	2	
継手		個	19	

※角型多条電線管は、1本あたりの有効長を5250㎜、控除長を200㎜とする。
理由：経済性の観点から、各メーカー部材より有効長が長く、控除長を短いものを標準と設定した。

NO	作成年度	角型多条電線管(一般標準構成図)
15111	R8	

角型多条電線管(管路材標準構成図)

角型多条電線管
(φ100、φ130)

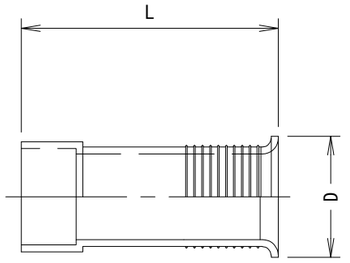


単位：mm

呼び径	全長	有効長	内径	外寸
	Z	ℓ	d_1	D
100	5300～5340	5180～5250	100～103	125～138
130	5300～5360		130	162～178

※寸法は参考値とする

ロングベルマウス
(角型多条電線管 φ100、φ130)

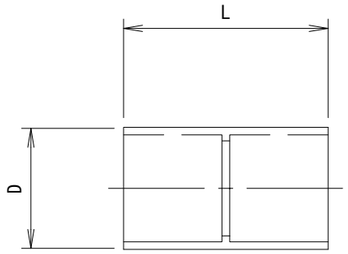


単位：mm

呼び径	外径	全長
	D	L
100	118～150	199～270
130	155～175	199～290

※寸法は参考値とする

直線継手
(角型多条電線管 φ100、φ130)



単位：mm

呼び径	受口外径	全長
	D	L
100	129～150	166～340
130	166～192	216～340

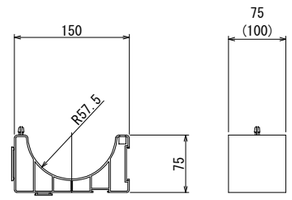
※寸法は参考値とする

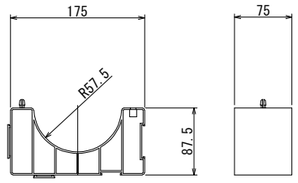
NO	作成年度	角型多条電線管(管路材標準構成図)
15112	R8	

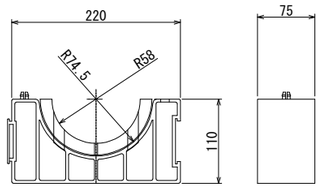
電力系管路材（スペーサー）

管枕（スペーサー）S=1/8

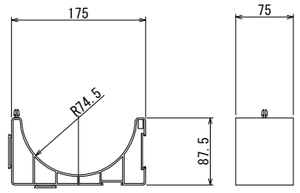
(ECVP・CCVP φ100)

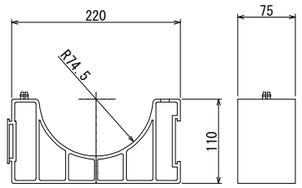




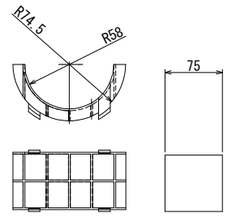


(ECVP・CCVP φ130)





(ECVP・CCVP φ100　スペーサー)



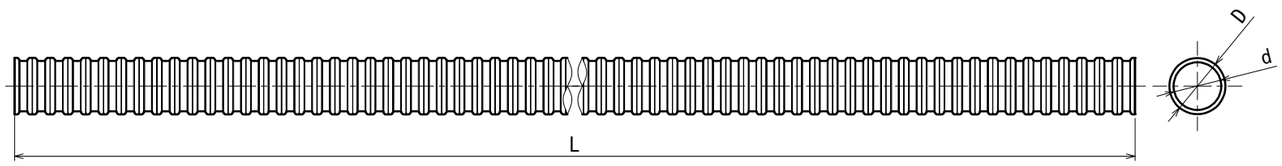
（注：記載中の規定なき寸法は、基準値または参考値とする）

NO	作成年度	電力系管路材（スペーサー）
15103	R8	

電力系ケーブル保護管（ＳＦＶＰ）S=1/15

φ100，φ130

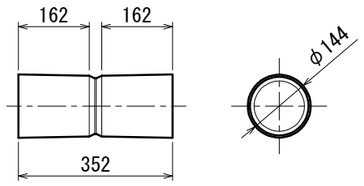
電力ケーブル保護管
(SFVP φ100、φ130)



単位：mm

呼び径	外径	内径	全長
	D	d	L
100	129	110	4,000
130	164	140	4,000

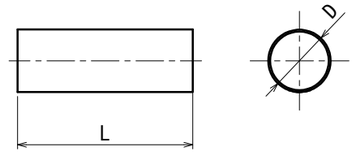
接着式直線継手
(SFVP φ100)



単位：mm

呼び径	受口長さ	外径	全長
	ℓ（最大）	D	L
100	162	144	352

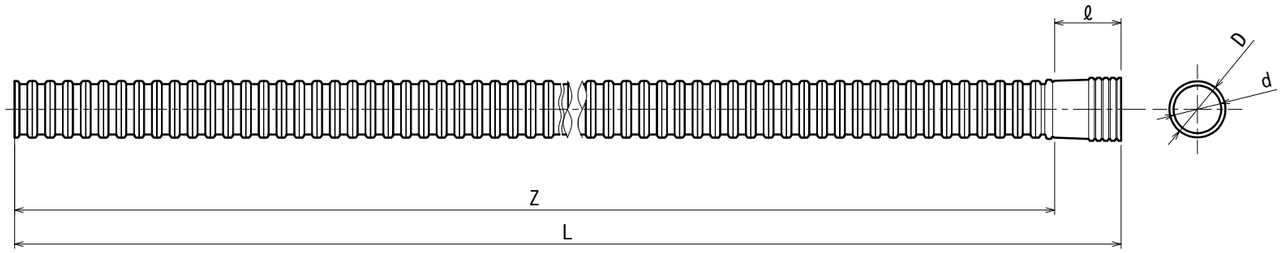
ヤリトリ継手A型
(SFVP φ100)



単位：mm

呼び径	外径	全長
	D	L
100	143	400
130	189	400

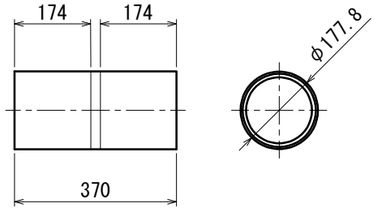
電力ケーブル保護管（継手付直管）
(SFVP φ100、φ130)



単位：mm

呼び径	受口長さ	外径	内径	有効長	全長
	ℓ（最大）	D	d	Z	L
100	150	129	110	3,800	3,950
130	160	164	140		3,960

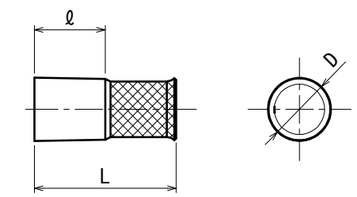
接着式直線継手
(SFVP φ130)



単位：mm

呼び径	受口長さ	外径	全長
	ℓ（最大）	D	L
130	174	177.8	370

接着式ロングベルマウス
(SFVP φ100)



単位：mm

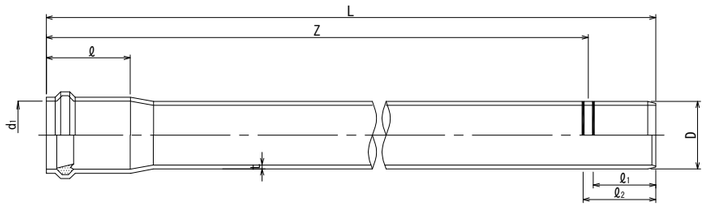
呼び径	受口長さ	外径	全長
	ℓ（最大）	D	L
100	162	144	324
130	181	195	350

NO	作成年度	電力系ケーブル保護管（ＳＦＶＰ）
15121	R8	

（注：記載中の規定なき寸法は、基準値または参考値とする）

通信系管路材（VP管）S=1/15

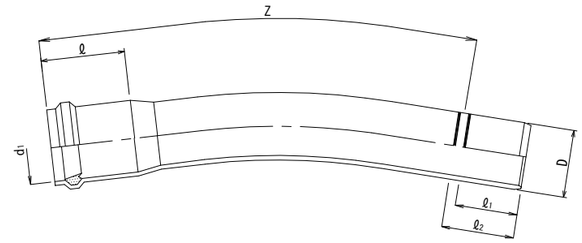
電力保安通信管（通信用VP管 直管）



単位：mm

管　種	呼び径	長さ	受口内径	差口長	差口長	外径	厚さ	有効長	全長(参考値)
		ℓ（最大）	d_1（最小）	ℓ_1	ℓ_2	D	t（最小）	Z	L
通信用VP	100	205	114.5	135	155	114	6.6	5,000	5,145

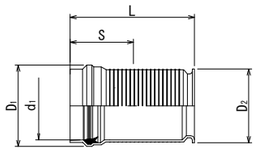
電力保安通信管（通信用VP管 曲管）



単位：mm

呼び径	受口長	受口内径	差口長	差口長	外径	厚さ	有効長	曲率半径
	ℓ（最大）	d_1（最小）	ℓ_1	ℓ_2	D	t（最小）	Z	R
100	205	114.5	135	155	114	6.6	1,000	5,000
								10,000

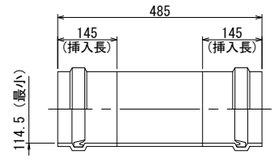
電力保安通信管ダクトスリーブ



単位：mm

管　種	呼び径	受口外径	ツバ外径	受口内径	挿入長	全長
		D_1	D_2	d_1	S	L
通信用VP	100	146.4	125.3	115.5	145	280

電力保安通信管（通信用VP管 ヤリトリ継手）

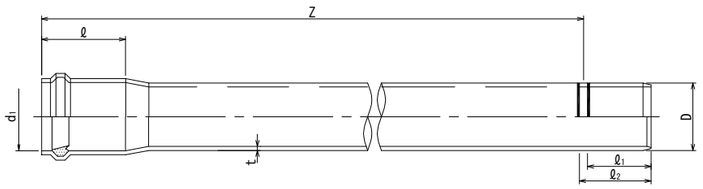


（注：記載中の規定なき寸法は、基準値または参考値とする）

NO	作成年度	通信系管路材（VP管）
15201	R8	

通信系管路材（共用FA管）S=1/15

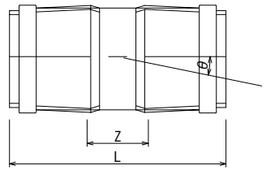
共用ＦＡ管（ＶＰ管　直管）



単位：mm

管　種	呼び径	長さ	受口内径	差口長	差口長	外径	厚さ	有効長
		ℓ（最大）	d_1（最小）	ℓ_1	ℓ_2	D	t（最小）	Z
VP	150	225	165.7	155	175	165	8.9	5,000
VP	100	205	114.5	135	155	114	6.6	5,000

曲管レス継手

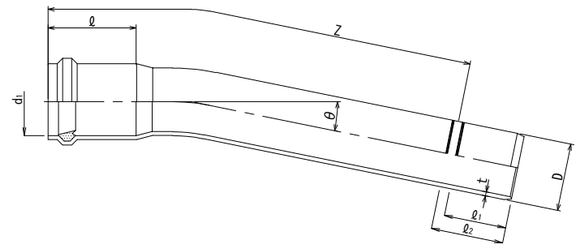


単位：mm

呼び径	有効長	参考	
		全長※1	最大屈曲角度
	Z	L	θ
150	150	480±20	11.46°
100		440±20	（曲率半径：5mR）

※1：メーカーごとに形状が異なる。

共用ＦＡ管（ＶＰ管　アイブロー曲管（ＥＢ曲管））

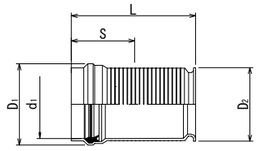


単位：mm

呼び径	受口長	受口内径	差口長	差口長	外径	厚さ	有効長	角度	曲率半径※2
	ℓ（最大）	d_1（最小）	ℓ_1	ℓ_2	D	t（最小）	Z	θ	R
150	225	165.7	155	175	165	8.9	1,000	11.46°	5,000
								5.73°	10,000
100	215	114.5	135	155	114	6.6	1,000	11.46°	5,000
								5.73°	10,000

※2 ： 曲率半径は、連続接続時の管路曲率

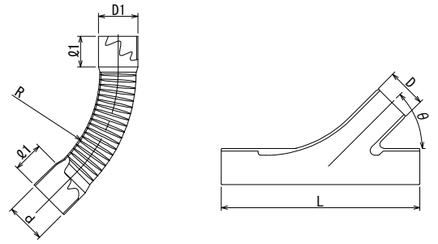
共用ＦＡ管ダクトスリーブ



単位：mm

管　種	呼び径	受口外径	ツバ外径	受口内径	挿入長	全長
		D_1	D_2	d_1	S	L
VP	150	198.6	180	168.5	165	305
VP	100	146.4	125.3	115.5	145	280

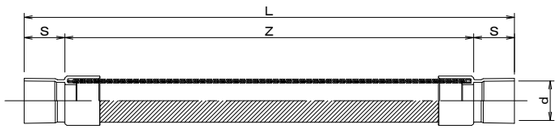
共用ＦＡ分岐管



単位：mm

呼び径	D	L	θ°	R	d	D1	ℓ1
100×50	60	375	40	275.5	60.8	60	63
150×75	96	488	45	300	96.8	96	75

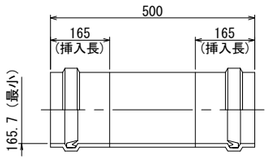
可とうＶ管（ＣＦＶＰ）



単位：mm

呼び径	受口部		Z	L
	d	S		
75	96.8	100	1000	1200

共用ＦＡ管（ＶＰ管　ヤリトリ継手）

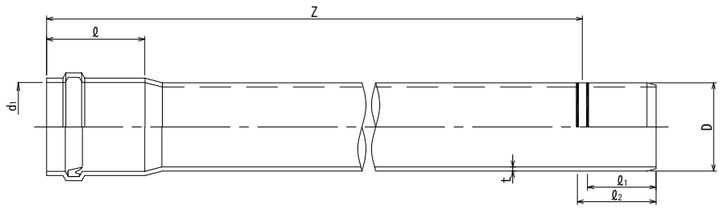


（注：記載中の規定なき寸法は、基準値または参考値とする）

NO	作成年度	通信系管路材（共用FA管）
15202	R8	

通信系管路材（ボディ管）S=1/15

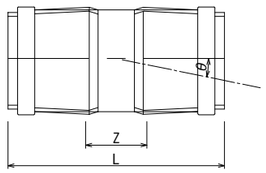
ボディ管（ＶＰ管　直管）



単位：mm

呼び径	長さ	受口内径	差口長	差口長	外径	厚さ	有効長
	ℓ（最大）	d_1（最小）	ℓ_1	ℓ_2	D	t（最小）	Z
150	225	165.7	155	175	165	8.9	5,000
200	250	216.9	180	200	216	10.3	2,500 5,000
250	270	268.1	200	220	267	12.7	2,500 5,000

曲管レス継手

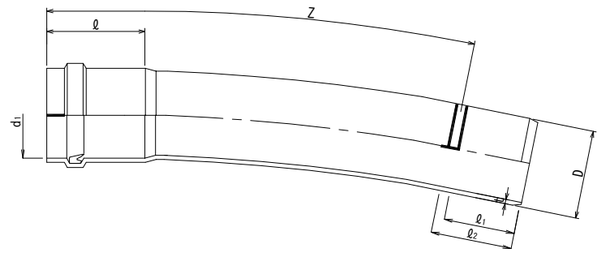


単位：mm

呼び径	有効長	参考	
		全長※1	最大屈曲角度
	Z	L	θ
150	150	480±20	11.46° （曲率半径：5mR）
200		530±20	
250		570±20	

※1：メーカーごとに形状が異なる。

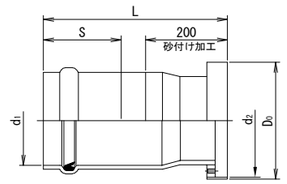
ボディ管（ＶＰ管　曲管）



単位：mm

呼び径	長さ	受口内径	差口長	差口長	外径	厚さ	曲率半径	有効長
	ℓ（最大）	d_1（最小）	ℓ_1	ℓ_2	D	t（最小）	R	Z
150	225	165.7	155	175	165	8.9	5,000 10,000	1,000
200	250	216.9	180	200	216	10.3	5,000 10,000	
250	270	268.1	200	220	267	12.7	5,000 10,000	

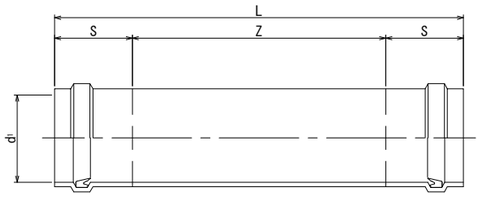
インサート付ダクトスリーブ
（ボルト固定式ロータス管用ダクトスリーブ）



単位：mm

呼び径	フランジ外径	フランジ内径	受口内径	挿入長	全長	ナットピッチ径
	D_0（最大）	d_2	d_1（最小）	S	L	PCD
150	244	230	165.7	165	400	195
200	293	276	216.9	190	450	246
250	345	326	268.1	210	470	297

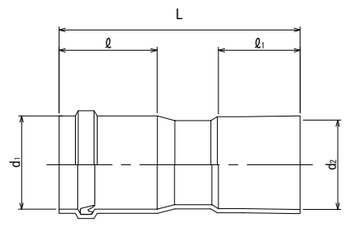
ボディ管（ＶＰ管　スライド管）



単位：mm

呼び径	受口内径	挿入長	有効長	全長
	d_1（最小）	S	Z	L
150	165.7	165	670	1,000
200	216.9	190	620	
250	268.1	210	580	

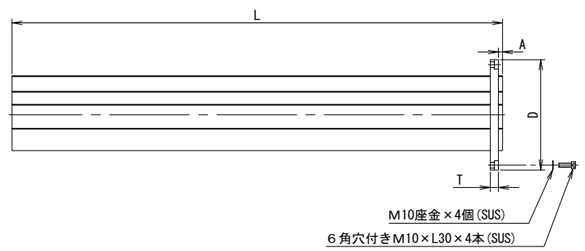
ボディ管（ＶＰ管　Ｐ継手）



単位：mm

呼び径	受口内径	受口内径	受口長	受口長	全長
	d_1（最小）	d_2	ℓ（最大）	ℓ_1（最小）	L
150	165.7	166.0	215	132	475
200	216.9	217.9	240	200	497
250	268.1	269.1	255	250	680

ボディ管用ボルト固定式ロータス管



単位：mm

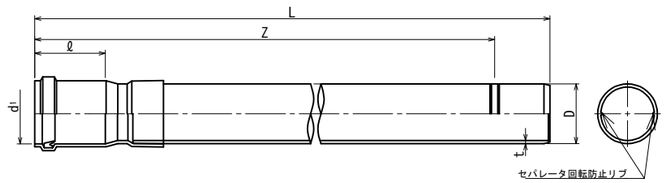
呼び径	外径	固定板厚	ＤＳ予長	全長	ボルトピッチ径
	D	T	A	L	PCD
150	225	20	10	1,200	195
200	270				246
250	320				297

（注：記載中の規定なき寸法は、基準値または参考値とする）

NO	作成年度	通信系管路材（ボディ管）
15203	R8	

通信系管路材（1管セパレート管）S=1/40

1管セパレート管（直管）

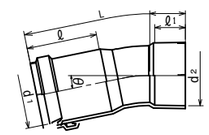


単位：mm

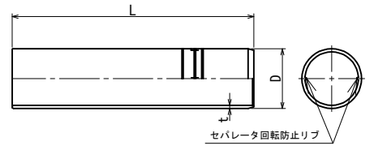
呼び径	受口内径	長さ		外径	厚さ	有効長	全長
	d_1（最小）	ℓ（最大）		D	t（最小）	Z	L
175	195.9	240		195	9.3	5,000	5,180

組立式アイブロー曲管

曲管曲線部



曲管直線部



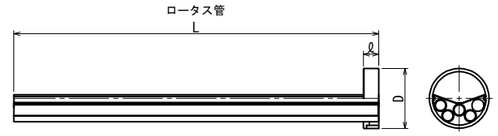
単位：mm

呼び径	受口内径		受口長		角度	全長
	d_1（最小）	d_2	ℓ	ℓ_1	θ	L
175	195.9	196.0	230	100	11.46°	490
					5.73°	

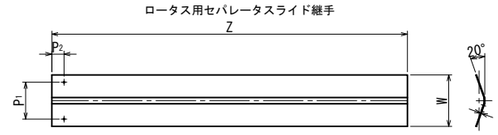
単位：mm

呼び径	外径	厚さ	全長
	D	t（最小）	L
175	195	9.3	790

１管セパレート管（ロータス管）
（端末用固定板付さや管ダクトスリーブ）



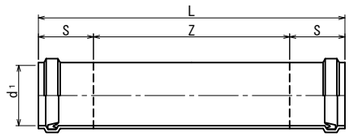
ロータス用セパレータスライド継手



単位：mm

部　材	ロータス管			ロータス管用セパレータスライド継手				
呼び径	外径	有効長	全長	厚さ	連結孔位置		幅	有効長
	D	ℓ	L	t	P_1	P_2	W	Z
175	195	50	1,190	2.0	120	40	168	1,160

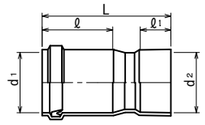
１管セパレート管（スライド管）



単位：mm

呼び径	受口内径	挿入長	有効長	全長
	d_1（最小）	S	Z	L
175	195.9	180	640	1,000

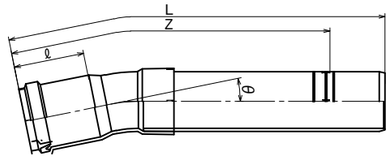
１管セパレート管（直線継手）



単位：mm

呼び径	受口内径	受口内径	受口長	受口長	全長
	d_1（最小）	d_2	ℓ	ℓ_1	L
175	195.9	196.6	230	100	420

曲管組立状態

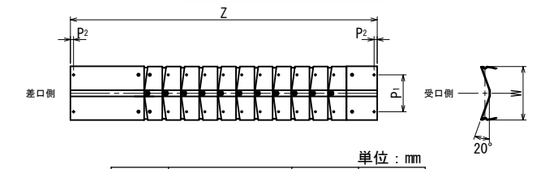


単位：mm

呼び径	受口長	有効長	全長	角度	曲率半径※
	ℓ	Z	L	θ	R
175	230	1,000	1,180	11.46°	5,000
				5.73°	10,000

※ 曲率半径は、連続接続時の管路曲率

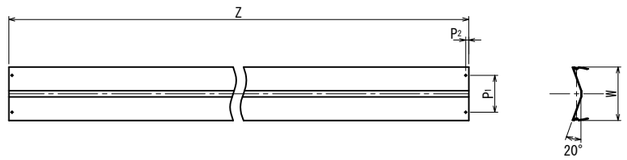
セパレータＣ（曲管用）



単位：mm

呼び径	連結孔位置		幅	有効長
	P_1	P_2	W	Z
175	120	10	174	1,000

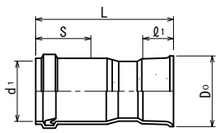
セパレータＳ（直管用）



単位：mm

呼び径	連結孔位置		幅	有効長
	P_1	P_2	W	Z
175	120	10	174	5,000

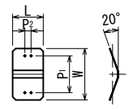
１管セパレート管用　ダクトスリーブ



単位：mm

呼び径	ツバ外径	受口内径	挿入長	受口長	全長
	D_0	d_1（最小）	S	ℓ_1	L
175	240	195.9	180	100	450

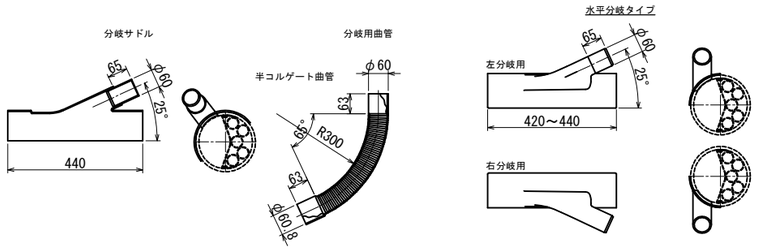
セパレータ継手



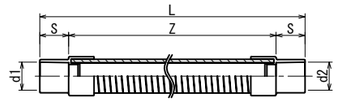
単位：mm

呼び径	連結孔位置		幅	長さ
	P_1	P_2	W	L
175	120	21	168	100

１管セパレート管用　分岐管



１管セパレート管用　可とうＶ管（ＣＦＶＰ）　S=1/15



単位：mm

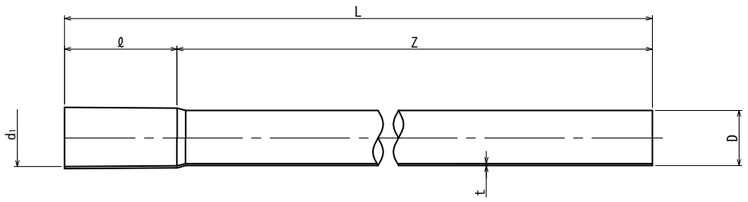
呼び径	受口部			Z	L
	d_1	d_2	S		
50	60.8	60.8	63	1,000	1,126

（注：記載中の規定なき寸法は、基準値または参考値とする）

NO	作成年度	通信系管路材（1管セパレート管）
15204	R8	

通信系管路材（ボディ管内さや管）S=1/6

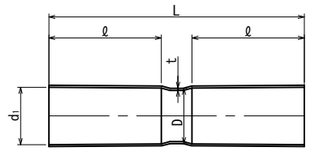
さや管（ＳＵ管　直管）



単位：mm

呼び径	受口内径	受口長	外径	厚さ	有効長	全長
	d_1	ℓ	D	t	Z	L
30	34.6	110	34	1.5	5,000	5,110
50	54.6		54			

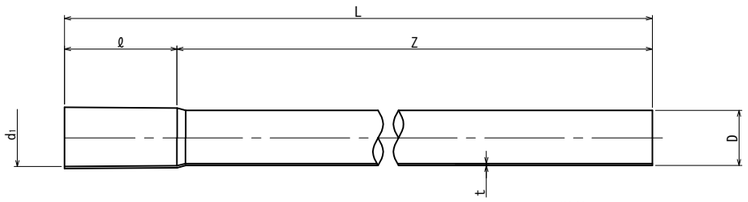
さや管（ＳＵ管　ソケット）



単位：mm

呼び径	受口内径	受口長	外径	厚さ	全長
	d_1	ℓ	D	t	L
30	34.6	110	34	1.5	250
50	54.6		54		

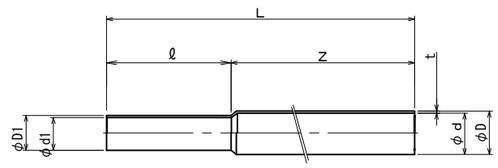
さや管（ＳＵ管　端末部用短管）



単位：mm

呼び径	受口内径	受口長	外径	厚さ	有効長	全長
	d_1	ℓ	D	t	Z	L
30	34.6	110	34	1.5	1,100	1,210
50	54.9		54			

さや管ヤリトリ継手



単位：mm

呼び径	差口外径	差口長	受口外径	受口内径	差口内径	厚さ	有効長	全長
	D1	ℓ	D	d	d_1	t	Z	L
30	34	110	39	35	30	2.0	1,500	1,610
50	54		60	56	50			

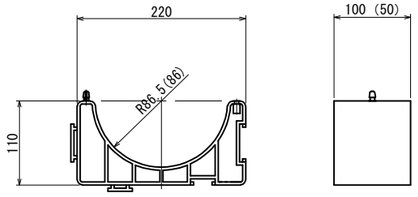
（注：記載中の規定なき寸法は、基準値または参考値とする）

NO	作成年度	通信系管路材（ボディ管内さや管）
15205	R8	

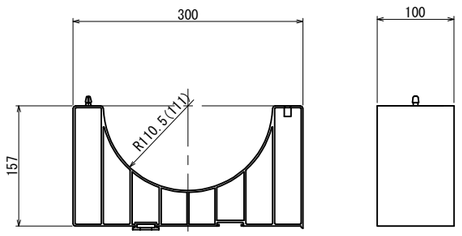
通信系管路材（スペーサー）S=1/8

共用ＦＡ管（FA）・ボディ管（BD）　管枕（スペーサー）

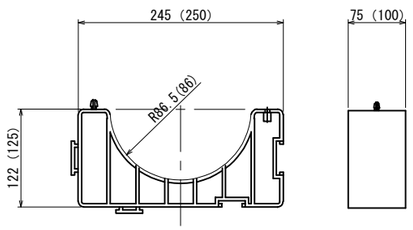
FAΦ100、Φ150用
（BDΦ200、Φ250と組み合わせる場合）



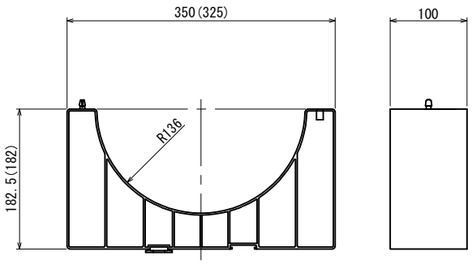
BDφ200用



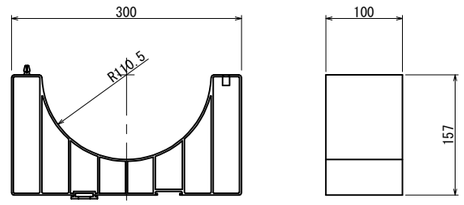
BDφ150
FAΦ100、FAΦ150用
（BDΦ150と組み合わせる場合）



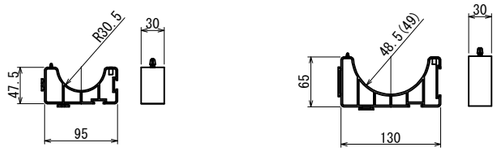
BDφ250用



１管セパレート管　管枕（スペーサー）
（φ175）



ＰＶ管枕
（PV　φ50、φ75）



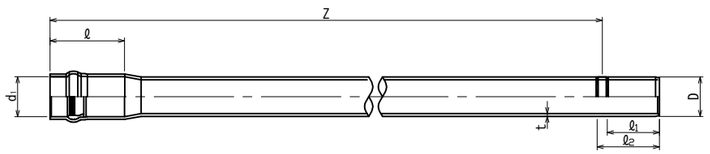
※離隔70㎜の確保がされ、上下嵌合できる部材であれば、標準図によらない部材でも採用可能とする

NO	作成年度	通信系管路材（スペーサー）
15206	R8	

（注：記載中の規定なき寸法は、基準値または参考値とする）

通信系管路材（PV管）S=1/15

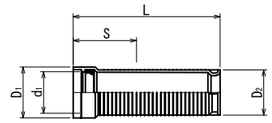
差込み継手硬質塩化ビニル管（直管）
(PV φ50、φ75)



単位：mm

呼び径	受口内径	受口長	差口長	差口長	外径	厚さ	有効長
	d_1	ℓ（最小）	ℓ_1	ℓ_2	D	t	Z
50	61.0	144	90	110	60	4.5	5,000
75	97.3	182	130	150	96	6.5	

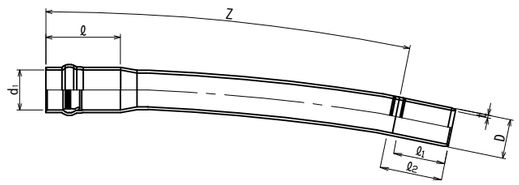
ＰＶダクトスリーブ
(PV φ50、φ75)



単位：mm

呼び径	受口外径	ツバ外径	受口内径	挿入長	全長
	D_1	D_2	d_1	S	L
50	83	78	66.5	140	325
75	124	110	101.0	170	360

差込み継手硬質塩化ビニル管（曲管）
(PV φ50、φ75)



単位：mm

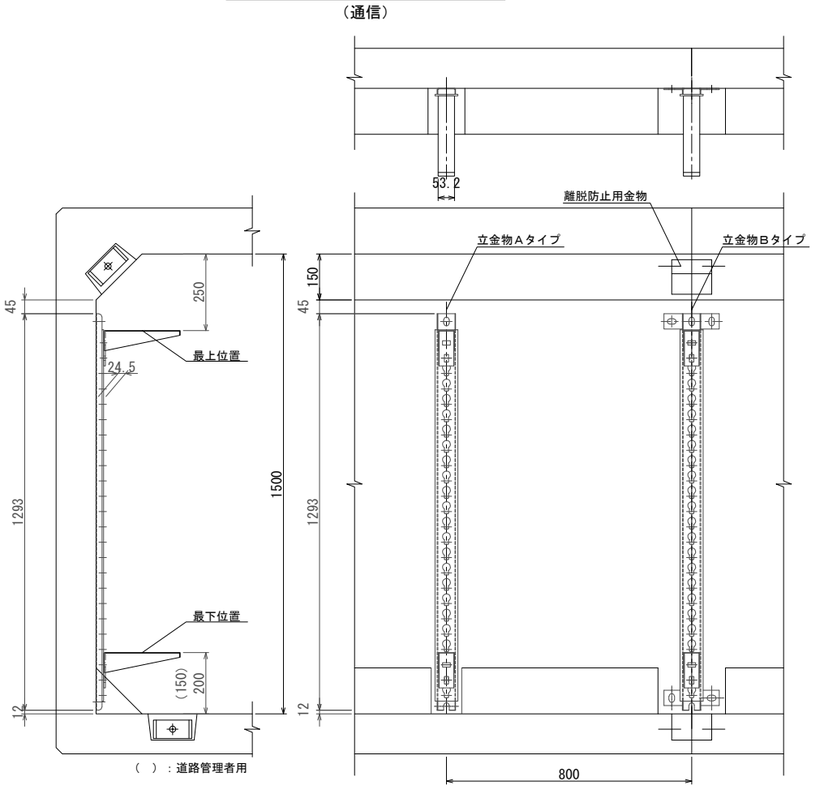
呼び径	受口内径	受口長	差口長	差口長	外径	厚さ	曲率半径	有効長
	d_1	ℓ（最小）	ℓ_1	ℓ_2	D	t	R	Z
50	61.0	144	90	110	60	4.5	5,000 10,000	1,000
75	97.3	182	130	150	96	6.5	5,000 10,000	

（注：記載中の規定なき寸法は、基準値または参考値とする）

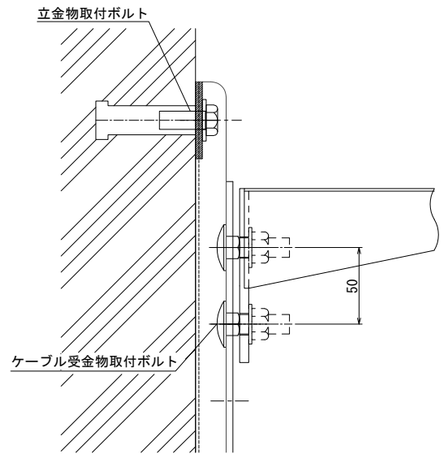
NO	作成年度	通信系管路材（PV管）
15207	R8	

# 金物等詳細図（1/5）特殊部Ⅱ型(通信用)箱形
H=1500用

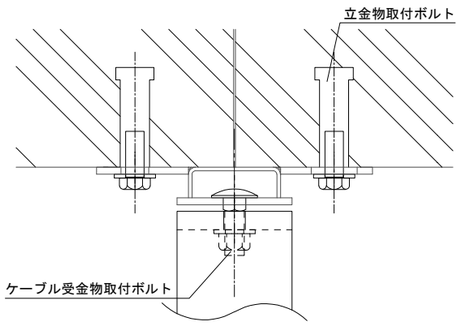
受金物取付図 S=1/20



立金物（Aタイプ）取付部詳細図 S=1/4

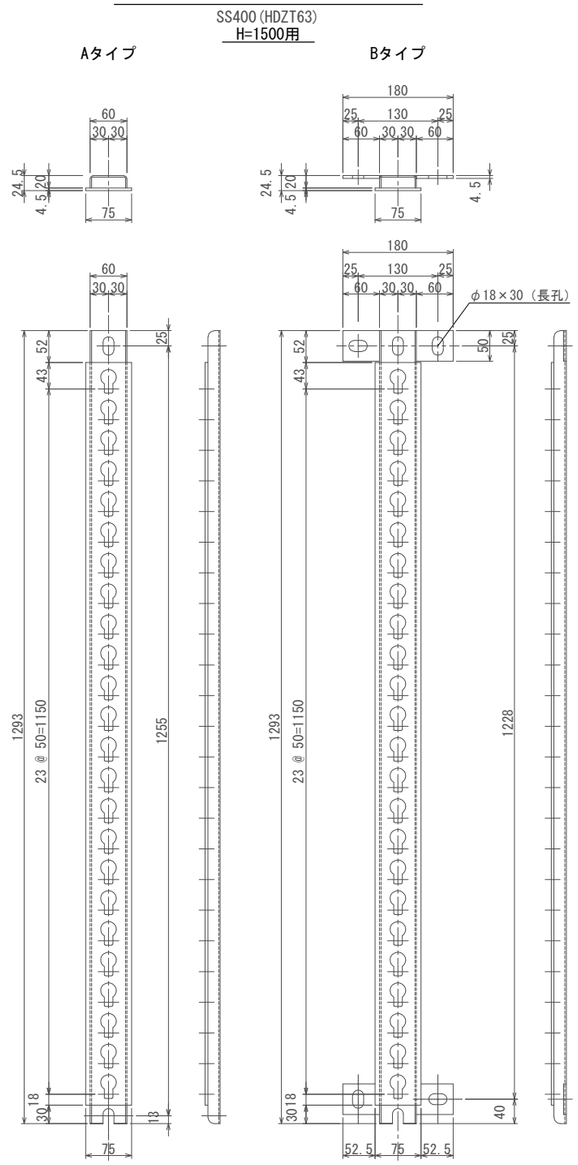


立金物（Bタイプ）取付部詳細図 S=1/4



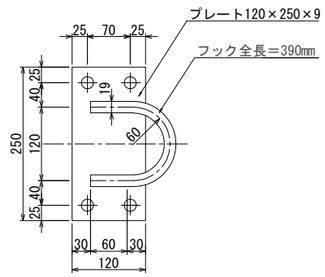
立金物詳細図 S=1/10

SS400(HDZT63)
H=1500用



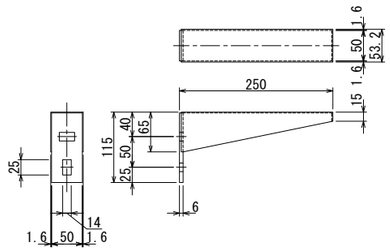
ケーブル引込用金物詳細図 S=1/10

SS400(HDZ77) φ19



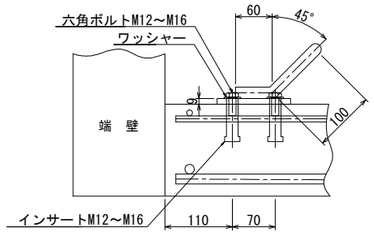
ケーブル受金物(通信)詳細図 S=1/10

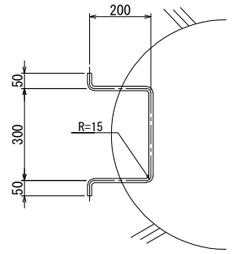
SS400(HDZT77)



ハシゴ取付用ステップ S=1/20

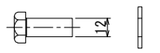
（埋め込みタイプ）





立金物取付ボルト S=1/4

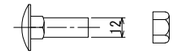
六角ボルト
JIS B 1180



平座金（みがき丸）
JIS B 1256

受金物取付ボルト S=1/4

角根丸頭ボルト（小形）
JIS B 1171

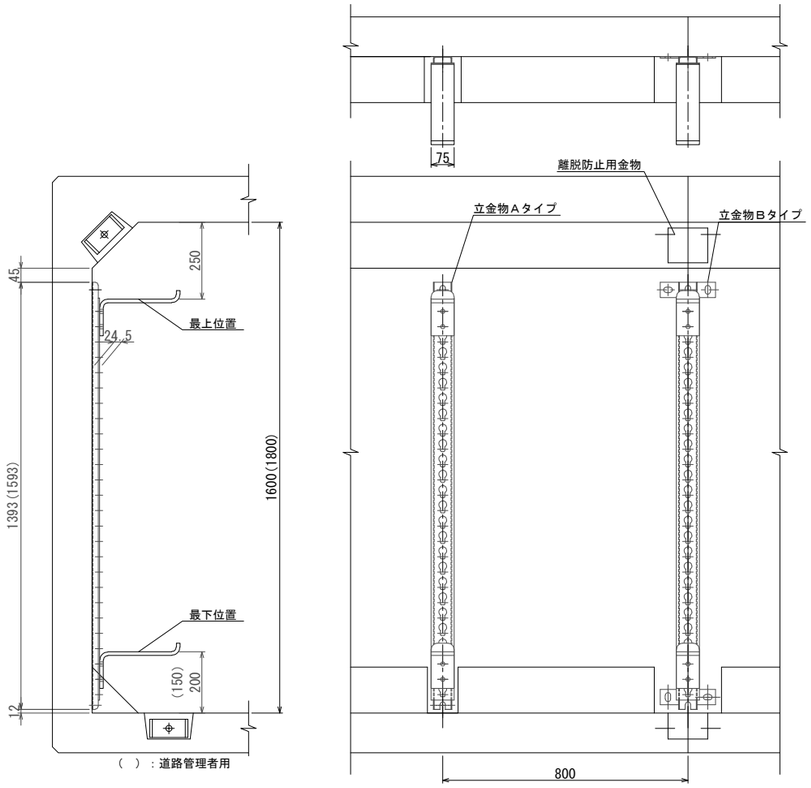


六角ナット
JIS B 1181

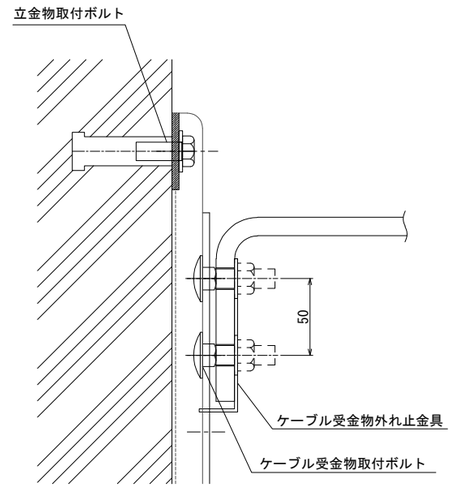
NO	作成年度	金物等詳細図（1/5）特殊部Ⅱ型(通信用)箱形 H＝1500用
19301	R8	

# 金物等詳細図（2/5）特殊部Ⅱ型(電力用)箱形
H=1600用(H=1800用)

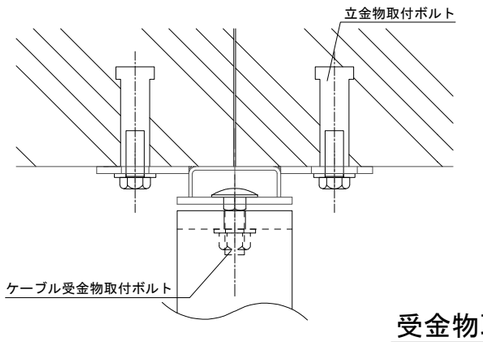
受金物取付図 S=1/20
（電力）



立金物（Aタイプ）取付部詳細図 S=1/4

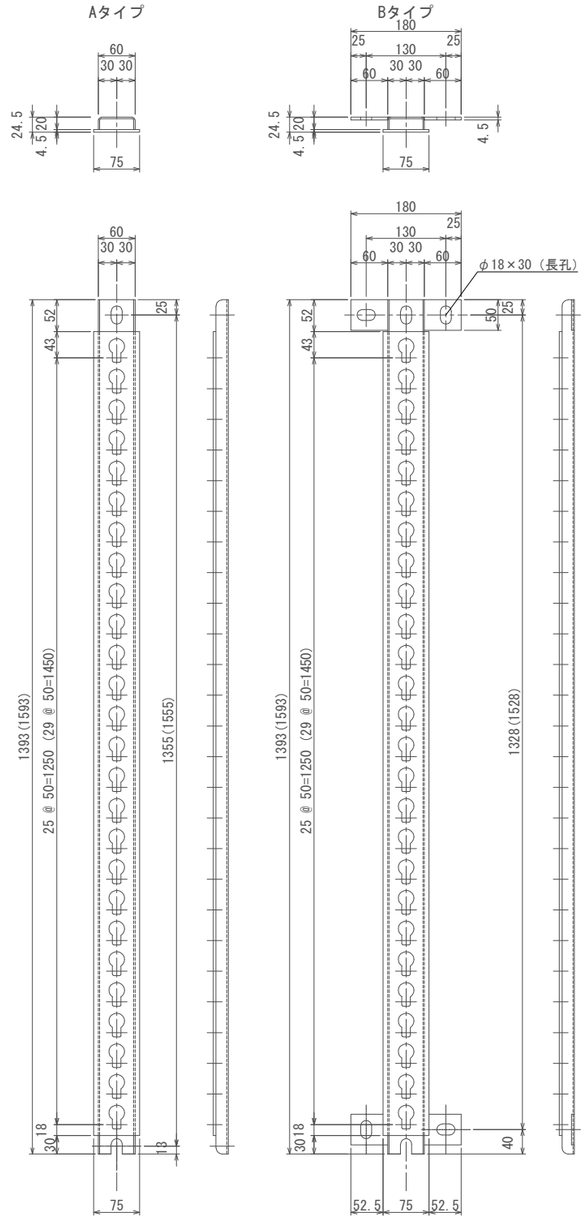


立金物（Bタイプ）取付部詳細図 S=1/4

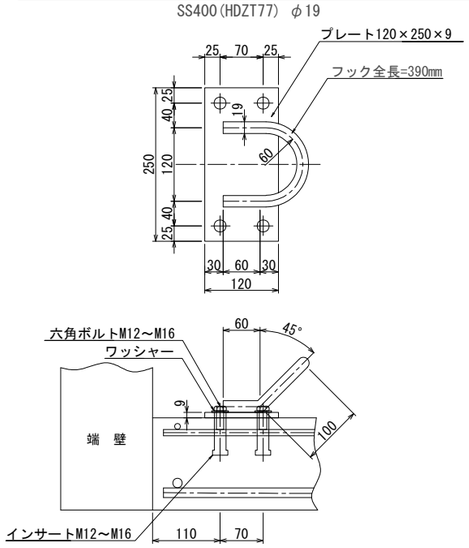


立金物詳細図 S=1/10
SS400(HDZT63)

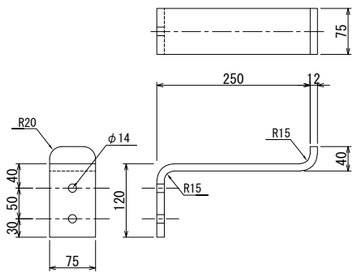
H=1600用(H=1800用)
L=2000はAタイプのみ



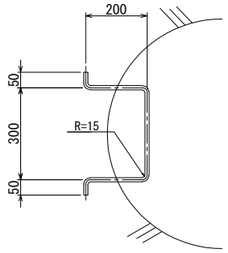
ケーブル引込用金物詳細図 S=1/10
SS400(HDZT77) φ19



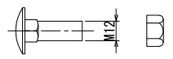
ケーブル受金物詳細図 S=1/10
FB 75×12
SS400(HDZT77)



梯子掛け S=1/20
（ステップ）

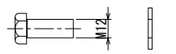


受金物取付ボルト S=1/4
角根丸頭ボルト（小形）
JIS B 1171



六角ナット
JIS B 1181

立金物取付ボルト S=1/4
六角ボルト
JIS B 1180



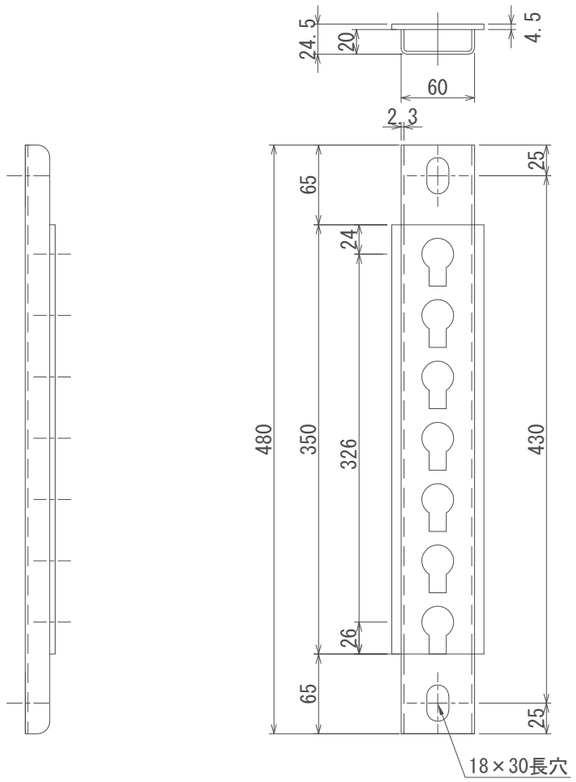
平座金（みがき丸）
JIS B 1256

NO	作成年度	金物等詳細図（2/5）特殊部Ⅱ型(電力用)箱形
19302	R8	H＝1600用(H=1800用)

金物等詳細図（3/5）通信接続桝

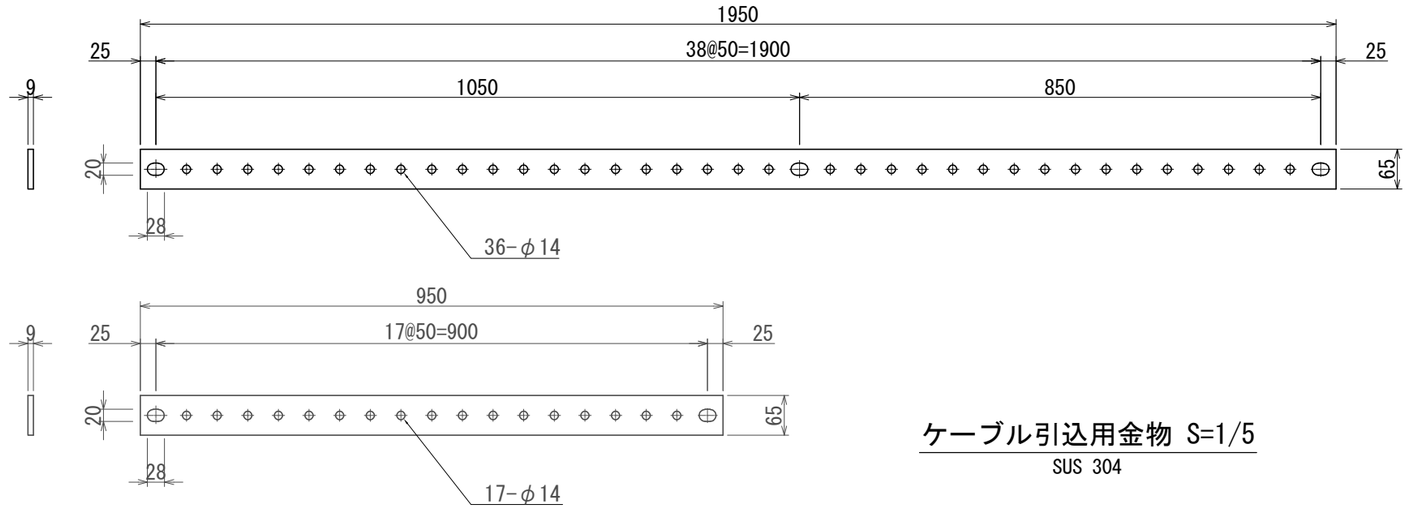
立金物詳細図 S=1/5

600×1100×1200用
SS400(HDZT63)



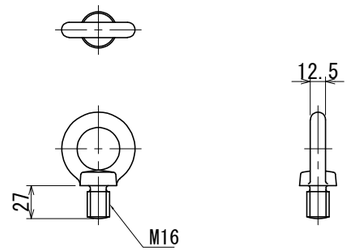
横平鋼 S=1/10

SS400(HDZT77)



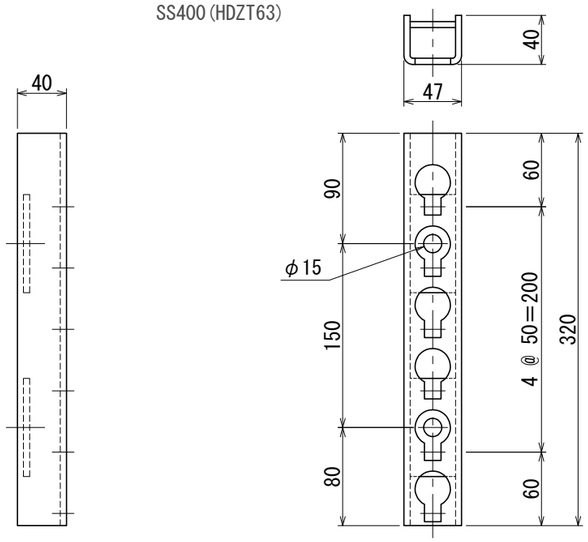
ケーブル引込用金物 S=1/5

SUS 304



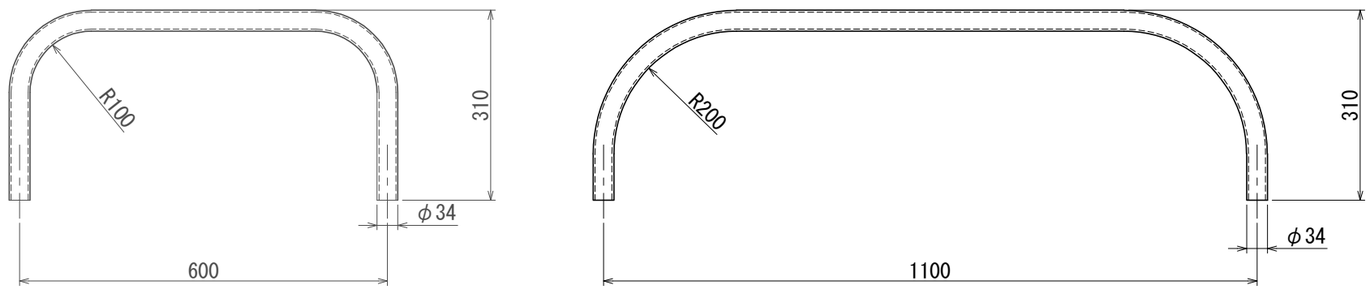
立金物詳細図 S=1/5

500×1050×2000用
SS400(HDZT63)



ケーブル仕分金物 S=1/10

SGP(HDZT66)



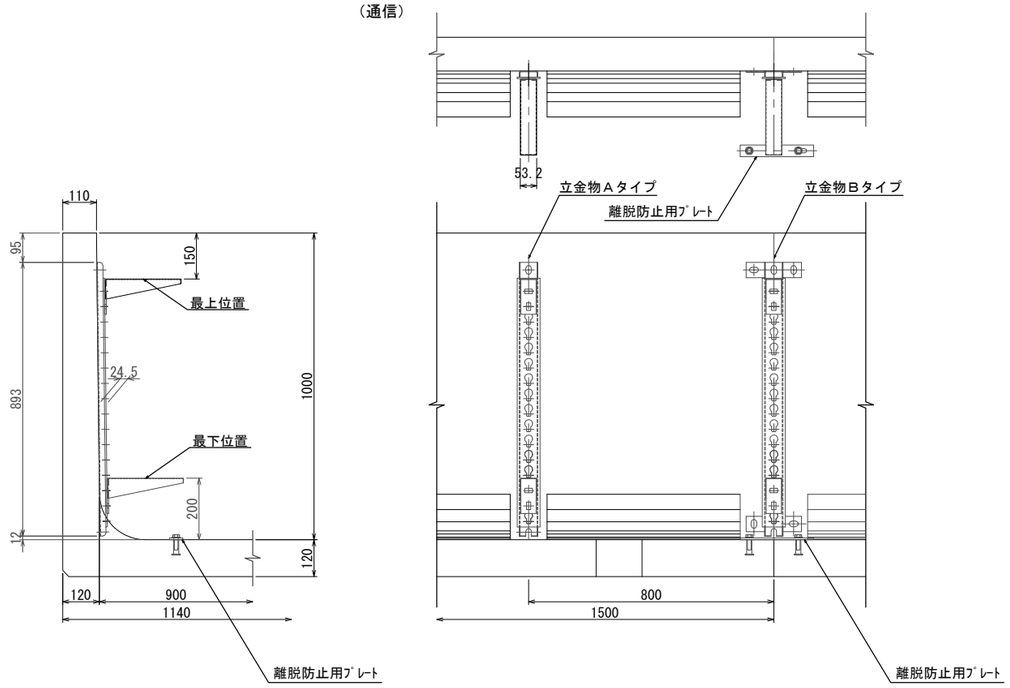
※ケーブル仕分金物は、着脱可能なものとする。

NO	作成年度	金物等詳細図（3/5）通信接続桝
19303	R8	

金物等詳細図（4/5）特殊部Ⅰ・Ⅱ型(通信用)U形

H=1000, 1200, 1400, 1600用

受金物取付図 S=1/20

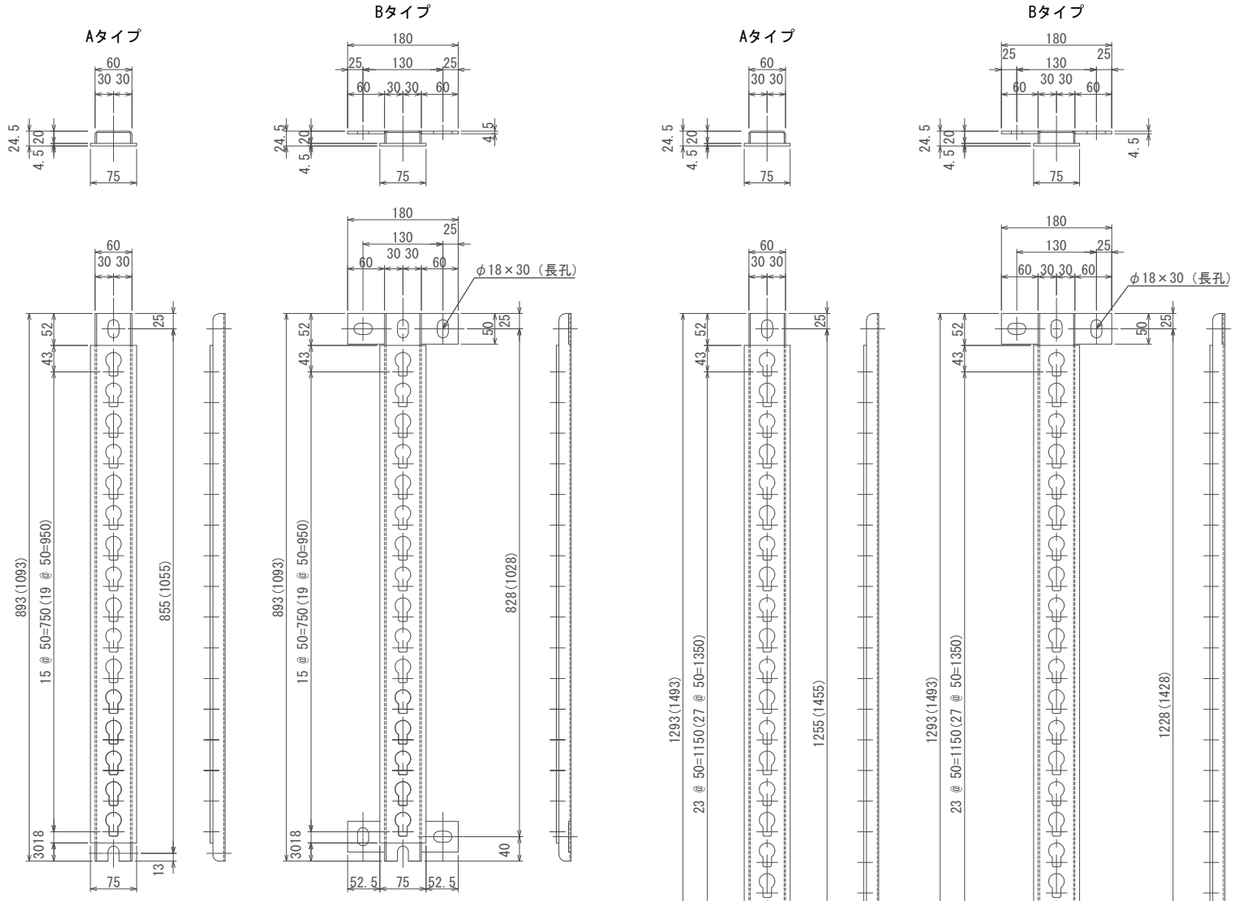


立金物詳細図 S=1/10

SS400(HDZT63)

H=1000用

( )内 1200用



立金物詳細図 S=1/10

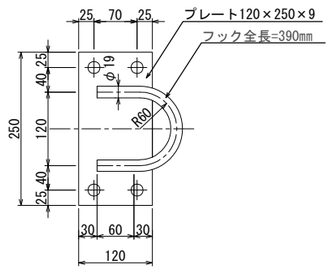
SS400(HDZT63)

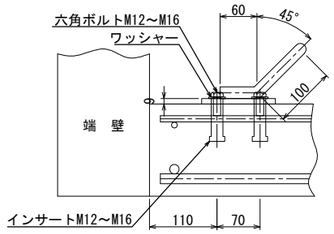
H=1400用

( )内 1600用

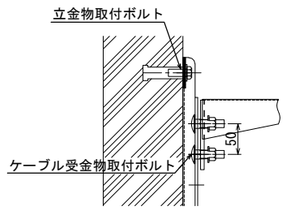
ケーブル引込用金物詳細図 S=1/10

SS400(HDZT77) φ19





立金物（Aタイプ）取付部詳細図 S=1/10

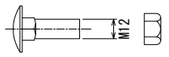


ケーブル受金物(通信)詳細図 S=1/10

SS400(HDZT77)

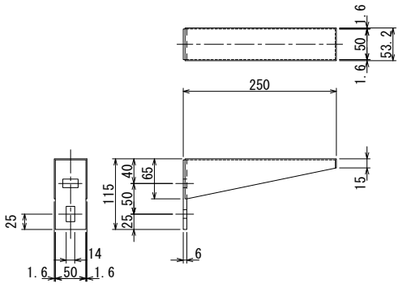
受金物取付ボルト S=1/4

角根丸頭ボルト（小形）
JIS B 1171

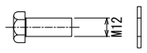


六角ナット
JIS B 1181

立金物（Bタイプ）取付部詳細図



立金物取付ボルト S=1/4

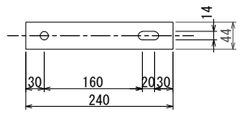


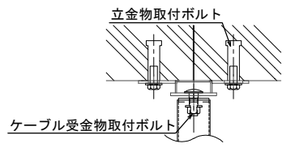
平座金（みがき丸）
JIS B 1256

離脱防止用プレート詳細図 S=1/10

FB 44×4.5

SS400(HDZT77)





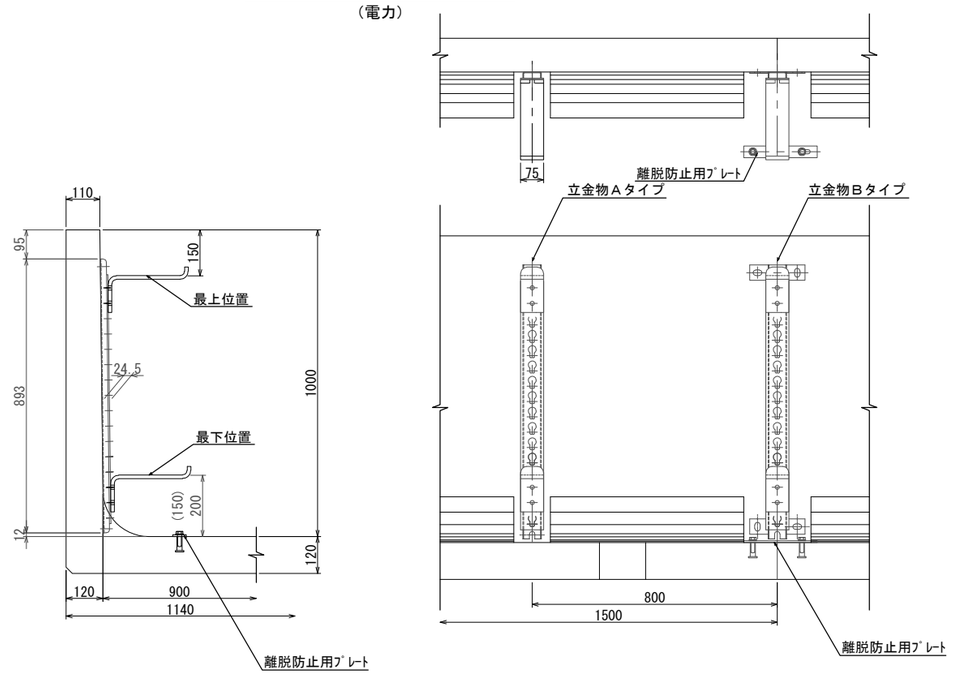
NO	作成年度	金物等詳細図(4/5)特殊部Ⅰ・Ⅱ型(通信用)U形 H=1000, 1200, 1400, 1600用
19304	R8	

金物等詳細図（5/5）特殊部Ⅰ・Ⅱ型(電力用)U形

H=1000, 1200, 1400, 1600用

受金物取付図 S=1/20

（電力）

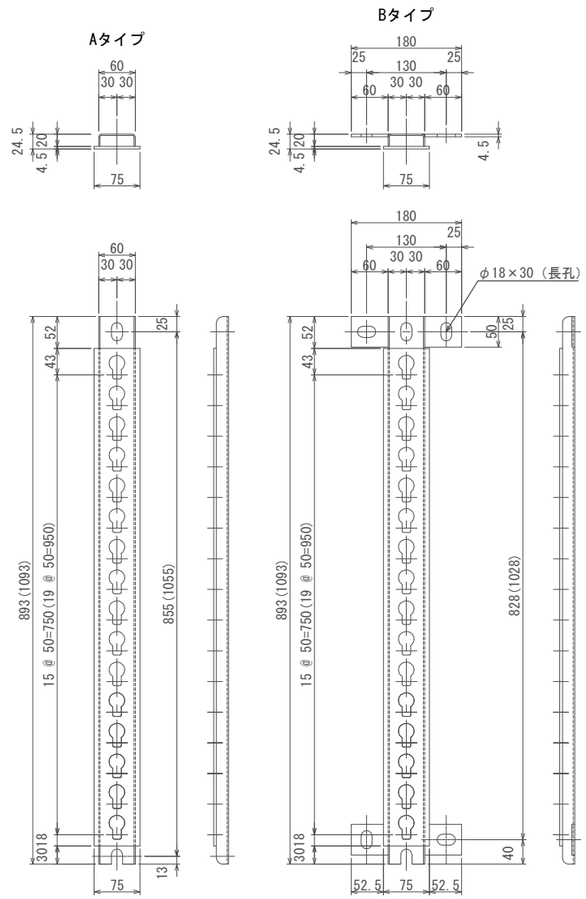


立金物詳細図 S=1/10

SS400(HDZT63)

H=1000用

( )内, H=1200用

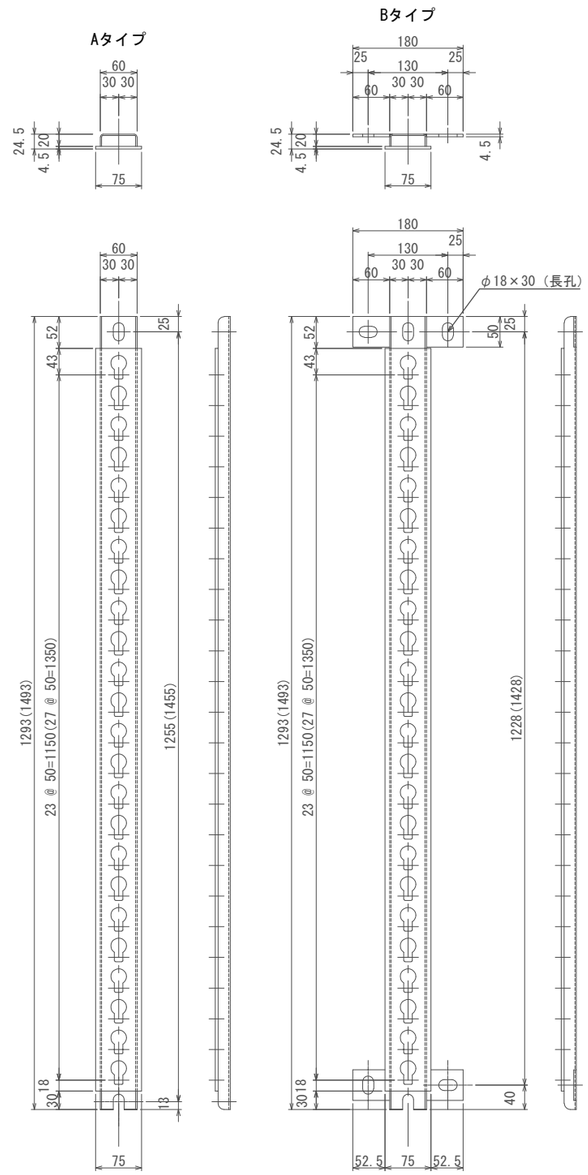


立金物詳細図 S=1/10

SS400(HDZT63)

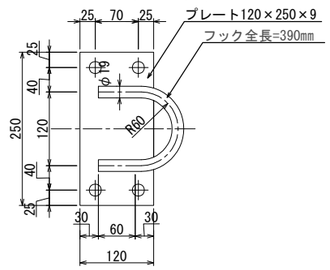
H=1400用

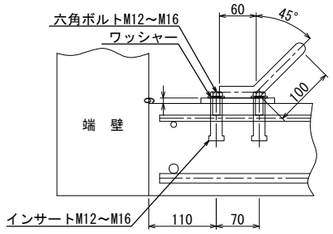
( )内, H=1600用



ケーブル引込用金物詳細図 S=1/10

SS400(HDZT77) φ19

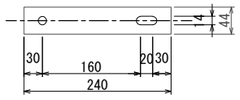




離脱防止用プレート詳細図 S=1/10

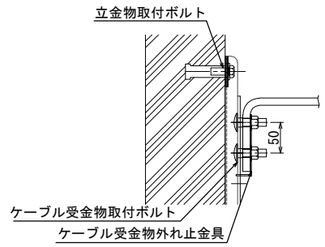
FB 44×4.5

SS400(HDZT77)

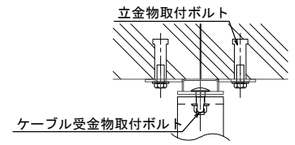


立金物（Aﾀｲﾌﾟ）取付部詳細図 S=1/10

電力



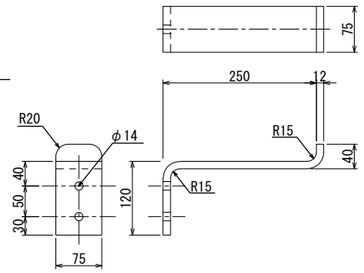
立金物（Bﾀｲﾌﾟ）取付部詳細図 S=1/10



ｹｰﾌﾞﾙ受金物(電力)詳細図 S=1/10

FB 75×4.5

SS400(HDZT77)



立金物取付ボルト S=1/4



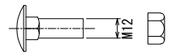
平座金（みがき丸）

JIS B 1256

受金物取付ボルト S=1/4

角根丸頭ボルト（小形）

JIS B 1171



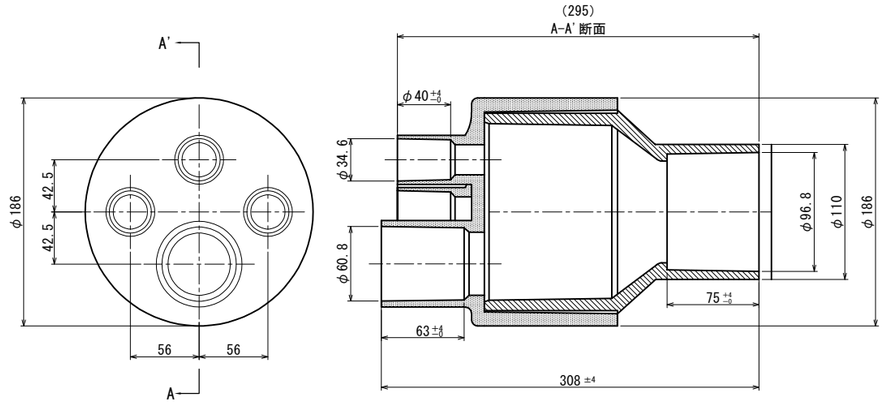
六角ナット

JIS B 1181

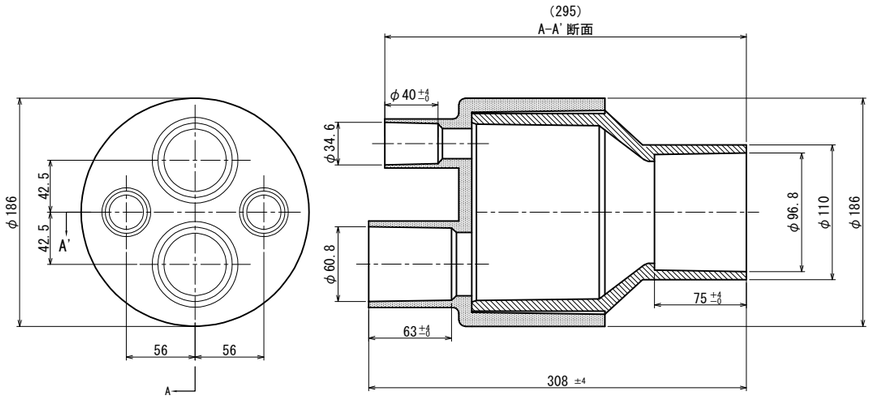
NO	作成年度	金物等詳細図(5/5)特殊部Ⅰ・Ⅱ型(電力用)U形 H＝1000, 1200, 1400, 1600用
19305	R8	

雑品詳細図
(引込分散継手・防護板・埋設標示ブロック,鋲・管明示テープ)

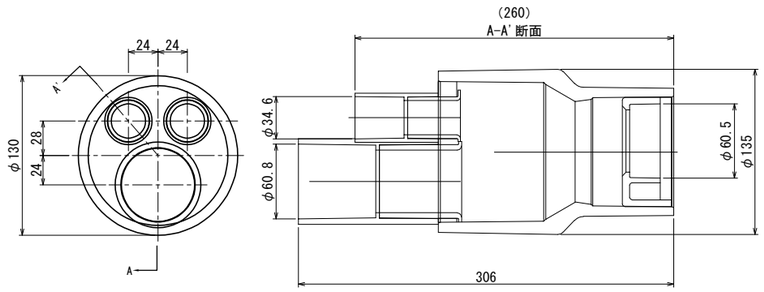
引込分散継手（φ75/φ50×1＋φ25×3）S=1/5



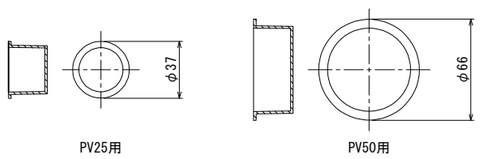
引込分散継手（φ75/φ50×2＋φ25×2）S=1/5



引込分散継手（φ50／φ50×1＋φ25×2）S=1/5

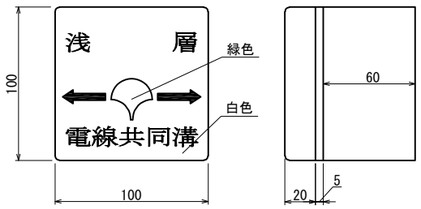


分岐側受口用内キャップ S=1/4

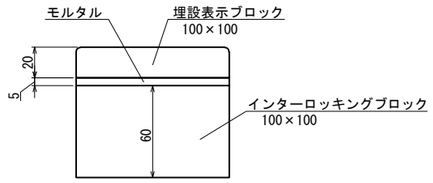


埋設標示ブロック S=1/4

平面図

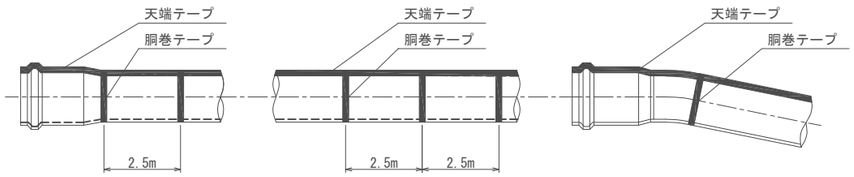


断面図



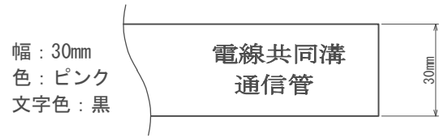
管明示テープ

設置例

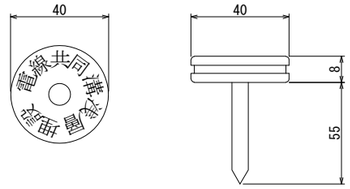


※直管5mにつき2回及び曲管部に胴巻テープを設置する

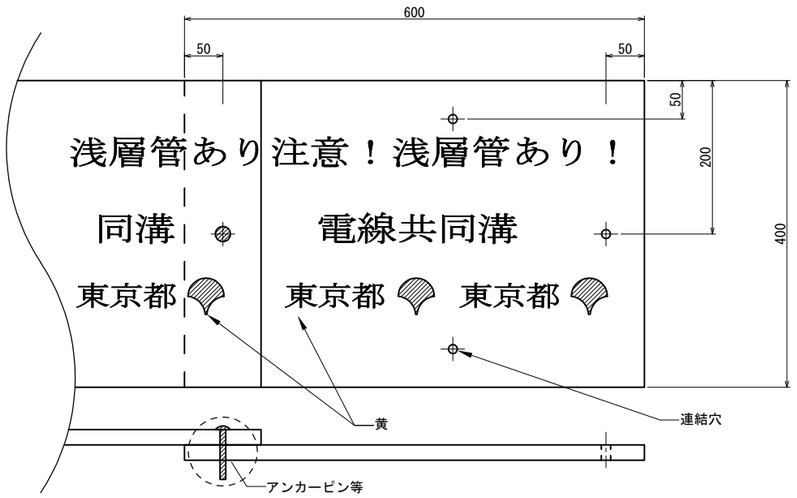
管明示内容



浅埋設区間　埋設標示鋲（材質－アルミ合金）



防護板 S=1/8

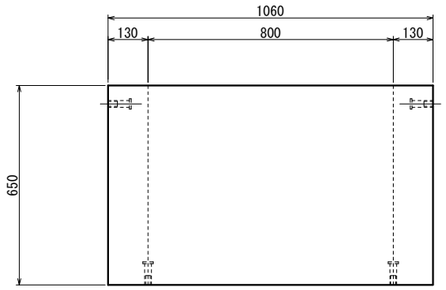


(注：記載中の規定なき寸法は、基準値または参考値とする)

NO	作成年度	雑品詳細図 (引込分散継手･防護板･ 埋設標示ブロック,鋲・管明示テープ)
19401	R8	

横断ボックス

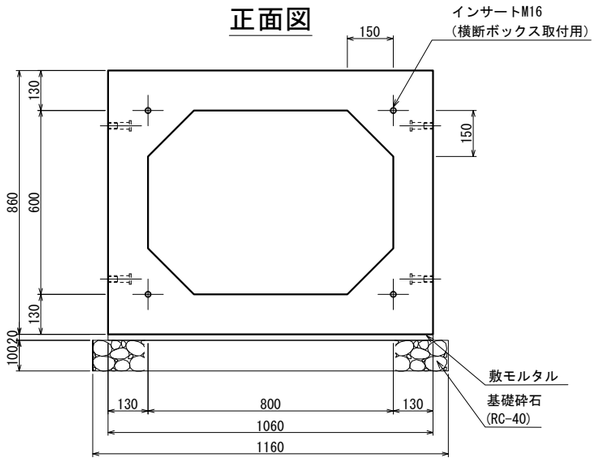
平面図



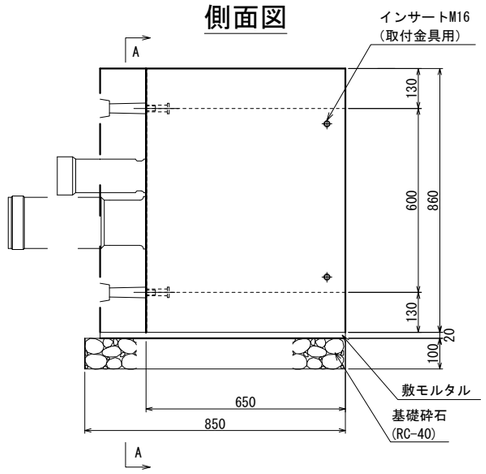
横断用サイドボックス 構造図　S=1/20

800×600×650（横断間管路の径・条数は参考とする）

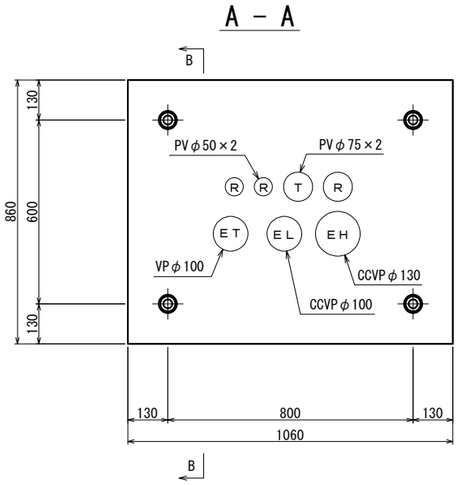
正面図



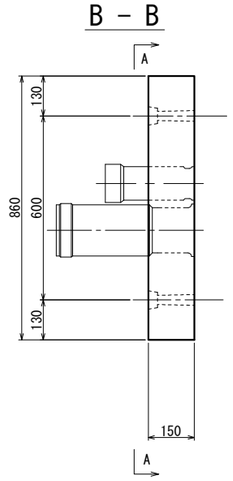
側面図



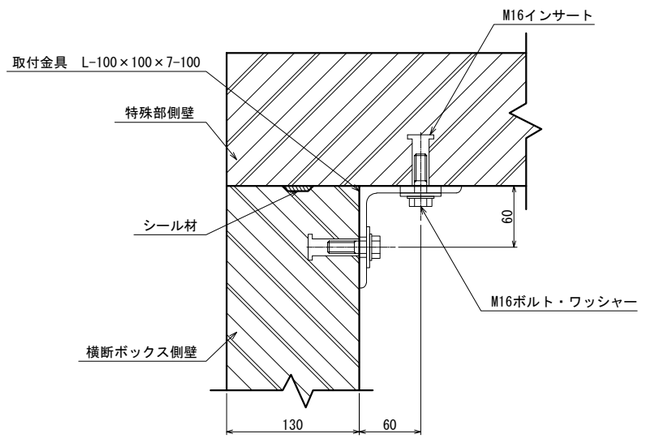
A － A



B － B

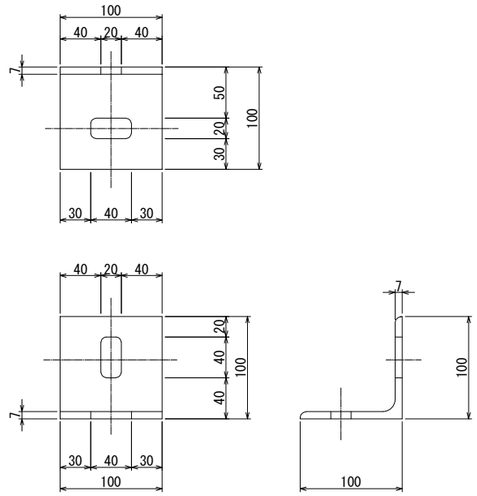


横断ボックス取付詳細図　S=1/6

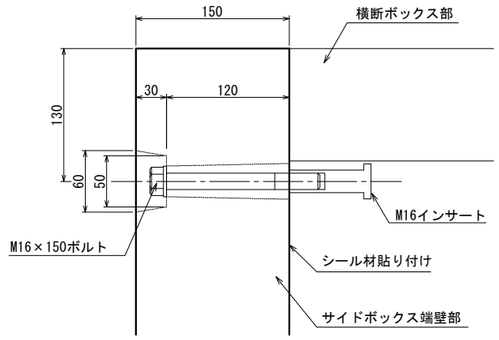


横断ボックス取付金具詳細図　S=1/6

SS400　HDZT77　L-100×100×7-100



横断ボックス取付部詳細図　S=1/6



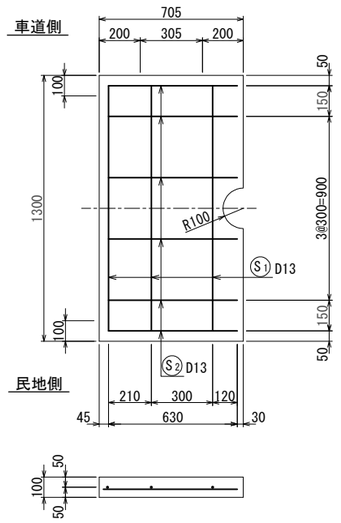
NO	作成年度	横断用サイドボックス　800×600×650
20901	R8	

敷板コンクリート二次製品　構造図　S=1/30
900 型

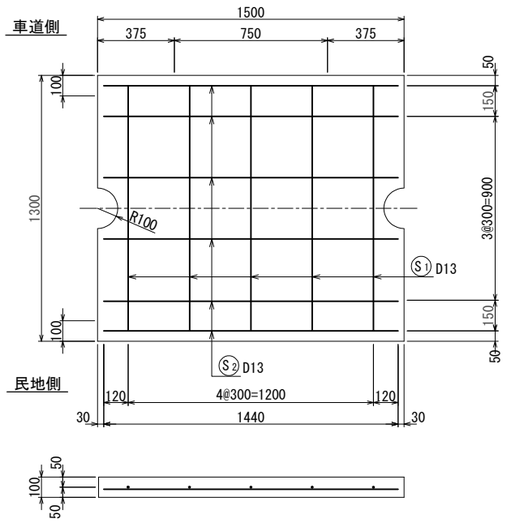
設計仕様

構造形式		工場製品鉄筋コンクリートスラブ
使用材料	コンクリート	設計基準強度f 'ck＝ 21N／mm^2
	鉄筋	SD295

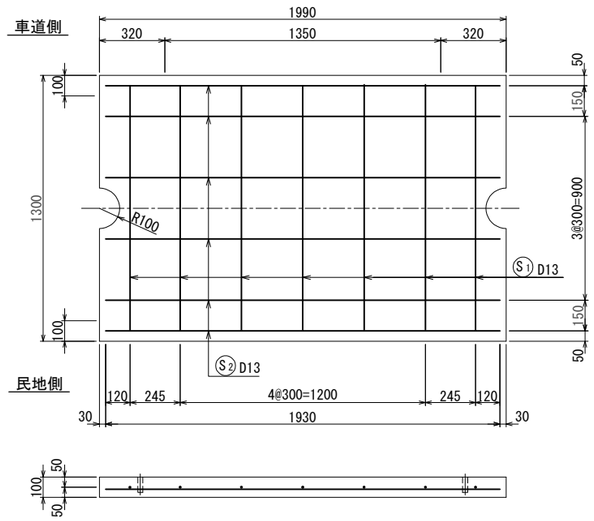
Aタイプ



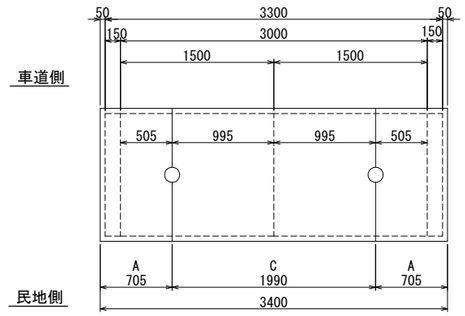
Bタイプ



Cタイプ



敷設図
特殊部　L=3000の場合



Aタイプ材料表

コンクリートの体積(m3)	鉄筋重量(kg)	参考重量(kg)
0.091	7.58	230

鉄筋表

符号	径	1本当り長さ(mm)	本数	単位重量(kg/m)	1本当り重量(kg)	重量(kg)
S1	D13	1 240	3	0.995	1.234	3.70
S2	〃	650	6	〃	0.647	3.88

Bタイプ材料表

コンクリートの体積(m3)	鉄筋重量(kg)	参考重量(kg)
0.192	14.77	480

鉄筋表

符号	径	1本当り長さ(mm)	本数	単位重量(kg/m)	1本当り重量(kg)	重量(kg)
S1	D13	1 240	5	0.995	1.234	6.17
S2	〃	1 440	6	〃	1.433	8.60

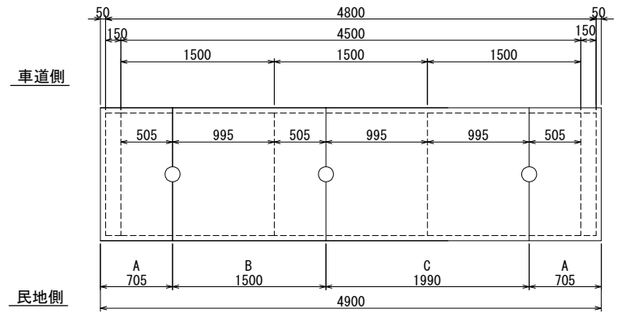
Cタイプ材料表

コンクリートの体積(m3)	鉄筋重量(kg)	参考重量(kg)
0.258	20.16	645

鉄筋表

符号	径	1本当り長さ(mm)	本数	単位重量(kg/m)	1本当り重量(kg)	重量(kg)
S1	D13	1 240	7	0.995	1.234	8.64
S2	〃	1 930	6	〃	1.920	11.52

敷設図
特殊部　L=4500の場合



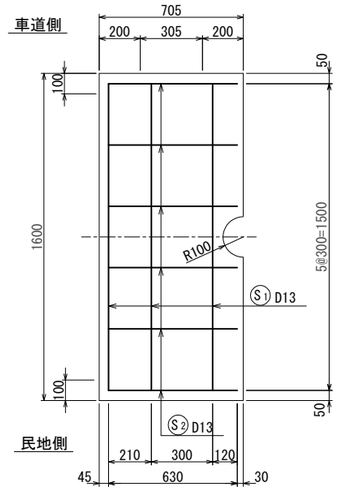
NO	作成年度	敷板コンクリート二次製品　構造図 900 型
20601	R8	

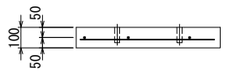
敷板コンクリート二次製品　構造図　S=1/30
1200 型

設計仕様

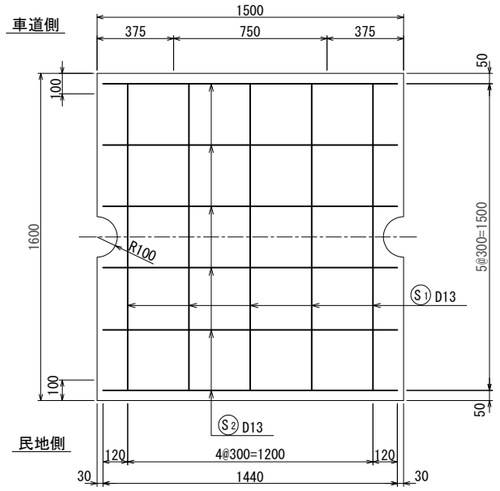
構造形式		工場製品鉄筋コンクリートスラブ
使用材料	コンクリート	設計基準強度f 'ck＝ 21N／mm^2
	鉄筋	SD295

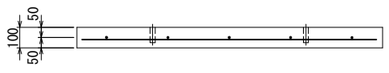
Aタイプ



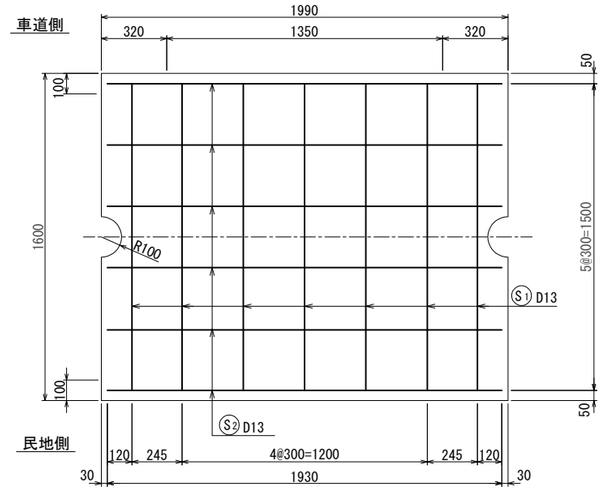


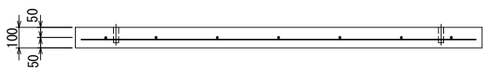
Bタイプ



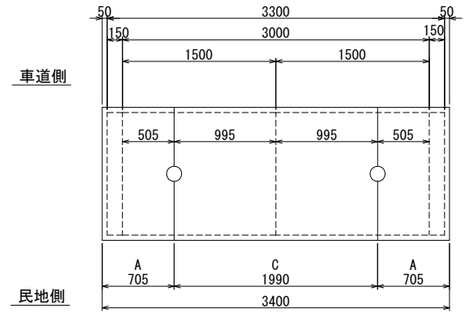


Cタイプ

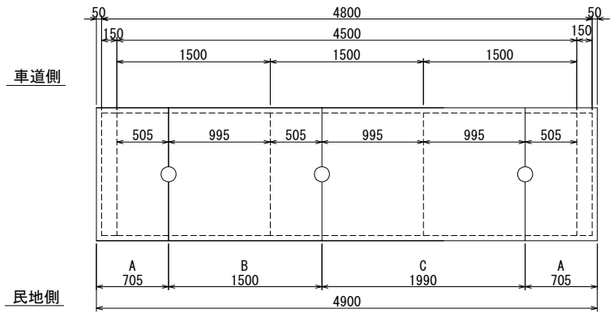




敷設図
特殊部　L=3000の場合



敷設図
特殊部　L=4500の場合



Aタイプ材料表

コンクリートの体積(m3)	鉄筋重量(kg)	参考重量(kg)
0.112	8.48	280

鉄筋表

符号	径	1本当り長さ(mm)	本数	単位重量(kg/m)	1本当り重量(kg)	重量(kg)
S1	D13	1 540	3	0.995	1.532	4.60
S2	〃	650	6	〃	0.647	3.88

Bタイプ材料表

コンクリートの体積(m3)	鉄筋重量(kg)	参考重量(kg)
0.237	16.26	590

鉄筋表

符号	径	1本当り長さ(mm)	本数	単位重量(kg/m)	1本当り重量(kg)	重量(kg)
S1	D13	1 540	5	0.995	1.532	7.66
S2	〃	1 440	6	〃	1.433	8.60

Cタイプ材料表

コンクリートの体積(m3)	鉄筋重量(kg)	参考重量(kg)
0.318	22.24	795

鉄筋表

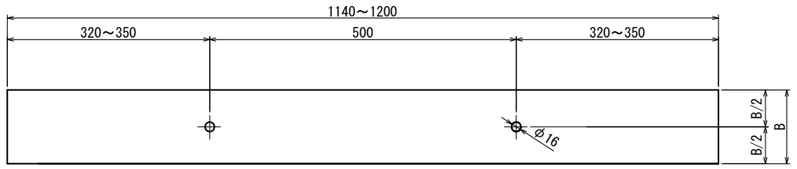
符号	径	1本当り長さ(mm)	本数	単位重量(kg/m)	1本当り重量(kg)	重量(kg)
S1	D13	1 540	7	0.995	1.532	10.72
S2	〃	1 930	6	〃	1.920	11.52

NO	作成年度	敷板コンクリート二次製品　構造図 1200 型
20602	R8	

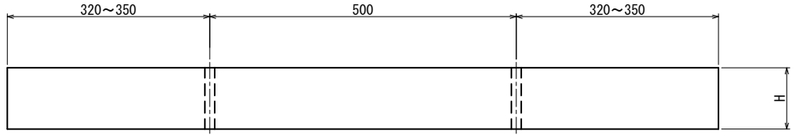
蓋高調整材　構造図 S=1/10

（ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ t=80,100） L=1200

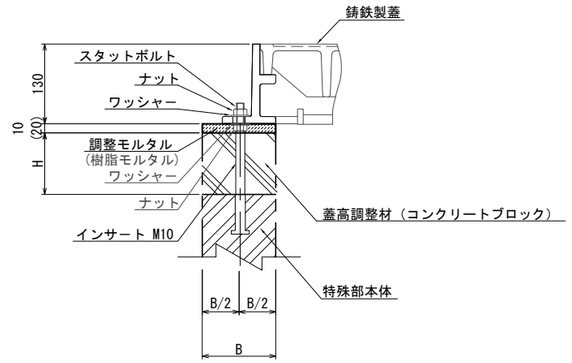
平面図



側面図



断面図



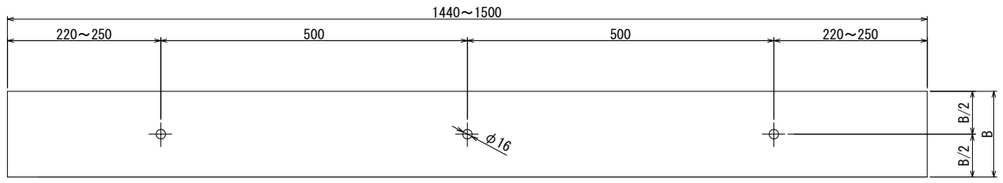
B
110
120
130
140
150

H
100
80

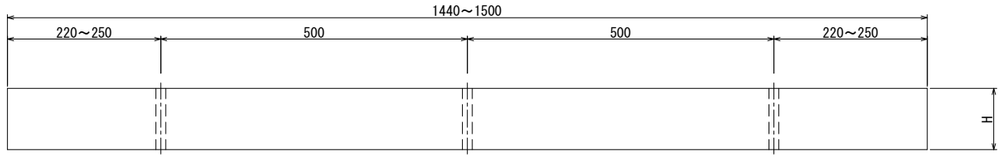
NO	作成年度	蓋高調整材　構造図 （コンクリートブロックt=80,100）L=1200
19501	R8	

蓋高調整材　構造図 S=1/10
（ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ t=80,100） L=1500

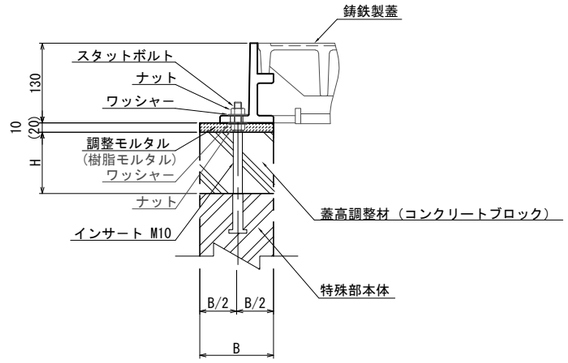
平面図



側面図



断面図



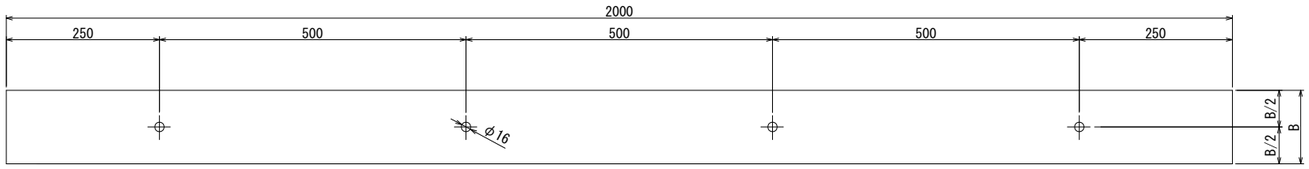
B
110
120
130
140
150

H
100
80

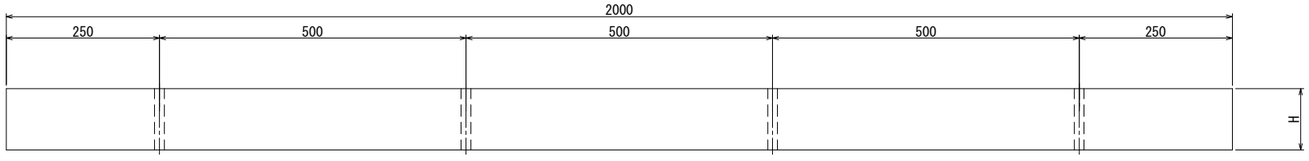
NO	作成年度	蓋高調整材　構造図 （コンクリートブロックt=80,100）L=1500
19502	R8	

蓋高調整材　構造図 S=1/10
（ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ t=80, 100） L=2000

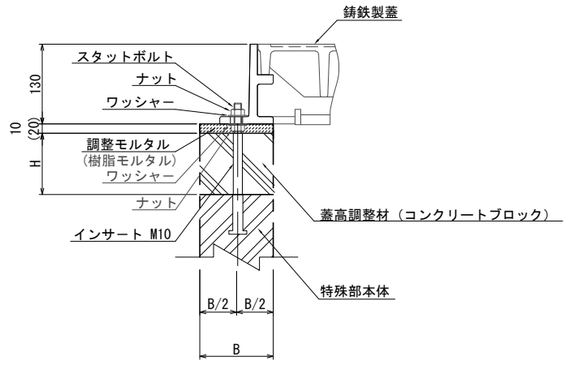
平面図



側面図



断面図



B
110
120
130
140
150

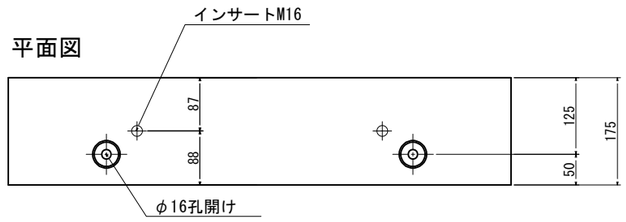
H
100
80

NO	作成年度	蓋高調整材　構造図 （コンクリートブロックt=80, 100）L=2000
19503	R8	

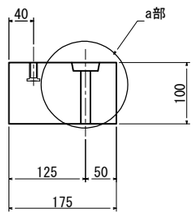
蓋高調整材　構造図 S=1/10
(ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ　Ｔ－Ｂ型 車道用)

L=820用

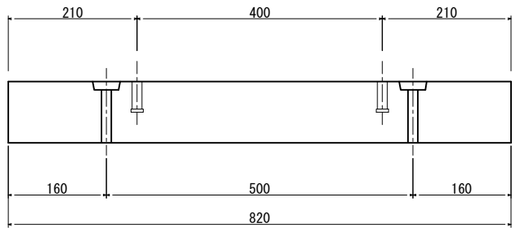
平面図



断面図



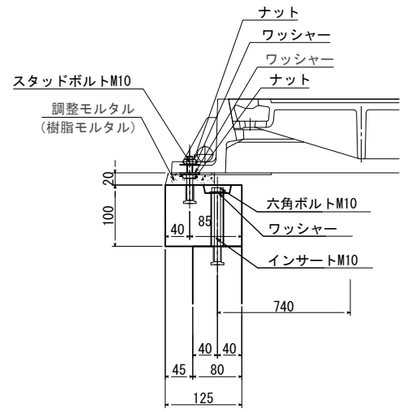
側面図



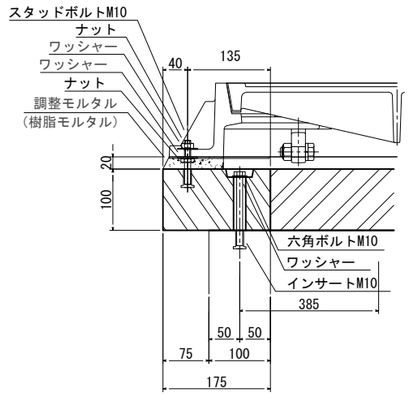
参考質量;36kg

分岐桝T-B型(車道用)

短手方向断面図

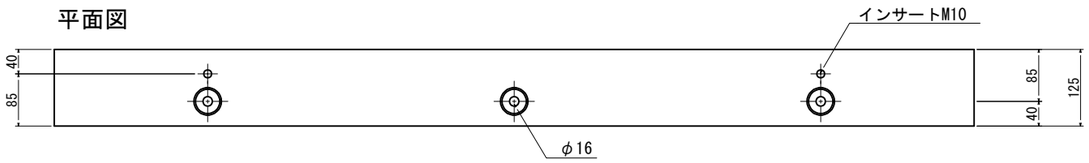


長手方向断面図

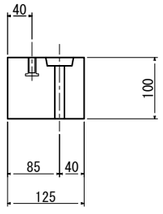


L=1500用

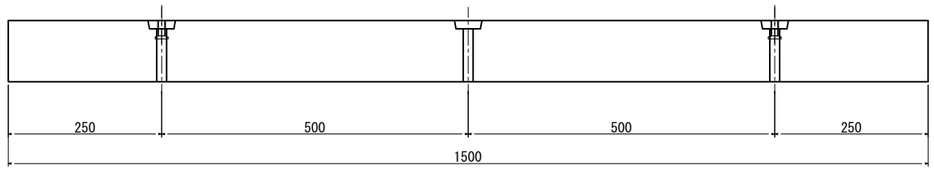
平面図



断面図

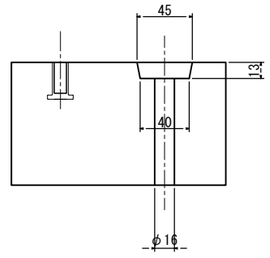


側面図



参考質量;47kg

a部詳細図　S=1/5

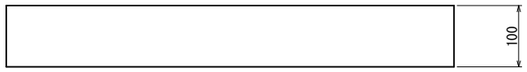


NO	作成年度	蓋高調整材　構造図 (コンクリートブロック　Ｔ－Ｂ型 車道用)
19504	R8	

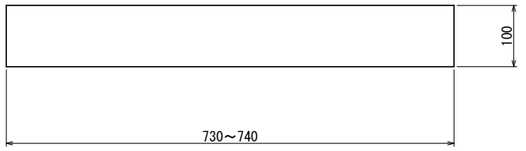
蓋高調整材　構造図 S=1/20
(ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ　Ｔ－Ｂ型 歩道用)

分岐桝T-B型 歩道用

平面図

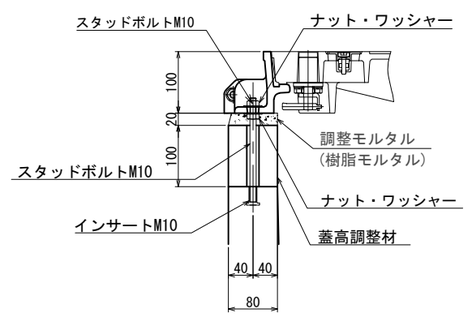


側面図

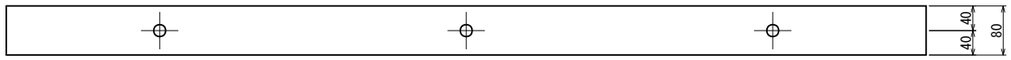


断面図（設置例）

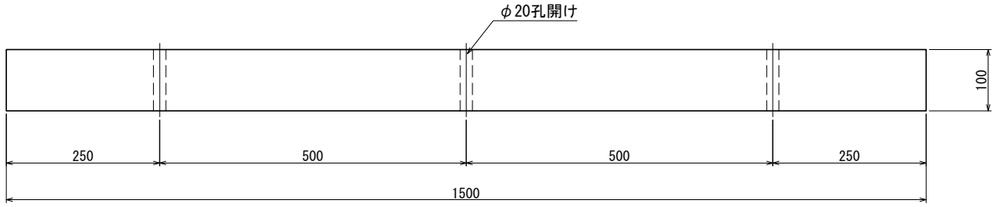
分岐桝T-B型(歩道用)



平面図



側面図

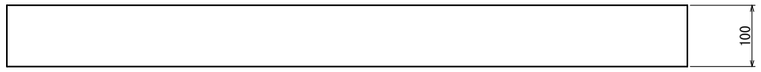


NO	作成年度	蓋高調整材　構造図 (コンクリートブロック　Ｔ－Ｂ型歩道用)
19505	R8	

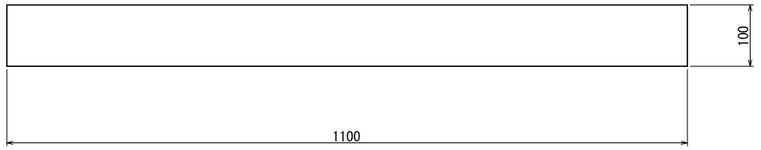
蓋高調整材　構造図　S=1/10
（ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ　地上機器桝用）

L=1100・地上機器桝用

平面図

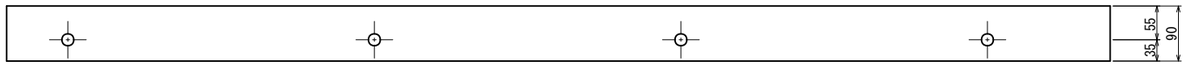


側面図

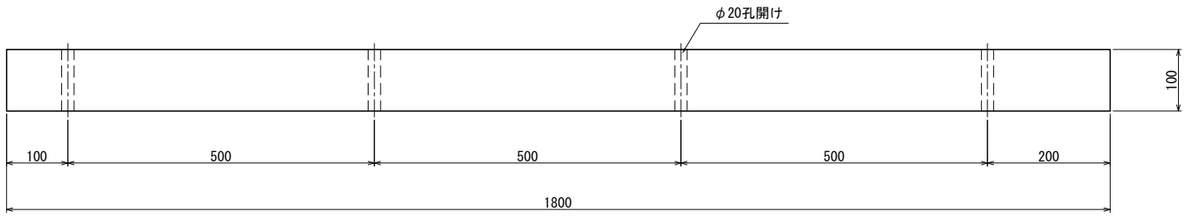


L=1800・地上機器桝用

平面図

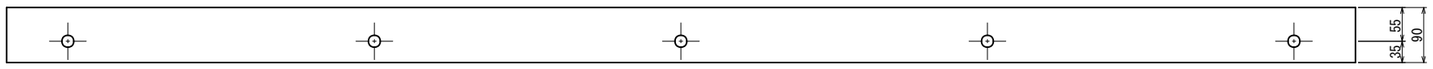


側面図

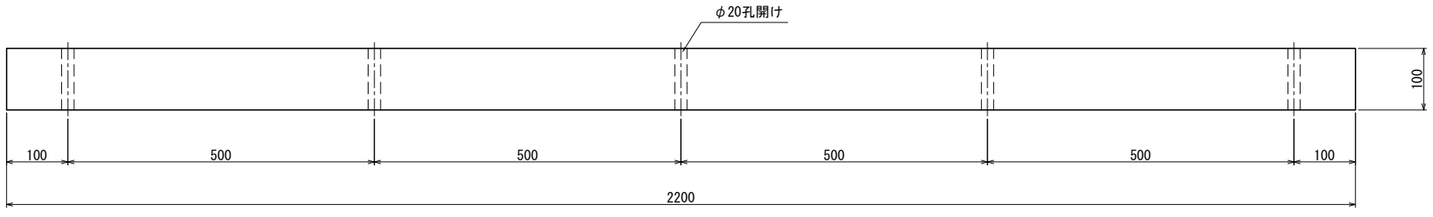


L=2200・地上機器桝用

平面図

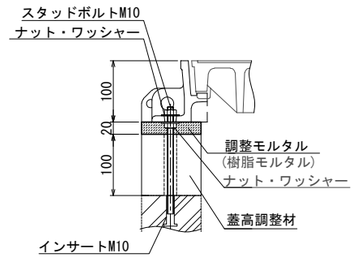


側面図



断面図（設置例）

地上機器桝

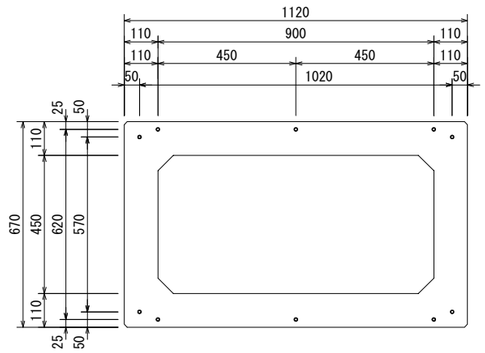


NO	作成年度	蓋高調整材　構造図 （ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ　地上機器桝）
19506	R8	

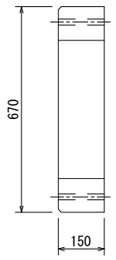
電力用分岐桝用蓋高調整材　S=1/20
（450×900・600×1200）

電力用分岐桝（小）歩車兼用
450×900用 継胴タイプ

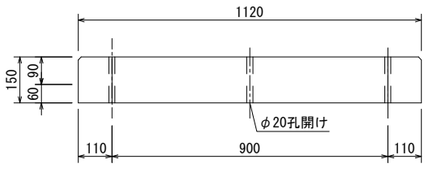
平面図



側面図



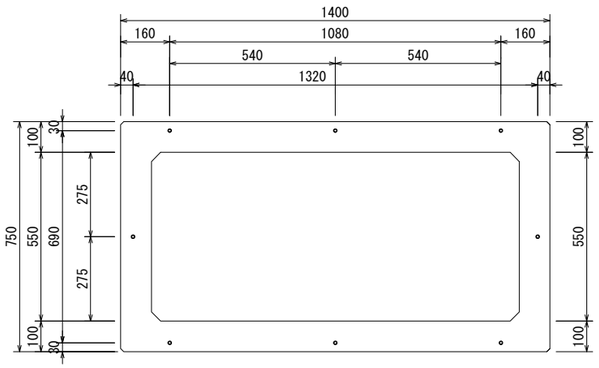
正面図



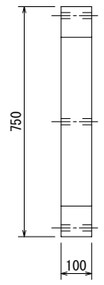
参考質量	140kg

電力用分岐桝（大）歩車兼用
600×1200用 継胴タイプ

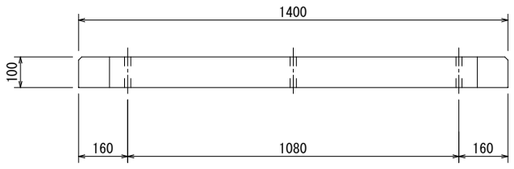
平面図



側面図



正面図



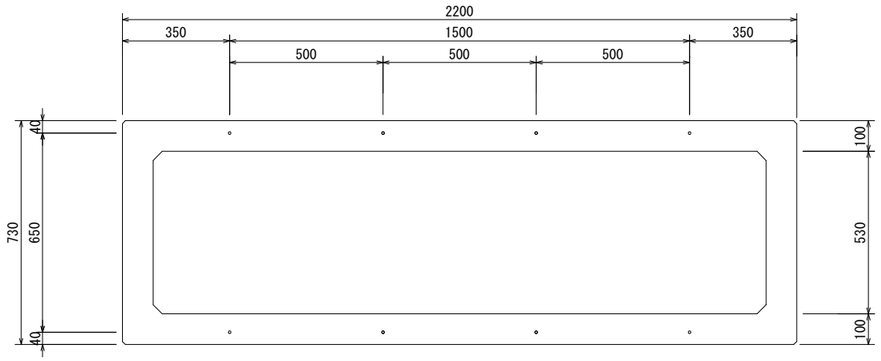
参考質量	85kg

NO	作成年度	電力用分岐桝用蓋高調整材 450×　900（h=150） 600×1200（h=100）
19507	R8	

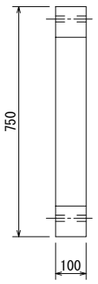
通信接続桝用蓋高調整材　S=1/20
(500×2000)

通信接続桝(大) 車道用
500×2000用

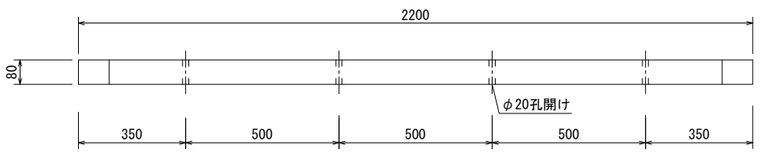
平面図



側面図



正面図

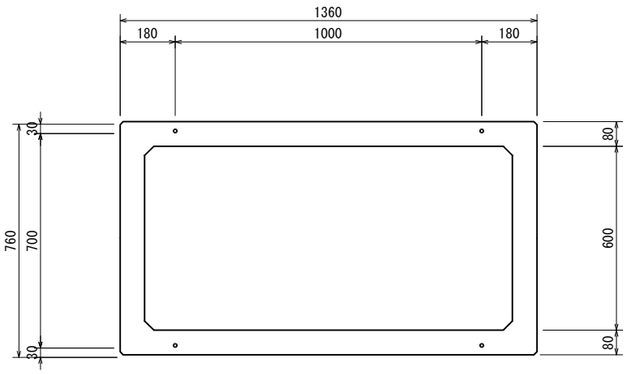


NO	作成年度	通信接続桝蓋高調整材 500×2000 (h=80)
19508	R8	

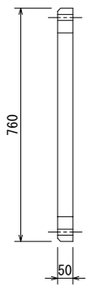
通信接続桝用蓋高調整材　S=1/20
（600×1200用）

通信接続桝（小）歩車兼用
600×1200用 樹脂タイプ

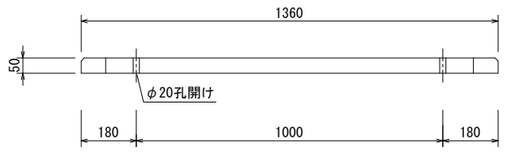
平面図



側面図



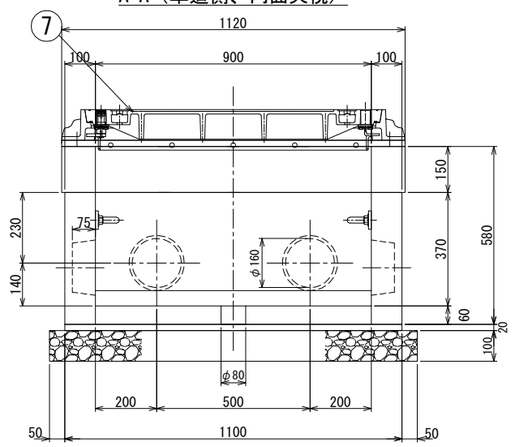
正面図



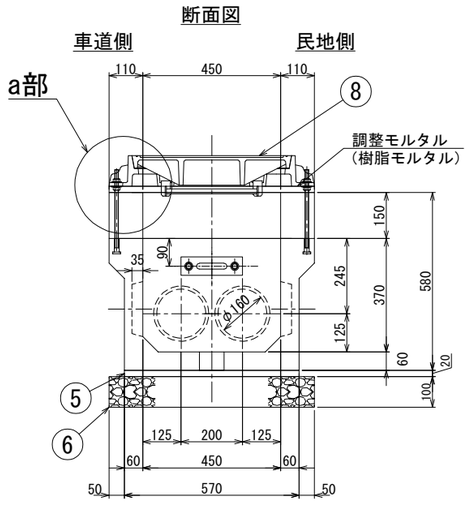
NO	作成年度	通信接続桝蓋高調整材 600×1200（h=50）
19509	R8	

電力分岐桝（小）構造図　S=1/20
（歩車道兼用）450×370×900

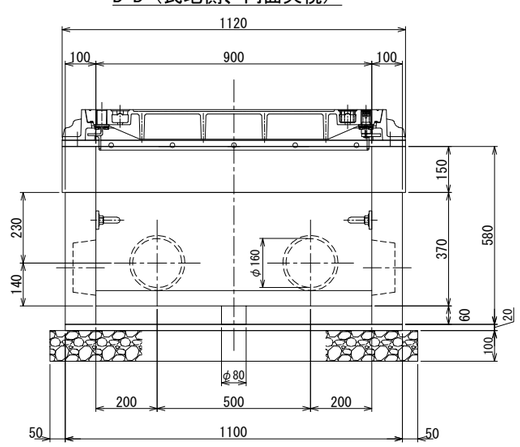
A-A（車道側、内面矢視）



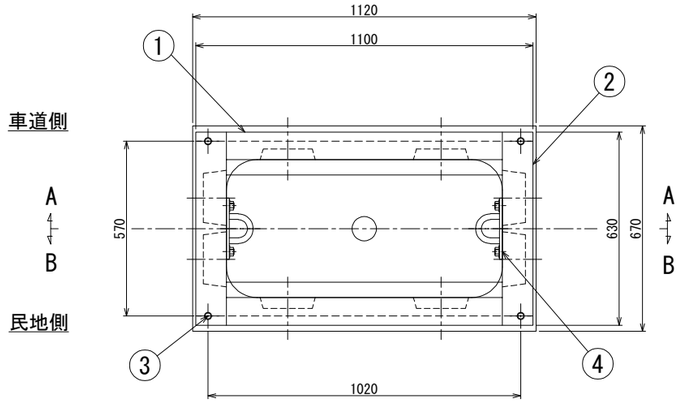
断面図



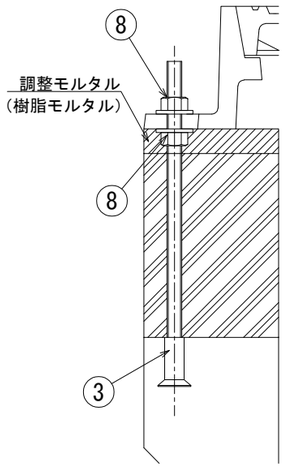
B-B（民地側、内面矢視）



平面図



a部詳細図 S=1/5



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.4
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		450x370x900
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

重量表

	重量（kg）
本　体	210
端　壁	70×2
蓋高調整材	130
合　計	480

材料表

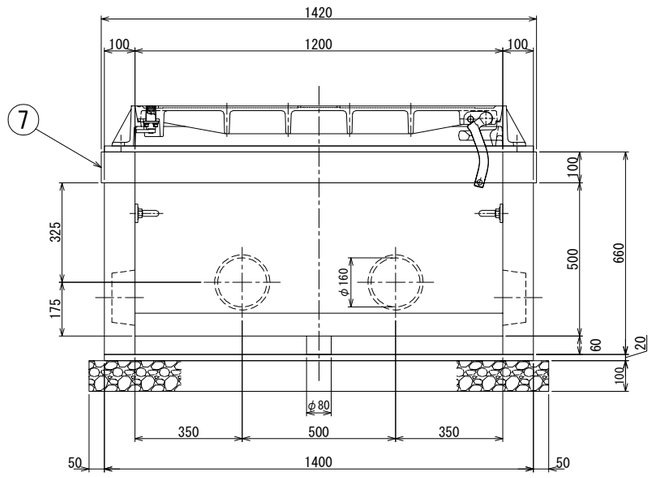
番号	種別		規格	数量	備　考
1	本体		レジンコンクリート	1個	
2		端壁	レジンコンクリート	2個	
3		鉄蓋用インサート	SUS304　M12	4個	
4	後付ケーブル引込用金具		SS400、HDZT77　φ19	2個	入線企業者で用意する
5	基礎工	敷モルタル	1:3	0.013m^3	
6		基礎砕石	RC-40	0.080m^3	
7	蓋高調整材		レジンコンクリート	1式	
8	鋳鉄製蓋		450×900(落下防止金物付)	1組	
		スタッドボルト,ワッシャー、ナット	SUS304　M12×240	10組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルも用いることも可能。

NO	作成年度	電力分岐桝（小）構造図 （歩車道兼用）450×370×900
31101	R8	

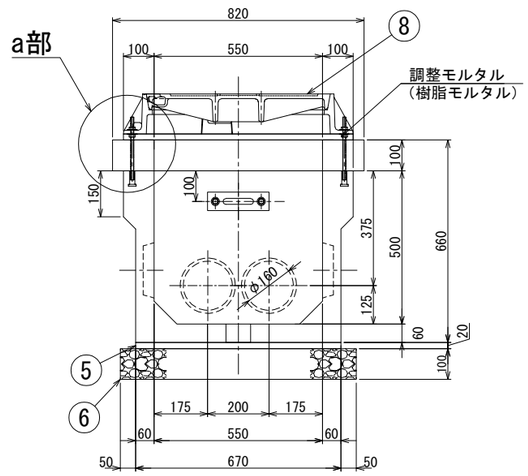
電力分岐桝（大）構造図　S=1/20
（歩車道兼用）550×500×1200

A-A（車道側、内面矢視）

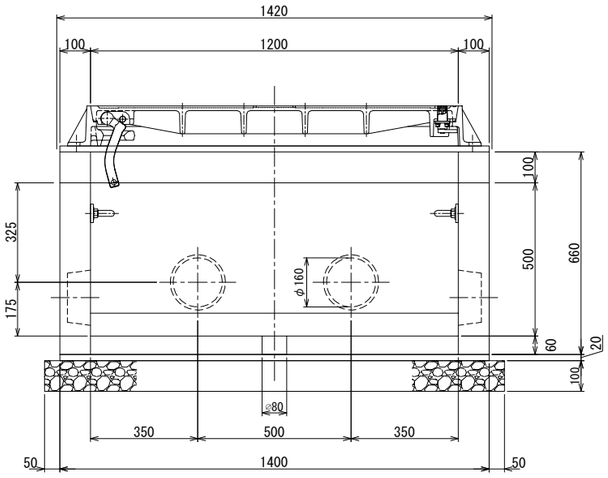


断面図

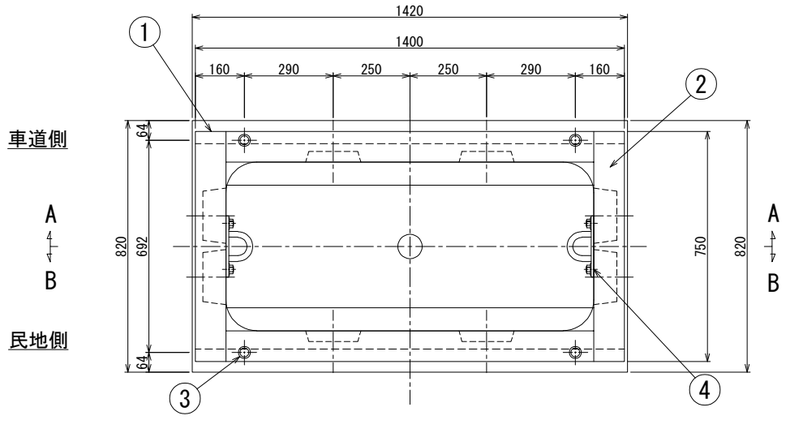
車道側　　民地側



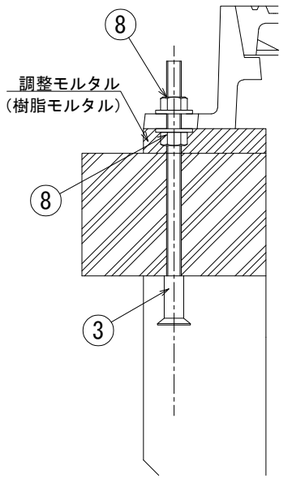
B-B（民地側、内面矢視）



平面図



a部詳細図



設計条件

設計荷重	活荷重	１輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.4
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		550x500x1200
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　歩車道境界がない道路にのみ適用とする。

重量表

	重量（kg）
本 体	350
端 壁	90x2
蓋高調整材	120
合 計	650

材料表

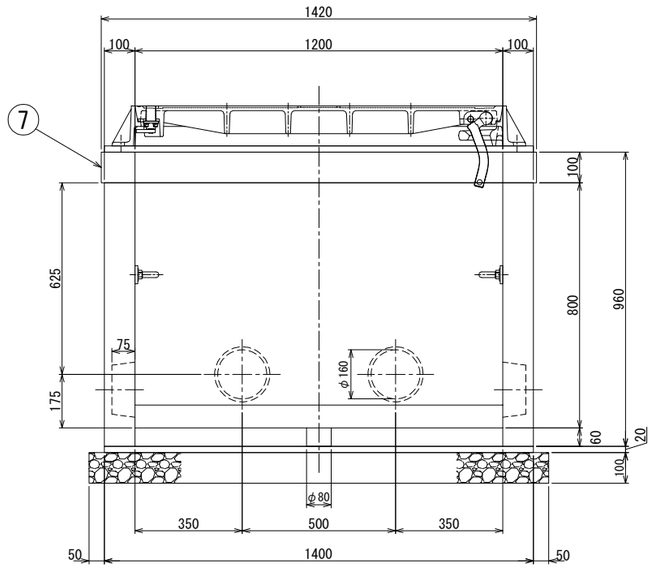
番号	種別		規格	数量	備　考
1	本体		レジンコンクリート	1個	
2		端壁	レジンコンクリート	2個	
3		鉄蓋用インサート	SUS304　M12	4個	
4	後付ケーブル引込用金具		SS400、HDZT77　φ19	2個	入線企業者で用意する
5	基礎工	敷モルタル	1:3	0.019m^3	
6		基礎砕石	RC-40	0.116m^3	
7	蓋高調整材		レジンコンクリート	1式	
8	鋳鉄製蓋		600×1200用	1組	
		スタッドボルト，ワッシャー、ナット	SUS304　M12×190	4組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルも用いることも可能。

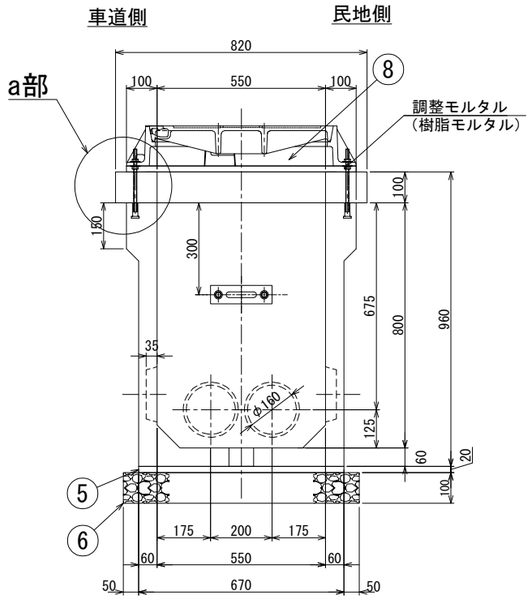
NO	作成年度	電力分岐桝（大）構造図 （歩車道兼用）550×500×1200
31102	R8	

電力分岐桝（大）構造図　S=1/20
（歩車道兼用）550×800×1200

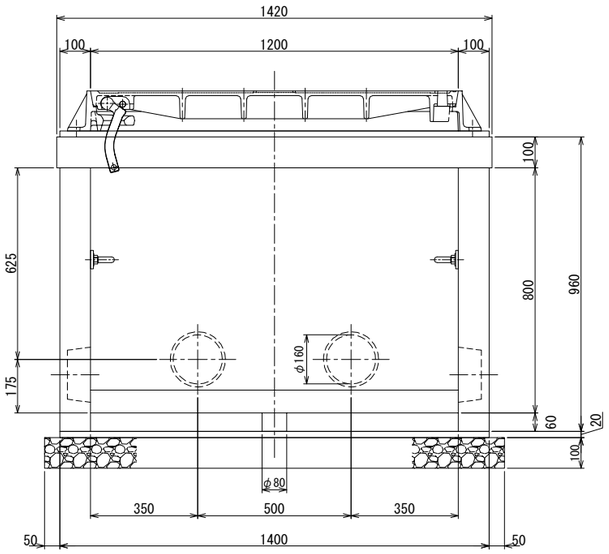
A-A（車道側、内面矢視）



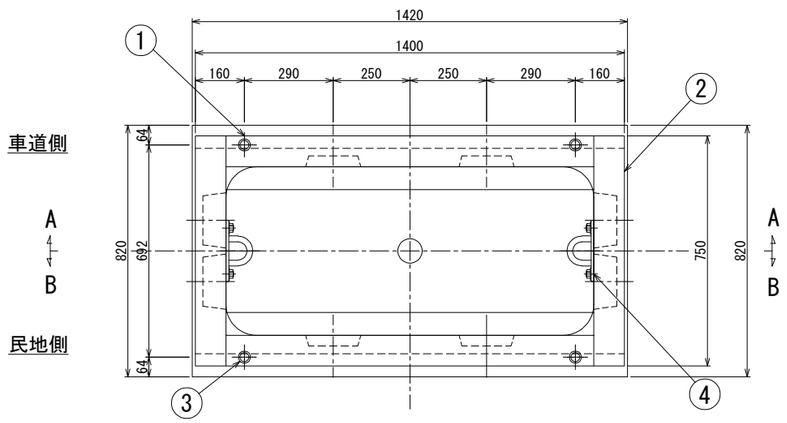
断面図



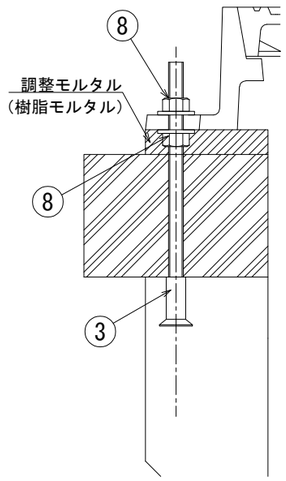
B-B（民地側、内面矢視）



平面図



a部詳細図



設計条件

設計荷重	活荷重	１輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.4
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		550x800x1200
土の単位重量		γs=19kN/m³
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm²

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　歩車道境界がない道路にのみ適用とする。

重量表

	重量（kg）
本 体	460
端 壁	145x2
蓋高調整材	120
合 計	870

材料表

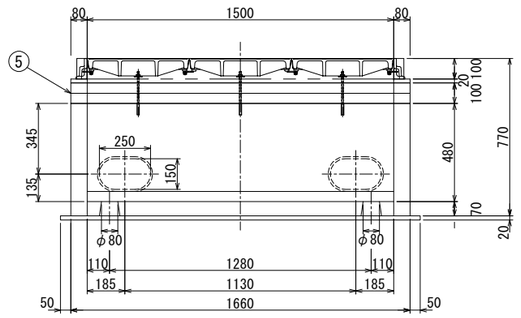
番号	種別		規格	数量	備　考
1	本体		レジンコンクリート	1個	
2		端壁	レジンコンクリート	2個	
3		鉄蓋用インサート	SUS304　M12	4個	
4	後付ケーブル引込用金具		SS400、HDZT77　φ19	2個	入線企業者で用意する
5	基礎工	敷モルタル	1:3	0.019m³	
6		基礎砕石	RC-40	0.116m³	
7	蓋高調整材		レジンコンクリート	1式	
8	鋳鉄製蓋		600×1200用	1組	
		スタッドボルト，ワッシャー、ナット	SUS304　M12×190	4組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルも用いることも可能。

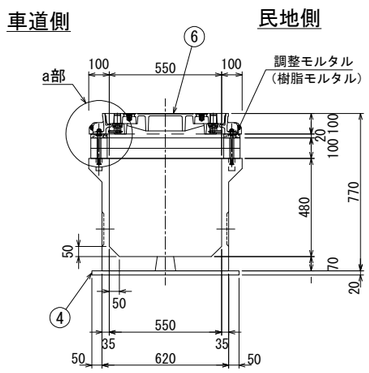
NO	作成年度	電力分岐桝（大）構造図 （歩車道兼用）550×800×1200
31103	R8	

電力分岐桝Ｔ－Ｂ型 構造図　S=1/30
（歩道用）550×480×1500

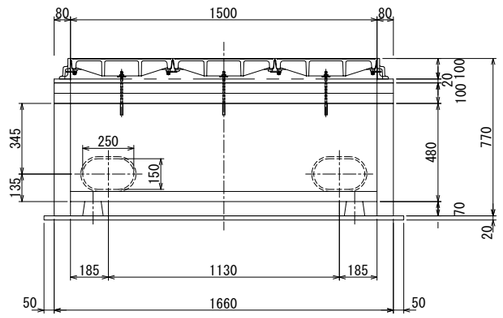
A-A（車道側、内面矢視）



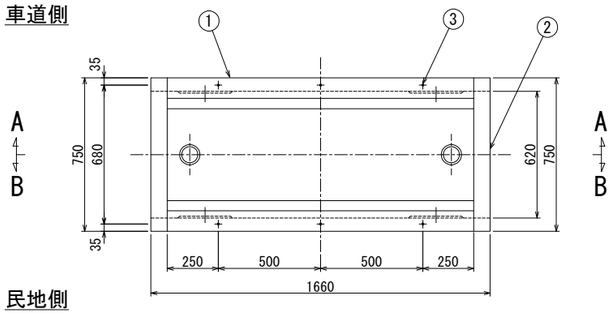
断面図



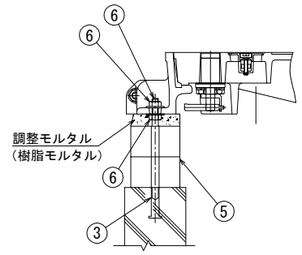
B-B（民地側、内面矢視）



平面図



a部詳細図 S=1/10



設計条件

設計荷重	活荷重	１輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		550x480x1500
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

重量表

	重量（kg）
本 体	340
端 壁	70x2
合 計	480

材料表

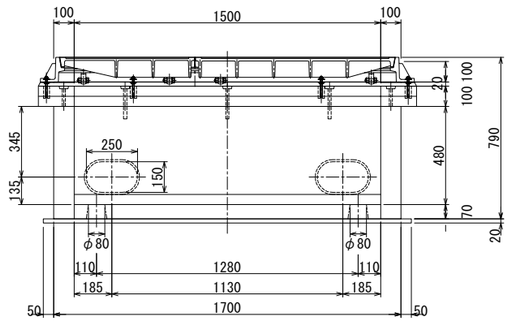
番号	種別		規格	数量	備　考
1	本体		レジンコンクリート	１個	
2		端壁	レジンコンクリート	２個	
3		鉄蓋用インサート	SUS304　M10	６個	
4	基礎工	敷モルタル	1:3	0.025m^3	
5	蓋高調整材		再生プラスチック	１式	
6	鋳鉄製蓋		600×1500用	１組	
		スタッドボルト，ワッシャー、ナット	SUS304　M10	６組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルも用いることも可能。

NO	作成年度	電力分岐桝Ｔ－Ｂ型 構造図 （歩道用）550×480×1500
31104	R8	

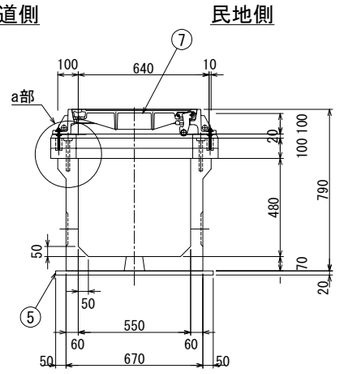
電力分岐桝Ｔ－Ｂ型 構造図　S=1/30
（車道用）550×480×1500

A-A（車道側、内面矢視）

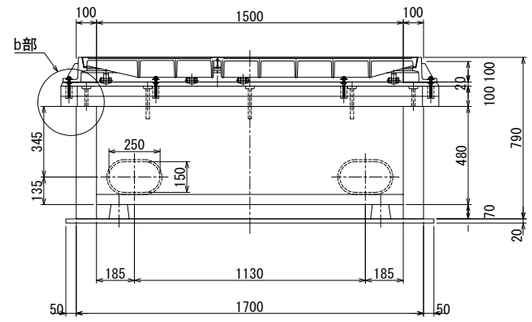


断面図

車道側　　民地側

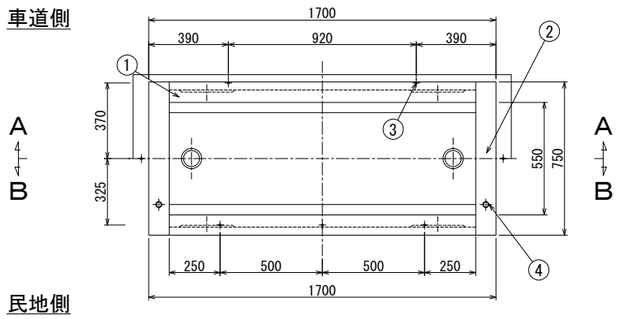


B-B（民地側、内面矢視）



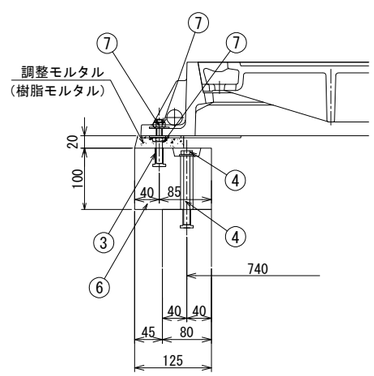
平面図

車道側

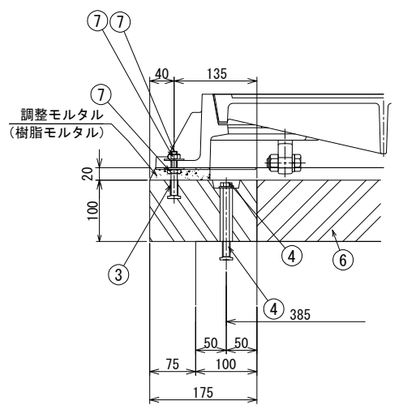


民地側

a部詳細図 S=1/10



b部詳細図 S=1/10



設計条件

設計荷重	活荷重	１輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.4
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		550x480x1500
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

重量表

	重量（kg）
本 体	410
端 壁	90x2
合 計	590

材料表

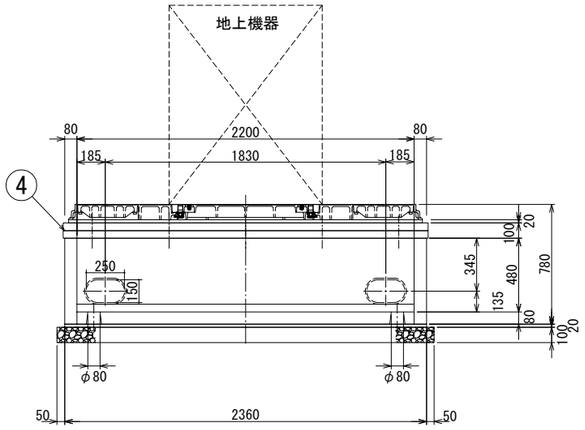
番号	種別		規格	数量	備　考
1	本体		レジンコンクリート	1個	
2		端壁	レジンコンクリート	2個	
3		鉄蓋用インサート	SUS304　M10	6個	
4	基礎工	敷モルタル	1:3	0.028m^3	
5	蓋高調整材		レジンコンクリート	1式	
6	鋳鉄製蓋		600×1500用	1組	
		スタッドボルト，ワッシャー、ナット	SUS304　M10	6組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルも用いることも可能。

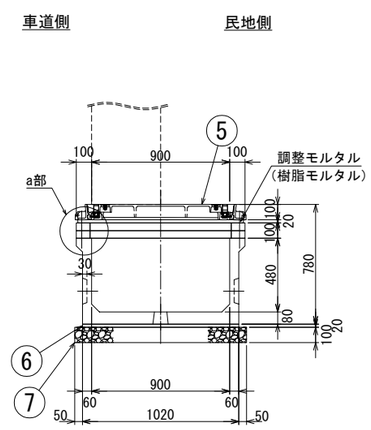
NO	作成年度	電力分岐桝Ｔ－Ｂ型　構造図 （車道用）550×480×1500
31105	R8	

地上機器桝 直上1基用 構造図　S=1/40
（浅層タイプ）900×480×2200

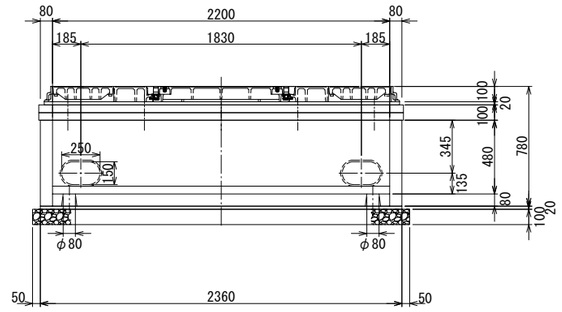
A－A（車道側、内面矢視）



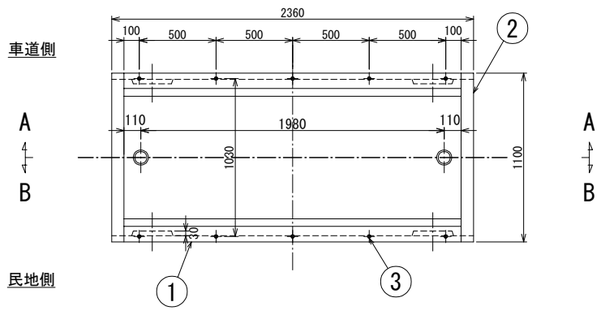
断面図



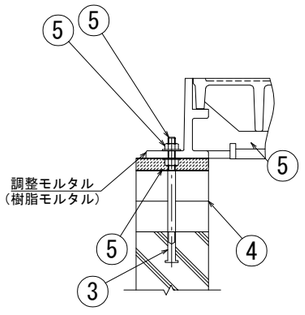
B－B（民地側、内面矢視）



平面図



a部詳細図 S=1/10



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x480x2200
土の単位重量		$\gamma s=19kN/m^3$
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma bk=18.0N/mm^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

重量表

	重量（kg）
本　体	800
端　壁	120×2
合　計	1040

材料表

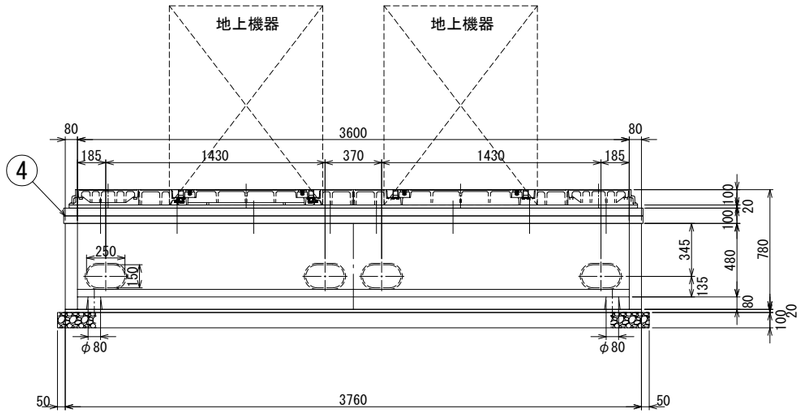
番号	種別		規格	数量	備　考
1	本体		レジンコンクリート	1個	
2		端壁	レジンコンクリート	2個	
3		鉄蓋用インサート	SUS304　M10	10個	
6	基礎工	敷モルタル	1:3	0.048m^3	
7		基礎砕石	RC-40	0.276m^3	
4	蓋高調整材（本体用）		再生プラスチック	1式	
	蓋高調整材（端壁用）		再生プラスチック	1式	
5	鋳鉄製蓋		FCD600以上	1組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10	10組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルも用いることも可能。

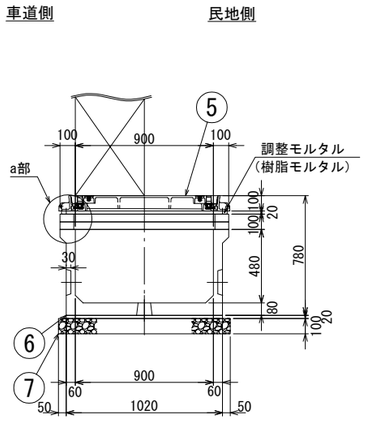
NO	作成年度	地上機器桝 直上1基用 構造図 （浅層タイプ）900×480×2200
31201	R8	

地上機器桝 直上2基用 構造図　S=1/40
（浅層タイプ）900×480×3600

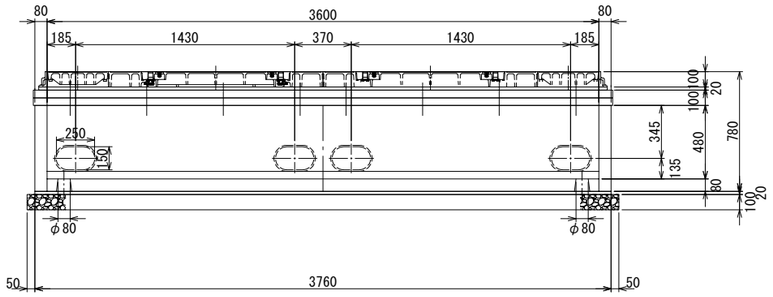
A－A（車道側、内面矢視）



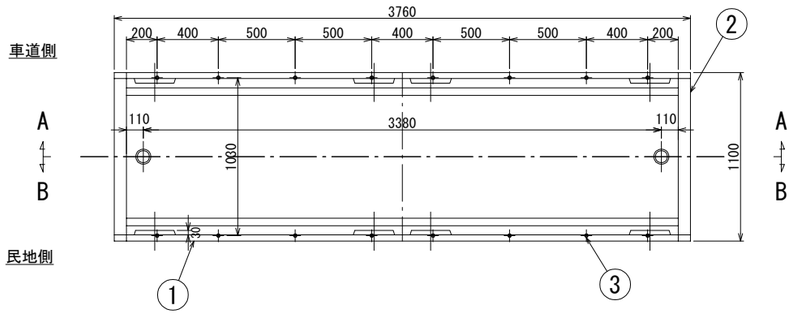
断面図



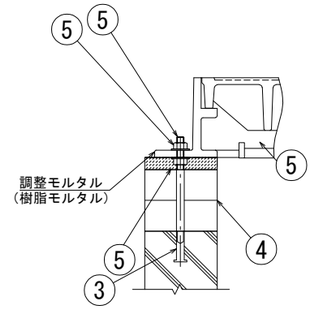
B－B（民地側、内面矢視）



平面図



a部詳細図 S=1/10



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x480x3600
土の単位重量		$\gamma s=19kN/m^3$
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma bk=18.0N/mm^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

重量表

	重量（kg）
本　体	1300
端　壁	120×2
合　計	1540

材料表

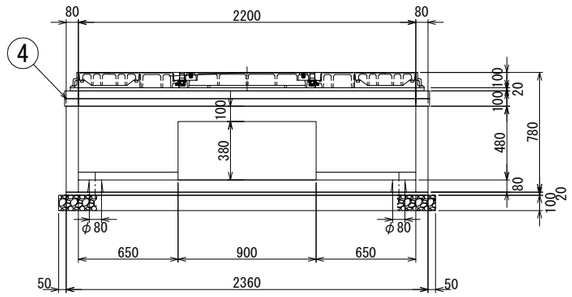
番号	種別		規格	数量	備　考
1	本体		レジンコンクリート	1個	
2		端壁	レジンコンクリート	2個	
3		鉄蓋用インサート	SUS304　M10	16個	
6	基礎工	敷モルタル	1:3	0.077m^3	
7		基礎砕石	RC-40	0.432m^3	
4	蓋高調整材（本体用）		再生プラスチック	1式	
	蓋高調整材（端壁用）		再生プラスチック	1式	
5	鋳鉄製蓋		FCD600以上	1組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10	16組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルも用いることも可能。

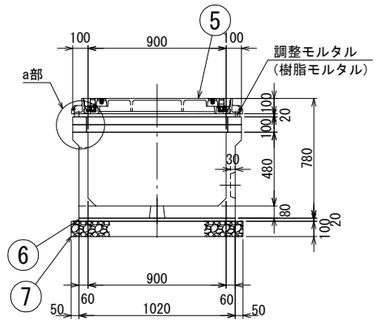
NO	作成年度	地上機器桝 直上2基用 構造図 （浅層タイプ）900×480×3600
31202	R8	

地上機器桝 横置1基用 構造図　S=1/40
（浅層タイプ）900×480×2200

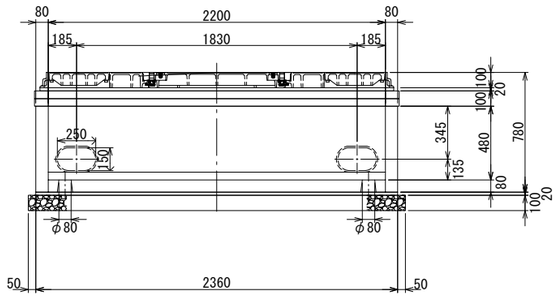
A－A（車道側、内面矢視）



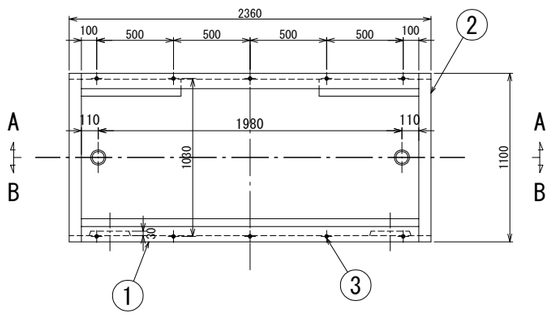
断面図



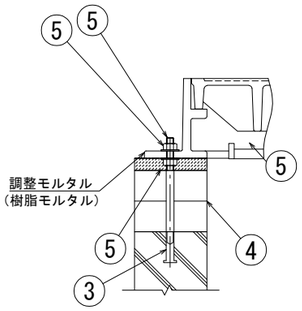
B－B（民地側、内面矢視）



平面図



a部詳細図　S=1/10



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x480x2200
土の単位重量		$\gamma s=19kN/m^3$
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma bk=18.0N/mm^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

重量表

	重量（kg）
本　体	740
端　壁	120x2
合　計	980

材料表

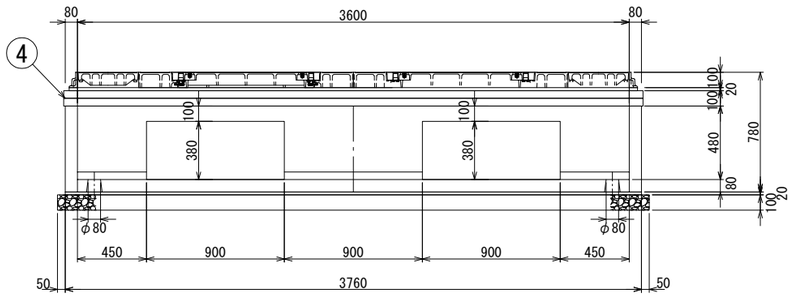
番号	種別		規格	数量	備　考
1	本体		レジンコンクリート	1個	
2		端壁	レジンコンクリート	2個	
3		鉄蓋用インサート	SUS304　M10	10個	
6	基礎工	敷モルタル	1:3	0.048m^3	
7		基礎砕石	RC-40	0.276m^3	
4	蓋高調整材（本体用）		再生プラスチック	1式	
	蓋高調整材（端壁用）		再生プラスチック	1式	
5	鋳鉄製蓋		FCD600以上	1組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10	10組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルも用いることも可能。

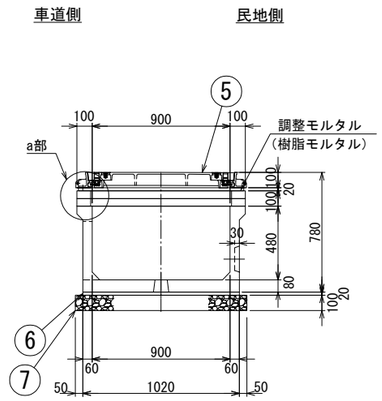
NO	作成年度	地上機器桝 横置1基用 構造図 （浅層タイプ）900×480×2200
31203	R8	

地上機器桝 横置2基用 構造図　S=1/40
（浅層タイプ）900×480×3600

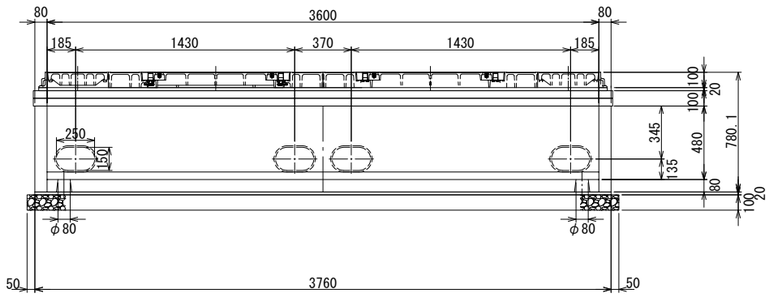
A－A（車道側、内面矢視）



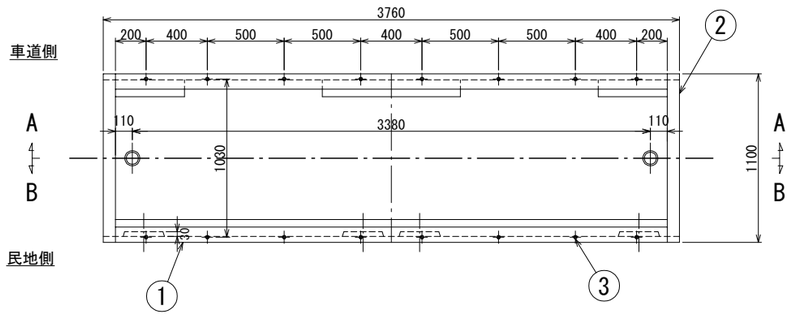
断面図



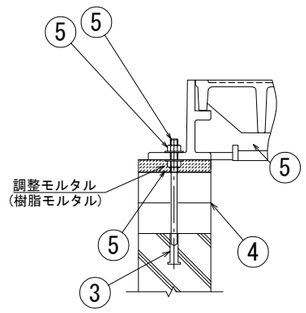
B－B（民地側、内面矢視）



平面図



a部詳細図　S=1/10



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x480x3600
土の単位重量		$\gamma s=19kN/m^3$
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma bk=18.0N/mm^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

重量表

	重量（kg）
本　体	1200
端　壁	120×2
合　計	1440

材料表

番号	種別		規格	数量	備　考
1	本体		レジンコンクリート	1個	
2		端壁	レジンコンクリート	2個	
3		鉄蓋用インサート	SUS304　M10	16個	
6	基礎工	敷モルタル	1:3	0.077m^3	
7		基礎砕石	RC-40	0.432m^3	
4	蓋高調整材（本体用）		再生プラスチック	1式	
	蓋高調整材（端壁用）		再生プラスチック	1式	
5	鋳鉄製蓋		FCD600以上	1組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	SUS304　M10	16組	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルも用いることも可能。

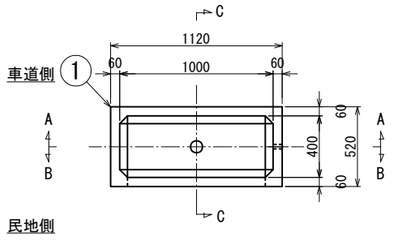
NO	作成年度	地上機器桝 横置2基用 構造図 （浅層タイプ）900×480×3600
31204	R8	

地上機器桝 横置地上機器ハンドホール 構造図　S=1/40

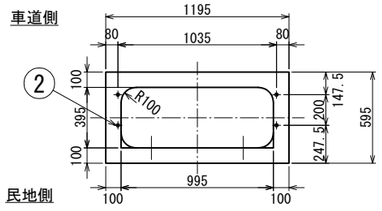
400×700×1000(蓋無)、710×630×1000(蓋有)

400×700×1000（蓋無）

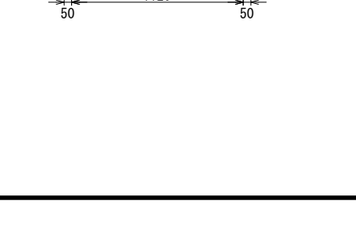
平面図



ハンドホール上面寸法詳細図



A－A（車道側、内面矢視）



設計条件

設計荷重	活荷重	１輪　50kN
	衝　撃	水平：ｉ=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		400x700x1000
土の単位重量		γs=19kN/m³
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm²

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

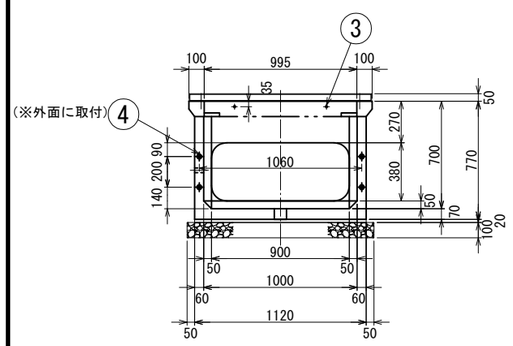
重量表

	重量（kg）
本体	420

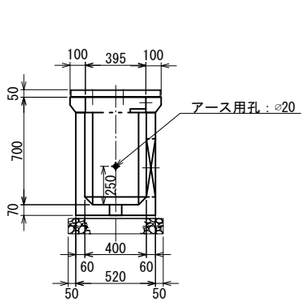
地上機器用ハンドホール材料表

番号	種別		規格	数量	備　考
1	本体		レジンコンクリート	1個	
2		機器用インサート	SUS304　M16	4個	
3		土砂止めスペーサー用インサート	SUS304　M12	2個	
4		鋼製ダクト用インサート	SUS304　M16	4個	
6	基礎工	敷モルタル	1:3	0.012m³	
7	基礎工	基礎砕石	RC-40	0.076m³	
5	仮蓋		SS400、HDZT63	1組	

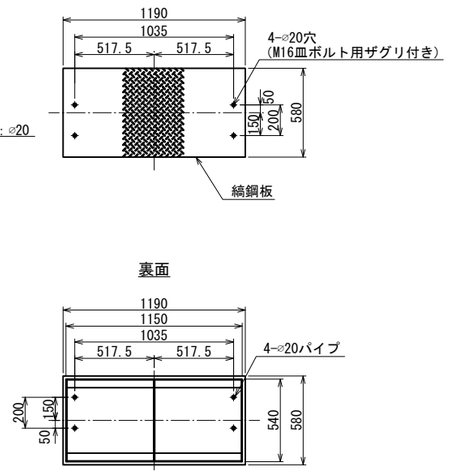
B－B（民地側、内面矢視）



C－C（内面矢視）

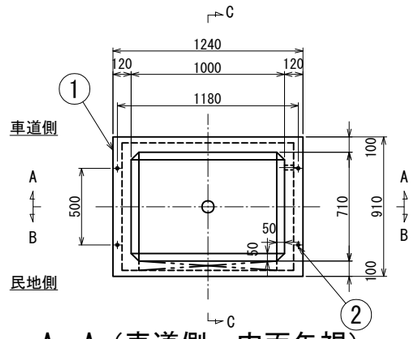


仮蓋詳細図（対人仕様）

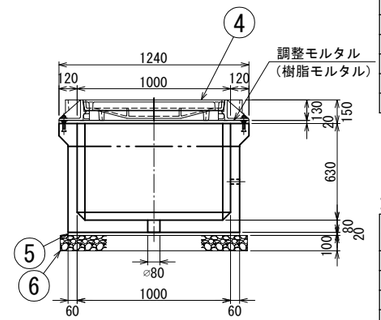


710×630×1000（蓋有）

平面図



A－A（車道側、内面矢視）



設計条件

設計荷重	活荷重	１輪　50kN
	衝　撃	水平：ｉ=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		710x630x1000
土の単位重量		γs=19kN/m³
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm²

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

重量表

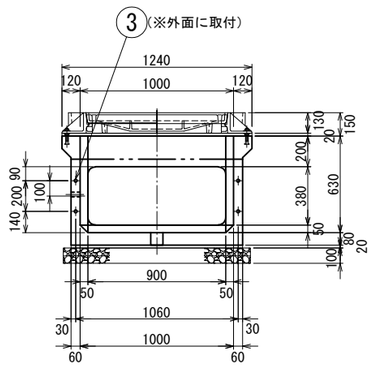
	重量（kg）
本体	560

地上機器用ハンドホール材料表

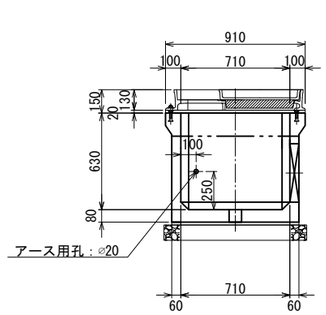
番号	種別		規格	数量	備　考
1	本体		レジンコンクリート	1個	
2		鉄蓋用インサート	SUS304　M12	4個	
3		鋼製ダクト用インサート	SUS304　M16	4個	
5	基礎工	敷モルタル	1:3	0.018m³	
6	基礎工	基礎砕石	RC-40	0.113m³	
4	鋳鉄製蓋			1組	

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルも用いることも可能。

B－B（民地側、内面矢視）



C－C（内面矢視）



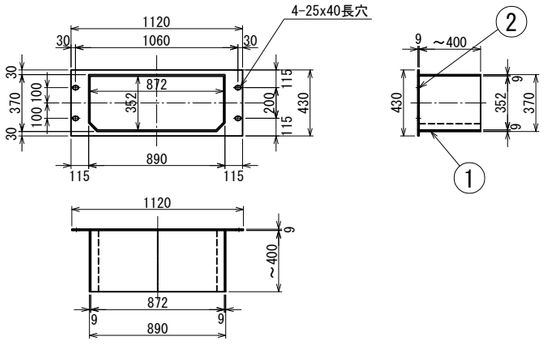
NO	作成年度	地上機器桝 横置機器ハンドホール 構造図 400×700×1000(蓋無)、710×630×1000(蓋有)
31205	R8	

地上機器桝 横置機器部連結ダクト 構造図　S=1/40

900×380×L（レジンコンクリート・鋼製）

ダクト長＜500の場合

鋼製ダクト寸法詳細図



鋼製ダクト材料表

番号	種別	規格	数量	備　考
1	本体（PL9t）	SS400、HDZT77	1	重量：39kg
2	寸切ボルトM16x60 N･W付き	SUS304	4	

設計条件

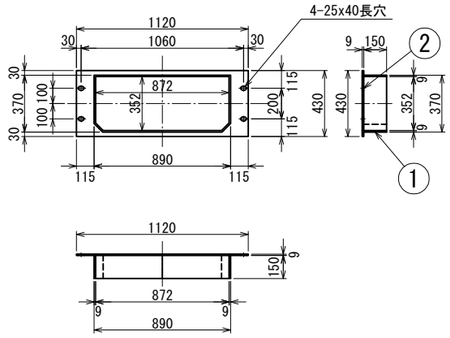
設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：ｉ=0　鉛直：i=0.1
材　質		SS400、HDZT77

特・鋼製ダクト材料表

番号	種別	規格	数量	備　考
1	本体（PL9t）	SS400、HDZT77	1	重量：84kg
2	寸切ボルトM16x60 N･W付き	SUS304	4	

ダクト長≧500の場合

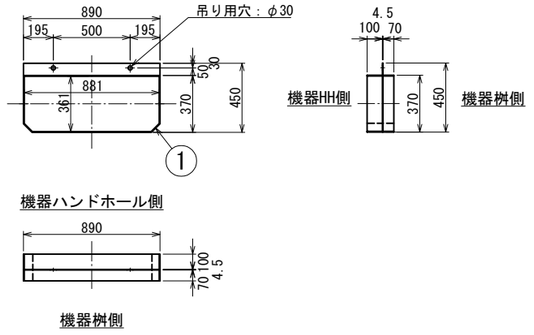
鋼製ダクト寸法詳細図



鋼製ダクト材料表

番号	種別	規格	数量	備　考
1	本体（PL9t）	SS400、HDZT77	1	重量：39kg
2	寸切ボルトM16x60 N･W付き	SUS304	4	

取付ダクト寸法詳細図



取付ダクト材料表

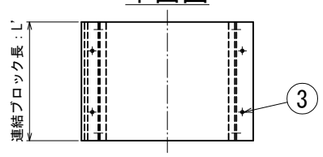
番号	種別	規格	数量	備　考
1	本体（PL4.5t）	SS400、HDZT63	1	重量：18kg

設計条件

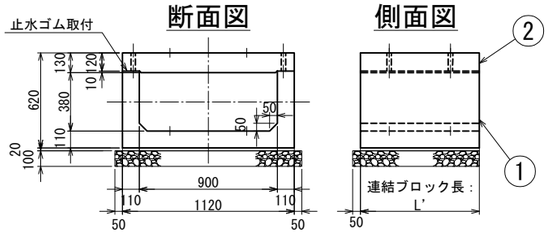
設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：ｉ=0　鉛直：i=0.1
土の単位重量		γs=19kN/m³
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm²

連結ブロック

平面図



断面図



側面図

連結ブロック材料表

番号	種別	規格	数量	備　考
1	本体ブロック	レジンコンクリート	1	
3	蓋固定用インサート	SUS304　M12	4	
2	蓋ブロック	レジンコンクリート	1	
	ﾎﾞﾙﾄ,ﾜｯｼｬｰ,ﾅｯﾄ	M12	4	(ﾅｯﾄ×2,ﾜｯｼｬｰ×2)

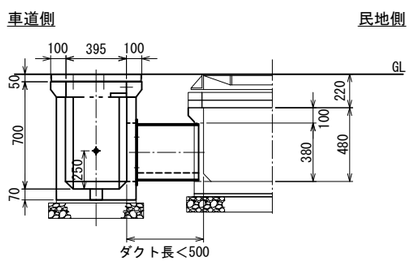
連結ブロックの長さ（L'）寸法表・重量表（参考値）

離隔：L(mm)	調整代（mm）	L'（mm）	本体重量(kg)	蓋重量(kg)	基礎工（m³） 敷モルタル(1:3)	基礎工（m³） 基礎砕石(RC-40)
400	80	320	160	120	0.007	0.045
500	80	420	210	150	0.009	0.057
600	80	520	270	190	0.012	0.070
700	80	620	320	220	0.014	0.082
800	80	720	370	260	0.016	0.094
900	80	820	420	300	0.018	0.106
1000	80	920	470	330	0.021	0.118

※本体ブロックは、長さ方向を分割にて製作した場合、工場で接着一体とする。
※蓋ブロックは、長さが1mを超える場合は、分割した状態で本体ブロックにボルト固定とする。

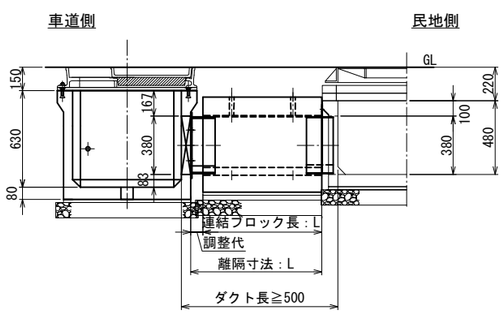
横置機器部ハンドホール設置図（参考）

400×700×1000（蓋無）



横置機器部ハンドホール設置図（参考）

710×630×1000（蓋有）

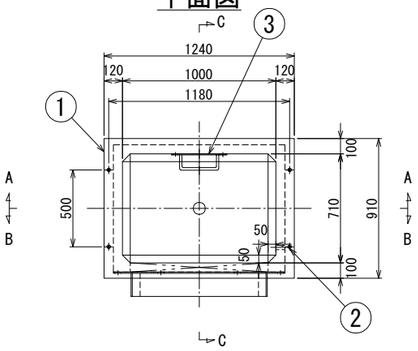


NO	作成年度	地上機器桝 横置機器部連結ダクト 構造図（レジンコンクリート・鋼製）
31206	R8	

地上機器（ハンドホール）・横置連結ダクト 構造図　S=1/40

710×H×1000、900×450×L

平面図

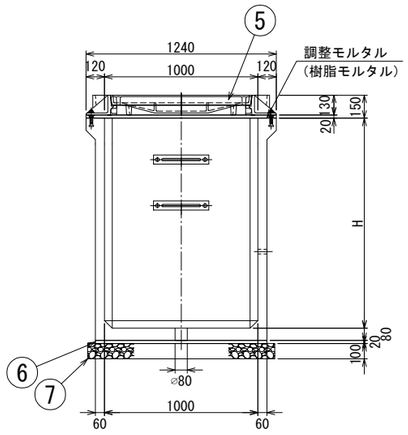


設計条件

設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		710×H×1000
土の単位重量		γs=19kN/m³
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm²

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

A－A（内面矢視）



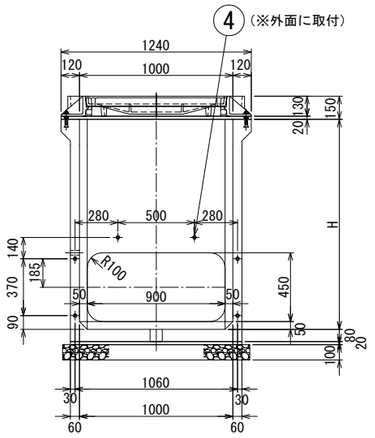
地上機器用ハンドホール材料表

番号	種別		規格	数量	備　考
1	本体		レジンコンクリート	1個	
2		機器用インサート	SUS304　M12	4個	
3		ステップ	SS400、HDZT77	n個	Hによる
4		鋼製ダクト用インサート	SUS304　M16	6個	
6	基礎工	敷モルタル	1:3	0.018m³	
7		基礎砕石	RC-40	0.113m³	
5	鋳鉄製蓋			1組	

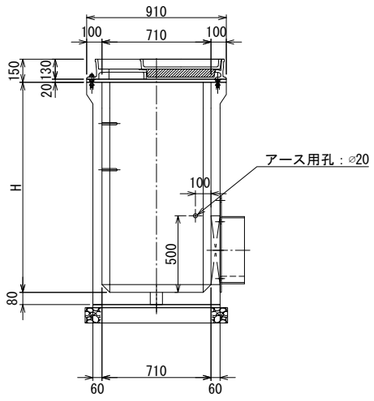
参考重量表

特殊部（U型）内寸高さ（mm）	機器HH高さH（mm）	重量（kg）
1000	H=1170	850
1200	H=1370	960
1400	H=1570	1170

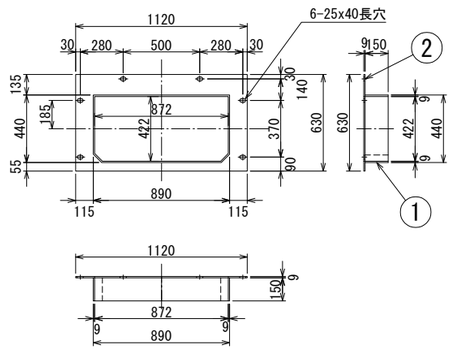
B－B（内面矢視）



C－C（内面矢視）



鋼製ダクト寸法詳細図

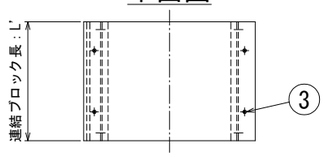


鋼製ダクト材料表

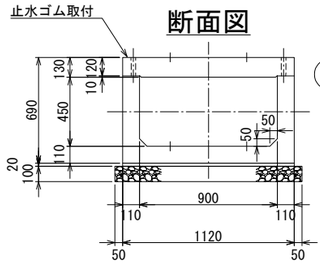
番号	種別	規格	数量	備　考
1	本体（PL9t）	SS400、HDZT77	1	重量：51kg
2	寸切ボルトM16x60 N･W付き	SUS304	4	

連結ブロック

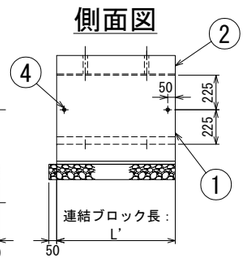
平面図



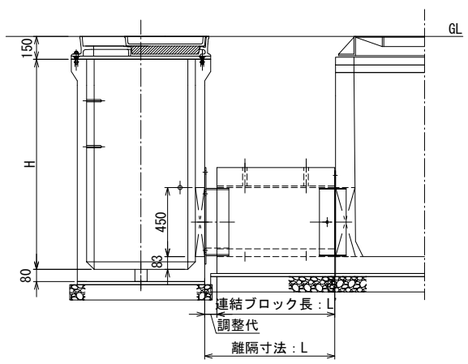
断面図



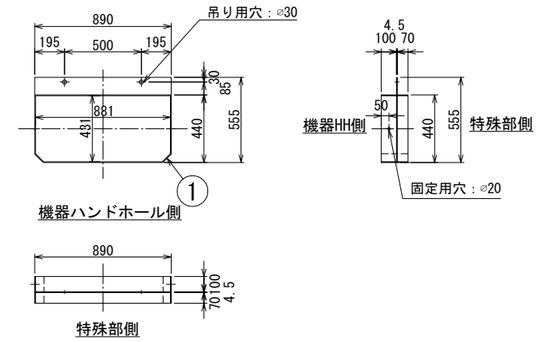
側面図



機器用ハンドホール設置図（参考）



取付ダクト寸法詳細図



取付ダクト材料表

番号	種別	規格	数量	備　考
1	本体（PL4.5t）	SS400、HDZT63	1	重量：21kg

連結ブロック材料表

番号	種別		規格	数量	備　考
1	本体ブロック		レジンコンクリート	1	
3		蓋固定用インサート	SUS304　M12	4	
4		取付ダクト用インサート	SUS304　M12	4	
2	蓋ブロック		レジンコンクリート	1	
	ﾎﾞﾙﾄ,ﾜｯｼｬｰ,ﾅｯﾄ		M12	4	（ﾅｯﾄ×2,ﾜｯｼｬｰ×2）

連結ブロックの長さ（L'）寸法表・重量表（参考値）

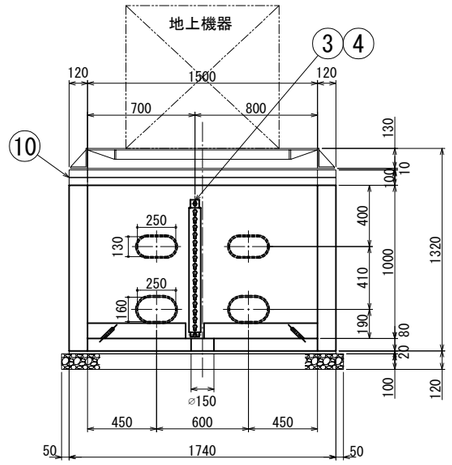
離隔：L(mm)	調整代（mm）	L'（mm）	本体重量(kg)	蓋重量(kg)	基礎工(m³) 敷モルタル(1:3)	基礎工(m³) 基礎砕石(RC-40)
400	80	320	180	120	0.007	0.045
500	80	420	230	150	0.009	0.057
600	80	520	290	190	0.012	0.070
700	80	620	340	220	0.014	0.082
800	80	720	400	260	0.016	0.094
900	80	820	450	300	0.018	0.106
1000	80	920	500	330	0.021	0.118
1100	80	1020	560	185x2	0.023	0.131
1200	80	1120	610	200x2	0.025	0.143
1300	80	1220	670	220x2	0.027	0.155
1400	80	1320	720	235x2	0.030	0.167
1500	80	1420	780	255x2	0.032	0.179
1600	80	1520	830	275x2	0.034	0.192

※本体ブロックは、長さ方向を分割にて製作した場合、工場で接着一体とする。
※蓋ブロックは、長さが1mを超える場合は、分割した状態で 本体ブロックにボルト固定とする。

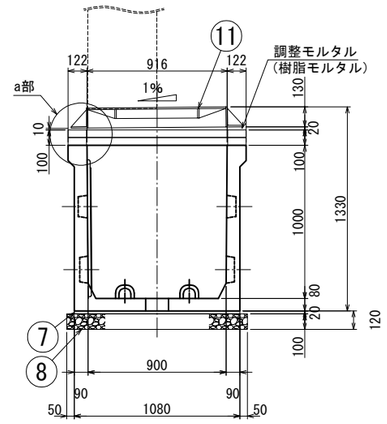
NO	作成年度	地上機器(ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ)・横置連結ダクト 構造図
31207	R8	710×H×1000、900×450×L

特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図　S=1/40
（地上機器桝と兼用）900×1000×1500

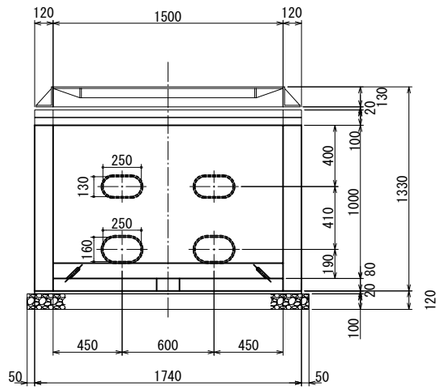
A－A（車道側、内面矢視）



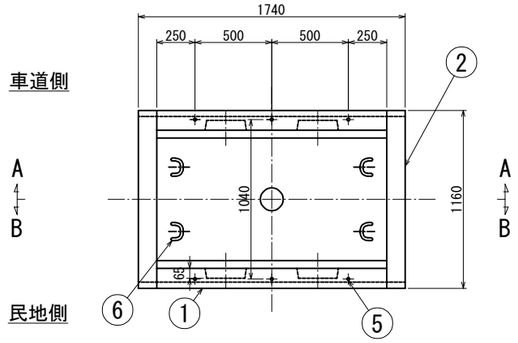
断面図



B－B（民地側、内面矢視）



平面図

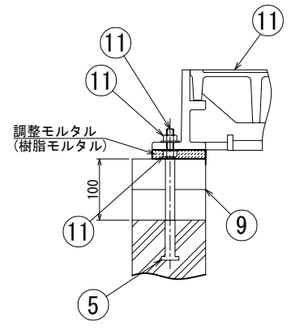


設計条件

設計荷重	活荷重	１輪　50kN
	衝　撃	水平：ｉ=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x1000x1500
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

a部詳細図　S＝1/10



材料表

符号	部　品　名		数量	材　質	備　考
1	U形本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
3		立金物固定用インサート	2個	SUS304 M12	
		六角ボルト、ワッシャー	2組	メッキ仕上げ M12	
4		立金物Aタイプ	1個	SS400,HDZT77	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	6個	SUS304 M12	
6	ケーブル引込用金物		4個	SS400,HDZT77 ⌀22	入線企業者で用意する
7	基礎工	敷モルタル	0.038 m^3	1:3	
8		基礎砕石	0.217 m^3	RC-40	
9	蓋高調整材(本体用)		1式	再生プラスチック	
10	蓋高調整材(端壁用)		1式	再生プラスチック	
11	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上 900×1500用	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	6組	SUS304　M10(M12)×190	(ﾅｯﾄ×2, ﾜｯｼｬｰ×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

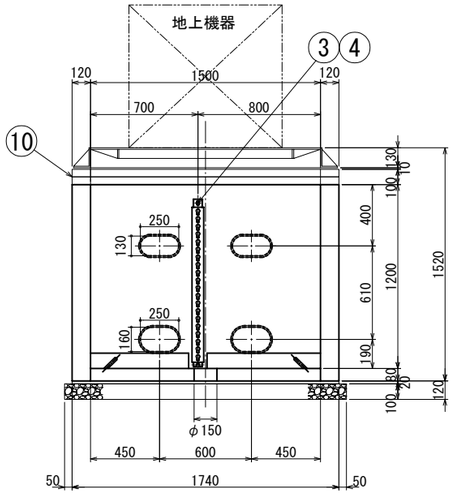
重量表

	重量（ｋｇ）
本　体	990
端　壁	340x2
合　計	1670

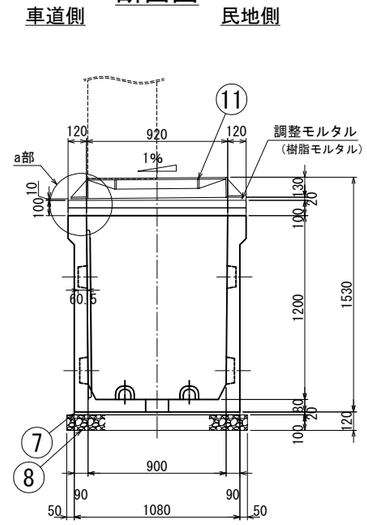
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図 （地上機器桝と兼用）900×1000×1500
31301	R8	

特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図　S=1/40
（地上機器桝と兼用）900×1200×1500

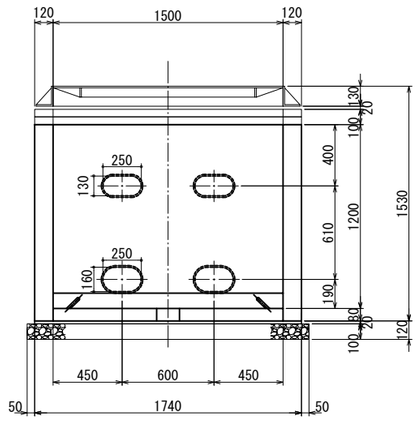
A－A（車道側、内面矢視）



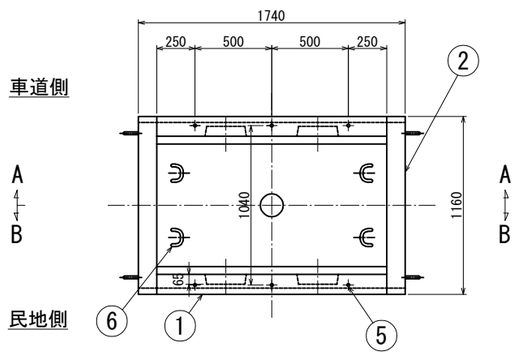
断面図



B－B（民地側、内面矢視）



平面図

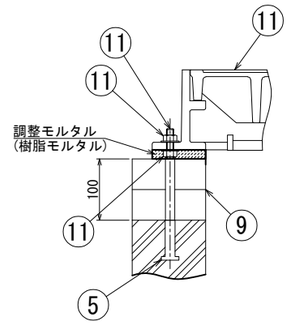


設計条件

設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x1200x1500
土の単位重量		γs=19kN/m³
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm²

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

a部詳細図　S＝1/10



材料表

符号	部　品　名		数量	材　質	備　考
1	U形本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
3		立金物固定用インサート	2個	SUS304 M12	
		六角ボルト、ワッシャー	2組	メッキ仕上げ M12	
4		立金物Aタイプ	1個	SS400,HDZT77	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	6個	SUS304 M12	
6	ケーブル引込用金具		4個	SS400,HDZT77 ∅22	入線企業者で用意する
7	基礎工	敷モルタル	0.038m³	1:3	
8		基礎砕石	0.217m³	RC-40	
9	蓋高調整材（本体用）		1式	再生プラスチック	
10	蓋高調整材（端壁用）		1式	再生プラスチック	
11	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上　900×1500用	
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	6組	SUS304　M10(M12)×190	(ﾅｯﾄ×2，ﾜｯｼｬｰ×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

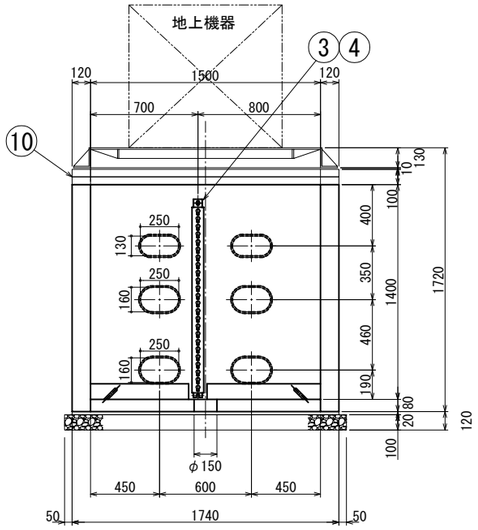
重量表

	重量（ｋｇ）
本　体	1130
端　壁	410x2
合　計	1950

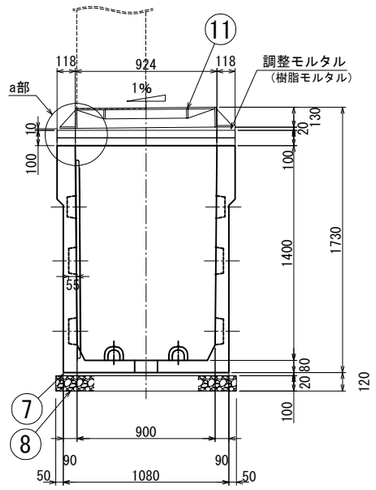
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図 （地上機器桝と兼用）900×1200×1500
31302	R8	

特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図　S=1/40
（地上機器桝と兼用）900×1400×1500

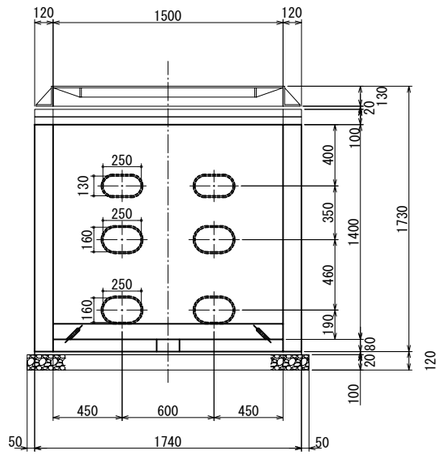
A－A（車道側、内面矢視）



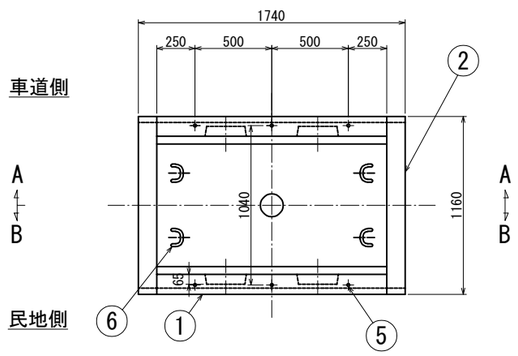
断面図



B－B（民地側、内面矢視）



平面図

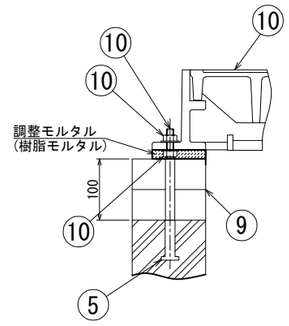


設計条件

設計荷重	活荷重	１輪　50kN
	衝　撃	水平：ｉ=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x1400x1500
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

a部詳細図　S＝1/10



材料表

符号	部　品　名		数量	材　質	備　考
1	U形本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
3		立金物固定用インサート	2個	SUS304 M12	
		六角ボルト、ワッシャー	2組	メッキ仕上げ M12	
4		立金物Aタイプ	1個	SS400,HDZT77	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	6個	SUS304 M12	
6	ケーブル引込用金物		4個	SS400,HDZT77 ○22	入線企業者で用意する
7	基礎工	敷モルタル	0.048 m^3	1:3	
8		基礎砕石	0.276 m^3	RC-40	
9	蓋高調整材(本体用)		1式	再生プラスチック	
10	蓋高調整材(端壁用)		1式	再生プラスチック	
11	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上 900×1500用	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	6組	SUS304　M10(M12)×190	(ﾅｯﾄ×2, ﾜｯｼｬｰ×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

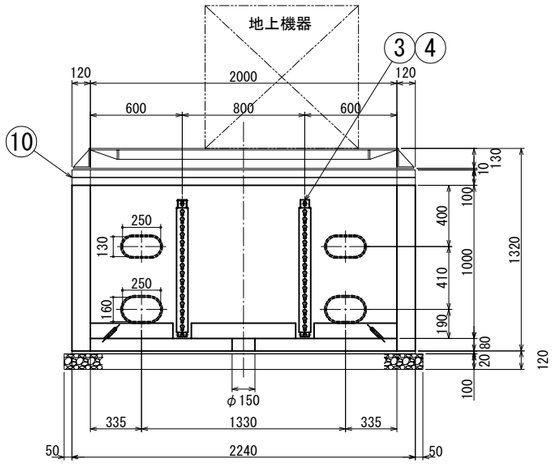
重量表

	重量（ｋｇ）
本　体	1280
端　壁	475x2
合　計	2230

NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図 （地上機器桝と兼用）900×1400×1500
31303	R8	

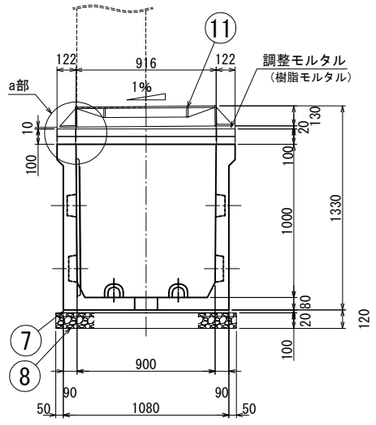
特殊部Ⅱ型(電力用)直上1基用 構造図　S=1/40
(地上機器桝と兼用) 900×1000×2000

A－A（車道側、内面矢視）

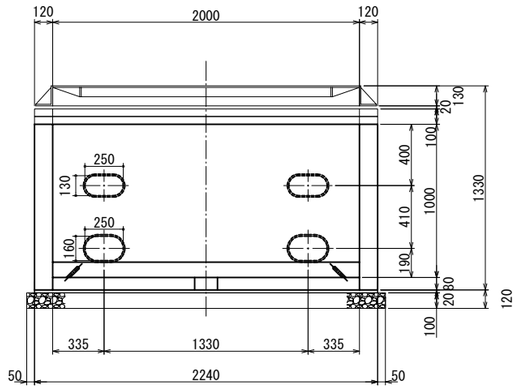


断面図

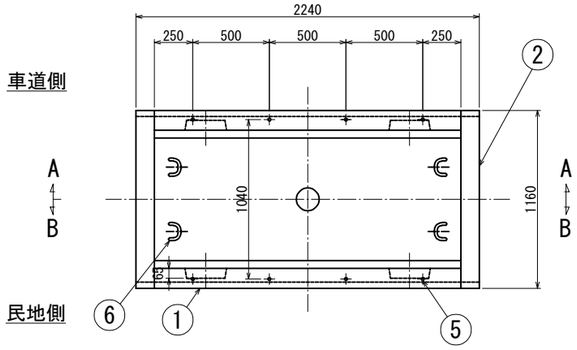
車道側　　民地側



B－B（民地側、内面矢視）



平面図

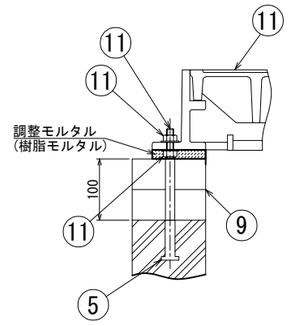


設計条件

設計荷重	活荷重	１輪　50kN
	衝　撃	水平：ｉ=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法 (幅×高さ×長さ)		900x1000x2000
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

a部詳細図　S＝1/10



材料表

符号	部　品　名		数量	材　質	備　考
1	U形本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
3		立金物固定用インサート	4個	SUS304 M12	
		六角ボルト、ワッシャー	4組	メッキ仕上げ M12	
4		立金物Aタイプ	2個	SS400,HDZT77	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	8個	SUS304 M12	
6	ケーブル引込用金物		4個	SS400,HDZT77 ⌀22	入線企業者で用意する
7	基礎工	敷モルタル	0.048m^3	1:3	
8		基礎砕石	0.276m^3	RC-40	
9	蓋高調整材(本体用)		1式	再生プラスチック	
10	蓋高調整材(端壁用)		1式	再生プラスチック	
11	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上 900×2000用	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	8組	SUS304　M10(M12)×190	(ﾅｯﾄ×2, ﾜｯｼｬｰ×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

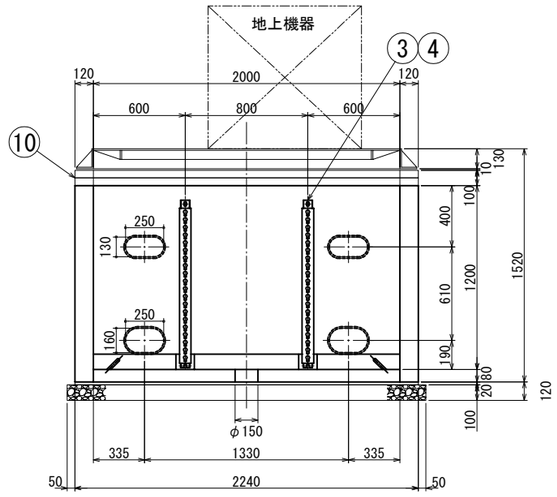
重量表

	重量（ｋｇ）
本　体	1330
端　壁	340x2
合　計	2010

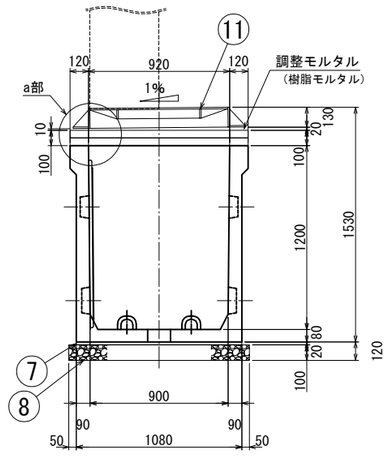
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型(電力用)直上1基用 構造図 (地上機器桝と兼用) 900×1000×2000
31304	R8	

特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図 S=1/40
（地上機器桝と兼用）900×1200×2000

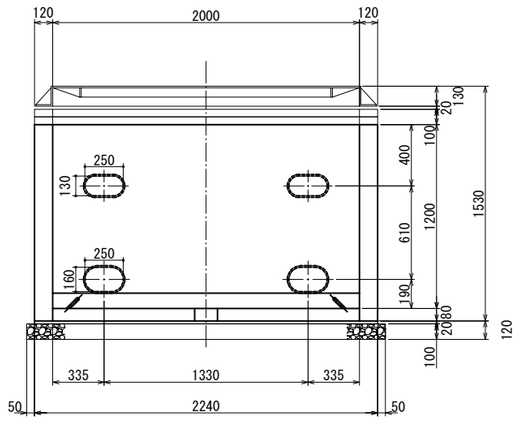
A－A（車道側、内面矢視）



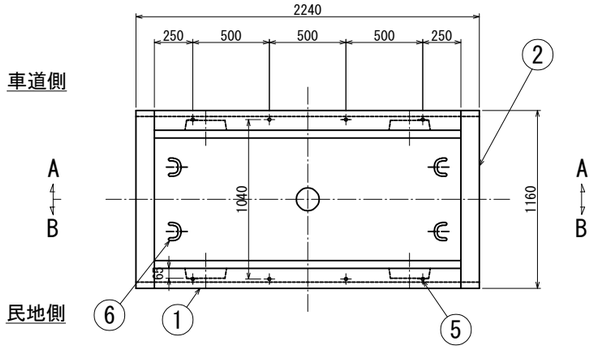
断面図



B－B（民地側、内面矢視）



平面図

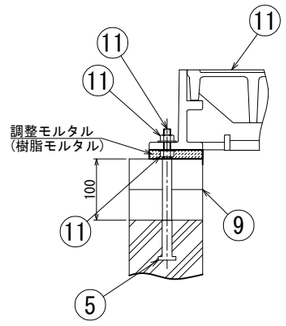


設計条件

設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x1200x2000
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

a部詳細図　S＝1/10



材料表

符号	部　品　名		数量	材　質	備　考
1	U形本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
3		立金物固定用インサート	4個	SUS304 M12	
		六角ボルト、ワッシャー	4組	メッキ仕上げ M12	
4		立金物Aタイプ	2個	SS400,HDZT77	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	8個	SUS304 M12	
6	ケーブル引込用金物		4個	SS400,HDZT77 ㊀22	入線企業者で用意する
7	基礎工	敷モルタル	0.048 m^3	1:3	
8		基礎砕石	0.276 m^3	RC-40	
9	蓋高調整材(本体用)		1式	再生プラスチック	
10	蓋高調整材(端壁用)		1式	再生プラスチック	
11	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上 900×2000用	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	8組	SUS304　M10(M12)×190	(ﾅｯﾄ×2, ﾜｯｼｬｰ×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

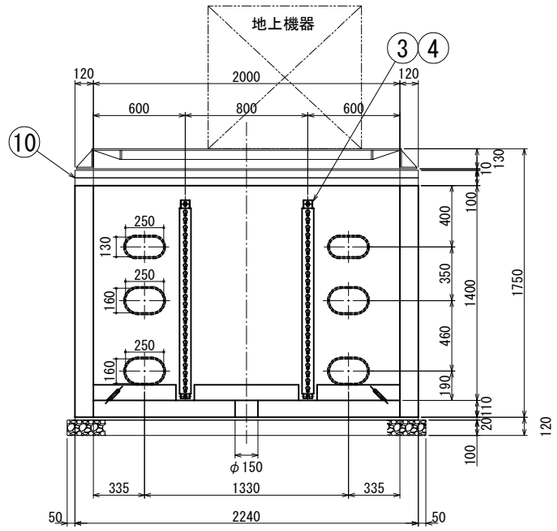
重量表

	重量（kg）
本　体	1510
端　壁	410x2
合　計	2330

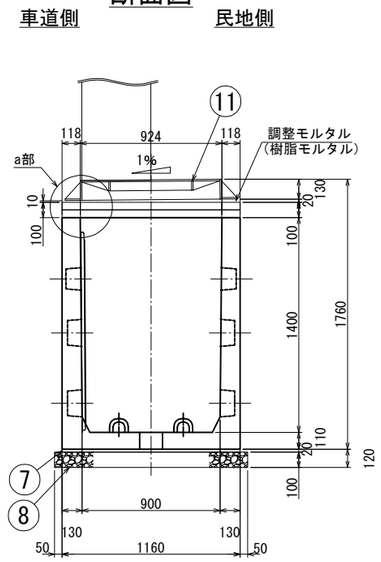
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図 （地上機器桝と兼用）900×1200×2000
31305	R8	

特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図　S=1/40
（地上機器桝と兼用）900×1400×2000

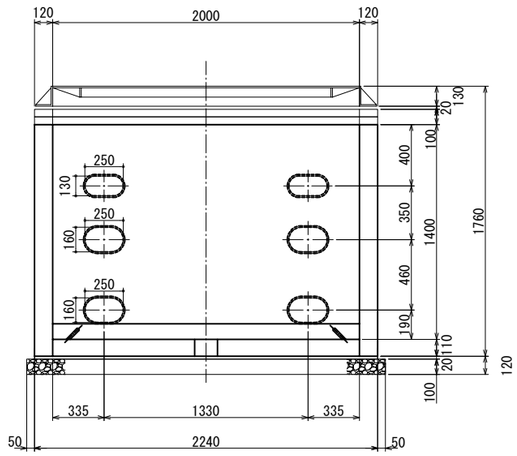
A－A（車道側、内面矢視）



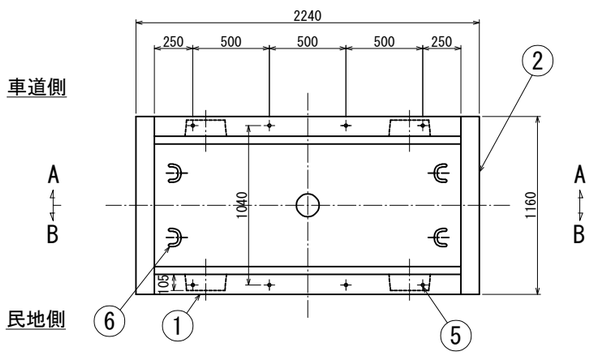
断面図



B－B（民地側、内面矢視）



平面図

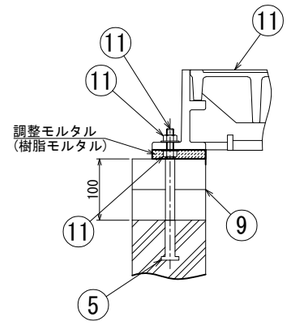


設計条件

設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x1400x2000
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

a部詳細図　S＝1/10



材料表

符号	部　品　名		数量	材　質	備　考
1	U形本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
3		立金物固定用インサート	4個	SUS304 M12	
		六角ボルト、ワッシャー	4組	メッキ仕上げ M12	
4		立金物Aタイプ	2個	SS400,HDZT77	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	8個	SUS304 M12	
6	ケーブル引込用金具		4個	SS400,HDZT77 ⌀22	入線企業者で用意する
7	基礎工	敷モルタル	0.052 m^3	1:3	
8		基礎砕石	0.295 m^3	RC-40	
9	蓋高調整材(本体用)		1式	再生プラスチック	
10	蓋高調整材(端壁用)		1式	再生プラスチック	
11	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上 900×2000用	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	8組	SUS304　M10(M12)×190	(ﾅｯﾄ×2, ﾜｯｼｬｰ×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

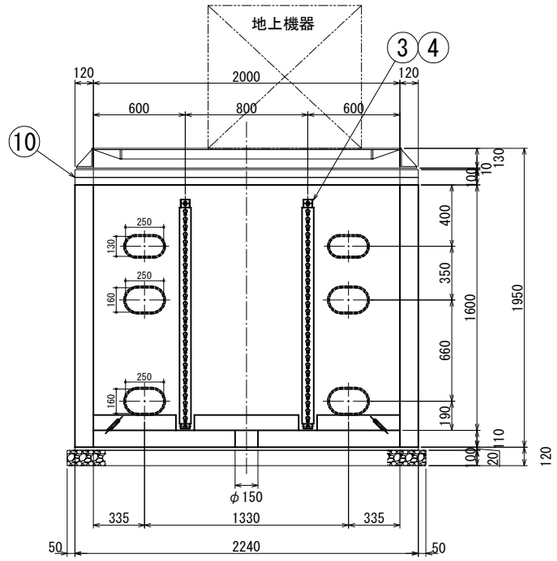
重量表

	重量（kg）
本　体	2310
端　壁	505x2
合　計	3320

NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図 （地上機器桝と兼用）900×1400×2000
31306	R8	

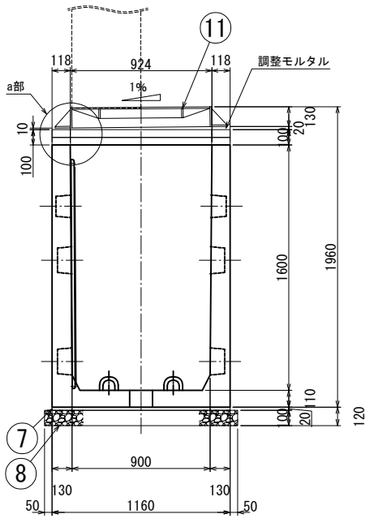
特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図　S=1/40
（地上機器桝と兼用）900×1600×2000

A－A（車道側、内面矢視）

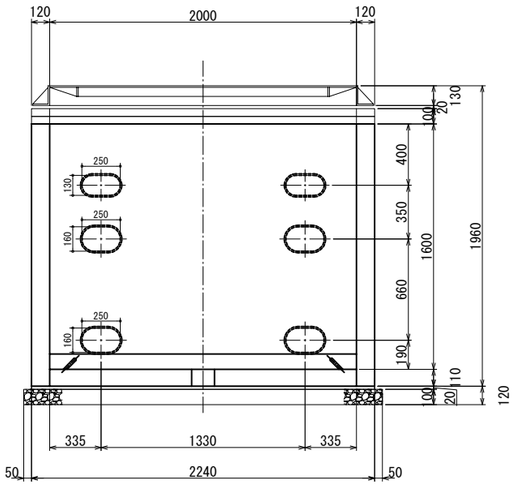


断面図

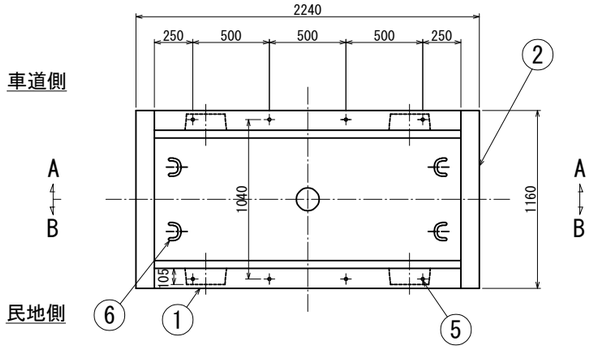
車道側　　民地側



B－B（民地側、内面矢視）



平面図

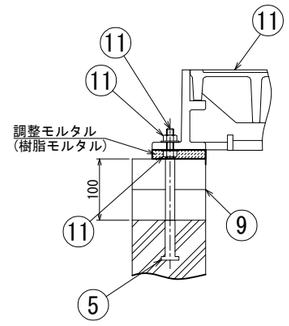


設計条件

設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x1600x2000
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

a部詳細図　S＝1/10



材料表

符号	部　品　名		数量	材　質	備　考
1	U形本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
3		立金物固定用インサート	4個	SUS304 M12	
		六角ボルト、ワッシャー	4組	メッキ仕上げ M12	
4		立金物Aタイプ	2個	SS400,HDZT77	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	8個	SUS304 M12	
6	ケーブル引込用金物		4個	SS400,HDZT77 ⌀22	入線企業者で用意する
7	基礎工	敷モルタル	0.052ｍ	1:3	
8		基礎砕石	0.295 m^3	RC-40	
9	蓋高調整材（本体用）		1式	再生プラスチック	
10	蓋高調整材（端壁用）		1式	再生プラスチック	
11	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上 900×2000用	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	8組	SUS304　M10(M12)×190	(ﾅｯﾄ×2，ﾜｯｼｬｰ×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

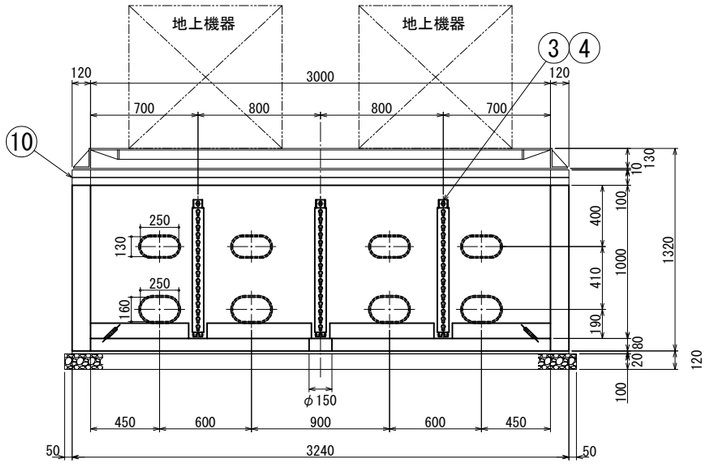
重量表

	重量（ｋｇ）
本　体	2550
端　壁	575x2
合　計	3770

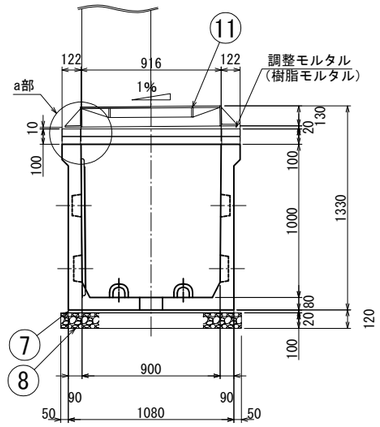
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上1基用 構造図 （地上機器桝と兼用）900×1600×2000
31307	R8	

特殊部Ⅱ型（電力用）直上2基用 構造図　S=1/40
（地上機器桝と兼用）900×1000×3000

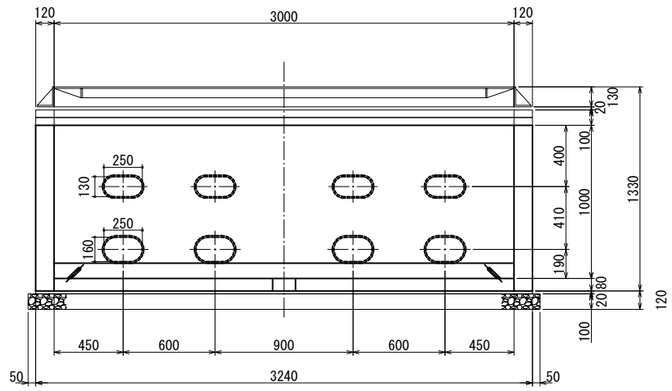
A－A（車道側、内面矢視）



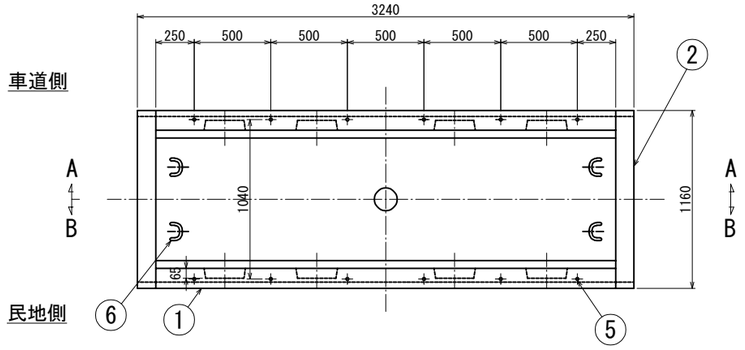
断面図



B－B（民地側、内面矢視）



平面図

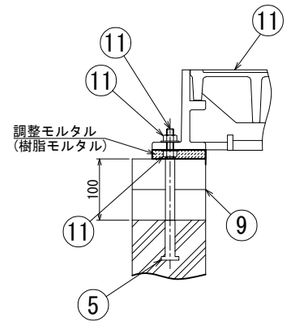


設計条件

設計荷重	活荷重	１輪　50kN
	衝　撃	水平：ｉ=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x1000x3000
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

a部詳細図　S＝1/10



材料表

符号	部　品　名		数量	材　質	備　考
1	U形本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
3		立金物固定用インサート	6個	SUS304 M12	
		六角ボルト、ワッシャー	6組	メッキ仕上げ M12	
4		立金物Aタイプ	3個	SS400,HDZT77	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	12個	SUS304 M12	
6	ケーブル引込用金具		4個	SS400,HDZT77 ⌀22	入線企業者で用意する
7	基礎工	敷モルタル	0.070m^3	1:3	
8		基礎砕石	0.394m^3	RC-40	
9	蓋高調整材(本体用)		1式	再生プラスチック	
10	蓋高調整材(端壁用)		1式	再生プラスチック	
11	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上 900×3000用	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	12組	SUS304　M10(M12)×190	(ﾅｯﾄ×2, ﾜｯｼｬｰ×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

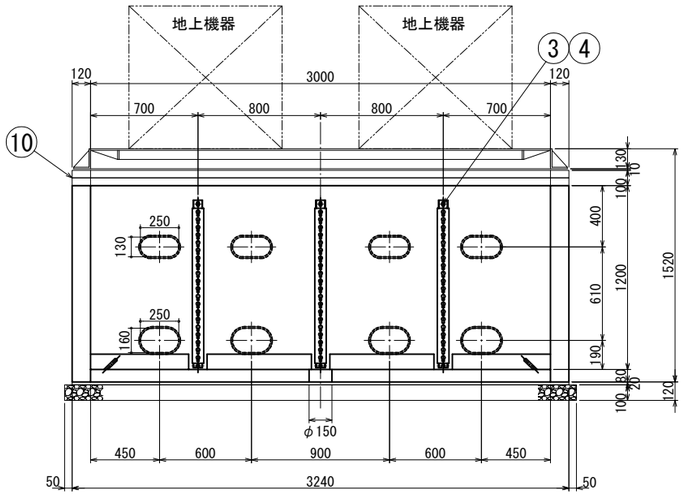
重量表

	重量（ｋｇ）
本　体	1970
端　壁	340x2
合　計	2650

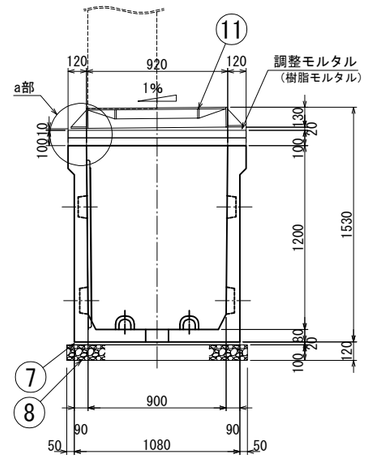
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上2基用 構造図 （地上機器桝と兼用）900×1000×3000
31308	R8	

特殊部Ⅱ型（電力用）直上2基用 構造図　S=1/40
（地上機器桝と兼用）900×1200×3000

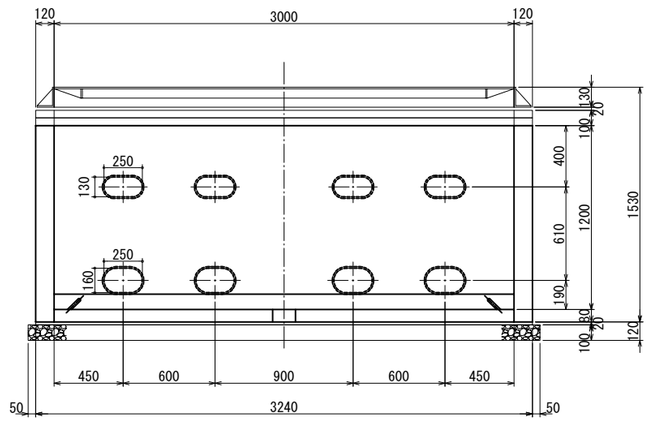
A－A（車道側、内面矢視）



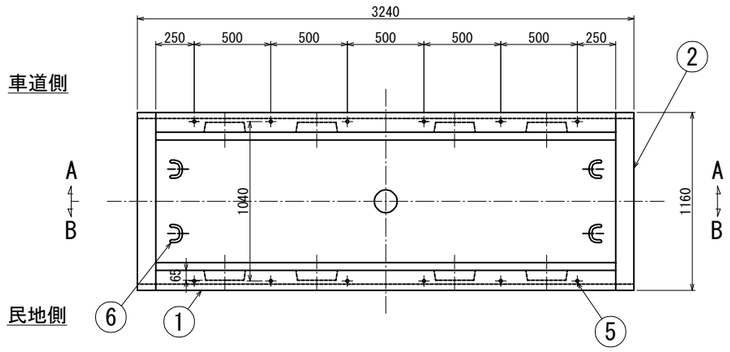
断面図



B－B（民地側、内面矢視）



平面図

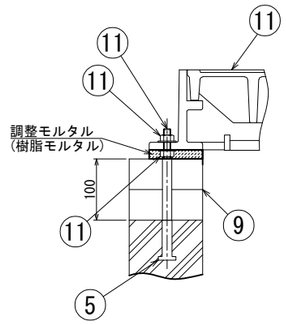


設計条件

設計荷重	活荷重	１輪　50kN
	衝　撃	水平：ｉ=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x1200x3000
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

a部詳細図　S＝1/10



材料表

符号	部　品　名		数量	材　質	備　考
1	U形本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
3		立金物固定用インサート	6個	SUS304 M12	
		六角ボルト、ワッシャー	6組	メッキ仕上げ M12	
4		立金物Aタイプ	3個	SS400,HDZT77	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	12個	SUS304 M12	
6	ケーブル引込用金具		4個	SS400,HDZT77 ⌀22	入線企業者で用意する
7	基礎工	敷モルタル	0.070m^3	1:3	
8		基礎砕石	0.394m^3	RC-40	
9	蓋高調整材（本体用）		1式	再生プラスチック	
10	蓋高調整材（端壁用）		1式	再生プラスチック	
11	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上　900×3000用	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	12組	SUS304　M10(M12)×190	(ﾅｯﾄ×2，ﾜｯｼｬｰ×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

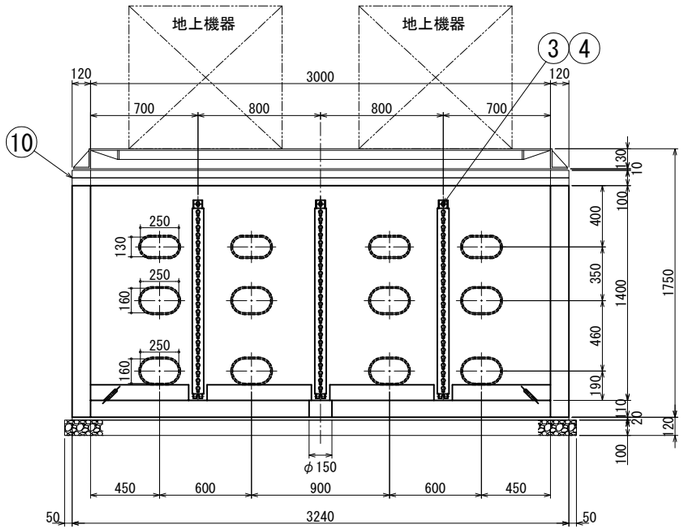
重量表

	重量（ｋｇ）
本　体	2240
端　壁	410x2
合　計	3060

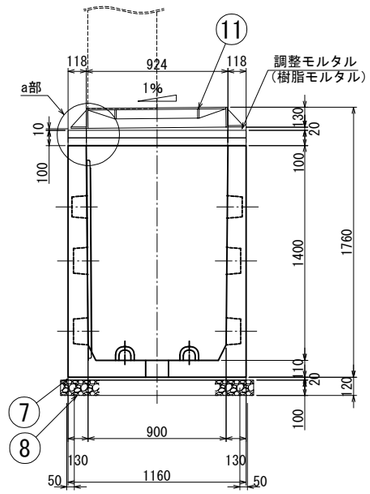
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上2基用 構造図 （地上機器桝と兼用）900×1200×3000
31309	R8	

特殊部Ⅱ型（電力用）直上2基用 構造図　S=1/40
（地上機器桝と兼用）900×1400×3000

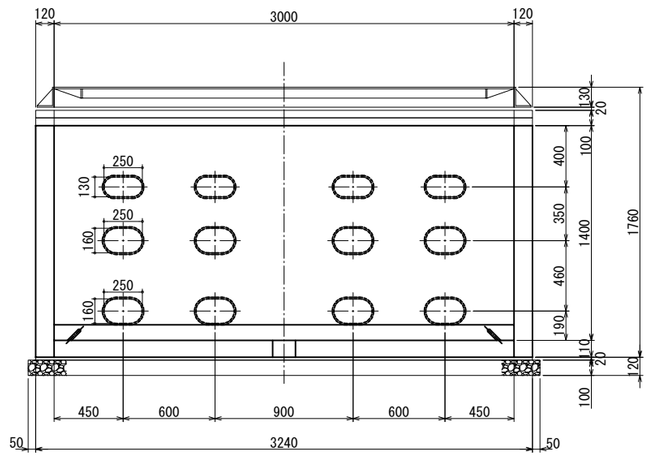
A－A（車道側、内面矢視）



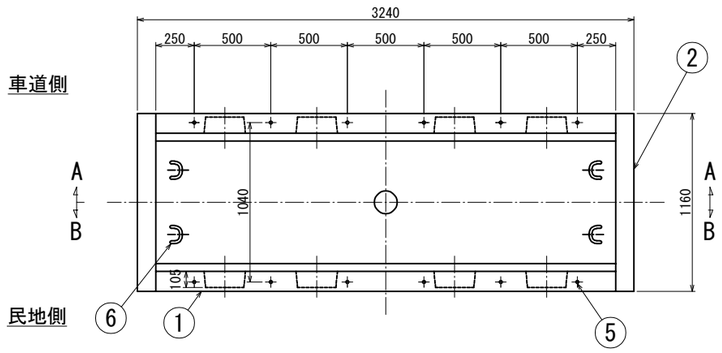
断面図



B－B（民地側、内面矢視）



平面図

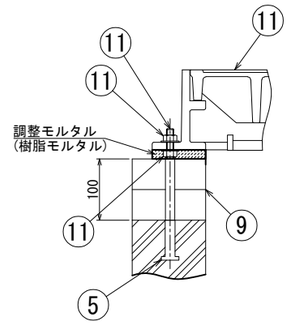


設計条件

設計荷重	活荷重	１輪　50kN
	衝　撃	水平：ｉ=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x1400x3000
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

a部詳細図　S＝1/10



材料表

符号	部　品　名		数量	材　質	備　考
1	U形本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
3		立金物固定用インサート	6個	SUS304 M12	
		六角ボルト、ワッシャー	6組	メッキ仕上げ M12	
4		立金物Aタイプ	3個	SS400,HDZT77	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	12個	SUS304 M12	
6	ケーブル引込用金具		4個	SS400,HDZT77 ∅22	入線企業者で用意する
7	基礎工	敷モルタル	0.075 m^3	1:3	
8		基礎砕石	0.421 m^3	RC-40	
9	蓋高調整材(本体用)		1式	再生プラスチック	
10	蓋高調整材(端壁用)		1式	再生プラスチック	
11	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上　900×3000用	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	12組	SUS304　M10(M12)×190	(ﾅｯﾄ×2, ﾜｯｼｬｰ×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

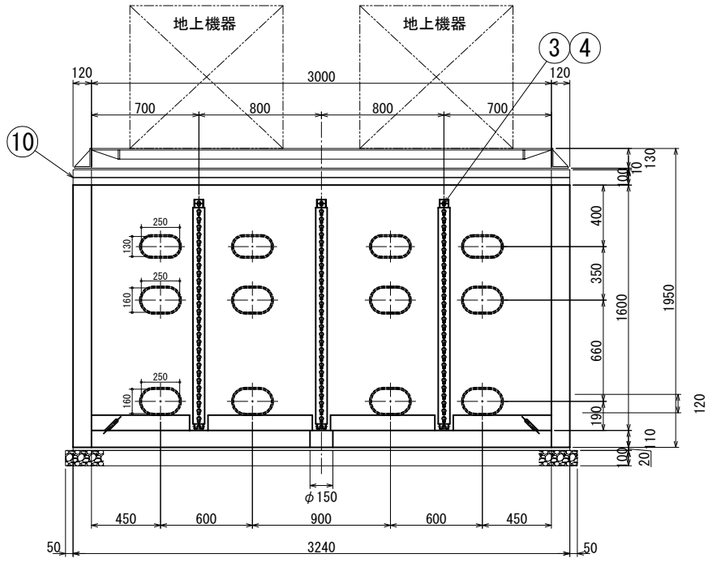
重量表

	重量（ｋｇ）
本　体	3410
端　壁	510x2
合　計	4430

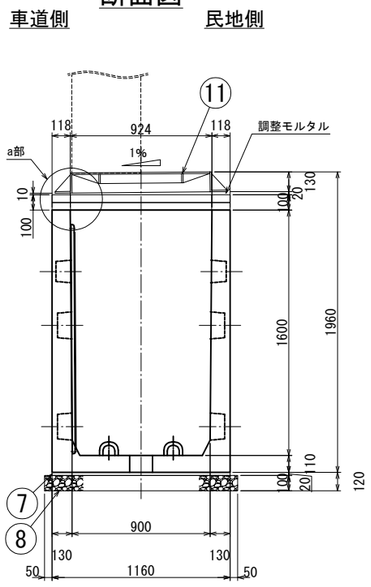
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上2基用 構造図 （地上機器桝と兼用）900×1400×3000
31310	R8	

特殊部Ⅱ型（電力用）直上2基用 構造図　S=1/40
（地上機器桝と兼用）900×1600×3000

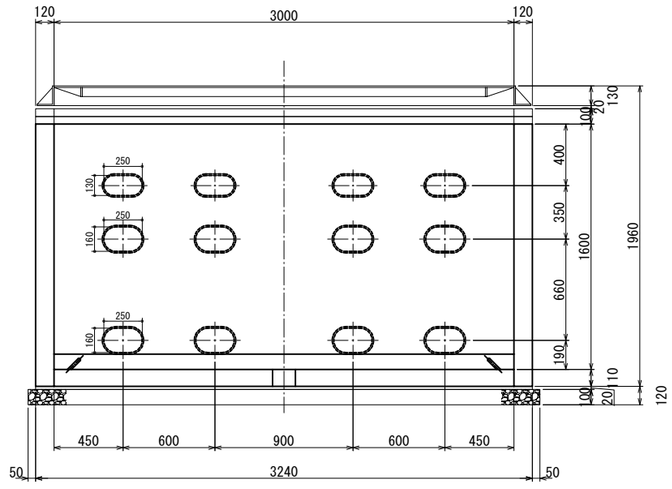
A－A（車道側、内面矢視）



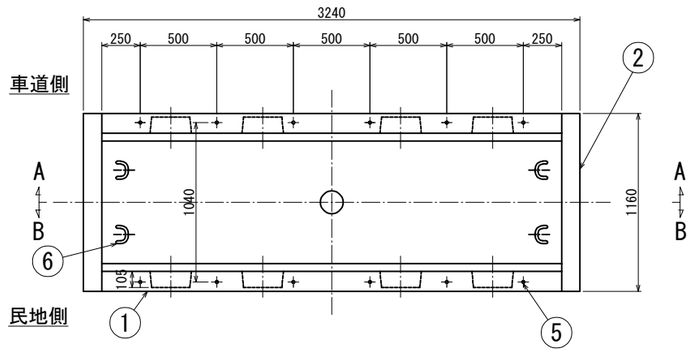
断面図



B－B（民地側、内面矢視）



平面図

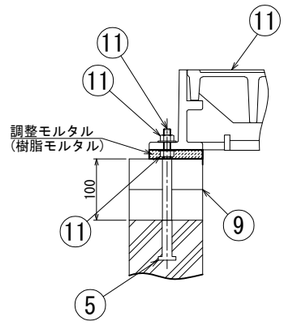


設計条件

設計荷重	活荷重	１輪　50kN
	衝　撃	水平：ｉ=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x1600x3000
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

a部詳細図　S＝1/10



材料表

符号	部　品　名		数量	材　質	備　考
1	U形本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
3		立金物固定用インサート	6個	SUS304 M12	
		六角ボルト、ワッシャー	6組	メッキ仕上げ M12	
4		立金物Aタイプ	3個	SS400,HDZT77	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	12個	SUS304 M12	
6	ケーブル引込用金具		4個	SS400,HDZT77 ⌀22	入線企業者で用意する
7	基礎工	敷モルタル	0.075 m^3	1:3	
8		基礎砕石	0.421 m^3	RC-40	
9	蓋高調整材（本体用）		1式	再生プラスチック	
10	蓋高調整材（端壁用）		1式	再生プラスチック	
11	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上　900×3000用	
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	12組	SUS304　M10(M12)×190	(ﾅｯﾄ×2，ﾜｯｼｬｰ×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

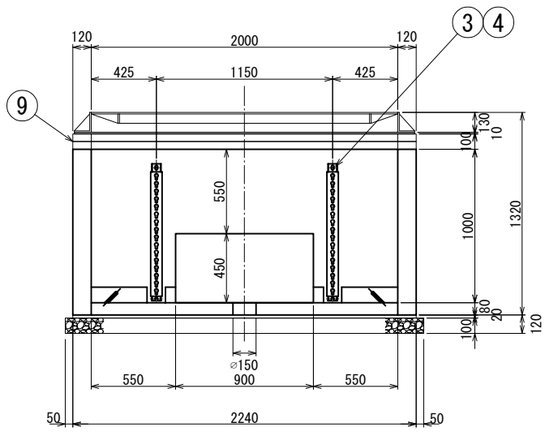
重量表

	重量（ｋｇ）
本　体	3780
端　壁	575x2
合　計	4930

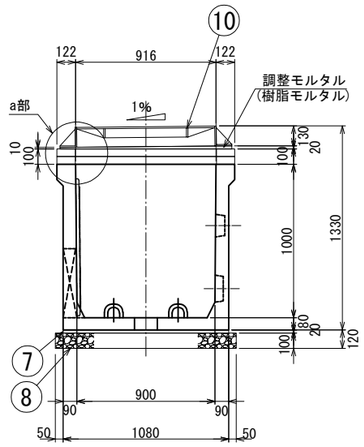
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力用）直上2基用 構造図 （地上機器桝と兼用）900×1600×3000
31311	R8	

地上機器桝 横置1基用 構造図　S=1/40
900×1000×2000

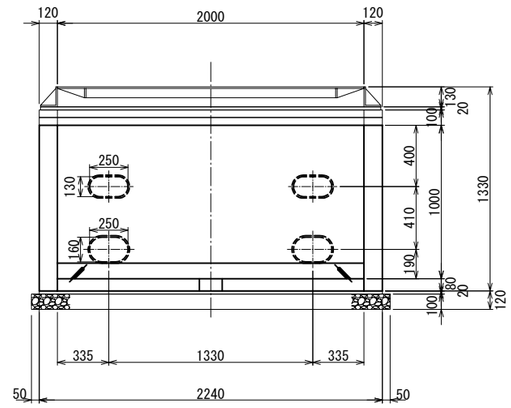
A－A（車道側、内面矢視）



断面図
車道側　　民地側



B－B（民地側、内面矢視）

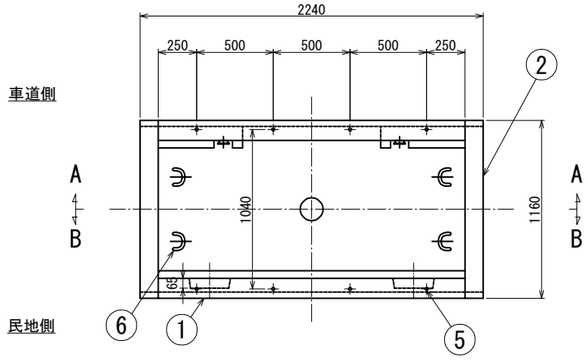


設計条件

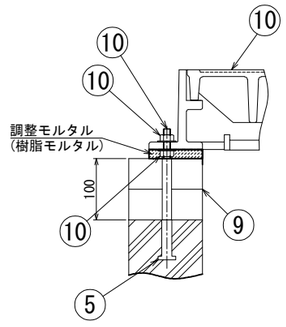
設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1000×2000
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

平面図



a部詳細図　S=1/10



材料表

番号	種別		規格	数量	備　考
1	本　体		レジンコンクリート	1個	
2		端　壁	レジンコンクリート	2個	
3		立金物固定用インサート	SUS304　M12	4個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	4組	
4		立金物Aタイプ	SS400,HDZT77	2個	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10	8個	
6	ケーブル引込用金具		SS400,HDZT77　φ22	4個	入線企業者で用意する
7	基礎工	敷モルタル	1:3	0.048㎥	
8		基礎砕石	RC-40	0.276㎥	
9	蓋高調整材(本体用)		再生プラスチック	1式	
	蓋高調整材(端壁用)		再生プラスチック	1式	
10	鋳鉄製蓋		FCD600以上　900×2000用	1組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト,ワッシャー、ナット	SUS304　M10×190	8組	(ナット×2，ワッシャー×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

重量表

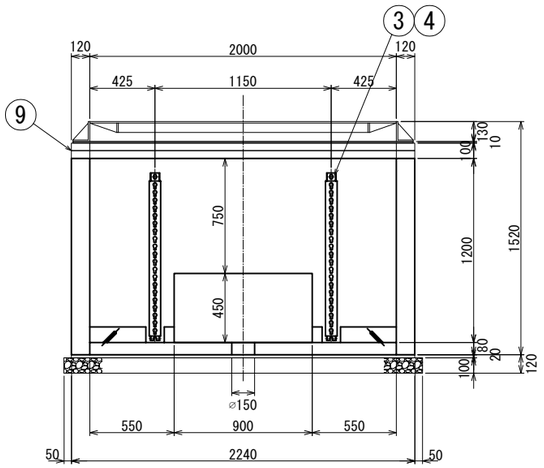
	重量（kg）
本　体	1250
端　壁	340×2
合　計	1930

NO	作成年度	地上機器桝 横置1基用 構造図 900×1000×2000
31401	R8	

地上機器桝 横置1基用 構造図　S=1/40

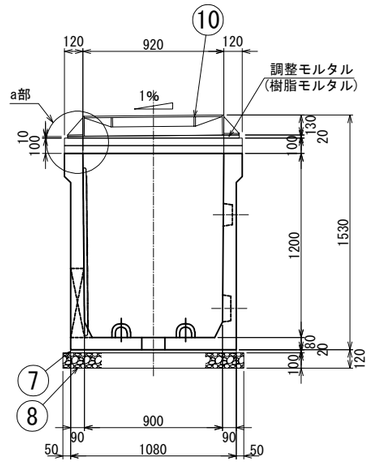
900×1200×2000

A－A（車道側、内面矢視）

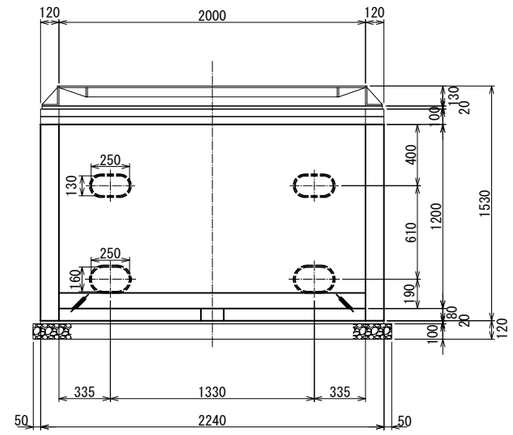


断面図

車道側　　民地側



B－B（民地側、内面矢視）

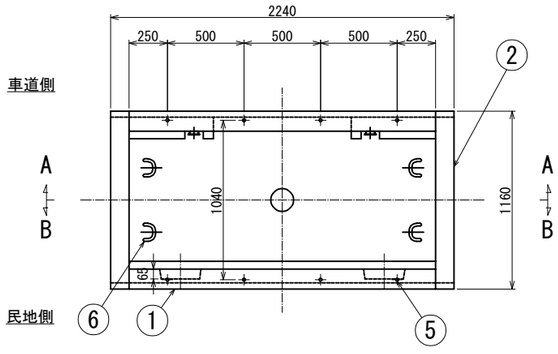


設計条件

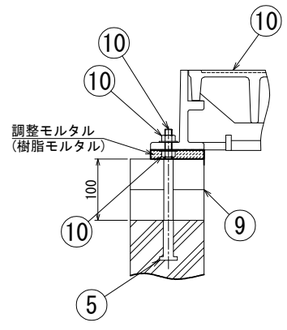
設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1200×2000
土の単位重量		$\gamma s=19kN/m^3$
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma bk=18.0N/mm^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

平面図



a部詳細図　S＝1/10



材料表

番号	種別		規格	数量	備　考
1	本　体		レジンコンクリート	1個	
2		端　壁	レジンコンクリート	2個	
3		立金物固定用インサート	SUS304　M12	4個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	4組	
4		立金物Aタイプ	SS400,HDZT77	2個	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10	8個	
6	ケーブル引込用金具		SS400,HDZT77　φ22	4個	入線企業者で用意する
7	基礎工	敷モルタル	1:3	0.048㎥	
8		基礎砕石	RC-40	0.276㎥	
9	蓋高調整材(本体用)		再生プラスチック	1式	
	蓋高調整材(端壁用)		再生プラスチック	1式	
10	鋳鉄製蓋		FCD600以上　900×2000用	1組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト,ワッシャー、ナット	SUS304　M10×190	8組	(ナット×2，ワッシャー×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

重量表

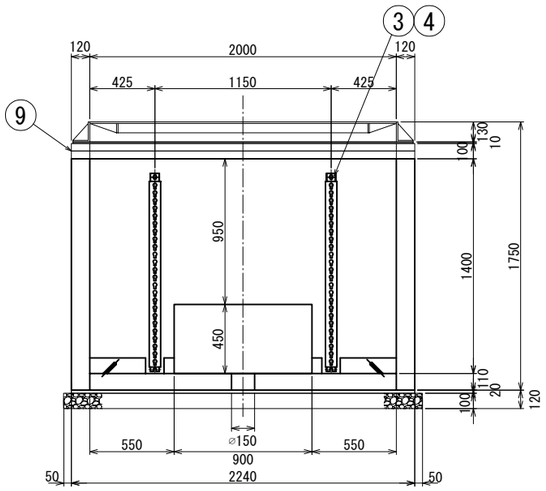
	重量（kg）
本　体	1430
端　壁	410×2
合　計	2250

NO	作成年度	地上機器桝 横置1基用 構造図 900×1200×2000
31402	R8	

地上機器桝 横置1基用 構造図　S=1/40

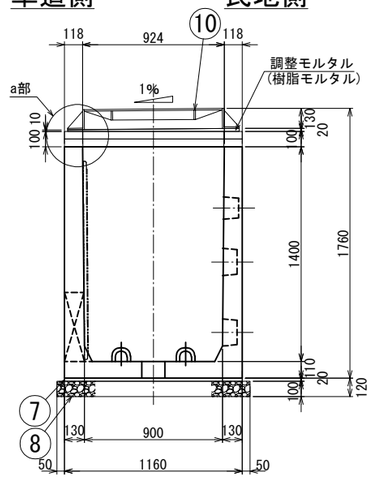
900×1400×2000

A－A（車道側、内面矢視）

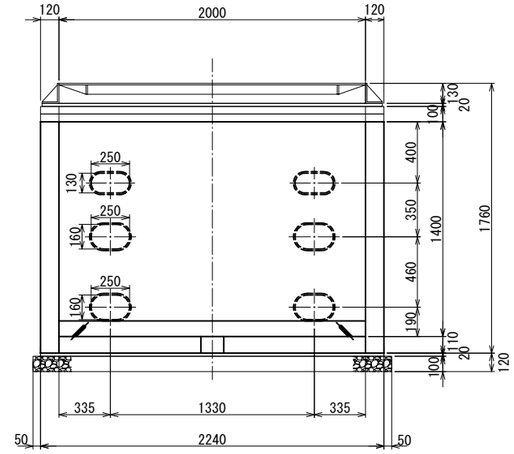


断面図

車道側　民地側



B－B（民地側、内面矢視）

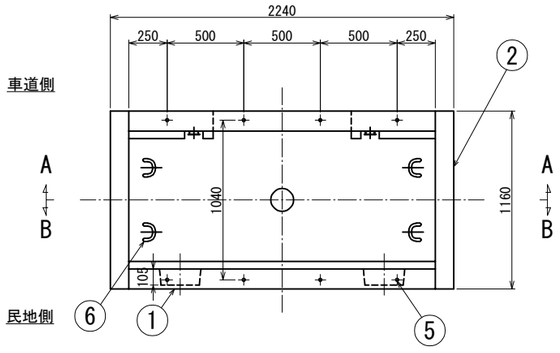


設計条件

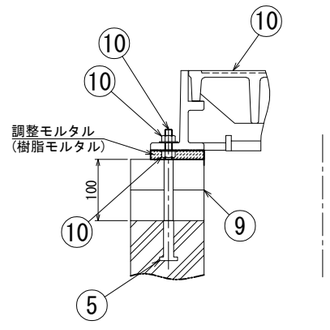
設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1400×2000
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

平面図



a部詳細図　S＝1/10



材料表

番号	種別		規格	数量	備　考
1	本　体		レジンコンクリート	1個	
2		端　壁	レジンコンクリート	2個	
3		立金物固定用インサート	SUS304　M12	4個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	4個	
4		立金物Aタイプ	SS400,HDZT77	2個	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10	8個	
6	ケーブル引込用金具		SS400,HDZT77　φ22	4個	入線企業者で用意する
7	基礎工	敷モルタル	1:3	0.052㎥	
8		基礎砕石	RC-40	0.295㎥	
9	蓋高調整材(本体用)		再生プラスチック	1式	
	蓋高調整材(端壁用)		再生プラスチック	1式	
10	鋳鉄製蓋		FCD600以上　900×2000用	1組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト,ワッシャー、ナット	SUS304　M10×190	8組	(ナット×2，ワッシャー×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

重量表

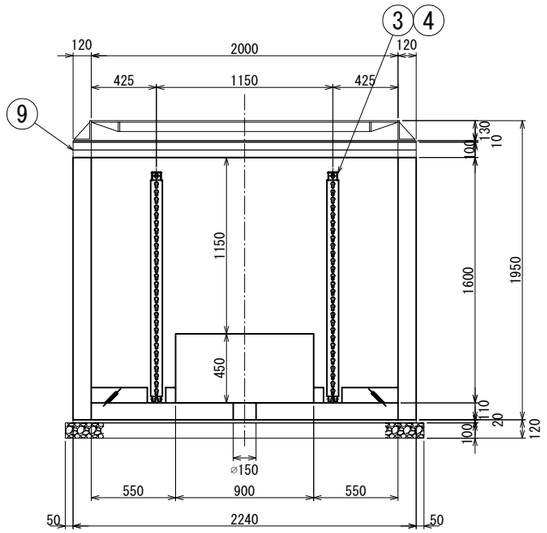
	重量（kg）
本　体	2210
端　壁	505×2
合　計	3220

NO	作成年度	地上機器桝 横置1基用 構造図 900×1400×2000
31403	R8	

地上機器桝 横置1基用 構造図　S=1/40

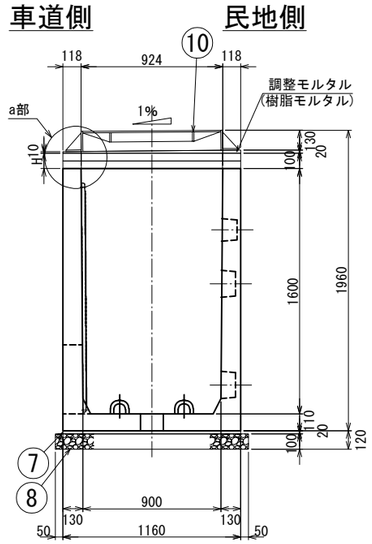
900×1600×2000

A－A（車道側、内面矢視）

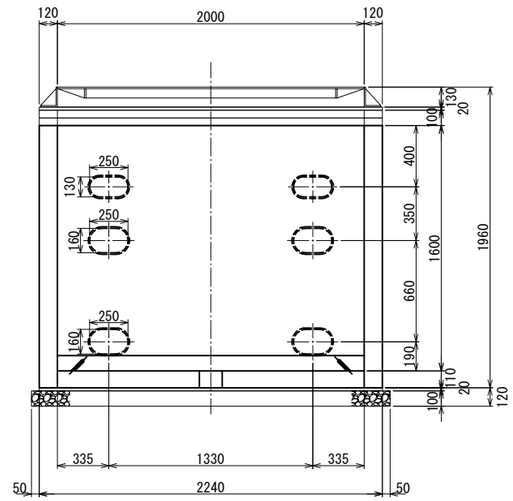


断面図

車道側　　民地側



B－B（民地側、内面矢視）

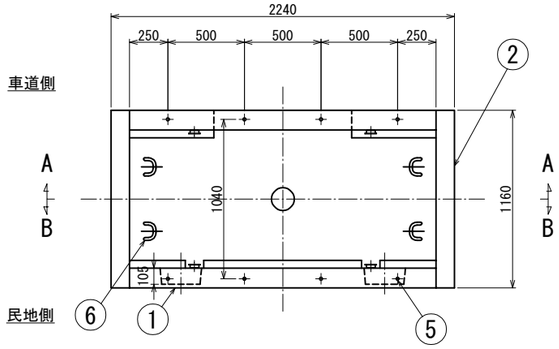


設計条件

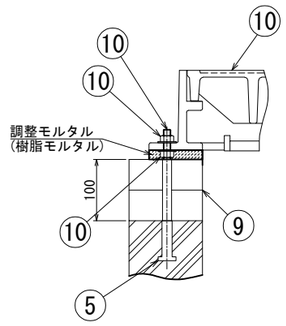
設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1600×2000
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

平面図



a部詳細図　S=1/10



材料表

番号	種別		規格	数量	備　考
1	本　体		レジンコンクリート	1個	
2		端　壁	レジンコンクリート	2個	
3		立金物固定用インサート	SUS304　M12	4個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	4組	
4		立金物Aタイプ	SS400,HDZT77	2個	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10	8個	
6	ケーブル引込用金具		SS400,HDZT77　φ22	4個	入線企業者で用意する
7	基礎工	敷モルタル	1:3	0.052m^3	
8		基礎砕石	RC-40	0.295m^3	
9	蓋高調整材(本体用)		再生プラスチック	1式	
	蓋高調整材(端壁用)		再生プラスチック	1式	
10	鋳鉄製蓋		FCD600以上　900×2000用	1組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト,ワッシャー、ナット	SUS304　M10×190	8組	(ナット×2，ワッシャー×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

重量表

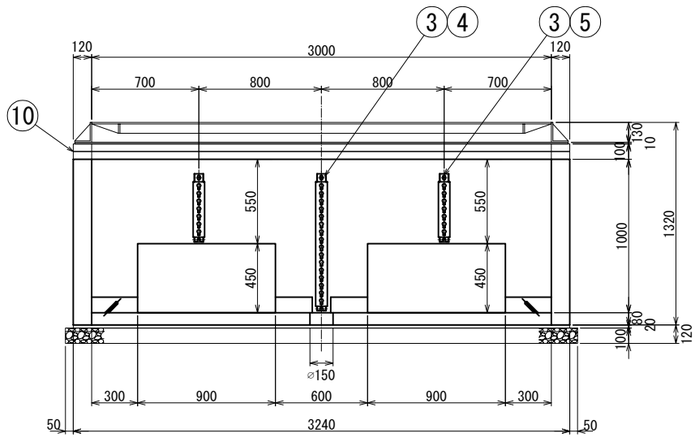
	重量（kg）
本　体	2450
端　壁	575×2
合　計	3600

NO	作成年度	地上機器桝 横置1基用 構造図 900×1600×2000
31404	R8	

地上機器桝 横置2基用 構造図　S=1/40

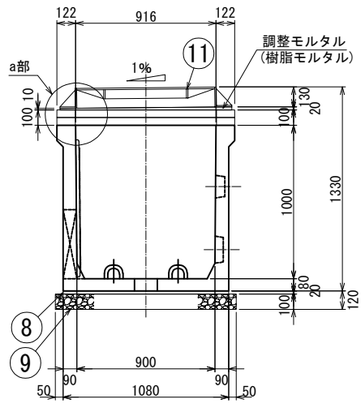
900×1000×3000

A－A（車道側、内面矢視）

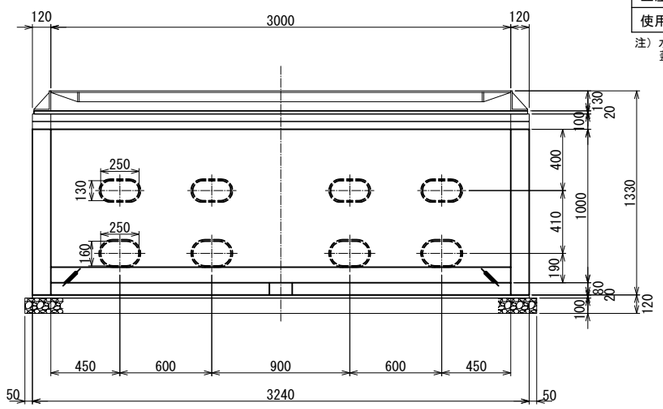


断面図

車道側　　民地側



B－B（民地側、内面矢視）

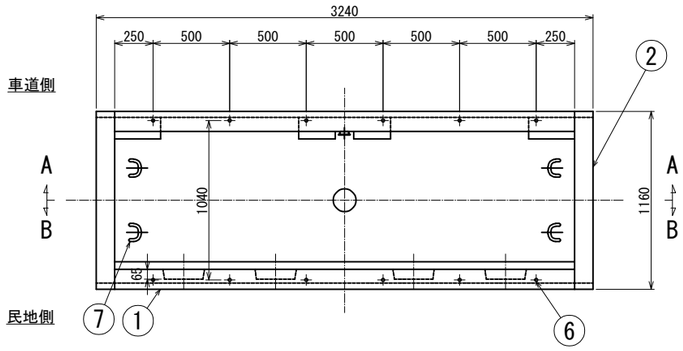


設計条件

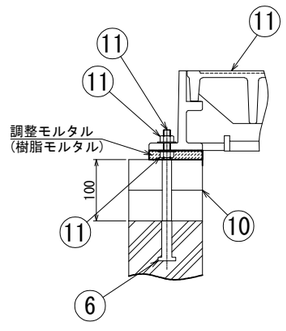
設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1000×3000
土の単位重量		$\gamma s=19kN/m^3$
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度$\sigma bk=18.0N/mm^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

平面図



a部詳細図　S=1/10



材料表

番号	種別		規格	数量	備　考
1	本　体		レジンコンクリート	1個	
2		端　壁	レジンコンクリート	2個	
3		立金物固定用インサート	SUS304　M12	6個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	6組	
4		立金物Aタイプ	SS400,HDZT77	1個	
5		立金物Cタイプ	SS400,HDZT77	2個	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10	12個	
7	ケーブル引込用金具		SS400,HDZT77　φ22	4個	入線企業者で用意する
8	基礎工	敷モルタル	1:3	0.070㎥	
9		基礎砕石	RC-40	0.394㎥	
10	蓋高調整材(本体用)		再生プラスチック	1式	
	蓋高調整材(端壁用)		再生プラスチック	1式	
11	鋳鉄製蓋		FCD600以上 900×3000用	1組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト,ワッシャー、ナット	SUS304　M10×190	12組	(ナット×2，ワッシャー×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

重量表

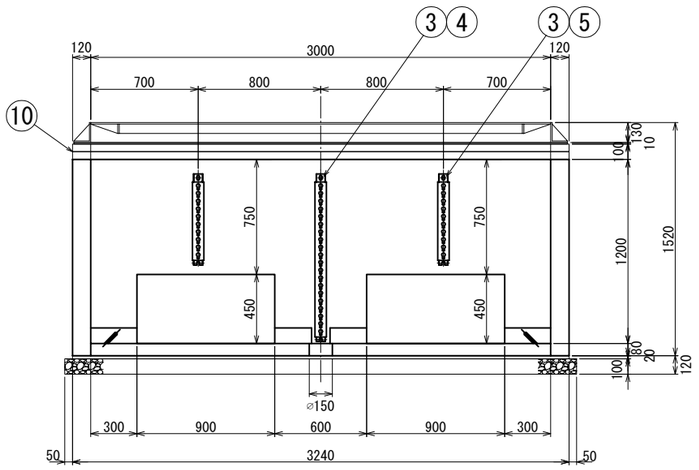
	重量（kg）
本　体	1810
端　壁	340×2
合　計	2490

NO	作成年度	地上機器桝 横置2基用 構造図 900×1000×3000
31405	R8	

地上機器桝 横置2基用 構造図　S=1/40

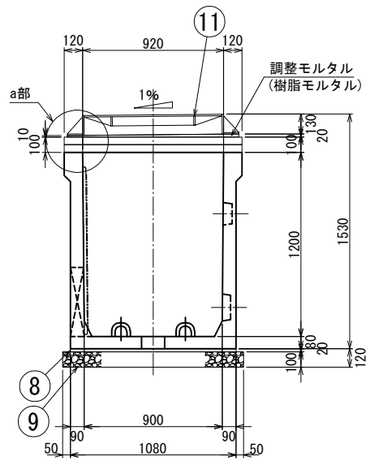
900×1200×3000

A－A（車道側、内面矢視）

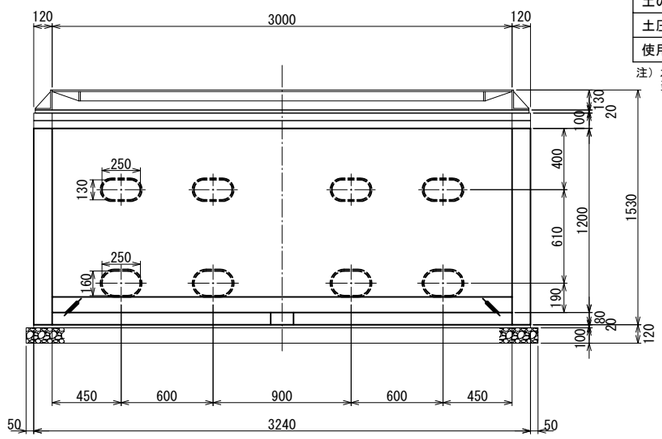


断面図

車道側　　民地側



B－B（民地側、内面矢視）

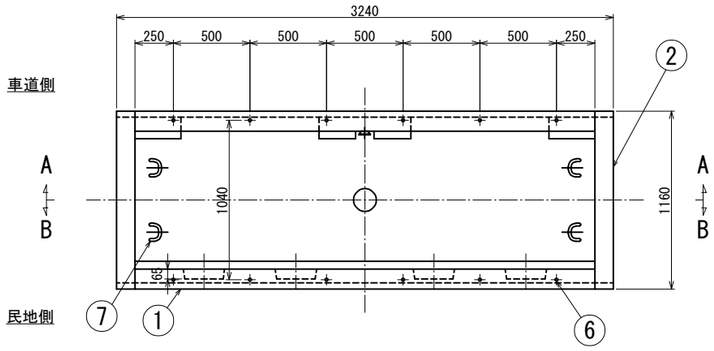


設計条件

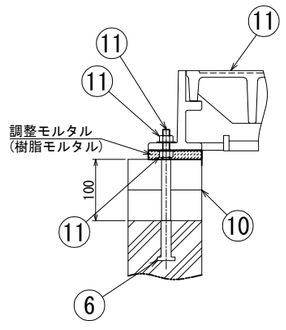
設計荷重	活荷重	１輪　50kN
	衝　撃	水平：ｉ=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1200×3000
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

平面図



a部詳細図　S=1/10



材料表

番号	種別		規格	数量	備　考
1	本　体		レジンコンクリート	1個	
2		端　壁	レジンコンクリート	2個	
3		立金物固定用インサート	SUS304　M12	6個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	6組	
4		立金物Aタイプ	SS400,HDZT77	1個	
5		立金物Cタイプ	SS400,HDZT77	2個	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10	12個	
7	ケーブル引込用金具		SS400,HDZT77　φ22	4個	入線企業者で用意する
8	基礎工	敷モルタル	1:3	0.070m^3	
9		基礎砕石	RC-40	0.394m^3	
10	蓋高調整材(本体用)		再生プラスチック	1式	
	蓋高調整材(端壁用)		再生プラスチック	1式	
11	鋳鉄製蓋		FCD600以上　900×3000用	1組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト,ワッシャー、ナット	SUS304　M10×190	12組	(ナット×2，ワッシャー×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

重量表

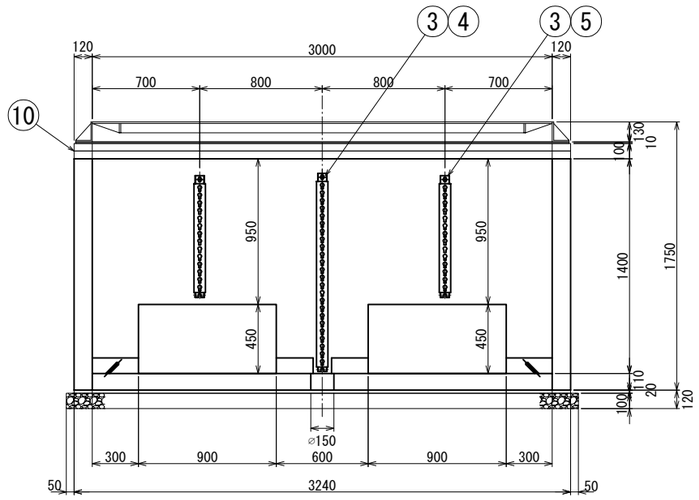
	重量（kg）
本　体	2080
端　壁	410×2
合　計	2900

NO	作成年度	地上機器桝 横置2基用 構造図 900×1200×3000
31406	R8	

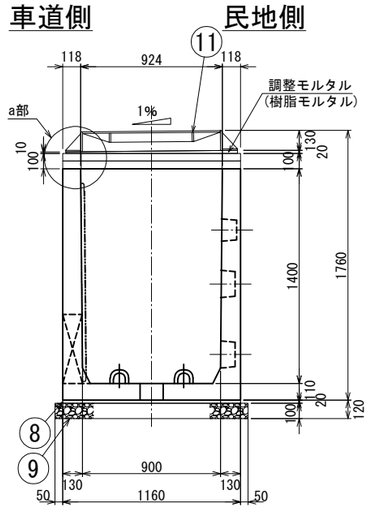
地上機器桝 横置2基用 構造図　S=1/40

900×1400×3000

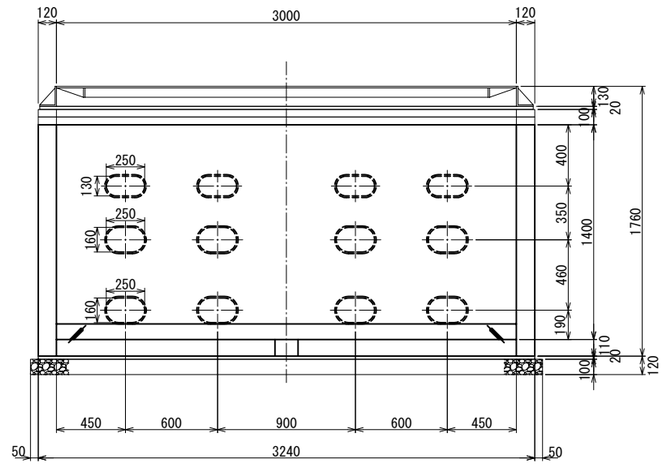
A－A（車道側、内面矢視）



断面図



B－B（民地側、内面矢視）

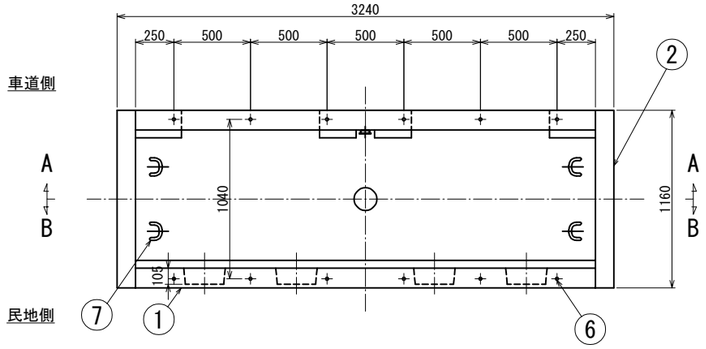


設計条件

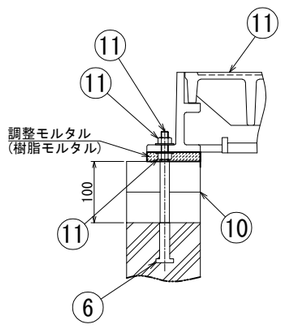
設計荷重	活荷重	１輪　50kN
	衝　撃	水平：ｉ=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法　（幅×高さ×長さ）		900×1400×3000
土の単位重量		$\gamma s=19kN/m^3$
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度$\sigma bk=18.0N/mm^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

平面図



a部詳細図　S=1/10



材料表

番号	種別		規格	数量	備　考
1	本　体		レジンコンクリート	1個	
2		端　壁	レジンコンクリート	2個	
3		立金物固定用インサート	SUS304　M12	6個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	6組	
4		立金物Aタイプ	SS400,HDZT77	1個	
5		立金物Cタイプ	SS400,HDZT77	2個	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10	12個	
7	ケーブル引込用金具		SS400,HDZT77　φ22	4個	入線企業者で用意する
8	基礎工	敷モルタル	1:3	0.075㎥	
9		基礎砕石	RC-40	0.421㎥	
10	蓋高調整材(本体用)		再生プラスチック	1式	
	蓋高調整材(端壁用)		再生プラスチック	1式	
11	鋳鉄製蓋		FCD600以上 900×3000用	1組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト,ワッシャー、ナット	SUS304　M10×190	12組	(ナット×2，ワッシャー×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

重量表

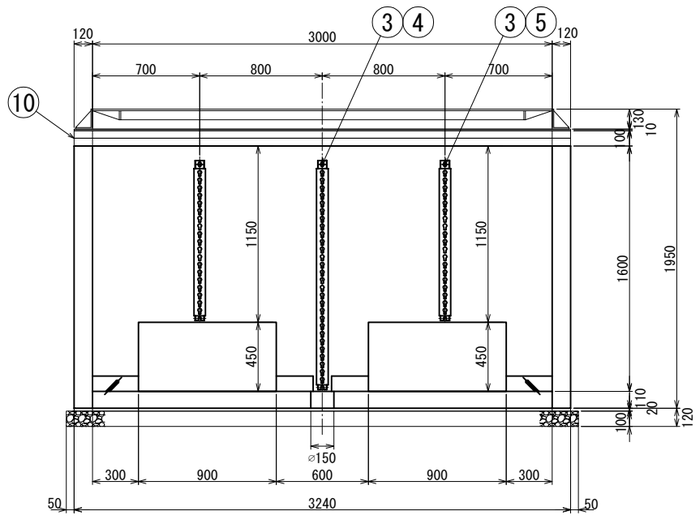
	重量（kg）
本　体	3200
端　壁	510×2
合　計	4220

NO	作成年度	地上機器桝 横置2基用 構造図 900×1400×3000
31407	R8	

地上機器桝 横置2基用 構造図　S=1/40

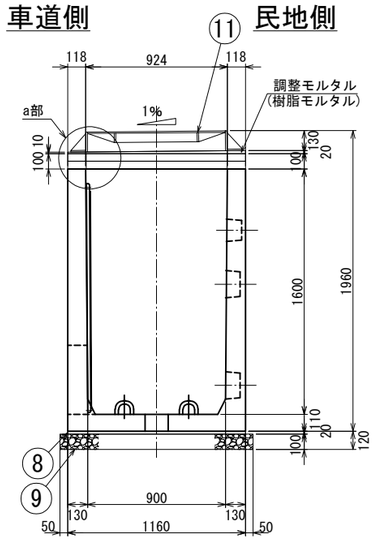
900×1600×3000

A−A（車道側、内面矢視）

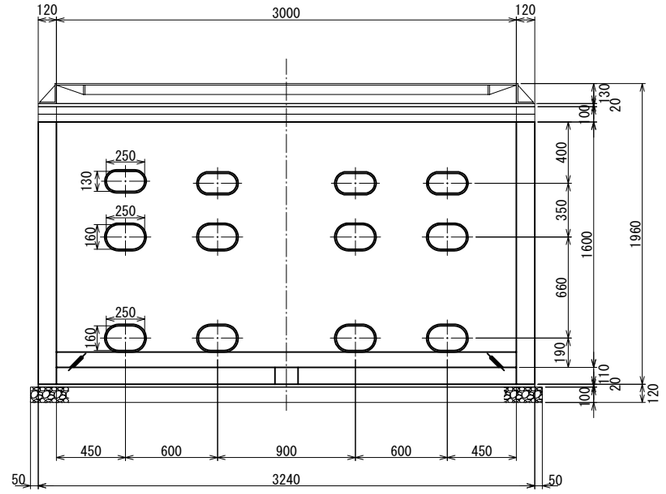


断面図

車道側　⑪　民地側



B−B（民地側、内面矢視）

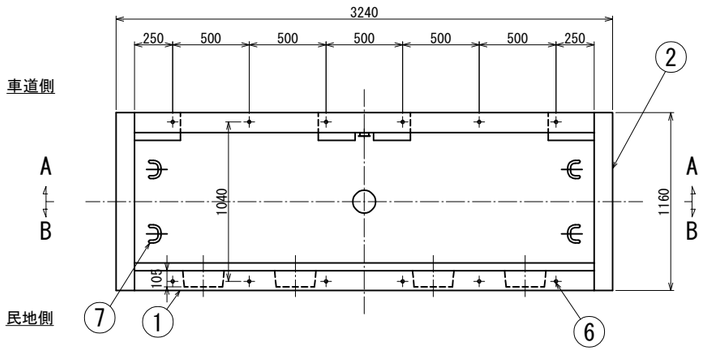


設計条件

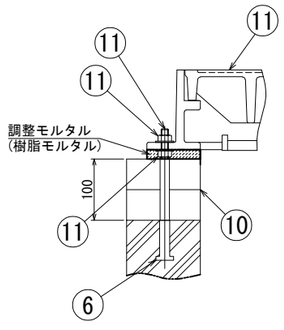
設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900×1600×3000
土の単位重量		$\gamma s=19kN/m^3$
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma bk=18.0N/mm^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

平面図



a部詳細図　S=1/10



材料表

番号	種別		規格	数量	備　考
1	本　体		レジンコンクリート	1個	
2		端　壁	レジンコンクリート	2個	
3		立金物固定用インサート	SUS304　M12	6個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	6組	
4		立金物Aタイプ	SS400,HDZT77	1個	
5		立金物Cタイプ	SS400,HDZT77	2個	
6		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M10	12個	
7	ケーブル引込用金具		SS400,HDZT77　φ22	4個	入線企業者で用意する
8	基礎工	敷モルタル	1:3	0.075㎥	
9		基礎砕石	RC-40	0.421㎥	
10	蓋高調整材(本体用)		再生プラスチック	1式	
	蓋高調整材(端壁用)		再生プラスチック	1式	
11	鋳鉄製蓋		FCD600以上　900×3000用	1組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト,ワッシャー、ナット	SUS304　M10×190	12組	(ナット×2，ワッシャー×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

重量表

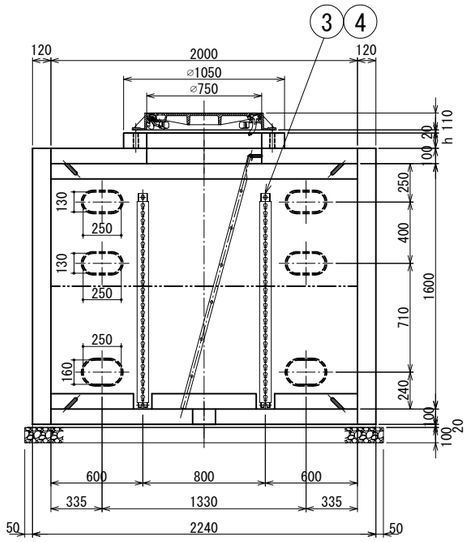
	重量（kg）
本　体	3570
端　壁	575×2
合　計	4720

NO	作成年度	地上機器桝 横置2基用 構造図 900×1600×3000
31408	R8	

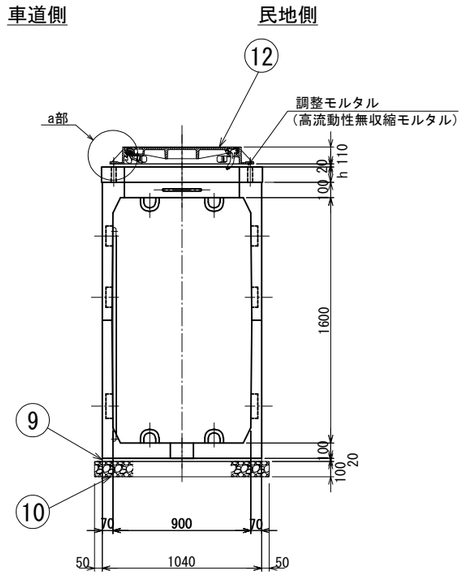
特殊部Ⅱ型（電力箱形）車道用 構造図　S=1/40

900×1600×2000

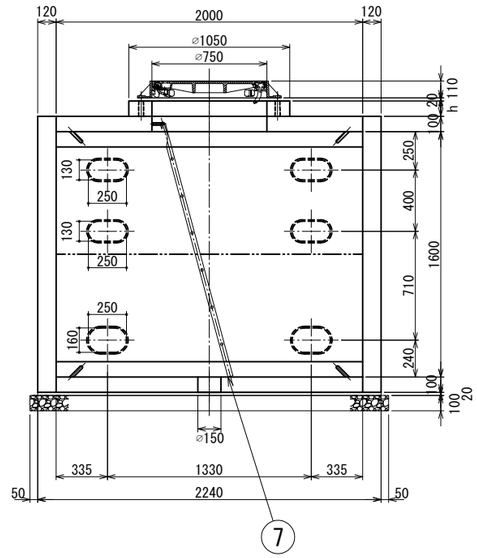
A－A（車道側、内面矢視）



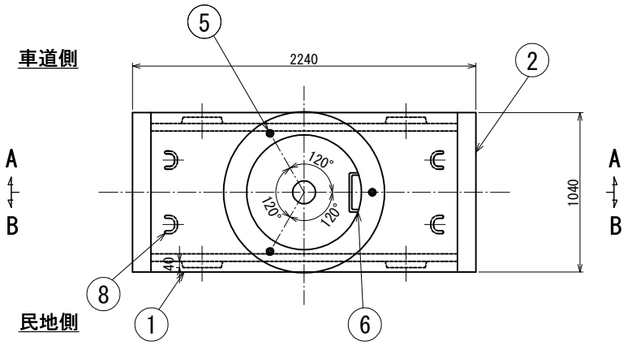
断面図



B－B（民地側、内面矢視）



平面図

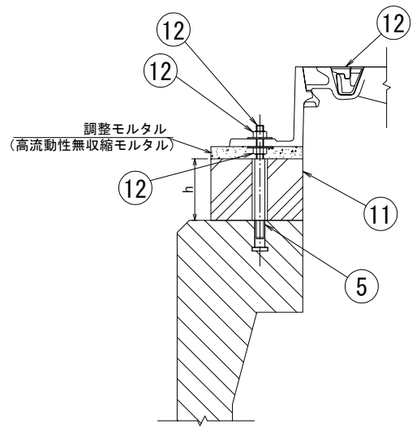


設計条件

設計荷重	活荷重	1輪　100kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.4
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x1600x2000
土の単位重量		γs=19kN/m³
土圧係数		Ka=0.5
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm²

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

a部詳細図　S=1/10



材料表

符号	部品名		数量	材質	備考
1	BOX型本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
3		立金物固定用インサート	4個	SUS304　M12	
		六角ボルト・ワッシャー	4組	メッキ仕上げ　M12	
4		立金物Aタイプ	2個	SS400,HDZT63	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	3個	SUS304　M16、PCD890	
6		ステップ	1個	SS400,HDZT77	
7		ハシゴ	1個	SS400,HDZT77	
8	ケーブル引込用金具		8個	SS400,HDZT77 ⌀22	入線企業者で用意する
9	基礎工	敷モルタル	0.046 m³	1:3	
10		基礎砕石	0.267 m³	RC-40	
11	蓋高調整材		-組	レジンコンクリート	
12	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上　φ750用	
		スタッドボトル、ワッシャー、ナット	3組	SUS304 M16×(h+100)	(ナット×2，ワッシャー×2)

重量表

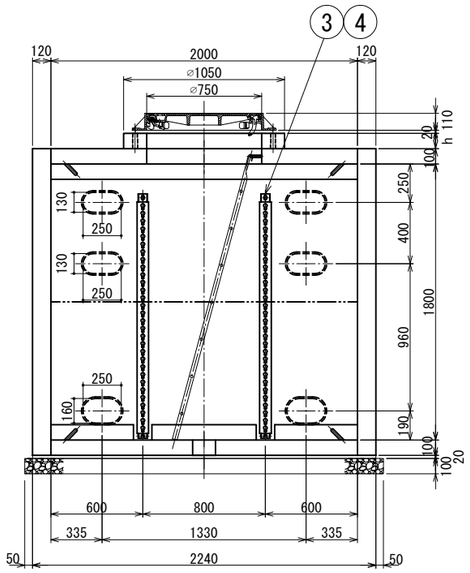
	重量（kg）
本　体	2110
端　壁	545x2
蓋高調整材	---
合　計	3200

NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力箱形）車道用 構造図 900×1600×2000
31501	R8	

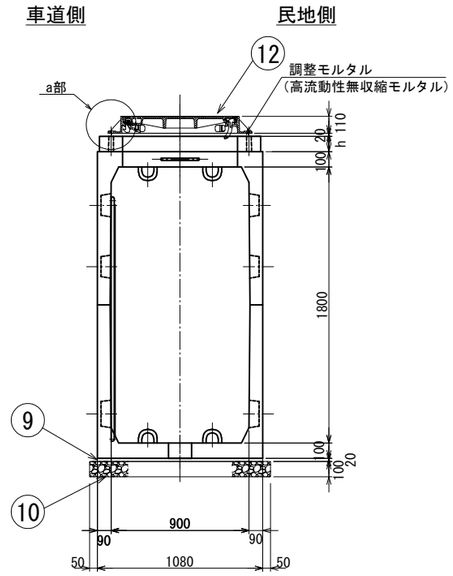
特殊部Ⅱ型（電力箱形）車道用 構造図　S=1/40

900×1800×2000

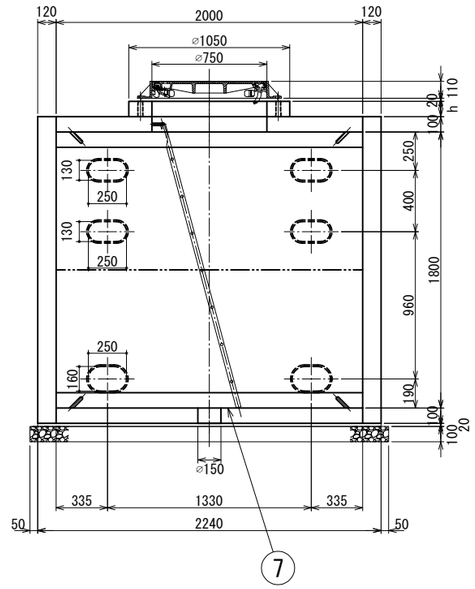
A－A（車道側、内面矢視）



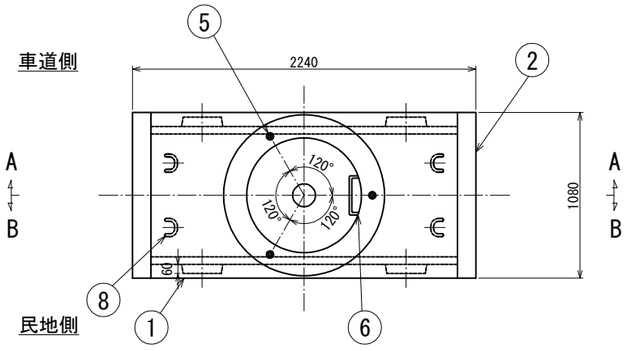
断面図



B－B（民地側、内面矢視）



平面図

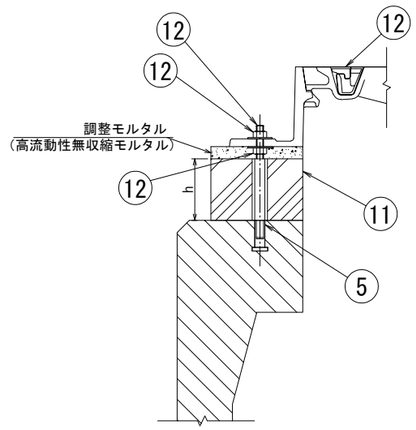


設計条件

設計荷重	活荷重	1輪　100kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.4
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x1800x2000
土の単位重量		γs=19kN/m³
土圧係数		Ka=0.5
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm²

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

a部詳細図　S=1/10



材料表

符号	部品名		数量	材質	備考
1	BOX型本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
3		立金物固定用インサート	4個	SUS304　M12	
		六角ボルト・ワッシャー	4組	メッキ仕上げ　M12	
4		立金物Aタイプ	2個	SS400,HDZT63	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	3個	SUS304　M16、PCD890	
6		ステップ	1個	SS400,HDZT77	
7		ハシゴ	1個	SS400,HDZT77	
8	ケーブル引込用金具		8個	SS400,HDZT77 ⌀22	入線企業者で用意する
9	基礎工	敷モルタル	0.048 m³	1:3	
10		基礎砕石	0.276 m³	RC-40	
11	蓋高調整材		-組	レジンコンクリート	
12	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上　φ750用	
		スタッドボトル、ワッシャー、ナット	3組	SUS304 M16×(h+100)	(ナット×2，ワッシャー×2)

重量表

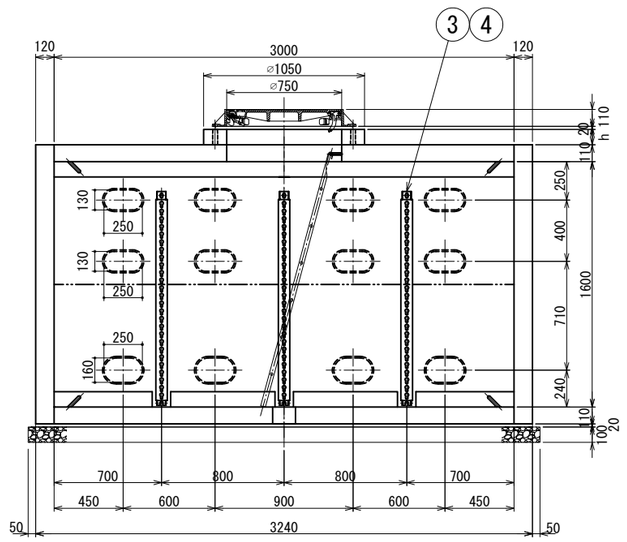
	重量（kg）
本　体	2620
端　壁	625x2
蓋高調整材	---
合　計	3870

NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力箱形）車道用 構造図 900×1800×2000
31502	R8	

特殊部Ⅱ型（電力箱形）車道用 構造図　S=1/40

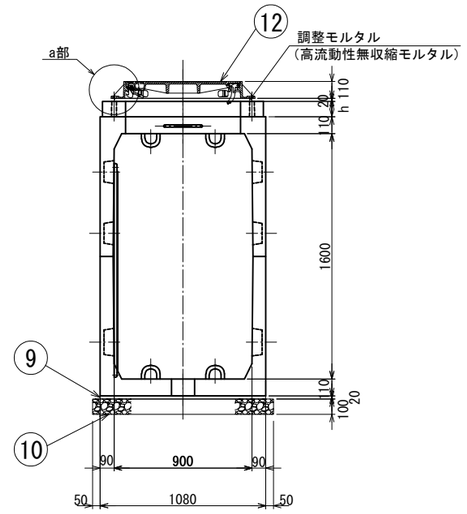
900×1600×3000

A－A（車道側、内面矢視）

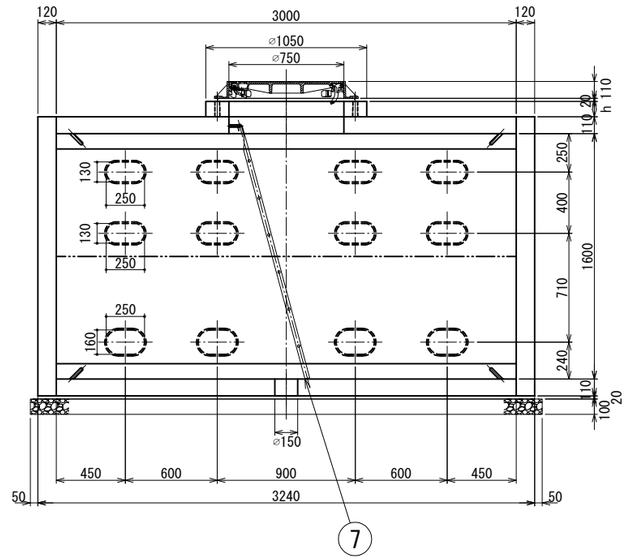


断面図

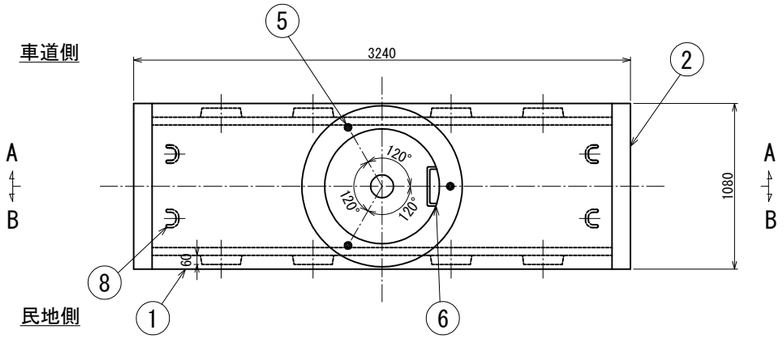
車道側　　民地側



B－B（民地側、内面矢視）



平面図

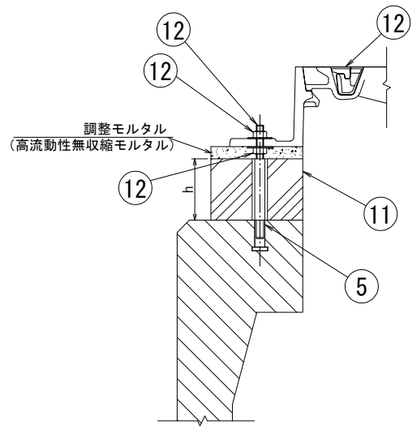


設計条件

設計荷重	活荷重	1輪　100kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.4
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x1600x3000
土の単位重量		γs=19kN/m³
土圧係数		Ka=0.5
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm²

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

a部詳細図　S=1/10



材料表

符号	部　品　名		数量	材　質	備　考
1	BOX型本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
3		立金物固定用インサート	6個	SUS304　M12	
		六角ボルト・ワッシャー	6組	メッキ仕上げ　M12	
4		立金物Aタイプ	3個	SS400,HDZT63	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	3個	SUS304 M16、PCD890	
6		ステップ	1個	SS400,HDZT77	
7		ハシゴ	1個	SS400,HDZT77	
8	ケーブル引込用金具		8個	SS400,HDZT77 ⌀22	入線企業者で用意する
9	基礎工	敷モルタル	0.070 m	1:3	
10		基礎砕石	0.394 m³	RC-40	
11	蓋高調整材		-組	レジンコンクリート	
12	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上　φ750用	
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	3組	SUS304 M16×(h+100)	(ナット×2，ワッシャー×2)

重量表

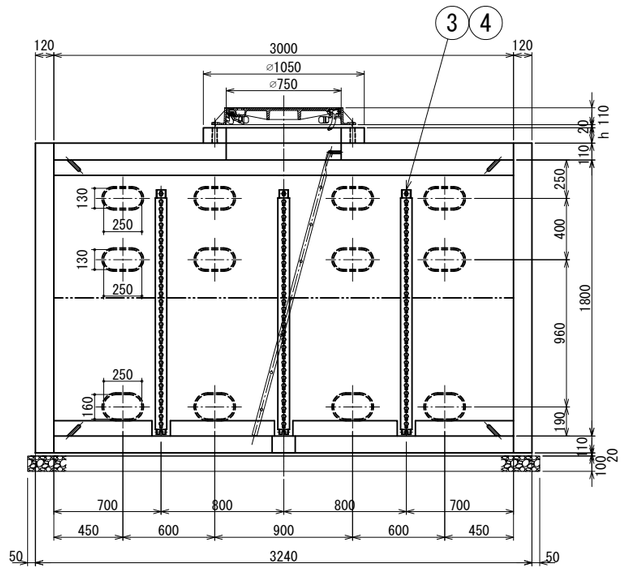
	重量（ｋｇ）
本　体	3860
端　壁	570x2
蓋高調整材	---
合　計	5000

NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力箱形）車道用 構造図 900×1600×3000
31503	R8	

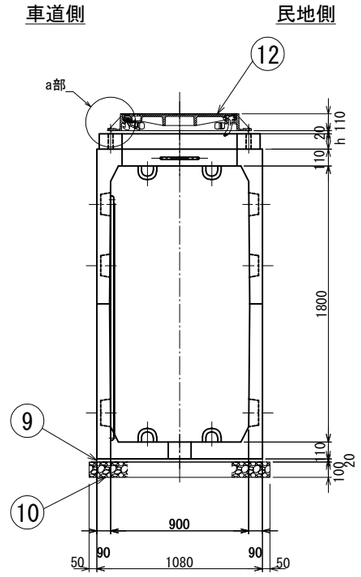
特殊部Ⅱ型（電力箱形）車道用 構造図　S=1/40

900×1800×3000

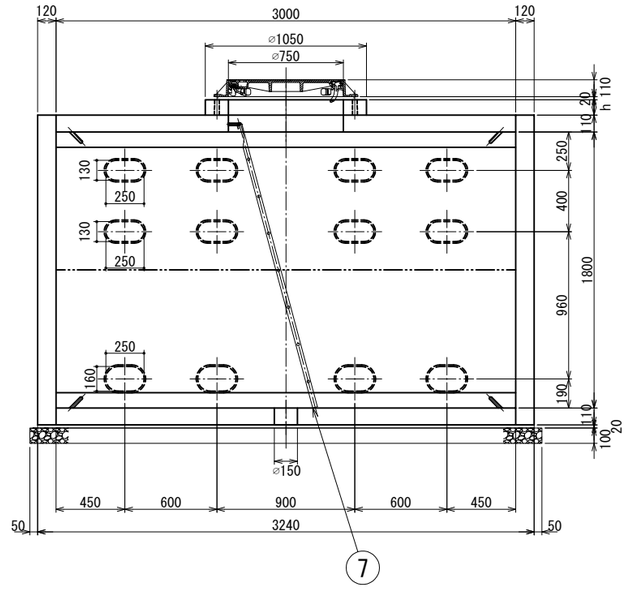
A－A（車道側、内面矢視）



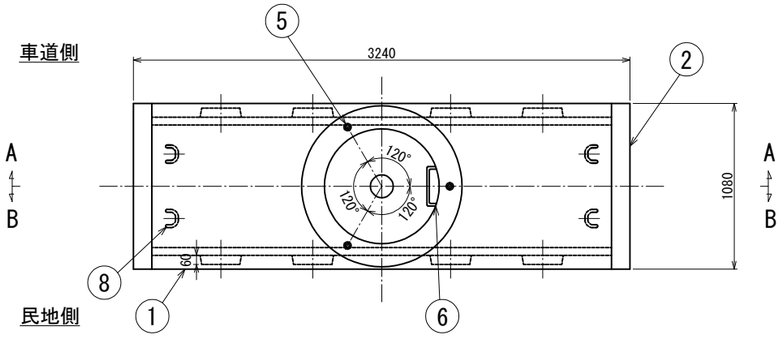
断面図



B－B（民地側、内面矢視）



平面図

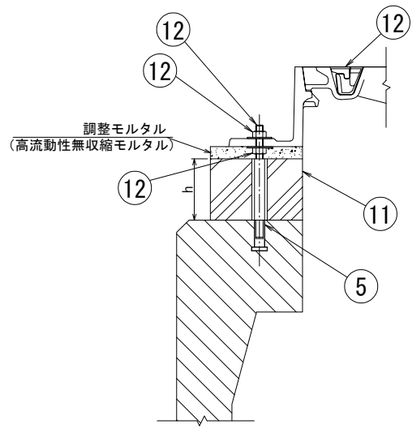


設計条件

設計荷重	活荷重	１輪　100kN
	衝　撃	水平：ｉ=0　鉛直：ｉ=0.4
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x1800x3000
土の単位重量		γs=19kN/m³
土圧係数		Ka=0.5
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm²

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

a部詳細図　S=1/10



材料表

符号	部　品　名		数量	材　質	備　考
1	BOX型本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
3		立金物固定用インサート	6個	SUS304　M12	
		六角ボルト・ワッシャー	6組	メッキ仕上げ　M12	
4		立金物Aタイプ	3個	SS400,HDZT63	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	3個	SUS304 M16、PCD890	
6		ステップ	1個	SS400,HDZT77	
7		ハシゴ	1個	SS400,HDZT77	
8	ケーブル引込用金具		8個	SS400,HDZT77 ⌀22	入線企業者で用意する
9	基礎工	敷モルタル	0.070 m³	1:3	
10		基礎砕石	0.394 m³	RC-40	
11	蓋高調整材		-組	レジンコンクリート	
12	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上 φ750用	
		スタッドボトル、ワッシャー、ナット	3組	SUS304 M16×(h+100)	(ナット×2，ワッシャー×2)

重量表

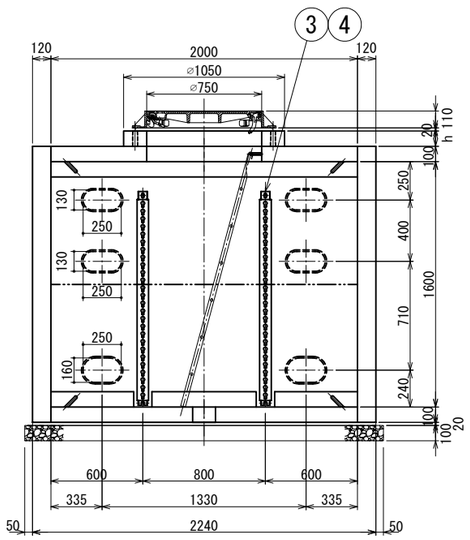
	重量（ｋｇ）
本　体	4100
端　壁	630x2
蓋高調整材	---
合　計	5360

NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力箱形）車道用 構造図 900×1800×3000
31504	R8	

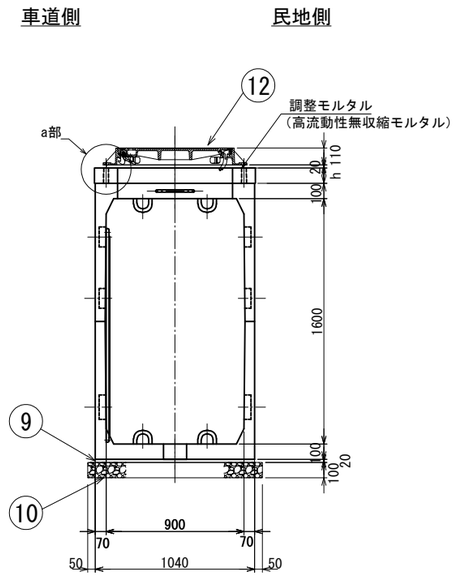
特殊部Ⅱ型（電力箱形）歩道用 構造図　S=1/40

900×1600×2000

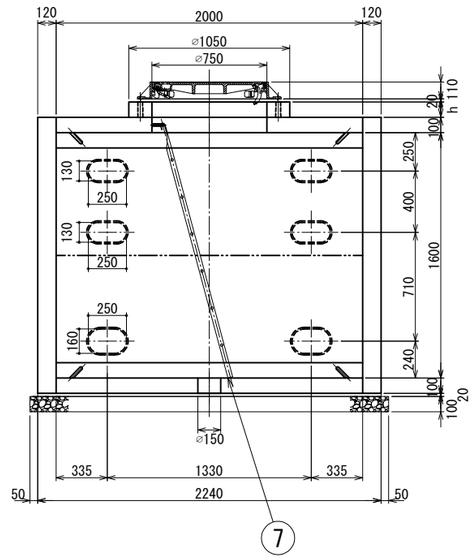
A－A（車道側、内面矢視）



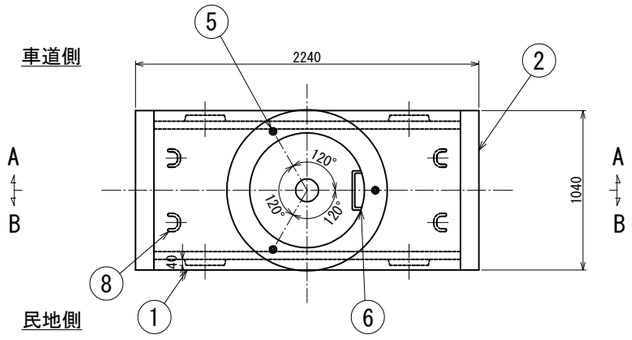
断面図



B－B（民地側、内面矢視）



平面図

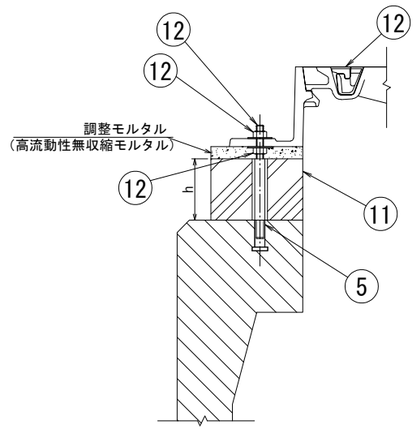


設計条件

設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x1600x2000
土の単位重量		γs=19kN/m³
土圧係数		Ka=0.5
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm²

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

a部詳細図　S=1/10



材料表

符号	部　品　名		数量	材　質	備　考
1	BOX型本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
3		立金物固定用インサート	4個	SUS304　M12	
		六角ボルト・ワッシャー	4組	メッキ仕上げ　M12	
4		立金物Aタイプ	2個	SS400, HDZT63	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	3個	SUS304 M16、PCD890	
6		ステップ	1個	SS400, HDZT77	
7		ハシゴ	1個	SS400, HDZT77	
8	ケーブル引込用金具		8個	SS400, HDZT77 ⌀22	入線企業者で用意する
9	基礎工	敷モルタル	0.046 m³	1:3	
10		基礎砕石	0.267 m³	RC-40	
11	蓋高調整材		-組	レジンコンクリート	
12	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上　φ750用	
		スタッドボトル、ワッシャー、ナット	3組	SUS304 M16×(h+100)	(ナット×2, ワッシャー×2)

重量表

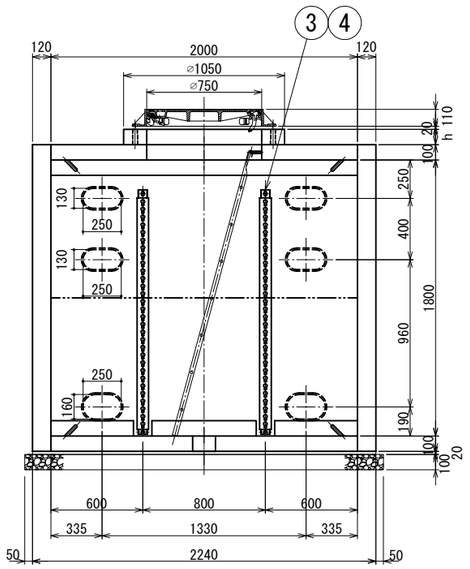
	重量（kg）
本　体	2110
端　壁	545x2
蓋高調整材	---
合　計	3200

NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力箱形）歩道用 構造図 900×1600×2000
31505	R8	

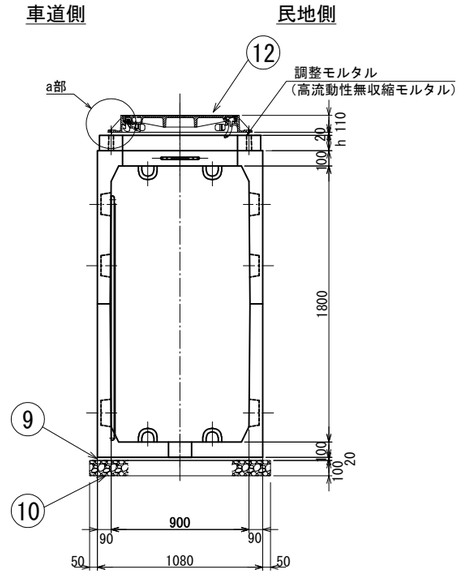
特殊部Ⅱ型（電力箱形）歩道用 構造図　S=1/40

900×1800×2000

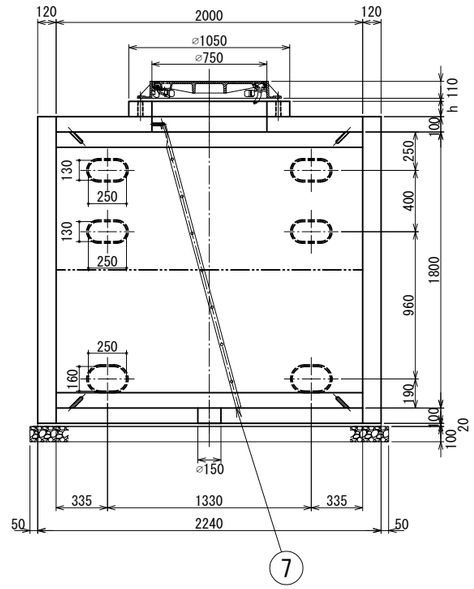
A－A（車道側、内面矢視）



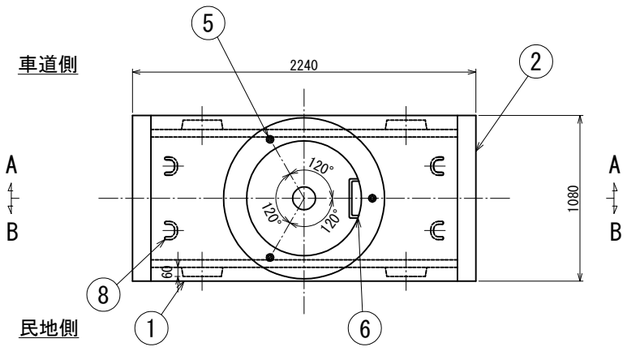
断面図



B－B（民地側、内面矢視）



平面図

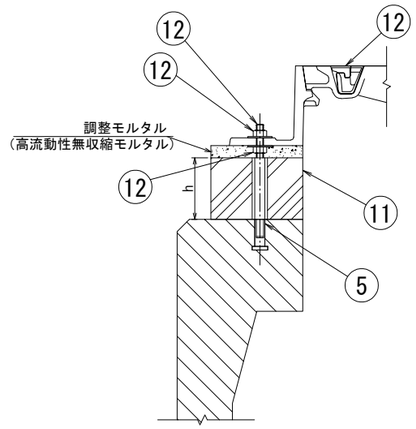


設計条件

設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x1800x2000
土の単位重量		γs=19kN/m³
土圧係数		Ka=0.5
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm²

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

a部詳細図　S=1/10



材料表

符号	部　品　名		数量	材　質	備　考
1	BOX型本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
3		立金物固定用インサート	4個	SUS304　M12	
		六角ボルト・ワッシャー	4組	メッキ仕上げ　M12	
4		立金物Aタイプ	2個	SS400,HDZT77	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	3個	SUS304　M16、PCD890	
6		ステップ	1個	SS400,HDZT77	
7		ハシゴ	1個	SS400,HDZT77	
8	ケーブル引込用金具		8個	SS400,HDZT77　⌀22	入線企業者で用意する
9	基礎工	敷モルタル	0.048 m³	1:3	
10		基礎砕石	0.276 m³	RC-40	
11	蓋高調整材		-組	レジンコンクリート	
12	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上　φ750用	
		スタッドボトル、ワッシャー、ナット	3組	SUS304 M16×(h+100)	(ナット×2，ワッシャー×2)

重量表

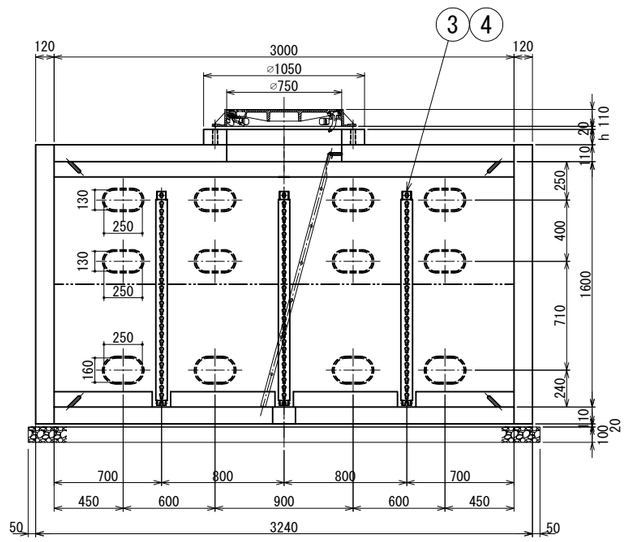
	重量（kg）
本　体	2620
端　壁	625x2
蓋高調整材	---
合　計	3870

NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力箱形）歩道用 構造図 900×1800×2000
31507	R8	

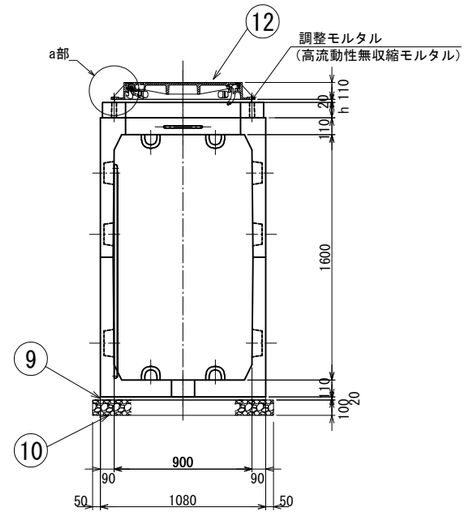
特殊部Ⅱ型（電力箱形）歩道用　構造図 S=1/40

900×1600×3000

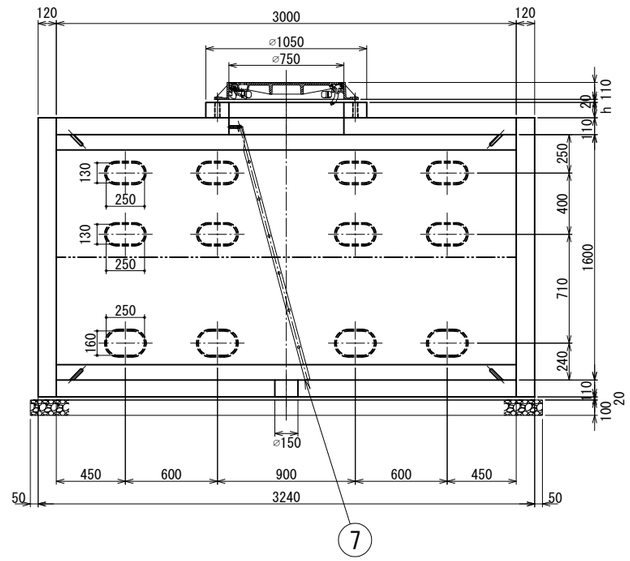
A－A（車道側、内面矢視）



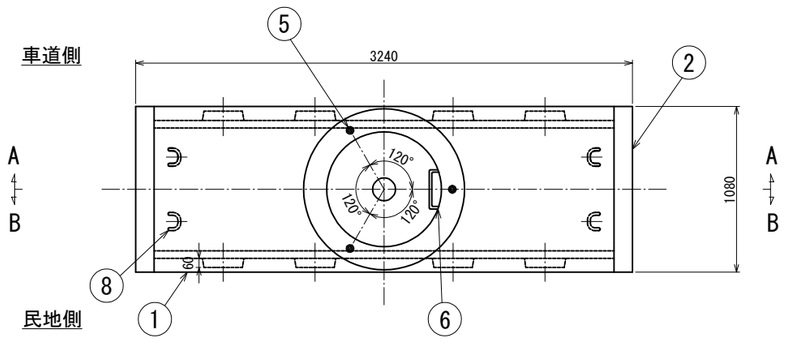
断面図



B－B（民地側、内面矢視）



平面図

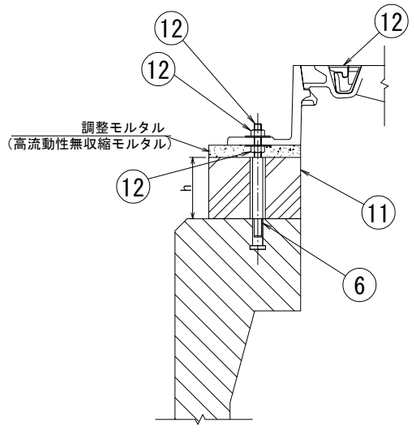


設計条件

設計荷重	活荷重	１輪　50kN
	衝　撃	水平：ｉ=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x1600x3000
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.5
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

a部詳細図　S=1/10



材料表

符号	部　品　名		数量	材　質	備　考
1	BOX型本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
3		立金物固定用インサート	6個	SUS304　M12	
		六角ボルト・ワッシャー	6組	メッキ仕上げ　M12	
4		立金物Aタイプ	3個	SS400,HDZT63	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	3個	SUS304 M16、PCD890	
6		ステップ	1個	SS400,HDZT77	
7		ハシゴ	1個	SS400,HDZT77	
8	ケーブル引込用金具		8個	SS400,HDZT77 ⌀22	入線企業者で用意する
9	基礎工	敷モルタル	0.070 m^3	1:3	
10		基礎砕石	0.394 m^3	RC-40	
11	蓋高調整材		-組	レジンコンクリート	
12	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上 φ750用	
		スタッドボトル、ワッシャー、ナット	3組	SUS304 M16×(h+100)	(ナット×2，ワッシャー×2)

重量表

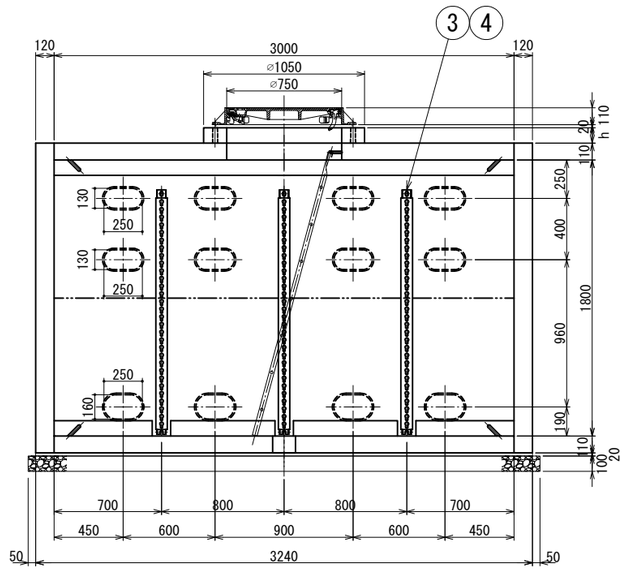
	重量（ｋｇ）
本　体	3860
端　壁	570x2
蓋高調整材	---
合　計	5000

NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力箱形）歩道用　構造図 900×1600×3000
31506	R8	

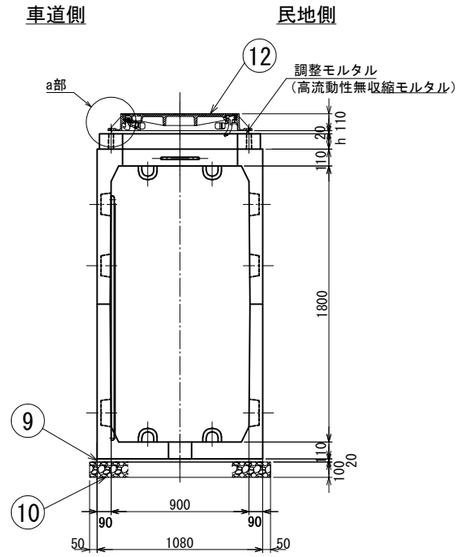
特殊部Ⅱ型（電力箱形）歩道用 構造図　S=1/40

900×1800×3000

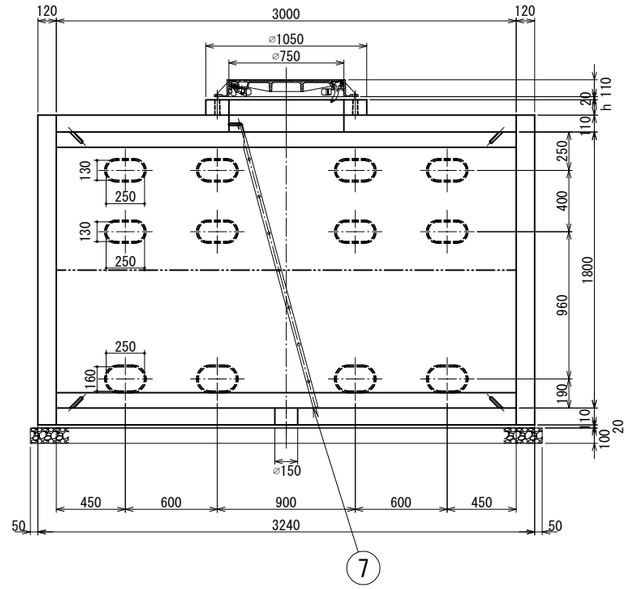
A－A（車道側、内面矢視）



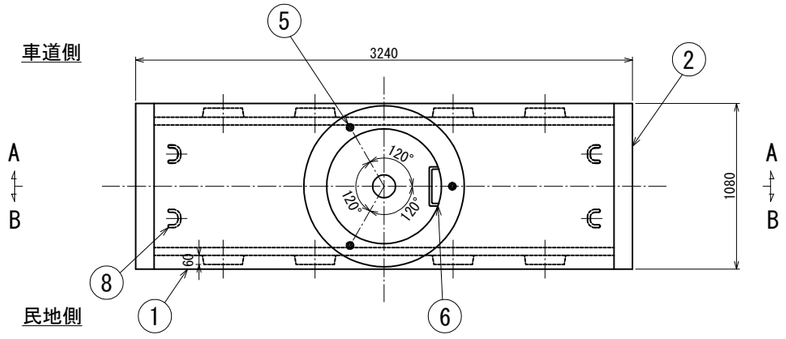
断面図



B－B（民地側、内面矢視）



平面図

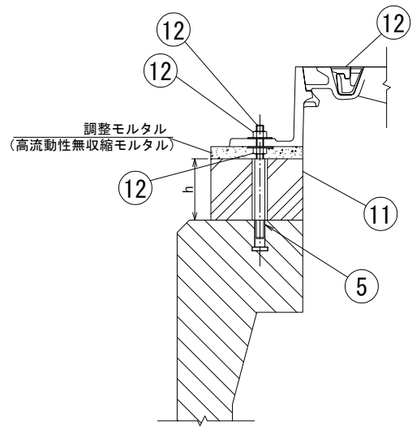


設計条件

設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：ｉ=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x1800x3000
土の単位重量		$\gamma s=19kN/m^3$
土圧係数		Ka=0.5
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma bk=18.0N/mm^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

a部詳細図　S=1/10



材料表

符号	部　品　名		数量	材　質	備　考
1	BOX型本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
3		立金物固定用インサート	6個	SUS304　M12	
		六角ボルト・ワッシャー	6組	メッキ仕上げ　M12	
4		立金物Aタイプ	3個	SS400,HDZT77	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	3個	SUS304 M16、PCD890	
6		ステップ	1個	SS400,HDZT77	
7		ハシゴ	1個	SS400,HDZT77	
8	ケーブル引込用金具		8個	SS400,HDZT77 ⌀22	入線企業者で用意する
9	基礎工	敷モルタル	0.070 m^3	1:3	
10		基礎砕石	0.394 m^3	RC-40	
11	蓋高調整材		-組	レジンコンクリート	
12	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上 φ750用	
		スタッドボトル、ワッシャー、ナット	3組	SUS304 M16×(h+100)	(ナット×2，ワッシャー×2)

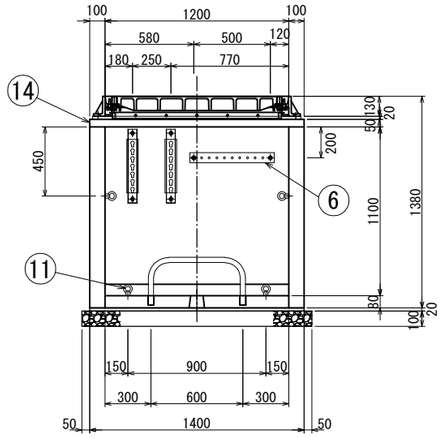
重量表

	重量（ｋｇ）
本　体	4100
端　壁	630x2
蓋高調整材	---
合　計	5360

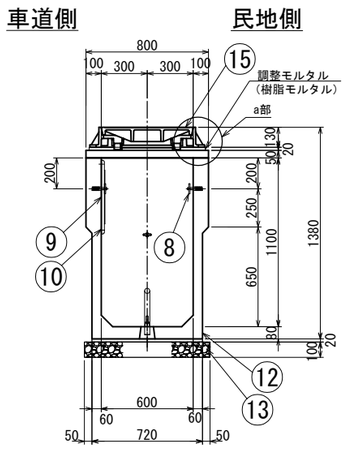
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（電力箱形）歩道用 構造図 900×1800×3000
31508	R8	

通信接続桝（小）構造図　S=1/40
（歩車道兼用）600×1100×1200

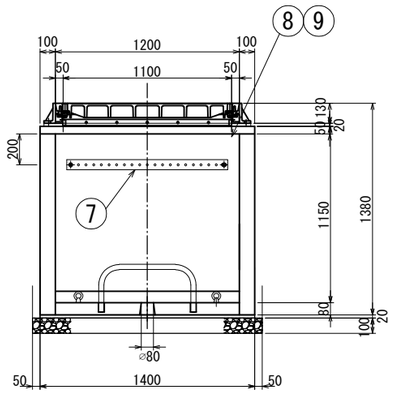
A－A（車道側、内面矢視）



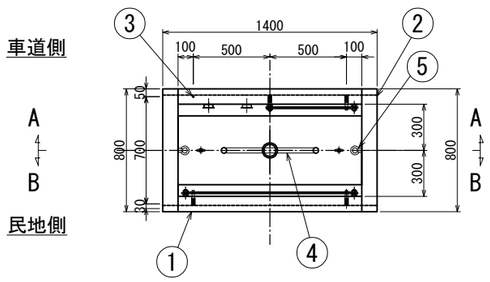
断面図



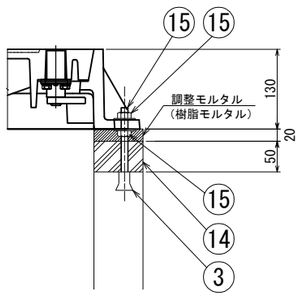
B－B（民地側、内面矢視）



平面図



a部詳細図　S=1/10



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.4
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		600x1100x1200
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

材料表

符号	部　品　名		数量	材　質	備　考
1	本体		1個	レジンコンクリート	
2		端壁	2個	レジンコンクリート	
3		鉄蓋用インサート	4個	SUS304 M10	
4		ケーブル仕切金具	1個	SGPメッキ φ34.0　L=600	
5		プーリングボルト	4個	SUS304 M16 アイボルト	
6		横平鋼	1個	SS400 HDZT77	550×65×9
7		横平鋼	1個	SS400 HDZT77	1050×65×9
8		横平鋼用インサート	4個	SS400、メッキ M16	
		スタッドボルト、ナット、ワッシャー	4組	SS400、メッキ M16	
9		立金物	2個	SS400 HDZT63	60×20×480
10		立金物用インサート	4個	SUS304 M12	
		六角ボルト、ナット、ワッシャー	4組	SUS304 M12	
11	ケーブル引込用金具		2個	SUS304 M16アイボルト	入線企業者で用意する
12	基礎工	敷モルタル	0.020m^3	1:3	
13		基礎砕石	0.123m^3	RC-40	
14	蓋高調整材		1式	再生プラスチック	600×1200用 H=50
15	鋳鉄製蓋		1組	600×1200用	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ナット、ワッシャー	4組	SUS304 M10	(ナット×2，ワッシャー×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルも用いることも可能。

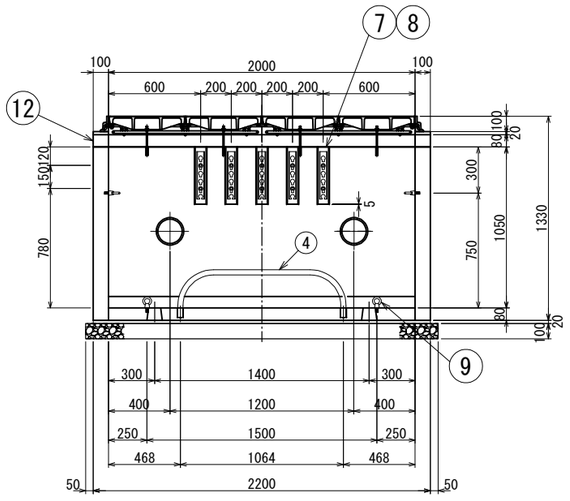
重量表

	重量（kg）
本　体	690
端　壁	220x2
合　計	1130

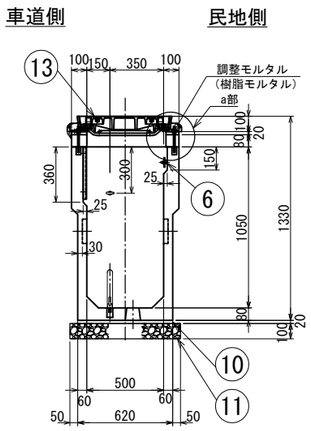
NO	作成年度	通信接続桝（小）構造図 （歩車道兼用）600×1100×1200
32101	R8	

通信接続桝（大）構造図　S=1/40
（歩道用）500×1050×2000

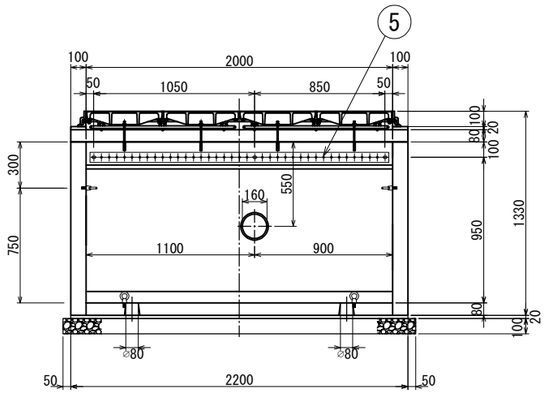
A-A（車道側、内面矢視）



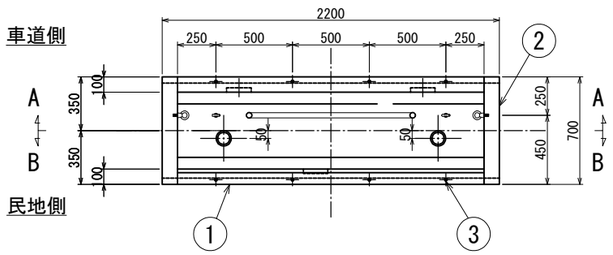
断面図



B-B（民地側、内面矢視）



平面図

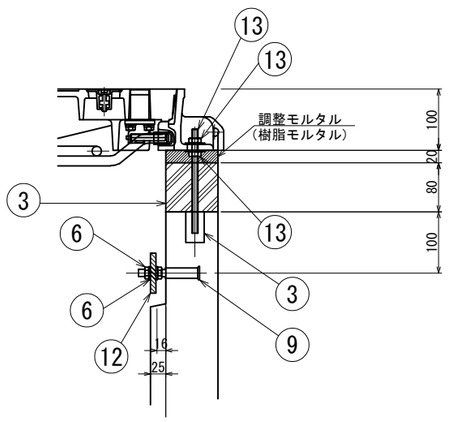


設計条件

設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		500x1050x2000
土の単位重量		$\gamma s=19kN/m^3$
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度$\sigma bk=18.0N/mm^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

a部詳細図　S=1/10



材料表

符号	種　別		数量	材　質	備　考
1	U型本体		1個	レジンコンクリート	
2		端壁	2個	レジンコンクリート	
3		鉄蓋用インサート	8個	SUS304　M10	
4		ケーブル仕切金具	1個	SGP HDZT63、φ34.0	
5		横平鋼	1個	SS400　HDZT77　L=1950	
6		横平鋼用インサート	3個	SS400　メッキ仕上げ　M16	
		スタッドボルト、ナット、ワッシャー	3組	SS400　メッキ仕上げ　M16	
7		立金物	5個	SS400　HDZT77　L=340	
8		立金物用インサート	10個	SUS304 M12	
		六角ボルト、ナット、ワッシャー	10組	SUS304 M12	
9	ケーブル引込用金具		4個	SUS304 M16アイボルト	入線企業者で用意する
10	基礎工	敷モルタル	0.027m^3	1:3	
11		基礎砕石	0.166m^3	RC-40	
12	蓋高調整材		1式	再生プラスチック	500×2000用 H=80
13	鋳鉄製蓋		1組	500×2000用	（落下防止金物付）
		スタッドボルト、ナット、ワッシャー	8組	SUS304 M10	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルも用いることも可能。

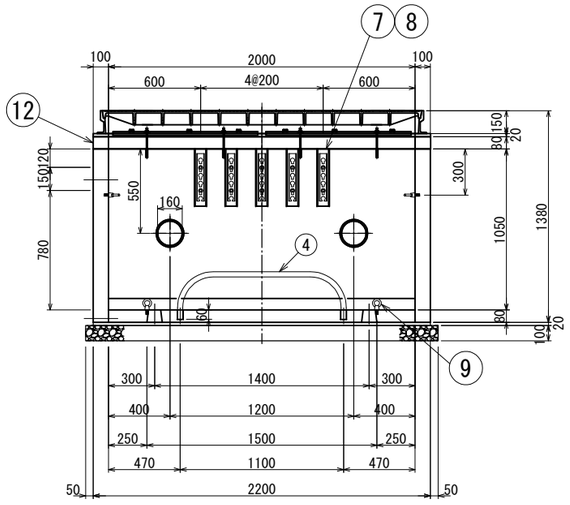
重量表

	重量（kg）
本　体	1000
端　壁	170x2
合　計	1340

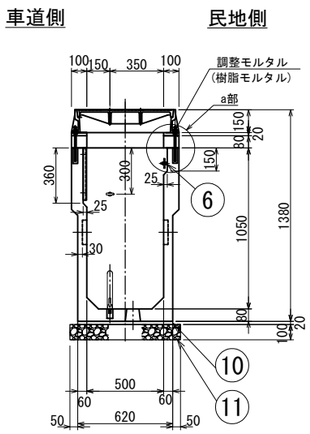
NO	作成年度	通信接続桝（大）構造図 （歩道用）500×1050×2000
32102	R8	

通信接続桝（大）構造図　S=1/40
（車道用）500×1050×2000

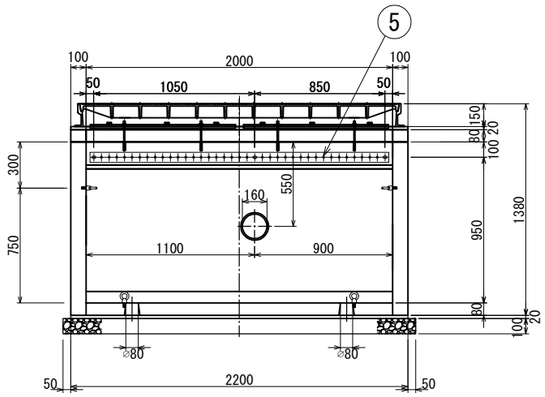
A－A（車道側、内面矢視）



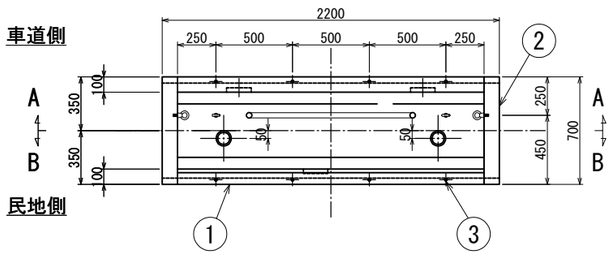
断面図



B－B（民地側、内面矢視）



平面図

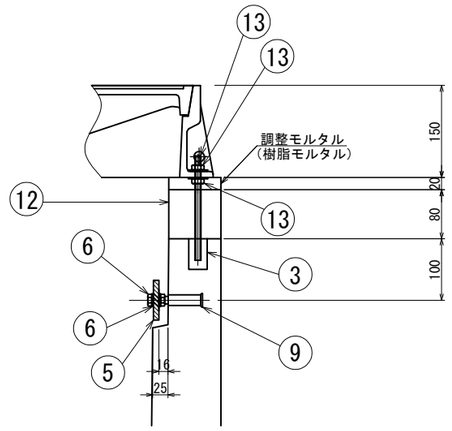


設計条件

設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.4
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		500x1050x2000
土の単位重量		$\gamma s=19kN/m^3$
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度$\sigma bk=18.0N/mm^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

a部詳細図　S=1/10



材料表

符号	種　別		数量	材　質	備　考
1	U型本体		1個	レジンコンクリート	
2		端壁	2個	レジンコンクリート	
3		鉄蓋用インサート	8個	SUS304　M10	
4		ケーブル仕切金具	1個	SGP HDZT63、φ34.0	
5		横平鋼	1個	SS400　HDZT77　L=1950	
6		横平鋼用インサート	3個	SS400　メッキ仕上げ　M16	
		スタッドボルト、ナット、ワッシャー	3組	SS400　メッキ仕上げ　M16	
7		立金物	5個	SS400　HDZT77　L=340	
8		立金物用インサート	10個	SUS304 M12	
		六角ﾎﾞﾙﾄ、ﾅｯﾄ、ﾜｯｼｬｰ	10組	SUS304 M12	
9	ケーブル引込用金具		4個	SUS304 M16アイボルト	入線企業者で用意する
10	基礎工	敷モルタル	0.027m³	1:3	
11		基礎砕石	0.166m³	RC-40	
12	蓋高調整材		1式	再生プラスチック	500×2000用 H=80
13	鋳鉄製蓋		1組	500×2000用	（落下防止金物付）
		スタッドボルト、ナット、ワッシャー	8組	SUS304 M10	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルも用いることも可能。

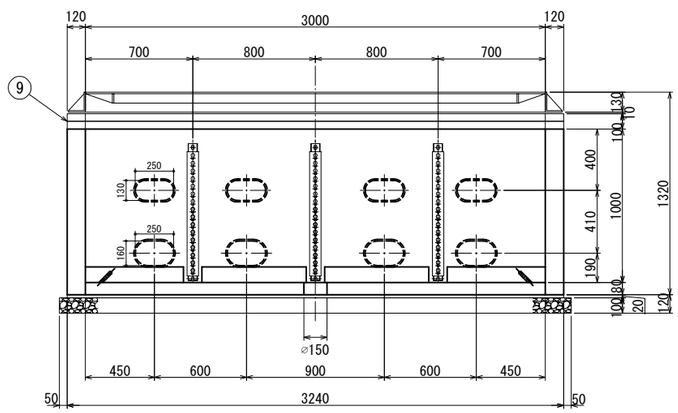
重量表

	重量（kg）
本　体	1000
端　壁	170x2
合　計	

NO	作成年度	通信接続桝（大）構造図 （車道用）500×1050×2000
32103	R8	

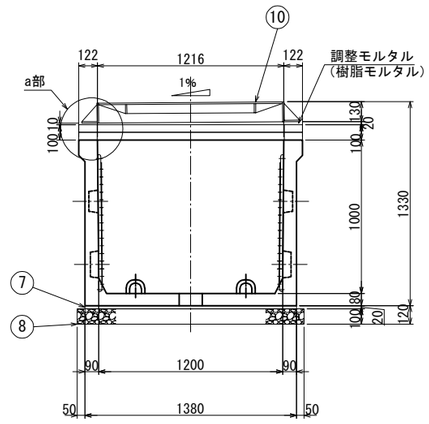
特殊部Ⅰ型 構造図　S=1/40
（歩道用）1200×1000×3000

A-A（車道側、内面矢視）

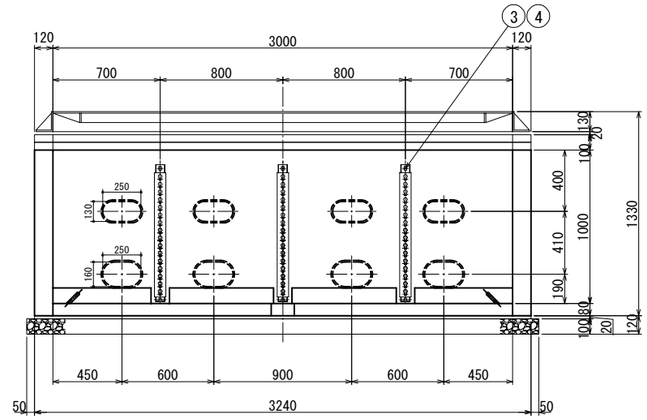


断面図

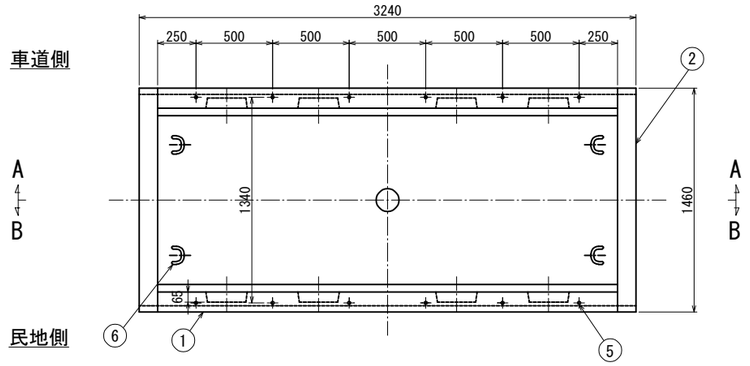
車道側　　民地側



B-B（民地側、内面矢視）



平面図

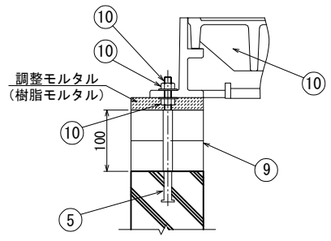


設計条件

設計荷重	活荷重	１輪　50kN
	衝　撃	水平：ｉ=0　鉛直：ｉ=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		1200x1000x3000
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

a部詳細図　S=1/10



材料表

符号	部　品　名		数量	材　質	備　考
1	BOX形本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
3		立金物固定用インサート	12個	SUS304　M12	
		六角ボルト、ワッシャー	12個	メッキ仕上げ　M12	
4		立金物Aタイプ	6個	SS400,HDZT77	
5		鉄蓋用インサート	12個	SUS304 M12	
6	ケーブル引込用金具		4個	SS400,HDZT77　⌀22	入線企業者で用意する
7	基礎工	敷モルタル	0.089 m^3	1:3	
8		基礎砕石	0.494 m^3	RC-40	
9	蓋高調整材（本体用）		1式	再生プラスチック	
	蓋高調整材（端壁用）		1式	再生プラスチック	
10	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上 1200×3000用	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	12組	SUS304 M12×190	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

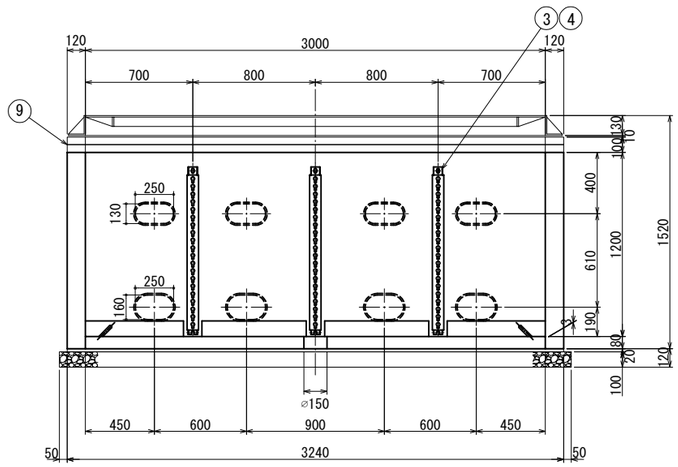
重量表

	重量（ｋｇ）
本　体	2130
端　壁	440x2
合　計	3010

NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 構造図 （歩道用）1200×1000×3000
33101	R8	

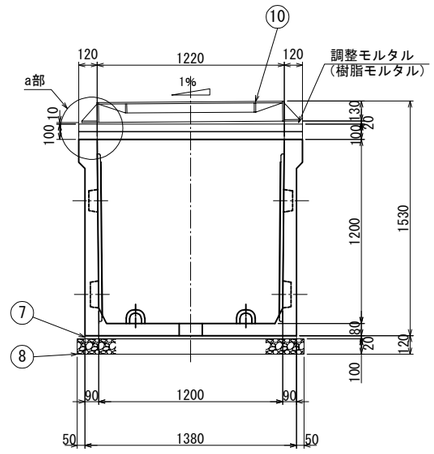
特殊部Ⅰ型 構造図　S=1/40
（歩道用）1200×1200×3000

A-A（車道側、内面矢視）

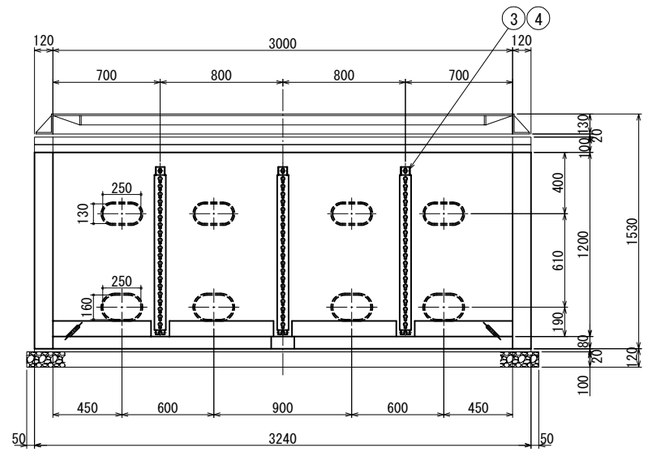


断面図

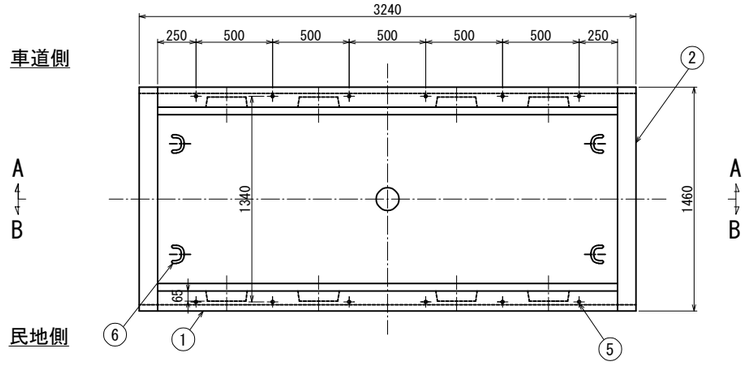
車道側　　民地側



B-B（民地側、内面矢視）



平面図

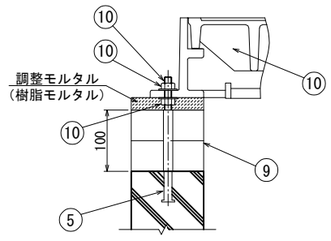


設計条件

設計荷重	活荷重	１輪　50kN
	衝　撃	水平：ｉ=0　鉛直：ｉ=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		1200x1200x3000
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

a部詳細図　S=1/10



材料表

符号	部　品　名		数量	材　質	備　考
1	BOX形本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
3		立金物固定用インサート	12個	SUS304　　M12	
		六角ボルト、ワッシャー	12個	メッキ仕上げ　M12	
4		立金物Aタイプ	6個	SS400,HDZT77	
5		鉄蓋用インサート	12個	SUS304 M12	
6	ケーブル引込用金具		4個	SS400,HDZT77　⌀22	入線企業者で用意する
7	基礎工	敷モルタル	0.089 m^3	1:3	
8		基礎砕石	0.494 m^3	RC-40	
9	蓋高調整材（本体用）		1式	再生プラスチック	
	蓋高調整材（端壁用）		1式	再生プラスチック	
10	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上 1200×3000用	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	12組	SUS304 M12×190	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

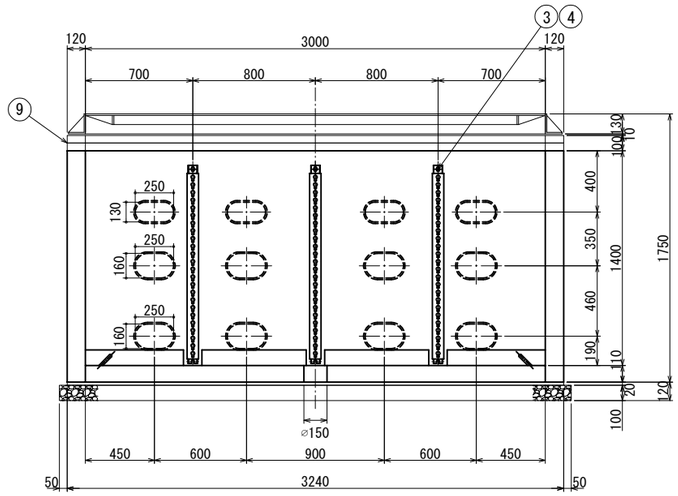
重量表

	重量（ｋｇ）
本　体	2390
端　壁	520x2
合　計	3430

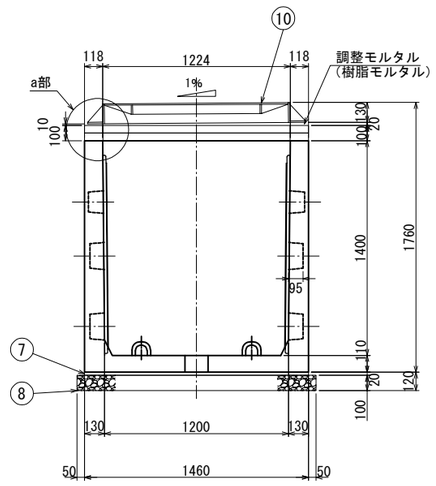
NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 構造図 （歩道用）1200×1200×3000
33102	R8	

特殊部Ⅰ型 構造図　S=1/40
（歩道用）1200×1400×3000

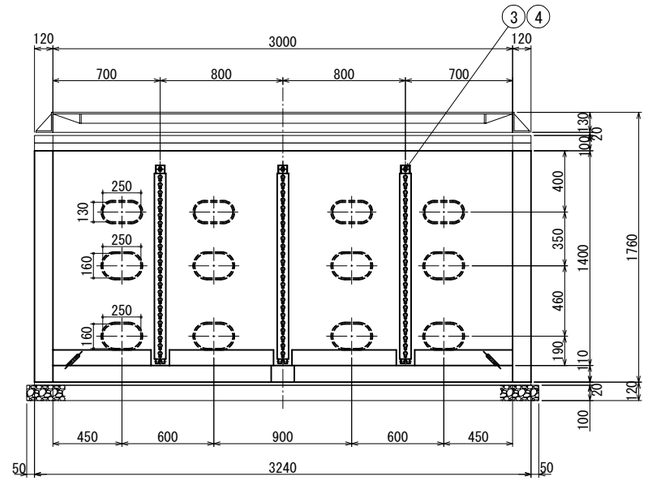
A-A（車道側、内面矢視）



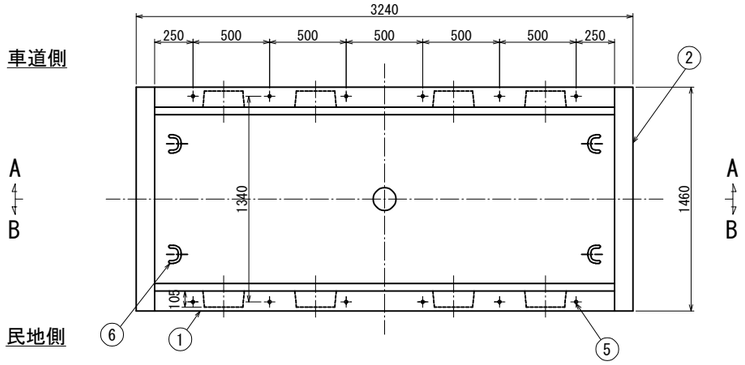
断面図



B-B（民地側、内面矢視）



平面図

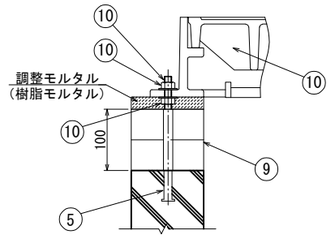


設計条件

設計荷重	活荷重	１輪　50kN
	衝　撃	水平：ｉ=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		1200x1400x3000
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

a部詳細図　S=1/10



材料表

符号	部　品　名		数量	材　質	備　考
1	BOX形本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
		立金物固定用インサート	12個	SUS304　M12	
3		六角ボルト、ワッシャー	12個	メッキ仕上げ　M12	
4		立金物Aタイプ	6個	SS400,HDZT77	
5		鉄蓋用インサート	12個	SUS304 M12	
6	ケーブル引込用金具		4個	SS400,HDZT77　⌀22	入線企業者で用意する
7	基礎工	敷モルタル	0.095 m^3	1:3	
8		基礎砕石	0.521 m^3	RC-40	
9	蓋高調整材（本体用）		1式	再生プラスチック	
	蓋高調整材（端壁用）		1式	再生プラスチック	
10	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上 1200×3000用	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	12組	SUS304 M12×190	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

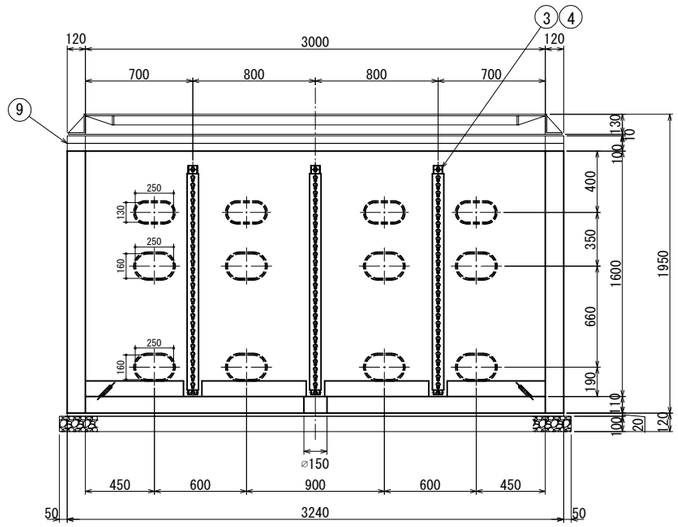
重量表

	重量（ｋｇ）
本　体	3610
端　壁	640x2
合　計	4890

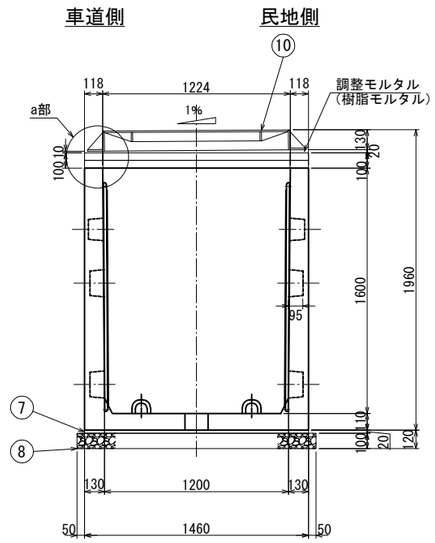
NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 構造図 （歩道用）1200×1400×3000
33103	R8	

特殊部Ⅰ型 構造図　S=1/40
（歩道用）1200×1600×3000

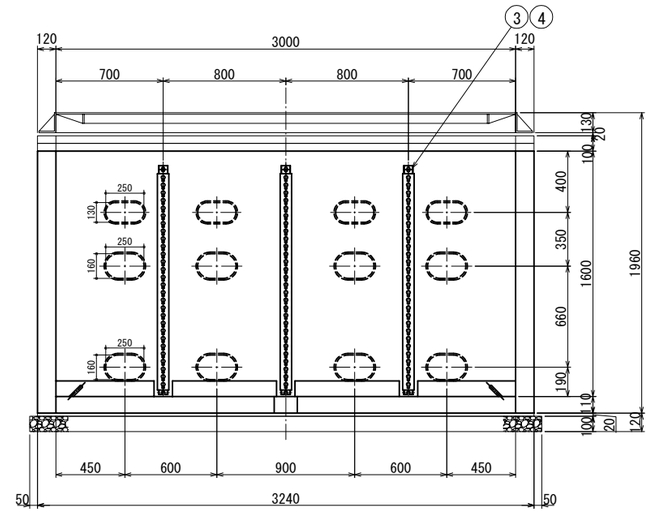
A-A（車道側、内面矢視）



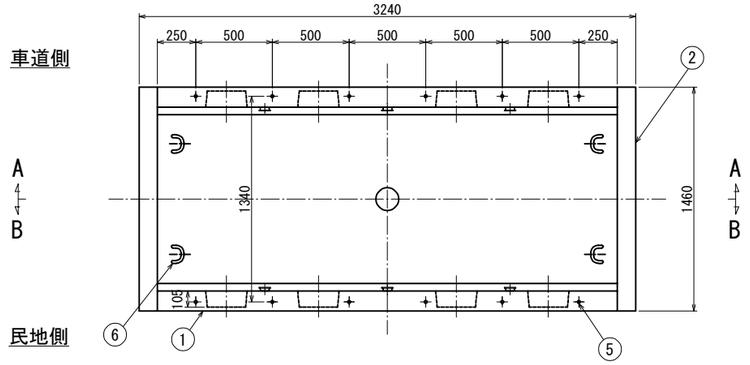
断面図



B-B（民地側、内面矢視）



平面図

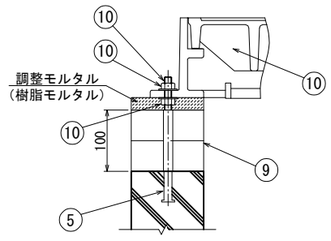


設計条件

設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		1200x1600x3000
土の単位重量		$\gamma s=19kN/m^3$
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma bk=18.0N/mm^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

a部詳細図　S=1/10



材料表

符号	部　品　名		数量	材　質	備　考
1	BOX形本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
3		立金物固定用インサート	12個	SUS304　M12	
		六角ボルト、ワッシャー	12個	メッキ仕上げ　M12	
4		立金物Aタイプ	6個	SS400,HDZT77	
5		鉄蓋用インサート	12個	SUS304 M12	
6	ケーブル引込用金具		4個	SS400,HDZT77　⌀22	入線企業者で用意する
7	基礎工	敷モルタル	0.095 m^3	1:3	
8		基礎砕石	0.521 m^3	RC-40	
9	蓋高調整材（本体用）		1式	再生プラスチック	
	蓋高調整材（端壁用）		1式	再生プラスチック	
10	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上 1200×3000用	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	12組	SUS304 M12×190	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

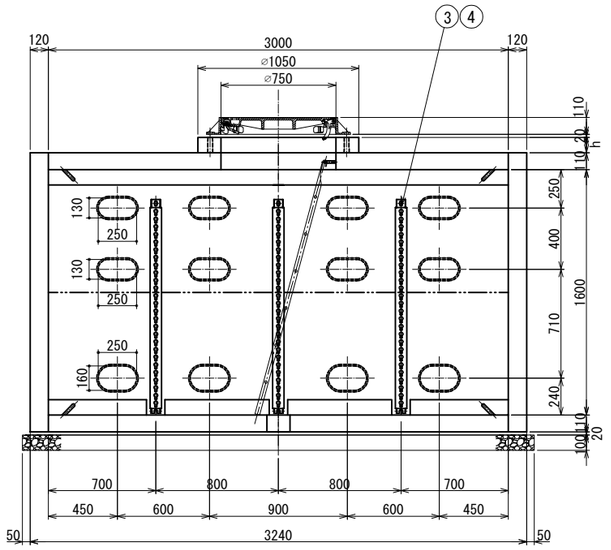
重量表

	重量（kg）
本　体	3980
端　壁	725x2
合　計	5430

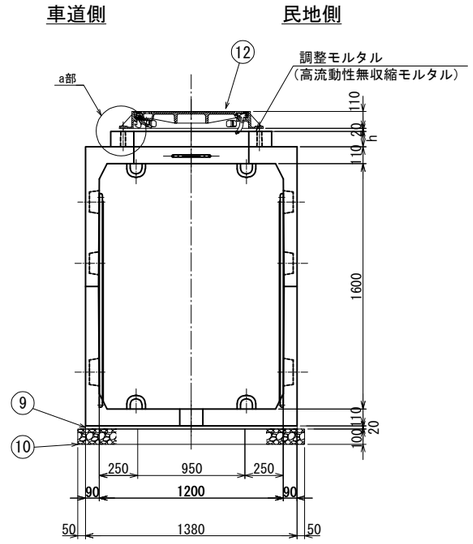
NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 構造図 （歩道用）1200×1600×3000
33104	R8	

特殊部Ⅰ型 箱形 構造図　S=1/40
（車道用）1200×1600×3000

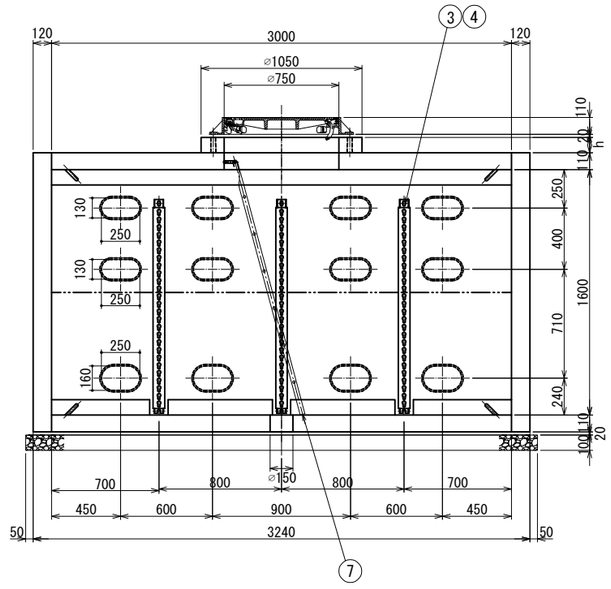
A-A（車道側、内面矢視）



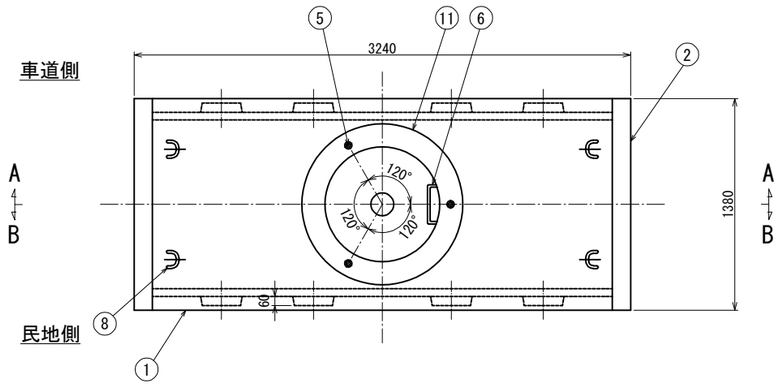
断面図



B-B（民地側、内面矢視）



平面図

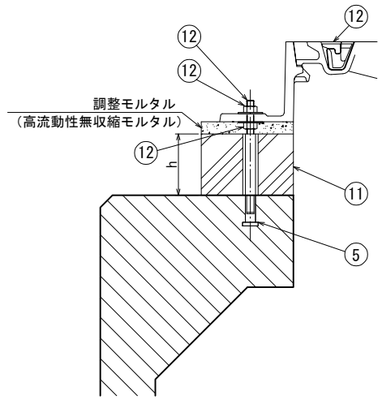


設計条件

設計荷重	活荷重	１輪　100kN
	衝　撃	水平：ｉ=0　鉛直：ｉ=0.4
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		1200x1600x3000
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.5
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

a部詳細図　S=1/10



材料表

符号	部　品　名		数量	材　質	備　考
1	BOX形本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
3		立金物固定用インサート	12個	SUS304　M12	
		六角ボルト、ワッシャー	12個	メッキ仕上げ　M12	
4		立金物Aタイプ	6個	SS400,HDZT77	
5		鉄蓋用インサート	3個	SUS304 M16	
6		ステップ	1個	SS400,HDZT77	
7		ハシゴ	1個	SS400,HDZT77	
8	ケーブル引込用金具		8個	SS400,HDZT77　⌀22	入線企業者で用意する
9	基礎工	敷モルタル	0.089 m^3	1:3	
10		基礎砕石	0.494 m^3	RC-40	
11	蓋高調整材		-組	レジンコンクリート	
12	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上　φ750用	
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	3組	SUS304 M16×(h+100)	（ナット×2，ワッシャー×2）

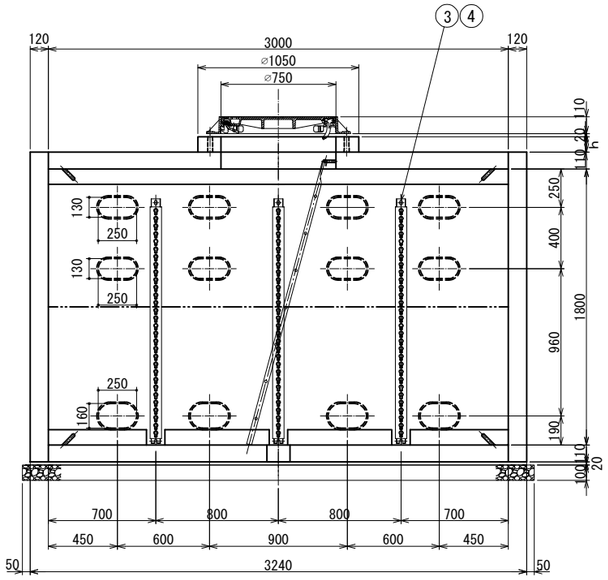
重量表

	重量（ｋｇ）
本　体	4320
端　壁	730x2
蓋高調整材	---
合　計	5780

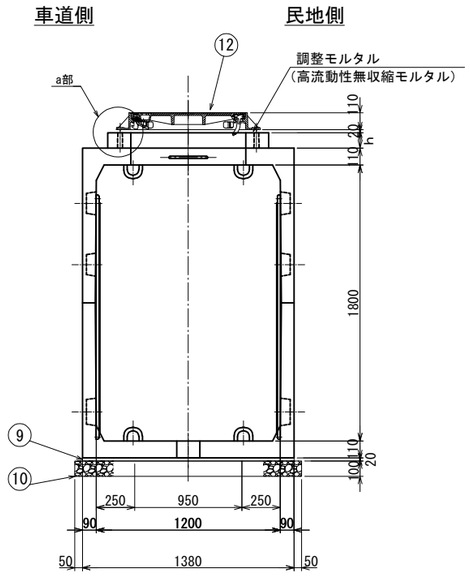
NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 箱形 構造図 （車道部）1200×1600×3000
33111	R8	

特殊部Ⅰ型 箱形 構造図　S=1/40
（車道用）1200×1800×3000

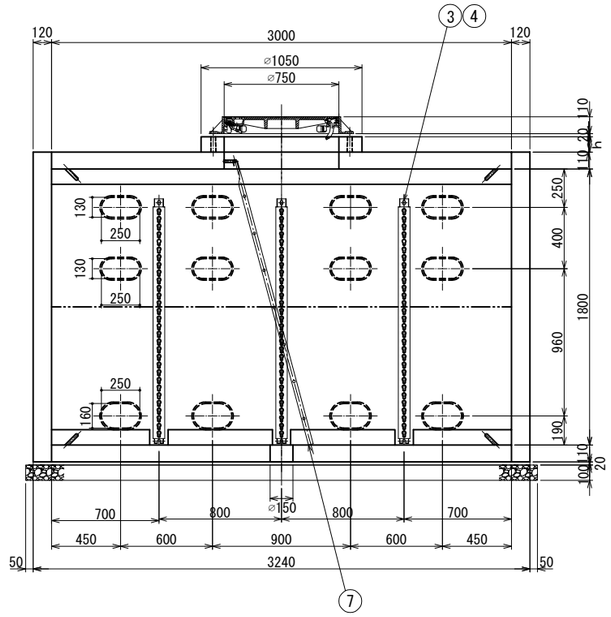
A-A（車道側、内面矢視）



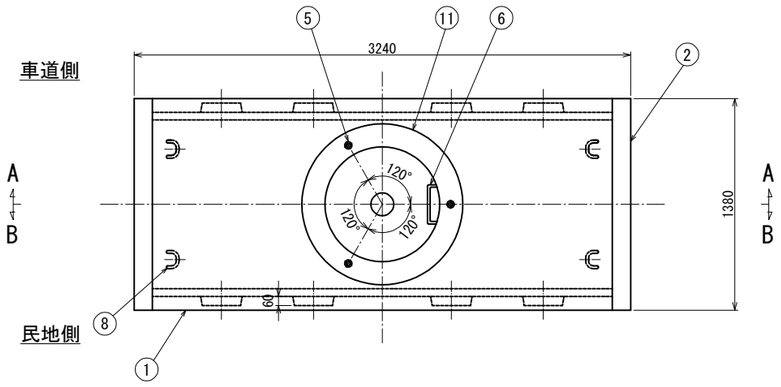
断面図



B-B（民地側、内面矢視）



平面図

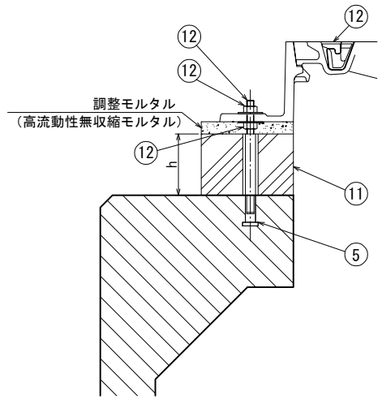


設計条件

設計荷重	活荷重	１輪　100kN
	衝　撃	水平：ｉ=0　鉛直：ｉ=0.4
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		1200x1800x3000
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

a部詳細図　S=1/10



材料表

符号	部　品　名		数量	材　質	備　考
1	BOX形本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
3		立金物固定用インサート	12個	SUS304　M12	
		六角ボルト、ワッシャー	12個	メッキ仕上げ　M12	
4		立金物Aタイプ	6個	SS400,HDZT77	
5		鉄蓋用インサート	3個	SUS304 M16	
6		ステップ	1個	SS400,HDZT77	
7		ハシゴ	1個	SS400,HDZT77	
8	ケーブル引込用金具		8個	SS400,HDZT77　⌀22	入線企業者で用意する
9	基礎工	敷モルタル	0.089 m^3	1:3	
10		基礎砕石	0.494 m^3	RC-40	
11	蓋高調整材		-組	レジンコンクリート	
12	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上　φ750用	
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	3組	SUS304 M16×(h+100)	（ナット×2，ワッシャー×2）

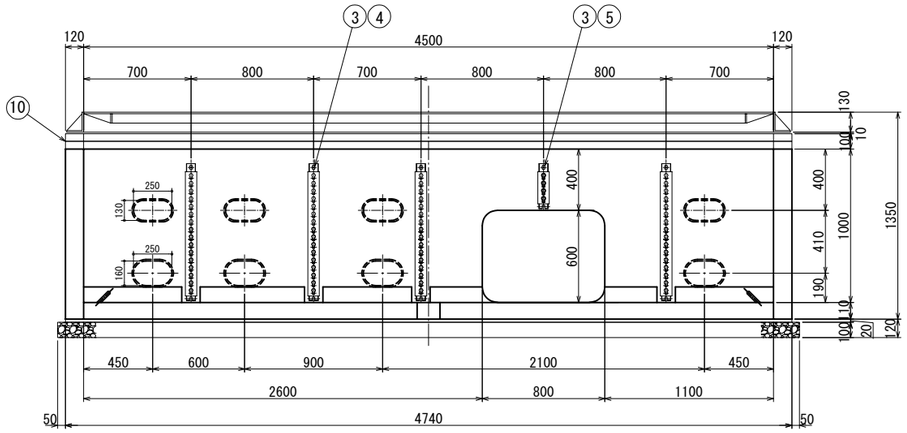
重量表

	重量（ｋｇ）
本　体	4590
端　壁	810x2
合　計	6210

NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 箱形 構造図 （車道用）1200×1800×3000
33105	R8	

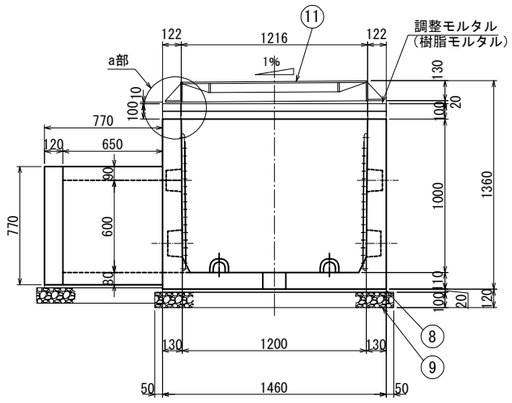
特殊部Ⅰ型 U形（集約横断用）構造図　S=1/40
1200×1000×4500

A-A（車道側、内面矢視）

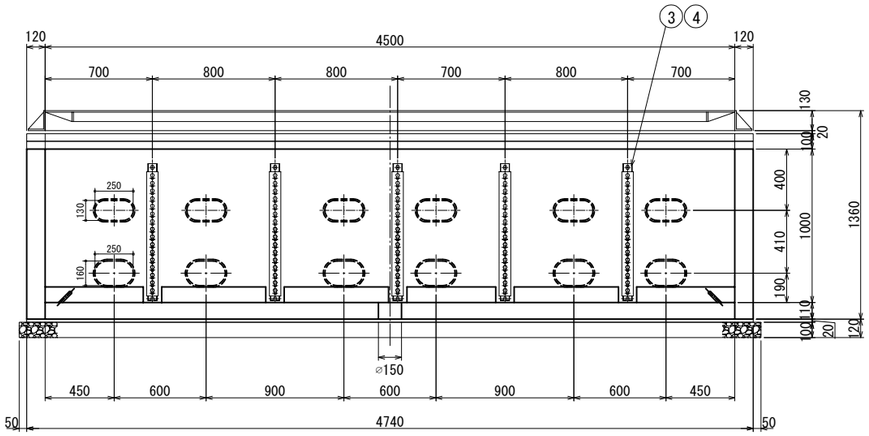


断面図

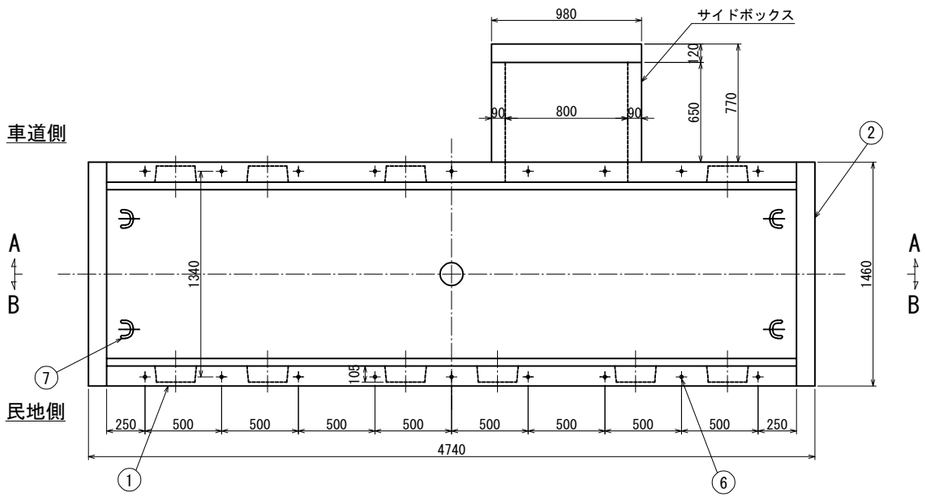
車道側　　民地側



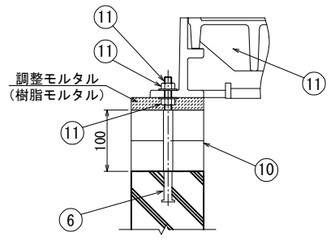
B-B（民地側、内面矢視）



平面図



a部詳細図　S=1/10



設計条件

設計荷重	活荷重	１輪　50kN
	衝　撃	水平：ｉ=0　鉛直：ｉ=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		1200x1000x4500
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

材料表

符号	部　品　名		数量	材　質	備　考
1	U形本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
3		立金物固定用インサート	20個	SUS304　M12	
		六角ボルト、ワッシャー	20個	メッキ仕上げ　M12	
4		立金物Aタイプ	9個	SS400,HDZT77	
5		立金物Cタイプ	1個	SS400,HDZT77	
6		鉄蓋用インサート	18個	SUS304 M10(M12)	
7	ケーブル引込用金具		4個	SS400,HDZT77　⌀22	入線企業者で用意する
8	基礎工	敷モルタル	0.156 m^3	1:3	
9		基礎砕石	0.860 m^3	RC-40	
10	蓋高調整材（本体用）		1式	再生プラスチック	
	蓋高調整材（端壁用）		1式	再生プラスチック	
11	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上 1200×4500用	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	18組	SUS304 M10(M12)×190	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

重量表

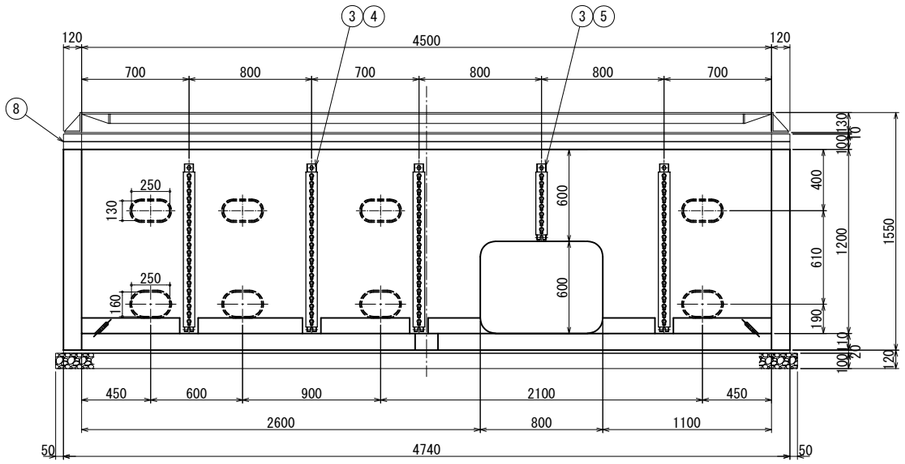
	重量（ｋｇ）
本　体	4290
端　壁	470x2
ｻｲﾄﾞﾎﾞｯｸｽ	690
合　計	5920

NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 U形（集約横断用）構造図 1200×1000×4500
33106	R8	

特殊部Ⅰ型 U形（集約横断用）構造図　S=1/40

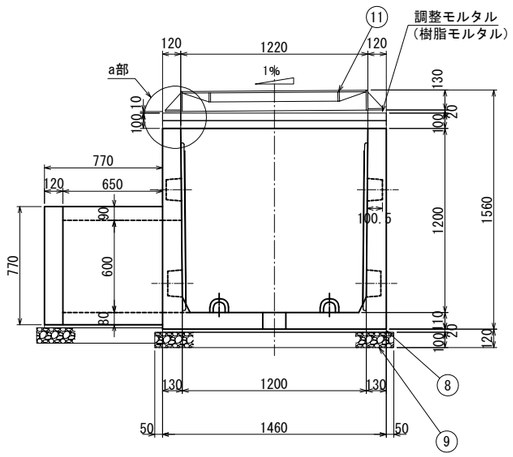
1200×1200×4500

A-A（車道側、内面矢視）

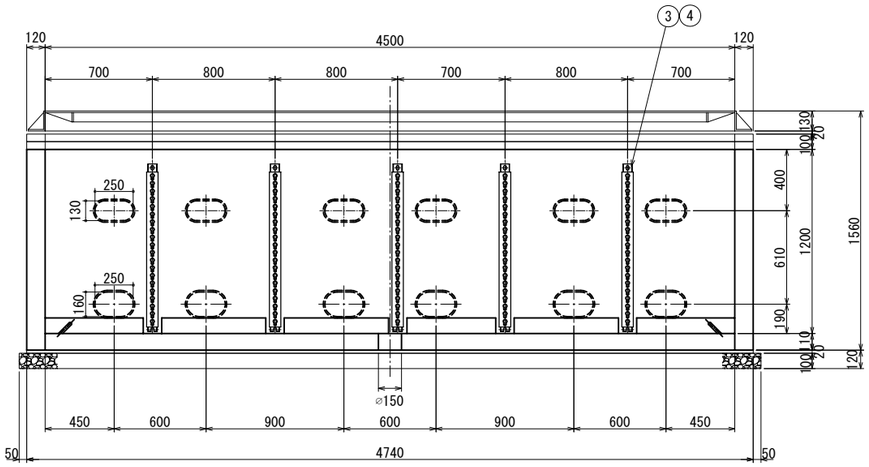


断面図

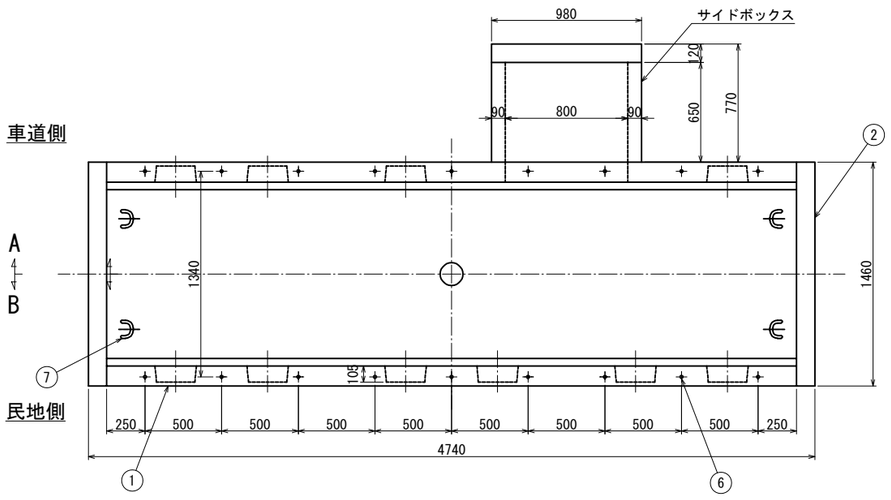
車道側　　民地側



B-B（民地側、内面矢視）



平面図

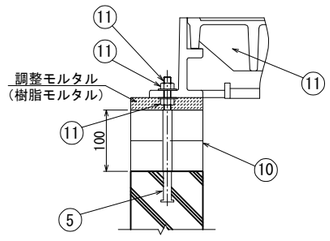


設計条件

設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		1200x1200x4500
土の単位重量		γs=19kN/m³
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm²

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。
注）ｻｲﾄﾞﾎﾞｯｸｽは個別設計の為、図中の寸法は参考値とする。

a部詳細図　S=1/10



材料表

符号	部　品　名		数量	材　質	備　考
1	U形本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
3		立金物固定用インサート	20個	SUS304　M12	
		六角ボルト、ワッシャー	20組	メッキ仕上げ　M12	
4		立金物Aタイプ	9個	SS400,HDZT77	
6		立金物Cタイプ	1個	SS400,HDZT77	
5		鉄蓋用インサート	18個	SUS304 M10(M12)	
7	ケーブル引込用金具		4個	SS400,HDZT77　⌀22	入線企業者で用意する
8	基礎工	敷モルタル	0.156 m³	1:3	
9		基礎砕石	0.860 m³	RC-40	
10	蓋高調整材（本体用）		1式	再生プラスチック	
	蓋高調整材（端壁用）		1式	再生プラスチック	
11	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上 1200×4500用	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	18組	SUS304 M10(M12)×190	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

重量表

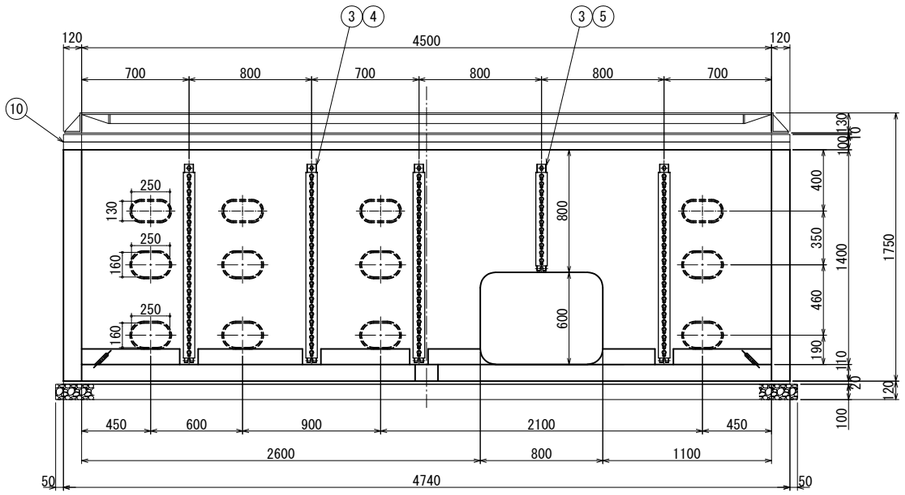
	重量（kg）
本　体	4820
端　壁	555x2
ｻｲﾄﾞﾎﾞｯｸｽ	690
合　計	6620

NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 U形（集約横断用）構造図 1200×1200×4500
33107	R8	

特殊部Ⅰ型 U形（集約横断用）構造図　S=1/40

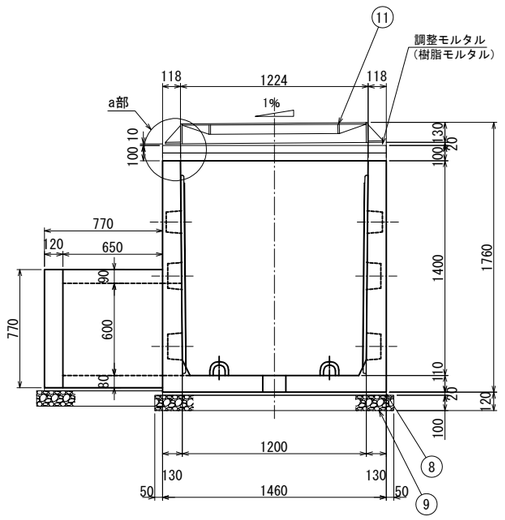
1200×1400×4500

A-A（車道側、内面矢視）

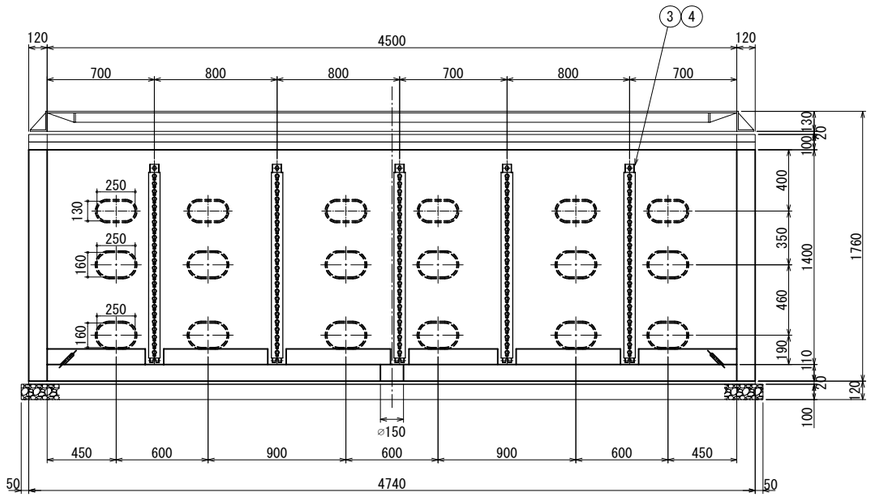


断面図

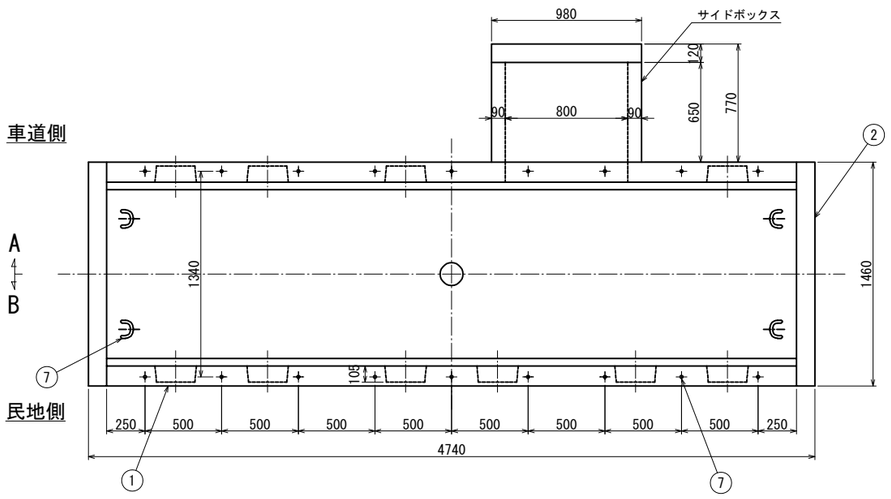
車道側　　民地側



B-B（民地側、内面矢視）



平面図

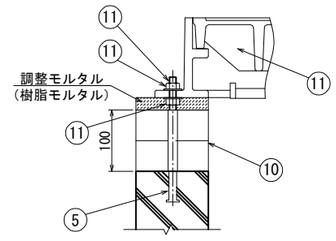


設計条件

設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		1200x1400x4500
土の単位重量		$\gamma s=19kN/m^3$
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma bk=18.0N/mm^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。
注）ｻｲﾄﾞﾎﾞｯｸｽは個別設計の為、図中の寸法は参考値とする。

a部詳細図　S=1/10



材料表

符号	部　品　名		数量	材　質	備　考
1	U形本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
3		立金物固定用インサート	20個	SUS304　M12	
		六角ボルト、ワッシャー	20組	メッキ仕上げ　M12	
4		立金物 Aタイプ	9個	SS400,HDZT77	
5		立金物 Cタイプ	1個	SS400,HDZT77	
6		鉄蓋用インサート	18個	SUS304 M10(M12)	
7	ケーブル引込用金具		4個	SS400,HDZT77　⌀22	入線企業者で用意する
8	基礎工	敷モルタル	0.156 m^3	1:3	
9		基礎砕石	0.860 m^3	RC-40	
10	蓋高調整材（本体用）		1式	再生プラスチック	
	蓋高調整材（端壁用）		1式	再生プラスチック	
11	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上 1200×4500用	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	18組	SUS304 M10(M12)×190	（ナット×2，ワッシャー×2）

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。
　　規格、数量の（ ）内の数値は、鋳鉄蓋受枠一体型を使用した場合を示す。

重量表

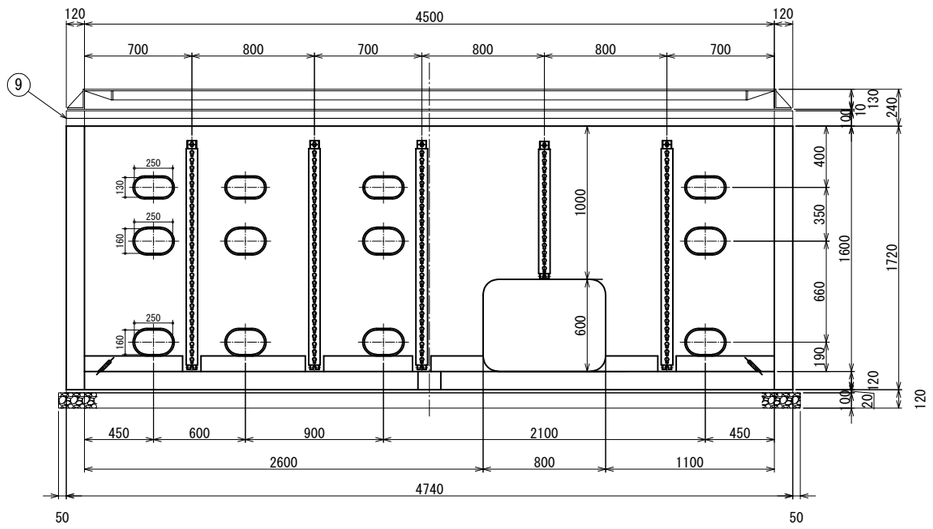
	重量（ｋｇ）
本　体	5260
端　壁	640x2
ｻｲﾄﾞﾎﾞｯｸｽ	690
合　計	7230

NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 U形（集約横断用）構造図 1200×1400×4500
33108	R8	

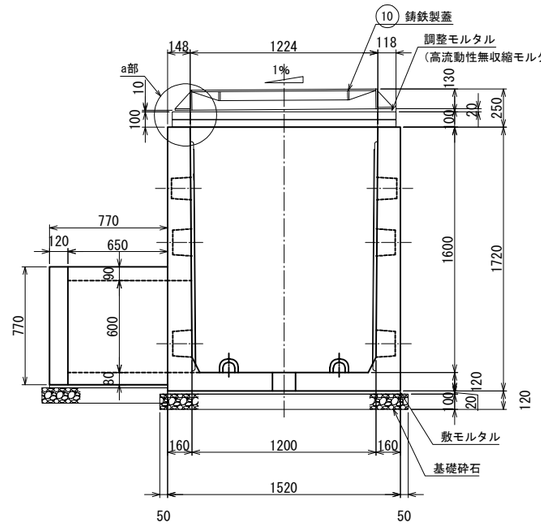
特殊部Ⅰ型 U形（集約横断用）構造図　S=1/40

1200×1600×4500

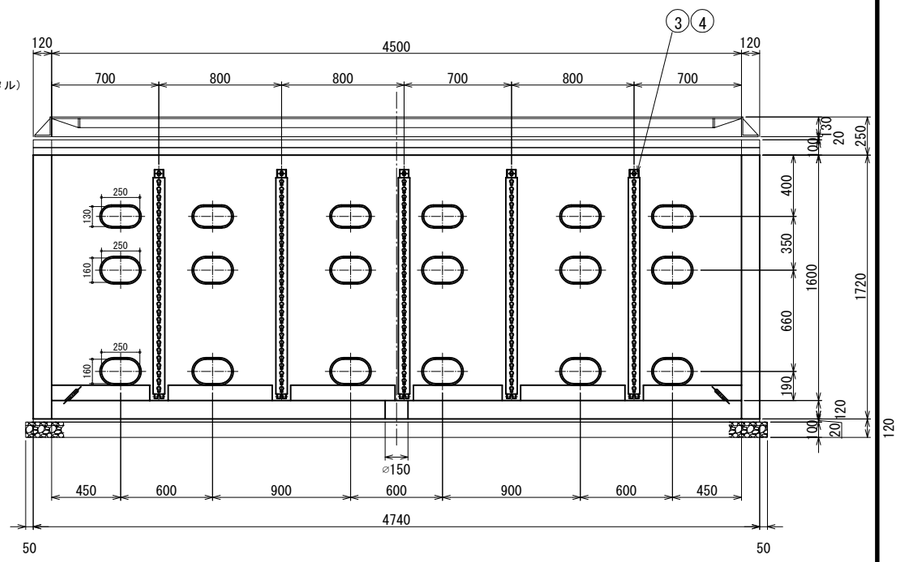
A-A（車道側、内面矢視）



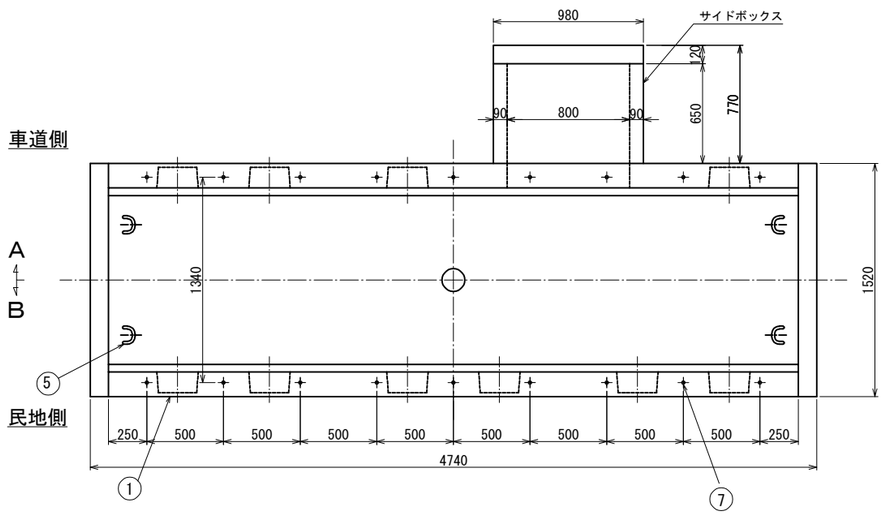
断面図



B-B（民地側、内面矢視）



平面図



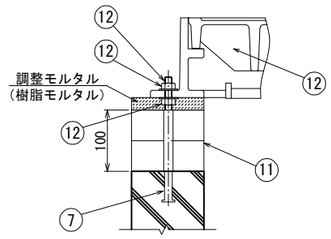
設計条件

設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		1200x1600x4500
土の単位重量		$\gamma s=19kN/m^3$
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma bk=18.0N/mm^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

A
B

a部詳細図　S=1/10



材料表

符号	部　品　名		数量	材　質	備　考
1	U形本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
3		立金物固定用インサート	20個	SUS304　M12	
		六角ボルト、ワッシャー	20組	メッキ仕上げ　M12	
4		立金物Aタイプ	9個	SS400,HDZT77	
5		立金物Cタイプ	1個	SS400,HDZT77	
6		鉄蓋用インサート	3個	SUS304 M10(M12)	
7	ケーブル引込用金具		8個	SS400,HDZT77　⌀22	入線企業者で用意する
8	基礎工	敷モルタル	0.153 m^3	1:3	
9		基礎砕石	0.841 m^3	RC-40	
10	蓋高調整材（本体用）		1式	再生プラスチック	
	蓋高調整材（端壁用）		1式	再生プラスチック	
11	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上 1200×4500用	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	1組	SUS304 M10(M12)×190	（ナット×2，ワッシャー×2）

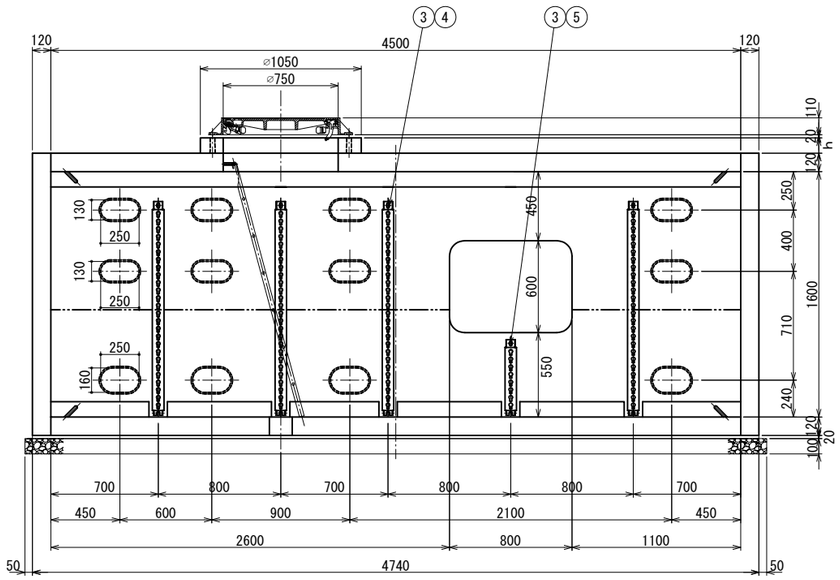
重量表

	重量（kg）
本　体	7010
端　壁	755x2
ｻｲﾄﾞﾎﾞｯｸｽ	800
合　計	9320

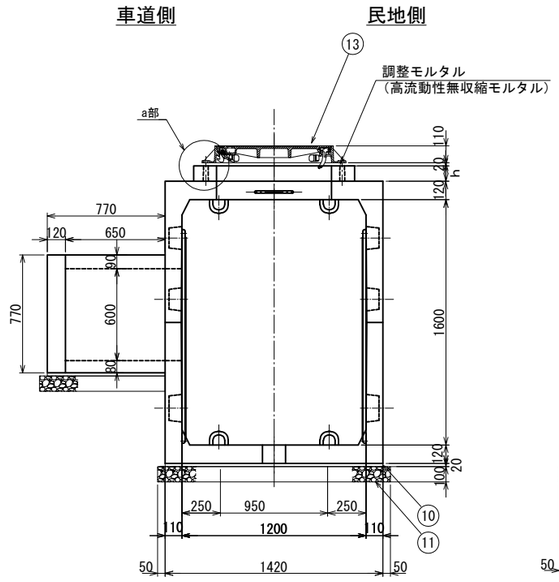
NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 U形（集約横断用）構造図 1200×1600×4500
33109	R8	

特殊部Ⅰ型 箱形（集約横断用）構造図　S=1/40
（車道用）1200×1600×4500

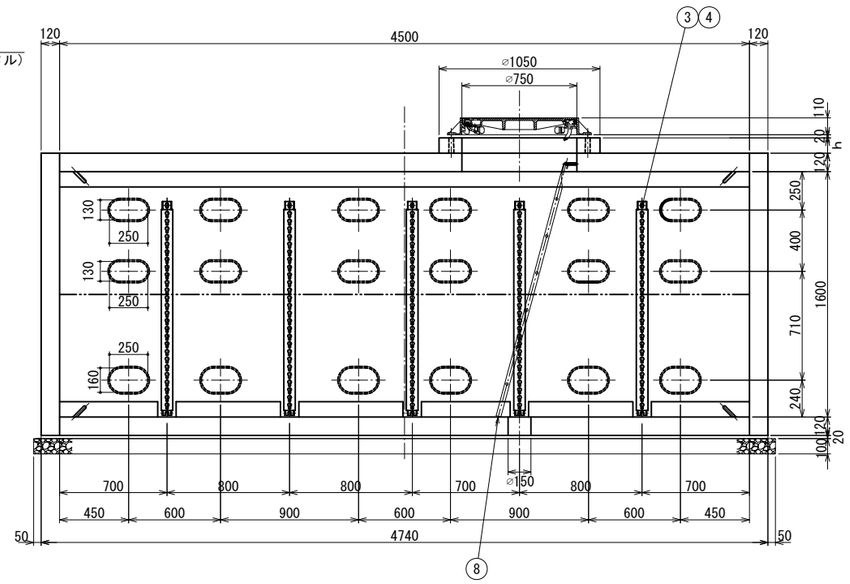
A-A（車道側、内面矢視）



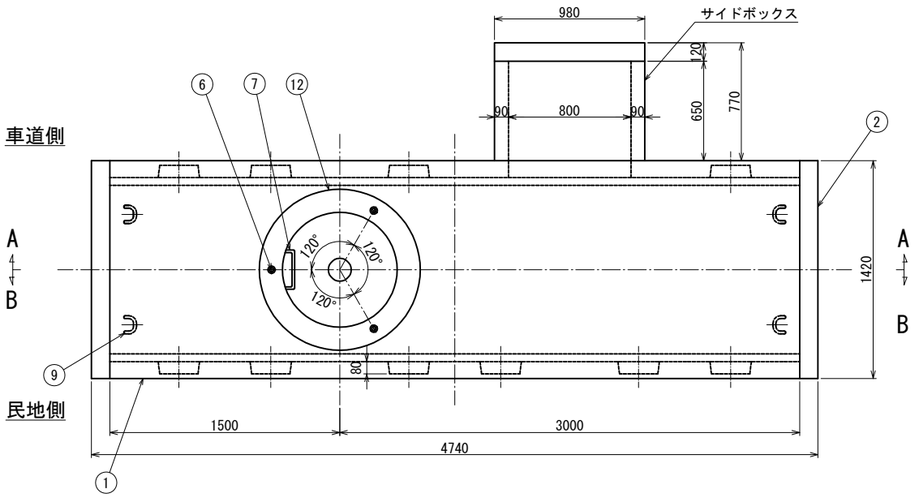
断面図



B-B（民地側、内面矢視）



平面図

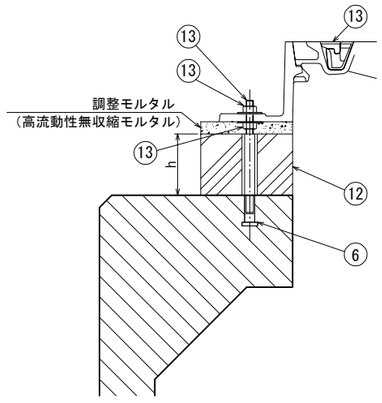


設計条件

設計荷重	活荷重	１輪　100kN
	衝　撃	水平：ｉ=0　鉛直：i=0.4
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		1200x1600x4500
土の単位重量		$\gamma s=19kN/m^3$
土圧係数		Ka=0.5
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma bk=18.0N/mm^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

a部詳細図　S=1/10



材料表

符号	部　品　名		数量	材　質	備　考
1	BOX形本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
3		立金物固定用インサート	20個	SUS304　M12	
		六角ボルト、ワッシャー	20組	メッキ仕上げ　M12	
4		立金物Aタイプ	9個	SS400,HDZT77	
5		立金物Cタイプ	1個	SS400,HDZT77	
6		鉄蓋用インサート	3個	SUS304 M16	
7		ステップ	1個	SS400,HDZT77	
8		ハシゴ	1個	SUS304　M12	
9	ケーブル引込用金具		8個	SS400,HDZT77　M12	入線企業者で用意する
10	基礎工	敷モルタル	0.153 m^3	1:3	
11		基礎砕石	0.841 m^3	RC-40	
12	蓋高調整材		-組	レジンコンクリート	
13	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上　φ750用	
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	3組	SUS304 M16×(h+100)	(ナット×2,ワッシャー×2)

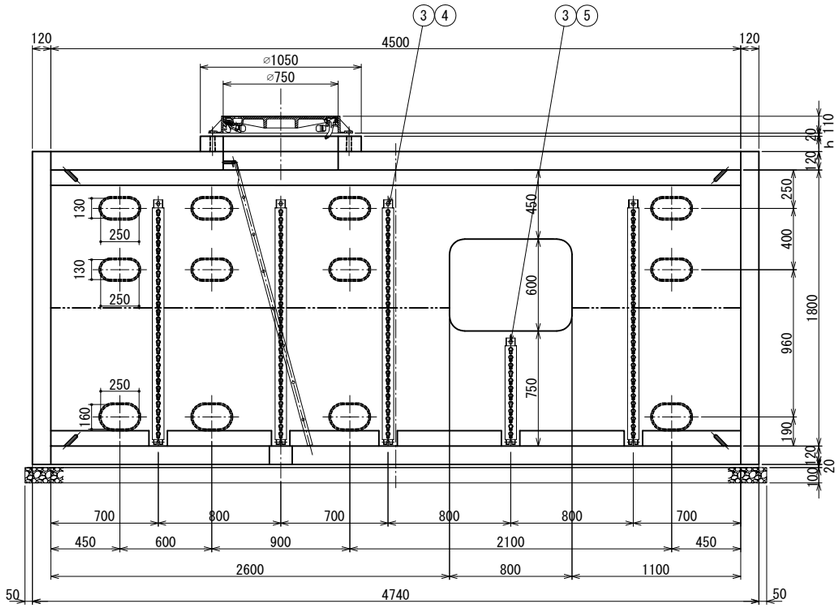
重量表

	重量（ｋｇ）
本　体	7460
端　壁	755x2
蓋高調整材	---
ｻｲﾄﾞﾎﾞｯｸｽ	690
合　計	9660

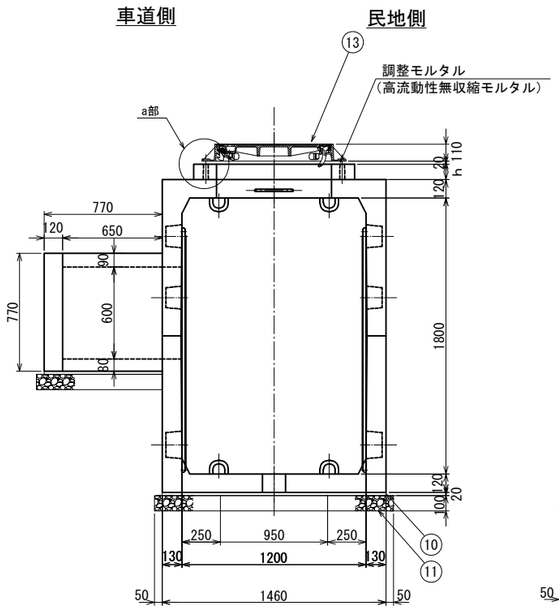
NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 箱形（集約横断用）構造図 （車道用）1200×1600×4500
33112	R8	

特殊部Ⅰ型 箱形（集約横断用）構造図　S=1/40
（車道用）1200×1800×4500

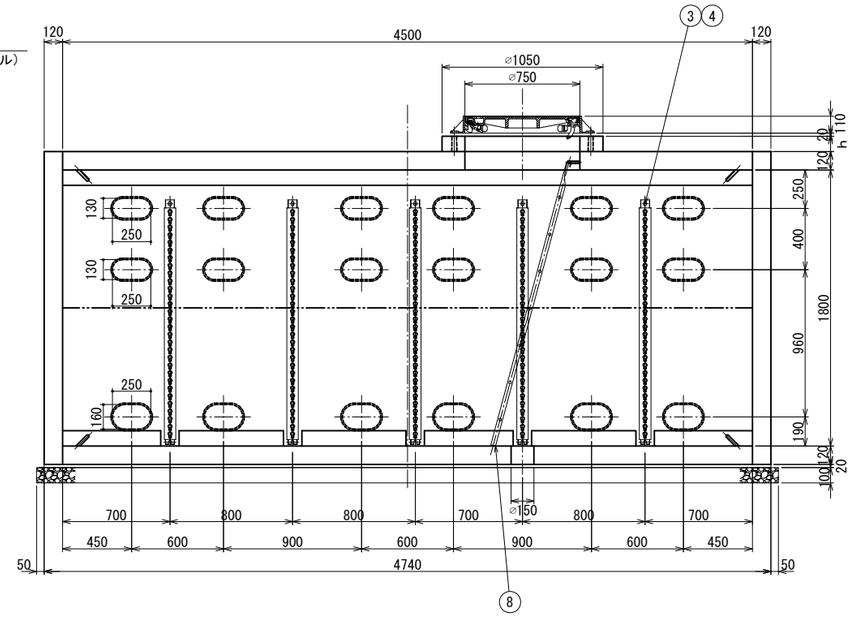
A-A（車道側、内面矢視）



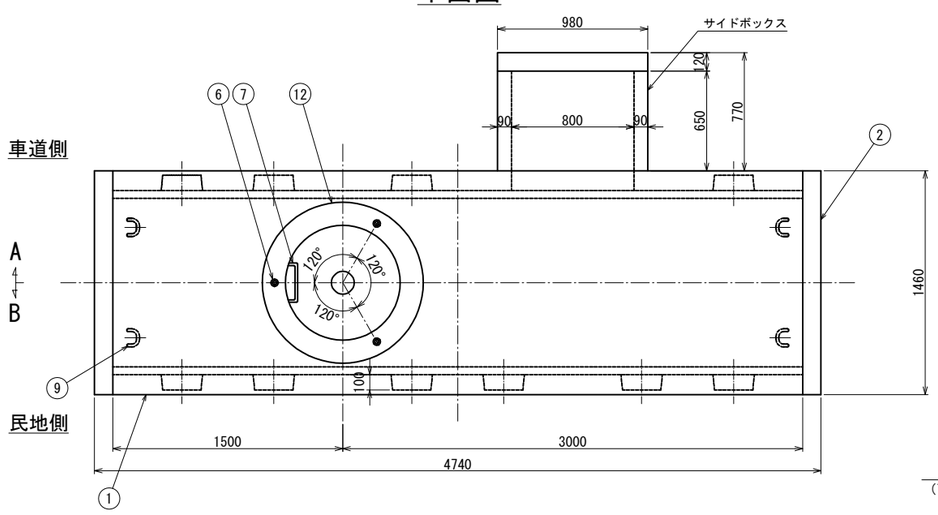
断面図



B-B（民地側、内面矢視）



平面図

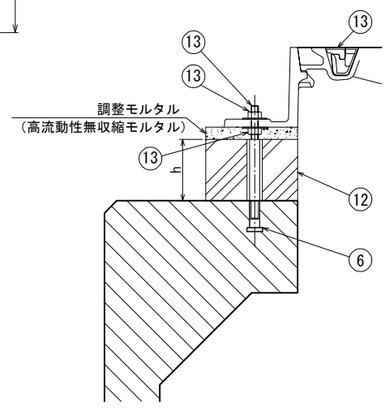


設計条件

設計荷重	活荷重	１輪　100kN
	衝　撃	水平：ｉ=0　鉛直：i=0.4
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		1200x1800x4500
土の単位重量		γs=19kN/m³
土圧係数		Ka=0.5
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm²

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

a部詳細図　S=1/10



材料表

符号	部品名		数量	材質		備考
1	BOX形本体		1個	レジンコンクリート		
2		端　壁	2個	レジンコンクリート		
3		立金物固定用インサート	20個	SUS304	M12	
		六角ボルト、ワッシャー	20組	メッキ仕上げ	M12	
4		立金物Aタイプ	9個	SS400,HDZT77		
5		立金物Cタイプ	1個	SS400,HDZT77		
6		鉄蓋用インサート	3個	SUS304 M16		
7		ステップ	1個	SS400,HDZT77		
8		ハシゴ	1個	SUS304	M12	
9	ケーブル引込用金具		8個	SS400,HDZT77	M12	入線企業者で用意する
10	基礎工	敷モルタル	0.156 m³	1:3		
11		基礎砕石	0.860 m³	RC-40		
12	蓋高調整材		-組	レジンコンクリート		
13	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上　φ750用		
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	3組	SUS304 M16×(h+100)		(ナット×2,ワッシャー×2)

重量表

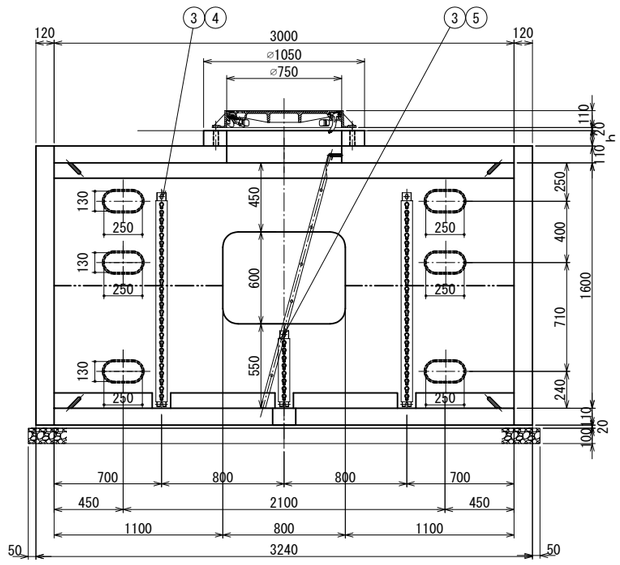
	重量（ｋｇ）
本　体	8790
端　壁	860x2
蓋高調整材	---
ｻｲﾄﾞﾎﾞｯｸｽ	690
合　計	11200

NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 箱形（集約横断用）構造図 （車道用）1200×1800×4500
33110	R8	

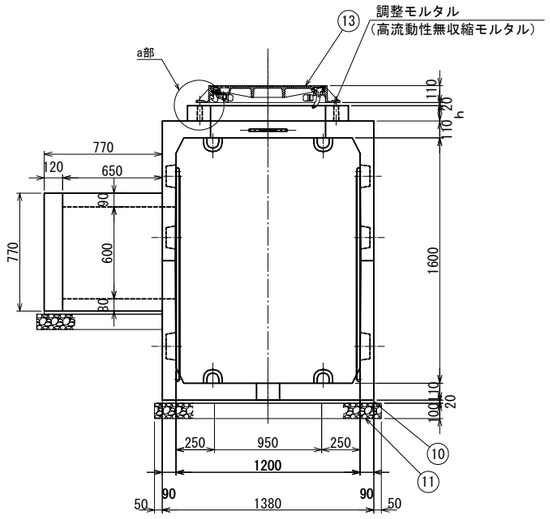
特殊部Ⅰ型 箱形（集約横断用）構造図　S=1/40
（歩道用）1200×1600×3000

断面図

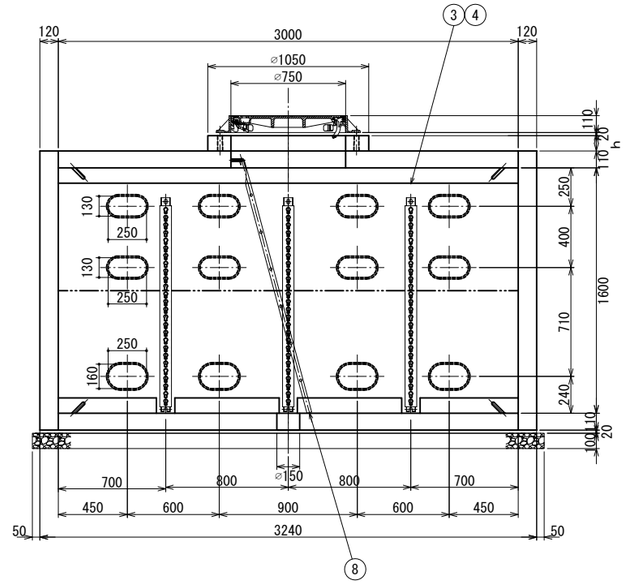
A－A（車道側、内面矢視）



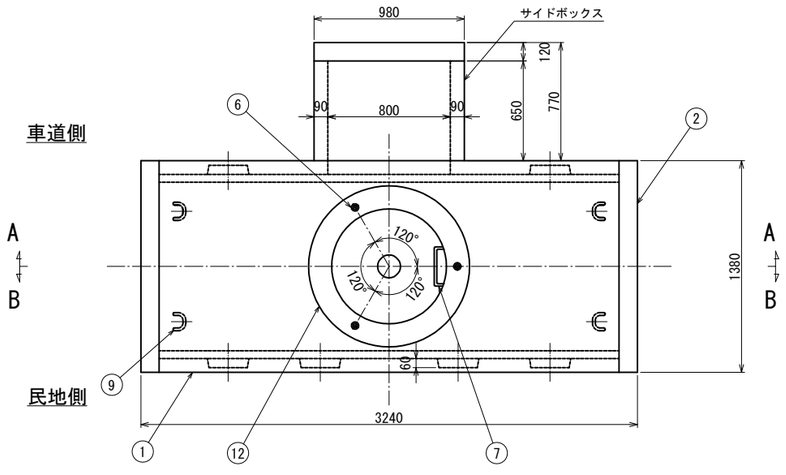
車道側　　民地側



B－B（民地側、内面矢視）



平面図

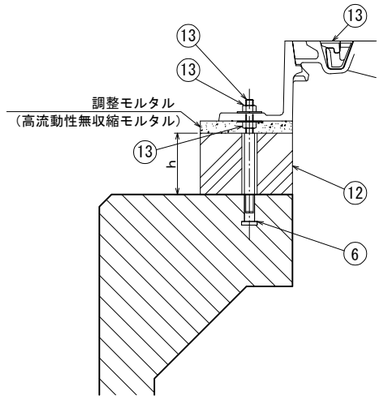


設計条件

設計荷重	活荷重	１輪　50kN
	衝　撃	水平：ｉ=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		1200x1600x3000
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.5
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

a部詳細図　S=1/10



材料表

符号	部　品　名		数量	材　質	備　考
1	BOX形本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
3		立金物固定用インサート	12個	SUS304　M12	
		六角ボルト、ワッシャー	12組	メッキ仕上げ　M12	
4		立金物Aタイプ	5個	SS400,HDZT77	
5		立金物Cタイプ	1個	SS400,HDZT77	
6		鉄蓋用インサート	3個	SUS304 M16	
7		ステップ	1個	SS400,HDZT77	
8		ハシゴ	1個	SS400,HDZT77	
9	ケーブル引込用金具		8個	SS400,HDZT77　⌀22	入線企業者で用意する
10	基礎工	敷モルタル	0.153 m^3	1:3	
11		基礎砕石	0.841 m^3	RC-40	
12	蓋高調整材		-組	レジンコンクリート	
13	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上　φ750用	
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	3組	SUS304 M16×(h+100)	(ナット×2,ワッシャー×2)

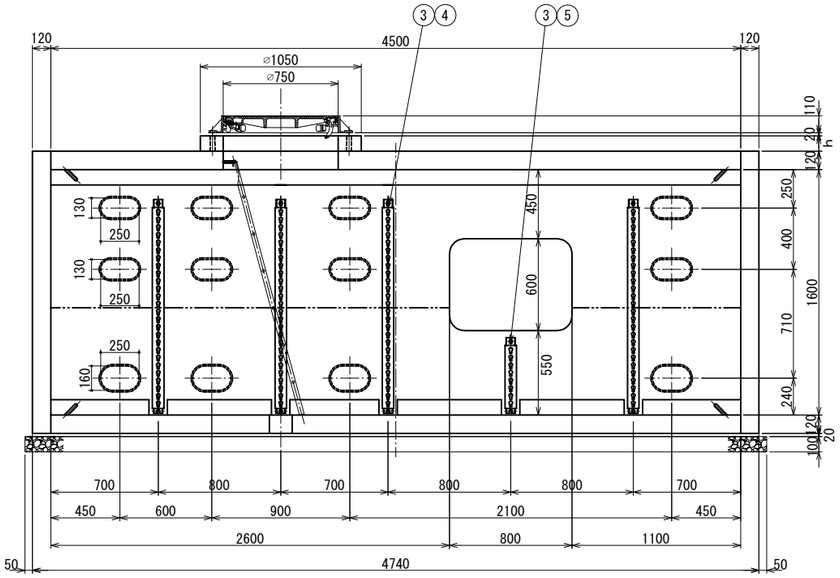
重量表

	重量（ｋｇ）
本　体	4230
端　壁	730x2
蓋高調整材	---
ｻｲﾄﾞﾎﾞｯｸｽ	690
合　計	6380

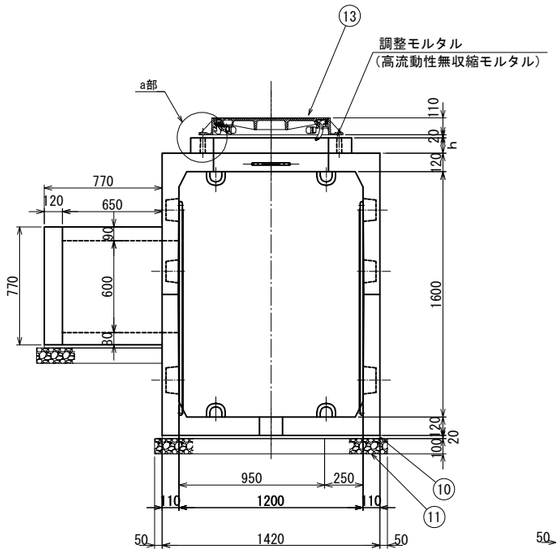
NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 箱形（集約横断用）構造図 （歩道用）1200×1600×3000
33113	R8	

特殊部Ⅰ型 箱形（集約横断用）構造図　S=1/40
（歩道用）1200×1600×4500

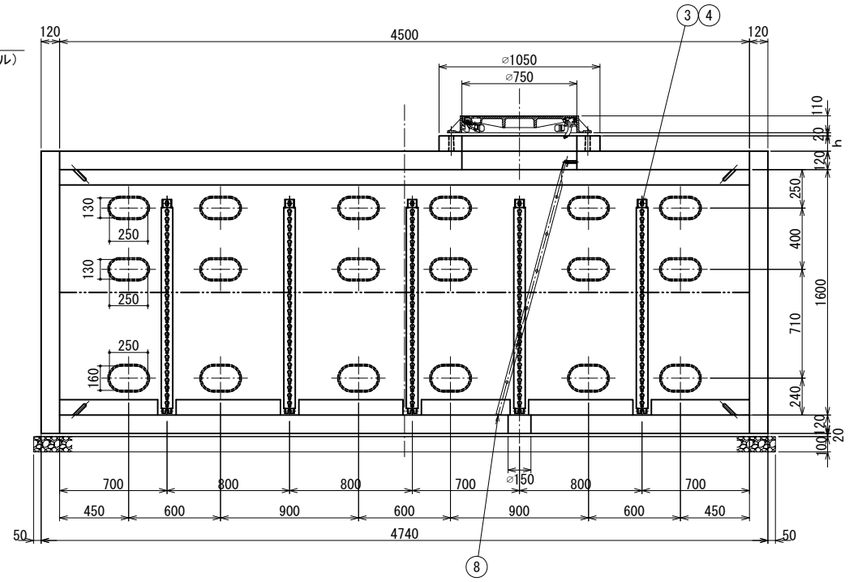
A－A（車道側、内面矢視）



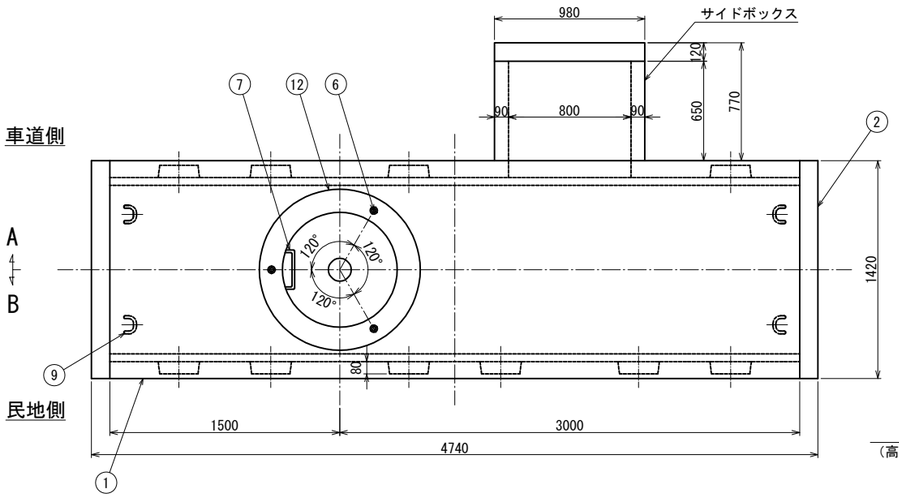
断面図



B－B（民地側、内面矢視）



平面図

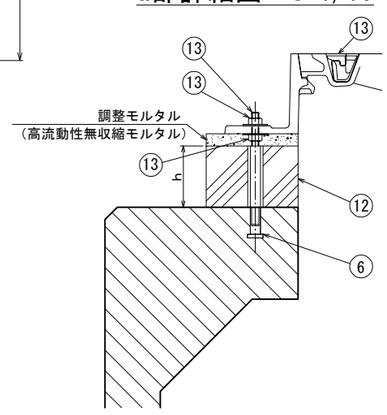


設計条件

設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		1200x1600x4500
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.5
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

a部詳細図　S=1/10



材料表

符号	部品名		数量	材質	備考
1	BOX形本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
3		立金物固定用インサート	20個	SUS304　M12	
		六角ボルト、ワッシャー	20組	メッキ仕上げ　M12	
4		立金物Aタイプ	9個	SS400,HDZT77	
5		立金物Cタイプ	1個	SS400,HDZT77	
6		鉄蓋用インサート	3個	SUS304 M16	
7		ステップ	1個	SS400,HDZT77	
8		ハシゴ	1個	SS400,HDZT77	
9	ケーブル引込用金具		8個	SS400,HDZT77　⌀22	入線企業者で用意する
10	基礎工	敷モルタル	0.153 m^3	1:3	
11		基礎砕石	0.841 m^3	RC-40	
12	蓋高調整材		-組	レジンコンクリート	
13	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上　φ750用	
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	3組	SUS304 M16×(h+100)	(ナット×2,ワッシャー×2)

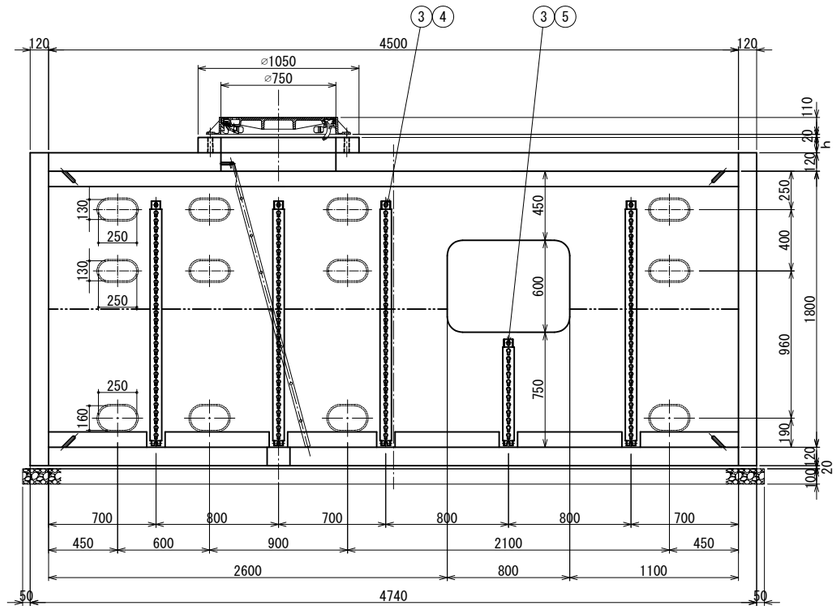
重量表

	重量（kg）
本　体	7460
端　壁	755x2
蓋高調整材	---
ｻｲﾄﾞﾎﾞｯｸｽ	690
合　計	9660

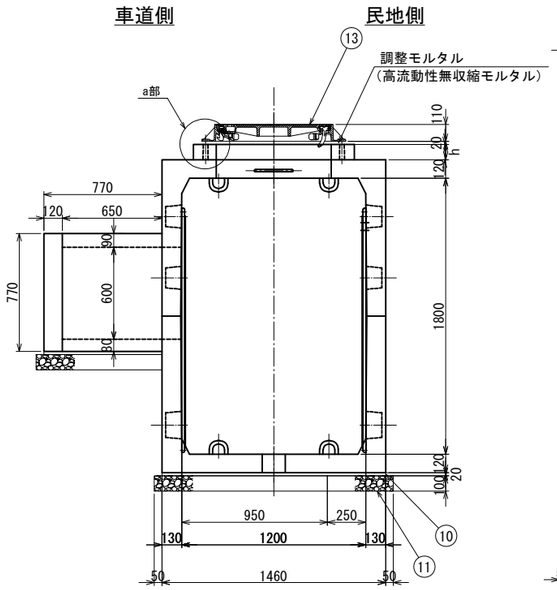
NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 箱形（集約横断用）構造図 （歩道用）1200×1600×4500
33114	R8	

特殊部Ⅰ型 箱形（集約横断用）構造図　S=1/40
（歩道用）1200×1800×4500

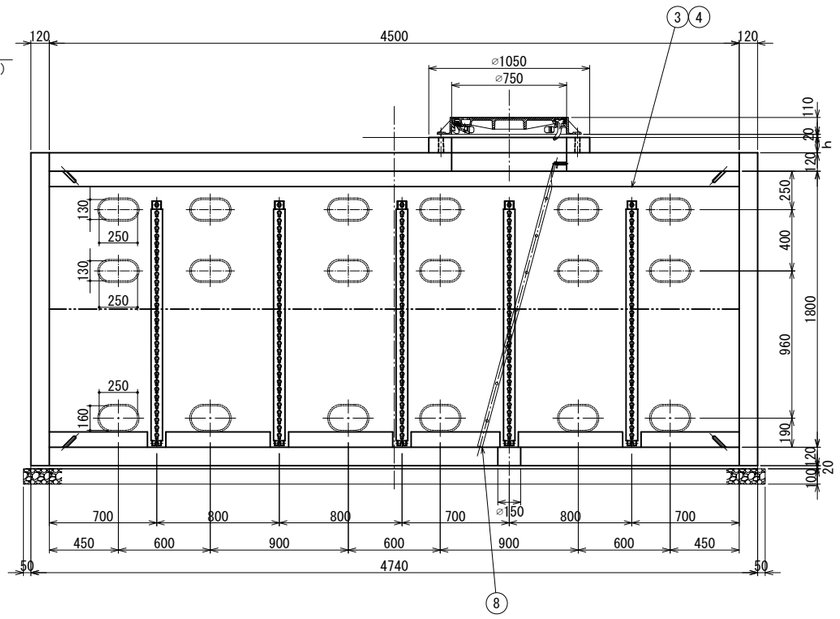
A－A（車道側、内面矢視）



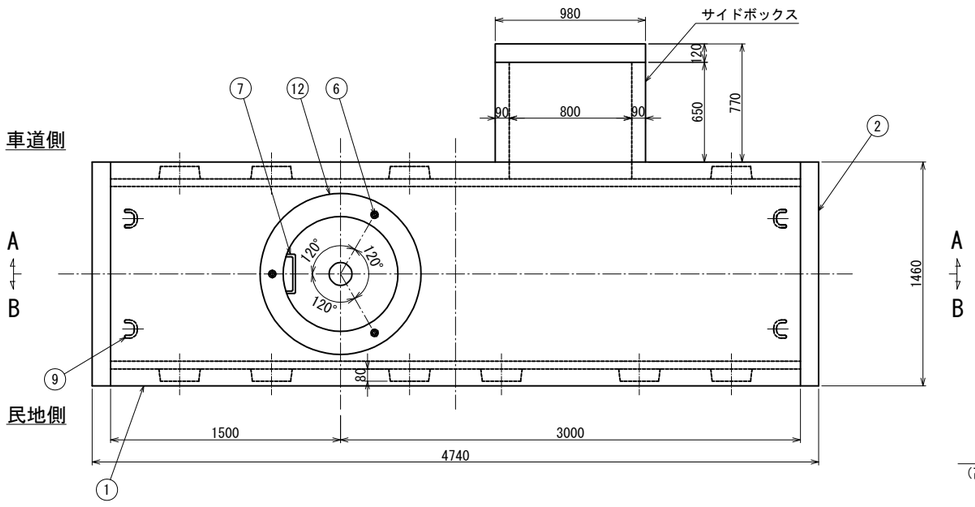
断面図



B－B（民地側、内面矢視）



平面図

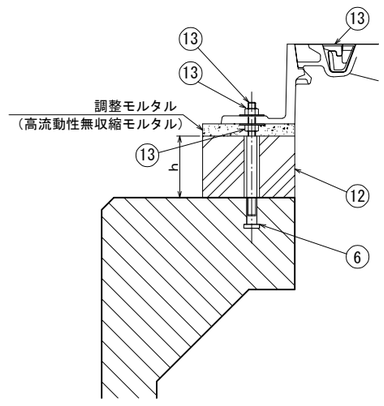


設計条件

設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		1200x1800x4500
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.5
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

a部詳細図　S=1/10



材料表

符号	部品名		数量	材質	備考
1	U形本体		1個	レジンコンクリート	
2		端　壁	2個	レジンコンクリート	
3		立金物固定用インサート	20個	SUS304　M12	
		六角ボルト、ワッシャー	20組	メッキ仕上げ　M12	
4		立金物Aタイプ	9個	SS400,HDZT77	
5		立金物Cタイプ	1個	SS400,HDZT77	
6		鉄蓋用インサート	3個	SUS304 M16	
7		ステップ	1個	SS400,HDZT77	
8		ハシゴ	1個	SS400,HDZT77	
9	ケーブル引込用金具		8個	SS400,HDZT77　⌀22	入線企業者で用意する
10	基礎工	敷モルタル	0.156 m^3	1:3	
11		基礎砕石	0.860 m^3	RC-40	
12	蓋高調整材		-組	レジンコンクリート	
13	鋳鉄製蓋		1組	FCD600以上　φ750用	
		スタッドボルト、ワッシャー、ナット	3組	SUS304 M16×(h+100)	（ナット×2,ワッシャー×2）

重量表

	重量（kg）
本　体	8840
端　壁	860x2
蓋高調整材	---
ｻｲﾄﾞﾎﾞｯｸｽ	690
合　計	11250

NO	作成年度	特殊部Ⅰ型 箱形（集約横断用）構造図 （歩道用）1200×1800×4500
33115	R8	

特殊部Ⅱ型（通信U形）構造図　S=1/40

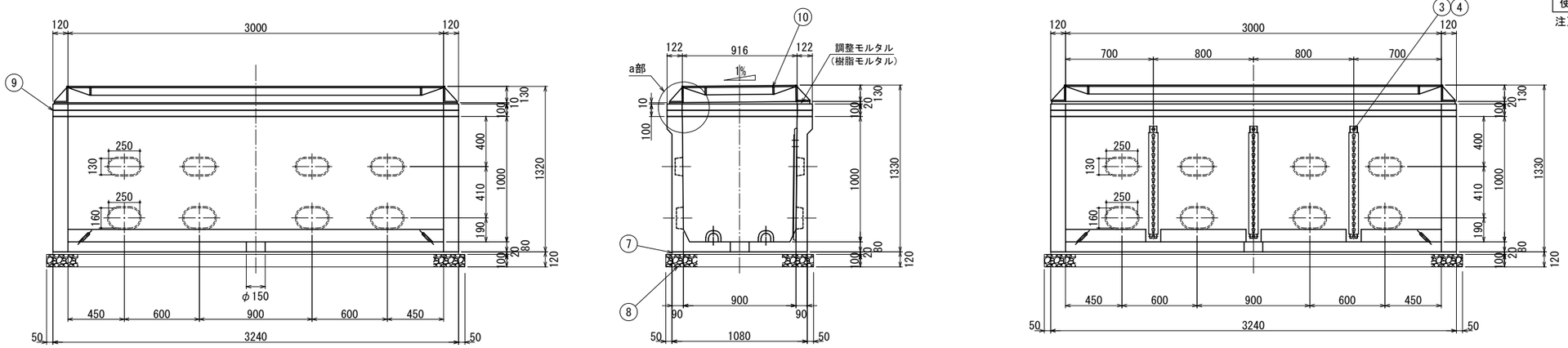
900×1000×3000

A-A（車道側、内面矢視）

断面図

車道側　　民地側

B-B（民地側、内面矢視）

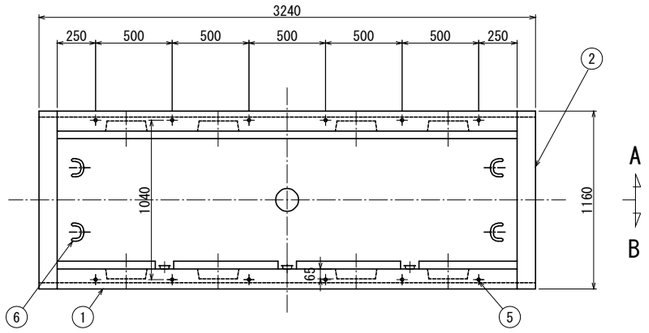


設計条件

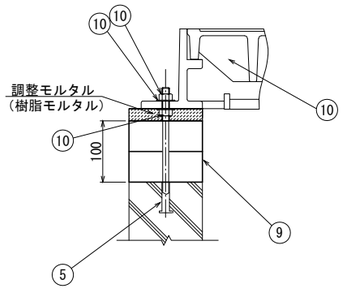
設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x1000x3000
土の単位重量		γs=19kN/m³
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm²

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

平面図



a部詳細図　S=1/10



材料表

番号	種別		規格	数量	備　考
1	U型本体		レジンコンクリート	1個	
2		端　壁	レジンコンクリート	2個	
3		立金物固定用インサート	SUS304　M12	6個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	6組	
4		立金物Aタイプ	SS400,HDZT77	3個	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M12	12個	
6	ケーブル引込用金具		SS400,HDZT77　φ22	4個	入線企業者で用意する
7	基礎工	敷モルタル	1:3	0.070m³	
8		基礎砕石	RC-40	0.394m³	
9	蓋高調整材(本体用)		再生プラスチック	1式	
	蓋高調整材(端壁用)		再生プラスチック	1式	
10	鋳鉄製蓋		FCD600以上　900×3000用	1組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト,ワッシャー、ナット	SUS304　M12×190	12組	(ナット×2,ワッシャー×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

重量表

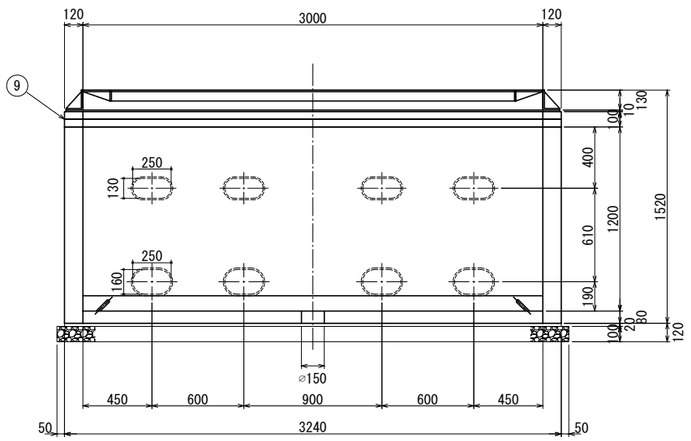
	重量（kg）
本　　体	1950
端　　壁	340x2
合　　計	2630

NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信U形）構造図 900×1000×3000
32201	R8	

特殊部Ⅱ型（通信U形）構造図　S=1/40

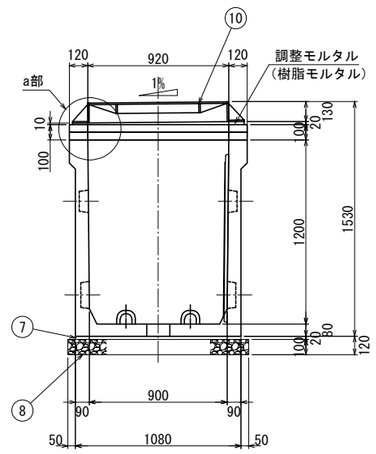
900×1200×3000

A-A（車道側、内面矢視）

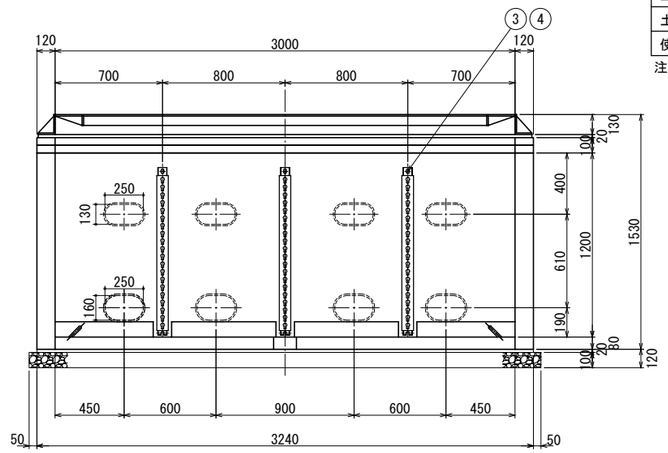


断面図

車道側　　民地側



B-B（民地側、内面矢視）

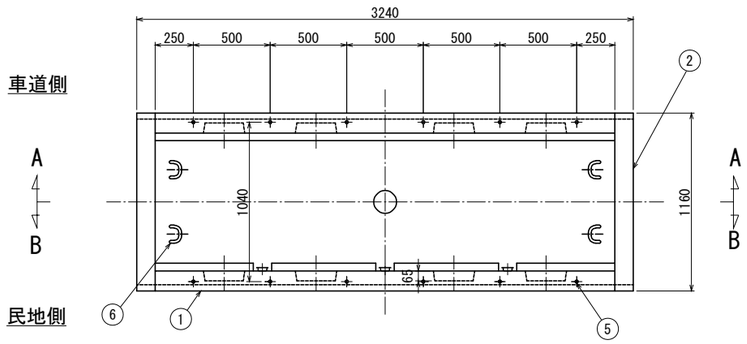


設計条件

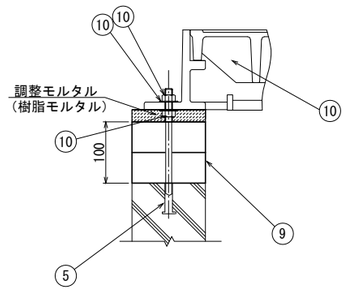
設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x1200x3000
土の単位重量		γs=19kN/m³
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm²

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

平面図



a部詳細図　S=1/10



材料表

番号	種別		規格	数量	備　考
1	U型本体		レジンコンクリート	1個	
2		端　壁	レジンコンクリート	2個	
3		立金物固定用インサート	SUS304　M12	6個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	6組	
4		立金物Aタイプ	SS400, HDZT77	3個	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M12	12個	
6	ケーブル引込用金具		SS400, HDZT77　φ22	4個	入線企業者で用意する
7	基礎工	敷モルタル	1:3	0.070m³	
8		基礎砕石	RC-40	0.394m³	
9	蓋高調整材(本体用)		再生プラスチック	1式	
	蓋高調整材(端壁用)		再生プラスチック	1式	
10	鋳鉄製蓋		FCD600以上　900×3000用	1組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト, ワッシャー、ナット	SUS304　M12×190	12組	(ナット×2, ワッシャー×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

重量表

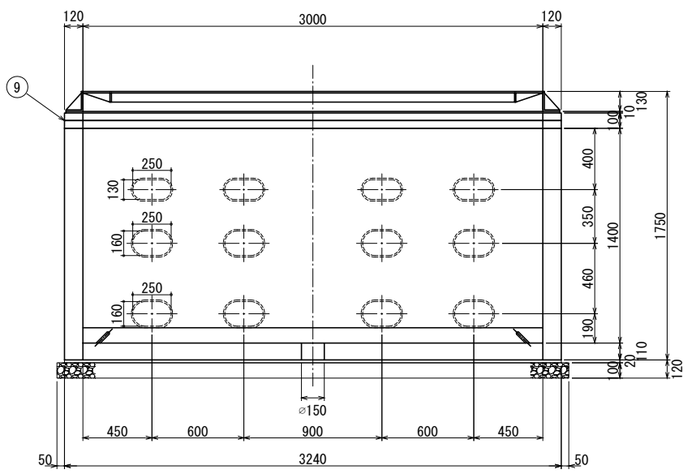
	重量（kg）
本　体	2220
端　壁	410x2
合　計	3040

NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信U形）構造図 900×1200×3000
32202	R8	

特殊部Ⅱ型（通信U形）構造図　S=1/40

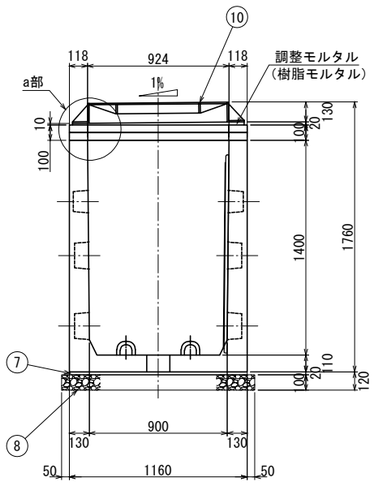
900×1400×3000

A-A（車道側、内面矢視）

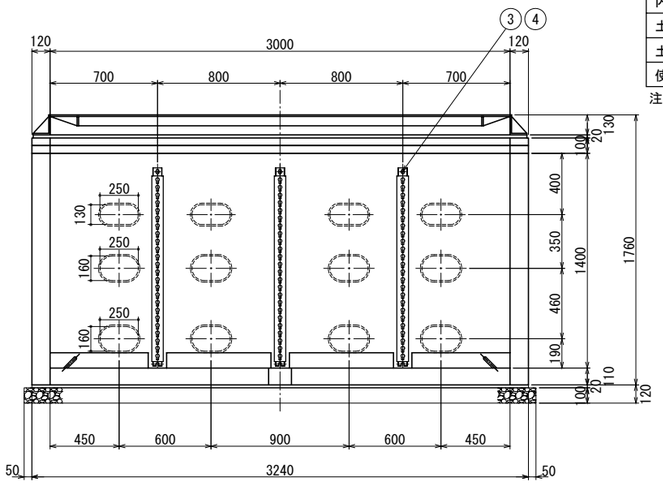


断面図

車道側　　民地側



B-B（民地側、内面矢視）

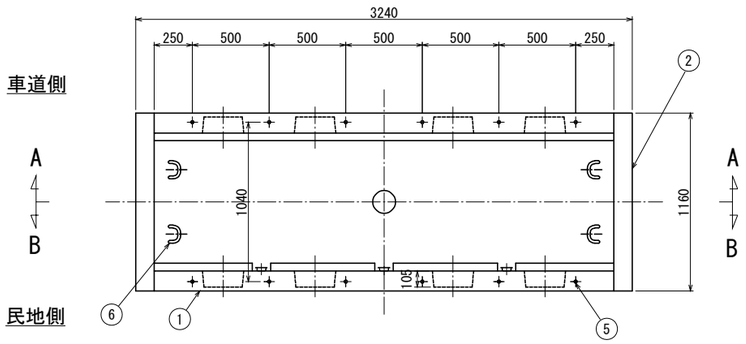


設計条件

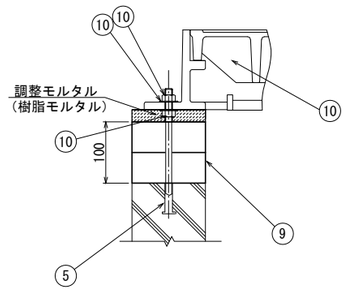
設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x1400x3000
土の単位重量		γs=19kN/m³
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm²

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

平面図



a部詳細図　S=1/10



材料表

番号	種別		規格	数量	備　考
1	本　体		レジンコンクリート	1個	
2		端　壁	レジンコンクリート	2個	
3		立金物固定用インサート	SUS304　M12	6個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	6組	
4		立金物Aタイプ	SS400,HDZT77	3個	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M12	12個	
6	ケーブル引込用金具		SS400,HDZT77　φ22	4個	入線企業者で用意する
7	基礎工	敷モルタル	1:3	0.075m³	
8		基礎砕石	RC-40	0.421m³	
9	蓋高調整材(本体用)		再生プラスチック	1式	
	蓋高調整材(端壁用)		再生プラスチック	1式	
10	鋳鉄製蓋		FCD600以上　900×3000用	1組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト,ワッシャー、ナット	SUS304　M12×190	12組	(ナット×2,ワッシャー×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

重量表

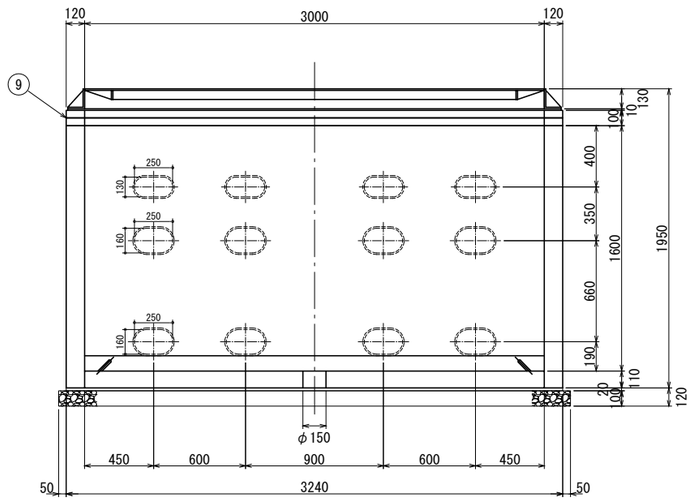
	重量（kg）
本　体	3360
端　壁	510x2
合　計	4380

NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信U形）構造図 900×1400×3000
32203	R8	

特殊部Ⅱ型（通信U形）構造図　S=1/40

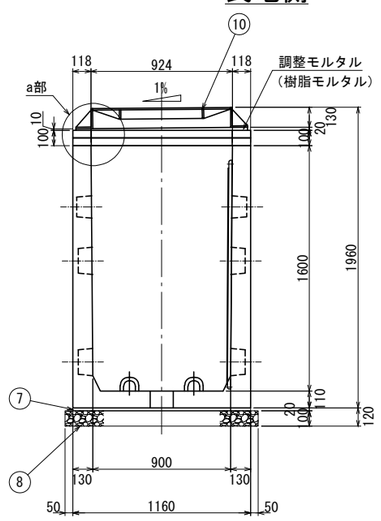
900×1600×3000

A-A（車道側、内面矢視）

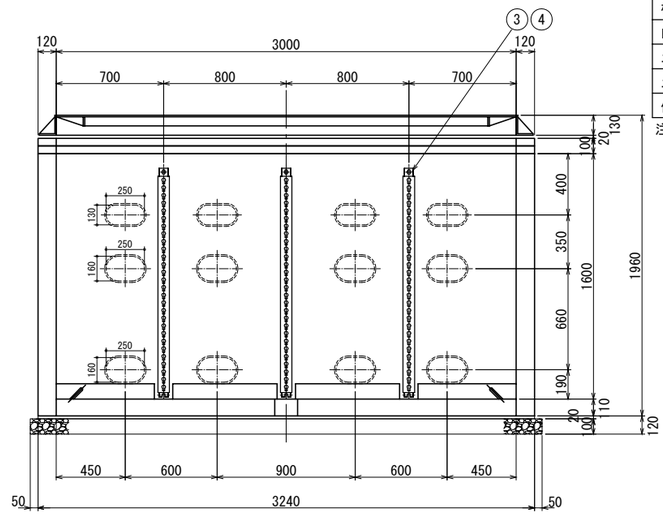


断面図

車道側　　民地側



B-B（民地側、内面矢視）

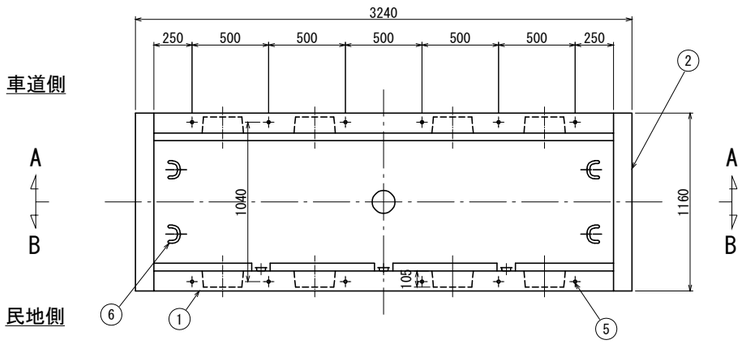


設計条件

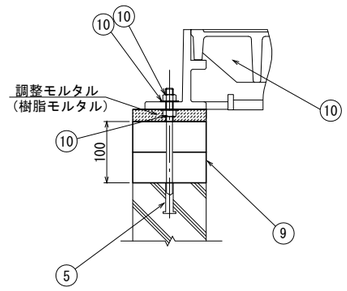
設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法　(幅×高さ×長さ)		900x1600x3000
土の単位重量		$\gamma s=19kN/m^3$
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma bk=18.0N/mm^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

平面図



a部詳細図　S=1/10



材料表

番号	種別		規格	数量	備　考
1	本　体		レジンコンクリート	1個	
2		端　壁	レジンコンクリート	2個	
3		立金物固定用インサート	SUS304　M12	6個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	6組	
4		立金物Aタイプ	SS400,HDZT77	3個	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M12	12個	
6	ケーブル引込用金具		SS400,HDZT77　φ22	4個	入線企業者で用意する
7	基礎工	敷モルタル	1:3	0.075m^3	
8		基礎砕石	RC-40	0.421m^3	
9	蓋高調整材(本体用)		再生プラスチック	1式	
	蓋高調整材(端壁用)		再生プラスチック	1式	
10	鋳鉄製蓋		FCD600以上　900×3000用	1組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト,ワッシャー、ナット	SUS304　M12×190	12組	(ナット×2,ワッシャー×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

重量表

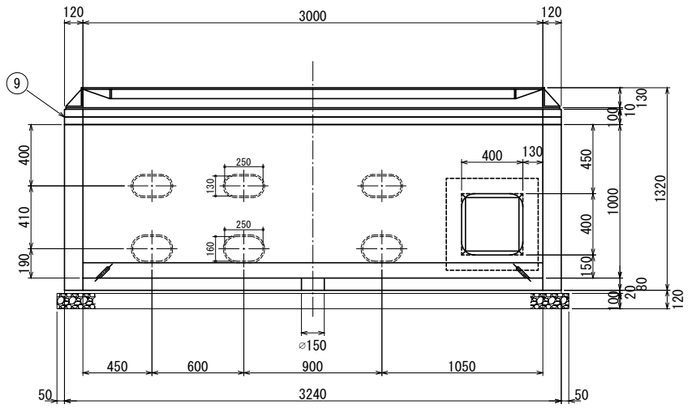
	重量（kg）
本　体	3730
端　壁	575x2
合　計	4880

NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信U形）構造図 900×1600×3000
32204	R8	

特殊部Ⅱ型（通信U形）構造図　S=1/40

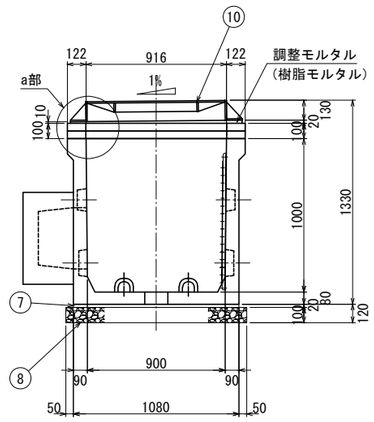
（横断用）900×1000×3000

A-A（車道側、内面矢視）

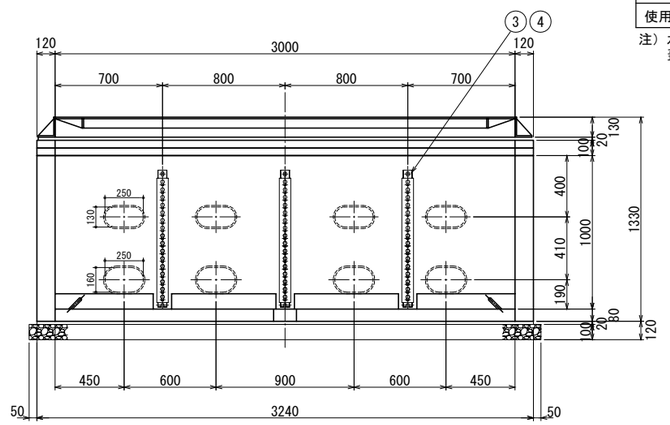


断面図

車道側　　民地側



B-B（民地側、内面矢視）

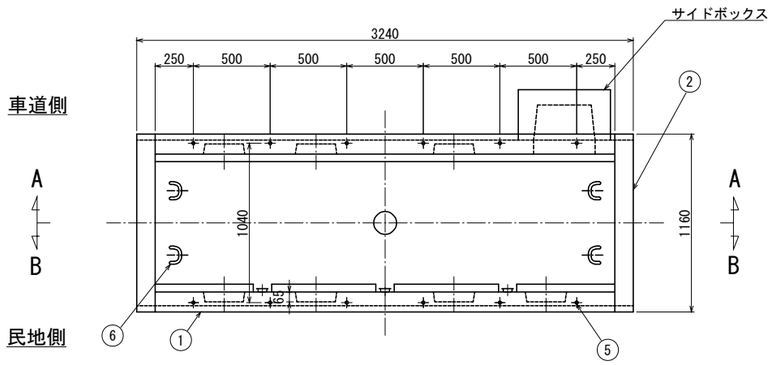


設計条件

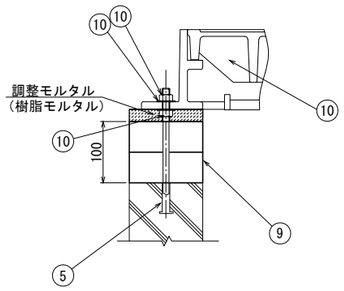
設計荷重	活荷重	１輪　50kN
	衝　撃	水平：ｉ=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法　(幅×高さ×長さ)		900x1000x3000
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

平面図



a部詳細図　S=1/10



材料表

番号	種別		規格	数量	備　考
1	本　体		レジンコンクリート	1個	
2		端　壁	レジンコンクリート	2個	
3		立金物固定用インサート	SUS304　M12	6個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	6組	
4		立金物Aタイプ	SS400,HDZT77	3個	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M12	12個	
6	ケーブル引込用金具		SS400,HDZT77　ϕ22	4個	入線企業者で用意する
7	基礎工	敷モルタル	1:3	0.070m^3	
8		基礎砕石	RC-40	0.394m^3	
9	蓋高調整材(本体用)		再生プラスチック	1式	
	蓋高調整材(端壁用)		再生プラスチック	1式	
10	鋳鉄製蓋		FCD600以上　900×3000用	1組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト,ワッシャー、ナット	SUS304　M12×190	12組	(ナット×2,ワッシャー×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

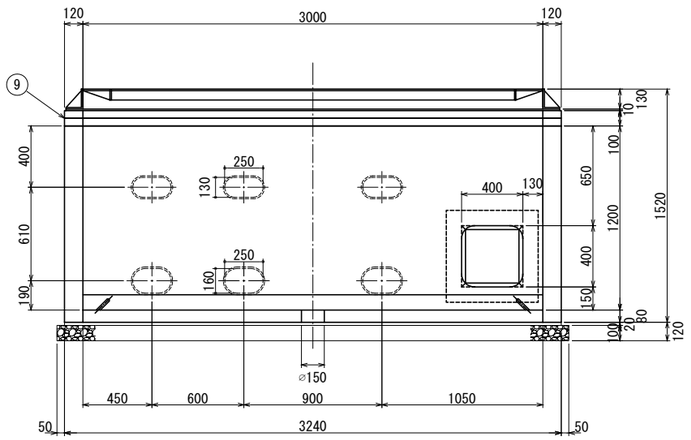
重量表

	重量（kg）
本　体	1920
端　壁	340x2
サイドボックス	210
合　計	2810

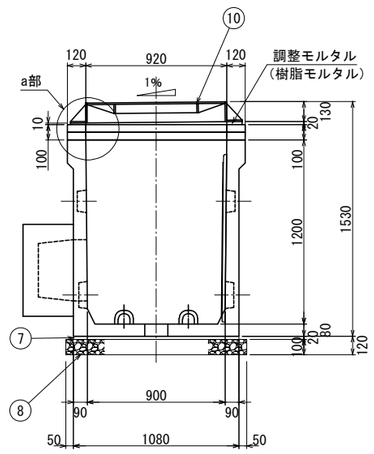
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信U型）構造図 （横断用）900×1000×3000
32205	R8	

特殊部Ⅱ型（通信U形）構造図　S=1/40
（横断用）900×1200×3000

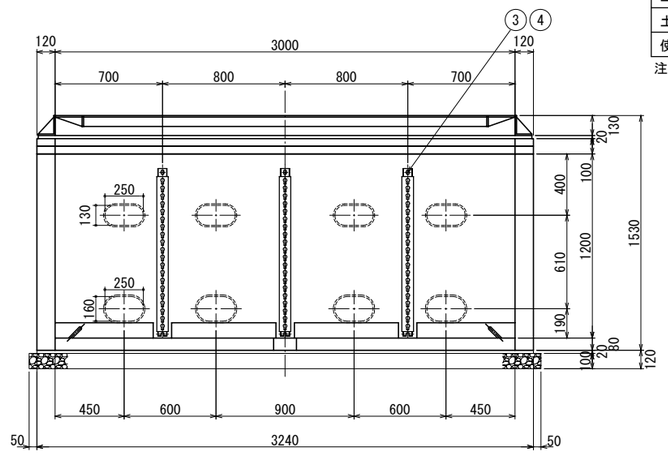
A-A（車道側、内面矢視）



断面図
車道側　　民地側



B-B（民地側、内面矢視）

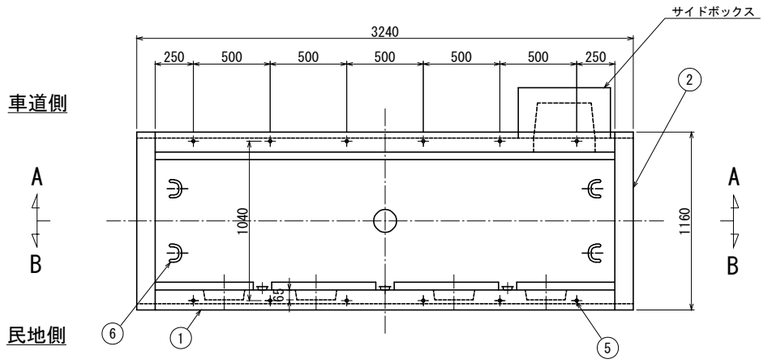


設計条件

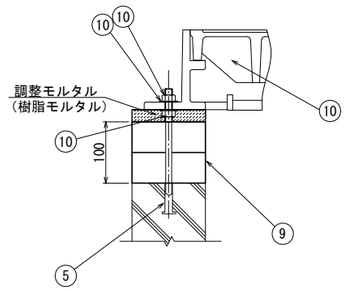
設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x1200x3000
土の単位重量		γs=19kN/m³
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm²

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

平面図



a部詳細図　S=1/10



材料表

番号	種別		規格	数量	備　考
1	本　体		レジンコンクリート	1個	
2		端　壁	レジンコンクリート	2個	
3		立金物固定用インサート	SUS304　M12	6個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	6組	
4		立金物Aタイプ	SS400,HDZT77	3個	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M12	12個	
6	ケーブル引込用金具		SS400,HDZT77　φ22	4個	入線企業者で用意する
7	基礎工	敷モルタル	1:3	0.070m³	
8		基礎砕石	RC-40	0.394m³	
9	蓋高調整材(本体用)		再生プラスチック	1式	
	蓋高調整材(端壁用)		再生プラスチック	1式	
10	鋳鉄製蓋		FCD600以上　900×3000用	1組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト,ワッシャー、ナット	SUS304　M12×190	12組	(ナット×2,ワッシャー×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

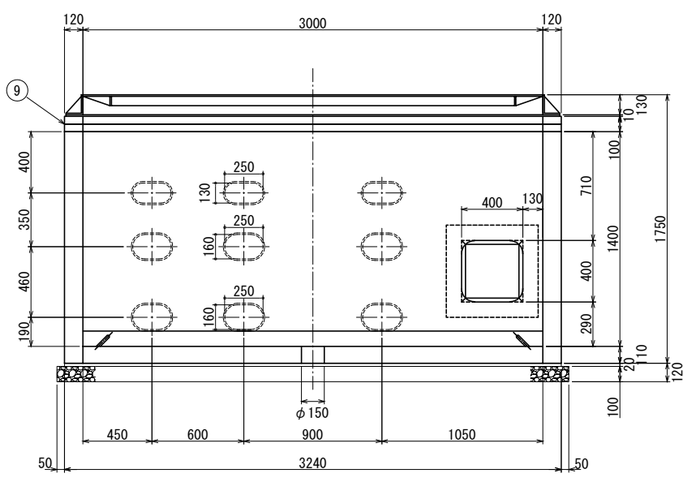
重量表

	重量（kg）
本　体	2190
端　壁	410x2
サイドボックス	210
合　計	3220

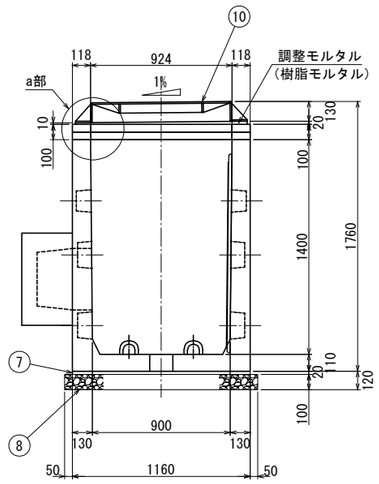
NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信U形）構造図 （横断用）900×1200×3000
32206	R8	

特殊部Ⅱ型（通信U形）構造図　S=1/40
（横断用）900×1400×3000

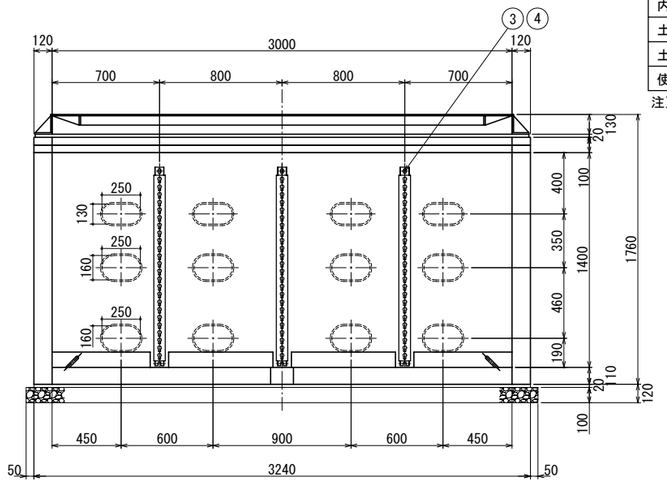
A-A（車道側、内面矢視）



断面図
車道側　　民地側



B-B（民地側、内面矢視）

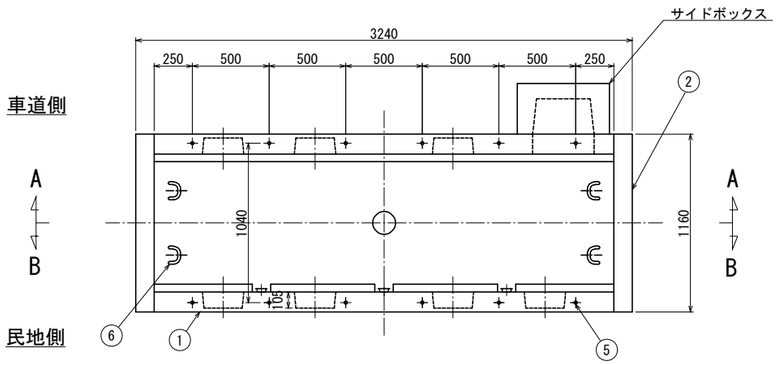


設計条件

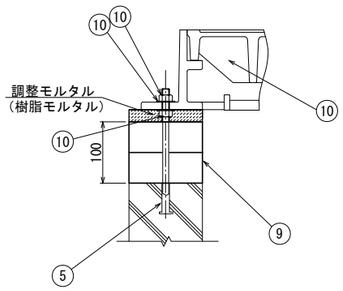
設計荷重	活荷重	１輪　50kN
	衝　撃	水平：ｉ=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x1400x3000
土の単位重量		γs=19kN/m³
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm²

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

平面図



a部詳細図　S=1/10



材料表

番号	種別		規格	数量	備　考
1	本　体		レジンコンクリート	1個	
2		端　壁	レジンコンクリート	2個	
3		立金物固定用インサート	SUS304　M12	6個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	6組	
4		立金物Aタイプ	SS400,HDZT77	3個	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M12	12個	
6	ケーブル引込用金具		SS400,HDZT77　φ22	4個	入線企業者で用意する
7	基礎工	敷モルタル	1:3	0.075m³	
8		基礎砕石	RC-40	0.421m³	
9	蓋高調整材(本体用)		再生プラスチック	1式	
	蓋高調整材(端壁用)		再生プラスチック	1式	
10	鋳鉄製蓋		FCD600以上　900×3000用	1組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト,ワッシャー、ナット	SUS304　M12×190	12組	(ナット×2,ワッシャー×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

重量表

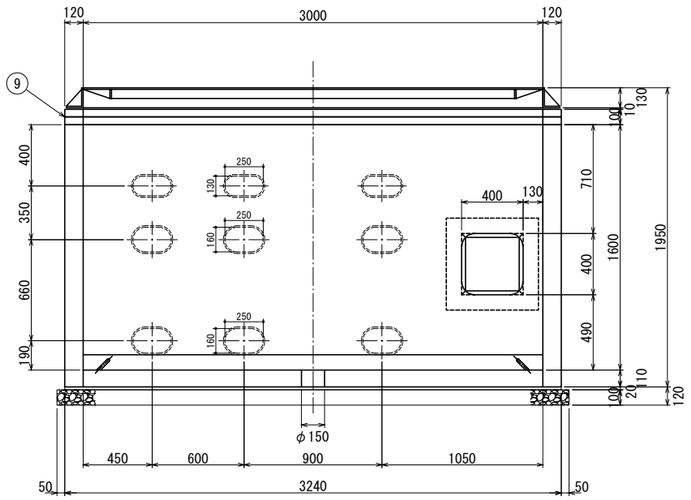
	重量（kg）
本　　体	3340
端　　壁	510x2
サイドボックス	210
合　　計	4570

NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信U形）構造図 （横断用）900×1400×3000
32207	R8	

特殊部Ⅱ型（通信U形）構造図　S=1/40

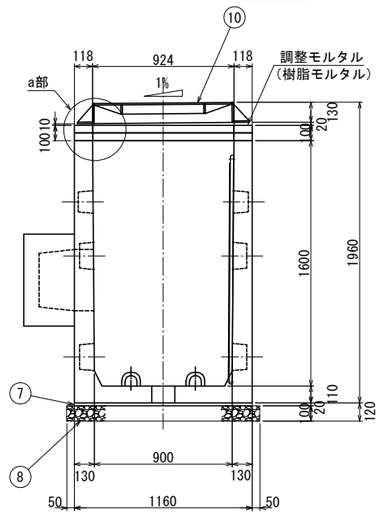
（横断用）900×1600×3000

A-A（車道側、内面矢視）

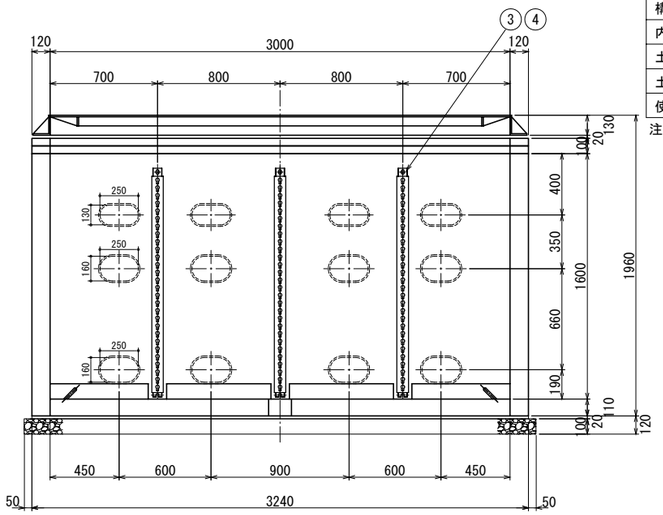


断面図

車道側　　民地側



B-B（民地側、内面矢視）

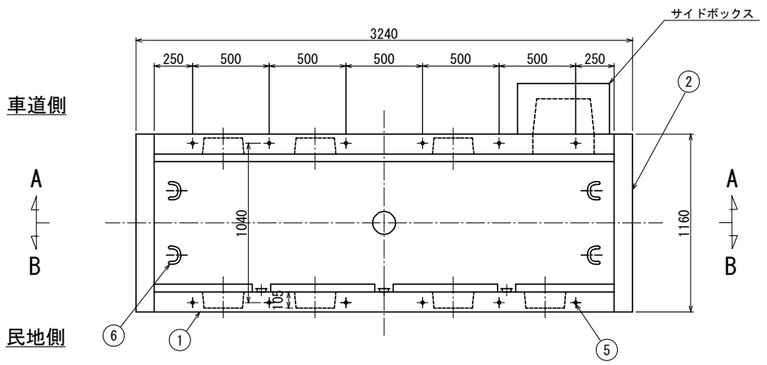


設計条件

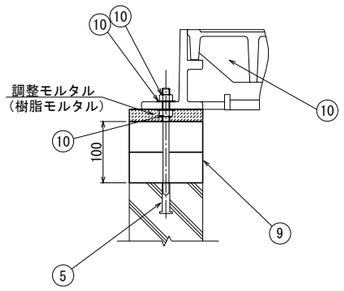
設計荷重	活荷重	1輪　50kN
	衝　撃	水平：i=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x1600x3000
土の単位重量		γs=19kN/m³
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm²

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

平面図



a部詳細図　S=1/10



材料表

番号	種別		規格	数量	備　考
1	本　体		レジンコンクリート	1個	
2		端　壁	レジンコンクリート	2個	
3		立金物固定用インサート	SUS304　M12	6個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	6組	
4		立金物Aタイプ	SS400,HDZT77	3個	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M12	12個	
6	ケーブル引込用金具		SS400,HDZT77　φ22	4個	入線企業者で用意する
7	基礎工	敷モルタル	1:3	0.075m³	
8		基礎砕石	RC-40	0.421m³	
9	蓋高調整材(本体用)		再生プラスチック	1式	
	蓋高調整材(端壁用)		再生プラスチック	1式	
10	鋳鉄製蓋		FCD600以上　900×3000用	1組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト,ワッシャー、ナット	SUS304　M12×190	12組	(ナット×2,ワッシャー×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

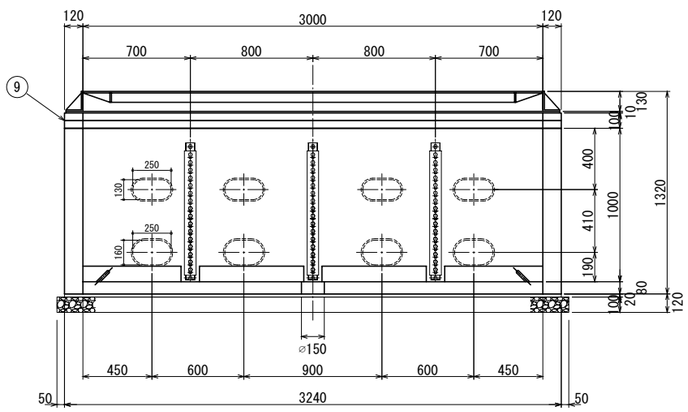
重量表

	重量（kg）
本　体	3710
端　壁	575x2
サイドボックス	210
合　計	5070

NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信U型）構造図 （横断用）900×1600×3000
32208	R8	

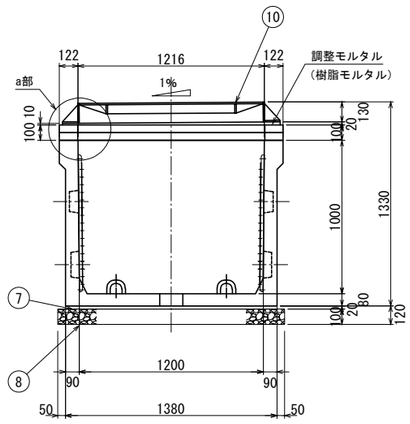
特殊部Ⅱ型（通信U型）構造図　S=1/40
（両棚タイプ）1200×1000×3000

A－A（車道側、内面矢視）

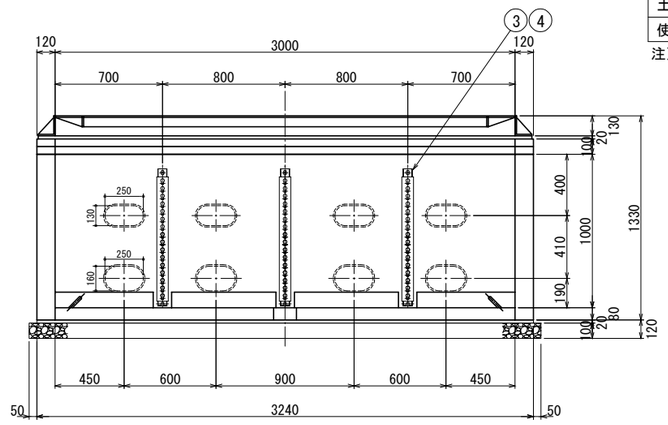


断面図

車道側　　民地側



B－B（民地側、内面矢視）

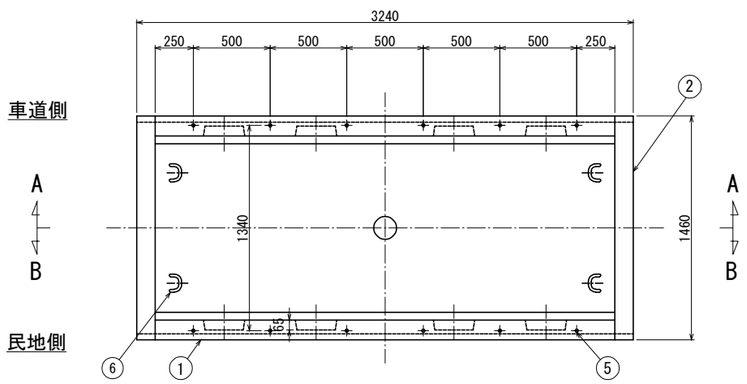


設計条件

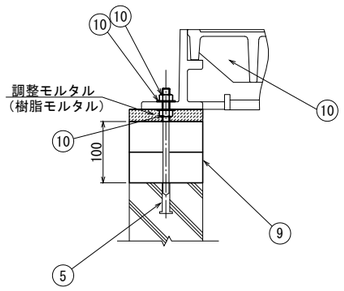
設計荷重	活荷重	１輪　50kN
	衝　撃	水平：ｉ=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		1200x1000x3000
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.251
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。
　　蓋高調整高さが標準を超える場合は別途検討すること。

平面図



a部詳細図　S=1/10



材料表

番号	種別		規格	数量	備　考
1	本　体		レジンコンクリート	1個	
2		端　壁	レジンコンクリート	2個	
3		立金物固定用インサート	SUS304　M12	12個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	12組	
4		立金物Aタイプ	SS400,HDZT77	6個	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M12	12個	
6	ケーブル引込用金具		SS400,HDZT77　φ22	4個	入線企業者で用意する
7	基礎工	敷モルタル	1:3	0.089m^3	
8		基礎砕石	RC-40	0.494m^3	
9	蓋高調整材(本体用)		再生プラスチック	1式	
	蓋高調整材(端壁用)		再生プラスチック	1式	
10	鋳鉄製蓋		FCD600以上 1200×3000用	1組	防錆樹脂塗装
		スタッドボルト,ワッシャー、ナット	SUS304　M12×190	12組	(ナット×2,ワッシャー×2)

注）調整モルタルは高流動性無収縮モルタルを用いることも可能。

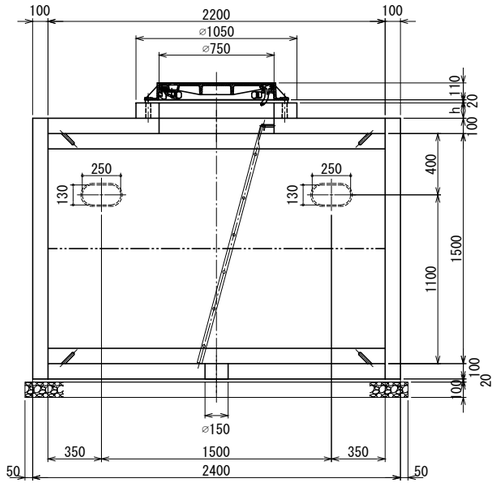
重量表

	重量（ｋｇ）
本　体	2150
端　壁	440x2
合　計	3030

NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信U型）構造図 （両棚タイプ）1200×1000×3000
32209	R8	

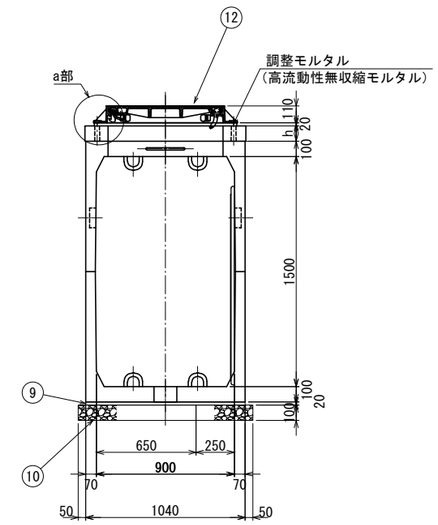
特殊部Ⅱ型（通信箱形）構造図　S=1/40
（歩道用）900×1500×2200

Ａ－Ａ（車道側、内面矢視）

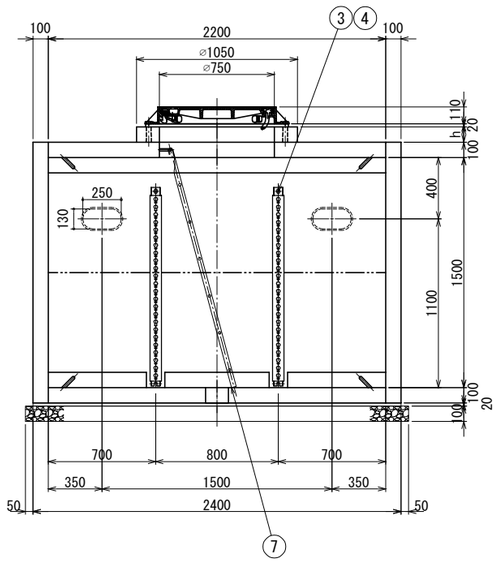


断面図

車道側　　民地側



Ｂ－Ｂ（民地側、内面矢視）

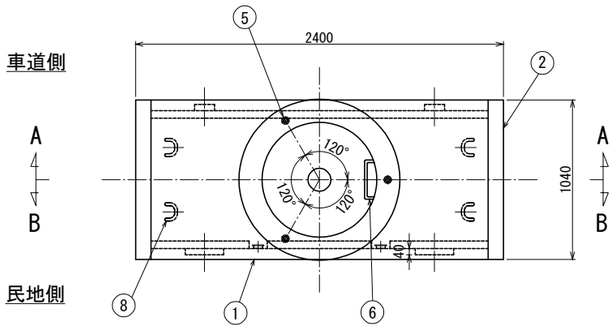


設計条件

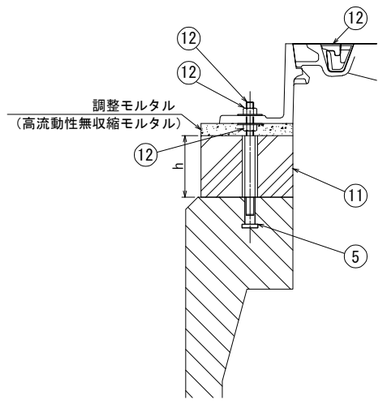
設計荷重	活荷重	１輪　50kN
	衝　撃	水平：ｉ=0　鉛直：i=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x1500x2200
土の単位重量		$\gamma s=19kN/m^3$
土圧係数		Ka=0.5
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度$\sigma bk=18.0N/mm^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

平面図



a部詳細図　S=1/10



材料表

番号	種別		規格	数量	備　考
1	BOX形本体		レジンコンクリート	1個	
2		端　壁	レジンコンクリート	2個	
3		立金物固定用インサート	SUS304　M12	4個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	4組	
4		立金物Aタイプ	SS400,HDZT77	2個	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M16、PCD890	3個	
6		ステップ	SS400,HDZT77	1個	
7		ハシゴ	SS400,HDZT77	1個	
8	ケーブル引込用金具		SS400,HDZT77　φ22	8個	入線企業者で用意する
9	基礎工	**敷モルタル**	1:3	0.050m³	
10		基礎砕石	RC-40	0.285m³	
11	蓋高調整材		レジンコンクリート	-組	
12	鋳鉄製蓋		FCD600以上　φ750用	1組	
		スタッドボルト,ワッシャー、ナット	SUS304　M16×(h+100)	3組	（ナット×2,ワッシャー×2）

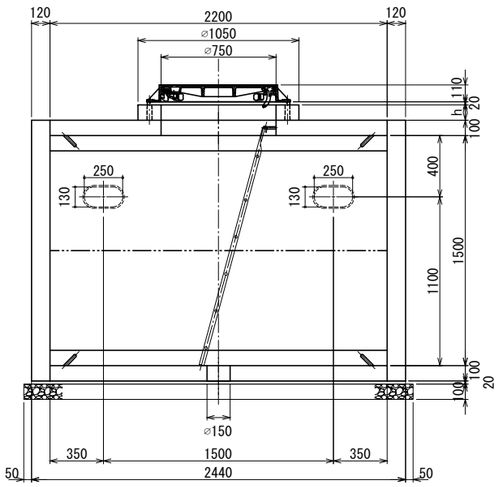
重量表

	重量（ｋｇ）
本　体	2280
端　壁	425x2
蓋高調整材	---
合　計	3130

NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信箱形）構造図 （歩道用）900×1500×2200
32210	R8	

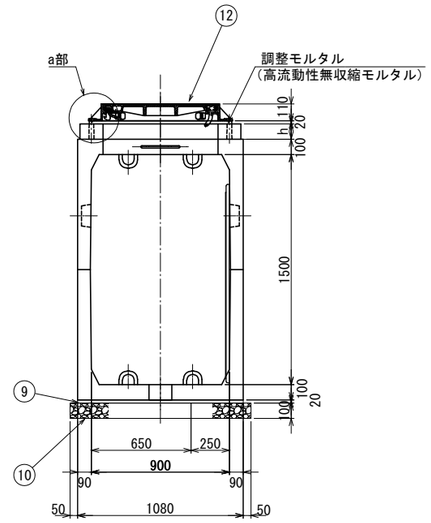
特殊部Ⅱ型（通信箱形）構造図　S=1/40
（車道用）900×1500×2200

Ａ－Ａ（車道側、内面矢視）

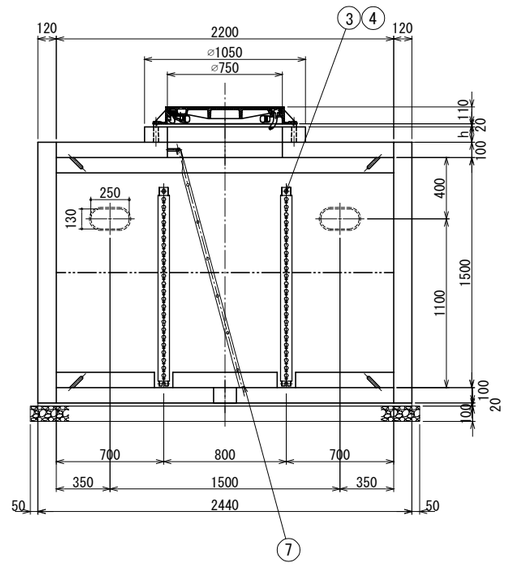


断面図

車道側　　民地側



Ｂ－Ｂ（民地側、内面矢視）

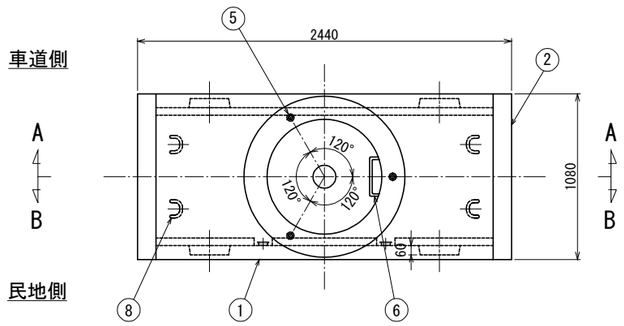


設計条件

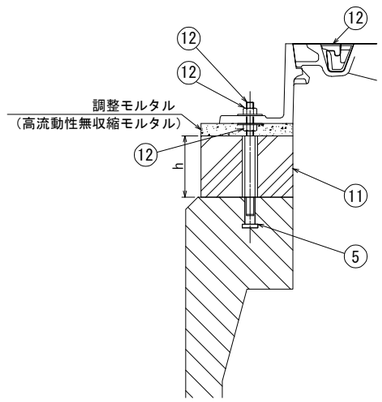
設計荷重	活荷重	１輪　100kN
	衝　撃	水平：ｉ=0　鉛直：i=0.4
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x1500x2200
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.5
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

平面図



a部詳細図　S=1/10



材料表

番号	種別		規格	数量	備　考
1	BOX形本体		レジンコンクリート	1個	
2		端　壁	レジンコンクリート	2個	
3		立金物固定用インサート	SUS304　M12	4個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	4組	
4		立金物Aタイプ	SS400,HDZT77	2個	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M16、PCD890	3個	
6		ステップ	SS400,HDZT77	1個	
7		ハシゴ	SS400,HDZT77	1個	
8		ケーブル引込用金具	SS400,HDZT77　φ22	8個	入線企業者で用意する
9	基礎工	**敷モルタル**	1:3	0.053m^3	
10		基礎砕石	RC-40	0.300m^3	
11	蓋高調整材		レジンコンクリート	-組	
12	鋳鉄製蓋		FCD600以上　φ750用	1組	
		スタッドボルト,ワッシャー、ナット	SUS304　M16×(h+100)	3組	(ナット×2,ワッシャー×2)

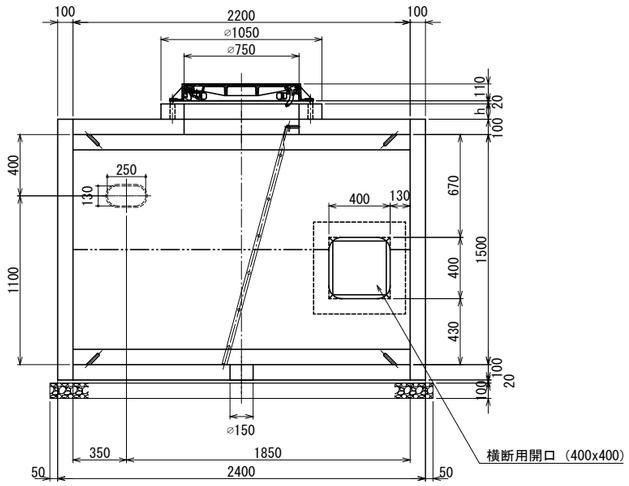
重量表

	重量（ｋｇ）
本　体	2650
端　壁	530x2
蓋高調整材	---
合　計	3710

NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信箱形）構造図 （車道用）900×1500×2200
32215	R8	

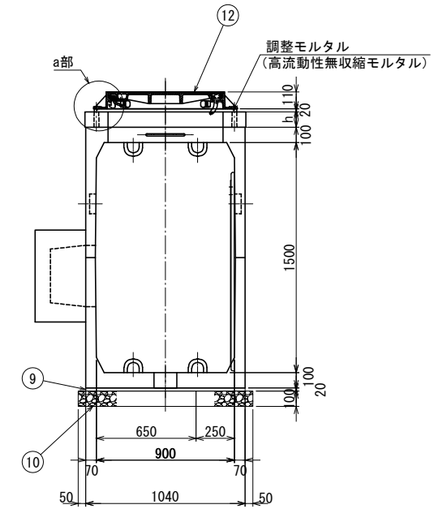
特殊部Ⅱ型（通信箱形）構造図　S=1/40
（横断 歩道用）900×1500×2200

Ａ－Ａ（車道側、内面矢視）

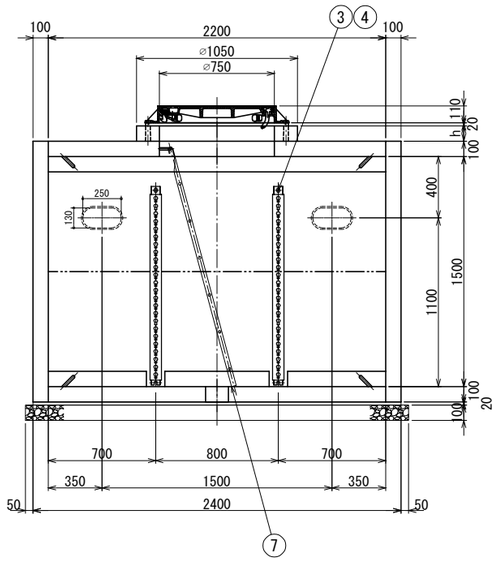


断面図

車道側　　民地側



Ｂ－Ｂ（民地側、内面矢視）

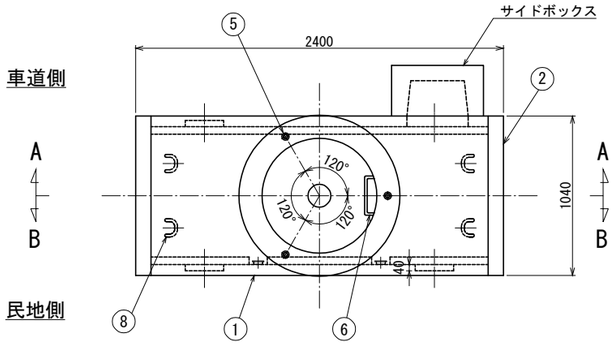


設計条件

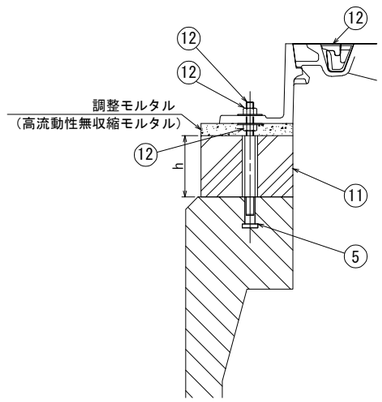
設計荷重	活荷重	１輪　50kN
	衝　撃	水平：ｉ=0　鉛直：ｉ=0.1
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x1500x2200
土の単位重量		γs=19kN/m^3
土圧係数		Ka=0.5
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度σbk=18.0N/mm^2

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

平面図



a部詳細図　S=1/10



材料表

番号	種別		規格	数量	備　考
1	BOX形本体		レジンコンクリート	1個	
2		端　壁	レジンコンクリート	2個	
3		立金物固定用インサート	SUS304　M12	4個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	4個	
4		立金物Aタイプ	SS400,HDZT77	2個	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M16、PCD890	3個	
6		ステップ	SS400,HDZT77	1個	
7		ハシゴ	SS400,HDZT77	1個	
8	ケーブル引込用金具		SS400,HDZT77　φ22	8個	入線企業者で用意する
9	基礎工	**敷モルタル**	1:3	0.050m^3	
10		基礎砕石	RC-40	0.285m^3	
11	蓋高調整材		レジンコンクリート	-組	
12	鋳鉄製蓋		FCD600以上　φ750用	**1組**	
		スタッドボルト,ワッシャー、ナット	SUS304　M16×(h+100)	3組	(ナット×2,ワッシャー×2)

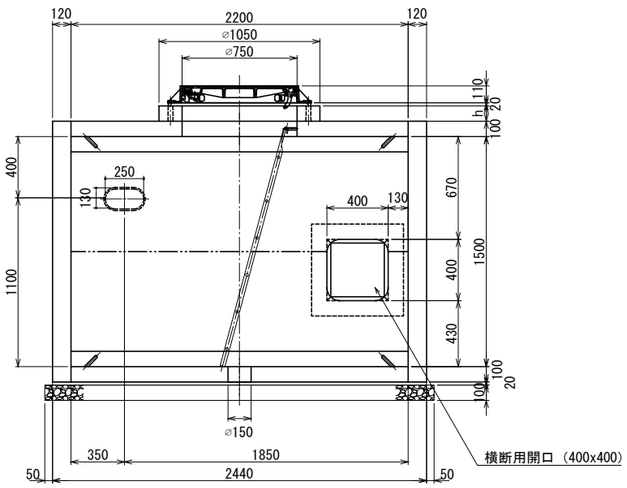
重量表

	重量（ｋｇ）
本　体	2260
端　壁	425x2
蓋高調整材	---
サイドボックス	210
合　計	3320

NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信箱形）構造図 （横断 歩道用）900×1500×2200
32212	R8	

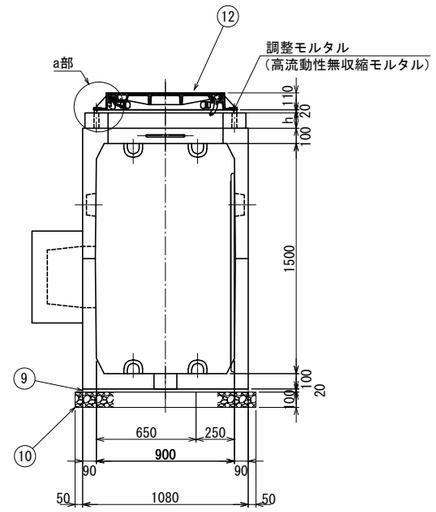
特殊部Ⅱ型（通信箱形）構造図　S=1/40
（横断 車道用）900×1500×2200

Ａ－Ａ（車道側、内面矢視）

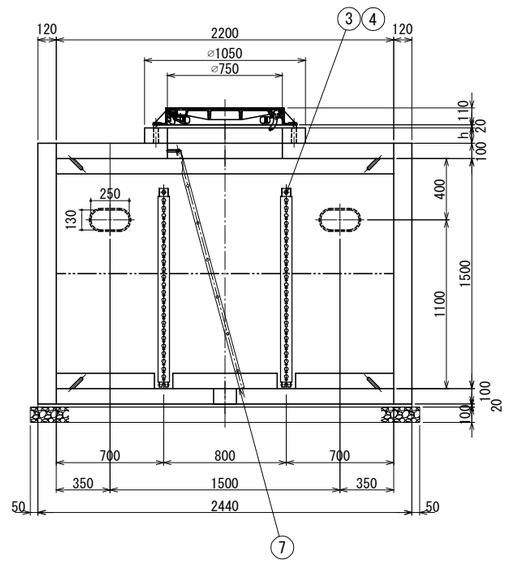


断面図

車道側　　民地側



Ｂ－Ｂ（民地側、内面矢視）

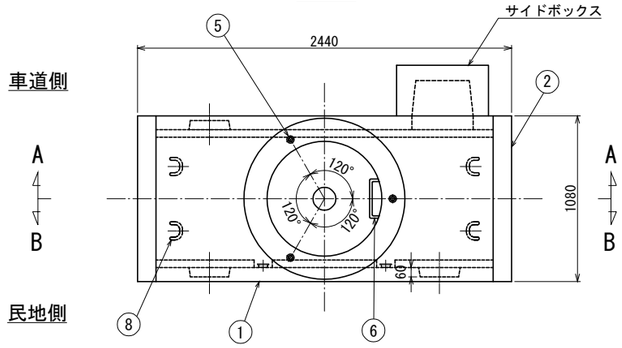


設計条件

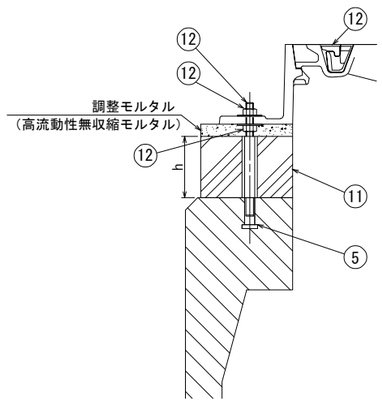
設計荷重	活荷重	１輪　100kN
	衝　撃	水平：ｉ=0　鉛直：i=0.4
構造形式		工場製品　レジンコンクリート製
内空寸法（幅×高さ×長さ）		900x1500x2200
土の単位重量		$\gamma s=19kN/m^3$
土圧係数		Ka=0.5
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度$\sigma bk=18.0N/mm^2$

注）水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

平面図



a部詳細図　S=1/10



材料表

番号	種別		規格	数量	備　考
1	BOX形本体		レジンコンクリート	1個	
2		端　壁	レジンコンクリート	2個	
3		立金物固定用インサート	SUS304　M12	4個	
		六角ボルト、ワッシャー	メッキ仕上げ　M12	4組	
4		立金物Aタイプ	SS400,HDZT77	2個	
5		インサート（蓋高調整材固定用）	SUS304　M16、PCD890	3個	
6		ステップ	SS400,HDZT77	1個	
7		ハシゴ	SS400,HDZT77	1個	
8	ケーブル引込用金具		SS400,HDZT77　φ22	8個	入線企業者で用意する
9	基礎工	**敷モルタル**	1:3	0.053m^3	
10		基礎砕石	RC-40	0.300m^3	
11	蓋高調整材		レジンコンクリート	-組	
12	鋳鉄製蓋		FCD600以上　φ750用	1組	
		スタッドボルト,ワッシャー、ナット	SUS304　M16×(h+100)	3組	(ナット×2,ワッシャー×2)

重量表

	重量（ｋｇ）
本　体	2620
端　壁	530x2
蓋高調整材	---
サイドボックス	210
合　計	3890

NO	作成年度	特殊部Ⅱ型（通信箱形）構造図 （横断 車道用）900×1500×2200
32216	R8	